

昭和十六年七月廿三日第三種郵便物認可  
昭和十六年十二月二十日發行

# 同盟旬報

(No. 161) 行發日十二月二十 號四十三第 卷五第

【號旬上月二十年六十和昭】

## 主要記事

對米英宣戰の大詔渙發……  
 米太平洋艦隊主力潰滅……  
 英東洋艦隊主力艦全滅……  
 泰國皇軍進駐承認……  
 緊急中央協力會議開催……  
 東亞經濟懇談會總會……  
 獨、東部作戰休止聲明……  
 英、芬、洪、羅三國に宣戰……

行發社信通盟同人法團社



昭和十六年  
十二月上旬

# 重要日誌

十二月一日(月)

△日米第六次會談

△文大可將軍國民政府へ和平通電

△獨佛首腦會談

同 二日(火)

△ウエルズ兩大使會見

同 三日(水)

△賀陽宮大妃御喪儀

△東亞經濟懇談會總會(六日まで)

△米下院國防追加豫算可決

同 四日(木)

△米紙、極秘作戦計畫漏洩

△英國國民總力動員案下院通過

△ソ波友好援助條約締結

同 五日(金)

△三笠宮殿下陸軍大學校御卒業

△帝國政府回答發表

△肇國聖蹟調査委員會設置

△大藏、商工兩省事務調整決定

同 六日(土)

△英國、芬、洪、羅三國に宣戦

△カナダ樞軸側三國に宣戦

同 七日(日)

△獨東部作戦休止聲明

同 八日(月)

△米英に宣戦布告

△緊急中央協力會議開かる

△臨時議會召集決定

△在布哇米太平洋艦隊主力潰滅

△米英太平洋各基地總攻撃

△在上海英艦擊沈、米艦拿捕

△日泰協定成立

△皇軍馬來に奇襲上陸

△米大統領陸海軍總指揮權掌握

△米英蘭蔣及中南米諸國對日宣戦

同 九日(火)

△聖上陛下宣戦御奉告

△防衛總司令官に東久邇大將宮御親補

△明年度豫算決定

△我空軍ナウル島爆撃

△我空軍比島、馬來大空襲

△皇軍バンコック進駐

△拿捕敵船舶二百餘隻

△米、英市場大混亂

同 十日(水)

△聯合艦隊司令長官に勅語を賜ふ

△英東洋艦隊主力艦全滅

△米海軍キッド少將戦死

△皇軍クラム島上陸成功

△皇軍比島敵前上陸敢行

同盟旬報 第五卷・第三十四號 十二月 上旬 號 主要目次

宮 廷

大元帥陛下陸大卒業式に親臨〔三〇五〕
皇し皇祖に宣戰御奉告〔三〇九〕
三笠宮日出度く陸大御卒業〔三〇五〕
皇族で御始めての論功行賞〔三〇三〕
賀陽宮大妃御喪儀〔三〇三〕
修武臺行幸記念碑除幕式〔三〇〇〕
東京府歳末御内帑金下賜〔三〇六〕
于滿洲國興農大臣を謁見〔三〇〇〕
谷本中將軍狀奏上〔三〇五〕

世界戰況

【大東亞戰爭】
米英に宣戰布告
我軍米英兩軍と戰鬪開始〔三〇八〕
米アジア艦隊司令官戰爭狀態宣言〔三〇八〕
米英に宣戰布告臨時議會召集〔三〇八〕
政府聲明發表〔二〇八〕
陸海軍に復讐なる勅語〔三〇八〕
防禦水域を指定〔三〇八〕
外相國民政府の協力を要請〔三〇八〕
對日宣戰布告の諸國
關印對日宣戰布告〔三〇八〕
ニカラグワ・コスタリカ對日宣戰〔三〇八〕
カナダ對日宣戰〔三〇八〕
英對日宣戰布告〔三〇八〕
米對日宣戰布告〔三〇八〕
濠洲對日宣戰布告〔三〇八〕
キヌーバ對日宣戰布告〔三〇八〕
ドミニカ對日宣戰〔三〇八〕
ハイチ、ホンデラス對日宣戰〔三〇八〕
コロンビア對日宣戰〔三〇八〕
メキシコ對日宣戰〔三〇八〕
サンドミンゴ國對日宣戰〔三〇八〕
チリ對日宣戰〔三〇八〕
オランダ對日宣戰〔三〇八〕
重慶對日獨伊宣戰〔三〇八〕

戰 況

ハワイ、シंगाポール奇襲作戰致行
敵艦艦沈二、大破四
米戰艦二隻の被害
ホノルルで雷、非常機關動員
米軍用船へ魚雷攻撃
日本軍輸送船見ゆ
米輸送船二隻沈没
グラム大火
星港襲撃被害
米軍損害甚大
ミッドウェー島急襲
香港、ウェーキを猛爆
皇軍香港を攻撃
香港飛行場空襲十二機を炎上
香港方面封鎖、古賀支那方面艦隊司令官宣言
比島を空襲大損害を與ふ
敵機約百を撃墜
マニラ空襲
ルソン島北部飛行場爆撃
ルソン島で傳單を撒布
米船撃沈公表
ダヴァオ空襲
ダヴァオで航空母艦猛爆
パラワン島爆撃
比島ラジョ放送休止
我が軍泰國の敷地點に上陸
泰政府日本軍上陸發表
泰倭入英軍を撃退掃蕩中
日泰協力協定成立
泰國に友好的進駐開始
馬來半島に奇襲上陸
ベテレル號撃沈、ウェーク號降伏
古賀司令長官の勸告文
共同租界へ進駐發表
上海陸海軍最高指揮官布告
支那派遣軍總司令官聲明

日 本

北京でも武装解除通告
天津で米兵武装解除
北京防衛司令官布告
天津防衛軍布告
華北各地の英米權益接收
いまだ敵機我國土に來襲せず
ナウル島を爆撃
比島星港の敵空軍を猛爆
激烈な格闘マニラ大空襲
空爆下の比島戰時體制へ
ニコルス飛行場爆撃
比島空軍基地猛爆
米水上機母艦撃沈
皇軍パンコック進駐
新銳第二陣營谷層
パンコックの治安平靜
英、泰へ最後通牒か
南泰方面の戰況
マレー英空軍多敗撃滅
馬來北部要衝占領
新嘉坡爆撃
拿捕敵船百餘隻
英米船舶多數拿捕
長崎丸敵商船拿捕に協力
支那各地敵性租界に進駐
上海陸海軍最高司令部布告
北京交民巷封鎖を解く

各 國 の 動 向

わが軍泰國通過の眞意
大日本軍司令官宣言
英東洋艦隊主力艦を撃沈
英兩戰艦撃沈を確認
星港猛攻再開
英、我が上陸成功確認
英國日本の優勢認む
【各 國 の 動 向】
アメリカ
大統領海軍に行動命令〔三七七〕
陸軍總動員〔三七七〕
大統領緊急閣議召集〔三七七〕
大統領七億弗追加要求
野村大使旅券要求〔三八八〕
在米帝國大使館を保護
海外向け電報に檢閲實施〔三七七〕
大總統、議會に聲明〔三七七〕
對敵取引禁止令を發動〔三七七〕
民間機を徵用
パナマ運河非常警戒
大統領、陸海軍總指揮權掌握〔三八八〕
議會の宣戰決議文
日本占領地に禁輸
シヤトルに防空非常警戒
在日米大使館書類焼却開始
米非戰派も大統領支持
大損害に狼狽、建艦計畫變更か
汎米外相會議近く開催
徵集兵派遣委員會議通過
大統領放送〔三九九〕
外交官交換件介要請
キンメル大將軍法會議議に
比島人をハワイ防備に使役
ドイトの態度を氣に病む
米英將諸國の聯合指揮企圖
飛行場に非常事態宣布
西岸に燈火管制
米墨共同戰線
兵役法改正案提出
在米獨伊人を逮捕

- 日獨伊人二千三百三名逮捕..... 二九
- 戦々城々の紐育市民..... 二九
- 米の狼狽著し..... 二九
- △邦人動靜..... 二九
- 邦人を監視..... 二九
- 紐育邦人禁足..... 二九
- 邦人七百餘名拘禁..... 二九
- 大統領邦人逮捕命令公布〔三・八〕..... 二九
- 紐育邦人逮捕..... 二九
- 在米邦商の全財産没收..... 二九
- 邦人の飛行機塔乗禁止..... 二九
- △中南米諸國..... 二九
- ペルー、メキシコ、ウルグワイ、日本資産凍結..... 二九
- △中米諸國..... 二九
- パナマ邦人逮捕..... 二九
- パナマ獨人逮捕..... 二九
- パナマも對日宣戦か..... 二九
- 在キヌーバ帝國公使館保護..... 二九
- ハバナで示威運動..... 二九
- 三浦公使に旅券手交〔三・九〕..... 二九
- △チリ..... 二九
- チリ沿岸哨戒..... 二九
- マゼラン海峡要塞化..... 二九
- △アルゼンチン..... 二九
- 亞國中立厳守せん..... 二九
- 米國、アルゼンチンを強壓..... 二九
- 亞國、米に非交戦の便宜供與..... 二九
- アルゼンチン汎米防衛尊重..... 二九
- 日亞間資金移動一時停止〔三・〇〕..... 二九
- アルゼンチン在日英希の利益保護..... 二九
- △ウルグワイ..... 二九
- ウルグワイも米國と對日共同〔三・八〕..... 二九
- ウルグワイ、非交戦地位宣言..... 二九
- ウルグワイ日本人資産凍結〔三・〇〕..... 二九
- △ブラジル..... 二九
- ブラジルの對日態度..... 二九
- △イギリス..... 二九
- 日本大使館、重要書類焼却..... 二九
- 在英日本人に對する取締..... 二九
- 英國自信を失ふ..... 二九
- 對日封鎖の困難自覺..... 二九
- △東亞諸國..... 二九
- カルクッタ邦人を監視..... 二九

- 星港當局邦人逮捕..... 三三
- 蘭印政廳、邦人逮捕發令..... 三三
- ジャバの動員狀況..... 三三
- 溘洲でも邦人拘束開始..... 三三
- 比島在留邦人續々逮捕..... 三三
- マダラーダー蔣と協議..... 三三
- ソ 聯..... 三三
- ソ 聯大使米大統領と協議..... 三三
- ソ 聯對日態度不變..... 三三
- ソ 聯在留邦人雀躍..... 三三
- △ドイツ..... 三三
- 獨國民は日本に共感..... 三三
- ル大統領難詰..... 三三
- 情報部長聲明..... 三三
- 議會召集〔三・九〕..... 三三
- 在獨米記者軟禁..... 三三
- 在獨米記者を追放か..... 三三
- 英の二戰艦擊沈に朝野歡喜..... 三三
- ヒ總統十一日重大宣言..... 三三
- △イタリア..... 三三
- 日本の勝利を確信..... 三三
- 情報部長見解發表..... 三三
- 日本海軍の威力に感嘆..... 三三
- △其他諸國..... 三三
- 須磨公使、西外相と懇談..... 三三
- 舊國、英人の旅券査證拒絕..... 三三
- スイス各紙わが戰勝を確認..... 三三
- エチオプト、對日國交斷絶〔三・八〕..... 三三
- バルカン諸國感嘆..... 三三
- トルコ中立聲明..... 三三

支那事變

- 海軍關係第七回生存者行賞〔三・三〕..... 三五
- 廿一回生存者、四十四回死破者行賞..... 三五
- 事變解決の好機至る(支那派遣軍總參謀長)..... 三六
- 重慶よ反省せよ(支那派遣軍報道部長)..... 三六
- 戰死將校..... 三六
- 戰況..... 三六
- 週間戰況〔二・二六—二・二七〕..... 三六
- 北支..... 三六
- 魯南掃共作戰..... 三六

歐洲戰況

- 共匪朱占魁を逮捕..... 三九
- 鄭州作戰綜合戰果..... 三九
- △中 支..... 三九
- 十一月中武漢周邊戰況..... 三九
- 廣濟の敵を痛撃..... 三九
- △空 爆..... 三九
- 赤都西安を痛爆〔三・一〕..... 三九
- 南鄭飛行場急襲敵九機爆碎〔三・二〕..... 三九
- 寶鷄を爆撃〔三・三〕..... 三九
- 荒駕西安を急襲〔三・八〕..... 三九
- 安康猛爆、敵機擊破〔三・五〕..... 三九
- 陸軍衡陽を空襲〔三・五〕..... 三九
- 咸陽を爆撃〔三・五〕..... 三九
- 荒駕盧氏爆撃〔三・六〕..... 三九
- 寶慶の敵軍事施設を爆破〔三・六〕..... 三九
- 陝西省鄂縣空襲〔三・八〕..... 三九
- 湖南省常德空襲〔三・九〕..... 三九
- 佛印を窺ふ蔣軍を爆撃〔三・九〕..... 三九
- 廣西省敵據點爆撃〔三・〇〕..... 三九
- 【獨ソ戰線】..... 三九
- △一 日..... 三九
- 獨軍既にモスクワを望見..... 三九
- モスクワ附近で獨軍進出..... 三九
- 獨、ロストフ撤退公表..... 三九
- △二 日..... 三九
- 獨空軍部隊活躍..... 三九
- 獨軍戰況發表..... 三九
- △三 日..... 三九
- ロストフで赤軍反撃..... 三九
- ソ聯發表戰況..... 三九
- △四 日..... 三九
- 獨軍ハリコフ地區で猛攻撃..... 三九
- ソ聯輸送船拿捕..... 三九
- 赤都の危機増大..... 三九
- モスクワ攻略作戦順調..... 三九
- △五 日..... 三九
- 獨軍東部戰線に活躍..... 三九
- ツラ、モジャイスク方面で激戰..... 三九
- △六 日..... 三九
- 獨軍各地の赤軍擊退..... 三九
- モスクワ戰況區々..... 三九

政治・外交

- △七 日..... 三九
- 獨空軍活躍..... 三九
- 獨東部作戰休止聲明..... 三九
- △十 日..... 三九
- ソ聯アフザイン奪回..... 三九
- △芬ソ戰..... 三九
- ハンゲ半島の赤軍撤退開始〔三・四〕..... 三九
- 芬軍カルルー、アエキ占領〔三・六〕..... 三九
- 【北阿戰線】..... 三九
- △一 日..... 三九
- 中部地區で白兵戰..... 三九
- 十一月中英船四十八隻擊沈..... 三九
- 伊艦船擊沈さる..... 三九
- △二 日..... 三九
- 英巡洋艦擊沈..... 三九
- 英シチ、レセグより敗退..... 三九
- 北阿作戰獨伊の成功裡に進歩..... 三九
- △三 日..... 三九
- 伊軍北阿で奮戰..... 三九
- 樞軸軍リビアに振ふ..... 三九
- △四 日..... 三九
- 北阿戰線で伊軍優勢..... 三九
- 英軍第二戰線計畫兀餅..... 三九
- △五 日..... 三九
- 伊軍奮戰..... 三九
- 獨カンプト奪還..... 三九
- △六 日..... 三九
- 伊空軍活躍..... 三九
- △獨英戰..... 三九
- 英大型商船襲撃..... 三九
- 英艦、獨奇襲艦擊沈〔三・六〕..... 三九
- 獨軍、英商船四隻擊沈〔三・八〕..... 三九
- 英巡洋艦バラマフタ號擊沈さる〔三・二〕..... 三九
- △樞密院..... 三九
- 政府樞府に説明〔三・八〕..... 三九
- 樞府本會議〔三・八〕..... 三九
- 樞府戰況聽取〔三・〇〕..... 三九
- 御諮詢案件審議〔三・〇〕..... 三九
- △拜謁・奏上..... 三九
- △内閣..... 三九
- △閣議..... 三九



專任鐵相に八田嘉明氏(折相は農相兼任)

定例次官會議(三〇四)

四長官協議(三〇四)

藏相ラジヲ放送(三〇一)

華國聖蹟調查委員會設置(三〇五)

協議、報告、要談、訪問

諸團體動向

▲議員同盟

▲新政治力結集を協議(三〇一)

▲議會運営方法協議(三〇四)

▲選舉對策委員會を設置(三〇四)

▲翼贊會

▲陳内政部長歡迎晚餐會(三〇二)

▲科學振興對策等決定(三〇五)

▲情報局、翼贊會との連絡協議(三〇五)

▲明年年度豫策決定(三〇九)

▲詔書奉戴式舉行(三〇九)

▲第二回協力會議

▲協力會議日程決定(三〇三)

▲連絡委員決定(三〇三)

▲議案一四四件

▲會期三日間に短縮

▲外地關係列席者決定(三〇六)

▲發言者決定(三〇六)

▲貴衆兩院

▲總選舉は明春四月執行

▲西四辻子議員辭任(三〇一)

▲往來

▲法律公布

▲勅令公布

▲勞務調整令實施決定

▲各管

▲委任待遇教員増員發表(三〇二)

▲大藏省工務事務調整決定(三〇五)

生産力増強の第一期運動展開

東部國民勤勞訓練所竣工

龍田丸マキシヨに寄港

▲人馬

▲安藤中將參親補(三〇一)

▲陸軍始觀兵式諸兵指揮官等決定(三〇八)

▲帝國、英米と戰端開始

▲華國決戰態勢

▲滿洲國皇帝陛下に御答電(三〇九)

▲閣議

▲外謀被疑者檢舉(三〇八)

▲國土防空實施(三〇八)

▲海軍進級令改正(三〇八)

▲臨時議會召集決定(三〇八)

▲防衛總司令官に東久邇大將宮御親補(三〇三)

▲捕獲審檢所設立決定(三〇九)

▲洗戰下食糧徴動もせず

▲藏相金融機關に協力を指示(三〇八)

▲農相民間團體首腦を激勵(三〇九)

▲軍令部總長海相より祝電(三〇九)

▲首相、聯合艦隊司令長官宛祝電(三〇九)

▲首相、陸軍最高指揮官に祝電(三〇九)

▲參謀總長から祝電(三〇九)

▲南洋統治諸島平穩

▲外地何れも平靜

▲衆院系前閣僚政府協力申合せ(三〇九)

▲新聞統制等四勅令案要綱可決(總動員審議會(三〇九))

▲米英擊滅國民大會開催(三〇九)

▲外相、米、英兩大使招致(三〇九)

▲對米通牒並交渉經過公表(三〇九)

▲對米最後通牒五ヶ條

▲泰國大使館員増員(三〇九)

▲米、英挑戰排除以外に他意なし(堀第三部長(三〇九))

▲在本邦米利益保護瑞、亞兩國擔當

▲當局國民に訴ふ

▲首相國民の覺悟要請(三〇八)

▲奧村情報局長次長放送(三〇八)

▲防衛總參謀長放送(三〇八)

東條兼乘内相訓示(三〇八)

▲松村情報局長放送(三〇九)

▲大平陸軍報道部長放送(三〇九)

▲前田海軍報道部長放送(三〇九)

▲堀第三部長放送(三〇九)

▲平櫛少佐放送(三〇九)

▲中央協力會議

▲緊急中央協力會議開かる(三〇九)

▲各情報局長協裁說明(三〇八)

▲緊急地方協力會議開催決定

▲諸團體動向

▲臨時議會開會要請(三〇八)

▲東方會聲明發表(三〇九)

▲衆院各派共同聲明

▲興亞同盟國難突破決議(三〇九)

財政・經濟

▲【經濟戰備成る】

▲近海航路以外出港停止(三〇八)

▲配船に萬全の措置完了(三〇八)

▲自家用トラック使用制限

▲食糧確保に邁進(中農協)

▲商工省決戰準備

▲非常金融對策を明示(藏相)(三〇九)

▲【財界彙報】

▲總動員關係勅令實施情況

▲翼贊會東亞經濟建設案上申

▲東亞經濟懇談會總會(三〇三)

▲東亞經濟懇談會開催(三〇六)

▲大東亞共榮圈經濟建設講演會(三〇六)

▲人事

▲【經濟團體】

▲【運輸・通信】

▲海務院官制閣議決定(三〇五)

▲海陸連絡中央會解散(三〇九)

▲財政

▲明年年度一般會計豫算概算決定(三〇九)

▲各省豫算概要

▲新貯蓄目標達成に地方廳の陣容強化

▲定額貯金成績良好

▲金融機關

▲普通銀行二百行を割る

▲時局融資團の貸出躍進

▲勸銀を産業金融へ動員

▲金融指標

▲公社債

▲報國債發行限度擴張内定

▲保險

▲森林保險好成績

▲生保協會の改組最後案成る

▲生保、契約增加目標を引上げ

▲空爆保險法、臨時議會に提出

▲【産業】

▲一般

▲藤原氏、設備警團總裁受諾(三〇四)

▲設備警團副總裁に廣瀨元厚相(三〇四)

▲設備警團官民懇談會(三〇一)

▲轉廢業共助金交付方法決定(三〇六)

▲業態別償却率を制定

▲全國實銀指數騰貴(十月)

▲企業許可令實施決定(三〇九)

▲統制會

▲洋灰統制會に設立命令(三〇三)

▲鐵鋼業者の整理統合不可避

▲農林業

▲關東地方新麥増反は困難

▲農地制度改革同盟全國大會(三〇一)

▲農村へ電化の授軍

▲米穀生産獎勵金交付規則公布(三〇五)

▲米穀生産獎勵金明年年度以降も交付

▲明年年度主要食糧増産計畫

▲【會社】

▲關西配電、評價額壓縮不可避

▲日發第二次出資決定(三〇四)

▲關東配電の評価額決定(三〇六)

▲日石の全鐵區、帝石が買収(三〇六)

▲【物資需給】

▲大日本種苗協會を改組擴充

▲毛製品四中央配給會社創立

▲莫大小中央配給統制會社創立(三〇九)

【物價】

▲最高價格  
▲市場

▲證券  
▲南方關係株好調

▲對米英開戰と株價  
▲東株證據金引上

▲株式續いて高し  
▲戰捷に湧く株式市場

▲食糧  
▲入大府縣食糧品配給協議會

▲食糧品事情願調  
▲食糧品業者の非常時對策

▲青果物一部企業合同  
▲其他

▲濱取證據金引上  
▲貿易國策研究會

社會・文化・教育

▲學術・文化  
▲文協の推薦圖書

▲國民演劇 映畫當選作發表  
▲日本宣傳文化協會發足

▲國際文化團體新體制期成同盟生る  
▲東洋文化研究所力強き發足

▲第一回九州地方文化協議會  
▲科學動員協力委員會誕生

▲精神病の研究醫療機關を統合  
▲資源科學研究所力強き發足

▲教育  
▲全學生に奮起要望

▲高校も二年半に短縮  
▲夏休み短縮日曜も授業

▲中等教員に入營豫定者も採用  
▲檢察・裁判

▲事故・遭難  
▲雜

▲計  
▲スポート

東 亞

新支那建設

▲日米英開戰と東亞各地  
▲代理大使、汪主席へ通告

▲米英領事に事務執行停止  
▲英米關引揚げ

▲東亞文化協議會開く  
▲十月中金支對香港貿易

▲國民政府  
▲敵性國外交官等職務執行否認

▲汪主席清鄉工作視察  
▲文大可將軍和平通電

▲軍政部政務次長任命  
▲滬西地區國府に歸屬

▲儲備銀行貸出額も激増  
▲中央信託公司開業

▲北支情勢  
▲北支軍聲明發表

▲在支各地英米權益接收  
▲鈴木新民會最高顧問發令

▲東亞經濟懇談會支部を設置  
▲黃河の北流再開計畫

▲財政・經濟  
▲華北當局緊急對策實施

▲十一月中濟南統稅局稅收  
▲華北農學會第二回大會開催

▲大日本麥酒地場清酒釀造に進出  
▲我方指導下に英米煙草操業再開

▲青島砂糖卸賣組合創立  
▲十一月中濟南對中支移出入

▲十一月中旬北京卸賣物價指數  
▲十一月中旬天津卸賣物價指數

▲蒙古自治政府  
▲下花園に發電設備新設

▲十一月下旬張家口卸賣物價指數  
▲【中支情勢】

▲虹口地區警察問題協定成立  
▲財政・經濟

▲チエーズ銀行非常辦法を決定  
▲上海邦人銀行臨時休業

▲上海各銀行預金引出制限實施  
▲虹口地區錢莊再開

▲十一月上海工人生活費指數  
▲工部局小麦粉販賣開始

ガソリン業對當更に縮減

▲工部局の物價統制  
▲上海砂糖取引所も停止

▲上海各市場一齊に休業  
▲十一月中華中鐵道業績

▲中支航運統制組合創立  
▲【南支情勢】

▲香港華僑九百名廣東へ引揚げ  
▲中華機消息判明せず

▲廣東銀業交易所閉鎖  
▲十月下旬廣東市物價

▲十一月九月厦門對外貿易  
▲【政權】

▲重慶九中全會開催を發表  
▲重慶側周章狼狽

▲蔣米英首腦へ親書手交  
▲國共血の相剋やまず

▲米 西南防衛の指揮權要求  
▲香港法幣預金の引出辦法

▲重慶側四銀行の上海撤退  
▲重慶專賣制實施

▲滿洲國  
▲日滿協力を聲明

▲滿洲國御前會議  
▲滿洲國皇帝詔書換發

▲滿洲國政府企劃處大改組  
▲ソ聯兵又も不法越境

▲ソ聯謀略部隊越境を撃退  
▲財政・經濟

▲滿洲國明年豫算概要  
▲滿洲國三千萬圓増稅

▲日滿物動計畫を更改  
▲滿洲開拓第二期計畫決定

▲過當輸出手数料の取締り甲入れ  
▲滿鐵明年度豫算膨脹

▲本溪湖久利新炭礦會社設立  
▲【關東州】

▲東亞諸國  
▲浦鹽航行禁止か

▲香港英兵に待機命令  
▲香港警察官休暇停止

香港總動員發令

▲佛印  
▲佛印聯邦協議會開催

▲佛印は協定に絕對依頼  
▲佛印駐屯軍布告

▲佛印華僑敵性を清算  
▲【英機甲部隊國境に待機】

▲坪上大使、ビソ首相と會談  
▲英船パンコック入港禁止

▲泰國隨戰措置強化  
▲在泰英人に總引揚を勸告

▲外國の侵略には敢然戰ふ(ビソ首相)  
▲英の宣傳自ら墓穴を掘る

▲泰政府移轉準備  
▲ビソ首相盤谷歸還

▲泰外相の友好言明  
▲我が軍英米國人を保護

▲盤谷に燈火管制  
▲泰特別議會召集

▲【マレー】  
▲全マレーに(非常時態)

▲英極東艦隊司令官更迭  
▲ダブロン、濠西蘭の戰意強調

▲星港東方水域に機雷敷設  
▲英極東艦隊編成

▲爆撃機編隊星港着  
▲マレー出國禁止

▲星港の陸海空軍休暇取消  
▲ケランタン王英に支配權讓渡

▲在シンガポール邦人逮捕  
▲【ビルマ】

▲緬甸公路に米空軍正規兵  
▲【インド】

▲印度政府が法幣爲替援助  
▲國民會議派領袖を續々釋放

▲インド殘留邦人百五十名  
▲【太平洋諸國】

▲蘭印空軍に動員令  
▲ジャバ動員開始

▲濠洲緊急閣議

歐 米

▲ 濠政府軍隊の休暇取消〔三・五〕…………… 二三  
 ▲ 濠、英蘭との共同戦線を宣言〔三・六〕…………… 二四  
 ▲ 比 島…………… 二四  
 ▲ 比島二地區司令官任命…………… 二四  
 ▲ 比島に非常警戒令〔三・一〕…………… 二四  
 ▲ 上海陸戦隊マニラ着〔三・一〕…………… 二四  
 ▲ 比島、航空監視員設置〔三・五〕…………… 二四  
 ▲ ダヴァオ防備薄弱…………… 二四  
 ▲ 比島臨戦體制…………… 二四  
 ▲ マニラ市民に引揚勸告〔三・六〕…………… 二四

ドイッ  
 ▲ 樂聖モツアルト記念祭…………… 二五  
 ▲ イタリア…………… 二六  
 ▲ ガイダ主筆、米の態度難詰〔三・一〕…………… 二六  
 ▲ 伊帝空襲被害地へ行幸…………… 二六  
 ▲ エルサレム大守と會談〔三・七〕…………… 二六  
 ▲ チアノ・ダラン會談〔三・一〇〕…………… 二六  
 ▲ ソ 聯 邦…………… 二七  
 ▲ ソ波友好援助條約締結〔三・五〕…………… 二七  
 ▲ ソ聯軍獨講和説を否定〔三・一〇〕…………… 二七  
 ▲ フランス…………… 二七

▲ 獨佛會談…………… 二七  
 ▲ 獨佛首腦會談〔三・一〕…………… 二七  
 ▲ 獨佛會談は新秩序工作の繼續…………… 二七  
 ▲ 佛政府も事態重視…………… 二七  
 ▲ イギリス…………… 二八  
 ▲ 英首相人的資源總動員計畫…………… 二八  
 ▲ 國民總力動員案下院通過〔三・四〕…………… 二八  
 ▲ 近東軍第九軍團を新設〔三・四〕…………… 二八  
 ▲ ロンドン株式暴落〔三・九〕…………… 二八  
 ▲ 對米關係…………… 二九  
 ▲ 對東亞…………… 二九  
 ▲ 英前途を悲觀…………… 二九  
 ▲ 對芬洪羅…………… 二九  
 ▲ 三國に宣戰〔三・六〕…………… 三〇  
 ▲ イラク…………… 三〇  
 ▲ 英、イラク秘密軍事協定締結か…………… 三〇  
 ▲ ベルギー…………… 三〇  
 ▲ ベルギー國王再婚〔三・七〕…………… 三〇  
 ▲ 北歐諸國…………… 三〇  
 ▲ フインランド…………… 三〇

▲ 芬、洪、羅三國英の通牒拒絶〔三・五〕…………… 三〇  
 ▲ 芬大統領、對英決意表明〔三・六〕…………… 三〇  
 ▲ 西亞諸國…………… 三〇  
 ▲ トルコ領海外航行禁止〔三・四〕…………… 三〇  
 ▲ アメリカ…………… 三〇  
 ▲ 米鐵道爭議解決〔三・一〕…………… 三〇  
 ▲ 龍業防止案下院通過〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ 武器貸與法資金百五十億弗…………… 三〇  
 ▲ 國防…………… 三〇  
 ▲ 國防豫算可決…………… 三〇  
 ▲ 八十億弗追加軍事豫算…………… 三〇  
 ▲ 陸海軍高官證言内容〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ 米下院國防追加豫算可決〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ 作戰計畫漏洩…………… 三〇  
 ▲ 米國の極秘作戰計畫漏洩〔三・四〕…………… 三〇  
 ▲ 米の現國防力劣勢を暴露…………… 三〇  
 ▲ 陸 軍…………… 三〇  
 ▲ 太平洋に空軍基地建設…………… 三〇  
 ▲ 米陸軍最大重爆採用…………… 三〇  
 ▲ 航空對戰車要員訓練計畫…………… 三〇  
 ▲ 海 軍…………… 三〇  
 ▲ 海軍次官補太平洋危機強調〔三・二〕…………… 三〇  
 ▲ 米建艦進捗状況…………… 三〇  
 ▲ 豫備海軍兵員勤務年限短縮…………… 三〇  
 ▲ 對米關係…………… 三〇  
 ▲ 對 英…………… 三〇  
 ▲ 對ソ 聯…………… 三〇  
 ▲ 對トルコ…………… 三〇  
 ▲ 對ポリア…………… 三〇  
 ▲ 對東亞…………… 三〇  
 ▲ 對米交涉…………… 三〇  
 ▲ 日米第六次會談〔三・一〕…………… 三〇  
 ▲ 大統領ヘル長官協議〔三・一〕…………… 三〇  
 ▲ 英大使、米首腦を訪問〔三・一〕…………… 三〇  
 ▲ ウェルズ、兩大使會見〔三・二〕…………… 三〇  
 ▲ 戰爭回避につき兩大使談〔三・二〕…………… 三〇  
 ▲ 大統領ウェルズ次官に重要指示〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ 白聖館で極東狀態檢討〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ ウェルズ次官質問を受け流す〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ 米上院外交委員長對日暴言〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ ハル長官日米交渉経緯發表〔三・三〕…………… 三〇  
 ▲ 米大統領對策疑議〔三・四〕…………… 三〇  
 ▲ 兩大使回答を齎す〔三・五〕…………… 三〇  
 ▲ わが回答を白聖館公表〔三・五〕…………… 三〇

▲ 帝國政府の回答發表〔三・五〕…………… 三〇  
 ▲ 【財政・經濟】…………… 三〇  
 ▲ 米國經濟週展望…………… 三〇  
 ▲ 英米、蘭印共同對日通商封鎖計畫…………… 三〇  
 ▲ 太平洋の海上保險料引上…………… 三〇  
 ▲ ニューヨーク株式市場大混亂〔三・六〕…………… 三〇  
 ▲ カナダ…………… 三〇  
 ▲ 加も樞軸側三國に宣戰〔三・六〕…………… 三〇  
 ▲ 中南米諸國…………… 三〇  
 ▲ 太平洋の危局と中南米の動向…………… 三〇  
 ▲ 近く米洲會議開催…………… 三〇  
 ▲ メキシコ…………… 三〇  
 ▲ ブラジル…………… 三〇  
 ▲ アルゼンチン…………… 三〇

▲ 獨佛會談…………… 二七  
 ▲ 獨佛首腦會談〔三・一〕…………… 二七  
 ▲ 獨佛會談は新秩序工作の繼續…………… 二七  
 ▲ 佛政府も事態重視…………… 二七  
 ▲ イギリス…………… 二八  
 ▲ 英首相人的資源總動員計畫…………… 二八  
 ▲ 國民總力動員案下院通過〔三・四〕…………… 二八  
 ▲ 近東軍第九軍團を新設〔三・四〕…………… 二八  
 ▲ ロンドン株式暴落〔三・九〕…………… 二八  
 ▲ 對米關係…………… 二九  
 ▲ 對東亞…………… 二九  
 ▲ 英前途を悲觀…………… 二九  
 ▲ 對芬洪羅…………… 二九  
 ▲ 三國に宣戰〔三・六〕…………… 三〇  
 ▲ イラク…………… 三〇  
 ▲ 英、イラク秘密軍事協定締結か…………… 三〇  
 ▲ ベルギー…………… 三〇  
 ▲ ベルギー國王再婚〔三・七〕…………… 三〇  
 ▲ 北歐諸國…………… 三〇  
 ▲ フインランド…………… 三〇





### 大元帥陛下陸大卒業式に親臨

【三五】大元帥陛下には五日午前九時宮城御出門九時十五分陸軍大學校講堂に臨御、兵學教官馬場英夫大佐統裁の卒業學生戰術を天覽、優等學生緒方景俊大尉の講演を御熱心に聞召され、午前十一時十分より卒業證書授與式に親臨あらせられた。式は校長より三笠宮殿下を始め奉り卒業學生に對し卒業證書を授與、陛下は侍從武官を通じて濱谷政男少佐以下優等生六名に對し夫々軍刀を下賜あらせられて入御、同十一時三十分同校發御、同十一時四十五分三宅坂の大本營陸軍部に御立寄遊ばされ杉山參謀總長に拜謁仰付けられ所管事項の奏上を聞召され、ついで兵器陳列室に於て時局關係の寫眞天覽等天覽の後午後零時十五分御食堂に臨御、三笠宮殿下を始め奉り各皇族殿下、軍首腦部に午餐の御相伴仰付けられ同一時十五分天機廳はしく宮城へ還幸あらせられた。尙同日恩賜の軍刀拜受の光榮に浴した陸大優等卒業生は次の六名である  
△陸軍少佐濱谷政男△同井田正孝△同大尉少佐濱谷政男△同山本信市△同久納清之助△同衣笠敏雄

### 畏し皇祖に衣靴御奉告

【三九】畏くも 天皇陛下には八日皇國曠古の大事に畏くも聖斷を賜ひ對英米宣戰の詔書を洩發あらせられたが大御稜威のもと皇軍の戦果既に赫々たる九日午前十時宮中三殿に於て臨時大祭を御親祭あらせられた。此日高松宮、三笠宮兩殿下を始め奉り各皇族、王公族殿下御參列、重臣顯官參列 天皇陛下には賢所大前に御參進内掌典の奉仕する御鈴神韻として響き渡る裡に御親拜あらせられた。玉音いし殿かに御告文を奏せられた。畏れ多くも皇祖の大御前に今ぞ、曠古の大事を御親告あらせ給ふ。陛下には再び御拜あらせられ入御、次に皇后陛下御拜禮あらせられ、皇太后陛下の御代拜を清閑寺事務官が奉仕、續いて各皇族殿下の御拜禮、參列諸員の拜禮あつて、こゝに歴史のなすき御儀は終へさせられた。

### 掌典長公爵 三條 光輝

▲神宮山陵に勅使御差遣【三九】畏くも 天皇陛下には九日宮中三殿に宣戰を御親告あらせられたが、更に神宮、山陵に御奉告のため左の如く勅使を參向せしめられる旨九日仰出された  
掌典長公爵 三條 光輝  
宣戰奉告の爲め神宮へ勅使として參向被仰付  
掌典公爵 清水谷公悋  
宣戰奉告の爲め神武天皇、仁孝天皇、孝明天皇、明治天皇各山陵へ勅使として參向被仰付

### 皇族御奉告御日程は八日左の如く御決

定あらせられた  
△伊勢神宮(十一日) △神武天皇山陵(十一日) △大正天皇山陵(十一日) △仁孝天皇山陵(十二日) △孝明天皇山陵(十二日) △明治天皇山陵(十二日)

### 三笠宮目出度陸大御卒業

陸軍大學校卒業式は五日大元帥陛下親臨のもとに青山の同校に於て行はれたが陸軍大尉三笠宮殿勅使、皇后宮、皇太后宮御使、喪主宮

### 目出度御卒業あらせられた

皇族で御始めての論功行賞【三〇】畏くも金枝玉葉の尊き御身をもつて或は怒濤を碎く嶺巖に御乘組み或は精悍なる海軍部隊を率ゐ給ひ多年月にわたつて第一線に御活躍拔群の御武勳を樹てさせられ、今回の生存者論功行賞に皇族としては御始めての論功行賞功四、賜金の御沙汰を拜した海軍大佐久通宮朝融王殿下には畏くも 皇后陛下の御見宮にわたせられるが今事勳勃發當初昭和十二年十一月、大本營海軍部幕僚として艦機に携はせられたが同年十二月一日中佐に御進級とともに軍艦長門の砲術長に同十三年十二月一日横濱航空隊副長に御轉補、引き續き聯合航空隊參謀として第一線に數々の御武勳を輝かせられ、同十四年十月一日大佐に御進級、昨年七月軍艦八雲の艦長に御榮轉あらせられたが、同十一月一日〇海軍航空隊司令として愈よ重き御任務につかせられた

### 賀陽宮大妃御喪儀

▲靈代安置の御儀【三三】故賀陽宮大妃好子殿下の御喪儀前夜の二日午後七時から、麴町區三番町の御殿にて靈代安置の儀を行はせられた

### 葬場の儀【三二】最後の御通夜に

明けさせられた三日麴町區三番町の御殿では午前十時から歛葬當日柩前祭の儀を終へさせられた、かくて午後一時御靈柩は賀陽宮御緣故の陸軍將校が奉仕し柩杖を執つた松浦別當が先導申し上げ、靈車に遷し參らせ午後一時十分御發引、市民奉悼の裡を御順路恙なく同一時四十五分豊島岡葬場に着かせられた、御靈柩は葬場敷に奉安せられ、やがて午後二時勅使、皇后宮、皇太后宮御使、喪主宮

### を始めて各皇族、親族方、文武顯官、

各國大公使同夫人等が參列、荒木司祭長は謹んで祭詞を白し奉り、勅使、御使の拜禮あり喪主賀陽宮殿下、同妃殿下に邦壽王、美智子女王各皇族殿下御拜禮諸員の拜禮あり御儀を終へさせられた、かくて御靈柩は再び靈車に遷し奉り午後四時二十五分東京驛に向はせられ同夜九時二十五分發急行列車に増結の靈車にて京都に向はせられた、尙三日は午後二時半から麴町區三番町の御殿にて正寢撤除の御儀を又京都にては同三時から墓所撤除の儀を行はせられた

### ▲墓所の御儀【三〇】故賀陽宮大妃

好子殿下の御靈水へに神鎮ります墓所の御儀は四日正午から泉山の賀陽宮御墓所所て執り行はれた、この日午前八時三十分御靈車は京都驛御到り、八時三十分御車御發八時四十分二分東山區七條通大和東の賀陽宮邸御着十一時四十分同所御發、再び御葬列を整へさせられ、十一時四十五分泉山の墓所に御到着、墓所の御儀がしめやかに執り行はれた御靈柩は床子に遷し石郭に歛め參らせ御喪主宮殿下に御懇ろに土掛けを遊ばせ「故邦憲王」等好子墓の鮮やかな「故邦憲王」好子墓の御墓標を建立申し上げた斯くて御喪主宮殿下に御拜禮歛葬詞を白し給ひ次いで御喪主宮妃殿下、各宮様方御拜、禮諸員拜禮し爰に故賀陽宮大妃殿下の御靈は脊宮邦憲王御墓の御傍に永久に神鎮りたまうた

### ▲墓所祭の御儀【三五】泉山の宮家

御墓所に神鎮まり給ふた故賀陽宮大妃好子殿下の歛葬後一日墓所祭並に墓所十日祭の御儀は五日午前十時から賀陽宮恒憲王同妃兩殿下を始め奉り各皇族、親族方、文武顯官、各國大公使同夫人等が參列、荒木司祭長は謹んで祭詞を白し奉り、勅使、御使の拜禮あり喪主賀陽宮殿下、同妃殿下に邦壽王、美智子女王各皇族殿下御拜禮諸員の拜禮あり御儀を終へさせられた、かくて御靈柩は再び靈車に遷し奉り午後四時二十五分東京驛に向はせられ同夜九時二十五分發急行列車に増結の靈車にて京都に向はせられた、尙三日は午後二時半から麴町區三番町の御殿にて正寢撤除の御儀を又京都にては同三時から墓所撤除の儀を行はせられた

# 世界戰況

## 旬間大觀

十一月八日、この日は歴史に永遠に記憶せらるべき日となつた。世界歴史の一大轉換期、舊秩序に對する新秩序の決定的闘争の時期、その高潮の表現たる第二次世界大戦は遂にその決定的段階に達し、名實共に全世界をおほふ大戦となつた。東亞の戦争と歐洲の戦争は直接に連結し、世界の強國は全部、その他の國も大部分が交戦國となつた。帝國は緒戦において大勝利を収め、米英の對日包圍の諸據點は間髪をいれずして破壊され、今や敵の包圍陣は轉じて我の前哨線たらんとしてゐる。我が作戦の雄大なる、史上未だかつてなきものである。

ひるがへつて歐洲の戦争をみるに、大東亞戰爭勃發のその同じき日、獨軍はソ聯攻撃の休止、冬管線への後退を發表した。ソ聯側はこれに對して、冬期戦に多くの期待をかけてゐるかの如き口吻である。ともあれ今冬の東部戦況はソ聯の残存戦闘力の實狀を我々に示すであらうし、アフリカ戦線の活潑化が當然豫想されるのである。

## 大東亞戰爭

### 一 米英に宣戰布告

#### 我軍米英兩軍と戰闘開始

大本營陸海軍部發表

【三八】大本營陸海軍部十二月八日午前六時發表、帝國陸海軍は本日未明西太平洋に於いて米英軍と戰闘状態に入れり

#### 米アジア艦隊司令官戰闘状態宣言

マニラ【三七】ハート米アジア艦隊司令官は七日次の如く發表した

「米國は日本と戰爭状態にある、米海軍は事態に即應して萬般の措置を採りつゝある」

#### 米英に宣戰布告、臨時議會召集

(兩詔書公布)

【三六】我が忠勇なる陸海の精銳が八日未明米英敵性國家群と戰闘状態に入るや帝國は八日右兩國との國交を斷絶し交戦状態に入ることとなり同日午前十一時四十五分對英宣戰の詔書が長くは換發あらせられ同時に來る十五日召集二日間の臨時議會開會の詔書が發せられた、尙内閣では右に伴ひ政府は内閣告示第十六號を以て米英との國交斷絶を國民に布告した

#### △詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有欲ニ示ス  
朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ金力ヲ奮テ交戦ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ

朕カ庶民ハ各々其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ  
抑々東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ不顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ倍ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ  
今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト覺端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラユマヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提携スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尙未ダ牆ニ相閤クテ悽々メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセントス利ハ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ増強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和の通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事隱忍久シキニ彌回復セシメムトシ懲忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モシ交誼ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益々經濟上軍事上ノ脅威ヲ増大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國

ハ今ヤ自存自衛ノ爲驟然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有皇ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

#### 御名御璽

昭和十六年十二月八日

内閣總理大臣 兼 内務大臣 陸軍大臣

東條 英機

文部大臣 橋田 邦彦

農林大臣 鈴木 貞一

拓務大臣 井野 碩哉

厚生大臣 小泉 親彦

司法大臣 岩村 通世

海軍大臣 嶋田繁太郎

外務大臣 東郷 茂徳

逓信大臣 寺島 健

大藏大臣 賀屋 興宣

商工大臣 信介

鐵道大臣 岸 嘉明

八田 嘉明

△詔書

朕軍國ノ急務ニ關シ帝國議會ノ協贊ヲ望ムモノアリ茲ニ帝國憲法第七條及第四十三條ニ依リ本年十二月十五日ヲ以テ臨時帝國議會ヲ東京ニ召集シ二月ヲ以テ會期ト爲ス

ヘキトヲ命ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

各大臣副署

△告示

内閣告示第十六號

帝國は今八日米國及英國と國交斷絶して交戦状態に入れり

昭和十六年十二月八日

内閣總理大臣 東條英機

政府聲明發表

【三八】政府は宣戰布告の大詔を拜し八日午後零時廿分左の如き政府聲明を發してその所信を表明皇國の聲の安きに置くため、國民悉く殉國難に赴く傳統を發揚すべきことを明示した

△政府聲明(八日午後零時廿分發表)

恭しく宣戰の 大詔を奉戴し茲に中外に宣明す、抑々東亞の安定を確保し、世界平和に貢獻するは、帝國不動の國是にして、列國との友誼を敦くし、此の國是の完遂を圖るは、帝國が以て國交の要義と爲す所なり然るに、曩に中華民國は、我眞意を解せず徒らに外力を恃んで、帝國に挑戰し來り、支那事變の發生を見るに至りたるが、御權威の下、皇軍の向ふ所敵なく、既に支那は重要地點悉く我手に歸し、同憂具眼の土國民政府を更新して帝國は之と善隣の誼を結び、友好列國の國民政府を承認す今や重慶政權は、奥地に殘存して無益の抗戰を續くるに過ぎず、然れども英米兩國は東亞を永久に隸屬的地位に置かんとする頑迷なる態度を改むるを欲せず、百方支那事變の收結を妨碍し、更に蘭印を使喚し、佛印を脅威し帝國と泰國との親交を裂かむが爲、策動至らざるなし、仍ち帝國と之等南方諸邦との間に共榮の關係を増進せむとする自然的要求を阻害するに寧日なし、其の狀恰も帝國を敵視し帝國に對する計畫的攻撃を實施しつゝあるもの、如く、遂に無道にも、經濟斷交の舉に出づるに至れり、凡そ交戦關係に在らざる國家間に於ける經濟斷交は、武力に依る挑戰に比すべき敵對行為にして、それ自體厭過し得ざる所とす、然も兩

國は更に與國を誘引して帝國の四邊に武力を増強し、帝國の存立に重大なる脅威を加ふるに至れり、

帝國政府は、太平洋の平和を維持し以て全人類に戰禍の波及するを防止せんことを顧念し、絛上の如く帝國の存立と東亞の安定に對する脅威の激甚なるあるに拘らず、隱忍自重八ヶ月の久しきに亘り、米國との間に外交々渉を重ね、米國と其の背後に在る英國並に此等兩國に附和する諸邦の反省を求め、帝國の生存と權威との許す限り、互讓の精神を以て事態の平和的解決に努め、盡す可きを盡し爲す可きを爲したり、然るに米國は、徒らに架空の原則を弄して東亞の明々白々たる現實を認めず、其の物的勢力を恃みて帝國の國力を悟らず、與國と共に露はに武力の脅威を増大し、以て帝國を風從し得べしとなす、斯くて平和的手段に依り米國並に其の與國に對する關係を調整し、相携へて太平洋の平和を維持せんとする希望と方途とは全く失はれ、東亞の安定と帝國の存立とは方に危殆に瀕せり、事故に至る、遂に米國及英國に對し宣戰の大詔は渙發せられたり、聖旨を奉體して洵に恐懼感激に堪へず、我等臣民一億鐵石の團結を以て蹶起勇躍し、國家の總力を擧げて征戰の事に従ひ、以て東亞の禍根を永久に芟除し聖旨に應へ奉るべきの秋なり

惟ふに世界萬邦をして各々其の處を得しむるの大詔は、炳として日星の如し、帝國が日滿華三國の提携に依り、共榮の實を擧げ、進んで東亞興隆の基礎を築かむとするの方針は、固より溢る所なく、又帝國と志向を同じうする獨伊兩國と盟約して、世界平和の基調を劃し、新秩序の建設に邁進するの決意は、益々牢固たるものあり、而して今次帝國が南方諸地域に對し新に行動を起すの已むを得ざるに至る、何等其の住民に對し敵意を有するものにあらず只英米の暴政を排除して東亞を明朗本然の姿に復し相携へて共榮の樂を頒たんと冀念するに外ならず、帝國は之等住民が我が眞意を諒解し、帝國と共に東亞の新天地に新なる發足を期すべきを信じて疑はざるものなり

今や皇國の隆替、東亞の興廢は此の一舉に懸れり、全國民は今大征戰の淵源と使命とに深く思を致し、苟も驕ることなく又怠たる事なく克く竭し克く耐へ、以て我等祖先の遺風を顯彰し、難關に逢ふや必先の烈々たる史績を仰ぎ、雄渾深遠なる皇讓の翼賛に萬遺憾なきを誓ひ、進んで征戰の目的を完遂し以て聖慮を永遠に安んじ奉らむことを期せざるべからず

陸海軍に優渥なる勅語  
【三】天皇陛下に於かせられては八日米英兩國に對して長くも宣戰の詔書を渙發あらせられ、未曾有の國難に對處して舉國一體皇國不滅の歴史を擁護すべき旨宣せられたが更に同日午後三時東條、嶋田陸海兩相を宮中に召させられ優渥なる勅語を賜ひ皇運將兵の勇奮に以て出師の目的を貫徹すべき旨を宣せられた、勅語を拜受した兩相は恐懼感激陸海兩軍將兵を代表して謹んで之に奉答申上げ

の右につき陸海軍省では八日午後三時左の如く公表した  
△陸海軍省公表(八日午後三時)  
本日陸海軍大臣を宮中に召させられ左の勅語を賜はりたり

陸海軍省公表(八日午後三時)  
本日陸海軍大臣を宮中に召させられ左の勅語を賜はりたり

勅語  
袁ニ支那事變ノ發生ヲ見ルヤ朕カ陸海軍ハ勇健奮闘既ニ四年有半ニ彌リ不逞ヲ膺懲シテ戰果日ニ揚ルモ禍亂今ニ至リ尙收マラス朕病困ノ深ク米英ノ包藏セル非望ニ在ルニ鑑ミ朕カ政府ヲシテ事態ヲ平和ニ解シ解決セシムトシタルモ米英ハ平和ヲ顧念スルノ誠意ヲ示ササルノミナラス却テ經濟上ノ軍事上ノ脅威ヲ増強シ以テ帝國ヲ屈服セシムト圖ルニ至レリ

是ニ於テ朕ハ帝國ノ自存自衛ト東亞永遠ノ平和確立ト爲遂ニ米英全國ニ對シ戰ヲ宣スルニ決セリ朕ハ汝等軍人ノ忠誠勇武ニ信倚シ克ク出師ノ目的を貫徹シ以テ帝國ノ光榮ヲ全クセムコトヲ期ス  
△陸海兩相奉答文  
東條陸相、嶋田海相の勅語奉答文左の如し

奉答文  
臣 英 機  
臣 繁 太郎  
誠恐懼謹て奏す帝國未曾有の難局に方り優渥なる 勅語を賜ふ臣等感激の至に堪へず臣等協力一致死力を盡し誓て 聖旨に應へ奉らんことを期す臣英機臣繁太郎誠恐懼陸海軍を代表し謹て奉答す  
昭和十六年十二月八日  
陸軍大臣 東條 英機  
海軍大臣 嶋田繁太郎

防禦水域を指定  
【三】の海域を防禦水域と指定する旨の公示事項を八日左の如く發表した  
△海軍省公示事項  
昭和十六年十二月八日附左の海域を防禦海面に指定す  
(一) 津輕海峡方面防禦海面  
尻矢崎、アヨノ鼻(登別海岸) 連結線以西、江長町燈臺、小島燈臺、艦作以上佐世保鎮守府所管  
(二) 宗谷海峡方面防禦海面  
宗仁岬、野寒岬連結線以東、知志谷、二丈岩、時前崎連結線以西の海面  
(三) 東京灣方面防禦海面  
野島崎、大島南端及石室崎燈臺連結線以北の海面、但し磐洲鼻、本牧鼻連結線以北の東京灣を除く  
(四) 伊勢灣方面防禦海面  
大玉崎、濱名湖、西側突角連結線以北の海面、但し立馬崎(渥美半島)、神社港南突堤以北伊勢海、三灣を除く  
(五) 紀伊水道方面防禦海面  
市江崎燈臺、網代崎連結線以北、鳴戸海峡(門崎、孫崎線) 及黒崎宮崎以上大阪警備府所管  
(六) 豊後水道 内海西部、下關海峡方面防禦海面  
足摺崎細島北端連結線以北、今治燈臺、百貫島燈臺、富木島頂連結線以西、川尻岬、角島燈臺、大島燈臺、鐘の岬連結線以東の海面以上吳鎮守府所管  
(七) 佐世保、長崎方面防禦海面  
北緯三十二度十分線以北、北緯三十二度十分、東經百二十九度の地と大瀬崎燈臺連結線及相崎(福江島) 姫島と北緯三十三度三十分東經百二十八度五十分の地點との連結線に東並に北緯三十三度三十分以南の海面但し標島、魚負崎連結線以東の橋津及有明灣を除く  
(八) 若狹灣方面防禦海面  
錦崎を通ずる零度線以西、經ヶ岬を通ずる九十度線以東の海面  
以上舞鶴鎮守府所管  
(九) 鎮海灣金山港方面防禦海面  
高頭末、北緯三十五度東經百二十九度十四分の地點、南兄弟島、鴻島、大九乙非島蓮花島東端苔島及風水山連結線以東の海面  
以上鎮海警備府所管  
(十) 澎湖島方面防禦海面  
查母嶼、東吉嶼、東吉斗嶼、花嶼、吃仔尾の西七哩の地點、空殼嶼、白沙島、查母嶼連結線以東の海面  
(十一) 高雄港方面防禦海面  
高雄港口及東港口南側を夫々中心とする十哩圏内の海面  
(十二) 基隆港方面防禦海面  
基隆島頂を中心とする八哩圏内の海面  
以上馬公警備府所管  
詳細に關しては十二月八日附官報記載の海軍省告示並に各鎮守府、警備府司令長官の定むる船舶取締規程に注意するを要す  
尙防禦海面に關する船舶一般心得次の如し  
(一) 防禦海面を通航せんとする船舶の長(又は代理人) は出港前必ず最寄海軍官憲(鎮守府、警備府司令部長、海軍部隊指揮官、地方海軍人事部長又は地方海軍在勤武官等を謂ふ) と連絡し防禦海面航行に關し指示を受けるものとす  
海軍官憲と直接連絡するの途なき場

以上横須賀鎮守府所管  
(五) 紀伊水道方面防禦海面  
市江崎燈臺、網代崎連結線以北、鳴戸海峡(門崎、孫崎線) 及黒崎宮崎以上大阪警備府所管  
(六) 豊後水道 内海西部、下關海峡方面防禦海面  
足摺崎細島北端連結線以北、今治燈臺、百貫島燈臺、富木島頂連結線以西、川尻岬、角島燈臺、大島燈臺、鐘の岬連結線以東の海面以上吳鎮守府所管  
(七) 佐世保、長崎方面防禦海面  
北緯三十二度十分線以北、北緯三十二度十分、東經百二十九度の地と大瀬崎燈臺連結線及相崎(福江島) 姫島と北緯三十三度三十分東經百二十八度五十分の地點との連結線に東並に北緯三十三度三十分以南の海面但し標島、魚負崎連結線以東の橋津及有明灣を除く  
(八) 若狹灣方面防禦海面  
錦崎を通ずる零度線以西、經ヶ岬を通ずる九十度線以東の海面  
以上舞鶴鎮守府所管  
(九) 鎮海灣金山港方面防禦海面  
高頭末、北緯三十五度東經百二十九度十四分の地點、南兄弟島、鴻島、大九乙非島蓮花島東端苔島及風水山連結線以東の海面  
以上鎮海警備府所管  
(十) 澎湖島方面防禦海面  
查母嶼、東吉嶼、東吉斗嶼、花嶼、吃仔尾の西七哩の地點、空殼嶼、白沙島、查母嶼連結線以東の海面  
(十一) 高雄港方面防禦海面  
高雄港口及東港口南側を夫々中心とする十哩圏内の海面  
(十二) 基隆港方面防禦海面  
基隆島頂を中心とする八哩圏内の海面  
以上馬公警備府所管  
詳細に關しては十二月八日附官報記載の海軍省告示並に各鎮守府、警備府司令長官の定むる船舶取締規程に注意するを要す  
尙防禦海面に關する船舶一般心得次の如し  
(一) 防禦海面を通航せんとする船舶の長(又は代理人) は出港前必ず最寄海軍官憲(鎮守府、警備府司令部長、海軍部隊指揮官、地方海軍人事部長又は地方海軍在勤武官等を謂ふ) と連絡し防禦海面航行に關し指示を受けるものとす  
海軍官憲と直接連絡するの途なき場

以上横須賀鎮守府所管  
(五) 紀伊水道方面防禦海面  
市江崎燈臺、網代崎連結線以北、鳴戸海峡(門崎、孫崎線) 及黒崎宮崎以上大阪警備府所管  
(六) 豊後水道 内海西部、下關海峡方面防禦海面  
足摺崎細島北端連結線以北、今治燈臺、百貫島燈臺、富木島頂連結線以西、川尻岬、角島燈臺、大島燈臺、鐘の岬連結線以東の海面以上吳鎮守府所管  
(七) 佐世保、長崎方面防禦海面  
北緯三十二度十分線以北、北緯三十二度十分、東經百二十九度の地と大瀬崎燈臺連結線及相崎(福江島) 姫島と北緯三十三度三十分東經百二十八度五十分の地點との連結線に東並に北緯三十三度三十分以南の海面但し標島、魚負崎連結線以東の橋津及有明灣を除く  
(八) 若狹灣方面防禦海面  
錦崎を通ずる零度線以西、經ヶ岬を通ずる九十度線以東の海面  
以上舞鶴鎮守府所管  
(九) 鎮海灣金山港方面防禦海面  
高頭末、北緯三十五度東經百二十九度十四分の地點、南兄弟島、鴻島、大九乙非島蓮花島東端苔島及風水山連結線以東の海面  
以上鎮海警備府所管  
(十) 澎湖島方面防禦海面  
查母嶼、東吉嶼、東吉斗嶼、花嶼、吃仔尾の西七哩の地點、空殼嶼、白沙島、查母嶼連結線以東の海面  
(十一) 高雄港方面防禦海面  
高雄港口及東港口南側を夫々中心とする十哩圏内の海面  
(十二) 基隆港方面防禦海面  
基隆島頂を中心とする八哩圏内の海面  
以上馬公警備府所管  
詳細に關しては十二月八日附官報記載の海軍省告示並に各鎮守府、警備府司令長官の定むる船舶取締規程に注意するを要す  
尙防禦海面に關する船舶一般心得次の如し  
(一) 防禦海面を通航せんとする船舶の長(又は代理人) は出港前必ず最寄海軍官憲(鎮守府、警備府司令部長、海軍部隊指揮官、地方海軍人事部長又は地方海軍在勤武官等を謂ふ) と連絡し防禦海面航行に關し指示を受けるものとす  
海軍官憲と直接連絡するの途なき場

以上横須賀鎮守府所管  
(五) 紀伊水道方面防禦海面  
市江崎燈臺、網代崎連結線以北、鳴戸海峡(門崎、孫崎線) 及黒崎宮崎以上大阪警備府所管  
(六) 豊後水道 内海西部、下關海峡方面防禦海面  
足摺崎細島北端連結線以北、今治燈臺、百貫島燈臺、富木島頂連結線以西、川尻岬、角島燈臺、大島燈臺、鐘の岬連結線以東の海面以上吳鎮守府所管  
(七) 佐世保、長崎方面防禦海面  
北緯三十二度十分線以北、北緯三十二度十分、東經百二十九度の地と大瀬崎燈臺連結線及相崎(福江島) 姫島と北緯三十三度三十分東經百二十八度五十分の地點との連結線に東並に北緯三十三度三十分以南の海面但し標島、魚負崎連結線以東の橋津及有明灣を除く  
(八) 若狹灣方面防禦海面  
錦崎を通ずる零度線以西、經ヶ岬を通ずる九十度線以東の海面  
以上舞鶴鎮守府所管  
(九) 鎮海灣金山港方面防禦海面  
高頭末、北緯三十五度東經百二十九度十四分の地點、南兄弟島、鴻島、大九乙非島蓮花島東端苔島及風水山連結線以東の海面  
以上鎮海警備府所管  
(十) 澎湖島方面防禦海面  
查母嶼、東吉嶼、東吉斗嶼、花嶼、吃仔尾の西七哩の地點、空殼嶼、白沙島、查母嶼連結線以東の海面  
(十一) 高雄港方面防禦海面  
高雄港口及東港口南側を夫々中心とする十哩圏内の海面  
(十二) 基隆港方面防禦海面  
基隆島頂を中心とする八哩圏内の海面  
以上馬公警備府所管  
詳細に關しては十二月八日附官報記載の海軍省告示並に各鎮守府、警備府司令長官の定むる船舶取締規程に注意するを要す  
尙防禦海面に關する船舶一般心得次の如し  
(一) 防禦海面を通航せんとする船舶の長(又は代理人) は出港前必ず最寄海軍官憲(鎮守府、警備府司令部長、海軍部隊指揮官、地方海軍人事部長又は地方海軍在勤武官等を謂ふ) と連絡し防禦海面航行に關し指示を受けるものとす  
海軍官憲と直接連絡するの途なき場



合は地方警察官廳管海官廳又は管轄税關と充分連絡し所要事項に關し通達を受くるものとす

(二) 船舶にして航行取締規程に違反する行動をなす時は當に法規に依り處断せらるゝのみならず自ら危害を招く虞あり且海軍の防備實施延いては國土防衛に大なる支障を與ふべきを以て防禦海面令、航行取締規程等を嚴に遵守するを要す

外相國民政府の協力を要請

【二三】東郷外相は八日英米兩大使と會見後午前八時十五分外相官邸に駐日中華民國大使徐良氏の來訪を求め、米、英兩國と開戦の止むなきに至つた事情を説明して國民政府の協力を要請したが、徐大使はこれに對し直に右の赴きを本國政府に傳達して日本政府の要望に副ふべく努力する旨を答へて辭去した

對日宣戰布告の諸國

蘭印對日宣戰布告

サンフランシスコ【二三】七日當地に達したバタヴィア情報に依ればチャルダ總督は八日午前六時(ジャバア時間)を期し對日宣戰を布告する筈だと

プエノスアイレス【二三】七日午後零時二十分(南米時間)當地に達したUP電によれば蘭印政府は日本に對し宣戰を布告した

ニカラグワ、コスタリカ對日宣戰

プエノスアイレス【二三】情報によればニカラグワ、コスタリカ兩國政府は七日夜日本に對し宣戰を布告したと傳へられる

カナダ對日宣戰

ストツクホルム【三〇】オツタワ八日

朝當地に達した情報によればカナダ政府は日本に對して宣戰を布告した

英對日宣戰布告

ストツクホルム【三〇】チャーチル首相は八日午後下院において英國の對日宣戰布告を聲明したなほ英政府は八日正午對日宣戰正式通牒を日本大使館宛手交した

▲英首相下院で言明

ストツクホルム【三〇】ロンドン來電によればチャーチル首相は八日午後下院で對日開戦を宣言した後英國の立場を左の如く述べた

「英國は米國の參戰後一時間以内に對日宣戰を行ふと約束してゐたが今回の對日宣戰布告はこの約束より遙かに早く行はれた、余は七日夜ルーズヴェルト大統領と長距離電話で通話し、國際情勢の最近の發展につき協議した、また英國政府はタイ國に對する如何なる攻撃も英國自身への攻撃と思惟する旨をタイ國政府に通告した、更に余は蔣介石に電報を送り、英支兩國は今や共同の敵に對してゐる旨を強調した、米國の陸海軍は蘭印軍と緊密なる協力を維持してゐる

米對日宣戰布告

プエノスアイレス【三〇】八日午後二時五十分當地に達したワシントン電に依ればルーズヴェルト大統領は八日午後二時半(日本時間九日午前四時半)米國は日本と戰爭状態に入つた旨宣言した

▲米議會宣戰布告案に苦悶

上海米國は八日午後對日宣戰布告を行つたがマニラよりの消息に依れば米上院はルーズヴェルト大統領の對日宣戰布告案を十七時間に亘つて討論の未採決の結果、八十對零で可決

下院も十三時間に亘る討論を経て三百八十八對一でこれを可決したと

濠洲對日宣戰布告

プエノスアイレス【三〇】CBS放送局濠洲特派員の報ずるところによれば濠洲政府は八日、日本に對し宣戰を布告した

キューバ對日宣戰布告

プエノスアイレス【三〇】八日當地に達したニューヨーク情報によればキューバ政府は八日日本に對し宣戰を布告した

ドミニカ對日宣戰

プエノスアイレス【三〇】ドミニカ共和國大統領トロンコソ・デ・ラ・コロンチャ氏は八日對日宣戰を布告した旨發表した

ハイチ、ホンチユラス對日宣戰

リスボン【三〇】英米兩國は對日宣戰と共に中南米諸國に對しハヴァアナ言を楯に對日宣戰を強要しつゝあり經濟的に完全に米國に依存せるこれ等諸國は止むなく漸次これに追隨、ハイチ、ホンチユラス兩共和國は八日對日宣戰を布告し、キューバ共和国亦八日緊急開議を開き對日宣戰を告を行ふか否かを議會にはかることに決定した、一方ドミニカ政權は八日全フランシスコと日本の間に戰爭状態が存在する旨の宣言を行つた更にオランダ亡命政府のウイルヘルミナ女王は八日對日共同戦線を考慮しつゝある旨次の如く聲明した

「オランダは目下米英兩國と共に對日共同戦線を行ふことを考慮中である、現在アジアにおいて行はれつゝある攻撃は何等オランダを脅威するものではない、陸海空軍並に政府當局者は既に戰爭の準備を整へ何時でも挑戰を受けて起つ用意は出來てゐる」

コロンビア對日宣戰

マニラ【三〇】九日當地に達した情報によれば中米コロンビア、メキシコ兩國政府は九日日本との國交を斷絶シグワテマラ議會は對日宣戰布告に關する政府案を可決した

メキシコ對日宣戰

リスボン【三〇】メキシコ來電によればカマチヨ・メキシコ大統領は八日日本との外交關係斷絶を命ずると共にメキシコは對日宣戰布告をなすつもりである旨發表した

サンディゴ國對日宣戰

上海【三〇】サンディゴ共和国は九日對日宣戰布告を發した

チリ對日宣戰

プエノスアイレス【三〇】八日サンチヤゴより當地に達した報道によればチリ外務省情報部長は九日開議を開きチリの採るべき態度を決定する旨左の如く言明した

「政府は今回の日米開戦とハヴァナ宣言との關係を充分に研究し若し同宣言第十五條即ち汎米防衛條項に關係ありとせば適當なる措置を講ずべし萬事は九日の開議で決定することになつてゐる」

オランダ對日宣戰

ライオン【三〇】ロンドン電によればオランダ亡命政府ウイルヘルミナ女王は九日日本との間に戰爭状態が存在する旨宣言した

重慶對日獨伊宣戰

サンフランシスコ【三〇】AP重慶電に依れば重慶政府外交部長郭泰祺は八日米人記者に「政府は日本及びドイツに對し宣戰を布告する事に決した」と語つた

ハワイ、シンガポ

ル奇襲作戦敢行

ハ

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後一時) (一)帝國海軍は本日未明ハワイ方面の米國艦隊並に航空兵力に對し決死的航空襲を敢行せり (二)帝國海軍は本日未明上海に於てイギリス砲艦ペテレルを撃沈せり、アメリカ砲艦ウエイクは同時刻我に降服せり (三)帝國海軍は本日未明シンガポを爆撃して大なる戦果を収めたり (四)帝國海軍は本日早朝ダバオ、ウエイク、グアの敵軍事施設を爆撃せり

敵艦艦沈二、大破四

海軍勇頭の大戦果

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

【三〇】大本營海軍部發表(八日午後八時四十五分)

戦艦二隻轟沈、戦艦四隻大破、大翌に敵飛行機多数を撃墜破せり、我が潜水艦はホノルル沖に於いて航空母艦一隻を撃沈せるもの如きも未だ確實ならず

三、本八日早朝ガム島空襲に於いて軍艦ベンギンを撃沈せり (四) 本日敵國商船を捕獲せるもの數隻 (五) 本日同作戦に於いてわが艦艇損害なし

【一】日軍眞珠灣空襲 ワシントン【二】ルーヴェルト大統領は日本軍がハワイ眞珠灣を空襲した旨七日發表した

【三】ホノルルに初空襲 ホノルル【二】日本海軍航空隊爆撃機大編隊はハワイ時間八日午前七時三十五分(日本時間八日午前七時三十分)ホノルルに初空襲を開始した

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

日、日曜日本空軍は突如ハワイ爆撃を敢行情報の夢を破つたが、ホノルルよりの情報によれば空襲第一日の模様は次の通りである、急降下爆撃機、雷撃機を含む日本空軍編隊は米軍高射砲の咆哮を物ともせず眞珠灣軍港、ホノルル市街及びオアフ島に於ける米陸軍前哨基地若干を反覆空爆した、空襲により金ホノルル市民は夢を破られてベツトから跳ね起き

たが、餘りに突如のことではハワイ總督ジョセフ・B・ノボインズが「我が非常状態を宣言したのは最初の爆弾に全市震撼してからで市民は正午に至るも寝巻姿のまゝ町をうろついてゐた、攻撃機は五十乃至百五十と推測されるがこれ等はパーバ

ー・ポイントの航空母艦を根據地とするものと云はれる、眞珠灣はパーバ・ポイントの方向即ち北西は山を負つて白土の防壁となつてゐるため日本空軍は同山脈の頂上を擦れ擦れに飛んで眞珠灣の海軍基地を襲撃したためそれを發見したのは既に基地まで飛來した時であつた少くとも

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

多數が死亡し三千名が負傷した、死者のうち三百五十名はホノルル飛行場爆撃の際死亡したもので一般市民の死傷者はまだ發表されてゐないが少數の見込み、日本軍の空襲は全軍港、ホノルル市街及びオアフ島に於ける米陸軍前哨基地若干を反覆空爆した、空襲により金ホノルル市民は夢を破られてベツトから跳ね起き

たが、餘りに突如のことではハワイ總督ジョセフ・B・ノボインズが「我が非常状態を宣言したのは最初の爆弾に全市震撼してからで市民は正午に至るも寝巻姿のまゝ町をうろついてゐた、攻撃機は五十乃至百五十と推測されるがこれ等はパーバ

ー・ポイントの航空母艦を根據地とするものと云はれる、眞珠灣はパーバ・ポイントの方向即ち北西は山を負つて白土の防壁となつてゐるため日本空軍は同山脈の頂上を擦れ擦れに飛んで眞珠灣の海軍基地を襲撃したためそれを發見したのは既に基地まで飛來した時であつた少くとも

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

【三】ホノルルよりのNBC放送によれば「日本軍のホノルル爆撃は猛烈を極めてゐる、然し米國陸海軍は今なほ制海空權を握つてゐると」又日本軍の空襲は三時間近く繼續してゐると

ホノルル當局、非常機關動員 ホノルル【三七】米陸軍當局は日本軍による攻撃が開始された旨七日發表すると共にあらゆる非常機關を動員し、市民に對しては外出を嚴禁する旨命令した、なほ當時ホノルル上空を飛行中であつた民間飛行家ロイ・グイトウセク氏はUP記者に對し「搭乗機は機關銃によつて攻撃を受けたるにかゝらず生きて着陸出來たのは全く幸福であつた」と狂喜したのが次の如く語つた

「日本の急降下爆撃機二十四臺は眞珠灣を襲ひ第一回空襲でフォード島の中部海軍基地を爆撃した更に日本四發大型爆撃機約二十臺がホノルルに向ふのを目撃した」

米軍用船へ魚雷攻撃 ワシントン【三】木材を積載して太平洋を航行中の米陸軍輸送船はサンフランシスコを距る千三百哩の水城で魚雷攻撃をうけた

日本軍輸送船見ゆ ニューヨーク【三七】ホノルルよりのUP電によれば眞珠灣西方のパーバ・ポイント沖に日本軍を積載せる輸送船の影が認められたと

米輸送船二隻沈没 ヴェニスアイレス【三七】七日午後十時半(日本時間八日午前九時半)ラジオ放送によればサンフランシスコの西方約千三百哩の地點を航行中の米輸送船は潜水艦の攻撃を受けうち二隻は沈没したとホワイトハウス當局が發表した

ガラム大失火

サンフランシスコ【三七】當地に達した情報によればガラム島は目下日本軍包圍下にあり燃料タンク及びホテ





て撃沈された旨公表した  
ダヴァオ空襲  
マニラ【三〇】確實なる筋の情報によれば八日日本空軍はダヴァオを襲ひ

港灣施設及び飛行場を爆撃したと報ぜられるが目下マニラダヴァオ間の電話が不通のため右報道は確認されてゐない、一方マニラ商事會社

バギオ支店長は八日マニラの陸軍事務所電話でマニラ北方三百四十料の地點にあるジョンハイが爆撃された旨急報した

▲第二次ダヴァオ空襲 サンフランシスコ【三〇】ダヴァオ情報に依れば日本空軍は八日午後零時五十分ダヴァオに對し第二次空襲を加へた

ダヴァオにて航空母艦爆撃  
ブエノスアイレス【三〇】ダヴァオよりの報道によれば日本空軍はダヴァオ海軍基地に對する第二回空襲に當り同港に繋留中の一航空母艦に猛爆を加へた

バラワン島爆撃  
ブエノスアイレス【三〇】ニューヨーク放送によれば日本空軍は八日バラワン島(比島)を爆撃したといはれる

比島ラジオ放送休止  
マニラ【三〇】比島當局は八日午後五時半(日本時間午後六時半)より九日午前五時半(日本時間午前六時半)に至る間ラジオ放送を全面的に休止する旨發表した、今回の措置は日本空軍がラジオ・ビームを利用してマニラへの進航方面を探知することを妨害せんとするために採られたものと解される、なほマニラ市は本夕刻空襲管制に入った

我が軍泰國の數地點に上陸  
バンコック【三〇】日本軍は八日マレ

一、半島泰國領土のシャム灣に臨む數地點に夫々上陸した  
▲泰政府日本軍上陸發表  
バンコック【三〇】泰政府はラジオを通じて日本軍が南部泰の要地〇〇に上陸した旨發表した

▲泰軍入英軍を撃退掃蕩中  
バンコック【三〇】駐タイ帝國大使館當局談(八日午前四時發表)

「かねてより英國政府が十二月八日南タイに侵入計畫の確證を掴み取りたることを俄然八日早曉マレー國境を突破し侵入を開始せり、日本は南太平洋の平和維持とタイ國の獨立維持につきタイ國政府と交渉を開始すると共にタイ國の獨立を救ふため直ちにこれを反撃、英軍をタイ國外に掃蕩しつゝある」

▲英軍泰侵入の野望暴露  
バンコック【三〇】英國軍の南部泰國侵入並に南部泰鐵道管理に關する陰謀は去る十月下旬のシンガポールに於ける英極東軍の會議に於て企策され英は泰に對し日本軍が泰國に侵入した場合に軍事の援助を與へる旨を申入れ十一月中旬には英極東軍司令官は泰國

ダムロン海軍大佐並にストラナロン陸軍中佐をシンガポールに招致して軍事秘密協定につき重要協議を遂げ泰國侵入につき暗躍してゐた當時シンガポールロイター通信の淡洲兵五萬の泰侵入の準備成れりとのニュースに對し泰國政府が取消をなせる事實はその一端を現はしたものと見られるが、其後北部馬來方面に英軍は益々増強され爆撃機主力は北部東部海岸地方に集結せられた事實より見るも泰國侵入を企圖してゐたことは今や明瞭である

日泰協力議定成立  
バンコック【三〇】日本軍通過を承認し、泰政府友好關係促進の趣旨を以て十二月八日坪上大使とビアン首相との間に左記要領の日泰協力に關する協定成立し同日午前十時半署名を了した

一、泰國は東亞に於ける緊急事態に處するため日本に對して日本軍の泰領通過を許すと共に通過のため必要なる凡ゆる便宜を供與し且つ速に日泰兩軍の間に發生の可能性ある衝突を回避すべき措置を講ず

一、日本は泰國の獨立、主權及び名譽を尊重することを保證す

▲皇軍通過に關する日泰交渉成立  
【三〇】情報局發表(八日午後八時廿分)日本軍の泰國內通過に對する泰國側の便宜供與に關し、本八日午後零時三十分日泰間の交渉成立せり

泰國に友好的進駐開始  
【三〇】大本營陸海軍部發表(八日午後九時)帝國陸海軍は緊密なる協同のもとに本八日午後泰國に友好的に進駐を開始せり

馬半來島に奇襲上陸  
【三〇】(大本營陸海軍部發表八日午前十一時五十分)我軍は陸海緊密なる協同の下に本八日早朝馬來半島方面の奇襲上陸作戰を敢行し着々戰果を擴張中なり

▲敵の虛を衝いた敵前上陸  
サイゴ【三〇】八日マレー半島を衝いて敢行された日本軍の敵前上陸作戰はシンガポールの英側放送が卒直に認めらるる如く全く敵の虛を衝いて奇襲上陸の大成を収めたシンガポール放送に依れば我が敵前上陸は八日午前二時半(日本時間八日午前四時半)マレー半島數地點によつて一齊に敢行された模様であるが、最近同方面

に集結を完了した英部隊はタイ國を武力に依つて強壓し全國を反日戰線に導入すべしとわが作戰發動の寸前にマレー國境を突破しタイ國南部に侵入を開始したもので、この不法攻撃に際してタイの獨立を救ふべく起つた我が軍の敵前上陸の結果南部タイに對するこの不法侵入の結果南部タイに對しての瞬間の間隙を奇襲したものである、シンガポール放送は同方面における日英兩軍の激戰をつたへてゐるが、奇襲上陸に英軍側の苦戰は想像以上のものがあらう

▲號降伏  
上海【三〇】我軍は八日拂曉を期し黃埔江上に碇泊中の敵國軍艦に對し突如猛攻の火蓋を切つた、皎々たる殘月の下、彼等の銃砲聲は股々とし轟き渡り凄絶を極めたが英國砲艦ペテル號(三一〇トン)は紅蓮の焰を發して曉の江上に姿を没し續いて米國砲艦ウエーク號は白旗を掲げ我に降り、ウエーク號の橋頭には日章旗が翻翻と翻つてゐる

▲古賀司令長官の勸告文  
上海【三〇】八日支那方面艦隊司令長官古賀峯一中將が上海在港英米兩砲艦に交付せる勸告文の内容左の如し

△勸告文  
大日本帝國と貴國とは既に戰爭狀態に入り、本職は上海港在泊中の貴艦艇の降伏を勸告す、本勸告に對し直ちに本軍に回答せらるべし本勸告を拒絕または退去準備をなし或は船體兵器などを破壊し或は戰國配備に就くを認めない場合は本職麾下兵力を以て直ちに攻撃すべし

▲投降勸告の劇的光景  
上海【三〇】八日早曉黃埔江上に碇泊せるペテル

ル(英)ウエーク(米)兩艦上に於いて我が古賀支那方面艦隊司令長官の軍使が兩艦に我が投降勸告文を手交した一瞬は實に劇的な光景であつた、即ち古賀司令長官の命を受けた我が幕僚二名は緊張に頬をひきしめつゝ八日午前五時十五分內火艇を驅つてペテル、ウエーク兩艦に到着、直に先參謀にそつて古賀長官の勸告文を手交して簡單に「イエス」か「ノー」かの回答を求めた、午前五時半とはいへ冬の空は未だ深いとばかりに閉ざされてゐる、豫め應諾すれば白の火箭、拒絕ならば赤の火箭が打ち揚げることは手筈が決められてゐたが五時三十分に至るや先づ英艦ペテル號から赤の火箭が揚げられ、拒絕だ、續いて同三十二分米艦ウエーク號からは白の火箭が揚げられた、應諾だ、これで萬事は決定されたのだ、間髪を入れず我軍は英艦に攻撃の火蓋を切つた、曉の夢を破つたのは實にこの砲聲であつた、しかも我軍の威力は十分に發揮され、五時卅八分には早くもペテル號が火災を起した、そして六時五十分には同艦は黃埔江の藻屑と消え去つた、一方降伏を應諾したウエーク號は乗組員一同陸戰隊に收容され我方の暖かい待遇を與へられた、かくて歴史的なこの朝、米英の敵性兵力は瞬間にして拂拭され、午前十一時には我陸海軍部隊が堂々租界區域に進城、鐵の警備陣を張つた

▲共同租界へ進駐發表  
上海【三〇】八日午前十一時中支軍及び支那方面艦隊報道部發表在支上海陸海軍部隊は本八日午前十一時(日本時間)蘇州河以南共同租界に各その一部を進駐せり

上海陸海軍最高指揮官布告

上海【三〇】八日未明上海は戰闘状態に入り我が陸海軍部隊は租界に進駐したが在

北京でも武裝解除通告

北京【三〇】日米英戰争勃發に伴ひ北支軍では八日午前八時廿分交民巷内

天津でも武裝解除

天津【三〇】我が國が英米との交戦状態に入る

北支各地の英米糧食接収

北京【三〇】日本の對米、英宣戰布告と同時に我が軍當局が接収した北京

比島星港の敵空軍を猛爆

【三〇】(大本營海軍部發表)九日午前十時四十分

ナウル島を爆撃

メルボルン【三〇】日本空軍は九日南太平洋の孤島ナウル島を爆撃した

激烈を極めたマニラ大空襲

サイゴン【三〇】八日夜立ちこめた南海ガスを衝いて敢行された我マニラ

を期す、日華兩國國民は派遣軍の決意と實力とに信頼し斷乎重慶側の策謀

を排撃し相携へて興亞の聖業に精進し以て一意、歴史的偉業の完成に邁進せんことを望む

日本軍は本八日英國兵營を占領し米駐屯軍は我が勸告に依り武裝を解除

したり、此際民衆に對しては何等被害を及ぼさざるを以て一般に鎮靜を保ち其業に安んずべし、但し當分の

天津防衛軍布告

天津【三〇】〇部隊は八日天津英租界に進駐と同時に左の如く布告を發した

布告

大日本帝國軍隊は英租界に進駐しその外周を封鎖すると共に租界重要點を占領せり爾今同租界の行政は天津

華北各地の英米糧食接収

北京【三〇】日本の對米、英宣戰布告と同時に我が軍當局が接収した北京

比島星港の敵空軍を猛爆

【三〇】(大本營海軍部發表)九日午前十時四十分

ナウル島を爆撃

メルボルン【三〇】日本空軍は九日南太平洋の孤島ナウル島を爆撃した

△濟南 八日早朝日米英が交戦状態に入るや〇〇部隊では濟南總領事館

と協力、在濟米英兩領事館に對し職務停止を通告し、米國系濟南大學並に管下の英米トラスト煙草工場、スタンダード、亞細亞石油會社支店その他兩國系商社に對し夫々合法的措置を講じた

激烈を極めたマニラ大空襲

サイゴン【三〇】八日夜立ちこめた南海ガスを衝いて敢行された我マニラ大空襲は激烈を極め九日朝に至るも

天津防衛軍布告

天津【三〇】〇部隊は八日天津英租界に進駐と同時に左の如く布告を發した

布告

大日本帝國軍隊は英租界に進駐しその外周を封鎖すると共に租界重要點を占領せり爾今同租界の行政は天津

華北各地の英米糧食接収

北京【三〇】日本の對米、英宣戰布告と同時に我が軍當局が接収した北京

比島星港の敵空軍を猛爆

【三〇】(大本營海軍部發表)九日午前十時四十分

ナウル島を爆撃

メルボルン【三〇】日本空軍は九日南太平洋の孤島ナウル島を爆撃した

△濟南 八日早朝日米英が交戦状態に入るや〇〇部隊では濟南總領事館

と協力、在濟米英兩領事館に對し職務停止を通告し、米國系濟南大學並に管下の英米トラスト煙草工場、スタンダード、亞細亞石油會社支店その他兩國系商社に對し夫々合法的措置を講じた

激烈を極めたマニラ大空襲

サイゴン【三〇】八日夜立ちこめた南海ガスを衝いて敢行された我マニラ大空襲は激烈を極め九日朝に至るも

天津防衛軍布告

天津【三〇】〇部隊は八日天津英租界に進駐と同時に左の如く布告を發した

布告

大日本帝國軍隊は英租界に進駐しその外周を封鎖すると共に租界重要點を占領せり爾今同租界の行政は天津

華北各地の英米糧食接収

北京【三〇】日本の對米、英宣戰布告と同時に我が軍當局が接収した北京

比島星港の敵空軍を猛爆

【三〇】(大本營海軍部發表)九日午前十時四十分

ナウル島を爆撃

メルボルン【三〇】日本空軍は九日南太平洋の孤島ナウル島を爆撃した

△濟南 八日早朝日米英が交戦状態に入るや〇〇部隊では濟南總領事館

と協力、在濟米英兩領事館に對し職務停止を通告し、米國系濟南大學並に管下の英米トラスト煙草工場、スタンダード、亞細亞石油會社支店その他兩國系商社に對し夫々合法的措置を講じた

激烈を極めたマニラ大空襲

サイゴン【三〇】八日夜立ちこめた南海ガスを衝いて敢行された我マニラ大空襲は激烈を極め九日朝に至るも

天津防衛軍布告

天津【三〇】〇部隊は八日天津英租界に進駐と同時に左の如く布告を發した

布告

大日本帝國軍隊は英租界に進駐しその外周を封鎖すると共に租界重要點を占領せり爾今同租界の行政は天津

華北各地の英米糧食接収

北京【三〇】日本の對米、英宣戰布告と同時に我が軍當局が接収した北京

比島星港の敵空軍を猛爆

【三〇】(大本營海軍部發表)九日午前十時四十分

ナウル島を爆撃

メルボルン【三〇】日本空軍は九日南太平洋の孤島ナウル島を爆撃した

に制限された、又ケン大統領は八  
日夜ラジオを通じて一般市民の冷靜  
を要請同時にマツカーサー極東軍司  
令官、セーヤー高等事務官、ハート  
極東艦隊司令官も夫々の立場におい  
て住民の覺悟を促した、ハートの  
放送中午後六時十五分空襲警報が發  
せられ放送は中断されたと

ニコルス飛行場爆撃

リスボン【三〇】マニラ來電によれば  
米極東陸軍司令部は九日のニコルス  
飛行場の空襲に關し同日左の如く發  
表した  
「日本空軍はニコルス飛行場に對し  
〇〇機の編隊をもつて、猛爆を加へ  
た」

比島空軍基地猛爆

ローマ【三〇】ステファニア通信マニラ  
電に依れば日本空軍はフィリピン  
のバークレイード空軍基地にも猛  
爆を加へ死傷者二百名を生ぜしめ、  
同基地の通信連絡は完全に遮断さ  
るに至つた、尚フィリピン全土に  
わたり完全燈管實施が命令された

マニラ市廳に命中彈

リスボン【三〇】當地に達した情報に  
よればマニラ市地域内に多數の爆彈  
が投下され爆音が頻りに聴取された  
マニラ・ヘラルド紙もマニラ爆撃を  
報じてゐるが市廳舎、警察隊本部に  
も命中彈が投下された模様である

米水上機母艦撃沈

リスボン【三〇】ロンドンより九日當  
地に達した情報によれば米水上機母  
艦ラングラー(一一、〇五〇噸)  
はダヴァオ沖で撃沈されたが日本潛  
水艦によるものと信ぜられる

ラングラーは一九二二年の建造、  
排水噸數一萬一千五百噸、船長二百  
四十二呎、幅員六十五・五呎、乗組  
員三百四十一名、速力一四・九九ノ  
ット、五インチ砲五門を裝備してゐ  
る

皇軍バンコック進駐

バンコック【三〇】我が精銳部隊は八  
月午後九時過ぎ日泰協定に基き平和  
裡に燈火管制下のバンコックに進駐  
直ちに配備についた

新銳第二師鑿谷着

バンコック【三〇】わが新銳大部隊は  
九日午前十時、堂々トラツクの大縱  
隊を連れてバンコック市内に入つた  
これぞ八日成立の日泰協定に基き同  
夜燈火管制下夜間を衝いて決行され  
た我軍バンコック進駐の第一陣であ  
る、この日バンコックへの沿道には  
在留邦人が日章旗を手に手に觀迎陣  
を敷き、湧き上る感激に眼には涙さ  
え浮べて日章旗を打ち振りつゝ萬歳  
々々の喊聲をあげれば一方泰人は、  
はじめて見る皇軍の偉容に感歎の聲  
をあげて畏敬の眼を以て行進を見送  
り、中にも無邪氣な泰人の子供達は  
喊聲をあげて皇軍の後を追ひかける  
かくて日泰兩國國民の熱誠あふる、歡  
迎裡に我が新銳大部隊は何らの障害  
もなくバンコック市内進駐を完了し  
た

皇軍平和進駐

バンコック【三〇】  
〇〇部隊發表(九日午後八時) 我  
軍は日泰間の協定に基き友好平和裡  
に泰國領土を通過することとなり八  
日拂曉一部は〇〇海岸に上陸、主力  
は佛印國境を通過して八日夜九時よ  
り九日にかけてバンコック並にその  
附近に到着せりこの間日泰兩軍間に  
何等衝突のなかりしことは、泰兩

英、泰へ最後通牒か

バンコック【三〇】クロスビー英國公  
使は九日午前泰國政府に對し最後通  
牒を手交したと傳へられる

兩泰方面の戦況

バンコック【三〇】情報によれば南泰  
方面の戦況次の如し  
一、八日南部泰某地に上陸した我軍  
はビルマ國境を突破し泰國内に侵入  
した英國軍と交戦中  
一、英國軍は八日夜南部泰國内に越  
境して泰國警察隊四十名並に土民多  
數を虐殺した  
一、英國軍は八日マレー國境に面す  
るゴム、錫の主要産地アケツト島を  
攻撃同地に上陸したと傳へられる

大英空軍多數撃破

大英空軍多數撃破  
大英空軍多數撃破  
大英空軍多數撃破

國のために慶賀すべきことである  
バンコックの治安平靜  
バンコック【三〇】泰國南部マレー、  
ビルマ國境における日英兩軍交戦の  
結果については當地は未だ詳報はな  
いが皇軍は泰國侵入の英軍を破竹の  
勢ひをもつて撃破制壓しつつあるも  
の、如くである、泰國政府は緊急事  
態の發生に九日緊急閣議を開き對策  
を協議したが取り敢へずバンコック  
に於ける第三國の諜略宣傳を防止し  
ため九日より新聞檢閲を實施すると  
ともに大藏省令を以て八、九兩日銀  
行を休業せしめ支拂を一時的に休止  
するの處置をとつた、治安は我軍の  
平和進駐により平靜が維持されてゐ  
る

馬來北部要衝占領

【三〇】大英陸軍部隊發表(九日午後  
十時) 馬來方面に作戦中の帝國陸軍  
部隊は本日九日英軍が頑強に死守せん  
としたる北部英領馬來戰略上の大要  
衝〇〇を完全に攻略せり

新嘉坡爆撃

上海【三〇】シンガポール・アパス電  
によればBBC放送局は九日朝、日  
本空軍は再びシンガポール爆撃を行  
つた旨報じられた

拿捕敵船二百餘隻

【三〇】大本營海軍部發表(午後三時)  
一、海戰第一日拿捕抑留せる敵國船  
舶左の如し  
(イ) 大型船船アレシデント・ハリ  
ソン(一萬五千噸) メリーモラー  
(五千噸) ほかに二十隻(ロ) その他  
約二百隻以上合計噸數約八萬噸  
二、帝國船舶にして拿捕抑留された  
ものなし

英米船多數拿捕

上海【三〇】支那方面艦隊十二月九日  
午後十二時半發表 昨十二月八日支  
那方面艦隊は左の戦果を收めた  
一、海軍航空部隊の有力なる一部は  
八日午後香港を急襲し、香港々内に  
ありたる敵艦逐艦を爆撃、その一隻  
に甚大なる損害を與へ更に同地啓徳  
飛行場を攻撃し格納庫及び附屬施設  
を爆碎全機悉々歸還せり  
二、上海方面における我が艦艇は八  
日午前五時半英砲艦ペテレルを撃沈  
し米砲艦ウエーキを捕獲すると共に  
ペテレル艦長ウイリー中佐、ボルキ  
ン・ホーン大尉外十三名、ウエーキ艦  
長スミス少佐他三二三名を捕虜とせ  
り

長崎丸敵商船拿捕に協力

上海【三〇】八日拂曉英米と戦端が開  
始されるや、わが支那方面艦隊は電  
光石火の如く支那沿岸及び黃浦江上  
このうちには、わが一商船の果敢に  
ある敵性船舶全部を拿捕したが、  
このうちには、わが一商船の果敢に  
して機宜を得た措置に依り大型米船  
が首尾よく拿捕せられたといふ話も  
織りまぜられて居る、即ち日米開戦  
の八日未明東亞海運日華連絡船長崎  
丸は開戦の報も知らず上海に向け航  
行中であつたが、突如同船上空にわ  
が海軍哨戒機が飛來し通信筒を投下  
し「上海より二七三度の方向海上に  
米船一隻を認め、これに停船を命じ

三、この間黃浦江上において敵船舶

中型商船六その他約二百隻を、又支  
那沿岸において米アレシデント・ハ  
リソン(一萬五千噸) 英メリー・モ  
ラー(約五千噸) パナマ、イルス・キ  
ヤリヤ、(三千三百六十六噸) 英、  
チキヤン(二千七百七十噸) 等を拿捕  
抑留せり



た、貴船はこの旨基地に打電すると共に同船を監視されし」と書いてあつた、これを見た長崎丸船長は直ちにその旨打電すると共に急遽航路を變更航行、約一時間半にして問題の米船を發見したが、この米船は圖らずも過日上海米マリンのマニラ引上げ任務を終へ、更に再び天津にある米マリンを收容すべく秦皇島に向け急行中のプレジデント・ハリソン號(一五、〇〇〇噸)であつた、このときハリソン號は、長崎丸を日本の軍艦と誤認したか、遽かに西方に向つて遁走せんと企てたので、長崎丸は直ちに猛烈なる追撃に移つた、かくしてハリソン號は華島山燈臺(吳淞沖)まで遁れて來たが、最早逃げる術を失つた同船は狼狽の揚句餘山(吳淞東方三河)・南西三四哩の處まで揚子江を溯江してバツタリ停止しつゝ、長崎丸は直ちにハリソン號の行動を監視し、一方長崎丸からの無電を受取つた艦隊基地では直ちに驅逐艦を現場に派遣した處、ハリソン號は投擲してゐた譯ではなく實は狼狽のため淺瀬に乗り上げ坐礁してゐた事が判明、難なくわが海軍の手に依つて拿捕された、かくの如く一商船の機宜の處置に依つて首尾よく敵船を拿捕した例は從來戰史にその例を見なかつたこと、長崎丸の果敢の行動は各方面の賞讃の的になつてゐる

待つてゐると通信筒を落して來た、開いて見ると「上海の東方百哩の海上に米船あり、監視せよ」との命令だ、よしつとばかり一同勇躍してその位置へ急行した、此の時の氣持はうれしいといふか感激といつてよいが兎に角日本帝國の一員だといふ考へで體がふくらんで來るようだつた午後一時頃同船を發見した、その時ハリソン號は我が飛船機の停船命令で碇泊中であつたが本船が近づくとどう思つたのかとにかくやくやくになり水煙を立てながら逃走を始めた「なにを」と許り本船も猛烈にスピードアップして追跡をはじめ東西南北にグルグルと三時間ばかり追ひまわした、何分本船の方が速いものだから遂にあきらめたらしく午後四時頃〇〇淺瀬へ逃げ込んだ、こうなつたらこつちのめ直ちに海軍側へ無電聯絡をとり同船を監視し續け、丁度へとへとになつた大鯨を監視する捕鯨船の様のもので何とも言へない嬉しさだつた、そして軍艦が到着したので一切を報告、上海へ向つた兎に角軍用機の命令によつて米船を追ひ廻したのですが、一生の思ひ出になり、まあそれは何時如何なる場合でもこうしてお役にたつことの出来る心構へを會員決意してゐる次第です

支那各地敵性租界に進駐  
【三〇】大本營陸軍部發表(九日午前十一時)支那派遣の帝國陸軍現地部隊は昨日早朝來一齊に敵性租界へ進駐並に敵國權益の處理を開始せり  
一、北支方面 天津租界は八日午前八時二十分平穩裡に進駐を完了し、米國海兵隊は北京、天津、秦皇島ともわが武装解除勸告に應じたるを以て午後その武装を解除せり、また敵國權益の處理は順調に進捗し民心に動搖なし  
二、中支方面 上海共同租界は海軍現地部隊と共同し八日正午までに進駐を完了せり、租界は一般に極めて平穩にして敵國權益の處理は順調に進捗せり  
三、南支方面 沙面英國租界は八日午前八時平穩裡に進駐を完了し敵國權益の處理は順調に進捗しつゝあり  
支那派遣軍報道部長談  
南京【三〇】支那派遣軍報道部長談「支那派遣軍は、帝國の對英米開戦に件ひ、支那大陸に於ける米英敵性勢力を交除するため北京、天津、上海、漢口、廣東、香港などに對し略戰進行中であり、その他の各地に於ては全く敵の抵抗を受けることなから極めて靜穩裡に所期の目的を達成するを得た、各租界の敵國人並に敵性權益はあくまで國際法規に準據し公正を旨としいやくも不法苛酷なる取扱をなさざる如く一兵に至るまでその方策を徹底せしめた結果、在支敵國人といへどもその生命財産の自由安全を寸毫も脅威せられることなく帝國の道義性と東亞新秩序建設の眞義とを感得し、續々敵性を放棄し、我と協力せんとする態度にある、斯くして八紘一宇の大御稜威は遍く大陸の隅々に浸透し、萬民その所を得て、眞の明朝東亞新秩序の大業に更に輝かき巨歩を進めたのである」  
上海陸海軍最高司令部布告  
上海【三〇】上海方面陸海軍最高司令部は上海の英米人資産の移動を禁止するため九日左の如き布告を行つた  
「敵國(米合衆國、英帝國)の公衆にかゝるはるはる上海地方不動産に關する諸權利に關し本日以降における移讓變更は敵産たる結果より生ずべき結果を免れんがために行はれたるものに非ざることを立證する場合は除外されざることを立證し得ざる限り之を無効とす、七月廿六日以降における移讓變更に關しては締結當事者に於て本日より一週間以内に右移讓變更に關する信據書類を日本國家領事館に提出すべく、右期間以内に信據書類提出なき以上變更は無効なりと看做す」  
上海方面大日本陸海軍最高司令部  
北京【三〇】日、米英開戦と同時に華北では北京、天津その他の米英駐屯軍ならびに兩國の權益に對し應機の處置を講じ北京では交民巷地帯の封鎖を解いた、なほ交民巷一帯の外人商社を全部閉店業務に復して居りいづれも寛大な日本軍の處置に感謝してゐる

令部は上海の英米人資産の移動を禁止するため九日左の如き布告を行つた  
「敵國(米合衆國、英帝國)の公衆にかゝるはるはる上海地方不動産に關する諸權利に關し本日以降における移讓變更は敵産たる結果より生ずべき結果を免れんがために行はれたるものに非ざることを立證する場合は除外されざることを立證し得ざる限り之を無効とす、七月廿六日以降における移讓變更に關しては締結當事者に於て本日より一週間以内に右移讓變更に關する信據書類を日本國家領事館に提出すべく、右期間以内に信據書類提出なき以上變更は無効なりと看做す」  
上海方面大日本陸海軍最高司令部  
北京【三〇】日、米英開戦と同時に華北では北京、天津その他の米英駐屯軍ならびに兩國の權益に對し應機の處置を講じ北京では交民巷地帯の封鎖を解いた、なほ交民巷一帯の外人商社を全部閉店業務に復して居りいづれも寛大な日本軍の處置に感謝してゐる

部隊の損害は各方面を合し輸送船の撃沈せられたるもの及び損傷を受けたるもの各々二隻にして右は何れも部隊上陸後の空船なり  
二、なほ右の間に於ける陸軍機にして未だ歸還せざるもの十三機なり  
聯合艦隊司令長官に勸語  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午後四時)本十日聯合艦隊司令長官山本五十六に左の勸語を賜はりたり  
「聯合艦隊へ開戦勇謀謀勇戰大ニ布哇方面ノ敵艦隊及航空兵力ヲ擊破シ俾功ヲ奏セリ、朕深ク之ヲ嘉尚ス將兵益々奮勵シテ前途ノ大成ヲ期セヨ」  
布哇香裏のわが航空母艦健在  
【三〇】ル米大統領は十日ホワイト・ハウスイララジオ放送を行ひ、八日のハワイ眞珠灣の戦況において日本の一航空母艦を撃沈した旨言明したと報ぜられてゐるが、大本營海軍部では十日午後十時十五分左の如く報道部員談を發表右は事實無根なる旨言明した  
「本日ルーズヴェルト大統領は航空母艦一隻を撃沈せる旨放送した模様であるが、大本營海軍部の發表には何ら間違ひなく未だに一隻の損害もない、右はハワイ沖にて撃沈された自國の航空母艦(エンタープライズと認めらる)を誤認してゐるのか、さもなくば國民に對する彌縫策と思はれるハワイを空襲したわが航空母艦はいづれ健全なる姿を國民の前に現はすであらう」  
米、大損害を確認  
【三〇】ワシントン來電によれば大統領秘書アーリーは十日の記者團會見てハワイに於ける米海軍の甚大な損害を確認、次の

十 我方艦艇損害なし  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午後六時五十分)開戦以來現在までの我方損害は飛行機三十八機にして艦艇には一隻の喪失もなし

如き一問一答を行つた  
問 日本軍の眞珠灣攻撃は米國史上  
最大の海軍の敗戦とみなすべきか  
答 昨九日余が發表した以外何も附  
言し得ない、米國の損害は甚大である、その後の諸情報により第一報以上  
に損害が甚大であることが判明し  
戦に關する公式諸情報を照會した結果、新聞が政府の有する事實の大部分を既に入手してゐることが判つた  
問 サンフランシスコ地方の空襲警報につき説明を乞ふ  
答 諸君は大統領と同じ位よく知つてゐる筈だ

キツド少將戦死  
リスボン【三〇】十一日當地に達したサンフランシスコ電によれば米國太平洋艦隊戰艦隊第一戰隊司令官アイザック・キツド少將は日米海戦勃發の八日日本海軍の眞珠灣攻撃に於て爆死した

ブラム島上陸成功  
【三〇】大本營陸海軍部發表(十日午後二時二十分)帝國陸海軍は本日未明、緊密な協同のもとに敵の抵抗を排しブラム島の陸上に成功せり  
パラオ港外に敵潜水艦撃沈  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午前十時十分)帝國海軍艦艇は八日午前パラオ港外に於て敵潜水艦一隻に對し速確なる爆雷攻撃を加へ之を撃沈せるもの如し(註—潜水艦の撃沈明確なりと認むる場合と雖も之を自撃し得ざる場合多きに就き撃沈せるもの如しと發表せり)

▲小瀬の敵潜水艦撃沈の血祭り 八日午前帝國海軍艦艇がパラオ島附近に於て撃沈した敵潜水艦一隻は米國アジア艦隊所屬の新鋭潜水艦でおよそ

らくマニラ灣より出動、小瀬にもダバオ沖よりパラオ島附近の我が艦艇を攻撃せんと企圖したが、逸早く帝國海軍艦艇の發見するところとなり緒戦の血祭りにあげられたものである、これは、比島を根據地とする米國アジア艦隊艦艇が比島領海を一哩も離れ得ざる状態に陥つたことを示すもので最早袋の鼠となつた觀がある

比島敵前上陸敢行  
【三〇】大本營陸海軍部發表(十日午前十時十分)帝國陸海軍は十日未明、緊密なる協同の下に比島に對し上陸作戦を敢行し目下着々戦果を擴張中なり

比島防衛司令官日本軍上陸發表  
サイゴン【三〇】當地で傍受したところによればマツカーサー・マニラ防衛司令官は十日午前六時半(比島時間)特別放送を行ひ悲壯なる口調で日本陸軍部隊が海空軍との密接なる協力下にマニラ北方某地點の敵前上陸に成功した旨發表した

比島上陸部隊の戦果擴大  
サイゴン【三〇】マニラ放送局十日午後五時半(日本時間午後六時半)の放送によれば、十日拂曉比島敵前上陸に奏功した日本軍は、空軍部隊の協力下に戦果擴張中、日本軍の攻撃は次第に激烈を加へてゐる

米軍用船(一萬五千噸)撃沈  
比島飛行基地爆撃  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午前十一時廿分)

一、帝國海軍航空部隊は九日午前敵の猛烈なる照射攻撃を冒し比島空軍基地ニコロス飛行場に對し、飛行機格納庫を爆破し二ヶ所に大火災を生ぜしめたり

二、帝國潜水艦は九日午前マニラ灣に於て米國軍用船(一萬五千噸)を撃沈せり  
三、帝國海軍艦艇は八日午前香港南方海面に於て英國武裝商船ベネブ(六千噸、八センチ砲二門搭載)を拿捕せり

潰滅したニコロス空軍基地  
【三〇】九日朝我が海軍航空部隊の猛襲を受け軍事施設を徹底的に覆滅せしめられた、比島空軍基地ニコロスはマニラ南郊の飛行場でききに我が海軍の猛襲を受けて基地クラック・フィールドを失つた比島米空軍にとつては唯一の残された航空基地であつた

香港で英哨戒艦を撃沈  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午後十時五分)南支方面帝國艦艇は十日午前九時香港灣口に肉薄し、敵哨戒艦セント・モナウズ型一隻を撃沈せり

わが軍泰國通過の眞意  
駐泰帝國大使館聲明  
バンコック【三〇】駐泰帝國大使館は日本軍の泰領土通過に關し、九日午後四時左の聲明を發し日本軍泰國通過の眞意を闡明した

「日本軍は英軍の南泰侵入に對し自衛と泰國の獨立のため已むなく英軍に對し反撃に出た、日英戦火を交へた以上英國側は地の利を利用して背後より泰國を衝き對日作戰基地を獲得せんとする事は當然豫想される、近世戰に於ては寸刻の差によつて全戦局が決せられることは既に英獨戰の實例に明かである、日本は英國に機先を制せられることを知り乍ら待つに忍びず泰國内に軍隊を進駐せしめ、日本軍が泰國を通過する必要を

生じた所以は南太平洋の平和を維持すると共に泰國に對する英國の侵略を未然に防止せんとするにあつた、日本は軍事行動を起すに當つて豫めその事情を泰政府に申入れると同時に今後日本軍の泰國内通過並にこれに件ふ便宜供與方について協議した

が、泰國政府はこれを採擇し、この兩國間の申合せが成立した、これにより從來の日泰關係が確固不動であつたことが立證され、同時に、泰國が第二のユーゴ、ギリシヤたることを免れたことは同慶に耐へない、この點で泰國指導者の聰明に對して滿腔の敬意を表するものである

本申合せは特に泰の主權、獨立、名譽を尊重することを約束してゐるのであるが、これは要するに日本軍の通過があくまでも一時泰國に道を借りるに過ぎざると共に日本の目標があくまでも英國にあつて泰國でないことを意味するものである日本の泰に對する友好協力精神は不動なるのみかこれによつて益々濃化したのである英米は不當なる對日要求により日米會談を決裂せしめたのみかアジアを永久に彼等の植民地化せんとする傳統的政策を強行せんとした、今や日本は已むに己まされず、平和的位置を一擲、實力に訴へて日本の永遠の獨立のため將又アジア人のアジアを擁護するに於て再び我が海空軍部隊は新式戰艦プリンス・オブ・ウェールズは忽ち左に大傾斜、暫時進走せるも間もなく午後二時五十分大爆發を起し遂に沈没せり、此處に開戦第三日にして早くも英國東洋艦隊主力は全滅するに至れり

英東洋艦隊主力艦を撃沈  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午後四時十分)帝國海軍は開戦勇頭より英國東洋艦隊特にその主力艦二隻の動靜を注視しありたるころ昨日午後帝國海軍潜水艦は敵主力艦の出動を發見爾後帝國海軍航空部隊と緊密なる協力の下に搜索中本十日午前十一時半、マレー半島東岸クラマラン沖に於て再び我が潜水艦隊は確認せる之に帝國海軍航空部隊は機を逸せず之に對し勇猛果敢なる攻撃を加へ午後二時二十九分戰艦レバリスは瞬間にして轟沈し、同時に最新式戰艦プリンス・オブ・ウェールズは忽ち左に大傾斜、暫時進走せるも間もなく午後二時五十分大爆發を起し遂に沈没せり、此處に開戦第三日にして早くも英國東洋艦隊主力は全滅するに至れり

英兩艦艇撃沈を確認  
リスボン【三〇】ロンドンより十日當地に達した情報によれば英海軍省

生じた所以は南太平洋の平和を維持すると共に泰國に對する英國の侵略を未然に防止せんとするにあつた、日本は軍事行動を起すに當つて豫めその事情を泰政府に申入れると同時に今後日本軍の泰國内通過並にこれに件ふ便宜供與方について協議した

「泰國に在住する印度、マレー、ピルマ、支那人等東亞諸民族にして帝國の敵である英米諸國に國籍有する者と云へども我に敵對し皇軍の行動に有害なる行為を爲さざる限り敵性國民と認めるものに非ずよつて安んじて業に就くべし但し此等人民のうち泰國領土より敵國領土に逃避せんとする者に對しては敵性國民と認め斷乎たる處置に出ずべし」

英東洋艦隊主力艦を撃沈  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午後四時十分)帝國海軍は開戦勇頭より英國東洋艦隊特にその主力艦二隻の動靜を注視しありたるころ昨日午後帝國海軍潜水艦は敵主力艦の出動を發見爾後帝國海軍航空部隊と緊密なる協力の下に搜索中本十日午前十一時半、マレー半島東岸クラマラン沖に於て再び我が潜水艦隊は確認せる之に帝國海軍航空部隊は機を逸せず之に對し勇猛果敢なる攻撃を加へ午後二時二十九分戰艦レバリスは瞬間にして轟沈し、同時に最新式戰艦プリンス・オブ・ウェールズは忽ち左に大傾斜、暫時進走せるも間もなく午後二時五十分大爆發を起し遂に沈没せり、此處に開戦第三日にして早くも英國東洋艦隊主力は全滅するに至れり

英兩艦艇撃沈を確認  
リスボン【三〇】ロンドンより十日當地に達した情報によれば英海軍省

生じた所以は南太平洋の平和を維持すると共に泰國に對する英國の侵略を未然に防止せんとするにあつた、日本は軍事行動を起すに當つて豫めその事情を泰政府に申入れると同時に今後日本軍の泰國内通過並にこれに件ふ便宜供與方について協議した

が、泰國政府はこれを採擇し、この兩國間の申合せが成立した、これにより從來の日泰關係が確固不動であつたことが立證され、同時に、泰國が第二のユーゴ、ギリシヤたることを免れたことは同慶に耐へない、この點で泰國指導者の聰明に對して滿腔の敬意を表するものである

本申合せは特に泰の主權、獨立、名譽を尊重することを約束してゐるのであるが、これは要するに日本軍の通過があくまでも一時泰國に道を借りるに過ぎざると共に日本の目標があくまでも英國にあつて泰國でないことを意味するものである日本の泰に對する友好協力精神は不動なるのみかこれによつて益々濃化したのである英米は不當なる對日要求により日米會談を決裂せしめたのみかアジアを永久に彼等の植民地化せんとする傳統的政策を強行せんとした、今や日本は已むに己まされず、平和的位置を一擲、實力に訴へて日本の永遠の獨立のため將又アジア人のアジアを擁護するに於て再び我が海空軍部隊は新式戰艦プリンス・オブ・ウェールズは忽ち左に大傾斜、暫時進走せるも間もなく午後二時五十分大爆發を起し遂に沈没せり、此處に開戦第三日にして早くも英國東洋艦隊主力は全滅するに至れり

如き一問一答を行つた  
問 日本軍の眞珠灣攻撃は米國史上  
最大の海軍の敗戦とみなすべきか  
答 昨九日余が發表した以外何も附  
言し得ない、米國の損害は甚大である、その後の諸情報により第一報以上  
に損害が甚大であることが判明し  
戦に關する公式諸情報を照會した結果、新聞が政府の有する事實の大部分を既に入手してゐることが判つた  
問 サンフランシスコ地方の空襲警報につき説明を乞ふ  
答 諸君は大統領と同じ位よく知つてゐる筈だ

比島敵前上陸敢行  
【三〇】大本營陸海軍部發表(十日午前十時十分)帝國陸海軍は十日未明、緊密なる協同の下に比島に對し上陸作戦を敢行し目下着々戦果を擴張中なり

駐泰帝國大使館聲明  
バンコック【三〇】駐泰帝國大使館は日本軍の泰領土通過に關し、九日午後四時左の聲明を發し日本軍泰國通過の眞意を闡明した

英東洋艦隊主力艦を撃沈  
【三〇】大本營海軍部發表(十日午後四時十分)帝國海軍は開戦勇頭より英國東洋艦隊特にその主力艦二隻の動靜を注視しありたるころ昨日午後帝國海軍潜水艦は敵主力艦の出動を發見爾後帝國海軍航空部隊と緊密なる協力の下に搜索中本十日午前十一時半、マレー半島東岸クラマラン沖に於て再び我が潜水艦隊は確認せる之に帝國海軍航空部隊は機を逸せず之に對し勇猛果敢なる攻撃を加へ午後二時二十九分戰艦レバリスは瞬間にして轟沈し、同時に最新式戰艦プリンス・オブ・ウェールズは忽ち左に大傾斜、暫時進走せるも間もなく午後二時五十分大爆發を起し遂に沈没せり、此處に開戦第三日にして早くも英國東洋艦隊主力は全滅するに至れり

英兩艦艇撃沈を確認  
リスボン【三〇】ロンドンより十日當地に達した情報によれば英海軍省

は戦艦プリンス・オブ・ウェールズ號並にレパルス號の撃沈を確認した

英、我が上陸成功確認 上海【三〇】シンガポール九日發ア

英、我が上陸成功確認 上海【三〇】シンガポール九日發ア

英、我が上陸成功確認 上海【三〇】シンガポール九日發ア

英、我が上陸成功確認 上海【三〇】シンガポール九日發ア

英、我が上陸成功確認 上海【三〇】シンガポール九日發ア

行動命令を即時実施するよう命令した

陸軍動員 大統領緊急閣議召集

大統領緊急閣議召集 大統領、軍首脳と緊急會議

大統領、軍首脳と緊急會議 對敵取引禁止令を發動

對敵取引禁止令を發動 議會の宣戰決議文

議會の宣戰決議文 在日米人の本國歸還

各國の動き

☆アメリカ

大統領陸海軍に行動命令

海外向け電報に檢閲實施

ワシントン【三〇】米海軍省は七日夜

大統領、陸海軍總指揮權堂握

ワシントン【三〇】ハウスを大

シヤトルに防空非常警戒

ワシントン【三〇】シヤトル來

パナマ運河非常警戒

ワシントン【三〇】ハヴァナよりの情報

野村大使旅券要求

ワシントン【三〇】ワシントン

英國日本の優勢認む

リスボン【三〇】十日のロンドン

星港猛攻再開

サイゴン【三〇】シンガポール放送

ストツクホルム【三〇】ワシントン九日來電によれば、ハル國務長官は...

在伊米大使館書類焼却開始

ローマ【二〇】日米開戦に伴ひイタリ...

米非戦派も大統領支持

ストツクホルム【二九】シカゴ來電に...

大損害に狼狽建艦計畫變更

フエノスアイレス【三〇】當地に達し...

徵集兵西半球外派遣を審議

フエノスアイレス【三〇】ワシントン...

徵集兵派遣委員會通過

リスボン【三〇】ワシントン來電によ...

と等はこの間の消息を物語るもので...

大統領放送

フエノスアイレス【三〇】ルーズヴェ...

外交官交換仲介要請

リスボン【三〇】ワシントン來電によ...

比島人をハワイ防備に使役

ガイシー【三〇】米國政府當局は日...

米英諸國の聯合指揮企圖

ストツクホルム【三〇】米國政府及...

要請したと云はれる、開戦當時日...

本、支那、滿洲國、タイ國、佛印に...

キンメル大將軍法會議に

リスボン【三〇】日本軍のハワイ攻...

を要請したと云はれる、開戦當時日...



び軍當局は對日戰に對する陣容建直しに汲々としてゐる有様で十日當地に達したワシントンよりの情報を綜合すると次の通りである

(一) ワシントンでは極東水面に於ける作戰の統一を期して米、英、重慶諸國軍に對する聯合指揮制を確立する案が論議されてゐる (二) 米空軍豫備將校は九日午後應召準備を通過された、この命令を受けた豫備將校は全員二萬人に達する

飛行場に非常事態宣布

グアイシー【三〇】ワシントン發アバ電によれば米陸軍省は九日米國全土の飛行場に對し準備的措置として非常事態を宣布した

西岸に燈火管制

リスボン【三〇】サクラメント來電によれば國籍不明の飛行機がアリニシヤン列島上空を通過、東行したとの情報あり、米西海岸一帯に九日夜來完全な燈火管制の命令が發せられた

米墨共同戦線

グアイシー【三九】ワシントン發アバ電によれば米國務省は九日メキシコ軍隊に對し米墨國境の通過を許可した、なほメキシコ軍隊は下カリフォルニア防備を擔當する豫定

兵役法改正案提出

ベルリン【三〇】ベルリンに達した情報によれば米政府は十日兵役法改正に關する法律案を議會に提出し一方軍當局は志願兵の募集に大車輪である

米、加防空措置詳報

リスボン【三〇】サンフランシスコ來電によれば日本空軍の廣汎且つ驚異の活躍に脅え上つた米當局は十日緊急對策として左の如き大規模の防

空措置を發令した (一) 國防通信局 (デフエンス・コミュニケーション) を新設し全國のラジオ (エー・シー・エー) を新設し全國のラジオ放送局を管理せしめる (二) シアト

ル方面は敵機誘導を警戒しラジオはワシントン州最東部のスホーケンまで中止しビュート・サウンドの要地プレマートン (プレマートン造船所所在地) 等は空襲警戒のため燈火管制を實施 (三) ワシントン州に南接し太平洋に沿ふオレゴン州でも警戒嚴重殊に軍事關係ある第二海軍

警戒嚴重殊に軍事關係ある第二海軍區司令は同地居住民に對し何時でも燈火管制をなし得るやう用意せよと命令した、フォート・マツカーサ附近住民は撤退中 (一) アイダホの K E・X・D 放送局は警戒のため夜八時半から早曉迄放送を中止、フォート

ステイヴンズ及びアンソリアの兩市は嚴重燈火管制 (一) オレゴン州の南のカルフオルニア州ではサンフランシスコ、サンノゼ、サリナスは嚴重な燈火管制

次に、カナダの西部、即ち太平洋近接地方でも左の如き手配を實施した (一) コロンビア州のカナダ西部司令官は次の命令ある迄同州海岸地帯全部に亘り夕方より早曉にかけ燈火管制實施方を命令し、右は防空演習に非ず、絶対的必要なりと命令した (二) ラジョ放送局はブランドマンニトバに至る迄全部放送を中止された

在米獨伊人を逮捕

リスボン【三〇】日米開戦と共に米獨關係の推移が注目されてゐるが、

獨關係の推移が注目されてゐるが、十日當地に達したワシントン電によれば米官憲は在米獨伊人を逮捕した

るが、右の大部分は既に米國に歸化し乃至は歸化願ひ提出中のものである

日獨伊人二千三百三名逮捕

プエノスアイレス【三〇】米國政府は日米開戦と同時に在米樞軸國人の逮捕を開始したがワシントンより當地に達した情報によればビドル米司法長官は既に日獨伊三人二千三百三名を逮捕したと十日發表した

戦々競々の紐育市民

ストツクホルム【三〇】ニューヨーク市は日本空軍の來襲を懼れて防空準備を開始した、街には空襲に對する種々の風説が傳はり市民は戦々競々たる有様である、政府當局もワシントンから

ニューヨーク市に對し連續的に警告を發してゐるがその中の一つには「敵機はニューヨーク市を隔る二時間の距離にある」ときへ述べてゐる一方陸軍當局は全米の飛行場及び飛行機が出勤準備を完了し警戒位置に

ついたと發表した、小學校の児童は既に學校から家庭へ送り返され、軍事施設附近に住む市民は立退きを命ぜられた、ニューヨーク市周邊の凡ゆる戰略地點には新しく新式高射砲が配備され警衛隊及び消防隊は警備

につき利用し得る一切の市民は動員された、全市を通じて十一萬六千の防空壕と避難所が完成し、いざといへば直ちに市民を收容する手配を進めてゐる、また對空防衛に當る陸軍部隊も配置についた

米の狼狽著し

ベルリン【三〇】アルゲマイネツァイトング紙の十日附夕刊は日米開戦以來の米國內の情勢を次のやうに報道、米國政府並に米國民が如何に

日本軍の華々しい活躍に驚き慌てゝゐるかを描き出してゐる

邦人を視察

サンフランシスコ【三〇】日米開戦の報と同時に米國太平洋岸檢察當局は在留邦人のサボタージュを警戒嚴重邦人身邊を監視してゐると

邦人を視察 邦人を視察 邦人を視察 邦人を視察 邦人を視察

邦人七百餘名拘束 邦人七百餘名拘束 邦人七百餘名拘束

邦人七百餘名拘束 邦人七百餘名拘束 邦人七百餘名拘束

邦人七百餘名拘束 邦人七百餘名拘束 邦人七百餘名拘束

大統領邦人逮捕命令公布

リスボン【三八】ワシントンよりのロイタル電によればルーズヴェルト大統領は米國の治安を脅かすことあるべき日本人の逮捕命令を發した、米司法省では右の大統領命令が適用

される日本人は約一千名前後で聯邦檢察局の特別警察隊はすべてに必要な逮捕を行ひつゝあると發表した

紐育邦人逮捕

ストツクホルム【三〇】ニューヨーク來電によれば米政府は全國に亘り在留邦人逮捕を開始した、ニューヨークに於いては橫濱正金銀行ニューヨーク支店幹部をはじめ男子百五名、女子二名でエリス島に收容された

邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止

邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止

邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止

邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止 邦人の飛行機搭乗禁止

★中南米諸國

ペルー、メキシコ、ウルグワイ、日本資産凍結

一方メキシコ、ウルグアイ兩國も十日日本資産を凍結した米國はタイ國の在米資産を凍結した

**中米** パナマ邦人逮捕  
ニューヨーク【三〇七】七日のUPパナマ電に依ればパナマ政府は同地在邦人全部の逮捕を命令した

**パナマ** 捕獲  
リスボン【三〇八】パナマより當地へ達した報道によれば八日米開戦と同時にパナマ共和国ではドイツ人数百名を逮捕したと

**パナマも對日宣戦か**  
パナマ【三〇九】パナマ政府は目下對日宣戦を考慮中といはれ、極く間近に公式に發表されるものとみられてゐる

**在キューバ帝國公使館保護**  
ベルリン【三〇八】ハバナよりハバナによればキューバ大統領ルヘンシオ・パチスタ將軍は七日日米開戦に關しキューバ國は米國側に加擔する旨聲明した、一方日米開戦の報にハバナ市民は日本公使館附近を徘徊示威横行してゐるに鑑み、市警察は交通を遮断、保護に當つてゐる

**ハバナで示威運動**  
リスボン【三〇九】ハバナ來電によれば六千のハバナ民衆は九日中央公園に參集、そこから大統領官邸にまで示威行進を行ひ口々に「キューバはスペインに對し宣戦を布告せよ」と絶叫したがこれに對しパチスタ大統領は次の如く答へた

「若し米國がドイツ、イタリヤ、スペインに對して宣戦を布告すればキューバは十五分以内に同じく宣戦布告を行ふであらう」

**三浦公使に旅券手交**  
メキシコ【三〇九】メキシコ政府は九日日本人の資産凍結を命じ且つ三浦公使に對し旅券を手交した

**チリ沿岸警戒**  
サンチアゴ【三〇九】日本海軍による米太平洋艦隊主力撃滅の報は米國に追隨する中南米諸國を震撼させてゐるがヘルナデス・チリー國防相は、チリー艦隊に對し沿岸警戒を發した旨、八日夜次の如く發表した

「チリー政府は南米大陸突端チエラ・デル・フエゴ水道殊にマゼラン海峡を監視するため自國艦隊に對し沿岸警戒を發した」  
アラド艦隊司令長官も「日米開戦により太平洋の形勢は極めて微妙となりチリー沿岸は何時戦争に捲込まれるかも知れぬ状態にある」と警告を與へた、尙政府は各地方當局者に對し硝酸工場、石油貯藏庫及び軍需物資の輸送に關し事業妨害を特別監視すべしとの命令を發した

**マゼラン海峡要塞化**  
ライオン【三〇九】アパス通信サンチヤゴ電に依ればチリ外務省は大西洋並に太平洋の通路確保のため政府と共同してマゼラン海峡の要塞化を計る事に決定した旨發表した

**亞國中立嚴守せん**  
ブエノスアイレス【三〇九】アルゼンチン政府は五日急遽閣議を開催した、カステイヨ副大統領は記者に對し「閣議決定後聲明を發する豫定であるが太平洋上の戦争は當國に關係なく當國は嚴正中立を守るだらう」と言明した

「閣議決定後聲明を發する豫定であるが太平洋上の戦争は當國に關係なく當國は嚴正中立を守るだらう」と言明した

**米國、アルゼンチンを強壓**  
ブエノスアイレス【三八八】ド・ロービン米國大使は八日カステイヨ副大統領と會見するはずであるが、確聞するに同大使は此會見に於て日本のハワイ攻撃に鑑み米大陸諸國は協力してハヴァアナ宣言の主旨を實行すべしを説き、アルゼンチンの態度決定を迫るだらうと見られてゐる、更に同大使はアルゼンチン國內の日本人財産没収をも要請するとの説がある

**亞國、米に非交戦の便宜供與**  
ブエノスアイレス【三〇九】アルゼンチン内閣は八日夜及び九日の閣議で日米開戦に伴ふ對策を協議の結果左の根本方針を決定した

(一) ハヴァアナ協定の趣旨を尊重し汎米連帯責任を履行する (二) 樞軸國と對抗する諸國はたとへ樞軸國と交戦するもこれを交戦國と認めず右のうち第一項は單に精神的な宣言に過ぎないが第二項は日米戦に於いて米國を交戦國と認めないといふ宣言を含んでゐることになり従つて米艦船のアルゼンチン寄港その他米國にとり少からざる便宜が與へらるゝこととなる譯で右決定はアルゼンチンの親米的傾向の一步前進を意味するものと解される、米政府は對日宣戦と同時にハヴァアナ宣言の汎米連帯責任を振擧して中南米諸國に對日宣戦を迫り既にメキシコ、コスタリカ、キューバ、ハイチ、ドミニカ、ニカラガ、コロンビア、ホンジュラス、パナマ、サルヴァドル等が義理立ての宣戦を承諾した、しかし南方の諸大國の間には根強い對米反感が潜んで居り經濟上その他の理由で表面化こそしないが即時對日宣戦の擧に出る熱情は決して發見されてゐない所

に微妙な経緯が看取されるわけであるアルゼンチン政府は今回の決定に於て右決定に出たといつてよいわけである、右決定に基く具體案は今明日に確定し閣令として發表されるであらう、なほカステイヨ副大統領は日米戦争に關し見解表明を求められども之を拒み極めて慎重な態度をとつてゐる

**アルゼンチン汎米防衛軍重**  
リスボン【三〇九】ワシントンからのアパス電によれば駐米アルゼンチン大使は九日ウエルズ國務次官に對し汎米協定に基く防衛の公約を堅守する旨の文書を手交した

**日亞間資金移動一時停止**  
ブエノスアイレス【三〇九】アルゼンチン蔵相は十日、日ア間の資金移動を一時停止する旨發表すると同時にこれに關する一切の制限を同國中央銀行總裁に附與した、但し取引の性質上、延引を許さざる場合乃至は關係法規の趣旨に反せざる場合は除外される

**亞紙、米海軍を皮肉る**  
ブエノスアイレス【三〇九】米國の敗戦に關し當地のラ・ナシオン紙は十日の紙上に左の如き記事を掲げ米海軍に對し皮肉の言を吐いた

「米政府はハワイ敗戦の内容をまだ明かにせず、ルーズヴェルト大統領は記者團を見席上すべての事實が判明するまで内容を發表せぬと言明した、上院海軍委員会は海軍最高指揮官のうちの誰かハワイで眠つてゐたのではないか、これを明かにして呉れと要求してゐるが、或は議會でフツクス海軍長官及びスターク作戦部長が今回の大敗戦の責任を問は

れて現在の地位を剝奪されるのではないかと噂されてゐる、日本の攻撃が如何に猛烈であつたかといふこと及び米海軍が最大の錯誤を犯したといふことは今や周知の事實となつた、ハワイ大敗戦の直接原因は米海軍が日本の實力につき確實な報告を持たなかつたといふ點にある」

**アルゼンチン在日・英・希の利益保護**  
ブエノスアイレス【三〇九】アルゼンチン政府は英國、ギリシア兩國政府の依頼に依り日本に在る兩國權益を保護することになつた旨八日發表した

**ウルグワイも米國と對日共同**  
ブエノスアイレス【三〇九】モンテヴィデオ來電によればウルグワイ政府は近く米國と共に對日共同線戦に立つことになるであらうと八日聲明した

**ウルグワイ、非交戦地位宣言**  
モンテヴィデオ【三〇九】ウルグワイ國政府は九日日米戦争に對して同國は非交戦國たる立場を執る旨宣言した

**ウルグワイ日本人資産凍結**  
ライオン【三〇九】モンテヴィデオ來電によればウルグワイ政府は十日同國內の日本人資産を總て凍結處分に附するに決定した

**ブラジルの對日態度**  
リオデジャネイロ【三八八】ブラジル政府は八日の閣議で對日態度を協議した結果ハヴァアナ宣言に則り汎米的問題に關してはアルゼンチン、チリー等の諸國と連帯責任を宣言するに決した、なほブエノスアイレス電によるとカ

「閣議決定後聲明を發する豫定であるが太平洋上の戦争は當國に關係なく當國は嚴正中立を守るだらう」と言明した

ステイヨ・アルゼンチン副大統領は  
同國が中立を維持すべき旨既に言明  
したと

伯紙日米戦に冷靜

リオデジャネイロ【三九】日米戦争  
に對するブラジルの態度に關し當地  
の大部分の新聞は絶對公平の態度を  
持し決して日本を攻撃などしては  
ない、コレイオ・ダ・マニヤ紙は九  
日此問題を論じ社説で日米交渉の  
關係に至れる理由を説明した後、ブ  
ラジルが現在の態度を探るに至れる  
は單にハヴァナ協定に基く汎米的責  
任に由來せるものなることを強調し  
た、同紙は右の社説の中でブラジル  
に於ける日本人の建設的協力を指摘  
しブラジル人は日本人に對し何等の  
憎惡をも敵性を包藏するものでな  
いと述べてゐる

☆イギリス

日本大使館重要書類焼却  
ロンドン【三八】在ロンドン日本大  
使館は重要書類の焼却を行つてゐる  
在英日本人に對する取締  
ブエノスアイレス【三九】九日當地  
に達したロンドン情報に依れば英國  
内に在る全日本人は今後敵國人に適  
用されるべき法規の下に保護される  
こととなり十六歳以上のものは所轄  
署に自身出頭して所在を明らかにす  
ることとなつた、なほ大使館情報係  
松井明三等書記官は左の如く語つた  
「東京との通信は七日以來杜絶され  
た現在當地には婦女子を入れて五百  
名の日本人がある」

英國自信を失ふ

ベルン【三〇】ロンドン來電によ  
れば最初無敵日本海軍のハワイ強襲  
の報に接した時ロンドンでは事態の  
容易ならざることを初めて覺つたも  
の如く各紙とも英米共同戦線の重  
要連絡點であるハワイ及びマレー方  
面の危機の深刻性を強調し、ルーズ  
ヴェルト大統領が九日夜の演説でグ  
ラム島、ウエーキ島、ミッドウエー  
島が日本軍に占領される可能性があ  
ると述べたことを大々的に報じた、  
而してラジオや新聞の論調も開戦前  
に較べるとずつと慎重になつて來て  
タイムズ紙の外交記者も「日本の行  
動は決して自棄的なものではなく冷  
靜な計畫に基くものである」と論じ  
米國の上院議員が「米國艦隊は三  
ヶ月以内に日本海軍を撃滅し得る」  
といふ豪語を得々と掲げてゐたやう  
な過去の調子は少しも見當らないど  
ころか却つて米國の度を過ぎた自信  
に警戒をさへ初めてゐる、一方ノイ  
エ・チニリツヘル・ツァイツング  
紙ロンドン特電は

「英國は日本の攻撃に對し凡ゆる準備をしてゐるに拘らず米國の自己慢心は遂に日本海軍のかゝる大規模のハワイ接近と之に對する奇襲を許したのだ」  
と米當局不信の念が英國に漲つてゐることを傳へてゐた、然るに今米國の敗報に追かけて當の英國が至寶と恃んでゐたプリンス・オブ・ウェールズ並にレパルスの兩戦艦の無残な敗報を受け非常に狼狽し著しく自信を損じてゐる  
對日封鎖の困難自覺  
ストツクホルム【三〇】ロンドンから當地に達した情報によればプリンス・オブ・ウェールズ及びレパルス兩戦艦沈没の報は英國朝野を震撼しABC線形成といふ文字上の美名に酔つてゐた英國國民に沈痛な衝撃を與へ對日經濟封鎖を過大評價し今日まで國民に誇示してゐた英當局に對しては各方面から黙々たる非難が湧き起つてゐる、戰爭經濟省のスポークスマンも十日、日本との戦争に勝つためには經濟封鎖では充分でないと言ひ、また日本は莫大な貯蔵を有し長期戦に備へる完全な體制を整へて居り、しかも新たに極東各地に於ける原料供給源を確保するものと思はれるから日本が近く將來に經濟的に崩壊するだらうと考へることは愚の骨頂であるといふ、英國の對日經濟政策を自己批判するとともに國民の希望の見解を嚴に警告する態度に出でゐる

☆東亞諸國

カルカタ邦人を監視

ガイリ【三八】カルカタアヴァ電によれば同地の飯田日本總領事以下日本人卅名の行動は當局によつて監視せられ、飯田總領事は總領事館と自宅の間だけ往復することが許されてゐる

星港當局邦人逮捕

リスボン【三八】シंगाポール來電によればシंगाポール當局は八日午前同地在留邦人約一千名を逮捕收容した

蘭印政廳邦人逮捕發令

バタヴィア【三八】蘭印政廳は八日在留邦人の逮捕を發令、目下蘭印全土に亘つて在留邦人の逮捕が大規模に行はれてゐると

ジャバの動員狀況

ガイリ【三八】アヴァス通信社ヘロンドン經由バタヴィヤからの入電に依ればジャバの動員手配は十日完了の見込みであり海軍省では多數の商船を徵用してゐる、全島には燈火

管制が發令され、住民に對しては、第五部隊を警戒せよとの布告が發せられた

滿洲でも邦人拘束開始

リスボン【三八】メルボルン來電によれば滿洲政府は對日宣戰布告と同時に全國に亘り在留邦人の拘束を開始した、尤も在留邦人の大部分は資金凍結による日濠通商關係斷絶後本國に引揚げたので現在残留してゐるのは約二百名前後である、尙滿洲政府は木曜島並びにブルームその他の濠洲西北岸諸港で日本眞珠採取船基地として使用されてゐた方面における日本側第五列の活動を憂慮し特別の注意を拂つてゐる

比島在留邦人續々逮捕

リスボン【三八】當地に達したマニラ情報によれば比島當局は過去二十四時間以内に在留邦人約二萬五千名を逮捕した、一番大量に檢査されたのはダヴァオ州で一萬八千の邦人檢査のため警官の大増員が行はれたといはれる、邦人經營のマニラ麻烟は政府に接收された、マニラ地區で逮捕された邦人は約四千といはれる、中には東日青木繁、朝日川村雄、同盟牧内正男の新聞通信記者、有力商社の、領事館下級雇員等も含まれてゐる逮捕邦人は憲兵の護衛下舊比島徵治監新聯邦刑務所に入れられてゐる

マグルーダー將と協議

ブエノスアイレス【三九】重慶來電によれば重慶派遣米國軍事使節團長マグルーダー將は九日英國軍事使節團員と共に蔣介石と長時間にわたつた協議をしたといはれる、右協議につき當地政界筋では英、米、支三國間の共同作戰實行案の最後の仕上げのための協議であり全軍を指揮すべき最高司令官を任命したものと見てゐる

☆ソ聯

ソ聯大使米大統領と協議

ブエノスアイレス【三八】ワシントン來電によればトリトヴィノフ駐米大使は八日ルーズヴェルト大統領に信任状を呈出した後日米戦争につき約四十分協議した

ソ聯對日態度不變

クイビシエフ【三八】八日ソ聯官邊は去る一日の記者團會見に於て行つたロゾフスキー情報局長のソ聯の對日中立に關する言明を公式に再確言すると共にソ聯の對日根本政策に變りはないと之を敷衍した

ソ聯在留邦人査閲

クイビシエフ【三八】日本の對米英開戰の第一報は七日夜半過外國の放送により速報された日本大使館員一同は夜中夜を明すと取り圍み後報を待ちながら夜を了した、然しソ聯殘留の邦人一同はいづれもラジオにおかちりつき捷報を待ちわびてゐたがスピーカーから洩れる日本陸海軍戰勝の報に期せずして萬歳の喚呼に躍り光輝ある日本が米の野望を敢然排除して堂々と對米英開戰の火蓋を切つた全員は零下気度の寒氣も吹き飛ばし、祖國と共に東亞新秩序理念達成のため共に戦はんとの決意に燃えてゐる

☆ドイッ

獨國民は日本に共感

ベルリン【三八】獨當局は八日午前...

ル大統領難詰

ベルリン【三八】DNB通信は八日...

擴大すべく手先を使つて意識的に策...

獨紙ル大統領糾弾

ベルリン【三八】八日のベルリン各...

を助けて戦争擴大を圖りまた、東...

日米戦開始に沸く伯林

ベルリン【三八】極東に戦端開始さ...

とドイツ人が多数寄つて来て「さあ...

情報部長聲明

ベルリン【三八】獨外務當局は八日...

よつて全世界は平原も砂漠も高山も...

握手せむの在獨邦人

ベルリン【三九】空前の電撃戦果獲...

「戦争謳歌者ルーズヴェルト大統領...

紙ルーズヴェルトの點火した戦争...

八日の朝刊各紙が第一面にトッパ全...

あつて遙かに祖國のために御奉公の...

得の報道に遠く祖國を離れたベルリ...



する此の一戦に處すべき覺悟を促し、續いて西郷陸軍中佐が開戦第一日の戦況を説明、異常な感激の中に在留邦人の名に依り首、外、陸、海

の各相に對して皇國の隆替の一戦の成功を祈り海外邦人の覺悟を述べた

激勵電を發した、方九日朝のベルリン各紙は西部作戦、對ソ開戦當時を凌ぐ赤刷りの大見出しで「日本、包圍線を爆碎」「米主力艦二隻撃沈

さる」等と驚異的戦果を傳へ日本海軍勢力の數字的解説や聖上陛下の御

尊影を始め奉り首相、海相、軍令部總長等の寫眞で全面を埋めすが電

撃戦果に馴れたドイツ新聞も日本の驚異的戦果には幾分あきれ氣味の態

を見せてゐる、街を歩けば見も知らぬ市民から「お目出度う」と握手の嵐でこちらが面喰ふ状態である、帝

國の隱忍自重今日に至つた結果か世界戦史を飾る大戦果となつて爆發した喜びは盟邦の人々の胸にも溢れてゐるのが見られるが、あはてず騒がず邦人の姿はいまま一入の輝きを加へてベルリンを壓してゐる

在獨米記者追放  
【三〇】サンフランシスコ放送によればドイツ政府は十日在獨米記者全部を國外に追放したと

英の二戰艦撃沈を期待歡喜  
【三〇】英戰艦二隻撃沈の快報は十日午前十時ベルリンに達しDNB通信は直ちに特別發表をもつて報道、續いてラジオは午後零時

半のニュース時間の劈頭これを聲高らかに報道して全ドイツにこの一大快報をばら撒いた、僅か半時間足らずの間に戰艦二隻を完全に撃沈したこと、しかもこれが飛行機の爆撃によることはドイツ人を全くアツと言はせてしまつた、飛行機による戦艦の撃沈は大體に於いて不可能とされ

てゐる現在、一擧二隻を屠り去つたことは將に世界戦史に一新紀元を對するものとして獨海軍専門家も異常な關心をもつて注目してゐる、夕刊各紙はいづれも第一面トップに全段

抜き赤活字を使ひ大々的に掲載し街上の新聞賣子の聲も全く潮走つてゐる、殊にプリンス・オヴ・ウェールズ號は英海軍の最新鋭戰艦である上

去る五月末の獨英海戦で獨海軍の至寶ビスマルク號を沈めた軍艦であるだけにドイツ人にとつては特に印象の深いものがあり、盟邦日本の海軍が見事に仇を討つて呉れたのだと有頂天の喜びかたである、日米開戦以來ドイツの新聞は紙面の大部分を日本軍の輝かしい戦果報道のため割き歐洲戦争の報道もこのところ姿を消した形である、ベルリン子の話題も極東の戦況ニュースに集中され日本軍の武勳を讃へる聲が街に辻に家庭にみちみちてゐる

▲獨紙日本の戦果を絶讚  
【三〇】太平洋上に於ける米戰艦二隻の撃沈その他數隻大破に次ぐ英戰艦プリンス・オヴ・ウェールズ號、レパルス號の撃沈による英極東艦隊主力の壊滅はドイツ國民を絶讚の旋風の中に巻き込んだが十日の各紙もこの赫々たる日本海軍の武勳を大々的に報道する共に賞讃の言葉を以て日本海軍の作戦を評してゐる、そのうちアルゲマイネ・ツァイトング紙の論評左の通り

「マレール半島東端に於ける英戰艦プリンス・オヴ・ウェールズ號並ニレパルス號の撃沈の結果シंगाポールの方面水域は狭少な戰鬪水域となりこれは航空機が海上作戦を革新した事實を證明するものだ、開戦兩三日に日本海軍の探つた作戦は正に神技であると言ふ外はない、ロイター通信の海軍記者は米國は陸軍部隊によつて比島を防禦しその艦隊をシंगाポールに派遣すべきだと主張してゐる

がこれは正に「英國側の良い忠告」だ  
【三〇】ヒットラー總統は十一日午後三時(日本時間十一日午後十一時)國會を召集するに決し、而してヒットラー總統は國會開會劈頭現下の世界政局に關する重大宣言を行ふ豫定である、なほ右宣言はラジオを通じて全世界に放送される筈である

在獨米記者歡喜  
【三〇】在米獨人記者全員(十七名)の逮捕に對する報復手段

日本勝利を確信  
【三八】日米開戦の報は昨夜遅くローマに着き、一般市民は朝八時のラジオでステファニア通信ワシントン電が傳へた「日本空軍のハワイモナ空襲」の報を知つたわけであるが、何れも日米開戦の報をわが事のやうに喜び日本、對米開戦の聲がバスに、電車に、食堂に、理髮店に何れの場所を問はず一大話題となり今更幾千萬の味方を得た心強さを感じてゐる、從來イタリア人は日本人の顔さへ見れば「日本は何時、米國に對して對戦するか」と訊ねたものであるが、今やローマに在留百餘の日本人は大威張りで、それ見ろ我々がいつも言つてゐた通り日本は一大決心を以て米國の挑戦に應へて起つたではないかと答へられる日が來たのだ各新聞は八日は何れも日本の對米宣戦により樞軸の勝利は決定したとなつたと微笑みつゝ語り合つてゐる

日米開戦に沸くローマ  
【三八】八日の當地夕刊各紙は何れも日米開戦を一面に特號活字で掲げ「太平洋戦争開始」とか「日米開戦」とか或ひは「米國

民ルーズベルト大統領の愚劣な政治の悲劇的收穫を得る」などと大きく報道してゐる、八日は聖母受胎記念日で同社は休業し寺院に参詣する人々が雨の中を引きれも切られぬ夕刊買りの日米開戦の報に何れも休日の平靜を失ひ現實の世界に引戻されて日本の參戦を歓迎する聲に満ち満ちてゐる、なほ八日の新聞記者團會見ではロツコ情報部長の聲明が讀まれたことが終つて同情情報部長は特にドイツ、フィンランド、ハンガリー、日本等同盟國側交戦國の記者の居残り

を求め同盟國日本に對するイタリアの熱情を更めて披瀝したが同盟記者は一齋に立つて日本萬歳を唱へ會見室は稀に見る美しい興奮に包まれた

情報部長見解發表  
【三八】八日の新聞記者會見でロツコ情報部長は日米開戦に關するイタリア政界の見解として左の如き談話を發表した

「日米開戦の報は昨七日夜各地よりラジオでイタリアに入つたが各方面に非常な印象を答へた、この事件は歴史的、世界的事件なることは言ふ迄もない、日本は善意と忍耐とを以つてその生命線確保の必要を米國に了解せしめんと會談を續け纏ゆる苦勞を重ね來つたのだ、今や極東に於て日本の如き大國が生存を確保め

る如き公正な平和達成のための戦争が開始された、この嚴肅な瞬間に於てイタリア國民は最高理想によつて結ばれた兄弟愛を日本に對して感ずるものである、日米交渉に於ては日本に對して耐えられぬ壓迫と干渉と強硬な條件が米國によつて提示されたことは今や明らかである斯る情勢

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

【三〇】ヒットラー總統は十日午後議會を召集し、日本の對英米開戦に鑑みドイツ政府の態度を中外に闡明するに決した、ここ數日來ウイルヘルム街に於ける外交的活動は活潑を極め、當地政界筋では茲數日中に重大な政治的發展のあることを豫想し、ヒットラー總統の議會聲明とともにこれに深甚な注目を拂つてゐる

の下に於ては英米兩國の欲する如き衝突が起るのには避け得られぬ宿命と言はねばならぬ、現在言ひ得る事はイタリヤ國民の感情は今や完全に日本國民に對する同感と固く破れざる友情とに満ちてゐる事である

日本海軍の威力に感嘆

ローマ【三二〇】イタリヤ各紙は連日太平洋戦争の戦況を一面に特大活字の見出しで掲げ日獨伊三國大本營の公表が仲良く一面に並ぶ有様である、英艦艦ブリンズ・オブ・ウエーリス號及びレパルス號の撃沈はイタリヤとして直接英國を當面の敵としてゐるだけにその喜び振りは一ひと

スイス各紙が戦勝を確認

前上陸もイタリヤ人には頗る大膽な作戦との印象を與へビツコロ紙の如きは日本軍がグム島占領の圖といつた想像圖を一面に大きく掲げてゐる一方ステファア通信海軍記者は「英國戰艦二隻の悲惨な最後は英國國民に苦汁を飲ませた、日本が敢行した各方面の廣汎な戦線と赫々たる戦果は日本將兵の驚嘆すべき勇敢さと共にイタリヤ官民の賞讃惜く能はざるもの

須磨公使、西外相と懇談

須磨公使、西外相と懇談  
【三一九】須磨駐西公使は日本政府の訓令に基き九日午後八時スペイン外務省にスネル外相を訪問し帝國の参戦に關する覺書を手交の後一時間に亘り會談を遂げた、確固するにスネル外相は其後直ちにフラン

☆其他諸國

須磨公使、西外相と懇談

コ統領を訪問、太平洋戦に關する報告、一方フエツツル米大使は九日中

にスネル外相を訪問する豫定であり、九日付朝刊各紙は大見出て我

に結合を固くし三谷公使の下に、日本の勝利のために各人は、その最善を盡すとの決議を行つた

するに決しその旨聲明したトルコ紙の日米戦争觀

【三一九】近東各國國民の目は獨ソ戦から太平洋戦に移つた感ありトルコ各紙九日の朝夕刊もこれに論評を加へてゐるが、殆ど全紙の論調が止むに止まれず堂々起つた日本の立場に極めて好意ある理解を示し、日米會談決裂は米英が極東に於ける日本の立場を無視し日本の實力を過小視し無理な條件を強要したためだといひ、殊に米國が原則論を固執しルーズヴェルト大統領が力て日本の脅迫して抑へんとしたのは大なる誤りであつたとさへいつてゐる、又日本の實力に今更驚異の目を騰つてゐる、有力紙カムフリエツト(人民黨系)論調左の通り

「世界最大の海軍國を向ふに砲して起つた日本の決意には英米兩國を始め誰も驚嘆したことであらう、日本と英米の間にはこれ迄に長い抗争の歴史があり日本にとつて今こそ起つべき時期であらう、日本の進路は樂ではないが、日本の戰略的立場は實に確固たるものだ」

【三二〇】バルカン各紙は八日朝刊一面トップで大見出しで日本軍進撃の報を掲げいづれも樞軸國の立場から隱忍自重の後遂に起つた日本の態度を全面的に理解し、水際立つた開戦振りに讚嘆の聲を放つてゐる、街頭でも日米戦の話で持ち切り日本人は各所で見知らぬ人から「日本萬歳」の聲を浴びせられレストラ

ンに於ては方々のテーパーから乾杯を受けて有様である、日米戦の結果ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー等三國同盟參加國の態度如何は未だ分らないが政界筋では三國同盟條項適

用如何に拘らず今や世界は二つの陣營にはつきり別れた、我等の目指す共同目標はボルシェヴィズムを打倒して新秩序建設にあるのみと意氣込

士である

トルコ中立聲明

【三一九】トルコ政府は日米英開戦の報に八日閣議を開催、對策を協議した結果トルコは中立を堅持



支那事變

海軍關係第七回生存者行賞

【三三】長き遶りては第廿回支那事變生存者論功行賞(海軍關係第七回)の御沙汰あらせられ、三日午前零時内閣賞勳局並に海軍省より夫々發表された、畏くも金枝玉葉の御身を以て聯合航空隊參謀として昭和十四年十月から昨年七月までの御久しきに亘り一般將兵と共に硝煙彈雨の裡に御活躍、御殊勳を樹てさせられた海軍大佐久邇宮朝融王殿下を始め奉り今回の聖恩に浴したものは支那沿岸封鎖その他に活躍した海上部隊、上海から漢口に至る溯江部隊の陸戰隊並に奥地進攻等に我が海軍の勇名を轟かした航空部隊に屬する海軍將兵の勇士達で今次行賞締切の昨年五月以降に死歿したのも若干名含まれてゐる、そのうち殊勳者として金鷄勳章を授賜せられたものは一千二十七名で、うち功績特に拔群にして優賞せられたる者は森徳治大佐(福島)以下八十七名で、横領二十八名、吳鎮十四名、佐鎮十九名、舞鎮十名、その他十六名となつてゐる、なほ皇族に對する行賞としては昭和十五年九月四日蒙疆の戰野において御戰死遊ばされた故北白川宮永久王、黃浦江潮江作戦をはじめ事變當初において御殊勳を樹てさせられ昭和十三年十月十九日薨去あらせられた故伏見宮博義王の御二方に行賞の御沙汰があらせられたが、御生存の皇族としては陸海軍を通じ今回が初めてある功績特に拔群にして優賞せられた

Table with columns for rank (e.g., 大佐, 中佐), name (e.g., 旭三, 旭四), and other details.

Table with columns for rank (e.g., 大佐, 中佐), name (e.g., 森徳治, 武田利種), and other details.

Table with columns for rank (e.g., 大佐, 中佐), name (e.g., 森徳治, 武田利種), and other details.

Table with columns for rank (e.g., 大佐, 中佐), name (e.g., 森徳治, 武田利種), and other details.

Table with columns for rank (e.g., 大佐, 中佐), name (e.g., 森徳治, 武田利種), and other details.







つて國民政府は國歩尙艱難の際東亞解放の大業遂に進んで帝國と其の責務を分擔し國父孫文の大アジア主義を具現せんとするの決意極めて牢固たるものがある、即ちアジアに於ては日滿華三國歐洲に於ては獨伊兩國が名實共に堅き紐帯に結ばれて世界平和の建設に精進したることは正に歴史的盛觀である、惟ふに今回の對米英開戦によつて支那事變の性格もはじめてその全貌を露呈し之が根本處理の方策も亦眞諦を穿ち得たるの感が深い東亞十億の民族は此の際宜しく英米百年の鐵鎖を斷ち帝國と一致協力速かに聖戰に最後勝利を獲得し以つて大東亞に我等の共榮圈を確立すべきである

重慶よ反省せよ

支那派遣軍報道部長談  
南京【三〇】西太平洋の全滅に互る皇軍の神速果敢な作戦に依つて米英の對日封鎖線は既に完全に切斷粉碎され敵の東亞進攻の企圖はこゝに全く水泡に歸するに至つたので岩崎支那派遣軍報道部長は十日午後三時次の談話を發表今なほ米英の走狗となつてゐる重慶に最後の反省を促した

戰死將校

▲協田中尉 天津【三二】協田國盛中尉(鹿兒島出身)は去る十一月廿一日正午頃魯家窟(冀中地區永清西北六キロ)に奮動する敵匪を潰滅すべく、部隊の先頭に立つて奮戦中、頭部及び腹部に敵彈を受け壯烈な戦死を遂げた、同中尉は一高出身の勇士で、各地に轉戦六度の負傷にも屈せず、討匪戦線に活躍してゐた劍道四段の猛者である

戰況

週間戰況【二二八一—二二八四】

南京【三〇】支那派遣軍報道部十二日五日發表十一月廿八日より十二月四日までの週間戰況左の通り  
△重慶の英米合作工作はいよいよ露骨化しつゝあり、雲南方面に中央軍の大兵力を集結し、或は英米使臣の奔走しきりにして援蔣路または邊境の防衛を畫策し、特に奥地における空軍基地の整備、空軍勢力の再建に必死の努力が續けられてゐる様子で米國の重慶空軍援助も急に眞銀味を帯び來つたかの觀がある△わが空軍の精銳は十一月廿八日廣東省肇慶を撃し、更に廿日廣東省韶關、惠州等の各地を空襲して移動集結中の部隊を各集積品を爆撃した、同日他有力なる部隊は北支龍海線の要衝靈寶、咸陽、寶雞、武功を攻撃し、本月一日には西北ルートの重要軍事據點西安にも猛爆を加へ、續いて二日には陝西省南鄭飛行場を急襲して最近進出の氣勢を示したエス・ビ

北支

戰果

北京【三二】十一月中の一般戰況に關し北支軍では十一月二日左の如く發表した

重慶政權は反樞軸國家的援助獲得のため、蔣共合作による國內統一戰線を偽裝し極力中共との摩擦相剋を回避蔽するに汲々たるものあり、然るに中共の蟠居地に接續する北支においてはその兩者の現地的相剋依然たるものあり、特に蔣共兩軍に對する我方の猛烈なる肅清討伐はその相剋を激成し食糧爭奪と地盤争ひによる軍事的衝突は隨所に展開され重慶の呼號する蔣共統一戰線の如きは黄河に鯨魚を求むるの類なり、最近に於ける兩者の相剋を列挙すれば(一)十月初旬山西、陝西省境における傳義系部隊と共産遊擊隊との衝突(二)十月下旬山東省南部における徐向前軍と蔣系五一軍于學忠との衝突(三)十月廿六日山西南部における共産軍百廿九師と蔣系范漢傑軍との衝突(四)鄭州作戰に當り重慶側

の要求に拘らず共産軍は全然策應せざる事實(五)十月廿七日蔣介石は命じたる事實、以上の如く現地に於ける蔣共の相剋は依然深刻を極め事態重大化しつゝあるも微妙なる國際環境に支配され辛ふじて形式上の蔣共合作の破綻を續けしつゝある狀況なり

次に十一月中我方の實施せる主要作戰をみるに、最も大規模なるは山東南部に蟠居する共産軍山東縱隊および十五師(約二萬)に對するものにして、五日未明より果敢なる掃蕩戰を強行し既にその主力を殆んど扼し軍は根據地潰滅、赤色地下組織を別決するなど目下作戰を繼續中である、一方十月下旬より實施中の山西省南部にある中央軍九十軍及び第一師に對する汾西作戰はその後着々戰果を擴大中であつたが、わが軍は十一月十日萬門口の洞窟陣地に於て決死的抵抗を續ける敵に對し夜襲を敢行し敵屍千五百五十、捕虜二千二百三十八の大戦果をあげた、一方我が空軍は去月三十日以來連日中南部に於ける奥地爆撃に呼應し西安、寶雞、靈寶、武功、咸陽等を爆撃し西北ルートの要衝を完全に我が鵬翼下に制壓しつゝあり、第三次治安強化運動は十一月一日より二ヶ月に亘り展開せられつゝあり、第一次、第二次運動に於て民衆の自衛力の強化と掃共思想戰の準備完成を目標とせしに對し、更に對敵經濟戰を附加し軍官民一致の實を擧げ強力に進められつゝあり、北支の治安の確立と經濟建設のために本運動が明確なる實効を收むべきことが期待される

△支那派遣軍報道部長談  
十月下旬以來、重慶軍首腦部は日本軍の動向を以て昆明進駐、瀾緬公路遮斷作戰の發動を必至なりと判斷してこれが對策に狂奔十一月下旬米英將聯合防衛司令部の編成及び米英空軍機械化部隊の重慶軍編入を實現し廣西、雲南兩省方面に數十個師の兵力を集中し國境方面の道路を破壊するなど急速な防衛措置を講じつじあつたが、十二月初旬遂に雲南省南部に對日戰備を進めるに至つた、

而して日米會談の空氣陰鬱となるや集結せる兵力を以て積極的の佛印侵入態勢を整へたりと宣傳し、更に陝西省南部方面にその殘存空軍を奮動せしめて米國を挑發し日本を牽制せしめ試みたのである、然るに皇軍の對米英開戦勢頭に於ける驚異的戰果は米英太平洋艦隊に殲滅的打撃を與へその極大空軍を潰滅し去り、太平洋上の作戰根據地、援蔣基地を悉く我手に收め彼等が企圖した渡洋作戰も將た米機および物資の輸送も水泡に歸せしめたのである、重慶側はこの日本の戰果の決定的なるに驚愕狼狽しつゝ尙長期戦における最後の勝利を呼號してゐるが彼等の固執した絶對唯一の對日包圍陣は既に完全に粉碎せられ我が共榮圈確立の經濟的諸施設、又必ずや所望の成果を收むべく、今や重慶政權は軍事的にも政治經濟的にも我派遣軍の嚴然たる強壓下にあり、孤影悄然として何時迄末路の歩みを續けるであらうか宜しく事態の眞相を明察し大悟一番を期すべきである

魯南掃共作戰

▲山東の共產軍を痛撃 濟南【三】  
二 寒風を衝いて續行中の山東南部掃共作戰は依然各所に壯烈なる殲滅戰を展開してゐるが、去る卅日費縣東北方約廿二軒の青山に共產八路軍陳光の率ゐる百十五師司令部の兵力約二千が侵入したとの情報に接し、田内、惠藤、間宮、石田、小林の各部隊は東北西三方面より巧みな包圍陣を形成、一方南方に封鎖線を布いた平林部隊の協力の下に同日拂曉一齊に敵を急襲殲滅的打撃を與へ左の如き戦果を挙げた  
▲敵遺棄屍體六三二(參謀三、營長三、連長十を含む) △捕虜一九九 △鹵獲品輕機二、小銃一七〇、手榴彈其他多數

▲魯南の共產軍掃蕩 青島【三】  
寒冷を冒して敵匪掃蕩中の近藤部隊は去月廿九日午前下岬家魯南地區周邊に蠢動中の八路軍五旅約一千を急襲頑強に抵抗する敵を猛攻、四時間の後これを撃破した敵屍五八、鹵獲小銃三二  
また黃埔部隊は縣警備隊に協力二日午前一時小王家(平度南西二五〇軒)に潜入せる曹克明匪約二百を奇襲、猛攻約一時間にしてこれを北方に潰走せしめた、戦果敵屍二二、鹵獲小銃一六、拳銃一二、其他  
▲綜合戦果 濟南【二】 山東南部山岳地帯の共產軍殲滅戰は第二段階に入つてゐるが、十一月卅日までに判明せる綜合戦果は左の通り  
△敵遺棄死體二千四百四十六、△捕虜六百八十五、△鹵獲品小銃二千二百八十八、彈藥二千二百七十四、重機十二、洋砲千六百、馬四百  
▲冀中地區の掃取除かる 石門【三】

掃共戦果擴大 濟南【三】

第二段階に入つた山東省南部掃共作戰は寒冷を衝いて今なほ隨所に殲滅戰が續行されてゐる、即ち惠藤、森、村上の各部隊は四日拂曉蒙陰東南卅二軒瓦莊附近の部落に侵入を企てた陳光麾下百十五師約四百を徹底的に殲滅  
△遺棄死體三百△捕虜十九△鹵獲小銃百五、同彈藥三千八百八十、機關銃二、自動小銃三、その他多數を得た  
又小林部隊は去る卅日以來青山(費縣東北約廿二軒)附近部落を掃蕩、逃げ惑ふ共匪を亂潰しに撃滅しつゝあるが、五日迄に判明せる戦果は實小銃二百四十九といふ赫々たるものがある

▲十一月綜合戦果 濟南【三】  
○部隊管下山東、蘇北、皖北地區に於ける剿共作戰の十一月中の綜合戦果左の如し  
△敵遺棄死體六一三△捕虜一二二△鹵獲品小銃三、三四三、輕機一八、迫撃砲八、手榴彈六、四六一、その他糧秣莫大  
共匪朱占魁を逮捕  
石門【三】 冀中の朱占魁匪窟清を期し去る廿六日より一齊行動を起したわが上坂、尾尻、大森の各部隊は巧妙な作戰を以て保定南方地區に敵軍約五百を包圍し、これを殲滅した、この戦闘において敵冀中第十軍分區司令朱占魁は部下と共に我が包圍網から逸脱せんとし及ばず遂に保定南方卅軒の大李各庄の部落の西南角において部下廿八名と共に我が部隊の手に逮捕された  
石門【三】

冀中地區の掃取除かる 石門【三】

△敵屍二百六十九△捕虜廿八(朱占魁中将を含む) △鹵獲品小銃八十一、同彈藥二千八、輕機四、銃劍卅、手榴彈百五十八その他多數  
△朱占魁が語る共匪の實情 石門【三】 今回我軍に捕へられた冀中第十軍分區司令朱占魁は目下○の日に送つてゐるが、共產軍に對する不滿の意を左の如く漏してゐる  
「自分は最近抗日の無意義を感じるやうになり早く郷里に歸農したいと考へてゐた、然し八路軍の高毅幹部は常に二組の護衛がついてゐる一組は本當の重臣であるが、一組は黨の監視兵である、若し幹部が捕虜になるような場合には幹部自身が自殺するか此の監視兵が射殺するようになつてゐる爲、歸農も意の如く出来なかつた、自分は元來共產黨の主義と一致せず就中黨の主張する新道徳と自分の信念は相反してゐるの、今同捕虜となつた事も寧ろ良い機會であつたと思つてゐる八路軍は獨ソ戰に於けるソ聯の勝利を宣傳してゐるがドイツの方が優勢である事は自分も兵隊達も知つてゐた、八路軍はソ聯より何一つ物資の援助を受けて

はるない、最近の治安強化運動特に經濟封鎖には共產軍も匪地區民衆も非常な打撃を蒙つてゐる」  
怡土部隊奮戰  
太原【三】 十一月廿九日怡土部隊は交城西北二十五キロ西坡村で共產軍賀龍麾下百二十師の決死第二縱隊二二團約三百を包圍猛攻し、負傷せる怡土部隊隊長(福岡縣出身)、以下全員肉彈となつて敵陣に突入完全にこれを粉碎し此の如き多大の戦果を収めた  
▲敵屍管長以下八十三△捕虜四十四 △鹵獲品小銃四十七、チェッコ三、その他多數  
冀南共產軍殲滅  
石門【三】 冀南地區各地に轉々蠢動を續ける共產軍新編第四旅(旅長徐深國)約二千に大鐵鎚を加へるべし我が青木、湯谷、中島各部隊および治安軍は去る三日行動を開始し南宮南方地區において敵主力を完全に捕捉四日朝來各部隊は隨所に敵を完膚なきまでに殲滅し左の如き赫々たる戦果を収めた  
△敵屍四百八十五△捕虜百九十三△重機二、△輕機四△小銃百十二△覆彈藥二千三百十六△拳銃二十一△覆減せる敵施設、被服庫、糧秣庫各二、手榴彈製作所一  
なほ土民の言によれば旅長徐深國はこの戦闘で戦死したといはれる  
鄭州作戰綜合戦果  
開封【三】 去る十月二日より開始された鄭州作戰の綜合戦果左の如し  
△敵屍五千六百十二△捕虜二百十六△鹵獲品、小銃五百四十七、同彈藥二十五萬五千三百七十一、高射機關銃三、高射砲彈千七百四十、重機十三、輕機五十六、彈藥三萬四千十七

その他多數

十一月中武漢周邊戰況  
漢口【三】 中支軍發表  
十一月中における武漢周邊地區の戰況左の如し  
武漢周邊の敵軍は長沙作戰並に江北各地に於ける我が掃蕩作戰に潰滅的打撃を蒙り戦力とみに弱体化し、怯々として我が進攻計畫に怯へてゐる、我軍は上旬再び鉅を信陽北方湯恩伯麾下の第八十五軍主力に向け旬日を出でずして汝南、確山等京漢線右側敵既設陣地を蹂躪覆滅し、該方面敵策動の根源を絶つた、陸軍諸部隊は猶も南昌西方西山嶺等の諸討伐掃蕩戰を實施し、敵軍潜伏と相俟ち占據地區内治安著しき向上を見た本月間特に注目すべきは江北大別山中に於ける新四軍、廣西軍間の國共相対が著しく激烈の度を加へたこと、これがため新四軍第五師長李光念以下幹部は重傷を負つた更に本月中敵の遺棄屍體に比し歸順者捕虜の數急激に増加の傾向を示しこれらは共に敵軍内部の混亂、將兵の戦意低下等抗戰末期的症狀を窺知するに足るものである  
十一月における歸順状況は△人員三百八十五(將校四十八) △携行兵器六十二△鹵獲品重機三十八、小銃四百七十五、彈藥八萬發、以上その他機材多數  
廣濟の敵を痛撃  
○前線基地【三】 廣濟、嶺春(九江西方約六十軒)を基地とし最近頻りに蠢動は續けてゐた嶺、廣行動總定及び廣濟、嶺春國民兵團を主體とする雜軍二千數百に對し二十九日突

はるない、最近の治安強化運動特に經濟封鎖には共產軍も匪地區民衆も非常な打撃を蒙つてゐる」  
怡土部隊奮戰  
太原【三】 十一月廿九日怡土部隊は交城西北二十五キロ西坡村で共產軍賀龍麾下百二十師の決死第二縱隊二二團約三百を包圍猛攻し、負傷せる怡土部隊隊長(福岡縣出身)、以下全員肉彈となつて敵陣に突入完全にこれを粉碎し此の如き多大の戦果を収めた  
▲敵屍管長以下八十三△捕虜四十四 △鹵獲品小銃四十七、チェッコ三、その他多數  
冀南共產軍殲滅  
石門【三】 冀南地區各地に轉々蠢動を續ける共產軍新編第四旅(旅長徐深國)約二千に大鐵鎚を加へるべし我が青木、湯谷、中島各部隊および治安軍は去る三日行動を開始し南宮南方地區において敵主力を完全に捕捉四日朝來各部隊は隨所に敵を完膚なきまでに殲滅し左の如き赫々たる戦果を収めた  
△敵屍四百八十五△捕虜百九十三△重機二、△輕機四△小銃百十二△覆彈藥二千三百十六△拳銃二十一△覆減せる敵施設、被服庫、糧秣庫各二、手榴彈製作所一  
なほ土民の言によれば旅長徐深國はこの戦闘で戦死したといはれる  
鄭州作戰綜合戦果  
開封【三】 去る十月二日より開始された鄭州作戰の綜合戦果左の如し  
△敵屍五千六百十二△捕虜二百十六△鹵獲品、小銃五百四十七、同彈藥二十五萬五千三百七十一、高射機關銃三、高射砲彈千七百四十、重機十三、輕機五十六、彈藥三萬四千十七

その他多數

十一月中武漢周邊戰況  
漢口【三】 中支軍發表  
十一月中における武漢周邊地區の戰況左の如し  
武漢周邊の敵軍は長沙作戰並に江北各地に於ける我が掃蕩作戰に潰滅的打撃を蒙り戦力とみに弱体化し、怯々として我が進攻計畫に怯へてゐる、我軍は上旬再び鉅を信陽北方湯恩伯麾下の第八十五軍主力に向け旬日を出でずして汝南、確山等京漢線右側敵既設陣地を蹂躪覆滅し、該方面敵策動の根源を絶つた、陸軍諸部隊は猶も南昌西方西山嶺等の諸討伐掃蕩戰を實施し、敵軍潜伏と相俟ち占據地區内治安著しき向上を見た本月間特に注目すべきは江北大別山中に於ける新四軍、廣西軍間の國共相対が著しく激烈の度を加へたこと、これがため新四軍第五師長李光念以下幹部は重傷を負つた更に本月中敵の遺棄屍體に比し歸順者捕虜の數急激に増加の傾向を示しこれらは共に敵軍内部の混亂、將兵の戦意低下等抗戰末期的症狀を窺知するに足るものである  
十一月における歸順状況は△人員三百八十五(將校四十八) △携行兵器六十二△鹵獲品重機三十八、小銃四百七十五、彈藥八萬發、以上その他機材多數  
廣濟の敵を痛撃  
○前線基地【三】 廣濟、嶺春(九江西方約六十軒)を基地とし最近頻りに蠢動は續けてゐた嶺、廣行動總定及び廣濟、嶺春國民兵團を主體とする雜軍二千數百に對し二十九日突

はるない、最近の治安強化運動特に經濟封鎖には共產軍も匪地區民衆も非常な打撃を蒙つてゐる」  
怡土部隊奮戰  
太原【三】 十一月廿九日怡土部隊は交城西北二十五キロ西坡村で共產軍賀龍麾下百二十師の決死第二縱隊二二團約三百を包圍猛攻し、負傷せる怡土部隊隊長(福岡縣出身)、以下全員肉彈となつて敵陣に突入完全にこれを粉碎し此の如き多大の戦果を収めた  
▲敵屍管長以下八十三△捕虜四十四 △鹵獲品小銃四十七、チェッコ三、その他多數  
冀南共產軍殲滅  
石門【三】 冀南地區各地に轉々蠢動を續ける共產軍新編第四旅(旅長徐深國)約二千に大鐵鎚を加へるべし我が青木、湯谷、中島各部隊および治安軍は去る三日行動を開始し南宮南方地區において敵主力を完全に捕捉四日朝來各部隊は隨所に敵を完膚なきまでに殲滅し左の如き赫々たる戦果を収めた  
△敵屍四百八十五△捕虜百九十三△重機二、△輕機四△小銃百十二△覆彈藥二千三百十六△拳銃二十一△覆減せる敵施設、被服庫、糧秣庫各二、手榴彈製作所一  
なほ土民の言によれば旅長徐深國はこの戦闘で戦死したといはれる  
鄭州作戰綜合戦果  
開封【三】 去る十月二日より開始された鄭州作戰の綜合戦果左の如し  
△敵屍五千六百十二△捕虜二百十六△鹵獲品、小銃五百四十七、同彈藥二十五萬五千三百七十一、高射機關銃三、高射砲彈千七百四十、重機十三、輕機五十六、彈藥三萬四千十七

如殲滅戰の火蓋を切つた古東部隊の各精銳は三日早くも廣濟に突入引續き周邊の敗殘兵を掃蕩中であるが本日迄に判明せる戦果は  
△敵遺棄屍體百七十五、△捕虜十五  
△敵獲兵器、小銃三十五、その他多

空

赤都西安を痛撃  
○〇基地【三二】我が陸軍精銳各部隊は一日午前快晴を利して西北ルートに要衝

赤都西安の大爆撃を敢行死者狂ひに放つ敵地上砲火を冒し悠々市内外の各種軍事施設、停車場、飛行場の格納庫、兵舎を木架微塵に爆碎、續いて市中心廠部に痛撃を加へ大火災を生ぜしめて全機無事歸還した

南鄭飛行場急襲敵九機爆撃

○〇基地【三三】わが荒鷲精銳部隊は二日突如曉闇を衝いて陝西省の漢水北岸南鄭飛行場を急襲、同飛行場にあつたS.B爆撃機九臺を發見これに直撃弾を見舞つて完全に爆碎し、更に機首を轉じて西安の南飛行場を襲ひ格納庫、火薬庫及び周邊の軍事諸施設を破壊、多大の戦果を収めて全機悠々基地に歸還した

陝西省安康も猛爆

○〇基地【三三】わが空の精銳○〇機は午前の南鄭、西安兩飛行場爆撃に次ぎ午後にもまた漢水上流の陝西省安康(西安南方二百キロ)を急襲、高射砲、高射機關銃等の地上砲火を冒して痛烈果敢に巨弾を浴びせ、市内外の軍事施設を徹底的に爆碎、全機歸還した

寶雞を爆撃

○〇基地【三三】わが荒鷲の大編隊は二日に引續き三日も早朝より銀翼を運んで基地を出發龍海線の要衝寶雞を急襲し市街周邊の軍需倉庫群を

爆碎、次いで市外飛行場を襲ひ敵高射砲陣幕を冒して急降下爆撃を敢行軍事諸施設に巨彈の雨を降らせ多大の損害を與へ全機無事歸還した、最近重慶側は西安、南鄭を始め陝西省の各飛行場を増強西北ルートの制空權確保を企圖し蠢動しつゝあつたが打ち續くわが荒鷲の奥地敵飛行場を打撃し完全に敵の企圖を粉砕し敵空軍を愕伏せしめるに至つた

○〇基地【三三】わが荒鷲○〇機は三日午後も秋晴を利して大舉出動したも漢水上流陝西省安康飛行場を空襲し飛行場北端の山麓に構築せる地下燃料庫と彈藥庫に對し急降下爆撃を反覆して夥しい黒煙の立ち昇るのを確認して全機悠々夕陽を浴びて歸還した

荒鷲、西安を急襲

○〇基地【三四】陸軍の精銳○〇機は快晴に明けた四日午前大舉して陝西省首都西安を襲ひ市街南端の飛行場を急襲、敵が死物狂ひになつて射出砲火を冒して格納庫、貨物倉庫及び殘存軍事施設に反覆爆撃を敢行多大の戦果を収め全機無事歸還した

安康猛爆、敵機墜破

○〇基地【三五】わが荒鷲○〇機は五日未明より基地を離陸、漢水上流の安康飛行場を爆撃飛行場殘存施設を完膚なき迄に爆撃、更に逃走せんとしてゐた敵S.B爆撃機一機を對地射撃によつて撃破炎上せしめ、多大の戦果を収めて全機無事歸還した

陸軍衛陽を空襲

○〇基地【三五】陸軍精銳○〇部隊は五日折柄の快晴を利して湖南省南部の漢口【三五】陸軍衛陽を空襲し敵要衝衛陽を機材庫など十棟に對し徹底的爆撃を加へこれを炎上せしめその他の軍事施設にも風潰しの猛爆を浴せ、根こそぎ破碎全機悠々基地に歸還した

咸陽を爆撃

○〇基地【三六】わが空の精銳各部隊は六日早朝大舉基地を出發絶好の快晴を利して龍海線の咸陽(西安西北方三十五キロ)を急襲し市街東北方六

六日午後、黄河支流洛河北岸にある河南省の盧氏(潼關東南方九十キロ)飛行場の初空襲を敢行、兵舎燃料庫、彈藥庫などの附屬施設と清走路に巨弾を見舞ひ、敵空軍の最前線基地をまたたく使用不可能に陥らしめ、全機無事歸還した

○〇基地【三六】盧氏は秘密飛行場○〇基地【三六】六日午後我が荒鷲に完膚なく爆撃された湖南省、洛河北岸の盧氏は最近敵が極秘裡に空軍基地として建設しつゝあつた處である、未だ完全な設備は出来上つてゐなかつたが格納庫以外の附屬諸施設は略々竣工を見てゐた、敵は我が空軍に連日西安

寶慶の敵軍事施設を爆撃

○〇基地【三六】陸軍○〇部隊の大隊は昨日の衛陽爆撃に引續き六日(長沙西南約百五十料)を襲ひ同地の敵軍事施設及び軍需品集積場に熾烈なる爆撃を敢行これに潰滅的打撃を與へ全機無事○〇基地に歸還した

陝西省三縣空襲

○〇基地【三六】我が航空部隊の精銳は八日細雨まぢりの悪天候を冒して突如陝西省鄂縣(西安西南方四十料)の初空襲を敢行縣城周邊の軍事施設と鄂縣東側にある飛行場を急襲附屬設備及び清走路に巨弾を浴せ、次いで西安を奇襲し東北方停車場、貨物集積場を爆撃全機無事歸還した

湖南省常德空襲

○〇基地【三六】我が荒鷲は九日午前午後二回に亘り湖南省常德(敵等二十集團軍司令部所在地)を襲ひ市

外の諸軍事施設及びガソリンタンクを炎上せしめ全機無事歸還した

佛印を窺ふ陸軍を爆撃

○〇基地【三六】帝國陸海軍の南方英米根據地に對する大奇襲作戦に呼應し今まで満を持して○〇基地に待機中なりしわが陸軍○〇の各編隊は、折からの悪天候を冒し最近佛印侵入の企圖を以つて南下中なりし支那軍の根據地欽縣市街及び飛行場に對し皇軍撤退後初めて攻撃を開始猛烈な對空砲火を冒して果敢なる急降下爆撃を加へ、これに潰滅的打撃を與へて全機悠々歸還せり

廣西省敵據點爆撃

佛印○〇基地【三六】陸の荒鷲部隊は前日に引續き本十日密雲を衝いて佛印國境附近の龍州、寧明、崇善下石街、明江(いづれも廣西省)等の各軍事施設に對し、徹底的猛爆撃を敢行、全彈命中、將軍の心魂を顛倒せしめ、全機悠々歸還せり

廣西省敵據點爆撃

○〇基地【三六】陸の荒鷲部隊は前日に引續き本十日密雲を衝いて佛印國境附近の龍州、寧明、崇善下石街、明江(いづれも廣西省)等の各軍事施設に對し、徹底的猛爆撃を敢行、全彈命中、將軍の心魂を顛倒せしめ、全機悠々歸還せり

廣西省敵據點爆撃

○〇基地【三六】陸の荒鷲部隊は前日に引續き本十日密雲を衝いて佛印國境附近の龍州、寧明、崇善下石街、明江(いづれも廣西省)等の各軍事施設に對し、徹底的猛爆撃を敢行、全彈命中、將軍の心魂を顛倒せしめ、全機悠々歸還せり

廣西省敵據點爆撃

○〇基地【三六】陸の荒鷲部隊は前日に引續き本十日密雲を衝いて佛印國境附近の龍州、寧明、崇善下石街、明江(いづれも廣西省)等の各軍事施設に對し、徹底的猛爆撃を敢行、全彈命中、將軍の心魂を顛倒せしめ、全機悠々歸還せり

廣西省敵據點爆撃

○〇基地【三六】陸の荒鷲部隊は前日に引續き本十日密雲を衝いて佛印國境附近の龍州、寧明、崇善下石街、明江(いづれも廣西省)等の各軍事施設に對し、徹底的猛爆撃を敢行、全彈命中、將軍の心魂を顛倒せしめ、全機悠々歸還せり

# 歐洲戰況

## 一 獨ソ戰線

### 獨軍既にモスクワを望見

【三】ベルリン電がナチスボークスマンの言明として傳へるところによると、モスクワ方面の一獨進撃部隊は、遂に望遠鏡を以てモスクワ市街を望見し得る地點にまで到達、獨軍各部隊はモスクワ周邊に奔々と迫りつつあるが、ソ聯軍大部隊はコーカサス方面へ到るロストフ街道に集結獨軍の進撃を阻止してゐる

モスクワ附近に獨軍進出  
ベルリン【三】獨軍司令部一日正午發表(一)ロストフ地區の赤軍は廿日引續き猛反撃に出たが獨軍によつて再び多數の損害を蒙つた(二)モスクワ地區進撃中の獨歩兵及び戰車隊は更にモスクワに向け進出した(三)レニングラード周邊の赤軍は廿日又も獨軍の包圍陣を突破せんと試み氷結せるネヴァ河上を渡河せんとしたが獨軍はこれを斥け戰車三十臺を鹵獲した外赤軍將兵多數を捕虜とした(四)獨空軍は中部地區及び北部地區のソ聯運輸機關に猛爆を加へると共にヴォルフ東方の軍事基地を爆撃した(五)獨空軍はクロンスタット周邊の水城で碎水船一隻を撃沈した他大型商船一隻を大破せしめた(六)北阿戰線の獨軍はトブルク東南で今なほ激戦を展開中である、南部方面から反撃に出た英軍は獨軍によつて撃退された

モスクワ攻防戦激烈  
モスクワ【三】前線從軍中のタス通信從軍記者はモスクワ攻防戦の綜合的體勢について次の如く報告してゐる「獨軍は約五十個師團をモスクワ戰線に集結彼我の間に激戦が繼續してをり、獨軍は強引に進撃せんとしてゐるが捕虜の言によれば損害は莫大で既にその兵員の三〇乃至四〇%を失つてゐる」△クリン戰線△師團を以つて積極的攻撃に出つつあり廿九日の方面で數ヶ地點を占領したが犠牲は大きい△ポロラック戰線△獨軍はその攻撃の主力として居り敵の攻撃は我軍により撃退され大損害を蒙つた△モジヤイスク戰線△この方面でも敵は積極的攻撃を行ひつつあるが我軍は頑強に抵抗し敵の損害は増大しつつある△マロヤコラヴエツツ戰線△我軍は依然として従來の線を維持しつつあり、我砲火は敵を制壓してゐる△スターリノゴルスク戰線△我軍はこの方面の數ヶ村を占領せる敵を攻撃猛烈な戰車戦が展開されてゐる

ロストフ方面で激戦  
モスクワ【三】ソ聯情報局一日夜發表(一)西部戰線に於ける赤軍は數回にわたる敵の攻撃を撃退し大損害を與へた、而してロストフ戰線に於ては赤軍は敵軍に對し追撃戰を續行中にして多數の戰車を鹵獲した(二)卅日赤軍は敵機五十九機を撃墜した、赤軍の損失十七機(一)一日

モスクワ郊外に於て赤軍高射砲隊は敵機四機を撃墜した(一)卅日赤軍空軍部隊は裝甲自動車六臺、トラック千四百臺、野砲三十四門、迫撃砲二十門、輜重車四百臺、油槽車五臺を破壊したほか敵歩兵三個聯隊を殲滅潰走せしめた(二)クライスト將軍麾下の獨軍を撃破してロストフ奪還に成功した赤軍の戦果左の如し戰車一一八、砲二一〇、機銃三〇六迫撃砲一七八、小銃四千、トラック八七一、その他多數、又ロストフ攻防戦の七日間に赤軍空軍部隊及び高射砲隊は敵機百二臺を撃墜した

獨、ロストフ撤退公表  
ベルリン【三】赤軍はロストフ方面に尙大な軍を集結して反撃を續けてゐたが、一日獨軍當局の言明によると同地占領の獨軍は不必要の犠牲を避けるため一日遂に同市を撤退し郊外に退却した、赤軍はオデッサキエフ占領の際行つたと同様市中到處に數千の時計仕掛の爆弾を装置し獨軍入城後次々に爆發し、市中が廢墟になるやうに仕組んであつたため、獨機械化部隊も手が出ず不要の犠牲を避けるため一時撤退することになつたものと云はれる、獨軍當局では同所占領後更に市街の要所は殆ど破壊し、交通、港灣施設、石油輸送管等は全く使用不可能としたのでロストフの作戦的重要性は解消し獨軍が退却しても赤軍にとり何等の利益にもならぬと見てゐる

赤部攻略戦の決定的時機  
タイビシエフ【三】獨ソ戰も五ヶ月餘を経過して、遂に十二月の聲をきくに至つたが、この十二月こそモスクワ攻防戦にとつて決定的な月となるだらうといふのはソ聯各紙の報ずるところでその結果は獨ソ戰今後

の推移に影響を及ぼすのみならず、極東情勢をも含めて一般國際情勢に至大の影響を與へてあらう、ソ聯各紙は赤部モスクワの不落を強調しつゝ、ソ聯の心臓モスクワに迫る深刻な危機を充分に自覺し、獨軍今次のモスクワ攻略作戦は十月攻勢に比し遙かに熾烈且つ重大であることを比率直に認め聲を大にしてモスクワ死守を叫んでゐる、但し各紙とも萬一モスクワが陥落するようなことがあつてもドイツはこの冬中にソ聯全土は勿論のことヴォルガ以西を征服することは技術的に不可能でウラル以東の廣大な地域に於ける軍事經濟力は冬季間に大なり小なり復興され、開發されるであらうと主張してゐる

他方中立國外交筋もモスクワが十二月末までに落ちなかつた場合には獨軍は來春までは大作戦を遂行することと事實上下不可能であり、且つ東部戰線に大軍を釘付けにしておかねばならぬ必要上、北アフリカ戰線に兵力の増援を有效に行ひ得ぬため、重大の事態を招來することとならうと見てゐるやうだソ聯の前線と銃後が同く團結してゐることは、各紙が以前は戰況報道に當つて個々の武勇傳を報じてゐただけだったが、十月以降は公然と詳細な戦況公表を掲載してゐることもわかる、これは國民の士氣その他の點からみて決して有利なことではないが獨軍に對する國民の反感を遂に煽る効果をあげてゐる

獨空軍部隊活躍  
ベルリン【三】獨軍司令部發表(一)△東部戰線(一)ロストフ地區の戰況は引續

### 獨軍戰況發表

ベルリン【三】獨軍司令部發表(一)東部戰線(一)モスクワ戰線に於ては獨歩兵部隊及び戰車部隊は強力なる爆撃機並に急降下爆撃機隊と呼應して赤軍の頑強なる抵抗及び分散的反撃を排除しつつ更に前進した(二)この戰闘に於て獨軍は二日赤軍戰車二十臺を撃破した(三)フィンランド灣に於てソ聯大型輸送船一隻が獨歩兩國の機雷に觸れて沈没した

獨ソ兩軍死闘を展開  
タイビシエフ【三】獨ソ戰も既に五ヶ月餘を経過して既に十二月の聲を聞くに至つたが、モスクワ攻略を目指す獨軍は些かも攻撃の手を緩めずひた押しに進撃を續けてをり、赤都モスクワの危機は刻々に深刻化するに至つた、しかるにソ聯側戰況情報に頗る樂觀的である、二日當地に達したモスクワ戰線各方面戰況を綜合すれば左の通りである

△クリン及びヴォロコラムスク戰線此の方面では數日來彼我間に死闘が展開されてをり、獨軍は數ヶ所の地點に於いて再度赤軍防禦線深く楔を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

### 獨空軍部隊活躍

ベルリン【三】獨軍司令部發表(一)ロストフ地區の戰況は引續

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道

を打ち込むに成功したと言はれる、獨軍の進出はヴォロコラムスク街道



とレニングラード街道の中間地點に於いて特に著しく、他の地點では赤軍が逆に反撃に出てゐると傳へられる。△スターリノゴルスク戦線 この方面ではペーロフ將軍麾下の赤軍騎兵隊の作戦成功が傳へられ獨軍をスターリノゴルスク市より南西及び南方に撃退したといはれる、獨軍は同市を占領後南方よりモスクワ攻撃を企圖したが、四日間に亘る熾烈な機甲戦の結果遂に右計畫は挫折せしめられたと報ぜられる。△ツラ折線 ソ聯側情報に依れば、獨軍は西方へ退却し赤軍は獨軍の占領せる鐵道線路を横斷して進出してゐるといはれる。△モスクワ附近 モスクワ周邊に構築した對戰車壕、逆茂木鐵條網等の防禦施設網はモスクワ市に近付くにつれて益々堅固になつてゐる。

三 日

モスクワ【三】モスクワ放送は特別戰況發表で南部戰線戰況につき三日次の如く報じてゐる。△ロストフ地區に於いて大反撃戰に出た赤軍はタガノログに入城すると共に附近四十ヶ村を奪回した、かくて赤軍の熾滅的攻撃を阻止せんとする獨軍の企圖は悉く粉碎され獨軍は更に西方マリウポリに向つて潰走中である、この戰鬪で獨軍は死傷者六萬名以上を出した。△赤軍各所で頑強に抵抗

タイビシエフ【三】三日當地に達したソ聯側情報を綜合するに赤軍はモスクワ戰線各所に於て獨軍と熾烈な戦鬪を敢行する模様であるがその主なるもの左の如し。△ゲオコラムスク方面の戰局は極めて重大で獨軍は同地區東南部

の赤軍に對し猛攻を繰返してゐるが赤軍は頑強に抵抗してゐる而して二日赤軍は同地區に於て獨軍千三百名を殲滅した(一)モジャイスク方面では獨軍歩兵二個師團並に戰車隊は赤軍主力に對し猛攻を加へてゐる。廿五臺編成の獨戰車隊は赤軍陣地を突破し一村を占領した、而して獨軍は戰車機械化部隊、空軍を動員して赤軍陣地深く突入を企圖してゐるが赤軍の反撃により未だ決戦を行ふに至つてゐない。

料、この二週間を通じて五六十軒といふ状態である、併し或るものは二日前また他のものは五日前には健在であつた村が今や空を焦して燃えてをり獨軍の砲火を肩して輕戰車が野や森を疾驅してゐる様は勇ましい限りである。△獨軍ハリコフ地區で猛攻 獨軍ハリコフ地區で猛攻 獨軍ハリコフ地區で猛攻 獨軍ハリコフ地區で猛攻

四 日

ソ聯發表戰況 獨軍司令部發表 獨軍司令部發表 獨軍司令部發表 獨軍司令部發表

モスクワ【三】ソ聯情報局三日夜發表(一)我軍は三日全戰線に亘り敵と交戦した(一)我軍は二日敵機五十八を撃墜し、我方は十七機を失つた(一)我空軍は二日敵戰車百五十四、トラツク千四百、野砲及び高射砲五十、油槽車十五、輜重車二百五十四を撃破し、敵歩兵多數を潰走せしめた。ソ聯作家從軍記

タイビシエフ【三】死闘二週間に及んだモスクワ大攻防戰は十二月に入るとつて漸次決定的轉換點に達しつつあるが目下從軍中のソ聯著名諷刺作家ペトロフ氏は三日次の如く報じてゐる。△今次モスクワ攻防戰を一八二二年のボロヂノ大會戰と比較すると轉た今昔の感に堪へぬものがある、即ち當時はモスクワ近郊の一寒村フイリでクツゾフ元帥司會の下に軍事會議が開催されその結果モスクワ放棄が決定されたが、今回の戰鬪ではモスクワ死守が決せられたのだ、獨軍の進撃テンボは急速に低下し六七月中を通じて五百軒、十月には二百軒であつたが最近では一日平均三、四

ド街道にそつてヒタ押しに前進してゐる模様で、赤都の危機は刻一刻増大してゐる、イズヴェスチヤ紙の報道も獨軍が主力をモスクワ北部の戰線に集中した結果今や同地區が赤都の防禦戰の中心となつたといひ、獨軍は既にモスクワ、レニングラード街道とモスクワ、ヴォルガ運河にそつてドミトコフ街道との中間地帯深く楔を打ちこんで赤都に肉薄しつつある旨を認めてゐる、獨軍の作戦は同地區より東南方に進出してモスクワに迫り赤都包圍の鐵環を完成する一方東方に進んでモスクワより北に通ずる諸街道を切斷し北部戰線に在る赤軍大部隊を孤立せしむるに在るとみられる、これに對し赤軍は必死の抵抗を試み、所々に猛烈な反撃に出てゐるといはれ、イズヴェスチヤ紙も獨軍がモスクワ東方のB村並びにモスクワ、ヴォルガ運河の一部をなす湖沼群を抛棄した旨を報じてゐる、いづれにせよ獨軍があらゆる戰術を以てモスクワ正面を衝くと同時に強力な側面攻撃による挾撃作戦に出て赤都郊外目指して潮の如く殺到を續けてゐる。

五 日

獨軍東部戰線に活躍 獨軍東部戰線に活躍 獨軍東部戰線に活躍 獨軍東部戰線に活躍

モスクワ攻防戰續調 獨軍司令部發表 獨軍司令部發表 獨軍司令部發表 獨軍司令部發表

タイビシエフ【三】五日付ソ聯各紙は何れもモスクワ戰線に對する獨軍の猛進撃に對し赤軍が必死の抵抗を試みつつある旨を報じてゐるが、その主なる戰況は次の如くである、△アラウダ紙 獨軍戰車部隊並びに

機械化部隊は去る二日以来ソ聯重要軍需工業都市ツラ方面の赤軍に對し猛攻撃を加へ遂に赤軍防備陣突破に成功してツラペネフ街道に進出したので戦車部隊を主力とする赤軍は目下これに對し猛反撃を加へ獨軍の進撃を阻止しつつある、獨砲兵部隊はツラ市に對し砲彈の雨を浴びせて来たが深夜に至つてその砲撃は沈黙した、一方重要地點を占領せんとして赤軍に撃退されたモジヤイ

モスクワ戦況區々

遂に南方に通ずる自動車道路に達することに成功した、獨軍はモジヤイおいても同様の作戦に出で過去廿四時間中に數回に亘つてあらゆる地點を攻撃し來つたがその都度赤軍の抵抗によつて進撃を阻止された、獨軍戦車隊は重要都市を占領したが赤軍は激戦の結果これを撃退した

多大の損害を蒙つて敗退した(一)レニングラード包圍陣地を突破せん(一)獨空軍は五日ゴオログダにおいて列軍數本に直撃砲を命中せしめると共にモスクワにおいても鐵道軍需工場等を猛爆した(一)獨潜水艦は五日英商船五隻合計二萬五千五百噸を撃沈した(一)獨爆撃機編隊は五日夜英本土南西部の港灣設備を爆撃した

獨、東部作戦休止聲明

戦は各方面の注目裡に刻々熾烈の度を加へ、モスクワ陥落の危機は愈々深刻化するに至つたが昨今の戦況は獨ソ双方の主張が甚だしく懸隔してゐるので真相は判然しない、即ち(一)クイビシエフ情報によれば赤軍はモジヤイスク、ゴオログダの一要衝で獨軍の強力なる攻撃を粉碎したと報じてゐる(一)ドイツ側報道によれば獨軍はツラより北進し數箇所に於いてツラハハモスクワ街道を遮断し、更にツラ、クルスク中間の五都市を占領したといはれ(一)これに對しソ聯側はカリニョン戦線に成功を収めた旨主張してゐる(一)イタリア放送は獨軍百五十萬、戰車八千臺砲千門がモスクワを指して猛進中と報じてゐるが、英軍消息筋情報は、モスクワが直接の危機に曝されてゐることは未だ確認されないとしてゐる

に歸した(一)レニングラードの重要軍事施設に對する獨軍の爆撃は七日も續行された(一)英佛海峡では獨掃海艇と英快速艇が壯烈なる海戦をし英快速艇の一隻は沈没他の一隻は大損害を蒙つた(一)キレナイカ沖に於て獨潜水艦は英國護送船團を發見、油槽船一隻並に商船一隻に大損害を與へた(一)獨空軍部隊は六日夜マルタ島の英空軍基地に夜間爆撃を敢行、格納庫並に兵營を粉碎した(一)十一月二十九日乃至十二月五日の一週間にソ聯空軍は二百二十八機を失つた、右の内百三十九機は空中戦で損失したものである、同期間に於ける獨空軍の損失二十一機

芬軍カールマエキ占領

ベルリン【三八】日米開戦が行はれた七日獨軍司令部が東部戦線は今後静止状態に入る旨を聲明、各方面の注目を惹いてゐるが獨軍當局は八日夕刻の新聞記者會見で次の如く言明し、冬期に入つて東部戦場の現在は大規模の作戦行動は事實上不可能なことを明らかにした

チフヴァインの奪回を企圖し、數日間互に激戦の後同市を奪回し、チフヴァインはレニングラードへの補給物資輸送上極めて重要なゾオロググ鐵道の要衝である(一)ハンゲ半島の赤軍撤退開始

伊艦船撃沈さる

ヘルシンキ【三四】フィンランド政府は四日ハンゲ半島にあつたソ聯軍が撤退を開始したと左の如く公表した

ロンドン【三三】英海軍省二日發表英國輕水上艦艇は一日地中海に於てイタリア護送船團を發見、供給船一隻(二〇〇噸)及び驅逐艦一艘(六五〇噸)及び驅逐艦一艘(六五〇噸)及び驅逐艦一艘(六五〇噸)を撃沈し、英軍艦には何等の損害もない、因にアルヴィーセ・ダ・モスト號は一九二九年七月竣工、速力四十四乃至四十五ノット、四七吋砲六門を備へてゐた

英巡洋艦撃沈

ローマ【三三】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方では樞軸軍は目下英軍と激戦を展開中である(一)トブルク戦線では前哨部隊の衝突と砲撃戦が熾烈に行はれた(一)ソルム戦線では伊軍は英軍の新たなる攻撃を排除陣地を死守してゐる(一)シヂ・レゼグ地方では局地戦が行はれ、伊軍はマイルス・レヂナルドと稱する將官一名他英將兵千五百名を捕虜とした(一)樞軸空軍はトブルク、シヂ・パラニ及びマルサ・マトリーの英軍施設を猛撃大火災を生ぜしめ、空中戦で英機十五機を撃墜した(一)伊雷撃機隊はトブルク沖で五千噸級の英巡洋艦一隻を撃沈した

北阿戦線

中部地區で白兵戦(一)マルマリカ地區では卅日地方的戦闘が行はれたブルク附近では激烈な砲撃戦があつた(一)ソルム戦線では双方砲撃戦を交換した(一)獨伊空軍部隊は敵機を撃墜した

ソ聯チフヴァイン奪回

チフヴァイン(一)ソ聯情報局は北部戦線の要衝を奪回した旨十日次の如く發表した(一)赤軍は數週前獨軍の手中に歸した

英シヂ・レゼグより敗退

カイロ【三三】英スポークスは英軍のシヂ・レゼグを放棄した旨二日次

六

獨軍各地の赤軍撃退(一)獨軍司令部發表(一)獨軍は六日

七

獨空軍活躍(一)獨軍司令部發表(一)レニングラード外廓の赤軍は戦車と戦闘機の協力を得て獨軍陣地突破を企圖したが獨軍の反撃により失敗

十

ソ聯チフヴァイン奪回(一)ソ聯情報局は北部戦線の要衝を奪回した旨十日次の如く發表した(一)赤軍は數週前獨軍の手中に歸した

の如く發表した

「英軍は二日獨伊軍と激戦の後遂にシヂ・レゼク及びビル・ハナイムを放棄した、これによつてホケツト陣地...

北阿作戦獨伊の成功裡に進捗

ベルリン【三三】DHB通信は二日夜北阿戦況に關し次の如く發表した「獨軍當局二日夜の言明によれば北阿に於ける戦闘は獨伊軍の成功裡進行してゐる、これはトブルク東南の戦闘及び今日なほ獨軍の包圍を衝き破らんとして無益な抵抗を試みる英軍との戦闘についても等しく言へることである、英軍は明らかに分散的進軍を目論んでゐる如くである、今日までに行はれた戦闘状況の進展振りからすると英軍は分散的に進軍しロメル將軍麾下の獨機甲部隊により各個撃破されたことは今や明らかである」

伊軍北阿で奮戦

羅馬【三三】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方では悪天候にも拘らず局地戦が活潑に行はれた(一)トブルクでは砲撃戦並に前哨部隊の衝突が熾烈化してゐる(一)ソルム戦線では英軍はバルチアの伊軍要塞戦に對し砲撃を加へ來つたが伊軍はこれに應酬多大の損害を與へた(一)シヂオマル要塞の伊防衛軍は英戦車二十七臺、裝甲自動車五臺及び自動車二十臺を撃破した(一)樞軸空軍はキレナイカ地方で英機七機を撃墜した

樞軸軍リビアに振ふ

ベルリン【三六】獨軍司令部三日の發表によれば、リビア戦線の樞軸軍はトブルク東南に於いてニュージールランド軍一個師團を包圍殲滅し、捕虜多數を得た、なほ三日の獨紙はリビア戦況につき満々たる自信を表明し、樞軸軍は頑強なる抗戦の結果英軍の攻撃作戦を粉碎したと述べてゐる

英のリビア作戦失敗か

ニューヨーク【三三】三日のロンドン電によればロンドンの消息筋では最近暫くリビア戦線からの英側情報に途絶えた事實を以つて北阿戦況が思はずと解し英軍は作戦當初の奇勝によつて獲得した戰略上有利な地位を既に喪失し今や攻撃を繼續する餘勢を失つたと見てゐる、現在迄の戦闘によつて英獨兩軍とも相當な損害を蒙つてゐる模様であるが今後の戦局の發展は兩軍のいづれが空軍の優勢を恒常的に把握し又戦車、大砲、兵力の上で數的優位を維持するかに懸つてゐると観測してゐる、英軍が戦線まで直したためどの程度後退を餘儀なくされたかは今の所明白でないが、いづれにせよ英陸軍が他の戦線における連敗の雪辱戦として極めて慎重な計畫の雪辱戦の期待を以つて開始したりも作戦がかくも惨めな失敗に歸したことは英國國民にとつて非常な衝撃で、場合によつては今次作戦を提唱したチャーチル内閣の命取りとなるかも知れぬと見てゐる

北阿戦線で伊軍優勢

羅馬【三四】伊軍司令部發表(一)リビア戦線マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

英軍第二戦線計畫露洩

羅馬【三四】リビア戦線に於ける英軍の十一月十八日以来の新規攻撃作戦の目的は第一に去る四月以來八月月にわたつてイタリア軍包圍の中に苦戦してゐるトブルクと地上連絡を確立してこれを救ひ、第二には全リビアを席捲してソ聯の要求する第二戦線を開きあはよく樞軸勢力を二分せんとするにあつたもので、獨ソ開戦直後より右目標のもとにリビア戦線逆襲計畫をたて紅海經由續々軍需品を英本土及び米國より輸送五ヶ月間に逆襲態勢を整備して十一月十八日より空、陸、海呼應して一大攻勢を開始したものであるが、獨伊軍の守備よろしきを得て攻勢開始後早くも半ヶ月を経過せる今日、いままは第二の目的はおろか、第一の目的すら達し得ず、一種の停頓狀態が全戦場を支配してゐる英軍がこの五ヶ月間に集結した飛行機の數は一千、戦車は九百を數へその數何れも獨、伊兩軍の合計を遙かに凌駕する

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

トレント、ボロニア各師團の勇猛はよくこの優勢な敵軍を支へてその進撃を阻んでゐる、英側は既に三度トブルクとの連絡に成功したと稱した

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

の形勢が英側に有利でない證據であるとローマでは観測し士氣頗る昂つてゐる

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

獨軍奮戦

羅馬【三五】伊軍司令部發表(一)マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

の如く發表した

「英軍は二日獨伊軍と激戦の後遂にシヂ・レゼク及びビル・ハナイムを放棄した、これによつてホケツト陣地...

伊空軍活躍

羅馬【三六】伊軍司令部發表(一)リビア戦線マルマリカ地方に於ては獨伊軍は依然優勢を持續してゐる、トレント及びバツヴィアの兩師團はトブルク地區に於て多數の英軍陣地を奪取し相當数の英軍將士を捕虜とした、ソルム附近ではサヴォナ師團は多數の英軍將士を捕虜とした外、各地の裝甲車を鹵獲した(一)北阿中部戦線では英軍はビエル・エル・ゴビ奪取を企圖して反撃し來つたが多數の損害を蒙つて敗退した(一)獨伊空軍は悪天候を冒してビエル・エル・ゴビ西方の英軍自動車隊を爆撃し更にジオラ・オアシスに在る英軍にも攻撃を加へて多大の損害を與へた

英大型商船襲撃

羅馬【三六】獨軍司令部發表(一)獨空軍は英本土周邊の水域で英大型商船一隻を襲撃、大損害を與へた(一)獨空軍は二日夜より三日未明にかけて英國南西海岸の港灣施設に對し猛爆を加へた(一)獨掃海艇隊は英佛海峽で英水雷艇隊に數彈を命中せしめた

英艦、獨奇襲艦撃沈

羅馬【三六】英海軍省は六日英巡洋艦ドレーゼットシャー(九九七五噸)が南大西洋において一千噸級ドイツの一奇襲艦を撃沈した旨發表した

獨軍英商船四隻撃沈

ベルリン【三六】獨軍當局は九日獨軍艦隊が八日午後ダンディイ港附近のスコットランド海岸において驅逐艦護衛下の英商船四隻合計一萬四千噸を撃沈した旨發表した

濠洲洋艦バラマツタ撃沈

カンベラ【三三】濠洲政府は二日夜巡洋艦バラマツタ號の撃沈につき次の如く發表した

濠洲洋艦バラマツタ撃沈

「(一)〇六〇噸)は水雷の攻撃を受け撃沈されたが詳細は未だ不明(六四頁に續く)



前十時より拓務省大臣室において行はれた

▲井野兼任拓相談【三二】井野兼任拓相は親任式終了後二日午後四時半農林省大臣室で内外地を一貫する総合的食糧行政並びに拓務行政に關し大要次の如く語つた

「今回私が拓務大臣を兼任することとなつたのは時局の緊迫化に伴ひ食糧確保に重心が置かれてゐるため現内閣がそれだけ戦時食糧問題を重視してゐるわけであつて、これは前内閣時代から問題となつてゐた内外地の総合的食糧行政機關設置に代るべき措置で拓務大臣を私が兼ねれば臺灣、朝鮮總督府並びに滿洲國政府とも密接な連絡がとれ内外地食糧政策は圓滑に行くものと思ふ、幸ひ私はかつて企畫廳次長をやつたこともあり、拓務行政については若干の理解をもつてゐるつもりである、拓務省の機構をどうするといふ考へは今のところないが食糧ならびに滿洲移民行政その他諸般の觀點から今後充分研究したい」

定例次官會議

【三三】四日の定例次官會議は午前九時から首相官邸に開き奥村情報局長次から新聞新體制問題の経過と先般の閣議に於ける決定内容を報告、次で宮本企畫院次長から中小商工業者の整理とそれに伴ふ轉業問題につき意見の開陳あり最後に狹間翼實會組織局長より第二回中央協力會議について報告説明あつて同十二時十分散會した

三長官協議

【三四】星野内閣書記官長、森山法制局長官、谷情報局長は一日午後五時四十分より首相官邸に會合當面

の情勢に關し種々協議した

四長官協議

【三五】鈴木企畫院總裁、星野書記官長、谷情報局長、森山法制局長官は十日午前九時四十分より約一時間にわたり首相官邸に四長官會議を開き當面の重大問題並に臨時議會對策に就き協議した

藏相ラジオ放送

【三六】賀屋藏相は日本本年最後の興亞奉公日たる「一億前進の誓ひ」の夜、八時より十五分間に亘り同夜の國民常會司會者として左の如き要旨のラヂオ放送を行ひ、「一億前進の誓ひ」の意義を特に強調した後、時局の激變に伴ひ既に本年度末に於いて膨脹した戦時豫算の實行と表裏の關係にある國民貯蓄の増進について協力を求め國民の自力的貯蓄奉公の行はれる限り我が國の経済力は如何なる事態に遭遇するとも微動もするものでない旨力説した、藏相の放送要旨左の如し

「本日興亞奉公日は「一億前進の誓ひ」の日であり、尙實踐事項として「貯蓄實行」が掲げられて居る、今日改めて「一億前進の誓ひ」の日の設けられたのは、時局の變轉は一段強力なる國策總力の發揮を必要とする爲に外ならないのである、この誓ひを生かす途は、要は國民の實踐力に在る、全國民は政府の施策に積極的協力の實を擧げられ度い、過般の臨時議會に於て卅八億圓に上る臨時軍事費追加豫算が成立し、本年度新規公債發行豫定額は卅五億七千餘萬圓を増加したのであるが、尙本年度六億餘萬圓の増收を圖る間接税の増税も行はれるのである、従つて本年度新規公債發行豫定額は約百十

億圓となり、本年度百三十五億圓の貯蓄増加目標額は、既に年度の半ば以上を經過したる去る十一月廿二日

に之を百七十億圓に改訂致したのである、この結果、今後四ヶ月間に約八十億圓即ち、各月平均二十億圓の貯蓄増加を必要とするのであつて、この額は前年度の平均約十億圓の實績に比しその倍額に當り、之が達成の容易ならざることを知らねばならぬ、翻つて我が國の経済力を見るに特に事變勃發以來の國民の經濟的忍苦に依り今日までの國民貯蓄の増加は四百十億圓を超え、國債消化と共に日滿支を通ずる生産力擴充資金を供給し、重要物資の東亞圈内に於ける自給態勢の確立に努めてゐるのであるが、戦時中ながら我國力の衰微減耗を來す如き事象は發生して居て居るのであつて、我が國力は事變前に比し數倍に伸張してゐるのである、従つて我が國力は右の如き大國防豫算に充分に堪へ得るものと信ずるのである、貯蓄の源泉を生み出すためには各自が職場に在つて全能力を發揮して所得の増加を圖ると共に日常生活に再檢討を加へて一層強力にこれが引下を行ひ最低生活に甘んじてその餘力を貯蓄に振向けることである、戦時下に於て最も關心を拂はなければならぬ浮動購買力の吸収については、例へば増税、煙草の値上或は鐵道運賃の引上等を擧げ得るのであるが、その額は大なるを期待することが出来ないのであるから貯蓄獎勵は單に必要資金の供給確保の爲ばかりでなく、この浮動購買力の吸収の爲にその効果を發揮しなればならぬ、貯蓄獎勵の強化に關しては政府は専ら國民の自發的協力

に依つて貯蓄獎勵の眞の成果を期待するのである、従つて強制貯蓄を實施するの意思は全然有して居らない、又將來緊急事態に入る場合と雖も、預金の引出制限は絕對に之を行はず尙金融機關の支拂不能を生ずるが如きことなき機既に萬策を講じて居るのである、國民はこの際流言に惑はるるを寄せて、資金退蔵の言に絕對の信頼を寄せることを理解し、貯蓄實行に邁進され度い、本月は貯蓄増加目標額が引上げられた直後であるばかりでなく、四日より十三日まで十日間に亘り「貯蓄實踐強調運動」が全国的に實施せられ、又最初に述べたやうに、興亞奉公日の實踐事項中に「貯蓄の實行」の一項目が加へられて居るのであるから一億前進の決意を貯蓄の實踐に生かされんことを切に希望する次第である」

陸國聖蹟調査委員會設置

【三五】政府は今回瓊々杵尊、彥火火出見尊、鸕鷀草葺不合尊御三代の聖蹟を調査審議するため内閣に陸國聖蹟調査委員會を設置することに決定一日左の如く情報局發表をなすとともに會長筑波藤原侯以下廿六名を任命するに至つた

△情報局發表

今般内閣に陸國聖蹟調査委員會を設置して陸國の聖蹟に關する重要事項を調査審議することとなつた、長くも皇孫瓊々杵尊が御降臨遊ばせられてから瓊瓊杵尊、彥火火出見尊、鸕鷀草葺不合尊の御三代相繼いで古の日向の地に在はしまし只管正を養ひ給ひし御偉業は寔に景仰に堪へないところである

に依つて貯蓄獎勵の眞の成果を期待するのである、従つて強制貯蓄を實施するの意思は全然有して居らない、又將來緊急事態に入る場合と雖も、預金の引出制限は絕對に之を行はず尙金融機關の支拂不能を生ずるが如きことなき機既に萬策を講じて居るのである、國民はこの際流言に惑はるるを寄せて、資金退蔵の言に絕對の信頼を寄せることを理解し、貯蓄實行に邁進され度い、本月は貯蓄増加目標額が引上げられた直後であるばかりでなく、四日より十三日まで十日間に亘り「貯蓄實踐強調運動」が全国的に實施せられ、又最初に述べたやうに、興亞奉公日の實踐事項中に「貯蓄の實行」の一項目が加へられて居るのであるから一億前進の決意を貯蓄の實踐に生かされんことを切に希望する次第である」

二千六百年奉祝記念事業として文部省に於て慎重調査の結果既に其の決定を見たが、現下未曾有の非常時局に際して彌々尊嚴なる國體を明徴にし益々國民精神を昂揚すべき秋に當り更に遡つて神代御三代の聖蹟を調査し奉る、而して其の審議取扱に關しては慎重を要するため政府に權威ある調査機關を設けることになつた

△會長 侯爵筑波藤原侯

△副會長 侯爵筑波藤原侯 委員 星野内閣書記官長、森山法制局長官、白根宮内次官、金田宮内省圖書頭、湯淺内務次官、飯沼神祇院總裁、菊池文部次官、阿原宗教局長、藤野教學局長官、水野鍊太郎、西田直二郎、橋本進吉、八角三郎、宮地直一、平泉澄、山田孝雄、芝蔭盛、辻善之助、脇水鐵五郎、寛克彦、二荒芳徳、今泉定助、末松信一郎、佐伯有義、梅原末治、坂本太郎

△協議・報告・要談・訪問

▲首相、及川總務長官心得要談【三二】及川與亞院總務長官心得は二日午後零時四十分首相官邸に東條首相を訪問種々要談した

▲首相、及川大將と會談【三三】東條首相は二日午後零時四十分首相官邸に於て軍事參議官及川海軍大將と會見要談した

▲徐大那大使首相訪問【三四】徐駐日中華民國大使は二日午後零時五十分首相官邸に東條首相を訪問、去る卅日の日滿華三國締結一周年記念大會に寄せられた首相の祝辭に對し謝意を表した

に依つて貯蓄獎勵の眞の成果を期待するのである、従つて強制貯蓄を實施するの意思は全然有して居らない、又將來緊急事態に入る場合と雖も、預金の引出制限は絕對に之を行はず尙金融機關の支拂不能を生ずるが如きことなき機既に萬策を講じて居るのである、國民はこの際流言に惑はるるを寄せて、資金退蔵の言に絕對の信頼を寄せることを理解し、貯蓄實行に邁進され度い、本月は貯蓄増加目標額が引上げられた直後であるばかりでなく、四日より十三日まで十日間に亘り「貯蓄實踐強調運動」が全国的に實施せられ、又最初に述べたやうに、興亞奉公日の實踐事項中に「貯蓄の實行」の一項目が加へられて居るのであるから一億前進の決意を貯蓄の實踐に生かされんことを切に希望する次第である」



# 諸團體動向

## 新政治力結集を協議

【三】翼賛會議員同盟は二日午後二時半より本部で第三回新政治體制確立委員會議を開催、山崎委員長、各世話人、委員並に總務部長等出席、時局の逼迫に即應する新政治力の結集方途に關し協議したが

(一) 大政翼賛會を包括して政治力を一本建て結集すべしとするもの

(二) 翼賛會は公事結社であるから新政治力は別途に結集すべしとするもの

との意見が出て、結局政府、翼賛會と連絡協議の上現在の事情に即して政府、翼賛會、立法府三者を調整する具體案を作製することになり、第一小委員會(政治組織に關する小委員)を設け、これに附託することに決定、四日午後二時より議會運籌會を中心とする委員會を開き第二小委員會として審議することを申合せ四時半散會した、議同としては通常議會前迄に右成案を得る建前で小委員會の審議と併行し、議同幹部と内閣四長官、翼賛會首腦部との聯合懇談會を開くこととならう

## 議會運籌方法協議

【三】翼賛會議員同盟では四日午後二時半より本部に新政治體制確立委員會議を開催、山崎委員長以下各委員出席して第七八通常議會の運籌方法につき意見の交換を行つたが

(一) 時局の要求に即應して省の翼賛議會體制を確立するため各會派間の派閥、對立抗争を根絶すること

(二) 議會の質問、討論等の場合各派代表たるの責任を明かにし、その責任の歸趨を判然たらしむる様な機構を考究すること

(三) 議長は議會開會前に議會運籌の重要問題に關し各派協議會を催し事前協議を行ひ議事運籌の圓滑を計ること

等の意見に大體一致し、十七名の第二小委員會を設けこの小委員會は當面の議會運籌對策と根本的對策の二面本建て協議を進めることに申合せ四時半散會

## 選舉對策委員會を設置

【三】政府は明年三月卅一日任期満了となる衆議院議員の總選舉を斷行する方針の下に諸般の準備を進めてゐるが、翼賛會議員同盟では四日の新政治體制確立委員會がこの問題に關し種々意見の交換を行つた結果

「政府が選舉法の改正を提議するに否かは判然せぬが、有事臨戦下の選舉執行に當つては政府も慎重なる考慮を要する、選舉の運動方法、取締等に付いても工夫を必要とする、從つて省令、勅令等の一部改正もこの際必要とならうから議同としては新政治體制確立委員會とは獨立の委員會を設け、至急研究の上具體的態度を決定す可きである」との意見に一致、これが取扱方を川崎委員長並に幹部に一任と決した

## 陳内政部長歡迎晚餐會

【三】大日本與亞同盟並に大政翼賛會主催の國民政府内政部長陳群氏一行歡迎晚餐會は二日午後六時帝國ホテルで開催、來賓側國府内政部長陳群、邊疆委員會委員長、羅君強、南京中央大學校長樊仲雲、東亞聯盟中國總會監事湯澄波、青島特別市教育局長陳

命凡等の諸氏、陪賓として徐中國大使、滿洲國大使、山本外務省東亞局長、大政翼賛會副副總裁、永井廉副理事長、林委員長より挨拶をなしたに對し陳内政部長より三國締結の誓ひを固きことを祝福する旨の答辭あり、終つて安藤副總裁の發聲で乾杯、萬歳を三唱、盛會裡に同八時散會した

## 科學振興對策等決定

【三】大政翼賛會ではかねて科學振興對策(第五調查委員會)並に治山治水對策(第九調查委員會)に關し夫々調査立案を進めてゐるが、五日の總務會でこれを正式決定、井上匡四郎子(第五調查委員長)次田大三郎(第九調查委員長)兩氏よりそれぞれ政府へ上申した、要旨左の通りを要す

△科學振興に關する件  
政府は國民一般の間に科學、技術を尊重する氣風を興起することに努力するを要す

而してその目的達成の爲めに(一)國民一般をして科學振興の必要を自覺せしむること(二)國民一般に科學思想を徹底的に滲透せしむること(三)我國の科學及技術の水準を向上せしむること、必要なり、以上の目的を達成するため特に左の事項を即時實行することを要す

(一) 國民學校及中等學校に於ける科學、數學技術等の教育に刷新を加へ、生徒をして學習に興味を感じしむるやう誘導すること(以下略)

(二) 科學者技術者の數を飛躍的に増大せしむるため學校、學級を増設し其の收容人員を増加する等の方策に關する事項、法經方面と理工科方面の學生數の比率を少くとも同數たらしむる目標の下に、左記の如き施策の急施並にその入學をして容易ならしむる措置をなすを要す(一)

(二) 官立大學、專門學校の學校數、學級數、收容人員の最大限の増加を圖ること(以下略)

第三、國民學校、中等學校その他に於ける科學教育を徹底的に改善すべき具體的方策に關する事項、科學振興一般に關しては、先づ母體たる國民學校、中等學校に於ける科學教育を刷新強化するを要すること等を俟たず、これがためには左の如く人的改善並に教育方法の刷新を斷行するを要す(一) 科學教育を徹底せしむるためには先づその指導者の質的向上を肝要とす、これがために教育者の再教育機關乃至教育研究機關を創設すること(以下略)

技術者・研究者若くは教育者として適當且つ必要なる方面に配置すべき綜合計畫を樹立し其の迅速適正なる實施をなすこと(以下略)

(二) 科學・技術的常識の水準向上に努めざるべからず、之がためには當面次の如き方策の徹底を要す(一) 幼兒、兒童の教養に付き特に科學教育に留意すること(二) 男女青少年

一般に科學的技術的なる思考實踐の慣習を興ふるやう指導上特に留意すること(以下略)

第六、科學振興のため學校と一般社會との接觸を圖るべき事項、學校教育と家庭社會に於ける教育との分離現状の如くしては到底完璧なる學の高揚は期し難し、之を結合せしむるために左の如き應急の措置を實施するを要す(一) 大學普及運動(ユニヴァーシティー・エクステンション・ムーブメント)を獎勵すること(以下略)

## 第七、青少年の技術的訓練の普及及徹底に關する事項

既存各方面に於て行はれつゝある模型飛行機、滑空機飛行機、自動車其の他の技術訓練は時局下一般青少年に對しその普及徹底を圖ること特に要なりと認む、これがため關係諸團體の狀況に應じ本會として適切な方途を講ずるを要す

第八、科學、技術の水準の向上、科學振興若くはその普及を目的として

既に存在する各種團體、委員會等の事業を促進合理化せしむるに付き大政翼賛會に於て協力すべき事項各團體の事業活動分野の重複不統一を調整合理化するために斡旋するを要す

木材に對する需要激増に伴ひ山林盜伐の跡あるを認めらるるは治水上策に寒心に堪へざるを以て目前の需要に備するを嚴に戒めよ。林力を計り植伐の均衡を保持せしめ山林の經營を合理的に行ふやう適切なる方途を講ずる要あり。(六)雨量觀測は治山水及利水の基本的要件なるに拘らず測候所の國立移管以來却て其の規模縮小せられたるは遺憾に堪へず此の際急速に雨量觀測網を完備するの共水文水利並に地貌の變化に關係する資料の觀測、調査編輯整理を恒久的組織の下に執行し之により河川流量の自然的人為的變化を検討し以て治山水利水の計畫に一層の科學性を加ふるの要あり。(七)(略)

△治山水對策要綱 (一)氣象、植林、水力發電、治水、河水利、用排水幹線、開墾、砂防、荒地復舊等治山水に關聯ある一連の行政に付ては拔本塞源的に統合を爲すべく統合し得ざる場合に關係各官廳の聯繫に付官制に依り特殊機構を制定する等更に工夫を爲して一層の緊密化を圖り苟も所管爭の弊なからしめ國家的見地に立つて其の間を調整して着々夫々の事業進展を圖るの要あり。(二)水害の主要原因たる土砂の押出流出を未然に防止するは最も有効適切なる治水の根本方策なるに拘らず此の際水源地の内地盤の脆弱にして崩壊を惹起し易き個所に對し豫め之を補強工作を施すは特に緊切なるを認むるを以て此の點に充分なる關心を拂ひ最善の努力を爲すの要あり。(三)(略)(四)治水水利の計畫は時として國土計畫地方計畫の見地より觀て其の餘地あるものなしとせざるを以て其の計畫樹立に際し地方計畫の關係を參加せしむるの要あり(五)事變以後

木材に對する需要激増に伴ひ山林盜伐の跡あるを認めらるるは治水上策に寒心に堪へざるを以て目前の需要に備するを嚴に戒めよ。林力を計り植伐の均衡を保持せしめ山林の經營を合理的に行ふやう適切なる方途を講ずる要あり。(六)雨量觀測は治山水及利水の基本的要件なるに拘らず測候所の國立移管以來却て其の規模縮小せられたるは遺憾に堪へず此の際急速に雨量觀測網を完備するの共水文水利並に地貌の變化に關係する資料の觀測、調査編輯整理を恒久的組織の下に執行し之により河川流量の自然的人為的變化を検討し以て治山水利水の計畫に一層の科學性を加ふるの要あり。(七)(略)

【三・五】情報局では時局の緊迫に鑑み大政翼賛會並に與亞同盟との連絡を緊密ならしめ、三者一體の建前の下に國民士氣の昂揚を圖るべく五日午前十一時より首相官邸に翼賛會側より永井東亞局長、狹間組織局長、八並宣傳部長、藤縣連絡部長、長野與亞同盟主事、情報局より谷總裁、奥村次長が出席内外宣傳並に國民の總力發揮に關する今後の連絡方法について隨意なき意見の交換を遂げ、同日一時四十分散會したる同會談では基本的意見の交換を行つたに止まり、一切の具體的な連絡方法については今後更に協議を續行することとし翼賛會宣傳部が中心となつて具體案を決定することとなつた

【三・九】大政翼賛會の明年年度豫算は今年度の豫算總額八百萬圓より四百萬圓を増額して一千二百萬圓と九日協力會議に提出された議案の總件數は百四十四件であるがそのうち約五十件は總會において審議し殘餘の議案は委員會において審議を盡しむる方針で目下議長の手許において代正式發言は一人廿分間、關聯發言は五分間に限定して時間に餘裕をつくり東條首相が開會式において總裁の資格で挨拶を行ふ外、外務、陸海軍大藏、商工、農林、厚生、各相及び企業院總裁が總會に出席、政府當局の方針を説明して國民の協力を要請することになつてゐるので、今次協力會議は非常時局に當り政府と國民とを結び學國體制整備常會としてその成果は大いに注目されてゐる、なほ今回の協力會議で附議される議案は陸戰議題のみに限られてをり左の六部門に分つて審議される

【三・二】大政翼賛會では十日午前九時から本部四階大講堂で詔書奉戴式を舉行、一億國民の推進隊たる同會の重大使命達成に邁進せんことを誓つた、定刻安藤副總裁以下全本部隊職員參集國民儀禮の後、副總裁の詔書奉戴と訓示があり、同十時四十分式を終つた

【三・三】決戰態勢下、一億の總意を盛り上げて開催される第二回中央協力會議の日程に關し大政翼賛會では緊迫せる國際情勢と睨み合せつゝ連日政府と協議して具體案の作成を急がせてゐるが、三日最初の豫定通り開催する八日から五日間に亘つて開催と決定發表した、併し今後の情勢如何に依つては會期三日間に變へることも豫想され、更にまた不測の事態が突發すれば會期一日の「決戰國民大會」とする筈である、第一日(八日)開會式、總會、第二日(九日)總會、第三日(十日)總會、第四日(十一日)委員會、第五日(十二日)總會(委員長報告)閉會式とし、今回の協力會議に提出された議案の總件數

田碩三、鄉隆、産業經濟金融、梶井剛、北田内藏司、下出義雄 【議案】一四四件 【三・四】来る八日より開催される第二回中央協力會議に對する各界および地方の各會議員より提出された議案については、翼賛會本部においてこれを整理百四十四件とし左の如く第一部國民士氣の昂揚、與亞國民信念の確立(廿六件)、第二部國民動員態勢の確立(廿七件)、第三部翼賛政治體制の確立(十二件)、第四部國民生活力の強化(廿八件)、第五部戰時食料の確保(廿八件)、第六部國民士氣の昂揚及び與亞國民信念の確立(廿九件)國民動員體制の確立(第三部)翼賛政治體制の確立(第四部)國民生活力の強化(第五部)戰時食糧確保(第六部)經濟總力の發揮

【三・五】第二回中央協力會議の聯絡委員會は左の如く決定した、よつて聯絡開催前日たる七日本部において聯絡委員會を開き議案處理その他の打合せを行ふ豫定である

☆ 第二回協力會議

協力會議日程決定

決戰態勢下、一億の總意を盛り上げて開催される第二回中央協力會議の日程に關し大政翼賛會では緊迫せる國際情勢と睨み合せつゝ連日政府と協議して具體案の作成を急がせてゐるが、三日最初の豫定通り開催する八日から五日間に亘つて開催と決定發表した、併し今後の情勢如何に依つては會期三日間に變へることも豫想され、更にまた不測の事態が突發すれば會期一日の「決戰國民大會」とする筈である、第一日(八日)開會式、總會、第二日(九日)總會、第三日(十日)總會、第四日(十一日)委員會、第五日(十二日)總會(委員長報告)閉會式とし、今回の協力會議に提出された議案の總件數

【三・二】大政翼賛會では十日午前九時から本部四階大講堂で詔書奉戴式を舉行、一億國民の推進隊たる同會の重大使命達成に邁進せんことを誓つた、定刻安藤副總裁以下全本部隊職員參集國民儀禮の後、副總裁の詔書奉戴と訓示があり、同十時四十分式を終つた

【三・三】決戰態勢下、一億の總意を盛り上げて開催される第二回中央協力會議の日程に關し大政翼賛會では緊迫せる國際情勢と睨み合せつゝ連日政府と協議して具體案の作成を急がせてゐるが、三日最初の豫定通り開催する八日から五日間に亘つて開催と決定發表した、併し今後の情勢如何に依つては會期三日間に變へることも豫想され、更にまた不測の事態が突發すれば會期一日の「決戰國民大會」とする筈である、第一日(八日)開會式、總會、第二日(九日)總會、第三日(十日)總會、第四日(十一日)委員會、第五日(十二日)總會(委員長報告)閉會式とし、今回の協力會議に提出された議案の總件數

連絡委員決定

【三・三】第二回中央協力會議の聯絡委員會は左の如く決定した、よつて聯絡開催前日たる七日本部において聯絡委員會を開き議案處理その他の打合せを行ふ豫定である

【三・四】来る八日より開催される第二回中央協力會議に對する各界および地方の各會議員より提出された議案については、翼賛會本部においてこれを整理百四十四件とし左の如く第一部國民士氣の昂揚、與亞國民信念の確立(廿六件)、第二部國民動員態勢の確立(廿七件)、第三部翼賛政治體制の確立(十二件)、第四部國民生活力の強化(廿八件)、第五部戰時食料の確保(廿八件)、第六部國民士氣の昂揚及び與亞國民信念の確立(廿九件)國民動員體制の確立(第三部)翼賛政治體制の確立(第四部)國民生活力の強化(第五部)戰時食糧確保(第六部)經濟總力の發揮

【三・五】情報局では時局の緊迫に鑑み大政翼賛會並に與亞同盟との連絡を緊密ならしめ、三者一體の建前の下に國民士氣の昂揚を圖るべく五日午前十一時より首相官邸に翼賛會側より永井東亞局長、狹間組織局長、八並宣傳部長、藤縣連絡部長、長野與亞同盟主事、情報局より谷總裁、奥村次長が出席内外宣傳並に國民の總力發揮に關する今後の連絡方法について隨意なき意見の交換を遂げ、同日一時四十分散會したる同會談では基本的意見の交換を行つたに止まり、一切の具體的な連絡方法については今後更に協議を續行することとし翼賛會宣傳部が中心となつて具體案を決定することとなつた

【三・九】大政翼賛會の明年年度豫算は今年度の豫算總額八百萬圓より四百萬圓を増額して一千二百萬圓と九日協力會議に提出された議案の總件數は百四十四件であるがそのうち約五十件は總會において審議し殘餘の議案は委員會において審議を盡しむる方針で目下議長の手許において代正式發言は一人廿分間、關聯發言は五分間に限定して時間に餘裕をつくり東條首相が開會式において總裁の資格で挨拶を行ふ外、外務、陸海軍大藏、商工、農林、厚生、各相及び企業院總裁が總會に出席、政府當局の方針を説明して國民の協力を要請することになつてゐるので、今次協力會議は非常時局に當り政府と國民とを結び學國體制整備常會としてその成果は大いに注目されてゐる、なほ今回の協力會議で附議される議案は陸戰議題のみに限られてをり左の六部門に分つて審議される

【三・二】大政翼賛會では十日午前九時から本部四階大講堂で詔書奉戴式を舉行、一億國民の推進隊たる同會の重大使命達成に邁進せんことを誓つた、定刻安藤副總裁以下全本部隊職員參集國民儀禮の後、副總裁の詔書奉戴と訓示があり、同十時四十分式を終つた

【三・三】決戰態勢下、一億の總意を盛り上げて開催される第二回中央協力會議の日程に關し大政翼賛會では緊迫せる國際情勢と睨み合せつゝ連日政府と協議して具體案の作成を急がせてゐるが、三日最初の豫定通り開催する八日から五日間に亘つて開催と決定發表した、併し今後の情勢如何に依つては會期三日間に變へることも豫想され、更にまた不測の事態が突發すれば會期一日の「決戰國民大會」とする筈である、第一日(八日)開會式、總會、第二日(九日)總會、第三日(十日)總會、第四日(十一日)委員會、第五日(十二日)總會(委員長報告)閉會式とし、今回の協力會議に提出された議案の總件數

制期的強化促進」(山口、秦雅尚氏) 一件(三) 中小商工業對策に關する  
ほか五件(三)その他「教職員戦時  
翼贊體制の確立」(各界關野宗平氏)  
ほか四件

會期三日間に短縮

△第二部國民動員態勢の確立に關する事項二七件、動員組織並に訓練に關するもの(一)「學徒の銃後協力態勢強化に關する件」(各界兒五九十氏)ほか一六件(二)その他「國民能力管理を實施し教育新體制を確立の件」(青森、竹内俊吉氏)ほか九件

△第三部翼贊政治體制の確立に關する事項「翼贊政治體制の急務」(各界中原謹司氏)ほか一一件

△第四部國民生活力強化に關する事項三一件(一)國民更生に關するもの「戦時國民生活力強化方策について」(各界赤木朝治氏)ほか一一件

(二)生活刷新に關するもの「新生活體系の建設について」(各界山崎清純氏)ほか八件(三)生活資材の配給に關するもの「綜合切符制實施に關する件」(奈良縣松井貞太郎氏)ほか五件

△第五部戦時食糧の確保に關する事項「食糧増産に必要な農機具の研究製造に關する件」(北海道高岡篤雄氏)ほか二七件

第六部經濟總力の發揮に關する事項二一件(一)大東亞廣域經濟の確立に關するもの「高度國防國家建設の基礎條件としてこの自給自足經濟體制確立とこれに伴ふ貿易新秩序樹立に關する件」(各界、中井省三氏)ほか四件(二)國內經濟力の強化に關するもの「經濟及産業の總力の迅速完全なる發揮、實行を期する爲に政府機關(假稱總力院)の新設を提唱す」(各界、石川一耶氏)ほか十

件(三) 中小商工業對策に關するもの「中小商工業機構の整備統合の促進に關する件」(大阪府、阿部藤造氏)ほか三件

△第一回中央協力會議は来る八日から五日間翼贊會本部に開かれの豫定であつたが、現下急迫せる内外諸情勢に鑑み議案を徹底的に整理し重點主義を以て臨むこととなり、四日の定例次官會議に於て會期は八日から三日間に短縮することに意見一致した、而して上程される議案は特に時局に緊要不可欠なる下情上運を内容とするもの限り、總會に於ては、總裁たる東條首相以下各閣僚並に各省關係官より内外の諸情勢を懇切に説明して政府の決意を披瀝して、國民の結集を促すこととなつた

△第二回中央協力會議の外地關係列席者は次の如く決定したが朝鮮、臺灣、關東州、樺太、南洋諸島の正式招請者のほか滿洲國協和會、對滿事務局、新民會駐日辦事處等からも多數傍聴に列席する

△國民總力朝鮮聯盟事務總長川岸文三郎、同參與溝口好太郎、同主事田島泰吉、△臺灣皇民奉公會宣傳部長大澤良吉、同參與森田氏夫、外一名△樺太國民奉公會總力委員寺岡正己、同田中藤右衛門△南洋群島大政翼贊會專門委員色部米作、同福川祐正△關東州興亞奉公聯盟副會長岩井勘六、正夫△滿洲帝國協和會中央本部委員竹内德玄、外八名△在北京帝國總領事館領事本秀顯△在上海帝國總領事館副領事大木昇△其の他關係機關

發言者決定  
【三六】来る八日より開かれる第二回中央協力會議總會における各部の發言者並に同關聯發言者は六日左の如く決定した

△第一部國民士氣の昂揚、興亞國民信念の確立(一)大東亞共榮圈確立の根本方策につき當局に勇斷即時實踐方要望 福田重清(茨城)(二)國民士氣の昂揚 池田弘(各界)

(三)國民士氣昂揚のための翼贊運動の強化擴充 中牟田辰六(福岡) (四)國民士氣昂揚のための宣傳機構の一元化 高田元三郎(各界)

(六)東亞の先達たる日本文化、日本産業の建設その他 白川朋吉(大阪市) (七)興亞教育の劃期的強化促進 秦雅尚(山口)

△同關聯發言者 今井新造(各界)、三橋信三(各界)、石田善佐(新潟) △第二部國民動員態勢の確立(一)學徒の銃後協力態勢強化、兒五九十(各界) (二)行政機構を刷新改革し大政翼贊會を徹底的に強化し各種國民運動をその機構内に統合結集するを急務とするの件、片野重脩(秋田) (三)時局下青少年生活の實情

△國民總力昂揚並に國民資質錬成に關する青少年對策根本問題、神原孝(各界) (四)民防の制度を再検討し急速に改善を加へられ度し、溝口信(東京市) (五)女子の農業指導者を養成する機關を道府縣に設立するの件、坂口壯介(鹿兒島) (六)科學の臨戰態勢確立、仁科芳雄(各界)

翼贊政治體制確立の急務

中原謹司(各界) (二)政治理念の昂揚および政治教育の徹底、今井嘉幸(神戸市) (三)議會の組織を改革して日本的協贊機關を構成し翼贊體制を確立するの件 山本慎一(熊本) (四)選舉法改正、總選舉斷行、翼贊新政體制確立、選舉を好機とする民心昂揚運動展開の提唱 中井一夫(各界) (五)翼贊壯年團を母體とする議員候補者推薦制により翼贊政治體制確立の件上原永盛(沖縄) △同關聯發言者 吉植庄亮(各界)、西村茂生(各界)、池田正之輔(各界)

△第四部國民生活力の強化(一)全國の工場施設に美術家を動員せよ 高村光太郎(各界) (二)勤勞青少年の保護育成に關する事項 小林海音(名古屋市) (三)新生活體系の建設に於て 山崎靖純(各界) (四)臨戰下家庭生活新體制運動の強化徹底 桐淵とよ(各界) (五)生活必需品の價格および配給機構

△第五部戦時食糧の確保(一)農業生産力維持増強 千葉傳藏(青森) (二)農村臨戰體制整備のための農業科學化促進 石川榮一(埼玉) (三)戦時食糧確保と肥料の増産 矢崎德治(各界) (四)臨戰食糧の確保 石坂繁(各界) (五)荒地を開拓して國營農場を設け食糧増産と勤勞精神の昂揚、鍊成を圖ること

川上清(京都市) (六)戦時食糧確保の熱心昂揚策 長島貞(兵庫) (七)政府は國民生活力の強化に資するため速に轉失業者の歸農的厚生施設を畫策せられたし 加藤完治(各界)

△同關聯發言者 山本慎平(長野) 熊野英(各界)、三井米松(各界) △第六部經濟總力の發揮 (一)經濟地域別統制協力機構の整備 船田中(各界) (二)工業動員計畫の基礎確立 豐田喜一郎(各界) (三)遊休未働設備の活用 下出義雄(各界) (四)生産能力増大の緊急對策 三村起一(各界) (五)戦時體制下緊要なる勞力確保 渡邊泰邦(各界)

(六)東亞共榮圈確立と對支經濟建設 中山太一(各界) (七)高度國防國家建設の基礎條件としての自給自足經濟體制の確立とこれに伴ふ貿易新秩序の樹立 中井省三(各界) (八)大東亞共榮圈に於ける被服資材の生産を確保し本邦綿業の進展を企圖する件 大久保義夫(徳島)

△同關聯發言者 井村荒喜(各界) 中川末吉(横濱市)、高橋一耶(山形)、阿部藤造(大阪)

會議員の誓を明讀に決定  
【三七】第二回中央協力會議開會式に當り今泉定助翁(各界)が會議員一同を代表して左の如く前回同様の「誓」を明讀することに決定した

誓  
我等は長みて 大御心を奉禮し大政翼贊の巨道を究るせんことを誓ひます

貴衆兩院

總選舉は明春四月執行

【三四】衆議院議員の任期は議員任期一ヶ年延長の法律によつて明年三

月三十一日を以て満了することゝな  
つて居り、これが任期を更に延長す  
るか、總選舉を断行するかについて  
は、かねて内務省が中心となつて眞  
重考究中であつたが、政府は結局議  
員の任期再延長を行はず、期春四月  
現行選舉法によつて總選舉を執行す  
ることに方針を決定した、即ちさき  
に第二次近衛内閣は今年三月三十一  
日を以て満了となる衆議院議員の任  
期につき、去る第七十六通常議會を  
通過した任期延長の法律によつて明  
春まで總選舉を延期したのであるが  
その後時局の重大性に鑑み政府は總  
選舉断行か再延長かについて考究の  
結果現議員は去る昭和十二年四月以  
來その任にあり支那事變勃發以前現  
在とは本質的に異なる情勢下にあつ  
て選出された議員であり、翼賛會の  
成立によつて政治情勢の根本的變化  
を蒙つた今日にあつてはこれが果し  
て國民の總意を代表するものなりや  
否や多大の疑問なしとせず従つて任  
期を再延長せずこの際断乎總選舉を  
執行重大時局下眞に民意を反映する  
立法府の實體を完備せしむべきであ  
るとなし總選舉を執行することゝ決  
定、又選舉法については第二次近衛  
内閣當時決定された戸主選舉制の中  
心とする改正選舉法案は尙不備な點  
が多いがこれを再検討して改正案に  
よつて總選舉を執行することは時間的  
に今日不可能であるので必ずしも現  
情勢に即應しないが現行法によつて  
執行する外止むなきことゝなつたも  
のである従つて政府としては現行法  
の範圍内於て選舉を最も効果的に  
執行時局即應の國民代表選出を期す  
べく翼賛會と呼應、これが活潑なる  
内面的活動に期待してゐるので翼賛

會としても地方組織、壯年團等を動  
員して有効適切な運動を行ふべく  
近く翼賛會本部としても總選舉対策  
のための根本方針が決定されること  
とならう

西四辻子議員辭任

【三〇三】貴族院議員西四辻公亮氏は  
病氣のためかねて辭職願申のところ  
二日昨一日付を以て勅許あらせられ  
る

男爵議員補缺決定

【三〇〇】貴族院男爵議員の選舉母  
體たる協同會では故阪谷芳郎子爵の補  
缺に關し幹事會に於て協議の結果、  
古市六三男を推薦することに決定、  
尙選舉は明春一月十七日華族會館に  
於て行はれる、古市男は現在東北亞  
鉛工業並に帝國鑛業開發社理事で  
ある

往來

【三〇一】第三回東亞經濟懇談會に  
出席の滿洲國農務大臣于靜遠氏以  
下廿五名は一日朝下關入港の關釜連  
船船金剛丸で上陸、東上した  
【三〇四】佛印日本大使府事務總長  
栗山茂氏は中央と要務打合せのため  
四日空路羽田着京した  
【三〇五】井野農相は六日朝上野驛  
發茨城縣内原訓練所に赴き目下同所  
で訓練中の農業増産報國推進隊を視  
察激勵し同日歸京の豫定  
【三〇八】前蒙古聯合自治政府最高  
顧問金井章二氏は八日夜下關入港の  
關釜連絡船で上陸、同夜東上した

法律公布



△四 日  
(一) 昭和九年法律第二十九號(米  
穀需給調節特別會計法中改正)中改  
正法律(一)臺灣米穀移出管理特別  
會計法の特例に關する法律

勅令公布

△一 日  
(一) 昭和十年勅令第四百一十一號臨  
時内閣に東北局を設置するの件中改  
正の件(一)臺灣總督府法院職員定  
員中改正の件(一)臺灣總督府法院  
延丁の待遇に關する件  
△二 日  
(一) 大正十二年勅令第三百九號號  
疫調査所に臨時職員増置の件及昭和  
十二年勅令第六百六十七號(大正十  
二年勅令第三百九號の職員に關する  
件)廢止の件(一)産業設備管團法  
施行期日の件(十二月五日) (一)  
産業設備管團法施行令  
△四 日  
(一) 臺灣總督府稅關官制中改正の  
件  
△六 日  
(一) 肇國聖蹟調查委員會官制  
勞務調整令實施決定

【三〇六】戦時下の勞務需給調整の圓  
滑を期すと共に軍需及時局産業へ  
の勞務の確保を圖る勞務調整令につ  
いては去る九月十一日國家總動員審  
議會に諮問可決を見た勞務調整に關  
する勅令案要綱に基き厚生省並に法  
制局に於てその成文化を急いで來た  
がこの程まとまつたので、來る八日  
公布明年一月十日から實施すること  
になつた、此の勞務調整令は從來總  
動員法第六條の發動に依り昨年二月  
限令及同十一月の從業者移動防止令  
(前身は從業者雇入制限令)を緊迫

せる現下の事態に即應して之を一本  
立にし國家に緊要なる事業に必要な  
勞務を確保するため勞務配置の統制  
を大いに強化徹底せしめんとするも  
ので、其の主眼は  
(一) 重要な工場事業場從業者の解  
雇、退職の制限(二) 技能者、國民  
學校修了者、一般青壯年に對する備  
入、就職の制限(三) 勞務供給に依  
る從業者使用の制限  
の三點である、同勅令の内容は次の  
通り  
△勞務調整令

第一章 總則  
第一條 國家に緊要なる事業に必要  
なる勞務を確保する爲にする國家總  
動員法(昭和十三年勅令第三百十七  
號)に於て依る場合を含む以下同じ  
第六條に基き從業者の雇入、使用、  
解雇、就職及退職の制限は別に定め  
るものを除くの外本令の定むる所に  
依る

第二章 從業員の解雇、退  
職の制限  
第二條 厚生大臣の指定する工場、  
事業場其の他の場所(以下指定工場  
と稱す)に於て使用せらるる從業者  
又は厚生大臣の指定する範圍の從業  
者の解雇及退職は命令の認可を受け  
依り國民職業指導所長の認可を受け  
るに非ざれば之を爲すことを得ず  
前項の從業者に付ては雇傭期間の満  
了に依り其の他解雇及退職に因らず  
して雇傭關係の終了する場合に於ては  
引續き雇傭關係を存續せしむること  
を要す、但し命令の認可を受けたる  
國民職業指導所長の認可を受けたる  
場合は此の限りならず、第一項の  
指定は指定すべき工場、事業場其他  
の場所の事業主又は指定を受くべき

範圍の從業者を使用する事業主に對  
する通知に依り之を行ふことを得、  
前項の規定に依り指定の通知を受け  
たる事業主は其の旨を關係從業者に  
周知せしむべし  
第三條 前條第一項及第二項の規定  
は左の各號の一に該當する場合に於  
ては適用せず  
(一) 陸海軍に徵集若し召集せられ  
又は志願に依り陸海軍の現役に服せ  
しめられたる場合(二) 陸海軍學生  
生徒(海軍豫備練習生及海軍豫備補  
習生を含む)に採用せられたる場合  
(三) 國家總動員法第四條の規定に  
基き徵用せられたる場合(四) 其の  
他命令を以て定むる場合  
前項第一項及第二項の規定は國及道  
府縣、市町村其の他之に準ずべきも  
のに之を適用せず  
第三章 從業者の雇入就職  
及使用の制限  
第四條 技術、技能又は學識経験を  
有する者にして厚生大臣の指定する  
もの(以下技能者と稱す)の雇入及  
就職に付ては命令の定むる所に依り  
國民職業指導所長の認可を受けたる  
場合又は國民職業指導所の紹介ある  
場合を除くの外之を爲すことを得  
ず

第五條 前項の規定は左の各號の一  
に該當する場合には之を適用せず  
(一) 年齢十四年未滿若し年齢六十  
年以上の男子又は年齢十四年未滿若  
し年齢四十以上の女子たる技能者  
の雇入及就職の場合(二) 入營(應  
召の場合を含む以下同じ)を命ぜら  
れ若し徵用せられたる者又は徵用期間中  
雇傭期間の満了したる者が其の退營  
(入營の際行ふ身體検査の結果歸郷

を命ぜられたる場合を含む)若は徴用解除の日より三日以内に再び原職に復職する場合(三)學校卒業者使用制限令第一條の卒業者の雇入及就職の場合(四)國及道府縣に於ける技能者の雇入及就職の場合(五)其他命令を以て定むる場合

第六條 本令施行後國民學校初等科(内地に於ける之に準ずべきものを含む以下同じ)を修了し又は國民學校高等科(内地に於ける之に準ずべきものを含む以下同じ)を修了し若は中途退學したる後二年を経過せざる者にして技能者たらざるもの(以下國民學校修了者と稱す)の雇入及就職は國民職業指導所の紹介に依るに非ざれば之を爲すことを得ず、但し國及道府縣に於ける雇入及就職の場合、船員職業紹介所の紹介に依る

第七條 年齢十四年以上四十年未満の男子又は年齢十四年以上十五年未満の女子にして技能者及國民學校修了者たらざるもの(以下一般青壯年と稱す)の雇入及就職は左の各號の一に該當する場合を除くの外之を爲すことを得ず

第十二條 國民職業指導所長本令又は本令に基きて發する命令に依る認可の申請に付不正若は虚偽の事實ありと認むるときは又は特に必要ありと認むるときは認可を取消すことを得

第十三條 第四條、第六條又は第七條の規定に違反する雇入又は就職ありたる場合に於ては國民職業指導所長は雇入を爲したる者に對し雇入れたる者の解雇を就職したる者に對し退職を命ずることを得

第十四條 厚生大臣は從業者の雇入、使用、解雇、就職及退職に關し事業主に對し監督上必要な命令を爲すことを得

第十五條 國民職業指導所長は命令の定むる所に依り從業者の雇入、使用、解雇、就職及退職に關し國家總

第八條 前項の規定は左の各號の一に該當する場合には之を適用せず(一)第五條第二號の場合(二)船員職業紹介所の紹介に依る船員の雇入及就職の場合(三)命令を以て定むるものを除くの外農業、林業、畜産業、養蠶業及水産業に於ける一般青壯年の雇入及就職の場合(四)國及道府縣に於ける一般青壯年の雇入及就職の場合(五)其他命令を以て定むる場合

第九條 厚生大臣は勞務供給業者の供給に依る從業者の使用の制限に關し必要な命令を爲すことを得

第十條 前條の規定は國及道府縣に於ける勞務供給業者の供給に依る從業者の使用には之を適用せず

第十四條 略

第十五條 國民職業指導所長本令又は本令に基きて發する命令に依る認可の申請に付不正若は虚偽の事實ありと認むるときは又は特に必要ありと認むるときは認可を取消すことを得

第十六條 厚生大臣、地方長官又は國民職業指導所長必要と認むるときは從業者の雇入、使用、解雇、就職及び退職に關し國家總動員法第卅一條の規定に基き當該官吏をして關係の工場、事業場其の他の場所に臨檢しむることを得、前項の規定に依り當該官吏をして臨檢検査せしむる場合に於ては、其の身分を示す證票を携帯せしむべし

第十七條 前三條の規定は國及道府縣の從業者の雇入、使用及解雇には之を適用せず

國民職業指導所長は命令の定むる所に依り國又は道府縣に於て爲す從業者の雇入、使用又は解雇に關し從業者を使用する官衙(陸海軍の部隊及學校を含む)又は道府縣より通報を求むることを得

第十八、十九、二十條(略)

附則 本令は昭和十七年一月十日より之を施行す但し第七條第二號の規定の實施の爲豫め必要な範圍内に於ては公布の日より之を施行す

從業者移動防止令及青少年雇入制限令は之を廢止す但し本令施行前に爲したる行為に關する罰則の適用及從業者移動防止令第五條の規定に違反する雇入を爲したる者に對する同令第八條の規定の適用に付ては本令施行後とも仍其の效力を有す

國民勞務手帳法施行令中左の通改正す

第八條第一項第一號を左の如く改む

一、勞務調整令第二條第一項の規定

委任待遇教員増員表

【三二】文部省では國民學校令施行に伴ひ、今回委任待遇教員の増員を決定し一日第一回分を發表した、今回發表の總數は二千七百九十三名でうち校長たる訓導は定員補充を含めて二千七十七名(うち新規増員は千名)、また今回はじめて委任待遇となる教頭たる訓導は七百七十六名である

財務局分課規定改正

【三二】大藏省では今回地方の財務局の機構を整備するため財務局分課規定を次の如く改正し一日より公布實施した、この改正によつて經理部は廢止され總務部に統合されることとなつたが、これと同時に共濟組合その他最近増加した事務處理のため財務務の分課規定も一部改正されることとなつた

財務局分課

△總務部 總務課(秘書、統計及庶務事務) 徴收課(内國稅徵收及稅外收入事務等) 會計課(經費及物品關係事務等) 監察課(稅務署及財務局出張所の監察事務)

△直稅部 第一課(所得稅、個人臨時利得稅、個人營業稅及有價證券移轉稅に關する事務) 第二課(法人稅特別法人稅、綜合所得稅、配當利得稅及法人營業稅に關する事務) 第三課(礦區稅、相續稅、建築稅、地租及家屋稅に關する事務)

△關稅部 第一課(酒稅及清涼飲料稅に關する事務) 第二課(砂糖消費稅、織物消費稅、物品稅、揮發油稅及關稅免除及拂戻に關する事務) 第三課(遊興飲食稅、入場稅、特別入場稅、取引所稅、印紙稅及骨牌稅に關する事務) 技術課(織物消費稅及物品稅中技術に關する事務)

△鑑定部 (間稅課稅物件の分析鑑定等に關する事務) △營業部 資金課(預金部資金に關する事務) 管材課(國有財産に關する事務) △經理統制部 第一課(經理統制令に依る利益配當、役員及社員給與及經費償却に關する事務) 第二課(經理統制令に依る經理検査に關する事務) △食糧管理局顧問會議



した、尙五日も午前十時から協議を續行す。

### 大藏商工兩省事務調整決定

【三五】各省行政事務の整理統合については前内閣以來行政機構の全面的改革の前提として懸案となつてゐるが政府は當局の緊迫に鑑み必要不可欠の部面より急速に之が實現を期することとなり五日の閣議に於て先づ大藏商工兩省所管事務の整理統合を行ふことを決定、同日情報局より左の如く兩省移管事項を發表した(情報局發表)大藏商工兩省間に於て左記事務の範圍につき所管事務の調整を行ふ

- (一) 大藏省より商工省に移管すべきもの
  - ①國民更生金庫
  - ②外國貿易に伴ふ外國爲替の管理
  - ③酒類の專賣
  - ④工業鹽及樟腦の配給
  - ⑤商工省より大藏省に移管すべきもの
  - ⑥保險
  - ⑦取引所及有價證券の計理士
  - ⑧商品券

【三五】五日の閣議に於て決定した大藏、商工兩省事務調整の結果、大藏省より商工省に移管される更生金庫に關しては去る臨時議會に於いて質屋藏省、岸商相によつて既に移管方針が公約されたのが實現したのて中小商工業者の統制に關し商工省が更生金庫を握るべきことは最初から考へられてゐることだけに寧ろ速きに失したとも見られる、第二に外國貿易に伴ふ外國爲替の管理が商工省に專管されることとなり、その結果現に商工省で事務としてゐる大藏省の爲替局輸入第一、第二、輸出第一、第二、の四課はそのまゝ、商工省に移管される、然し外貨資金計畫そのものは大藏省に於いて依然握つて行く建前をとつてゐる、第三には專

賣局からアルコールの專賣が移管され全國十三工場もそのまゝ、商工省のものとなりかくて燃料國策の一元化が行はれることとなつた、また工業鹽、樟腦の配給が商工省に移管されるが、これらの專賣品目の製造はそのまま專賣局が行ひ工業原料必需品に對する商工省の総合的指導權が高く掲げられることとなつた、次には商工省から大藏省に移管されるものがあるが第一の保險の專賣は國家資金に對する大藏省の指導的責任といふ問題から見れば當然のことであり大藏省では新に保險局を創設する準備を進めてゐる、第二の取引所は商品取引所を残して株式、社債取引所は悉く大藏省に移される、これまた資金の綜合計畫といふ觀點から見ると當然の措置で恐らくは理財的の中に取入れられることとなり、第三の計理士の監督は會社部で行ふ、第四に商品券の發行に對する監督權が大藏省に移されたが、商品券の運命はこれを機會に潜在的浮動購買力といふ見地から再検討されることとなつた、今回の大藏、商工兩省の事務調整は曩に斷行された商工、農林兩省の事務調整が採みだ前例を外に極めて電光石火的に行はれたが、これは時局の要請によることはもとよりであるが賀屋岸兩相のコンビに依つて殆んど事務當局にわたりもつてけず打ち的に決定され行政機構改革の一つの根本目的となつてゐる政策の綜合企畫性の確立といふ事が強

### 商工省管理局設置

【三三】今回の商工省事務の大藏省への移管は戰時財經政策の総合的處理を担つたもので商工省としては今

後とも行政機構改革に急を要するもは漸次移管を斷行することとなつてゐる、保險、取引所、並に有價證券等が今回大藏省に移管された結果同省管理局は所管事務の約九十パーセントが大藏省にゆき僅かに百貨店、倉庫關係事務を残すのみとなるので一應同局を解體殘存事務は振興部並に總務局に分屬せしめ

の取扱である、而して事務調整の實際的取替として現職員及び現機構の激變を極力回避するため機構、人員とも擧げて相互に移管し合ひ事務能率の低下を防止する意向である、なほ大藏省より移管された關係事務の同省所管局部は左の如くである

- △國民更生金庫
- △振興部
- △外國貿易に伴ふ外國爲替管理
- △貿易局第三
- △燃料局
- △工業鹽及樟腦の配給
- △化學局有機課及び無機課

【三四】地方制度及び地方行政機構の全面的改革は久しく懸案となつたが實現を見ず今日に至つてゐるが明治四十四年の大改正以來昭和十五年四月までに行はれた府縣制、市制、町村制の小改正を以つては現下の地方事情の急激な變化に即應し得ないので、内務省では來議會にこれを改正案を提出するほか、道州廳制並に郡役所の間機關設置案及び都府制案も提出することとなり目下鋭意準備中である

### 市政調査會長永田氏に決定

【三四】阪谷東京市政調査會々長逝去に伴ふ後任は永田秀次郎氏に交渉

中のとこる四日同氏の快諾を得た、後藤、阪谷兩氏に次いで三代目の會長である

## 勞務・厚生

### 産報部本機案改訂

【三三】大日本産業報國會中央本部ではさききに勤勞新體制、勤勞總動員及び生産増強の三大目標を確立した局に即應して重點目標を採つて來たが、更に事務の綜合統一性及び企畫性を重視し産報運動を強力に推進せんがため小畑理事長就任を機に中央本部事務局機構を改革することに決定、二日發表された、その改正の要旨は左の如くである

- (一) 常務理事制を設け事務局内理事長室に屬して常時理事長を輔佐し重要な事項の審議及び企畫に參畫せしめる、但し現在の理事會、審議員會及び評議員會等の權限には何等變更ない、而して理事長室の事務を處理せしめるため幹事を置き本部職員及び參與中よりこれを任命する
- (二) 秘書課、調査室を廢し從來の四局十二部を合併して總務局(庶務、組織及び普及の四部)、業務局(練成、技能及び厚生三部)の二局七部とする
- (三) 副部長制を廢しこれを參事とし參事のうち待遇を二級に分つ
- (四) 勤勞管理協議會の事務を處理せしめるため前記二局の外に勤勞管理協議會事務局を設け、なほ理事長室に勞働科學研究所及び新設計畫中の中央練成所を直屬せしめ、常務理事は大體七、八名とし總務、業務の兩局長及び勞働科學研究所長のほか從來の局長と勞働社會問題の權威者をもつて任命し、毎週二

同理事長室會議を開き幹事の調査事項を協議する、また産報の實際企畫に當る幹事は本部職員及び參與中から約十名を選ぶが、新機構の總務局長には現任長谷川勞務局長兼總務局長が就任し、常務理事、幹事、局部長等は一兩日中に決定する(財政經濟欄人事の項参照)

### 府勞務報國會生る

【三三】時局産業部門の下層勞務者たる沖仲仕、木揚仲仕、倉庫人夫、藁、石炭運送人夫などの東京府下組合三十餘を糾合して政府の勞務動員の圓滑化に協力すべく東京府勞務報國會が四日芝協同會館で結成式を舉げる、これらの勞務者は府下約三十萬人ありしかも昔氣質に生きたる人たちなので勞務動員令による徵用でも親分乾分の關係から兎角圓滑を缺くことが多かつたので同會結成後は同會が直接厚生省と連絡をとり、幹部役人たる親分が乾分に旨を含めてこの勞務供給を圓滑に行はうといふものである

【三三】産報では三日午前九時から厚生省大會議室に小畑前理事長、各局長以下主事五十二名、持厚厚生省勞働局長等が集合し「産業報國會主催會議」を開催し、増強第一期運動の實施を決定直ちに道府縣産報及び地方鐵山部會長に指令を發した、此第一期運動は緊迫した諸情勢に對して全産業人に生るる氣を送るため(一)勤勞秩序の確立をめざし職場の規律運動を全國七萬八千の産報組織に展開、日本の性格を強調し敬禮、作法、始業、終業、一般的就業規律の指導改善を行ふ(二)勤勞總動員をめざし皆勤實行運動を行

## 外地・地方

### 地方行政機構改正案來議會提出

【三四】地方制度及び地方行政機構の全面的改革は久しく懸案となつたが實現を見ず今日に至つてゐるが明治四十四年の大改正以來昭和十五年四月までに行はれた府縣制、市制、町村制の小改正を以つては現下の地方事情の急激な變化に即應し得ないので、内務省では來議會にこれを改正案を提出するほか、道州廳制並に郡役所の間機關設置案及び都府制案も提出することとなり目下鋭意準備中である

ふ、勤勞力を高度に發揮させ、全國會員中成績優良者は全國と府縣別に表彰する(三)機械實働率増進運動を展開、生産力増進に要する技能總動員を行ひ、道府縣産産は適當な工場を選定しこの運動實施の推進力となる模範工場を設定指導する

東福國民勤勞訓練所竣工

【三・五】國民更生金庫、職業指導所と並んで政府の三大轉廢業對策の一つとして設置される國民勤勞訓練所二つのうち東部國民勤勞訓練所(所長佐藤義重陸軍中將)が完成し十一日午前十時半から小泉厚相、岸商相、井野農相以下多數參列、府下小平村の同所で盛大な落成式を舉行する、正式の開所は明春一月二十日の豫定だが國民職業再編成の國家的要請に應へて不急産業者を勞務動員するため同所は國民職業指導所の斡旋により毎期一千名の轉業者を收容、教練を中心に精神訓話、工場管理、生理衛生、簡單な作業實習等勤勞教育の常識的學科を毎日六時間平均教授し一ヶ月間で見事産業擴充の第一線に送り出さうといふもの、一ヶ月の修業期間中は被服、食費等總て給與することになつてゐる

交

【三・五】米國並にパナマ在留邦人引揚げのため去る二日横濱を出帆した龍田丸は日程を變更してメキシコに寄港することに決定、五日午後左の如く外務、通信兩當局談が發表された

△外務、通信兩當局談 本月二日ロースアンゼルスおよびパナマ向け横濱を發港せし龍田丸は今回更に左の通り日程にてメキシコに寄港せしむることに決定せり

龍田丸メキシコに寄港

十二月十四日ロースアンゼルス着、同十六日同發、同十九日マンサニヨ着同廿一日同發、同廿六日バルボア着同廿八日同發

マレー方面に淺間丸配船

【三・五】帝國政府はマレーおよび英領ボルネオの在留邦人引揚げのため淺間丸を現地に派遣することになり五日午後四時外務、通信兩當局談として次の通り發表した、なほ出帆期日は近く發表の豫定である

人事

☆官廳辭令

逓信省工務局長に松前氏

【三・三】逓信省では工務局長荒川大太郎氏の勇退に伴ふ後任として前大政翼贊會總務部長元工務局調査課長松前重義氏を起用することとなり二日の閣議で決定、三日左の如く發令する、なほ同時に工務局標準電波建設所長兼工務局無線課長小野孝氏も退官した

- 任工務局長(一) 松前 重義
工務局長 荒川大太郎
工務局標準電波建設所長 任名古屋財務局長(二) 大藏次官

兼工務局無線課長 小野 孝
現財局長事務取扱を免す 廣島財務局總務部長 中出 芳雄

關東局監理部長に山口氏

【三・三】關東局監理部長御厨信市氏の辭任に伴ふ後任には拓北局滿洲州拓殖委員會事務局長山口乾治氏に決定する、右に伴ふ人事異動は三日左の如く發令された

- 任關東局監理部長(一) 山口 乾治
拓務書記官(會計課長) 中野 勝次
任拓務事務官(二) 高濱 淳
拓北局監理課長兼官房會計課長を命ず 文書課長を命ず
拓北局監理課長 御厨 信市
拓北局監理課長を免す 預金部理事(預金部總務部長) 氏家 武
關東局監理部長 御厨 信市
任預金部長官(一) 式村 義雄
依願免本官 大藏省理財局長に山住氏

【三・三】竹内新平氏の對滿事務局長長就任に伴ふ大藏省理財局長は暫定的に谷口次官の事務取扱ひとなつてゐるが、今回專任局長に會社部長山住克巳氏を起用することに決し、これに伴ふ大藏異動は二日の定例閣議に附議決定即日左の如く發令された

- 大藏省會社部長 山住 克巳
任理財局長(二) 田中 豊
任東京財務局長(一) 函館稅關長 金山 國臣
任會社部長(二) 濱田 幸雄
任札幌財務局長(二) 國民貯蓄獎勵局書記官 多田 喜一
任專賣局長を命ず 專賣局鹽腦部長 日比野 襄
任廣島財務局長(二) 札幌財務局長 橋本 昇藏
任名古屋財務局長(二) 谷口 恒二
任熊本財務局長(二) 橋本 昇藏

任神戶稅關長(二) 栗原 修
國民貯蓄獎勵局次長 任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
銀行檢查官(銀行局檢查課長) 岸 喜二雄
銀行局庶民金融課長を命ず 大藏書記官(銀行局庶民金融課長) 坂口 芳久

任預金部理事(預金部總務部長) 湯地謹爾郎(秘書課長)
任國民貯蓄獎勵局書記官兼大藏書記官 大藏大臣秘書官如故國民貯蓄獎勵局第一課長を命ず官房秘書課長(兼官) 伊地知辰夫
大藏書記官 伊地知辰夫
任營繕管財局書記官兼大藏書記官(三) 阪田 泰二
營繕管財局總務部長を命ず 預金部書記官兼大藏事務官

任函館稅關長(三) 萩 一郎
營繕管財局技師 勅任官を以て待遇せらる
勅任官を以て待遇せらる
預金部長官 山路 鎮夫
神戶稅關長 南 勝治
東京財務局長 松山 宗治
依願免本官(各通) 大藏書記官(主稅局經理課長) 池田 勇人

主稅局國稅課長を命ず 大藏事務官 原田敬一郎
大藏書記官(三) 主稅局經理課長を命ず 大藏書記官兼大藏大臣秘書官(秘書課長) 湯地謹爾郎

任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任營繕管財局書記官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二

任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二

任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二

任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二
任大藏事務官兼大藏書記官(三) 坂田 泰二

△一日
國民貯蓄獎勵局第一課長を免す
商工辭令

商工省物産調整官(陸軍少將)

西大條 胖

依願免本官

山林局木炭第一兼第二課長

山本 豊

司法辭令

△二 日

東京民事地方兼同刑事地方

任東京帝國大學教授(一)

西尾 滋

陸軍大佐 萩 三郎  
陸軍中佐 田島 和市  
陸軍中佐 倉澤勳三郎  
陸軍中佐 山本 道義  
陸軍少佐 青木 武夫  
陸軍少佐 梶原 重美

農林事務官

小田 清一

總務局物産調整課長

前谷 重夫

東京民事地方部長

安藤中將軍參謀補

陸軍中佐 山本 道義  
陸軍少佐 青木 武夫  
陸軍少佐 梶原 重美

貿易局第二部農水產課長を命ず

貿易局部長 奥田 新三

總務局價格課長

大森 浩

補東京民事地方兼同刑事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中佐 子爵 勝男  
陸軍少佐 西 惠美  
陸軍中尉 鈴木寅太郎

貿易的取扱を免す

山林局木炭課長

山林局木炭課長

木村 武

浦和地方法部長

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中佐 子爵 勝男  
陸軍少佐 西 惠美  
陸軍中尉 鈴木寅太郎

農林省機構改革

蠶絲局絲政課長

蠶絲局絲政課長

佐野 憲次

東京控訴院判事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

【三】農林省では時局即應の態勢を確立すべく近く根本的機構改革を斷行して戰時食糧省への編成管を行ふが之に先立ち轉廢業對策、食糧輸送の萬全、農村協力の確保等時局の要請する農林行政の新分野に即應するため取敢へず一部課の廢合を行ふ事になり五日の閣議はこれに伴ふ官制改正を附議正式決定の上同日右に伴ふ課長級の人事異動を發令する事となつた、而して今回の改正に總務局價格第一第二及び山林局木炭第一第二課を整理統合して價格及び木炭の二課とし、新たに總務局に中小商工業者の轉廢業對策を主管する更生課、及び食品局の特殊食品課を廢して總務課を置き、且つ生鮮食料課を二分して農産食品、水産食品に分離するとともに、従来の總務局企畫課を物産調整員課、食品局畜製品、調味食品の兩課を畜産食品課及び工業食品課と改稱するものである、尙今回の改正と同時に總務局に各省關係官より成る參與をおくこととなつた、課長級の異動左の如し

蠶絲局絲政課長

山添 利作

總務局價格第一兼第二課長

大森 浩

地方東京區判事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中佐 子爵 勝男  
陸軍少佐 西 惠美  
陸軍中尉 鈴木寅太郎

大臣官房秘書課長

文書課

文書課

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

東京警備局長

石坂 弘

東京警備局長

寺内 祥一

總領事

陸軍省發表(十二月一日)本日左の

陸軍中尉 鈴木寅太郎  
昭和十七年陸軍始め觀兵諸兵副官被仰付

定期缺位  
【三】長き邊りでは百武侍從長を從二位に敘せられたるはか千七百八十五名の文武官並に華族に對し一日定期缺位の御沙汰あらせられた

子爵榎本武英家督相續人 榎本 隆充  
襲爵被仰

帝國英米と戦端開始

學國決戰態勢

滿洲國皇帝陛下に御答電  
【三〇】天皇陛下には米國及び英國に對し宣戰につき八日滿洲國皇帝陛下より御親電を寄せられたるに對し九日御答電を御發送あらせられた

閣議  
▲政府重大閣議【三八】政府は八日未明西太平洋に於て我軍が米英兩軍

と戦闘を開始するに至つたので同日午前七時首相官邸に緊急閣議を開き東條首相以下東郷外相を除く各閣僚出席、劈頭島田海相より米英軍との交戦經過につき報告、これに基き政府のとりべき方針を決定同二十分散會、直ちに東條首相は官中に參内奏上した

▲開戦善後處置閣議諒承【三・九】政府は九日の定例閣議に於て對米英開戦に伴ふ諸條の經緯並にこれが善後處置について先づ關係各閣僚よりの説明に基き協議した、即ち先づ島田海相より八日開戦以來の赫々たる海軍戦果について報告、東郷外相より帝國陸海軍が泰國に平和進駐を行ふに至つた經緯並に八日滿華獨伊各四大使を招致して米英開戦に事情を説明した經過につき報告、次いで井野兼攝拓相より各外地は極めて平穩である旨を報告更に東條兼攝内相より東京駐劄各交戦國の大公使の生活保護は充分に行ふ、又大公使館前におけるデモンストレーション等は嚴重に取締る方針である旨を報告し最後に賀屋藏相より金融界の事情につき極めて平穩である旨を報告、各閣僚ともこれを諒承した

△當局談

諸國家の諜報謀略活動覆滅のため内偵を續けてゐるが、八日拂曉之が一夜齊槍舉を斷行するに關し同日午後六時半情報局より左の如く發表した

△情報局發表

英米兩國との開戦に當り敵國及び敵性國の對日諜報謀略活動を徹底的に覆滅するため法規の命ずる所により豫て内偵中なりし敵國及び敵性國關係の外諜被疑者に對し十二月八日朝檢事指揮の下に警察憲兵兩當局の手依り之が一齊に檢舉を斷行しその目的を達成したり

△當局談

國際情勢の緊迫に伴ひ敵性各國の帝國に對する謀略活動は特に熾烈の度を加へこれが封殺のためには、その基根たるスパイ網の徹底的檢據こそ最も緊要とすると考へてゐるが、その内外に及ばず影響を顧慮し今日までのこれを差控へて來た、いまや皇國は暴民飽くなき英米兩國に對し正義の劍を振ふに方り法規の命ずるとともに則り茲に帝國に蠶食あるこれ等敵國及びその傘下のスパイ網を一舉に覆滅して禍根を一掃するの措置を採つた、翻つて今次武力戰の發動に方り良く奇襲的效果を發揮し諸戰必勝を期し得たのは實に近時昂揚せられた防諜精神の發揚の結果によるもの大であつて衷心感謝に堪へざるどころである、然れども情勢の進展に伴ひ敵國は固より中立敵性國の行ふ諜報、宣傳、謀略等の機密戰は將來益々巧妙なる形態を以て我が政治、經濟、思想等各種の部面に熾烈に指向せらるべきは火を賭るよりも瞭かであつて、皇國不磨の國を貫徹せんがためにはますます偉大なる武力の揮と共に此影なく影なく形なき秘密

發密戰防衛に完全を期する事が極めて緊要である、特に我が戰爭遂行力を阻害せんとする經濟謀略、思想諜略、破壞謀略等に對しては官民を問はず最も警戒を要するところであつてこれがためにはまづ各人各個自戒自肅し、スパイに乗ずべき罅隙を興へざると共に苟しくもこれに利用せらるゝが如きことの斷じてなき様要望する次第である

▲本土防空實施

▲大本營陸海軍部發表表(八日午後一時五十分)本日必要の區域に防空の實施を下命せられたり

▲大本營陸海軍報道部長談【三八】

防空實施に關し大本營海軍報道部長談を以て左の如くその趣旨が説明された

▲海軍進級令改正

【三八】海軍では今回、陸軍と同様に武官の二段飛行進級の制度を設けることとなり、これに伴ふ海軍武官進級令中改正の件は御裁可を得たので八日付官報を以て公布即日施行された、右制度は武官のみならず下士官、兵にも適用されるものである

▲臨時議會召集に決定

【三八】政府は八日午後谷情報局總裁談の形式を以て臨時議會召集に關し左の如く發表、本議會には戦時緊要を要する豫算案及び法律案を提出兩院の協賛を求めると共に未曾有の困難に對處すべき政府の所信につき首相を始め陸、海、外三相互よりそれぞれ表明、一億國民の總力發揮に萬遺憾なきを期することとなつた

△谷情報局總裁談  
今度宣戰の御詔勅が下りましたが、これに伴ひ十二月十五日に臨時議會を召集せられる旨の詔書が本日官報號外を以て公布せられました、なほ會期は二日間でありました、政府は本會議において戦時緊要を要する豫算案及び法律案につき協賛を求めると共に時局對處の所信を國民に表明せんことを期してをります

▲衆院各派對議會策協議

【三九】翼贊議員同盟では九日午後三時より本部に緊急議員總會を開き前日總務委員より「宣戰の大詔を拜し我々は非常なる決意と新たな覺悟とを以て軍並に政府を絶對支持協力し御後威の下敵性國を粉碎東亞の安定と世界平和のため斷乎邁進しなければならぬ對議會態度はこれにより自ら決してゐることと思ふ」

▲臨時議會召集に決定

【三八】政府は八日午後谷情報局總裁談の形式を以て臨時議會召集に關し左の如く發表、本議會には戦時緊要を要する豫算案及び法律案を提出兩院の協賛を求めると共に未曾有の困難に對處すべき政府の所信につき首相を始め陸、海、外三相互よりそれぞれ表明、一億國民の總力發揮に萬遺憾なきを期することとなつた

▲臨時議會召集に決定

【三八】政府は八日午後谷情報局總裁談の形式を以て臨時議會召集に關し左の如く發表、本議會には戦時緊要を要する豫算案及び法律案を提出兩院の協賛を求めると共に未曾有の困難に對處すべき政府の所信につき首相を始め陸、海、外三相互よりそれぞれ表明、一億國民の總力發揮に萬遺憾なきを期することとなつた

▲臨時議會召集に決定

【三八】政府は八日午後谷情報局總裁談の形式を以て臨時議會召集に關し左の如く發表、本議會には戦時緊要を要する豫算案及び法律案を提出兩院の協賛を求めると共に未曾有の困難に對處すべき政府の所信につき首相を始め陸、海、外三相互よりそれぞれ表明、一億國民の總力發揮に萬遺憾なきを期することとなつた

外諜被疑者檢舉

【三八】政府檢察當局はかねて敵性の

△合合せ

(一) 目下の時局に對應して我國策に協力しもつて必勝の戦果を収めんことを期す(一)我等は國民代表の本分に鑑み議會の使命を充實し重大時局克服のため國民を指導す

貴院各派交渉會

【三九】貴族院では九日午前十一時半より院内に各派交渉會を開き左の事項を院合せて正午散會した(一)議會閉會中戰勝報告に接した際行ふべき陸海軍に對する祝辭は議長一任とすること(二)来る臨時議會における部屬、金院委員長、各常任委員並にこれが正副委員長はいづれも第七十七議會通りとすること(三)開院式當日は特に政府の都合つき次第本會議を開き議事を進めると(四)議案審議に際してはなるべく即決主義により衆議院よりの議案送付如何によつては會期中に閉院式が行はれることあるも支障なき様にする

衆議院各派別

【三九】衆議院各派は對米英宣戰の大詔を拜して来る十五日召集される歴史的戰時議會に臨み協贊の大任を完ふすべく國難突破挺身の態勢を整へつゝあるが、各派勢力は左の通りである

御親補

【三九】光輝ある皇國を外敵に一指も染めざらしめるため、陸軍では去る九月内地、朝鮮、臺灣及び樺太の全國土防衛に任ずる防衛總司令官を創設、初代總司令官として教育總監山田乙三大将が教育總監兼任のまゝ、親補されたが、今回對米英開戰と重要な性を増して來たので長くも軍事參議官東久瀨大將宮殿下が山田大将に代つて新たに防衛總司令官の重任

に就かせられる事となつた、右に關し陸軍省より左の如く發表された

本日左の如く發令せられたり  
陸軍大將 稔彦 王  
陸軍中將 小林淺三郎  
補防衛總司令官兼軍事參議官  
右に伴ひ防衛總司令官を兼助中なりし教育總監陸軍大將山田乙三はその兼職を免ぜられたり  
捕獲審檢所設立決定  
【三九】海軍は拿捕商船及びその載貨につき海軍法規に照しこれを捕獲すべきか解放すべきかを檢定し不法の拿捕により損害を受けた者より賠償の訴願があつた場合これを檢定すべき制度として東京に高等捕獲審檢所、横須賀及び佐世保の兩所に捕獲審檢所を開設すること、兩所九日の閣議に官制を附議決定兩三日中に公布する、捕獲審檢所により捕獲さるべき商船及び載貨とは敵船敵貨並に中立國に屬する商船及び載貨中敵性を有するもので、各國にもこの制度がありわが國に於ては日清、日露、歐洲戰爭の際高等捕獲審檢所及び捕獲審檢所を設置したが、今回の開設に當つては特に捕獲審檢官の改訂され、高等捕獲審檢所の評定官中に海軍省法務局長及び學識経験ある者一名を加へ國際的にその權威を重からしめることになつてゐる

△農相談(要旨)

長くも宣戰の大詔は洩せられ今や帝國は大東亞平和維持のために敢然起ち上つた、二千六百年の光輝ある歴史を有する皇國は興廢の關頭に立つたのである、我々は斷乎として勝利のために國の總力を擧げて戦はねばならぬ、殊に聖戰完遂の基本條件たる食糧の充足に微動もあつてはならぬ、政府は日支事變以來或は増産に或は外米の輸入に或はまた管理統制制度の實施に將り消費規正の勵行に凡ゆる施策を講じ來り國民またよく政府の施策に協力せられ聖戰五年を迎へたるも安固として些かの不安もないのである、政府は今日あるを慮り曩に戰時緊急食糧對策を廟議決定し從來の施策を一層強化する現に着手しこれが實施をなす、ある政府は新情勢に即應して更に一段と戰時食糧計畫を強化する見込であるが、食糧の生産者といはず消費者といはず將又配給業者といはず現下の信念を以て忍ぶべきは忍び各自の職城奉公を完ふし皇國の要請に應へられんことを切望して已まない、かくすれば苟しなく聖戰途上に於て食糧の不安を生ぜしむるが如きは絶対に無いものと確信する

農相民間團體首腦を激勵

【三九】井野農相は九日午後四時より官邸に各民間農林漁業團體首腦部冊數名を招致、對米英開戰に伴ふ時局重大化に際し食糧の絕對確保と戰時資源増産に對する民間側の一層積極的な協力を求むると共に各團體の職域奉公を要請、團體側より誓つて使命達成に邁進する旨の挨拶があつた  
軍令部總長、海相より祝電  
【三九】皇軍陸海空各部隊は開戰劈頭、世界戰史上未嘗つて前例を見ない奇蹟的大戰果を収めたが九日朝永野軍令部總長及び嶋田海軍大臣は聯合艦隊司令長官、航空部隊指揮官、潜水部隊指揮官、マレー方面作戰艦隊司令長官及びマレー方面陸軍最高指揮官に對しそれぞれ次の如き戰勝祝電を發した  
△大本營海軍部發表(九日午前九時)本日軍令部總長及海軍大臣は聯合艦隊司令長官、航空部隊指揮官並に潜水部隊指揮官に對し左の祝電を發せり  
航空部隊並に潜水部隊は周密適切な計畫の下に長驅ハワイに決死的大攻撃を敢行し所在敵艦隊主力及航空兵力に殲滅的打撃を與へ未曾有の大戰果を収めたる偉功に對し敬祝の意を表す  
本日軍令部總長及海軍大臣は聯合艦隊司令長官並にマレー方面作戰艦隊司令長官に對し左の祝電を發せり  
海陸緊密なる協同の下に馬來半島上陸作戰に成功し帝國軍の威力を南海の一角に顯揚せしを祝すると共に將兵各員の一層の健闘を祈る  
本日軍令部總長及び海軍大臣は聯合艦隊司令長官並に比島方面航空部隊

決戦下食糧増産だもせず

【三八】井野農相は八日午後四時左の談話を發表し、決戦下國民の食糧に對米英軍糧と否とに拘らずその確保に萬全の措置を講じてゐるから微動だもせず、全國民は安心してその職域奉公に邁進するやう要請した

藏相金融機關に協力を指示

【三八】賀屋藏相は對米英開戰に對し舉國金融機關の全能力を國策の一點に集中し大戦銃後の備へを完備せしむべき意圖のもとに八日正午本省に金融協議會、時局共同融資團、保險業者の各代表の參集を求め政府の斷乎たる決意を表明し之に對する民間側金融機關の全面的協力を要望した



指揮官に對し左の祝電を發せり  
海軍〇〇航空部隊が好機を把握し長  
驅比島をける米陸軍航空の本據を  
衝き新鋭を誇れる敵軍主力を殲滅  
し以て開戦勝頭我が優越せる航空威  
力を中外に宣揚せるを敬祝す  
馬來方面陸軍最高指揮官に對し左の  
祝電を發せり  
海陸緊密なる協同の下に馬來半島上  
陸作戦に成功し神速に敵據點を確保  
せられたるを祝すると共に瘴癘の地  
に勇戦せる將兵各位の一層の御自愛  
を祈る

首相、聯合艦隊司令長官宛祝電

【三・九】海軍省發表(九日午前十一  
時三十五分) 内閣總理大臣より聯  
合艦隊司令長官あて左の祝電ありた  
るを慶祝し將兵各位の御武運長久を  
祈る

開戦勝頭赫々たる戦果をあげられた  
るを慶祝し將兵各位の御武運長久を  
祈る

首相、陸軍最高指揮官に祝電

【三・九】陸軍省發表(九日午後四時)  
内閣總理大臣より本九日前線陸軍最  
高指揮官宛左の祝電ありたり  
開戦勝頭赫々たる戦果をあげられた  
るを慶祝し將兵各位の御武運長久を  
祈る

陸相、海軍司令官に祝電  
【三・九】東條陸相は、陸海軍の赫々  
たる戦果に對し、九日朝前線陸軍最  
高指揮官並に聯合艦隊司令長官宛夫  
々左の祝電を發した

△前線陸軍最高指揮官宛  
上陸成功の報に接し衷心欣快に堪え  
ず、善謀果決陸海軍緊密なる協力の  
下に克く緒戦に成果を挙げられたる  
に對し茲に滿腔の祝意と敬意とを表  
し更に今後の健闘を祈る

△陸相より聯合艦隊司令長官宛祝電  
貴艦隊の赫々たる戦勝の報に接し欣  
快に堪えず茲に全陸軍を代表して滿  
腔の祝意と敬意とを表す  
參謀總長から祝電  
【三・九】緒戦に於ける陸海軍の絶大  
なる戦果に對し杉山參謀總長は九日  
朝陸軍最高指揮官並に聯合艦隊司令  
長官宛それ〴〵左の如き祝電を發し  
た

△前線陸軍最高指揮官宛  
廣大なる御武威の下今日この赫々た  
る成功の報に接す、誠に慶祝に堪へ  
ず、ます〴〵善謀指導宜しきを制し  
最終の目的達成に向ひ邁進せられん  
ことを祝る

參謀次長海軍に謝意

【三・九】參謀次長は十日午後五時  
過ぎ參謀總長に代つて大本營海軍部  
に軍令部總長を訪問し今次海軍勝頭  
以來の帝國海軍の赫々たる戦果と廣  
範圍に亘る帝國陸軍の上陸作戦に對  
する海軍側の緊密なる御協力とに對  
し懇篤なる祝意並に謝意を表した

軍令部總長、海相より祝電  
【三・九】大本營海軍部發表(十日  
午後七時半) 本日軍令部總長及び海  
軍大臣は聯合艦隊司令長官並にマレ  
ノ方面作戦艦隊司令長官、航空部隊  
指揮官に對し左の祝電を發せり  
海軍〇〇航空部隊が英國東洋艦隊主  
力、新鋭艦艇二隻に對し見事なる攻  
撃を加へ忽ちにして之を爆沈し以て  
帝國海軍航空威力を中外に宣揚せる  
を慶祝す

南洋統治諸島平穩  
【三・八】對米英開戦にわが南洋諸島  
は極めて重要な地位にあるので拓  
務省では八日午後一時半より南洋廳  
その間に開戦最初の通話を行つたが  
その報告によると  
南洋諸島は米英の敵性態度固執より  
來る當然の事態はかねて覺悟したの  
で住民は沈着にその戦域部署につき  
毅然たる態度を持してゐる、島民も  
極めて平靜で帝國に全幅の信頼を持  
つてゐる

川岸中将半島の決意表明  
【三・八】緊急事態突破に一億國民の  
決意は益々鐵石の固きを加へつつあ  
るとき、中央協力會議に出席の國民  
總力朝鮮聯盟事務總長川岸文三郎中  
將は半島二千萬同胞を代表して左の  
如き決意を闡明した  
朝鮮の決戦體制準備は既に整つてゐ  
る二千万の半島人は忠良なる皇  
國臣民として忠誠をつくす決意を固  
くし戦時生活の強化、資源の開発、  
皆勞働など活発な動きを示し大陸  
前進基地としての使命完遂に邁進し  
てゐるから内地の諸君も大いに意を  
強くしていただきたい

外地何れも平穩  
【三・九】南洋群島、臺灣、朝鮮、樺  
太の外地官廳より九日拓務省にそれ  
ぞれ左の如く治安狀況の報告があつ  
た  
「朝鮮」住民は平靜にして各々戦域  
に専念しつゝあり  
「臺灣」前進基地としての警備並に  
治安萬全、本島民も極めて平靜なり  
「南洋」警備上萬全を期しをり治安  
異状なし  
「樺太」各自戦域奉公に挺身しつゝ、  
あり何卒御安心乞ふ

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決

【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決

【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決

【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

新聞統制等四勅令案要綱可決  
【三・九】第廿一回總動員審議會總  
會は十日午後二時十五分より首相官  
邸において開催、政府側より岸官  
寺島遞信兩相、鈴木企畫院總裁、谷  
情報局長兼並に奥村次長以下各關係  
官、藤原銀次郎氏以下委員二十七名  
出席先づ△諮問第七十五號新聞事業  
に關する勅令案要綱(總動員法第十  
六條の三、第十八條)を上程、質問  
應答ののち政府原案通り可決次に關  
△諮問第七十六號戰時海運管見に關  
する勅令案要綱(同法第四條、第六  
條、第八條、第十三條、第十四條、  
第十八條の三)△諮問第七十七號船員  
徵用令中改正に關する勅令案要綱  
(國家總動員法第四條)の二案を一  
括上程、寺島遞相及び手島遞信次官  
より原案を説明、兩案とも政府原案  
通り可決答申、次いで△諮問第七十  
七號株式價格統制令中改正に關する  
勅令案要綱を緊急上程し、岸商相より  
原案を説明して急會一致可決答申  
同日四時半散會した

虞あるとき

第五 主務大臣は命令の定むる所に依り第七の規定に該當する者に對し新聞事業の綜合的統制運管を圖り且之に關する國策の立案及遂行に協力することを目的とする團體の設立を命ずることを得ること

第六 第五の規定に依る團體は其の目的を達する爲に掲ぐる事業を行ふこと  
(一)新聞紙の編輯其の他新聞事業の運管に關する統制指導(二)新聞事業の整備に關する指導助成(三)新聞共同販賣其の他新聞事業に關する共同經營機關の指導助成(四)新聞記者の登錄並に新聞従業者の厚生施設の養成訓練の實施(五)新聞用紙其の他の資材の配給の調整(六)新聞事業の向上に關し必要な調査及研究(七)其他本團體の目的を達するに必要な事業

第七 第五の規定に依る團體の會員たる資格を有する者は左に掲ぐる者にして主務大臣の指定するものとすること  
(一)新聞事業主(二)新聞事業主に對し報道事項の供給を爲すを目的とする事業其の他新聞事業に關係ある事業の事業主

第八 重要産業團體令第八條第二項乃至第三十六條及第五十三條第二項乃至第五十六條の規定は第五の規定に依る團體に之を適用すること  
第九 本制度は必要に應じ前各號に準じ各外地にも之を實施すること  
△諮問第七十六號戰時海運管理に關する勅令案要綱

第一 逓信大臣は命令を以て定むる日本船舶を使用することを得ること  
但し陸軍又は海軍官憲が法令又は契約に基きて爲す船舶の使用を妨げざること

第二 逓信大臣船舶を使用せんとするときは當該船舶の所有者に對し使用令書を送達すべきこと、前項の場合に於て所有者が管理者に非ざるときは逓信大臣は管理者に對しても令書を送達すべきこと

第三 逓信大臣令書の送達を爲したるときは之を官報に公告すべきこと  
但し軍機保護上其の他特に必要ありと認むるときは當該船舶に付知れたる權利者に對し其の旨を通知すること

第四 使用の目的たる船舶の所有者又は管理者は使用に支障を及ぼす虞なき場合を除くの外逓信大臣の許可を受くるに非ざれば左に掲ぐる行爲を爲すことを得ざること  
(一)當該船舶を改造し又は修繕すること(二)當該船舶の機關、機裝品又は其の部分品若しは附屬品を撤去し又は其の備付けを止むること(三)當該船舶を讓渡し若しは賃貸し又は抵當權の目的と爲し其の他當該船舶に付新なる處分を爲すこと

第五 使用の目的たる船舶の所有者又は管理者は令書に記載したる引渡時期及場所に於て當該船舶を引渡すべきこと  
第六 船舶の引渡を受けたるときは其の所有者に證書を交付すること  
第七 船舶を使用する場合には當該船舶の引渡ありたる時に於て政府其の使用權を取得し其の他の權利は使用の期間其の行使を停止せらるること但し使用を妨げざるものは此の限りに在らざること

第八 逓信大臣は被使用船舶運管會をして使用せしむること

第九 逓信大臣は被使用船舶の所有者に對し船舶運管會をして逓信大臣の指定する金額を支拂はしむること、被使用船舶が知れたる先取特權又は抵當權の目的たる場合に於ては船舶運管會は前項の金額を供託すべきこと、先取特權者又は抵當權者は前項の供託金に對しても其の權利を行ふことを得ること

第十 船舶の使用を廢止するときは逓信大臣は當該船舶を所有者に返還すべきこと但し返還の時期に於て管理する者たることを得べき者より豫め請求ありたるときは其の者に返還することを得ること、逓信大臣前項の規定に依り船舶を返還せんとするときは豫め返還通知書を返還を受くべき者に送達すべきこと、但し所有者知れざる場合又は所有者に送達すること著しく困難なる場合に於て前項但書の規定に依る請求なきときは其の旨及返還通知書に記載すべき事項の概要を官報公告するを以て足ること

第三の規定は前項本文の場合に之を準用すること  
第十一 逓信大臣は被使用船舶の乗組員及其の豫備員を徵用することを得ること  
前項の徵用に依り所要の人員を得られざる場合は船員職業能力申告令第二條に掲ぐる者をも徵用することを得ること  
第十二 本要綱に依り徵用する者は被使用船舶に配置せらるるものとすること  
第十三 逓信大臣船員を徵用せんとするときは徵用せらるべき者に對し徵用令書を交付すること

第十四 被徵用船員は其の職務及乗船又は下船に關し逓信大臣の命令に基きて爲す船舶運管會の指示に従ふべきこと、被徵用船員の給料、手當賞與其の他の給與は逓信大臣を定め船舶運管會をして被徵用船員に支給せしむること  
第十五 被徵用船員左の各號の一に該當する場合に於ては逓信大臣は徵用を解除すること  
(一)陸軍又は海軍官憲に於て使用する船舶の乗組員と爲りたる時(二)疾病其の他の事由に依り職務に従事すること能はざるに至りたる時(三)其の他逓信大臣必要と認むるとき

第十六 被徵用船員の解雇及退職は逓信大臣の認可を受けしむること、被徵用船員に付ては雇傭の期間満了すも雇傭契約は終了せざること  
第十七 逓信大臣必要ありと認むるときは船舶所有者に對し被使用船舶に乘組しむべき者の雇傭を命ずることを得ること  
第十八 被徵用船員は逓信大臣の定める服務規律に従ふべきこと  
第十九 被徵用船員被使用船舶に乘組む職務に従事中戰爭又は之に準ずべき状態に起因する危険に遭遇し因りて傷痍を受け若しは疾病に罹り又は死亡したるときは政府は本人又は其の遺族に對し一時金を支給すること  
第二十 被徵用船員被使用船舶に乘組む職務に従事する場合にして特別の事情ある場合又は被徵用船員故意若しは重大なる過失に因るに非ずして業務上の傷痍を受け若しは疾病に罹りて之が徵用を解除せられたる場合に於て本人又は家族が生活するに困難なるときは政府は之に對し扶助に爲すこと、被徵用船員被使用船舶に乗組む職務に従事業務上の傷痍を受

け又は疾病に罹り之が爲死亡したる場合に於て遺族が生活すること困難なるときは政府は之に對し扶助を爲すこと  
第二十一 逓信大臣は船舶所有者又は海事に關する法人に屬する船員の衛生及教育訓練に關する施設を管理することを得ること  
第二十二 逓信大臣は其の管理に係る船員の衛生及教育訓練に關する施設に於ける船員の衛生及教育訓練に關する業務に付當該施設の事業主を指導監督すること  
第二十三 第二十一の規定に付ては工場事業場管理令の規定を準用すること  
第二十四 船舶運管會は本邦海運の戰時に於ける總力を最も有効に發揮する爲被使用船舶の綜合的運管を爲すものとすること  
船舶運管會は逓信大臣の命令に依り又は其の許可を受け必要な附帶事業を行ふことを得ること  
第二十五 船舶運管會は逓信大臣の指定する船舶所有者又は船舶所有者の組織する團體を以て構成すること  
第二十六 逓信大臣船舶運管會を設立せしめんとするときは船舶運管會の構成員たる資格を有する者に對し船舶運管會の設立を命ずべきこと、前項の規定に依る船舶運管會の設立の命令ありたるときは創立總會を開き之に諮りて定款其の他船舶運管會の設立に必要な事項を定め逓信大臣の認可を受くべきこと  
第二十七 船舶運管會の定款には左に掲ぐる事項を記載すべきこと  
(一)目的(二)名稱(三)事務所の所在地(四)構成員に關する規定(五)事業及其の執行に關する規定

(六) 役員に關する規定 (七) 會議に關する規定 (八) 資産及會計に關する規定

第廿八 船舶運管會は設立の認可ありたる時又は國家總動員法第十八條第三項の規定に依り定款の作成ありたる時成立すること

第廿九 船舶運管會は設立したるときは其の構成員たる資格を有する者は總て其の構成員とすること

第卅 船舶運管會には左の役員を置くべきこと

總裁一人、理事長一人、理事若干人、監事若干人、評議員若干人

第三十一 總裁は船舶運管會を代表し其の業務を統理すること、理事長は總裁を輔佐し船舶運管會の業務を掌理し總裁事故るときは總裁の職務を代理し總裁役員るときは其の職務を行ふこと、理事は總裁及理事長を輔佐し船舶運管會の業務を分掌し又は之に參與し豫め總裁の定むる順位に依り總裁及理事長共に事故あるときは總裁の職務を代理し總裁及理事長共に欠員るときは總裁を行ふこと、監事は船舶運管會の業務を監査し通信大臣に報告すること、評議員は總裁の諮問に對し答申し又は總裁に對し意見を具申すること

第三十二 總裁、理事長、理事、監事及評議員は海運に關し經驗ある者及學識ある者の中より通信大臣之を命ずること

第三十三 總裁、理事長及業務を分掌する理事は他の職務又は商業に従事することを得ること

第三十四 定款の變更は總會に諮り總裁之を決すること

第三十五 總裁は毎年總會に船舶運管會の事業の狀況を報告すべきこと

第三十六 船舶運管會は通信大臣の指定する航海を爲し通信大臣の指定する人又は物の運送を爲すべきこと

第三十七 船舶運管會は前項の航海又は人若は物の運送に非ざれば之を爲すことを得ざることを

第三十八 船舶運管會は被使用船舶の所有者に對し通信大臣の指定する金額を支拂ふべきこと

第三十九 船舶運管會は被徵用船舶の給與を支給すべきこと

第四十 船舶運管會は命令の定むる所に依り政府が第十九の規定に依り支給したる一時金又は第二十の規定に依り爲したる扶助に要したる金額を國庫に納入すべきこと

第四十一 船舶運管會は命令の定むる所に依り業務規程を定むべきこと

第四十二 船舶運管に運航實務者を置くこと前項の運管實務者は船舶運管會の構成員中より通信大臣之を命ずること

第四十三 運航實務者は船舶運管會の爲す船舶の運航に關する事務を處理すべきこと

第四十四 船舶運管會は定款の定むる所に依り定款に違反した構成員に對し過怠金を課することを得ること

第四十六 船舶運管會の財産の處分に關し必要なる事項は命令を以て之を定むること

第四十七 通信大臣船舶運管會上必要ありと認むるときは船舶運管會に對し必要なる事業の施行を命じ又は定款の變更其他必要なる事項を命ずることを得ること

第四十八 通信大臣は船舶運管會の業務に關し監督上又は公益上必要なる命令を爲すことを得ること

第四十九 通信大臣は船舶運管會の役員が行爲が法令、法令に基きて爲す處分、定款若は業務規定に違反し又は役員が其の職務を行ふに付適當ならざると認むるときは其の役員を辭任することを得ること

第五十 通信大臣船舶運管會の運航實務者の行爲が法令、法令に基きて爲す處分、定款若は業務規定に違反し又は運航實務者が其の職務を行ふに付適當ならざると認むるときは其の運航實務者を解任することを得ること

第五十一 通信大臣船舶運管會の運航實務者たる法人の理事、取締役其他法人の業務を執行する役員が行爲が法令若は法令に基きて爲す處分に違反し又は公益を害し船舶運管會の業務の遂行上特に支障ありと認むるときは當該法人に對し其の役員の解任を命ずることを得ること

第五十二 船舶運管會は通信大臣の命令に因り解散すること

第五十三 漁船に付いては本要綱の規定に拘らず命令を以て別段の定を爲すことを得ること

第五十四 補償すべき損失は船員の衛生及教育訓練に關する施設の管理に因る通常生ずべき損失並に船舶の

使用及船舶運管會の爲す航海又は運送に因る命令を以て定むる損失とすること

第五十五 被使用船舶にして先取特權又は抵當權の目的たる場合に於ては政府は交付すべき補償金を供託すること、先取特權者又は抵當權者は前項の供託金に對しても其の權利を行ひ得ること

第五十六 通信大臣は使用すべき船舶の所有者若は管理者、通信大臣の管理する船員の衛生及教育訓練に關する施設の事業主又は船舶運管會より報告を徴し又は當該官吏をして其の事務所、營業所、船舶、其の他の場所配置し業務の狀況若は帳簿書類、設備其の他の物件を檢査せしめ得ること

第五十七 本要綱中船舶所有者に關する規定は船舶共有の場合に在りて船舶管理人を置きたるときは管理人に船舶貸借の場合に在りては船舶賃借人に之を適用すること

第五十八 本制度は内外地を通じ之を實施すること尙關東州に於ても本△諮問第七十七號、船員徵用令中改正に關する勅令案要綱

第一 第十六條第一項の次に左の一項を加ふること、前項の場合に於て前金拂を爲すに非ざれば出頭すること能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきものに於て一時繰替支辨すべし

第二 第十七條の二として左の一條を加ふること、被徵用者徵用せられたる場合にして特別の事情ある場合又は有價證券取引法に依る有價證

因るに非ずして業務上の傷痍を受け若は疾病に罹り之が爲徵用を解除せられたる場合に於て本人又は家族が生活すること困難なるときは命令の定むる所に依り之に對し扶助を爲すことを得、被徵用者徵用せられ總動員業務たる船舶の運航に従事中故意又は重大なる過失に因り非ずして業務上の傷痍を受け、又は疾病に罹り之が爲死亡したる場合に於て遺族が生活すること困難なるときは命令の定むる所に依り之に對し扶助を爲すことを得、前二項の家族又は遺族の範圍及扶助に關し必要なる事項は命令を以て之を定む

第三 第十七條の三、として左の一條を加ふること、前條の規定に依る扶助に要したる費用は被徵用者又は被徵用者たりし者を使用し又は使用したる船舶所有者をして命令の定むる所に依り國庫に納入せしむことを得但し被徵用者にして官衙に使用せられ又は使用せられたる者に付ては此の限に在らず

△諮問第七十八號株式價格統制令中改正に關する勅令案要綱

第一 第二條第一項中「低落」を「變動」に改むること

第二 第二條第一項乃至第三項及第四條第一項、第二項中「最低價格」と能はざる者の旅費は其の者の居住地の市町村又は之に準ずべきものに於て一時繰替支辨すべし

第三 第二條の二として左の一條を加ふること

前條の規定に依り最高價格の定められたる株式に付ては有價證券の賣買取引を爲す取引所の會員若は取引員又は有價證券取引法に依る有價證

は被徵用者故意若は重大なる過失に

券業者は當該株式の最高價格を越ゆる價格に依る買又は其の委託、受託者は媒介を爲すことを得ず但し商工大臣の許可を受けたるときは此の限に在らず

第四 第五條及第六條第一項中「第三條」を「第二條の二又は第三條」に改むることを

▲逓信當局談【三〇】 逓信省では十日總動員審議會で可決答申された海運管理令に關し左の當局談を發表した

△逓信當局談

既に戰雲は太平洋の全域を蔽ひ海洋航行は幾多の危難を孕み海運の國家的使命は愈々重大を加ふるに至つた洵に戰時海上輸送の成否は國運の隆振興亡に關するものと謂ふべく全海運人の責務の重大なるは敢て多言を要せざる所であつて政府が曩に閣議に於て海運管理要綱を決定し、船舶船員及造船を國家に於て管理し、強力なる海運總動員體制の確立を期した所以も斯る重大時局に鑑み内に萬全の備へあらんことを企圖せるものに外ならぬ、戰時海運管理に關する勅令案は右の趣旨の下に案劃せられたるものであるがその内容を要約すれば政府に於て小型船及特殊船を除く全船舶を徵發使用すると共に之等船舶に乗組む船員も之を政府に於て徵用し之等被徵用船員をして後顧の憂なからしむる爲政府に依る扶助及一時金の支給制度を確立し彼等船舶の運營並に被徵用船員の配乘及給與支給の實施機關として全海運業者を以て組織する強力なる船舶運營會を設立せしめ民間の經營技能を充分に活用し一元的運營に依る運航能率の劃期的向上を期すると共に船舶

運航に對し強力なる國家意思の透徹を圖らんとするものである、尙造船管理に關しては既存法令の運用に依り之を實施すべく準備中である、事態の急激なる進展に鑑み本勅令案要綱の實施は一刻の猶豫を許さざるものであるを以て急速なる實現に努め準備を備へ之が急速なる實現に努めつつある次第である

▲新聞事業の決戦體制【三〇】 新聞事業に關する勅令案要綱の内容は一口に言へば「新聞人による新聞」の確立といふことである、勅令案の骨子は豫て新聞聯盟から政府に提出された意見書を法文化したもので、政府版新聞統制といふ様な誤解の起ることを政府は極度に嫌つてゐる先づ要綱第一において新聞事業とは「時事に關する事項」を毎月十回以上掲載するものと規定してゐる、第二に於て既存のものは當然之を認め、新に新聞事業を起さんとするものは資本から解放された新聞人の法人で、なるべく主務大臣たる首相内相が許可を受けなければならない

の統制に違反したり、その事業經營の様態が國策遂行に重大な支障を生ずる虞あるが如きものに對しては、戒告に次いで廢止、休止を斷行する、現行制度に於いても司法處分として發行禁止その他の措置はあるが、總動員法の發動によつて新に補償の制度を準備しつゝ、「國策遂行に重大な支障」なき様「新聞人の新聞」を確立せんとする趣旨に發したものがそれである第五に、主務大臣は新聞事業關係者をして大日本新聞會を設立せしめ、これを以て新聞事業に對する統制會的機能發揮させ新聞の決戦體制樹立に邁進することとなつてゐる、この大日本新聞會は第六の規定によつて報道報國の誠を盡したる必要なる一切の事業を綜合的に實行する管であり、その構成メンバーは第七に於いて新聞社、通信社、新聞關係の各種共同會社の代表者を以て構成することとなつてゐるが各事業が新聞人のピラミッド型を以つて成立した法人たる以上、大日本新聞會のトップも亦新聞人のエキスパートを以つて充てらるべきで新聞報道の決戦體制はこゝに首尾一貫せる新聞人の再編成を以つて樹立されることとなつた譯である

國民大會十日開催

【三八】 決戦必勝を期して九日行はれる豫定であつた國民大會は東京に於ては都下七新聞社及び東京府共同主催、翼賛會後援のもと十日舉行されることとなつたが地方は翼賛會より各地方支部に指令を發し「決戦必勝國民大會」と銘打つて開催し全國共同歩調のもとに大々的に舉行することとなつた

【三八】 翼賛會では別項の如く第二

世界の如何なる國民にも劣らぬ、しかも尙我が名譽を傷けられるが如き事態に直面するならば猛然立つて相手に最後の一撃を加へて正義の力を思ひ知らすことが日本武士道の眞骨頂である、米國の東亞に對する野望は明治三十一年四月スペインに對して何等の大義名分もなく挑戦しハワイ、比島を奪取して以來侵略の牙を東亞の天地に向け始めたのである又嘉永六年十一月にはペリリが所謂黒船を率ひて我が浦賀沖に來航し開港を迫つたのである、その底意は開港に非ずして實に日本占領にあつたのである、ところが當時澎湃として起つてあつた尊皇攘夷の大運動のため自己の野望成らずと察知するや老獺にも表面その侵略的魔手を陰し英國を指導して米英聯合による鹿兒島灣の砲撃となつたことは諸君の記憶するところである、又米國及び英國の政治家や新聞雜誌は機會ある毎に自ら正義人道の國と稱し或は平和を愛好する市民と唱へながら第二次世界大戰の勃發するや米國は民主主義の兵器廠であると呼稱するに至つた、米國は過去の歴史の五十三パーセントを戰爭で終結し他國を侵略奪取する毎に星條旗の星を一つづつ殖やして行つたのである、最初十州に膨脹を遂げその星數は四十八個となつてゐるのである、世界人類の平和を口にする民主主義國米英が過去一世紀の間にその足下に蹂躪し飽くなき搾取をほしむ、にした人民は彼等が獨裁主義國と罵る國々よりよはるかに廣大であり多數であることを我々は何と説明すべきであるか米國は日本侵略失敗の腹いせを日本

米英聖滅國民大會開催

【三〇】 十日午後一時より小石川後樂園に開催された米英聖滅國民大會に於ける大平大本營陸軍報道部長の演説要旨左の如し

盡忠報國の至誠に燃える諸君の前に立つて私は烈々たる諸君の所志をひしひしと感じ限りなき感激を覺える、長くも宣戰の大詔は發せられ我陸海軍の精銳は暴戻不遜の米英兩國に對して一大決戦を開始したのである、激怒逆巻く西太平洋の彪大なる金水城には今や世界戰史にその比を見ぬ雄大壯絶なる我が陸海空一體の進攻作戰が行はれてゐる、過去四年有半に亘る支那事變の完遂及び大東亞共榮圈の確立を執拗に邪魔し來つた彼等今こそ我が眞の實力を骨の髄に徹するまで思ひ知らしむべき秋が來たのである既に開戦踴躍において早

冷水三斗の思ひがしたであらう、東亞永遠の平和を祈念する我が不動の國は既に決定してゐる、忍び難きを堪へて只管誠意を披瀝して最後は折衝をつつた日米交渉は傲岸非禮なる米國によつて際臨された、かんな忍袋の緒は切れたのである、日本人は由來理屈をこね廻す事をその潔癖性から許さぬ、美辭麗句を並べることと下手である、しかし盡すべきを

つとすといふ性格と熱意においては

壓迫に求め滿洲事變、支那事變の勃發以來一層その敵性を露骨化し一方では援蔣行爲を公然と強化すると共に他方では對日經濟壓迫を加重し日本の國力を消耗せしめ日本がミラヒンに陥る時期を狙つて一舉に米英共同の下に對日壓迫を強行せんと陰險且つ不遜なる考へを起したのである、思へば過去四年有半の間に支那大陸の山を血に染めて護國の華と散つた十數萬の盡忠の將兵はいづれも米英兩國製の武器彈藥によつて倒れたことを我々は斷じて忘れない、而も尙この憤懣する方なく仇愾の情をおさへて隱忍自重しひたすら大東亞共榮圈確立の聖業に邁進し來つたのであるが暴戾なる米英は却つて我を侮り、その増長せる態度は日と共に露骨となつて遂には帝國周邊の敵性諸國をも自己の陣營に誘引し對日軍備の強化に狂奔するに至つた、飽くことを知らぬ米英の威歴的挑戰的行動を日夜目の前にして而もなほ荏苒時を空うしてゐるならば三千年の輝光ある我が帝國の存立は危殆に瀕しその名譽は汚辱せられるのみである、こゝに我が精銳なる皇軍は猛然と蹶起して神速電撃の騰騰戰の火蓋を切つた、今や陸海軍は渾然一體となり日頃の猛訓練を遺憾なく發揮して陸に海に電光石火の早業と決揮の如き勢ひをもつて驚異的な大戦果を擧げつゝある、帝國陸軍は英領マレに英領香港とに間髪を入れぬ奇襲作戦を敢行、同時に又泰との友好的協定に基き堂々泰國に進駐、九日にバンコック市民歡呼の裡に泰國首都に入り更に同日英國の死守せんとしたマレ半島北部の戰略的大要衝を攻略息もつかせぬ猛進撃を續行中

である、これとともに陸軍の大編隊は廣大なる作戦地域全面に亘つて阿修羅の如き奮戦をなし多數の敵艦敵機を撃破し敵軍施設を猛爆してゐる、今後とも敵の戦意を果敢且徹底的に撃破滅せざるば已まぬの固き決意と燃ゆるが如き必勝の信念をもつて所期の目的達成に邁進致して居る、しかし乍ら現在陸軍部隊が上陸に成功した地點からシンガポールへの距離は直距離にして約七百公里道路や鐵道線路を辿つてみるならば實に約一千一百キロにも達するのであつて内地にたとへれば東京から廣島近々の間にあたるといふそこには人跡未踏の密林あり、炎暑百三十度を越える瘴癘の地あり將兵の勞苦は言語に絶するものがある、シンガポールも香港も英國が多年に亘つて構築せよ要塞であつてさう簡単に陥落するものではない、従つて結核の戰勝に勝ふ事なく勝つて兜の緒をしめて銃後國民もまた戰場に立つたと同様の堅忍不拔の精神と鐵石の團結をもつて各々その持場を死守し如何に戰爭が長年月に亘らうとも將又いつ如何なる方面から敵機の襲來があらうともあくまで米英に最後の止めを刺す大業に進進せられんことを切望してやまぬ、米英を東亞の天地より逐し奴隸的忍從に喘いでゐる金ア民族を米英の魔手から救はねばならぬ、我が正義の矢はその弦を離れたのである、勝敗の鍵は今やかゝつて一億國民の双肩にある、我々の祖先が曾て元寇の役に於て示したる勇猛心を心とし謹んで大詔を奉戴盡忠報國の至誠を貫かれるよう衷心より希望する

▲平出大佐演説【三】 十日午

後一時より小石川後樂園球場に於て舉行された朝日、東日、讀賣、報知中外、都國民の各新聞及び同盟通信社主催の米英撃滅國民大會に於ける平出大佐海軍報道部第一課長の演説要旨

大御稜威と熱烈なる國民諸君の愛國心と我が海軍將兵の多年に亘る努力とが太平洋上米國が金城鐵壁と恃んだ布哇の大奇襲作戦の成功を齎したのである、ローマは一日にして成らず、この布哇の大奇襲作戦が成功したことは實に昭和十六年十二月八日だけの事實ではないのである、その由つて來るところは今を去る廿年前ワシントン會議に於て暴戾なる諸國が我が帝國に對して如何に藻掻いても勝たれぬといふ比率を與へたその時に始まる、當時我が海軍が受けた比率即ち五・五三の比率は如何にして日本は三を以て五に勝ち得ぬと彼等が考へたところの比率である、爾來帝國海軍は彼等の謂ふ勝ち得ぬ比率を以て、如何にして國防を完うするかといふ點について苦心慘愴したのである、結論は簡單である數は足りない故に質を良くせよといふにある、そこから始めて帝國海軍の猛烈な訓練が行はれた、爾來月々火水木金といふ世界に比類のない曜日が発明され土曜日と日曜もなく我が海軍の將士は日夜訓練に訓練を重ねひたすら此日あるを待つたのである、戦果は既に皆様御存じの通りであるがたゞこれが如何なる意味を持つかといふことだけを申上げる、米國に於てはこの大奇襲の戦果が肩

いた時その最高官吏某は遂に病氣になつた、その時の情勢を米國新聞記者は「セント・ヘレナに第一歩を踏込んだ時のナポレオンのやうに蒼白な顔であつた」と申してゐる、米國の株は暴落した、戦時保険料は暴騰した、今まで百弗に對して五仙であつた保険料は一躍百倍、五弗に騰つたのである、これはこの奇襲が如何に彼等米人に打撃を與へたかを明瞭に示すものである、太平洋艦隊の責任者はその責任を問はれて軍法會議にかけられるさうである、もしこの軍法會議に於て敵合衆國艦隊司令長官が懲罰を受けたとしたならばこれは降服にも等しい、而して兵力からいつて九隻あつた戦艦のうち六隻は沈没、または大破されたのであるから、正に太平洋に於ける英米日の艦隊の比率が全然一逆轉したわけである、彼米國はかね／＼日本に對し渡洋作戦を行つて日本を數ヶ月のうちに屈服せしめるといつて居つたのである、またこの大戦果を非常に隔絶した比率を以て得た理由は何處にあるかこれは非常に簡單である、米國は日本を威嚇するところの戰略的道具に使つたのであり、日本は一撃以て直ちに敵を討破らうがため艦隊を持つてゐたのである、これが斯かる隔絶したる差を作つた理由である、世界は非常に驚いたがこの理由を考へるならば何も驚く必要はない、當然の理である、しかし我が艦隊はこの一つの捷戦に安心は出來ぬ、今や我が艦隊は齒を喰ひしばつて次の作戦行動に移りつゝあるのである、如何なる強敵をも怖れざる

帝國艦隊は其強力と快速とを利用して欲すれば米國の本土でも、パナマでも更に印度洋でも堂々の陣を進め得るのである、しかし宣戦は始まつたばかりである、これは五年續くか十年續くか判らないのである、それで餘り始めに興奮すると永續しない、私共國民はもう少し落着いて興奮の波を和らげ永續するやうにしなければならぬ、それから日本がやつたと同様なことを彼等も眞似するかも知れない、そこで我が海軍が布哇に於て行つたやうな奇襲を米國の海軍が我が東京に對してやらないといふ斷言は出來ないのである、日曜日の朝起きがけにいきなり出て來た日本空軍を見て驚き慌てた米國民は寢巻のまゝ飛出しそのまゝ正午過ぎまで居つた、これは航空演習が不行届であつたからである、もう少し危いことは危いと考へて充分に準備して置くその氣持、心構、これこそが勝利に導く一つの確實な方法である、防空演習は誠に結構である、しかし三日すればすむんだといふ防空演習では困るのである、十年間この通り續けられるといふ防空訓練をなさるやうお願ひする、何の我儘も十年間、これを標準にして戴きたい、私共はこの實戦を十年間續けるんだといふ、肚を以て進まうと考へて居るそれには餘り一時に凡ゆる精力を吐き出してしまつてはならぬ、十年後の最後のところでバツタリ倒れないやうにする必要がある、今後段々と戰爭の報告も入るその中には日本の艦がやられたといふ報告も入るかも知れぬ、これ等の



勝つた、或は敗けたといふことによつて一々一憂して居つては到底續かぬ、ドイツ及び英國は随分多くの被害を受けながらもこの戦争を續けて居るが、國民は皆政府を信頼してその指示するところに従ひ沈着冷靜國家の目的遂行に向つて進んで居ることは非常によい參考である、私共この冷靜さに學ばなければならぬ、海軍では凡ゆる情報機能を活用し最も精確なる情報を國民諸君に提供しようとなつて居るのである、従つてこの情報はこの上もなく權威あるものである、他國の如何なるデマもこれはデマなりと諸君は信じ我が大本營の發表するところに滿額

對米通牒並交渉經過公表

【三・八】日米交渉を繼續するも妥給に達するを得ざる事を確認したる政府は八日午前八時半外務省をして帝國政府の對米通牒並本年四月以來繼續された日米會談の經過を中外に闡明し最後の瞬間に至るまで和平解決に全力を傾注し來つた帝國政府の眞意を明示した

帝國政府の對米通牒

覺書

一、帝國政府は「アメリカ」合衆國政府との間に友好的諒解を遂げ兩國共同の努力に依り太平洋地域に於ける平和を確保し以て世界平和の招來に貢獻せんとする眞摯なる希望に促され本年四月以來合衆國政府との間に兩國々交の調整増進並に太平洋地域の安定に關し誠意を傾倒して交渉を繼續し來りたる處過去八月に亘る交渉を通じ合衆國政府の固持せる主張に此間合衆國及英帝國の帝國に對し執れる措置に付茲に率直に其の所信を合衆國政府に開陳するの光榮を有す

☆外

交

外相米、英兩大使招致

【三・八】東郷外相は八日午前七時半官邸にダルー駐日米大使を招致しワシントンに於て我方よりハル國務長官に手交せるものと同様の對米正式回答を手交した、尙同午前八時タレギー駐日英大使を招致し右回答の趣旨を説明した

▲帝國政府正式回答七日ワシントンて手交【三・八】東郷外相は在ワシントンの野村、來栖兩大使をして七日夜十一時(日本時間八日午前三時)

らず、然るに合衆國及英帝國は凡ゆる手段を竭し重慶政權を援助して日支全面和平の成立を妨碍し東亞の安定に對する帝國の建設的努力を控制せしめのみならず或は蘭領印度を牽制し或は佛領印度支那を脅威し帝國と此等諸地域とを相携へて共榮の理想を實現せんとする企圖を阻害せり殊に帝國が佛國との間に締結したる議定書に基き佛領印度支那共同防衛の措置を講ずるや合衆國政府及英國政府は之を以て自國領域に對する脅威なりと曲解し和蘭國をも誘ひ資産凍結令を實施して帝國との經濟斷交を敢てし明かに敵對的態度を示すと共に帝國に對する軍備を増強し帝國を危殆ならしむるが如き情勢を誘致するに至れり、右に拘らず帝國總理大臣は本年八月事態の急速收拾の爲合衆國大統領と會見し兩國間に存在する太平洋全般に亘る重要問題を討議檢討せん事を提議せり然るに合衆國政府は右申入に主義上贊同を與へ乍ら之が實行は兩國間重要問題に關し意見一致を見たる後とすべしと主張して譲らず

對米通牒並交渉經過公表

【三・八】日米交渉を繼續するも妥給に達するを得ざる事を確認したる政府は八日午前八時半外務省をして帝國政府の對米通牒並本年四月以來繼續された日米會談の經過を中外に闡明し最後の瞬間に至るまで和平解決に全力を傾注し來つた帝國政府の眞意を明示した

帝國政府の對米通牒

覺書

一、帝國政府は「アメリカ」合衆國政府との間に友好的諒解を遂げ兩國共同の努力に依り太平洋地域に於ける平和を確保し以て世界平和の招來に貢獻せんとする眞摯なる希望に促され本年四月以來合衆國政府との間に兩國々交の調整増進並に太平洋地域の安定に關し誠意を傾倒して交渉を繼續し來りたる處過去八月に亘る交渉を通じ合衆國政府の固持せる主張に此間合衆國及英帝國の帝國に對し執れる措置に付茲に率直に其の所信を合衆國政府に開陳するの光榮を有す

☆外

交

外相米、英兩大使招致

【三・八】東郷外相は八日午前七時半官邸にダルー駐日米大使を招致しワシントンに於て我方よりハル國務長官に手交せるものと同様の對米正式回答を手交した、尙同午前八時タレギー駐日英大使を招致し右回答の趣旨を説明した

▲帝國政府正式回答七日ワシントンて手交【三・八】東郷外相は在ワシントンの野村、來栖兩大使をして七日夜十一時(日本時間八日午前三時)

に於て十一月廿日に至り帝國政府は兩國國交の破綻を回避する爲最善の努力を盡くす趣旨を以て極重要且緊急の問題に付公正なる妥結を圖る爲前記提案を簡單化し(一)兩國政府に於て佛印以外の南東亞細亞及南太平洋地域に武力進出を行はざる旨を確約すること(二)兩國政府に於て蘭領印度に於て其の必要とする物資の獲得が保障せらるゝ様相互に協力すること(三)兩國政府は相互に通商關係を資産凍結前の狀態に復歸すること、合衆國政府は所要の石油の對日供給を約すること(四)合衆國政府日支兩國の和平に關する努力に支障を與ふるが如き行動に出でざる事(五)帝國政府は日支間和平成立するか又は太平洋地域に於ける公正なる平和確立する上は現に佛領印度支那に派遣せられ居る日本軍隊を撤退すべく又本了解成立せば現に南部佛領印度支那に駐屯中の日本軍は之を北部佛領印度支那に移駐するの用意あること等を内容とする新提案を提示し同時に支那問題に付ては合衆國大統領が曩に言明したる通日支間和平の紹介者と爲るに異議なきも日支直接交渉開始の上は合衆國に於て日支和平を妨碍せざる旨を約せんことを求めたるが合衆國政府は右新提案を受諾するを得ずと爲せるのみならず援將行爲を繼續せる意思を表明し就て更に前記の言明に拘らず大統領の所謂日支間和平の紹介を行ふ時機猶熟せずとて之を撤回し遂に十一月二十六日に至り偏に合衆國政府が從來回執せる原則を強要するの態度を以て帝國政府の主張

對米通牒並交渉經過公表

【三・八】日米交渉を繼續するも妥給に達するを得ざる事を確認したる政府は八日午前八時半外務省をして帝國政府の對米通牒並本年四月以來繼續された日米會談の經過を中外に闡明し最後の瞬間に至るまで和平解決に全力を傾注し來つた帝國政府の眞意を明示した

帝國政府の對米通牒

覺書

一、帝國政府は「アメリカ」合衆國政府との間に友好的諒解を遂げ兩國共同の努力に依り太平洋地域に於ける平和を確保し以て世界平和の招來に貢獻せんとする眞摯なる希望に促され本年四月以來合衆國政府との間に兩國々交の調整増進並に太平洋地域の安定に關し誠意を傾倒して交渉を繼續し來りたる處過去八月に亘る交渉を通じ合衆國政府の固持せる主張に此間合衆國及英帝國の帝國に對し執れる措置に付茲に率直に其の所信を合衆國政府に開陳するの光榮を有す

☆外

交

外相米、英兩大使招致

【三・八】東郷外相は八日午前七時半官邸にダルー駐日米大使を招致しワシントンに於て我方よりハル國務長官に手交せるものと同様の對米正式回答を手交した、尙同午前八時タレギー駐日英大使を招致し右回答の趣旨を説明した

▲帝國政府正式回答七日ワシントンて手交【三・八】東郷外相は在ワシントンの野村、來栖兩大使をして七日夜十一時(日本時間八日午前三時)

促進する所以のものにあらず、今般合衆國政府が日米協定の基礎として提議せる諸原則に付ては右の中には帝國政府として趣旨に於て贊同に吝ならざるものもあるも合衆國政府が直に之が採擇を要望するは世界の現状に鑑み架空の理念に驅らるゝものと云ふの外なし、尙日、米、英、支、蘇、蘭、泰七國間に多邊的不可侵條約を締結するの案の如きも徒に集團の平和機構の舊構想を追ふの結果東亞の實情と遊離せるものと云ふの外なし、(二)合衆國政府今次の提案中に「兩國政府が第三國と締結し居る如何なる協定も本來の根本目的たる太平洋全域の平和確保を矛盾するが如く解釋せられざることに付合意す」とあるは即ち合衆國が歐洲戰爭參入の場合に於ける帝國の三國條約上の義務履行を牽制せんとする意圖を以て提案せるものと認めらるゝを以て右は帝國政府の受諾し得ざる所なり、由來合衆國政府は其の自己の主張と理念とに眩惑せられ自ら戰爭擴大を企圖しつゝありと謂はざるを得ず、合衆國政府は一方太平洋地域の安定を策し自國の背後を安固と爲しつゝ他方英帝國を援けて歐洲新秩序建設に邁進する獨伊兩國に對し自衛權の名の下に進んで攻撃を加へんとするものなるが右は太平洋地域に平和的手段に依り安定的基礎を築かんとする幾多の原則的主張と全然矛盾盾背馳するものなり(三)合衆國政府は其の固持する主張に於て武力に依る國際關係處理を排撃しつゝ一方英帝國等と共に經濟力に壓迫を加へつゝある處斯る壓迫は場合に依りては武力壓迫以上の非人道的行爲にして國際關係處理の手段として排撃ら

せるべきものなり(四)合衆國政府の意圖は英帝國其の他の諸國を誘引し支那其の他東亞の諸地域に對し其の從來保持せる支配的地位を維持強東亞せんとするものと見るの外なき處に之が採擇を要望するは世界の現状に鑑み架空の理念に驅らるゝものと云ふの外なし、尙日、米、英、支、蘇、蘭、泰七國間に多邊的不可侵條約を締結するの案の如きも徒に集團の平和機構の舊構想を追ふの結果東亞の實情と遊離せるものと云ふの外なし、(二)合衆國政府今次の提案中に「兩國政府が第三國と締結し居る如何なる協定も本來の根本目的たる太平洋全域の平和確保を矛盾するが如く解釋せられざることに付合意す」とあるは即ち合衆國が歐洲戰爭參入の場合に於ける帝國の三國條約上の義務履行を牽制せんとする意圖を以て提案せるものと認めらるゝを以て右は帝國政府の受諾し得ざる所なり、由來合衆國政府は其の自己の主張と理念とに眩惑せられ自ら戰爭擴大を企圖しつゝありと謂はざるを得ず、合衆國政府は一方太平洋地域の安定を策し自國の背後を安固と爲しつゝ他方英帝國を援けて歐洲新秩序建設に邁進する獨伊兩國に對し自衛權の名の下に進んで攻撃を加へんとするものなるが右は太平洋地域に平和的手段に依り安定的基礎を築かんとする幾多の原則的主張と全然矛盾盾背馳するものなり(三)合衆國政府は其の固持する主張に於て武力に依る國際關係處理を排撃しつゝ一方英帝國等と共に經濟力に壓迫を加へつゝある處斯る壓迫は場合に依りては武力壓迫以上の非人道的行爲にして國際關係處理の手段として排撃ら

るべきものなり(四)合衆國政府の意圖は英帝國其の他の諸國を誘引し支那其の他東亞の諸地域に對し其の從來保持せる支配的地位を維持強東亞せんとするものと見るの外なき處に之が採擇を要望するは世界の現状に鑑み架空の理念に驅らるゝものと云ふの外なし、尙日、米、英、支、蘇、蘭、泰七國間に多邊的不可侵條約を締結するの案の如きも徒に集團の平和機構の舊構想を追ふの結果東亞の實情と遊離せるものと云ふの外なし、(二)合衆國政府今次の提案中に「兩國政府が第三國と締結し居る如何なる協定も本來の根本目的たる太平洋全域の平和確保を矛盾するが如く解釋せられざることに付合意す」とあるは即ち合衆國が歐洲戰爭參入の場合に於ける帝國の三國條約上の義務履行を牽制せんとする意圖を以て提案せるものと認めらるゝを以て右は帝國政府の受諾し得ざる所なり、由來合衆國政府は其の自己の主張と理念とに眩惑せられ自ら戰爭擴大を企圖しつゝありと謂はざるを得ず、合衆國政府は一方太平洋地域の安定を策し自國の背後を安固と爲しつゝ他方英帝國を援けて歐洲新秩序建設に邁進する獨伊兩國に對し自衛權の名の下に進んで攻撃を加へんとするものなるが右は太平洋地域に平和的手段に依り安定的基礎を築かんとする幾多の原則的主張と全然矛盾盾背馳するものなり(三)合衆國政府は其の固持する主張に於て武力に依る國際關係處理を排撃しつゝ一方英帝國等と共に經濟力に壓迫を加へつゝある處斯る壓迫は場合に依りては武力壓迫以上の非人道的行爲にして國際關係處理の手段として排撃ら

るべきものなり(四)合衆國政府の意圖は英帝國其の他の諸國を誘引し支那其の他東亞の諸地域に對し其の從來保持せる支配的地位を維持強東亞せんとするものと見るの外なき處に之が採擇を要望するは世界の現状に鑑み架空の理念に驅らるゝものと云ふの外なし、尙日、米、英、支、蘇、蘭、泰七國間に多邊的不可侵條約を締結するの案の如きも徒に集團の平和機構の舊構想を追ふの結果東亞の實情と遊離せるものと云ふの外なし、(二)合衆國政府今次の提案中に「兩國政府が第三國と締結し居る如何なる協定も本來の根本目的たる太平洋全域の平和確保を矛盾するが如く解釋せられざることに付合意す」とあるは即ち合衆國が歐洲戰爭參入の場合に於ける帝國の三國條約上の義務履行を牽制せんとする意圖を以て提案せるものと認めらるゝを以て右は帝國政府の受諾し得ざる所なり、由來合衆國政府は其の自己の主張と理念とに眩惑せられ自ら戰爭擴大を企圖しつゝありと謂はざるを得ず、合衆國政府は一方太平洋地域の安定を策し自國の背後を安固と爲しつゝ他方英帝國を援けて歐洲新秩序建設に邁進する獨伊兩國に對し自衛權の名の下に進んで攻撃を加へんとするものなるが右は太平洋地域に平和的手段に依り安定的基礎を築かんとする幾多の原則的主張と全然矛盾盾背馳するものなり(三)合衆國政府は其の固持する主張に於て武力に依る國際關係處理を排撃しつゝ一方英帝國等と共に經濟力に壓迫を加へつゝある處斯る壓迫は場合に依りては武力壓迫以上の非人道的行爲にして國際關係處理の手段として排撃ら

三、現内閣に於ては太平洋の平和を願念する為交渉を繼續することに決し公正なる基礎に於て妥結を圖らんとする見地より當時交渉の主要問題たりし三事項に付(一)三國條約に關する自衛權問題に付ては米國に於て自衛權の觀念を濫に擴大せざる旨明確にすることを要求し(二)通商上の無差別待遇原則に付ては右原則を全世界に適用せらるゝに於ては右が支那を含む全太平洋地域に適用せらるゝことに異議なきこととし(三)撤兵問題に付ては支那事變の爲支那に派遣せられたる日本軍隊の一部は日支間平和成立後一定地域に所要期間駐屯すべく爾餘の軍隊は平和成立と同時に日支間協定に従ひ撤去を開始し治安確立と共に撤去すべく又佛印に派遣せられ居る軍隊は支那事變解決するか又は公正なる東亞の平和確立するに於ては直に之を撤去すべしとの案を得右案により交渉を續行せり此の間政府は日米交渉成立の際には關係事項に付英國其他の諸國とも同時に了解の成立方米國側に於て斡旋すべきことを要望し尙本件交渉に付萬全の努力を拂はんが爲來栖大使を米國に急派し野村大使を援助せしむることとせり、然るに三國條約は日米協定成立せば帝國は三國條約を保持する要なきを右は消滅若し死文となることを希望する旨反覆力説し通商無差別原則は無條件に支那に適用することを主張し列國共同の下に支那の經濟協同開發を行ふこと等を包含する經濟政策に關する日米共同宣言案を提出せり依て帝國政府は右に對し

通商無差別原則に付ては帝國は同原則が全世界に適用せらるゝことを希望し右希望の實現に順應して支那に對しても同原則の適用を承認すとの趣旨を答ふると共に右共同宣言案に付ては支那共同開發提案は支那國際管理の端緒とする虞あるを以て受諾し難きことを述べ米國側に撤回を求めたり

四、十一月十七日以來野村大使は來栖大使と共に大統領及國務長官と會見を重ね交渉急速妥結の要あることを力説せる處大統領は支那問題に付ては日支間和平の「紹介者」たるの用意ありと述べ又國務長官は帝國は至難なるを以て先づ此の根本的困難を除去する必要がある旨を強調し兩三回に亘り論議を重ねたるも難關は依然として三國條約國際通商無差別待遇問題及支那問題に在ること明かとなるを以て帝國政府は兩國國交の破綻を回避する爲最善の努力を竭さんとする考慮に基き極重要且緊急の問題に付公正なる妥結を圖る爲十一月廿日左の新提案を提出せり(一)日米兩國政府は孰れも佛印以外の南東亞細亞及南太平洋地域に武力的進出を行はざることを確約す(二)日米兩國政府は南領印度に於て其必要とする物資の獲得が保障せらるゝ様相互に協力するものとす(三)日米兩國政府は相互に通商關係を資産凍結前の状態に復歸すべし米國政府は所要の石油の對日供給を約す(四)米國政府は日支兩國の和平に關する努力に支障を興ふるが如き行動に出でざるべし(五)日本國政府は日支間和平成立

するか又は太平洋地域に於ける公正なる平和確立する上は現に佛領印度支那に派遣せられる日本軍隊を撤退すべき旨を約す

日本國政府は本了解成立せば現に南部佛領印度支那に駐屯中の日本軍は之を北部佛領印度支那に移駐するの用意あることを闡明す右に對し國務長官は帝國が三國條約との關係を明かし平和政策採用を確信するに非ざれば右第四項を受諾し援將行爲を停止すること不可能なりと云ひ又大統領の所謂日支間和平の「紹介者」たらんと提案も日本の平和政策採用を前提とするものなる旨を述べ第四項に付たなる難色を示したるを以て我方は兩大使をして國務長官に對し大統領の紹介に依り日支直接交渉開始せらるゝ場合和平の紹介者たる米國が依然援將行爲を繼續せんとするは平和成立を妨害するものにして其態度に矛盾あることを指摘し米國政府の反省を要請せしめたり

五、然るに此間米國政府は英濠蘭及び重慶代表と協議する所あり十一月廿二日國務長官は兩大使に對し南部佛印よりの撤兵のみにては南太平洋方面の急迫せる情勢を緩和するに足らずとする旨並に大統領の所謂日支間の紹介は時機未だ熟せずと思考する旨を述べたり、米國政府は其後も前記諸代表と協議を重ね居りたるが二十六日國務長官は兩大使に對し二十日の我提案に付ては慎重研究を加へ關係國とも協議せるも遺憾乍ら同意し難しとて今後の交渉の基礎案として大要左の如き案を提出せり、即ち

(一)日米相互間に於て實際に適

用すべき根本的原則として政治關係に於ては前述の四原則を再述せるが唯其の中第四點を紛争の防止及平和的解決並に平和的方法及手續に依る國際情勢改善の爲國際協力及國際調停證據の原則と改め經濟關係に於ては主として前記政治原則の第三通商上の機會均等及平等待遇の原則を敷衍し(二)日米兩國政府の採るべき措置として(イ)日米兩國政府は英、蘭、支、蔣、泰と共に多邊的不可侵條約の締結に努む(ロ)日米兩國政府は日、米、英、支、蘭、泰國政府との間に佛印の領土主權を尊重し佛印の領土主權が脅威される場合必要なる措置に關し即時協議すべき協定の締結に努む

右協定締結國は佛印に於ける貿易及經濟關係に於て特惠待遇を排除し平等の原則確保に努む(ハ)日本政府は支那及佛印より一切の軍隊(陸、海、空及警察)を撤收すべし(ニ)兩國政府は重慶政府を除く如何なる政權をも軍事的政治的經濟的に支持せず(ホ)兩國政府は支那に於ける治外法權(租界及團匪議定書に基く權利を含む)を拋棄し他國にも同様の措置を慈惠すべし(ヘ)兩國政府は互惠的最惠國待遇及通商障壁低減の主義に基く通商條約締結を商議すべし(生糸は自由品目に置く)(ト)兩國政府は相互に資産凍結令を廢止す(チ)圓佛爲替安定に付協定し兩國夫々半額宛資金を供給す(リ)兩國政府は第三國と締結し居る如何なる協定も本協定の根本目的即太平洋全地域の平和確保に矛盾するが如く解釋せられざること

六、從つて前記米國提案に對し帝國

同意す(ヌ)以上の諸原則を他國にも慈惠することを提案せり

右に付兩大使は其の不當なるを指摘し強硬なる應酬をなせるが國務長官は讓歩の色を示さず越えて二十七日大統領は兩大使に對し今猶日米交渉の妥結を希望せざるに非ざるも暫定的方針に依り局面打開を計るは兩國の根本主義方針が一貫せざる限り結局無效と思考する旨を述べたり、依て帝國政府は米國に對し十一月二十日の我方提案は最も公正なる基礎に於て從來の彼我主張を充分考慮の上作成せられたるものなるにも拘らず米國が之に同意するを得ずと爲し東亞の現實を無視せる新案を提出し殊に支那問題に關し其の態度を豹變せるは米國の誠意を疑はしむるものなるに付米國側に於て反省せんことを要求せるが國務長官は從來の態度を固執するのみにて交渉の本質的問題に付更に商議を進めんとする色なく越えて十二月二日に至り「ワネルズ」次官は大統領の命なりとて情報によれば最近佛印方面に於て日本軍隊の移動増強行はれ居れりと右に關する帝國の眞意を照會致したり依て帝國政府は右は最近佛印と支那との國境附近に於て支那軍が頻りに蠢動し居るに鑑み之に備へんがため北部佛印に於て一部兵力の増強を行ひたるものなる處之と關聯して自然南部に於ても部隊の移動が行はれたるものなる旨を回答したるが此の間米國政府は對日包圍陣を急速に増強すると共に輿論を指導し交渉決裂の場合の地固めを爲すに至れり

六、從つて前記米國提案に對し帝國

同意す(ヌ)以上の諸原則を他國にも慈惠することを提案せり

右に付兩大使は其の不當なるを指摘し強硬なる應酬をなせるが國務長官は讓歩の色を示さず越えて二十七日大統領は兩大使に對し今猶日米交渉の妥結を希望せざるに非ざるも暫定的方針に依り局面打開を計るは兩國の根本主義方針が一貫せざる限り結局無效と思考する旨を述べたり、依て帝國政府は米國に對し十一月二十日の我方提案は最も公正なる基礎に於て從來の彼我主張を充分考慮の上作成せられたるものなるにも拘らず米國が之に同意するを得ずと爲し東亞の現實を無視せる新案を提出し殊に支那問題に關し其の態度を豹變せるは米國の誠意を疑はしむるものなるに付米國側に於て反省せんことを要求せるが國務長官は從來の態度を固執するのみにて交渉の本質的問題に付更に商議を進めんとする色なく越えて十二月二日に至り「ワネルズ」次官は大統領の命なりとて情報によれば最近佛印方面に於て日本軍隊の移動増強行はれ居れりと右に關する帝國の眞意を照會致したり依て帝國政府は右は最近佛印と支那との國境附近に於て支那軍が頻りに蠢動し居るに鑑み之に備へんがため北部佛印に於て一部兵力の増強を行ひたるものなる處之と關聯して自然南部に於ても部隊の移動が行はれたるものなる旨を回答したるが此の間米國政府は對日包圍陣を急速に増強すると共に輿論を指導し交渉決裂の場合の地固めを爲すに至れり

六、從つて前記米國提案に對し帝國

同意す(ヌ)以上の諸原則を他國にも慈惠することを提案せり

政府は十二月七日附を以て別添「對米覺書」を以て其の態度を明記せり

對米最終通牒五ヶ條

【三八】政府は八日午前八時半外務省をして對米通牒並に對米交渉経過を發表し過去八ヶ月に亘り最後の瞬間まで太平洋の平和確保に努力し來つた真相を明らかにしたが、右對米通牒は廿六日付米國の對日文書に對する正式回答として日米交渉を繼續するも妥結に達するを得ざることを確認せる旨を通告した實質的な對米最後通牒でありそのなかで帝國開戦の理由を左の如く五ヶ條に亘り堂々中外に闡明してゐる

(一) 日米交渉における米國の原則は架空の理念にして多邊の不可侵條約の如き舊態依然たる構想で東亞の實情と遊離してゐる (二) 英米の經濟壓迫は武力にも増して卑劣極まるものである (三) 英米の帝國主義的擄取が東亞の禍根であつて佛印の共同保障案またその野望の曝露に過ぎぬ (四) 援蔣行為の依然たる繼續は斷じて黙視し得ず (五) 英米が敵性諸國家群と通謀日支相闘はしめんとする策動を排す

重要外交案件十一日午前發表

【三〇】政府は十日午後外務省の臨時議會において決定した重要外交案件の國內手續きを完了次第、同日午後四時これを發表する筈であつたが、なほ一層の慎重を期するため發表は一時延期し十一日午前中これを行ふこととなつた

泰國大使館陣容の強化を圖ることに決す

【三〇】政府は今回日米英開戦下における泰國の重要性に鑑み駐泰帝國大使館陣容の強化を圖ることに決す

定、同時に芳澤佛印特派大使を輔佐せしめるため元駐スペイン公使で現在佛印經濟調査團長として活躍中の横山正幸氏を起用することとなり十日左の如く發令した

- 鐵道監察官兼鐵道書記官 高瀬 傳
外務書記官 柴野和喜夫
任大使館一等書記官 (三)
食糧管理局事務官兼食糧管理局書記官 外務書記官
任大使館一等書記官 (三)
タイ國在勤を命ず
任大使館二等書記官 (四)
貿易局書記官 横田 信夫
遞信書記官兼外務書記官

佛領印度支那派遣特命全權大使 岩橋 一男
佛領印度支那タイ國間境劃定委員會に於ける帝國委員被免 佐々木高信
海軍中佐 佛領印度支那派遣特命全權大使 隨員被免

米英挑戰排除以外に他意なし

【三〇】堀情報局第三部長は十日午後外國人記者團の質問に對して今次征戰の眞意につき左の如く言明した

帝國今次の征戰は平和の美名に隠れ、世界周知の弗外交と武力的示威により東亞を永久に隸屬的地位に置き東洋平和攪亂の非望を遂げうせんとする英米の東亞攪亂工作と帝國が東亞の安定と共榮とを實現せんとして積年隱忍自重して努力したるに對する英米の頑迷無禮なる態度とにより開始されたものである英米のかゝる態度を以ては東亞の安定は斷じて期すべらず、之がために遂に帝國の權威と存立すら危殆に瀕したるを以て帝國は自國の安全と地理的その他の自然的事情により帝國とその運命を共にする東亞諸民族の康寧を齎し之を確保しよつて以て世界の平和に寄與するの使命を達成せんとするものに他ならない、要するに今次の征戰は帝國の自存自衛を全うし東亞の禍根を爰除せんとするもので、事は東亞のみに關するものにして東亞以外に對し、また當面の敵たる英米以外に對しては何等の意圖を有してはるな、茲に帝國の眞意を言明するものである

【三一】外務省では九日、駐日スイス國公使館が米國の在本邦利益保護に、アルモンチン國大使館が英國の在本邦利益保護に夫々當る旨の通告に接した

【三二】陸軍省發表(十日午後二時四十分) 去る九日以來獨伊陸軍武官は陸軍省及陸軍航空總監部を訪問し我が陸軍諸部隊及び航空部隊の縱横の活躍と赫々たる戰果とに對し慶祝の意を表明する處ありたり

【三三】中華民國新民會會長王揖唐氏は今回我國の米英兩國に對する宣戰に對し東條首相の勞を謝すると共に東亞解放の苦難を分つ旨の左の如き電報を寄せ、これに對し東條首相より謝電を發した

當局國民に懇ふ

△東條總理宛王氏祝電
△王氏宛東條總理謝電
御懇電を謝し閣下の御健闘を祈る
首相國民の覺悟要請
【三八】東條首相は長くも宣戰の詔勅を拜して八日午後零時五分首相官邸より左の如き歴史的ラジオ放送を行ひ未曾有の國難に處すべき一億國民の決意を促した
只今宣戰の御詔勅が換發せられまし、精銳なる帝國陸海軍は今や決死の戰を行ひつゝあります
東亞全局の平和は、之を熱願する帝國の凡ゆる努力にも拘らず、遂に決裂の己むなきに至つたのであります
過般來、政府は、あらゆる手段を盡し對米國交調整の成立に努力して参りましたが、彼は從來の主張を一步も譲らざるのみならず、却て英、蘭支と聯合して支那より我が陸海軍の無條件全面撤兵、南京政府の否認、日獨伊三國條約の破棄を要求し帝國の一方的讓歩を強要して参りました之に對し帝國は飽く迄平和的妥結の努力を續けましたが、米國は何等反省の色を示さず今日に至りました、若し帝國にして彼等の強要に屈從せんか、帝國の權威を失墜し支那事變の完遂を期し得ざるのみならず、遂には帝國の存立をも危殆に陥らしむる結果となるのであります、專茲に至りましては帝國は現下の危局を打開し、自存自衛を企及する爲斷乎として立上るの己むなきに至つたのであります、今宣戰の大詔を拜しまして恐懼感激に堪へず私、不肖なりとも安んじ奉らんと念願のみであります、國民諸君も亦、己が身を顧みず醜の御楯たるの光榮を同じくせらるるものと信するものであります、凡そ勝利の要訣は、「必勝の信念」を堅持することであり、建國二千六百年、我等は、未だ嘗つて戦ひに敗れたるを知りません、この史績の回顧こそ、如何なる強敵をも破するの確信を生ずるものであります我等は光輝ある祖國の歴史を、斷じて、汚さざる共に、更に榮ある帝國の明日を建設せむことを固く誓ふものであります、顧みれば、我等は今日迄隱忍と自重との最大限を重ねたものであります、又敵の強大を懼れたものでもありません、只管、世界平和の維持と、人類の慘禍の防止とを念願したるに外ありません、然も敵の挑戰を受け祖國の生存と權威とが危きに及びましては、断然起たざるを得ないのであります、當面の敵は物資の豊富を誇り、之に依て世界の制覇を目指して居るのであります此の敵を粉碎し、東亞不動の新秩序を建設せむが爲には、當然長期戰たることを豫想せねばなりません、之と同時に、絶大の建設的努力を要すること言を要しませぬ、斯くて、我

等は飽く迄、最後の勝利が祖國日本にあることを確信し、如何なる困難も障礙も克服して進まなければならぬと、是こそ、昭和の臣民我等に課せられたる天與の試煉であり、此の試煉を突破して後に大東亞建設者として榮譽を後世に擔ふことが出来るものであります、此の秋に當り滿洲國及中華民國との一徳一心の關係愈々敦く、獨伊兩國との盟約益々堅きを加へつゝあるを、欣快とすまざるであります、帝國の隆盛、東亞の興廢、正に此の一戦に在り、一億國民が一切を擧げて、國に報ひ國に殉ずる時は今であります、八紘を宇と爲す、皇謀の下に、此の盡忠報國の大精神ある限り、英米と雖も何等惧るるに足らないのであります、勝利は常に、御機威の下にありと確信致すものであります、私は茲に、謹んで微衷を披瀝し、國民と共に、大業翼贊の丹心を誓ふ次第であります

奧村情報部次長放送

【三八】情報部次長奥村喜和男氏は八日午後七時廿分の政府の時間にてAKのマイクを通じ、「宣戰の布告に當り國民に勉む」と題するラジオ放送を行ひ、全國國民の奮起を促した、放送の主要なる如し  
本日、米國及び英國に對し畏くも宣戰の御詔勅が洩發せられた、米國の日本に對する暴戾なる態度は決して今日に始まつたものではない、日露戰爭以來、米國の日本の進路に對する執拗なる妨害は殆んど例を擧げて數ふるの煩に堪へないのである、アジアに於て彼の意圖する所は支那市場の完全なる獨占でありアジアの犠牲に於てする帝國主義的膨脹である過去二百年に亘る白人のアジア擄取

は米國の東亞制歴の企圖に於いて絶頂に達する、併しながら日本國民の斷じて忘れてならぬことは米國が英國と共謀して帝國海軍を五五・三の劣勢比率に蹴落したことである、己等はバナマとシンガポールに世界的規模の大要塞を建造することを認めつつも千島列島と小笠原群島に於て日本自身の防備の制限を強制したのである、所謂九ヶ國條約によつて日本と支那とを骨肉相争ふの關係に追ひ込んだ、私は今此ことを語りつつも米國の暴戾なる仕打ちに血の逆流するのを覚えるのである、滿洲事變はかやうな米英の利己的なアジア支配體制の強化に對する已むを得ざる帝國の反撃であつた、支那事變は繼いでゐる、この意味に於て支那事變は華國の理想實現に邁進せんとする帝國と、アジアを飽く迄自己の都合よき鐵鎖の下に置かうとする米英兩國との決戰であることは最初から明かである、時は正に到つた、今こそ帝國は三十年の隱忍の堰を切つて落し米國を、英國を搏つのである、現在支那事變は最早單なる東亞の局維新の爲の大戦争に於ける東亞戰線なのである、重慶の背後に在つてアジア支配の野望の爲に支那を戦に驅り立てつゝある者を、搏たざる限り永遠にこの戦は終ることはないのである、思へば日露、日露の昔から我等の父祖が血をすすり骨を削るの辛苦を管めたものこの敵のためであつた、アメリカがその帝國主義的侵略を斷念して西半球に退去せざる限りアジアの一隅に踞踏して明治維新以前の小日本に遷らざる限り日米の戦

は結局避け得られざる宿命であつたのである、然も帝國はなほ最後まで寧ろ因循の限り姑息の極と思はるゝまでに凡そ試み得るすべての方法を竭したのである、併しこれらの勢力は總て米國によつて蹂躪された一昨

年七月、日英東京會談の結果、英國が東亞に行はれつつある大規模の戦争状態を確認して帝國との協調に向つて進んで來た折も折り、米國は突如日米通商航海條約の破棄を申入れ英國を牽制した、日本は隱忍自重遂には作戰上の重大支障を犯して揚子江下流の開放を約束してまで米國の認識の是正を求めたが、米國は却つて艦隊の主力をハワイに集結武力の示威さへも敢てしたのである、それでも尚ほ足らず彼は禁輸に次ぐ禁輸を以つて帝國に迫つて來た、思へば長い隱忍の歴史であつた、これ以上の隱忍は隱忍に非ずして屈辱である、遂に帝國の隱忍の堰も切れた、今日ここに米國並に英國に對する宣戰の大詔を拜したことはまことに妖雲を一掃して天日を仰ぐ心地がするのである、先般臨時議會で東條總理が言明した三ヶ條の外交原則は帝國究極の條件であり、來栖大使の米國派遣は帝國が護り得る最後の境界線であるにもかかわらず遂に一片の誠意をも示さうとしなかつたカナダ、オーストラリア、ニュージーランド、マレーを連ねて太平洋上に日本包圍の陣形を形成するのみか遂に蘭印を包圍の一環に引き入れ、重慶政權下の支那と共に完全に包圍の四圍を封じ彼等の策謀の手はなほ佛印に伸び、タイ帝國に延びに至つた、今回の戦争は帝國の使命を完遂し華國の理想を實現して祖宗の威

靈に對へ奉らんとする聖戰である、これはまたアジア十億の民の信賴に應へる道でもある、今正に時は到つたのである、宣戰の詔勅を奉戴したわれら國民の決心は「今日よりは願わねば」と同じ心である、われに世

防衛總參謀長放送

【三〇】小林防衛總參謀長は八日午後八時三十分よりAKのマイクを通じ、「新作戰開始並に防空實施發令に方り全國國民に告ぐ」と題して放送したがその内容左の如し  
建國以來世界平和を冀ふ八紘一字の聖業を阻み、帝國の存立を危うし、大東亞を完全に掠奪せんとする、憎むべき米、英の包圍陣を粉碎し、大東亞の新秩序を建設し、東亞民族の開放を成就せんとする我が國は、遂に敢然として之等と開戦するに決し、宣戰の御詔勅が洩發せられ、ここに防空實施を下令せらるるに至つたのであります、我が國が開戦するの止むべきに至つた経緯、我が國今後の進むべき方策、我が一億國民の覺悟等に就ては既に東條總理大臣より明示せられた通りであります、こゝに再言するの必要を認めないのであります、私は、國土防衛の重責を擔ふ防衛總司令官の幕僚長として、この前古未曾有の重大時局に方り、今次開戦の目的を完遂する爲に必要とすべからざる、國土防衛の完壁を期せんが爲、一言全國國民諸君に要望致したいと存するのであります、我が國は安危の關頭に立つたのであります、この戦争に戦ひ抜くこと能

は、一片の衷史として世界歴史一頁に残るに過ぎません、我々はこの聖戰に飽くまで戦ひ抜き、最後の勝利を獲得しなくてはなりません、之が爲には前途に横はる幾多の難關を突破し、その成否は一に億の國民一人一人の決意と實行如何とに存するのであります、護國の英靈にぬかづくとき、身命を擲つてあらゆる國難を突破し、今日の帝國の隆盛を齎した我々の祖先、親、子、兄弟、夫等が今だ時は來たぞ、我等の業をついで起つと絶叫する聲が、我々の身を打ち胸に迫るのを覚えるのであります、忠誠勇武の我が戰友は、今、決死の意氣凛まじく、堂々波濤を蹴つて、米英包圍陣の粉碎に正義の突撃進軍を敢行しつゝあります我が國が永きに亘り、隱忍自重、忍び難きを忍び堪え難きに堪えたる勦寇袋の緒を切つて、傲慢無禮の敵國に對し、一億一丸火の玉の總進撃をする日は、遂に今來たのであります、世界に誇る大和魂の眞價を彼等に明示する、待ちに待つたる快心の日は、遂に今來たのであります、血湧き肉躍るを覺ゆる者、一億國民悉く然りと存するのであります、然し乍ら此聖戰を完遂するには、微動だもせざる國土防衛の完壁を期し外征軍をして意を安んじて一意その任務に邁進せしむると共に國內戦争遂行の能力を確保することが最も大切なのであります、私は畏れ多くも御機威の下、神明の加護により忠誠なる國民の強靱なる團結と、精銳なる國內防衛諸部隊の奮闘とは、克く國土防衛の大任を果し、怒濤の如く進撃する皇軍前線の

は、片の衷史として世界歴史一頁に残るに過ぎません、我々はこの聖戰に飽くまで戦ひ抜き、最後の勝利を獲得しなくてはなりません、之が爲には前途に横はる幾多の難關を突破し、その成否は一に億の國民一人一人の決意と實行如何とに存するのであります、護國の英靈にぬかづくとき、身命を擲つてあらゆる國難を突破し、今日の帝國の隆盛を齎した我々の祖先、親、子、兄弟、夫等が今だ時は來たぞ、我等の業をついで起つと絶叫する聲が、我々の身を打ち胸に迫るのを覚えるのであります、忠誠勇武の我が戰友は、今、決死の意氣凛まじく、堂々波濤を蹴つて、米英包圍陣の粉碎に正義の突撃進軍を敢行しつゝあります我が國が永きに亘り、隱忍自重、忍び難きを忍び堪え難きに堪えたる勦寇袋の緒を切つて、傲慢無禮の敵國に對し、一億一丸火の玉の總進撃をする日は、遂に今來たのであります、世界に誇る大和魂の眞價を彼等に明示する、待ちに待つたる快心の日は、遂に今來たのであります、血湧き肉躍るを覺ゆる者、一億國民悉く然りと存するのであります、然し乍ら此聖戰を完遂するには、微動だもせざる國土防衛の完壁を期し外征軍をして意を安んじて一意その任務に邁進せしむると共に國內戦争遂行の能力を確保することが最も大切なのであります、私は畏れ多くも御機威の下、神明の加護により忠誠なる國民の強靱なる團結と、精銳なる國內防衛諸部隊の奮闘とは、克く國土防衛の大任を果し、怒濤の如く進撃する皇軍前線の



將兵と呼應し、必ず今次聖戰の目的を完遂いたすものと確乎たる信念を有するのであります。然れども我が國がこの聖戰目的を完遂するまでには長期に亘り幾多の國難を突破しなければなりません。今までの事變と異り、敵機は我々の頭上に襲ひ來り、空襲の慘害が目前に展開することも覺悟しなければなりません。或は今にも敗戦するが如き流言蜚語を撤布し、國內崩壊を圖る魔手も動くてありませう。或は國內重要施設資源を破壊し、聖戰遂行を妨害せんとする謀略活動も起るかと思ひます。恐らく彼等はありとあらゆる手段を弄し、我が國民の戰爭遂行の決意を挫折せしめんことを企圖するであらうと覺悟しなければなりません。然し現在戰爭の禍中に在る列國々民はかゝる慘害を克服し、國難に堪え、舉國一致血みどろの戰を繼續したるものは榮え、之に堪え得ざるものは滅亡して居るのであります。光輝ある三千年の歴史と、赫々たる發展の傳統とを有する我が國民は克く長期の國難に堪え、舉國一體、祖先の遺業を繼ぎ、大東亞新秩序の建設を完遂し得るものと確信いたします。一億の戰友諸君お互に平素準備し、訓練したるは、實に今日の役に立てて爲てでありました。國運を賭して戦ふべき今日諸君は沈着、冷靜、裏腹に如何なる爆撃も如何なる宣傳も、如何なる謀略も、舉國一致悉く之を擊碎し、あらゆる困苦缺乏も悉く征服し一億一心鐵石の團結を以て長期の覺悟を堅持し、過去一世紀に亘り我等の父祖をあとどり辱しめ來つた彼等に、恐るべき一億の底力を明示し、以て聖恩に報ひ奉らんことを誓

ひたいと存じます。私はこゝに我が國未曾有の一億總進軍の初頭に方り國土防衛の戰士たる全國民諸君に各々戰場を守り、心を協せ、必ずやりとげるとの固き、固き決意を要望したいと存じます。この乾坤一擲の大事に方り、苟くも光榮ある國土防衛の戰士たる名譽を放棄して難を避けんとし、或は已れ一個人の利益の爲に他を顧みず國家の存立と團結とに害ある言動を爲す者に對しては、その如何を問はず斷乎として鐵槌を下すべきであると確信いたします。願はくば我が國民には處分を受け汚名を後世に残すか如き者の一人もなからんことを私は切に切に望む次第であります。要するに、一億國民が鐵石の團結を保持しあらゆる國難を進んで突破せんとする「舉國一體の總進軍」「舉國一體の總進軍」こそ國土防衛の完璧を期し、今次聖戰目的の完遂の眼目なりと信ずる次第であります。

東條兼攝内相訓示

【三八】東條兼攝内相は八日午後三時十分から内務省第一會議室に全體の職員を召集し、この日換發せられた詔書を奉讀したる後左の如き訓示を行つた。本日米英兩國に對し宣戰の御詔勅が換發せられました。精銳なる我が陸海軍は今や堂々戰を進めつゝある。帝國政府はあくまで平和的努力を重ね來つたのであるが、米國は何等誠意を示さざるのみならず、凡ゆる脅威を増大し來り、今にして彼の強要に應從せんか、帝國の權威も存立も危殆に陥ることは明かである。事茲に至つた以上、帝國は祖國の權威と存立とを金ふするため、斷乎として

立上るの已なきに至つたのである。茲に宣戰の大詔を拜し恐懼感激に堪はず、私は身を捧げて唯々宸襟を安んじ奉らんことを念願致すのみである。諸君は私と覺悟を一にし、其本分を盡して盡忠報國に邁進せられたい。我國は建國二千六百餘年一度たりとも戰に敗れたことはない。神明の加護を戴き大御稜威の下、我々は必ず勝つのである。この必勝の信念を抱き如何なる難關をも突破せねばならぬ。此の天與の試練を克服してこそ昭和の御民たるの光榮と大東亞建設者としての榮譽を擔ふことが出来るのである。この戰は必ずや長期戰たることを覺悟せねばならぬ。而してこの長期戰の勝利は一に國家總力の發揮の如何に懸つて居る。従つて今や行政機關はその機能を最大限に發揮せねばならぬ。秋である、内務省として治安の維持國土の防衛國民指導、その他幾多の重責が諸君の双肩に懸つて來るのである。此際一層地方廳との連繫を緊密にし中央地方一體となり國民をしてその總力の發揮に遺憾ならしむべきである。盡忠報國の誠を致すべきは今である。諸君は心を一にし力を合はせて總ての私を捨て、奉公に邁進せられたい。私は茲に所懐を述べて諸君の奮起を促す次第である。

松村情報局長談話

【三九】情報局第二部第一課長松村秀逸大佐は九日午後七時二十分からAKマイク通じ「必ず勝つ」と題し放送したがその要旨は左の如くである。總理は必ず勝つ「必勝の信念」を堅持せよと言はれた、これが勝利の要訣である。本日の新聞はハワイ大空襲、マニラの空爆、マレーの上陸大成功を報じてある。殊にハワイの空爆は未曾有の赫々たる大戦果をもたらし、太平洋にある主力艦の七割をやつつけた。この大戦果は敵を周章狼狽せしめその心膽を寒からしめ、太平洋戰爭に於ける自信を失はしたものと云はなければならぬ。同時に如何に日本國民の士氣を振り起したか「必勝の確信」をかきたて、くれたか、私はこの偉大な英雄的行動に對して「ようこそやつて下さつた」と腹の底から賞讃の言葉を滿腔の絶讃の辨を送りたいと思ふと同時に不斷の海軍の猛訓練が必死の訓練が今日の大成果をもたらしたことを思ひ、泣いて感謝の意を表する。惟ふに建國以來三千年、燦然として輝く我が國の歴史、未だ一度も戰つて得られたことなき歴史、常々に巴むて敗れて立ち正義の戰をやつて來た皇國の歴史正義は常に勝利の歴史こそは必勝の信念を不拔に培ふものである。日清戰爭は清國の壓迫から朝鮮を救ひ上げた戰爭であり、日露戰爭はロシアの滿洲蹂躪を破砕して、アジアの爲に萬丈の氣を吐いた戰ひである。正しくアジア防衛の第一戰である。滿洲事變は權益擁護の爲、自衛の爲に巴む獨立したものであるが、日滿共同防衛の下に五つの民族の間に枚視の別なく共存共榮の理想國家を作り上げた併しながらいギリスを指導者とする國際聯盟及アメリカは滿蒙建設を妨害した。日本は敢然聯盟を脱退して英米の現状維持國に對して現状打破の第一の矢を放つた。續いて第二の矢、第三の矢は、エチオピアの戰爭、ルール占領等獨伊が之を放つたので

ある。今次の支那事變は、支那を英米の搾取から救上げんとした戰である。東亞新秩序の大宣言は發せられた。今度の英米との戰爭こそは、正しくして、世界舊秩序の指導者を相手として、正にアジアを英米の隸屬的地位から、英米の植民地的存在から、自主獨立のアジア人のアジアを作り上げんとする正義の戰ひである。英米のアジア侵略史を緝くれば阿片戰爭の時、大英帝國の宰相ツグランドを無視した戰爭に依てアジアの沿岸に飄るユニオンジャックの旗の前にはイギリス人は眼を掩はなければならぬ。正視する事は出来ない。マトモに見る事は出来ない。であらうと言つてゐる。此言葉は直ちにアジアの島々に響へるのである。今度の戰爭は、支那から直ぐ日本は撤兵し、南京政府は認めない、重慶援助は飽迄やる。獨伊から離れる等と日本は國是と權威を無視した日茶苦茶な言分だ、日本が、所謂東條三原則によつて誠意を盡してやつては拘はらず、これ位かつて又申分がどこにあらうか、彼等は又、東亞現實を無視する等といふことは通り越して百年前の五十年前の世界を我物類に振舞つた理不盡な行爲を、そのまゝ日本におしつけんとしたのである。アジアは百年前のアジアではない。日本は蒸汽船つた五、六、七、八、九、十、の嘉永年間の日本ではない。華府會議や倫敦條約で「叩頭」させられた日本でもない。東亞の指導者として、新秩序の建設者として實力と決意を持つるアジアの一大強國であ

る、たしかに、英米は東亜の「最爾たる君子國何するものぞ」と輕視してをつたことは事實である、日本の力を過小に評價して、我儘のありだけを盡しアジアをして未來永劫にその植民地的存在たらしめんとした事は事實である、アメリカは極東に長い手を延して日本を手先であらうとしたり、イギリスは極東に長い足を延して日本を手先であらうとしたり、經濟封鎖とABC D線ではいつけようとした、日本は一億の體當りどぶかつた、手足であらふには日本の實力は餘りに「あり」過ぎるのである、手足が切斷されるば、出血はうかつかりすると命とりであらう、日本を封鎖したつもりであらう、今度はゴム、錫、タンクス、テンを逆封鎖をくふだ「兩洋艦隊」の建設等と云つてゐた大軍備の擴張に支障を來しはしないか、手足でかぬからと云つて身體ぐるみなげ出してくる、萬里の波濤を越えて大兵を送つて來たならば、いやハワイあたりでボヤボヤして居つても彼等はアジア建設の血祭に上げられつつあるのである、後には頭の方に、獨伊が頭張つてゐる、ルーズベルトは愈々といふ時にあはてだした、今となつては周章狼狽の態たらくである、又アメリカの放送局が日本が到る處で優勢だと放送してゐる、自分で自分が敗けたことを言つてゐるのであるから、これ位確實なことはない、英米が、東亞を支配し様といふことに既に無理がある、俗に二階から眼薬といふ言葉がある、米本國から眼薬とは四階から眼薬、五階から眼薬である、強國日本が嚴として東亞に存

在してゐる以上斷じて出來得ることではない、然しながら英米は舊秩序の指導者であり、其の豊富な物資に物を云はせて長期持久となることは豫期される處である、武力戦と平行して經濟戦が起つて來る、國家闘争に於ける武力戦の特徴は、勝負が早い所謂即効性で經濟戦の特徴は反對に遲効性である、チリ貧と云ふか、効果がチリチリと遅くしか現はれて來ない、此の前の第一次歐洲大戰でいふのは、經濟戦と思想戦の爲に敗れたが、これはドイツ側に随分油斷があつたのである、思想戦にあたつては共產黨員が堂々議會内に議席を占めて居つた、民主主義者や自由主義者がウヨウヨして居つた、なんといつても第一次ヨーロッパ大戰には中央ヨーロッパに於て佛伊共に健在しドイツは狭い區域の中に閉ぢこめられて終つたのである、だから經濟戦の効果が現はれ従つて宣傳戦の効果も顯著になつて來たのである、處が今度の第二次歐洲戦争では獨伊は中部ヨーロッパは勿論、北歐を支配しバルカンを抑へモスコウからコーカサスへとロシアを迫りつてゐる、ドイツは戦争の達人である、義にイギリスは北佛でダンケルクの死闘をやつて生命から逃げ出した、バルカンは希臘を煽動して戰つたが、ドイツが進軍するやまたたくうちに追ひ出された、其處でイギリスはドイツ本國から遠く離れてイランに侵入した、近寄ればやられるので遠巻きに遠巻きにしたのは經濟戦の効果は擧がらない、もともと經濟戦はチリ貧でやつて行くのであるが、ドイツが支配してゐる地圖が廣大な爲に、

時日が経てば經つ程自給自足が出來上つて行くのである、日本が英米を東亞から放逐したならば、共榮圏は出來上るのである、一心同體の滿支兩國と南方の諸國が手を握つて立つ日こそ東亞の體制は大磐石となる、勿論資源の開発の爲には幾多の困難な問題があるであらう、しかし優秀な大和民族が、これを克服し得ないことは斷じてないに信するのである、日本人の特長は、困難に遭へば連ふ程強くなることにある、私は北支南支と轉戦した、戦争の時の行軍と云へば、觀兵式の時や、かねての演習の時の様に整然として行くものではない、兵隊と共に歩いて、戦ひになつたら果して何うだらうかと思つたのである、ところが愈々戰場になつて大砲が飛んで來る、負傷者が出た、段々強くなる、機關銃がとんで來る、戦死者が出る、猛烈として勇氣凜々となつて來る、「何クツ」石にかぶりついても戦友の仇はとつてやらず、彈雨の中で戰慄惨烈の極所に立つて益々強くなつて來るのが日本人の特長である、今度の戦争は長期持久戦になる戦ひつ、建設し、建設し、戦はねばならぬ、その過程には數多くの障壁や難關が横たはつてゐるに違ひない、しかしながら日本人が、その持つてゐるもの一切をその持つてゐる力一切を擧げて、國に殉ずる覺悟になるならば、至難な事ではない、どんな苦しいことがやつて來ても、どんなことが起つても、最後の勝利はきつて神の國日本にあることを確信してビクともしてはならない、「何クツ」どんな困難でもやつて來い、突き破つて進んで見せるぞ」最大の難關に立つて最大の難關に立つて、

底力を出すのが日本人の眞骨頂である、と確信するのである、東亞の妖雲を排除し、その禍根を斷つことは、武力戦から見ても經濟戦から見ても斷じて無理ではない、強國日本に出來ない筈はない、況んやここに宣戰の大詔洩せられてアジアを救ふ皇御戰は今進められつつあるのである、正にその規模に於て雄大、その構想に於て雄偉、空前絶後の一大聖戰の火蓋は切られた、三千年來鍛へて來てゐる、已むに已まれぬ大和魂を發揮するの時は來たのである

**大平陸軍部報道部長致送**  
 【三三】大本營陸軍報道部長大平大佐は九日午後八時よりA Rのマイクを通じ「一億一心決戦に邁進せよ」との演題の下に左の如き放送を行つた

畏くも宣戰布告の大詔は洩發せられ暴戾不遜の米英兩國に對する我が國懲の火蓋は遂に切られた、忠勇無比なる皇軍將兵は電光石火の神速と決河の勢を以て陸に海に空に極めて放膽且徹底的な擊滅作戦に勇戰奮闘してゐる、荒れ狂ふ西太平洋の怒濤を蹴り或は人跡未踏の密林を突破し更に又變轉極まりなき魔の空を制壓し、無敵の威武を遺憾なく發揮し多量の宿敵たる米英兩國を一擧に粉砕打倒せんと今やその全力を傾倒してゐる、過去四年に亘る我が聖戰の遂行を事々に妨害せるのみならず我が實力を侮つて軍事的、政治的、經濟的に壓迫を加へしつゝあつた米英兩國に今こそ我が眞の實力を骨髄に徹するまで思ひ知らすべく秋が到來したのである、思ふに帝國不動の國是であるところの事變完遂も大東亞共榮圏の確立も米英兩國を打倒してその勢力を東亞の天地から驅逐しない限りその實現は不可能である、しかも米英兩國は口には世界の平和を唱へながらその實自ら吾頭を取つて帝國周邊の敵性諸國を巧に誘引していはゆるABC D包圍陣を結成して軍備強化に狂奔飽く迄我方に對して挑戰的對行動をほし、いよいよするに至つた、忍び難きを忍び堪へ難きを堪へ禮儀を盡した日米交渉における我が誠意すら在在再時を空しうするならば我が自存自衛は危殆に陥り我が悠久二千六百年の光輝ある歴史は汚されるのであつて、ここに止むを得ず皇國は大詔を仰ぎ決然起つてこの包圍陣米英兩國の紛碎に總進軍を開始するに到つたのである、今や精強なる皇軍は御稜威の下陸海軍の極めて緊密な協同作戦によつて西太平洋の宏大な地域に亘り驚異的な大戦果を収めつつあることは既に新聞、ラジオ等で刻々に發表されてゐる通りである、これ將に今古東西を通じて未だ嘗てその比を見ない雄大壯絶な一大進攻作戦であつて帝國陸軍の精銳は既に開戦第一日の昨八日未明より英領マレー及び香港に電撃的な奇襲作戦を敢行する一方北支天津秦皇島、上海、廣東等の敵性租界に進駐して敵駐屯軍の武装解除並に敵權益處理を行ひ更に又友邦泰國と友好的協定成立と共に堂々泰國の要地に進駐し、泰國國境を突破して進入を企てた英國軍に攻撃を加へて友邦泰國の獨立保全を救つた、陸の荒鷲も亦勇躍銀翼を飛ばらねた、香港マレーに敵空軍基地や敵主要軍事施設を連續急襲し各々多數の敵機を撃墜又は爆破するなど早くも赫々たる戦果を収めて敵の心膽を寒からしめ

てゐる、即ち開戦第一日にして既に我が海軍の驚異的ハワイ大空襲と呼應して我が陸軍も亦南太平洋の波瀾を賦つて南方の要衝を略し將來作戦の一大據點を手中に収めたのであつて今後更にこの大戦果は無限に擴大せらるべく我が海軍と緊密なる協同の下に米英兩軍を徹底的に殲滅し盡さずば已まずの固い固い決意と燃えるやうな必勝の信念を堅持してゐる、國民諸君、軍の作戦に關してはどうか御安心を願ひたい、しかしながら凡そ國防の念を確保せんが爲には徒に敵の來るをのみ待つて之を迎へ撃つては到底不可能であつて一度び神機を把握したならば決然と敵地に突進して我が戦争目的完遂上必要とする敵の一切の存在を斷乎撃破粉碎しなければならぬこと勿論である、同時に又近代戦の特質が國家總力をあげて戦ふいはゆる總力戦であると共に作戦地域が廣大な地に亘つてゐるため相當長年月に及ぶことを覺悟せねばならぬ故國內も亦前線と等しく戰場となるのである、従つて銃後にある國民は男も女も年寄も子供も一人一人がごとごとく聖戰遂行に挺身する戦なのである、皇軍は萬里の波瀾の彼方に奮進して米英兩國軍に一大決戦を敢行してゐる國民諸君も今こそ我等の祖先がかの元寇の役に示した勇猛心を心とし燃ゆるが如き必勝の信念を以て銃後鐵石の團結を固め敵機がいつ何處からつゝかゝつて來ようとも寸分のゆるぎのない磐石不動の態勢を整へ戰場にあるの緊張を以て堅忍持久、自分の職分を忠實に履行して眞に義勇公に奉ずる臣道の誠を盡さんことを切に期待して止まない、畏くも昨日

漢發あらせられたる大詔を拜するに 朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戦ニ 從事シ朕カ百僚有司ハ勵將職務ヲ 奉行シ朕カ衆庶ハ各々其ノ本分ヲ 盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ 征戰ノ目的ヲ達成スルニ邁算ナカ ラシムコトヲ期セヨ と言はせられ一億國民の向ふべきと ころを明にし給ふところがあつたの であつて寔に恐懼感激に堪へないの である、矢は既に弧を離れた、今や 戰の勝敗は一にかゝつて一億國民の 團結總力發揮如何による、燃ゆるが 如き大和魂を以て銃前銃後の一億が 火の玉となり不俱戴天の敵米英兩國 對し戦捷の一途に最後まで戦つて 戦つて戦ひ抜くことこそ一億日本臣 民の光榮ある責務であると信ずる、 一億國民諸君、皇國の興廢を決する この未曾有の一大決戦に皇國日本臣 民の眞面目を發揮して戦捷に向ひ勇 躍進しようではないか

前田海軍報道部長放送

【三・七】開戦劈頭ハワイの大奇襲作 戦を始めとしてマレー半島に比島に 胸のすくやうな快勝をつづけてゐる 我が無敵海軍のスポークスマン大本 營海軍報道部長前田少將は九日 午後九時からA.R.を通じて「帝國海軍 の決意」と題して次の如き放送講演 を行ひ一億國民に對し現在までの戦 況を詳細に報告した上その決意を率 直に吐露し報戦に對處すべき國民の 覺悟を要請した

載し、大詔に御明示になつた皇國不 勳の大使命達成の大方針を拜承致し 我々は今更ながら三千年の貴い歴史 に脈々と傳はる崇高なる精神に打た れ感奮措く能はざるものがある、又 吾々軍人は特に感極むる優渥なる御 詔を拜するに實に感極まり自衛の爲 驟然武力を以て暴戾なる英米を打倒 し一切の障礙を破砕すべき大命を受 けた帝國軍人は海に陸に又空に西大 平洋の數千哩に亘る廣大なる地域に 於て勇猛果敢に戦つてゐるのである 過去幾多の戦勝に輝く傳統と平素の 猛訓練に練りに練つた腕前を今や遺 憾なく發揮してゐるのである、開戦 劈頭赫々たる戦果を収め其の膨大な 軍備を世界に誇つて居た英米兩國 に其の開戦第一日に於て己に豫期以 上の痛烈なる大打撃を與へたのであ る、即ち、戦況に報道されてゐる通 り布哇に對しては精銳なる艦隊が數 千哩の大洋を渡つて米國艦隊並に航 空兵力に對し決死的の大攻撃を敢行し 乘勝らしい戦果を収めた、即ち今迄 確實明した處に於けては戦艦二隻 を轟沈、四隻大破、巡洋艦約四隻大 破、飛行機多數を撃破してゐる、 丁度其の頃布哇には米國太平洋艦隊 の殆んど全部が集結して居り、その 主力艦は眞珠港にあつたが一日にし て其の大半を片付けてしまつた譯で ある比島に於ては「マニラ」其の他 の飛行場を爆撃し最新型機一〇〇機 を撃破して居る、比島方面は當日未 明天候が悪く、我方の進撃時刻が豫 定より遅れ、吾々は少なからず心配 してゐたのであるが、一旦起ち上る と忽ちにして斯様な戦果を収めてゐ

る、「マニラ」も非常な打撃を受け てる模様である新嘉坡に於いては 我夜間空襲に依り空軍基地空軍司令 部及重要軍事施設に甚大なる打撃を 與へその戦果も大なるものがある、 思はれ上海に於ては英砲艦「ペトル」 を撃沈し米砲艦「ウエッカー」を 捕獲してゐる、是に對し我方の損害 は殆んど云ふべきも無かつたこと とは間違てないところで、開戦第一 日に於ける斯様な戦果は今迄殆んど 例のない素晴らしいことであつて諸 情報及外電によれば米本國は全く爲 す所を知らず全世界を驚倒させてゐ るのであつてこれは全く天祐による ものと云はざるを得ない、戰の勝敗 は必ずしも數の多寡に依らず兵の精 粗利鈍と精神の強弱こそ勝敗の岐る 最大の要件であることは今も昔も 全く同様で今回の戦果に於ても亦明 らかに示されてゐる、また數千哩の 廣大なる地域に亘り至る處同時に奇 襲先制の火蓋を切ると云ふ今回の様 所作戦は史上未だ其の例を見ざる 所で、併も是る所空前の戦果を収め 得たことに對しては素より兵の精銳 作戦の周到神速に基くこと勿論であ るが、又海陸軍の協同が全く理想的 に行はれた爲めである、今日帝國海 軍は數においてこそ英米聯合の海軍 力に比し其の半に達するに過ぎぬが 我が艦隊の實力は既に幾多の試練を 経て大國と雖もこれを恐れざる域に 達してゐるのである、此の確信は 御權威の下に光榮ある連戦連勝の 歴史より湧く必勝の信念と相俟つて 如何なる強敵をも斷じて撃滅せざれ ば已まずとする堅き決意となつてゐ るのである、然しながら茲に一言國 民の猛省を促して置かねばならぬ事

がある、支那事變においては開戦當 初敵の海軍、空軍を殆んど全滅せし め其の後四年有半が兵站補給線は 侵かされることなく一般國民は敵影 をすら見ることなく勿論一個の敵艦に も見舞はれずに平時と殆んど變らぬ 生活を送ることが出来た、しかし今 度の戦争はこれと大いに趣を異に するものであつて後方連絡線を敵の 潜水艦に襲はれることもあらうし必 需品運搬の船が撃沈されることも多 々あるであらう、わか海軍が決行し た如く敵の飛行機も亦我が國土を空 襲し來ることがないとはいへないの であつてむしろ必ずこれを受けるも のと覺悟し準備し心構へすることが 極めて大切である、それは國家總力 戦としては前線も銃後もなく昔戦線 の遙か後方と思はれた場所が今日は 戰場と何等異るところなく戦禍にさ らされるのは近代戦の特長として何 等奇とするに足りない、英國は獨海 軍に六倍する強力な大海軍を持つ てるがその護衛下にある商船は月 々三四十萬噸撃沈されてをり、又獨 逸は英空軍に十倍する空軍で守り、 堅めて居るに拘らず獨逸本國が屢々 英空軍の空襲を蒙つてゐる事實を見 れば思半ばに過ぎるものがある、し かも英獨の國民がこれらの事件に當 面して徒らに昂奮混亂することなく 極めて沈着に對處して居る實状はま だ参考とすべきである、今度の戦闘 に於ては敵は精銳なる我が陸海軍と の正々堂々の戦を遂げグリラ戦によ る後方擾亂に力を注ぐこともあらう 又敵を倒すには常に自分が無疵であ つて皮を切らせて肉を切り、肉を切 らせて骨を切る」といふ考は昔から

傳はる我が國武道の眞體である、國民は戰勝の途上に起るこれ等の現象は一喜一憂するの必要は毫もない、國民はよく近代戰の特價を理解し如何なる出來事に對しても當局を信頼し泰然自若、國家總力戰の遂行に整々とし協力せねばならぬ、戰ひは既に開かれ各方面にあげられつゝある華々しき戰果は續々報告されてゐる、しかし我々は決して現在の成功にのみ安んじてはならぬ、戰爭は漸く開始されたばかりである、今後あらゆる困苦を克服し最後の勝利を獲得する迄は眞に文字通り一徳一心となり斷じて戰ひ抜かねばならぬ、古人は「勝而仁義行」といつてゐる、我が主張を貫き正義を宇内に布くには先づ勝たねばならぬ、今日は戦ひ戦ひ抜いて完全に勝つことが先づ第一である、我が海軍の全將兵は今こそ正に「海行かば水濱く屍大君の邊にこそ死なぬ」と覺悟し堅き必勝の信念を胸に秘めつゝ太平洋上にとりて勇戰奮闘敵を撃破しつゝあるのである

**堀第三部長放送**

【三〇】堀情報報局第三部長は十日午後七時廿分よりA.R.のマイクから「今次開戦と世界の動き」と題し、大要左の如く放送した

去る八日頃米英兩國に對する宣戰の大詔が換發せられた、過去八ヶ月に亘つて續けられた交渉は英米の飽くなき利己的世界制覇の野望の前に水泡に歸し、今や遂に英米と干戈相見ゆるに至つた、新聞報道に依ると我が國の精神を理解せざる中南米諸國英米の傀儡に過ぎざる蘭印、濠洲、カナダ、ニュージラランド、ロンドンに亡命中のドゴール政權、エ

ジプト、亡命白耳義政府、亡命ギリシヤ政府、亡命蘭政府等は日本の對米英宣戰布告に對して對日宣戰を布告又は對日斷交を行つたやうである、當面の敵英米を粉砕し東亞不動の新秩序を建設せねばならぬは當然長期戰を豫想せねばならぬ、我が精銳部隊が堂々と表口から奇襲を試み、ハワイ、マニラ、シンガポールに對し一齊に果敢なる爆撃を敢行したことは全く米英の度膽を抜いたらしくル大統領は八日午後八時上下兩院合同緊急會議において日米開戦に關する報告を行ひ、「ハワイと日本との距離から判斷してはこの攻撃が豫め計はありと言つてゐるが、今回の事件はルーズヴェルトが不必要に東亞に干渉したため起つたことである、米國は原則論を固執して日本に強要し蔣政權の合法性を主張し、皇軍の中南支及び佛印よりの撤退を條件として獨伊との同盟關係の清算を要求した米國はこの際、非外交の虜となつてゐる中南米諸國や物資援助に釣られてゐる蘇聯に積極的に働きかけてこれを反日陣營に引入れることに努力することと思ふ、本來我國と何等敵對關係に立つ理由のない中南米諸國を對日宣戰を布告し、或は對日國交を斷絶して米國の牽制に遭ひ、これに追従するより外なき立場に置かれたが爲に外ならない、現在尙アルゼンチン、ブラジル、ペリーの三ヶ國は中立狀態にある様であり、アルゼンチンの副大統領は同國の嚴正中立を言明したとの事であるが、此の三國として何時迄中立を維持し得るや疑問である、蘇聯は國際情勢に對應して手薄となつた極東軍を再強化し極東に浦鹽一帯に或は機雷を敷設し或は燈火管制を實施する等一時は非常なる緊張振りを示した、然しその後我方の正義的態度に信頼を置いて冷靜をとり戻した様だ、次ぎに盟邦獨逸及び伊太利については、先づ獨逸は日米開戦の第一報入電と共に八日午後獨逸外務省はシムニツト情報部長をして

**平櫛少佐放送**

日本は米英兩國の暴虐に對し公正な平和達成の爲の戰爭を開始したがイタリア國民は最高理想によつて結ばれた兄弟愛を日本に對して感じ今や完全に日本國民に對する同感と友情とに満ちてゐる

問である、蘇聯は國際情勢に對應して手薄となつた極東軍を再強化し極東に浦鹽一帯に或は機雷を敷設し或は燈火管制を實施する等一時は非常なる緊張振りを示した、然しその後我方の正義的態度に信頼を置いて冷靜をとり戻した様だ、次ぎに盟邦獨逸及び伊太利については、先づ獨逸は日米開戦の第一報入電と共に八日午後獨逸外務省はシムニツト情報部長をして

午後十一時時局に關する詔書を換發あらせられ、日本の對米英開戦につき日本と運命を共にすべく固く決意を表明せられた、汪主席は八日國民政府臨時中央政治委員會において國民政府は日華基本條約に日滿華々として軍備の強化に狂奔し正氣の沙汰では愈いと報ぜられてゐる、來るべき時は愈よ來たのである、我々一億國民の只管來るあるを待つてゐた意義深き時が來たのである、皇國には天壤無窮絶對不敗の神國である、勝利は常に御成威の下にある然し乍ら古諺に言ふ如く勝つて兎の緒をしめねばならぬ、英米勢力を驅逐し東亞不動の新秩序を建設せんがために如何なる事態に立到らうとも又戰が如何なる長引かうとも凡ゆる障礙を排除し凡ゆる困難を克服し必勝の信念を以て勇躍邁進しなければならぬ

**陸軍省報道部員平櫛少佐**

【三〇】陸軍省報道部員平櫛少佐は十日午後八時よりA.R.のマイクを通じ「フイリツピンについて」と題して

日米開戦三日にして早くも皇軍の精銳は米領比島の一角に初の日章旗を押し立てた快哉といはして何ぞや實に黙つてゐられぬ氣持である、いま戰局の焦點として浮び上つて來た比島は北はパシフィック海峽を距て、臺灣に、西は南支那海を挾んで南支及び佛印に對してゐる、大小合せて約二千五百餘の島々より成る、西歴一五二一年、皇紀二一八一年に探検家マゼランがセブ島に上陸し探検家を領を宣言した、これが比島に對する西洋人の東亞侵略の第一歩であつた、比島は東亞共榮圏の一角として古くから日本、支那及び南洋諸國と交通交易してゐた、スペイン領有後

豊臣秀吉が原田孫七郎を派遣し降伏

威嚇書をつきつけたのは有名な話である、一八九六年叛亂が起り我國に對し比島合併を陳情してゐる事實もある、この結果比島は遂に二千萬ドルの代償として米國に譲渡された

東亞共榮圏内ではある許すべからざる大國取引が行はれたのだ、米國は比島を領有したのが獨立軍掃蕩のためには七萬の兵力と三年の日子を費した、擄取主義の權化の如き米國も流石に手剛いと感じたか表面は露骨な政策を避け「米國は比島の國家としての成人を見届けるまでの後見人である」と反覆言明した、これが結局自繩自縛となり心ならずも獨立を許容せねばならぬ結果を招いた、西紀一九三五年遂にケソン大統領が選舉されて比島獨立準備政府が成立したかゝる數奇な歴史を持つ比島はその廣き我國の半分よりやゝ大である、海岸線は頗る長大だが斷崖暗礁灘地多く、敵前上陸にかけて世界第一の皇軍もこの要害を扼して必死に作戦を妨害せんとする敵に對する時その苦勞は並大抵のことではなかつたらうと思ふ、島内は火山系に屬し山地は大部分千古斧鉞を入れざる巨木密林を以て蔽はれ熱帯性植物がザンザン形成して居る、平均氣温二十五度乃至二十度、しかも湿度は相當高い、かかるザンザン地帯に想當の大進軍を續ける將兵の苦勞を想像して下さい、住民はビスサヤン族タカログ族を始めとして多種族が住んでゐるが政治勢力はタカログ族が握りケソン大統領もタカログ族出身である、比島人は元來熱心な回教徒又は偶像崇拜教徒であつたがスペイン領有來キリスト教信者が多數を占

め女尊男卑宗教的儀禮の尊重等は國民性として知らず知らずのうちにしみ込んでゐる、しかし血は争へぬ一度米國特むに足らずとのヒビが入つた時は靄然として地にひそむ民族意識をとり返すに違ひない、米國はこゝに高等辨務官をおいて外交事務を擔り同地駐屯の米國軍と比島國防軍とを以つて米國の極東軍司令官マツクアーサー將軍の隸下におきABC D包圍陣の一翼を形造つた、陸軍は比島駐劄米國軍が米人軍、土人軍併せて約一萬以上、別に比人國防軍二萬在郷軍約十五萬といふところだ、海軍は巡洋艦を首班とする三十隻内外の艦隊、空軍各種合計數個中隊を出さない、勿論太平洋の風雲急を聞いての空の要塞ボーイングB十七型機を始め支那引揚米國マーリン等に至るまで相當の増加を見たことであらう、比島は現在農業國である、マニラ麻、マニラ煙草、砂糖、米、椰子カツサバ等がある、漁業は邦人の獨立舞臺でありその他金島甚だ有望視される畜産、鑛業、林産等がある米國がこれに本國の自動車石油の市場確保の目的に特に意を用ひられた道路は見逃せぬ、主要都市その近郊においては新道路の開設改善は相當のもの、こゝ當分道なき道を踏み分け進む上陸軍もやがてはこの道路にあらう電撃進軍に目に物見せることである、マニラ市は比島の首都で全島の軍事、政治、經濟及び文化の中心で人口六十二萬の近代都市、カビテ軍港はマニラ市の西南に位しマニラ灣に臨むアジア艦隊の根據地であるクラーク・フィールド・イバはマニラの北及び北西に當る空軍の根據地である

邦人一萬八千を有する南の港である

協力會議次第變更

【三八】翼贊會では時局の急轉に對處するため八日午前協力會議休憩中運営委員會を開催、中央協力會議の次第を左の如く變更した

△開會式(一) 敬禮(二) 宮城遙拜(三) 皇太后宮遙拜(四) 國歌齊唱(五) 詔書捧讀(六) 戦歿將兵の英靈に對する感謝並に出征將兵の武運長久祈念(七) 敬禮△東條總裁挨拶△後藤協力會議議長挨拶△安藤副議長挨拶△谷情報局總裁の說明△宣言

決議發表△全員宮城に向つて行進、皇居遙拜△宣言、決議朗讀△國歌齊唱△萬歳三唱△歸場△閉會

緊急中央協力會議開かる

【三八】大政翼贊會の第二回中央協力會議は時局急變のため緊急中央協力會議に豫定を變更して八日午後一時より本部四階の大會議室において開會、東條總裁、安藤副總裁以下本部役職員政府側から各閣僚、内閣四長官、各省次官以下關係官、地方代表百六名各界代表百二名外地代表三十五名、其の他特別傍聴者等參列の上頭後藤協力會議議長より

本日長くも英米兩國に對し宣戰の御詔勅を下された、恐懼感激に耐へない、よつて第二回中央協力會議は五日間の豫定を變更一日で終了することになつた

戰の詔書を捧讀し次いで戦歿英靈に對する感謝並に出征將兵の武運長久を祈念、終つて東條首相が翼贊會總裁の資格において挨拶に起り別項の如く

本日宣戰の大詔を洩發あらせられたが帝國の隆替は此の一戰にかゝつてゐる、國民は一丸となつて起上るべき秋である、自分は諸君を信頼する、諸君は各自の職場に歸つて指導に當られたい

旨を要望し次いで後藤議長より別項の如く

第二回中央協力會議開催に際し宣戰の御詔勅を拜して振古未曾有の歴史の瞬間に遭遇した、我々國民は一丸となり十二分にその能力を發揮して祖先後生に愧ぢざるやう歴史的使命を達成せねばならぬ、本會はこの趣旨のもとに端的明快に終始することになつた

と挨拶を行ひ、これに續いて安藤副總裁から

自分は應召する氣持で副總裁の重任を受けた、先輩各位並に諸君の御後援によつて大任を完うしたい旨の就任挨拶を述べ、以上で本部側役員の挨拶を終つて谷情報局總裁が起ち、日米交渉が決裂に至つた経緯を説明、次いで後藤議長より會議に入る旨を宣し

茲に國民の熱血進軍の宣言、決議を行ひたいと思ふがそれについて一言申し上げたい、先程總裁から述べられたやうに我々國民は一致團結して聖旨を奉戴し聖戰貫徹に邁進しなければならぬ、これがために一切の障害は悉く排除し英米のあくなき野心を完全に粉碎し東亞に眞の平和をもたらして人類の幸と福を輝やかさねばならない、我々國民が我が神の大道に従ひ眞にその心を聖戰に打込むならばその目的は必ずや見事に達成出来るものと確信する、かやうな意味において諸君の心の中に漲る宣言、決議を行ひ、一億國民が足並を揃へて大進軍を行ふ姿をはつきりと現したい、その宣言、決議を委員を擧げて起草したい

と誇り滿場萬雷の拍手を送つてこれに賛成後藤議長から別項の如く十八名の委員を指名して午後二時十六分一旦休憩に入り午後三時十三分再開

奥村情報局長起つて時局に關する報告を行ひ

日本人は世界のどの國の國民よりも平和を愛好する國民であるが今回はいよいよ「已むにやまれずして起つたのだ、過去數年に至り我國には英米に追隨すべきか獨伊と結ぶべきかの悩みがあつたがそれは日獨伊軍事同盟の締結によつて解決された、然もなほ近衛内閣は米國と平和解決の途を求めたのであるが暴戾なる米には支那全土よりの撤兵と汪政權を否認し滿洲國までも否認する態度に出た、然し本日の大詔洩發によつてすべての問題は解決された、この上は唯天業翼贊に邁進すればよい、皇民心を一にして進むのが大政翼贊會協力會議の努めだ

と熱血進軍の所信を披瀝し、次いで後藤議長

起草委員起草の決議案を朗讀する前に各位の胸に溢る熱感を披瀝したいと思ふ、そのために簡単に發言を求めると促し



小泉六一氏(各界)大詔を拜し既に皇軍は戦を開始した、矢は弦を離れたのである、此の機会に片言隻語の雑音を入れる餘地はない、唯々聖旨を畏み一億臣民が職場に邁進する一日を全國國民と共に喜んで全力を捧げたい

大久保義夫氏(徳島)國民は今同の事柄のみならず既に決意の上に決意を累ね、辛棒の上に辛棒を重ねてゐたのだ、例へばゴムまりを弾き返すが如く一億進軍あるのみ

加藤完治氏(各界)私は日本農民の友の一人として申し上げたい、日米會談はじまつて以来陛下の大御心を拜察し奉ると夜の眠れず心に迫るものがあつた、吉田松陰が「親思ふ心にまさる親心、今日のおとづれ何と聞くらん」と詠んだ歌の意味を思ひ合せて大御心の程を拜察し奉つてゐた、今日大詔を拜したわれわれは身心を捧げつゝして臣道を實踐するのみである、而して農民の實踐は食糧の確保にある、徒らに燃え上つただけでは稗一粒も米一粒も出来ない農民は静かに黙々と農業労働に汗を揮らねばならぬ、然も農業増産を有効にするには智慧の働きが必要だ、日本農民は益々落着いて臣道實踐に徹底し大御心に副ひ奉らねばならぬ

高野孫左衛門氏(山梨)我々國民は既に五箇年に亘り黙々と戦ひつゝけて来た、日本を圍む敵性包圍陣の強化は益々固く最後の決意が出来たのだ、本日大詔を拜して岩戸開きといふ氣がした、此機會に臨んでも未梢神經的な興奮はなく日本の夜明前といふ氣がする、決戰體制下においては唯決意と實踐あるのみだ、今や支那事變の眞實の敵が現れて来たのだ

私は擾亂を好むものではない、只神

國日本の姿が顯れることを喜び、その絶好の機會だと思ふ、乏しきを愛へることを飛越へて我執を去り、皇道に歸一し奉つて翼賛の姿が出来たなら憂へるものはない、私は今日の日を全國國民と共に喜んで全力を捧げたい

桐淵とよ氏(各界)この容易ならざる至難に際し婦人としての責務のいよゝ重いことを感ずる、我々日本婦人は自覺に立つて國難を突破することが出来るやう皆さんの前で言ひたい、この外には申上げることはなく唯實踐に邁進したい

窪井義道氏(各界)過去數年間日本は英米と戦ふべきか、獨伊と手を握るべきかの岐路に立つて来た、天は東洋十億の民を救ひ導けといふ命令を下した、一億國民の義の誓ひが決議となつて現れやうとしてゐる、これこそ新しい歴史を創らんとする日本國民の叫びだ、私は無上の喜びを感じると同時に天の與へた試験に打勝つて平和を恢復することが出来ると信ずる、我々は東洋に光榮を齎らし世界平和を輝かせるために難局突破に邁進したい

以上で會議員の發言を打切り後藤議長は委員起草の決議案を朗讀すれば全員拍手を以てこれを可決する、このとき後藤議長

宮城前に參集を願ひますと宣し午後四時五分一同は會場を退出して宮城前に向ふ、かくて一般參會者をも加へた二千餘名の一隊は二重橋前に整列宮城を奉拜したのち後藤議長決議案を朗讀續いて國歌を齊唱し安藤副總裁の發聲で萬歳を三唱午後四時四十五分再び會議場に戻つて閉會式を舉行、後藤議長は

本日長くも大詔を拜し一億臣民の熱血の結果は山の如く盛上つて来た、英米諸國が多年大東亞の天地を野望を逞くした暴戻は茲に精算されなければならぬ、東亞諸民族の今日迄の陰惨な憐れな生活は何時かはこれを光明の天地に導き出すに至る運命にあつた、帝國の世界に對する大使命の最後の仕上げまでには大なる努力を要し我々には内熱鐵の決意を藏し、外に向つては凡ゆる障害を撃破して進むと同時にまた沈着、底力の強さを堅持せねばならない、將來の歴史に於て、今日の日本を最高の尊敬と稱讃とを博せしむるやうにせねばならぬ、各地代表は一億國民を打つて一丸として難關突破の姿を顯現するやう熱意をもつて指導に當られんことを希望する、本日はこれにて散會するがまた他日お集りを願ふときがあるかと思ふ

と挨拶し全員國歌を齊唱、安藤副總裁の發聲で天皇陛下萬歳を奉唱して午後五時十五分歴史的な協力會議を終了した

決議起草委員指名 【三八】中央協力會議の決議の起草委員は左の十八氏が指名された

△地方 高岡熊雄(北海道) 高木義人(宮城) 村上正輔(神奈川) 吉川亮夫(長野) 野田正昇(愛知) 今井嘉幸(神戸) 重岡信治郎(廣島) 大久保義夫(徳島) 中牟田辰六(福岡)

△各界 今泉定助、上田碩三、桐淵とよ、小泉六一、後藤章、郷古潔、山本有三、吉田茂、船田中

決議可決

【三八】協力會議において可決された決議左の如し

△決議 長くも茲に大詔を拜し臣等は皆大御心を奉體し總力を擧げて暴戻なる敵國を降服せしめ以て宸襟を安んじ奉らんとことを期す

△東條總裁挨拶 【三八】東條翼賛會總裁は八日の第二回中央協力會議に於て左の如き挨拶を行ひ會議員一同に赤心の發揮を求め時難突破の決意を闡明した

△總裁挨拶 只今長くも米國及英國に對する宣戰の御詔勅が洩發せられ眞に恐懼感激に堪へぬ、茲に我國は愈々有史以來未曾有の重大事態に直面することになつたのである、帝國の陸替は正に此の一戦にかゝつてゐる今こそ一億國民が一丸となつて立上るべき時期である、御稜威の下全國國民が鐵石の團結を以て進む所如何なる障害をも突破し得ることを私は確信する、私は今日之以上何も申し上げぬ只諸君の赤心に對する滿幅の信頼の念を表明するに止めたい、諸君は速に各自の部署に歸つて各自の職域に於て國民を指導し時難突破の爲に一路邁進せられむことを希望する、遠からざる時期に於て再び諸君の御集りを願ふこともあらうかと考へるが本日は之を以て私の挨拶を終る

△安藤副總裁挨拶要旨 【三八】第二回中央協力會議における安藤翼賛會副總裁の挨拶要旨左の如し

先程謹で一億國民諸君と共に米國及英國に對する宣戰の御詔勅を拜し聖慮の程を「カシヨミ」奉り唯々恐懼の外なし殊に我が翼賛會が大政翼賛のため

程に入らんとする其の時も時、偶々茲に大詔を拜することは我翼賛會の前途に取つて眞に靈巖なる天祐神助の託と存じ眞に日本人たる吾等の生命の躍動を禁じ難き處である、我々が眞に國體の本義に徹し率先範を垂れて臣道を實踐し以て一億一體の實を擧ぐることを得れば希くば聖旨に答へ奉るを得べしと確信する次第である、今は只、總裁の御意圖の如く勇躍部署に就き各々其の責務を果さんことを誓ふのみである、即ち外に對しては我陸海軍の精銳に絕對の信頼を捧げ、内に於ては國防國家體制を完成するため此際大政翼賛運動の熾烈化を絕對に要請せらるゝの時機と相成つた帝國興廢の關頭に立てる只今、我等は世上の俗説迂論に介意することなく、茲に國民の政治力を

結束し益々高度の政治性を發揮して速に思想の根本を正し一意政治、經濟、文化に新しき體制を建設強化して國家の急需に應じて大政を翼賛し奉らねばならぬと信ず、本運動の推進機關たる大政翼賛會も豫て今日の如き萬一の場合を豫期し、國家重大危局に際しての飛躍に備ふる爲、諸準備も著々進行してゐる、帝國興廢の關頭に立てる只今、我等は世上の俗説迂論に介意することなく、茲に國民の政治力を結束し益々高度の政治性を發揮、速に思想の根本を正し一意政治、經濟、文化に新しき體制を建設強化して國家の急需に應じて大政を翼賛し奉らねばならぬ

△後藤議長挨拶要旨 【三八】臨時中央協力會議に於ける後藤協力會議長の挨拶(要旨)左の如し

第二回中央協力會議は本日茲に開催されるが、時まさに振古未曾有の歴史的瞬間に際會し、我等は大御心を奉體して金鑿全身を捧げて聖戰目的達成のために國家總力を擧げて大進軍を開始するののである、皇國は今や百年の歴史を一瞬に短縮し世界近世史を大精算せんとしてゐる、我ら如何なる困難苦闘も覺悟の前である、一億國民は一丸となつて總力を發揮し祖先に背かず後世に恥ぢざるその歴史的任務を見事に完遂達成しなければならぬ、本會議はこの趣旨を以て軍の明快に終始する、各位ねがはくば本會議の持つ空前の意義を發揚されんことを望む。

谷情報局總裁說明

【三八】谷情報局總裁は八日午後の協力會席上日米交渉決裂に至るまでの經過を説明、今次征戰が全く米英のあくなき野望を背景として勃發したものであることを強調、勝利を獲得するまで深くは戦はねばならぬと説き一同に深い感銘を與へた、發言要旨左の如し

恰度一ヶ月前臨時議會が重々しい空氣の裡に開會されたが、その際東條首相は米國との交渉が極めて難關に陥つてゐることを披瀝されこれが成功すればよし、若しこれが成功しなかつたならば誠に日本にとつてのみならず世界人類にとつての不幸であるが故に政府は難きを忍び隠忍自重して交渉に當つてゐるのであると述べられた、政府が來栖大使を彼地に送つたのも全くこの趣旨に外ならぬ、しかるに我が代表の必死の努力にも拘らず遂に米國側は徒らに空想の原則論によつて東亞の現實を認めず、剩一條約上當然の權利として進

駐してゐる支那及び佛印より無條件に我が軍の撤兵することを要求し、又長くも詔書迄も載せて居る三國條約を全く死文に終らせるやうな要求も提出し、殊に日本政府が四年有餘の戦ひ既に支那に於ても漸く同憂具眠の士によつて國民政府が成立され我國と善隣友好の誼を結んで漸く東亞の天地に平和の曙光を認めんとする時に當り、米國は南京國民政府を否認すべしといふのである、しかし帝國の隱忍にも自ら限度がある、權威と生存とを侵されるに於ては敢然起たざるを得ない、米國は英國その他の國を率ひて經濟上の壓迫を益々強化し、更に武力壓迫を帝國の周邊に加へ我が東亞新秩序建設に妨害を加へ來つたので遂に長くも宣戰の御詔勅が下ることとなつたのである、誠に恐懼感激に堪へない今次征戰の意義如何と云ふに帝國は全く自衛の意を得ざる立場に立たされたのである、およそ一國の總力戦において經濟上の斷交程武力に勝るほどの武器はない、かゝる武器を日本に全面的に擬しながら侵略呼ばはりは神の眼には映らざること、信ずる、今次征戰は又彼我理想の衝突である、彼は覇道を唱へ我が皇道に安住してゐるのである開關以來、陸下の兵を動かす場合一度として覇道のあつたことはない、世界萬民をして各々その所を得しめんがための戦さであつて破邪顯正である然るに今次戦ひの原因たるや太平洋を隔てた支那及び日本の問題に、米國が干渉したことによるのである、然し日本はメキシコブラジル等には未だかつて絕對に干渉したことはない、正邪は明白である、かゝる點から見れば今度の戦

は自分の利己的立場から東亞の時局に干渉せんとする所の霸道と、世界をして各々その所を得させ、またそれを第一建設せる東亞の天地に共榮の秩序を建設せんとする皇道との衝突である、斯くの如く觀ずれば日露、日露の戦も八紘一宇の思召しに依るもの滿洲事變、支那事變も然り今度南方に進出するの已むなきに至つたのも等しくみな肇國以來の大和民族の大理想を如實に示す必然的の歴史である、躍進なくして力はない先づ我々同胞はこの信念に燃えることが肝要である、今度の戰爭における日本國民の決意は誠に磐石巖の如きものがある、敵は世界に領土の廣大を誇示した物資の豊富を誇る二大國である、然しながら如何に富んで居らうが精神が弛緩して居るならば十のものは十だけの價値しかない、然るに精神が緊張したまわれに正し三の眞理があれは十のものは二十にも三十にも活用することが出来る、これは我々の祖先が既に實例を示して居る所であつて、祖先の遺風をこの際顯彰すれば誠に勇氣百倍するのである殊に戰略的或は地理的環境より見るに今次の戦ひは南方に對する共存共榮國の擴大である、ロンドンニューヨークに攻めて行くのでは道義的根柢が我れにあるのである、物質的、地理的、戰略的にも恐るる必要は毫もない、今次戦ひの性質は一面戰闘、一面建設で長びくことは覺悟せねばならぬ、茲に於てこの戦ひの見透し如何といふに、我々の子供の代になつて完結すべきものはないかと思ふ、アングロサクソンの東亞に於ける制霸を覆へし東亞の共存共榮を確立するために

吾人は同時に自分自身の大改革をせねばならぬ、内政的に缺點ありとすればこれも直すべし、又個人的に足らぬ所があればこつて直すべし、結執行することによつて直すべし、結局この大事業を進めることによつて華國以來の使命を果すことが出来ること信ずるのである、凡そ悠久的發展は坦々たる行路を辿るものではない必ずや難關を打ち越えて行く躍進の連鎖が必要だ、今日のこの難關を得難き天恵としてこれに有終の美を與へることが出来るかどうかは全く我等大和民族の胸の中にあるのである

緊急地方協力會議開催決定

【三八】大政翼賛會では八日の緊急中央協力會議散會後引續き同五時より道府縣支部組織部長會議を開き本部側より安藤副總裁、坂間組織局長以下、地方支隊より各支部長五十餘名出席、安藤副總裁より就任の挨拶を兼て各府縣支部の一大決意を要望し八並宣傳部長より此際翼賛會として國民の士氣を昂揚するため來る十五日の臨時議會召集までに

【三八】翼賛議員同盟では八日午前臨時議會開會要請

十時半より本部に緊急役員會を開催對英米開戰の緊急事態に鑑み來る十五頃臨時議會召集要請を政府に要請することに態度を決定した

翼同聲明發表

【三八】翼賛議員同盟では八日午後緊急役員會を開催英米開戰に關し左の聲明を發表した

臨時議會開會要請

茲に宣戰の大詔を拜し恐懼感激に堪へず既に快捷の報に接し勇躍措かず今次の戰爭こそは實に崇高嚴肅なる民族的の遂行にして邦家千年の運命の繫る所なり我等は軍並に政府を扶け輿論指導の任務に就き國民と共に不撓不屈此の聖戰の目的貫徹に邁進せんことを誓ふ

東方面聲明發表

【三八】東方會議では八日午後一時今次の對米英征戰絕對支持と國民奮起を要望する聲明を發表、青年隊員五百名は同日午後三時宮城參拜後、首相、陸、海相官邸に至り聲明書を傳達した

衆院各派共同聲明

諸團體動向

臨時議會開會要請

祝詞、感謝勳の辯を述べた

△衆院各派共同聲明

本日茲に對米米宣戰の大詔を拜し恐懼感激の至りに堪へず、帝國臣民執

△英亞同盟國難突破の審

【三・八】大日本與亞同盟では八日午後八時翼贊會本部に、總務委員と常務理事との聯合緊急會議を開き國民大會開催その他當面の諸問題に關する打合せを行ふと共に左の國難突破の誓をなした

△誓

長くも米英に對する宣戰の大詔は漢發せられた、今や我等の爲すべきことは、たゞ一に誠忠を捧げて聖旨に應へ奉るに在る、皇國の隆替、聖細亞の興廢は眞に此の一戰によつて決せられるのである、全國民は愈々鐵石の團結を強化し其の總力を擧げて一切の敵性國家を徹底的に打倒粉碎

△英亞同盟國難突破の審

【三・九】英亞議員同盟では九日正午虎の門晚翠軒に緊急總會を開催今次太平洋緒戦に於ける皇軍の赫々たる武功戦果に對し左の如き感謝決議を可決、林平馬、平野力三、倉元要一の三代表が同午後大本營並に陸海兩省に出頭して決議を傳達した

△英亞同盟國難突破の審

【三・十】英海軍省は濠洲艦隊所屬巡洋艦シニタイエルマルク(九、四〇〇噸)と濠洲附近水域で交戦した結果共に沈没した旨發表した、戦闘の時日は發表されないが十一月二十六日以前の某日と云はれシニタイエルマルク號乗組員は一部救助されたと云はれる

△英亞同盟國難突破の審

【三・十一】獨奇製艇シニタイエルマルク號は濠洲巡洋艦シニタイエルマルク、兩艦共に沈没したが、これまでシニタイエルマルク號が撃沈した聯合國側商船は次の九隻である(括弧内は噸數)

△英亞同盟國難突破の審

【三・十二】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・十三】慶應大學野球部監督森田勇氏は十二月末日任期満了と共に六年間に亘つた監督を辭し株式會社タチカラ運動具店専務取締役に就任することとなつた

△英亞同盟國難突破の審

【三・十四】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・十五】日本貿易報國聯盟では五日正午帝國ホテルに於て菱沼貿易局長官就任歓迎を兼ねて貿易國策研究會を開催、主賓菱沼長官ほか研究會各委員、主催者側藤山、片岡正副會長以下各常務理事等三十餘名出席の上先づ藤山會長より挨拶ありこれに對し菱沼長官の謝辭あつて後、懇談會に入り菱沼長官より今次事變以來歐洲大戰の勃發、米、英、蘭の對日資産凍結令發令より現在に至るまでの我が國貿易の推移を三段階に分つて詳細説明し更に今後の貿易機構等に關する見解を表明、之に對し特に我が國戰時産業と貿易の再編成問題等に關し片岡副會長をはじめ高橋龜吉、渡邊鐵藏、大島南洋貿易會理事長、赤松商大教授等の各委員その他よりそれぞれ發言活潑な論議を行ひ午後三時過ぎ散會

しなければならぬ、我等は陸海軍及び政府に絕對の信頼を寄せ、之と一心一體となり如何なる艱苦缺乏にも耐へ必勝の信念を以て戦ひ抜くことを茲に天地神明に誓ふ

△英亞同盟國難突破の審

【三・十四】英海軍省は濠洲艦隊所屬巡洋艦シニタイエルマルク(九、四〇〇噸)と濠洲附近水域で交戦した結果共に沈没した旨發表した、戦闘の時日は發表されないが十一月二十六日以前の某日と云はれシニタイエルマルク號乗組員は一部救助されたと云はれる

△英亞同盟國難突破の審

【三・十五】日本貿易報國聯盟では五日正午帝國ホテルに於て菱沼貿易局長官就任歓迎を兼ねて貿易國策研究會を開催、主賓菱沼長官ほか研究會各委員、主催者側藤山、片岡正副會長以下各常務理事等三十餘名出席の上先づ藤山會長より挨拶ありこれに對し菱沼長官の謝辭あつて後、懇談會に入り菱沼長官より今次事變以來歐洲大戰の勃發、米、英、蘭の對日資産凍結令發令より現在に至るまでの我が國貿易の推移を三段階に分つて詳細説明し更に今後の貿易機構等に關する見解を表明、之に對し特に我が國戰時産業と貿易の再編成問題等に關し片岡副會長をはじめ高橋龜吉、渡邊鐵藏、大島南洋貿易會理事長、赤松商大教授等の各委員その他よりそれぞれ發言活潑な論議を行ひ午後三時過ぎ散會

△英亞同盟國難突破の審

【三・十六】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・十七】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・十八】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・十九】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十一】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十二】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

【三・二十三】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十四】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十五】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十六】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十七】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十八】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・二十九】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十一】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十二】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

【三・三十三】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十四】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十五】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十六】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十七】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十八】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・三十九】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十一】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十二】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

【三・四十三】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十四】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十五】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十六】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十七】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十八】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・四十九】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十一】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十二】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

漢取證據金引上

早大	0 0 1 3 1 1
早大二軍	25 (5) 1013
早大二軍	20 (5) 23
明大	1 0 0 0 1 0
明大	6 0 6 4
T G P G	8 18
反則	6 14

【三・五十三】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

【三・五十四】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十五】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十六】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十七】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十八】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・五十九】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

【三・六十一】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

【三・六十二】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十三】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十四】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十五】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十六】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十七】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

△英亞同盟國難突破の審

【三・六十八】東京青果物商組では豫ねて運搬努力資材の節減を計る爲、小賣

# 財 政 經 濟

## 旬 間 大 觀

危機迫る太平洋の風雲を前にして、第三回東亞經濟懇談會は日滿支一體となつて東亞の危急に備ふべき決意を表明したが、果然八日對米英戰端開始せられ、宣戰の大詔の下、皇威まさに大東亞を光被するにいたつた。

この決戰態勢の展開と共に、大藏省では金融非常對策を明示し、預金支拂、債務保證等に關し、水も洩らさぬ手配を完了した。一方井野農相は、開戦と同時に談話を發表食糧對策は萬全にして些の不安もなきことを強調、力強く、日本經濟不動の備へを闡明した。

かねて問題となつてゐた企業許可令は、戰雲渦まくなか十一日に公布されることとなり、全經濟機構が國家の政治と一體となつて活動を開始する日はつひにきた。國民生活の隅々までも、強く政治が入り込んで一切が政治と共に動くことになつた。政治家の責任は愈々大を加へるわけである。

## 般

### 經濟戰備成る

#### 近海航路以外出港停止

【三八】逕信省では八日西太平洋における戰爭狀態開始と共に直ちに緊急海軍部會議を開催、緊急措置として近海航路を除き本邦船の出港を一時的に停止すべき手配を海運中央輸送統制組合に命じた、なほ情勢の如何により護送船團制を實施すべく考慮中である。

#### 配船に萬全の措置完了

【三八】逕信省では宣戰布告と同時に緊急省議を開き非常措置として近海航路を除く本邦船舶の出港一時停止を命じたが、更に本格的戰時措置

として急遽海運國家管理を實施するは勿論、戰局に對應し隨機應變の處置をとり得るやう陸海軍との緊密なる連繫の下に萬全の準備を進めてゐる、即ち情勢次第では配船計畫の變更本格的護送船團も實施すべく戰況の進展を注視する一方、造船政策の如きは從來より一段とこれを強化し海軍との連絡を強化するはもとよりむしろ造船計畫などはこれを海軍に一任する方針であるが、同日正午寺島逕相は全職員を本省會議室に招集し、左の如く訓辭、決死報國の決意を披瀝するとともにこれを全國逕信局職員に訓電した。

ただ今米英兩國に對し宣戰を布告あらせらる、正に皇國の興廢を決するの秋なり、各員宜しく身を挺して其の部署を護り決死報國に邁

## 進せんことを望む

### 自家用トラック使用制限

【三〇】鐵道省では戰時下トラック輸送力の逼迫に對處し重點的輸送を遂行するため過般の總動員審議會を経て改正された陸運統制令を發動、左の貨物輸送につき自家用貨物自動車の使用を制限することに決定、來十五日より實施することとなつた。

しかして貨物自動車による運送引受制限及運送順序に關しては從來貨物自動車運送事業者にのみ適用してゐたのを今回統制令改正を機會に自家用貨物自動車にまで擴大したもので之は改正陸運統制令最初の發動である、但し自家用貨物自動車でも緊要な場合地方長官の承認を得れば使用し得ることとなる。

①五十軒を超える運送を要する貨物  
②百貨店その他小賣業者の顧客に對し配達する貨物但し石炭類及生産擴充用機械類を除く  
③庭石、庭園用石、燈籠、大理石、模造石、  
④植木、盆栽、鉢植、花輪  
⑤寫真機類、樂器類、  
⑥藥用品  
⑦美術品、骨董品、  
⑧額縁  
⑨その他地方長官（東京府に在りては警視總監）の指定するもの

### 食糧確保に邁進（中農協）

【三八】中央農業協力會では八日午前十一時より九の内中金ビルに理事會を開催、對英米宣戰布告に伴ふ農業團體の採るべき方策に關し協議の結果左の如き申合せを可決、如何なる事態に立ち至るとも農民の總力を結集し食糧確保に邁進する決意を表明した、申合せ左の如し

米英兩國の大詔漢發せらる、中央農業協力會の加盟團體は皇國農民の總力を結集し食糧その他重要農産物の供給を確保し勇奮もつて聖

## 戰目的の貫徹に邁進せんとす

△農業團體統合に關する申合  
こゝに米英との決戰をみるに至る高度國防國家體制確立の要々々急なり、よつて中央農業協力會は如何なる事態に立ち至るとも農業團體の統合に關し飽く迄所期目的を完遂せんとすを期す

### 商工省決議準備

【三八】事態の急轉に伴ひ商工省では既定の方針に基き生産力擴充、配給段階の整備、消費規正等に萬遺憾なきを期してゐるが、戰時下最も緊急を要する株價安定その他の非常金融措置並に日用品特に食料品關係は大藏、農林兩省の所管となつてゐるので商工省としては建設用資材、國民衣料、家庭用雜品（石鹼、醫藥品等）及びガソリンの特配等に關し既にあらゆる手配を完了してゐる、從つて今後は續々設立されつつある統制會並に産業設備營團の活躍を期待するとともに發令準備中の法令關係では先づ企業許可令を本月中旬までに發令するほか企業動員令もまた本年中に公布施行、物資貯藏營團設立についても來議會提出を考慮中であり、更に統制會第二次指定も豫定を繰上げて本年中に指定を行ふ豫定である。

△賀屋大藏大臣談  
本日長く大詔を漢發せられ、米英兩國に對し戰を宣せられると共に、皇國の嚮ふ所を明にし、國民の進むべき途を示し給ふた、聖慮宏遠、眞に恐懼感激に堪へざる所である、實に皇國未曾有の重大事であつて、今こそ一億國民は皇國必勝不敗の歴史に顧み舉國一致、全身全力を捧げて祖國の要請に應へねばならぬ、今日の場合に處すべき國民の覺悟は既に充分出來て居り、又政府に於ても斯かる事態に備へて各般の事項に互つて必要なる對策が出來て居る、政府に於て此際爲さんとす非常金融對

### 非常金融對策を明示

#### 藏相談話

【三八】八日未明遂に我が國と英米との間に戰爭狀態が現出するに至つたが賀屋藏相は今後に於ける金融問題につき萬遺憾なき措置を講ずるため同日金融業代表を官邸に招致し政府の方針を示して經濟界に衝擊を與へざるやう金融の圓滑なる運行につき協力を要望すると共に同日午後

## 零時半次の如き大臣談話を發表した賀屋藏相はこの談話に於て明らかにした主な點は

(一)不幸にして我が國と英米の諸國とは交戰状態に入つたが今後如何なる事態が現出するも預金の拂出しの制限は絕對に之を行はない、(二)今後或は爆撃等により手形の不渡りなつた場合には日本銀行、朝鮮銀行並に臺灣銀行に於て再割引の方法によつて積極的に資金の融通を圖る、(三)專業會社等が貸出金の回收をうける如き場合には與銀又は勸銀に其の貸出金の肩替り又は保證を引受けしめる、(四)金融機關が爆撃を受けた場合、預金の預金の引出の便宜を圖るため大藏大臣の指定したる地域内にある他の銀行等に於て領金の拂出を認める、(五)敵國人が本邦財産に損害を加へたる場合には之に對し必要なる補償の措置を講ずる等であつて非常時金融については經濟界並に國民生活への影響を考慮し之に對する萬般の措置を示したものである。

策は、今次の戦争に當つて今後萬一我國土の一部が空襲を受くるが如き場合に於て、國民經濟の混亂を防止し、産業の運行と資金の蓄積とに支障なからしめ、國民の戦時生活の秩序を維持して人心を安定せしむることを目的としたものであつて、其の主なるものを擧げれば次の如くである

一、預金引出に關する対策 政府は今後如何なる事態が起つても、絶対に預金の支拂を制限しないのみか、日本銀行、朝鮮銀行及臺灣銀行から積極的に支拂資金を供給させて、幾らでも預金の支拂に應ぜしめることとし此のために必要な現金輸送の方法迄も既に手配済である、又必要な場合には此等三銀行をして銀行其の他金融機關一般の預金債務の支拂を保証させて預金者に毫末の心配もさせぬ様に既に萬全の措置を了してゐる

二、戦災被害者の金融機關に對する債務の處理 爆撃等によつて直接間接に損害を受けた爲に、被害地區内に營業所等を有する者の振出した手形等が不渡となつたり、或は是等の者が金融機關から借入れて居る資金が償還不能となる惧がある様な場合には産業界及金融界に對して不測の悪影響を及ぼすことがあるから、是等の手形等に對して金融の途を附ける爲に、日本銀行、朝鮮銀行及臺灣銀行から右手形の再割引等の方法に依つて積極的に資金の融通を圖つて經濟界の安定を圖ることとした

三、緊要産業に對する金融的保護 緊要産業を營む事業會社等が戦争の影響を受けて遂に信用の低下を來し金融機關等から貸出金の回収を受け

之を放置すれば經濟不安を醸成して生産力の低下を來す惧のある場合に於ては日本興業銀行又は日本勸業銀行に其の貸出金の肩替又は保証を引受けさせて産業界の安定を保持する手管が既に完了してゐる

四、戦災地及避難先に於ける生活維持資金確保等の爲の預金の簡易支拂 金融機關の店舗が爆撃を受け又は被害地區内の住民が他の地區に立退いた等の結果預金者が従來取引して居た金融機關との連絡を断たれ預金の引出しが出来なくなる様な不便を除く去るために廣く一般の銀行をして大藏大臣の指定した地區内に在る他の銀行其の他金融機關の預金債務を引受けて一箇月三百圓以内にて其の支拂に當らしめ之に依つて被害地區内の預金者を保護し其の生活に不安なからしめる様に手配してゐる

以上は現在既に政府が方針を決定し且準備を了して居る國內非常金融對策の主なるものを示したものであるが、是等の諸措置に付ては、夫々國家總動員法第十一條に依る資金の融通又は債務の保證命令を活用する仕組になつて居る、尙政府としては今後も情勢の變化に應じて凡ゆる方策を講じて、預金者等に對しては絶対に不安の念を抱かしめず、金融界には微動だもさせない決心である、米英兩國又は米英兩國人の財産に關しては現在の外國人關係取引取締規則を強化すると共に敵國內に財産を所有する邦人の蒙る事あるべき損失に付て之を補償する爲に必要な措置を講ずる方針である、今後戦費の増加に延ては國債の増發は避け難い所である、從つて國民は現在に幾層倍する努力を以て勤勞に勵むと共に、其の

消費生活を眞に戦時下に相應しきものたらしめ、因つて生ずる一切の餘裕は擧げて之を貯蓄に振向け、以て軍費の支辨と生産の強化に支障なからしめねばならぬ、政府は金融の方面に於て右の通り萬端の準備を整へて居るの外、生活必需品の供給の確保等に付ても既に充分の用意を有して居る次第であるから、國民は如何なる事態に遭遇するも冷靜沈着、政府の施策に絶対の信頼を置き、安心して各々其の職域に於て奮闘努力、以て奉公の誠を竭されんことを切望して已まない、尙兎角非常の際には種々の流言蜚語を生じ易く、又此の處に乗じて敵國の暗躍すべきことも充分豫想せられる所であるから、國民は常に政府に信頼して絶対に輕舉妄動なき様々も注意を拂はれ度いのである

▲空襲下の貯金便法【三六】對米英宣戰布告とともに大藏省では總動員法第十一條銀行等資金運用令の勅令に基いて八日非常金融對策要綱を決定した、これは一旦空襲を被つた場合預金先の金融機關が混亂したり預金者が印鑑を紛失したりしても、便宜的に他の機關から貯金帳一つで預金を引き出せるようにしようといふもので、大藏大臣の指定した地域内

付て一日百圓一ヶ月累計三百圓まで受け、引受期間は命令發動の時より一應一ヶ月となつてゐるか必要の場合に更にこれを延長して空襲などに印鑑を紛失した預金者はその印鑑に代る印章とともに通帳又は代拂請

求書を引受銀行に提示すれば代拂預金の手續が出来るわけだ、一般引受銀行は充分な金額を用意して一般金融業者預金者の便宜を拂ふ管である

▲簡易支拂便法の説明【三九】對米英開戦の非常時局に直面して萬一考へられる空襲その他の戦災の際國內經濟の混亂並に人心の動搖を防止し、戦後の秩序を維持するため大藏省が立し、どんな場合でも一切の預金を付いて絶対に引出し制限をしないことを言明すると共に戦災を蒙つた場合避難先でも預金の引出しが出来るやうな簡易支拂の便法を講じ國民は政府を信頼、安心して預金出来るやう萬全の手管をととのへた、この便法は實際戦災を受けた時、どう云ふやうに運用されるのか當局の説明を聞いてみよう

「例へば甲都市が爆撃その他の被害を受け、各所に通行禁止等の措置が取られ取引銀行に行けなくなつた場合、大藏大臣は直ちに甲都市地區を指定地と定め全國の銀行にその旨を通告する、それと同時にやうな便法が効力を發生して、指定地域の甲都市内にある銀行、信用組合、恩給金庫等に預金してある特別當座預金(貯)金、普通預金、特別當座寄託金及満期の通知預金、定期預金の預金者は預金を引出したい時、自分の取引をしてゐる銀行、信用組合、恩給金庫に行かなくても全國各地のどの受命銀行からでも一口につき百圓迄一ヶ月に三百圓以内なら預金が引出せることになる、引出しの方法は極めて簡單で預金通帳と共に各銀行に備へ付けてある代拂請求書に引出し金額を記入し捺印して窓口に出せば即時支拂つてもらへることになつてゐる、また郵便貯金についても銀行預金同様取扱はれることになる管

は引受けをする期間は指定命令發

審議會に諮問すべき十數件に達する

動の時から一應一ヶ月とし必要ある時は延長される、これと同時に大藏省ではどんな事態となつても預金の支拂は絶対に制限しないこととなり、若し必要な場合は銀行その他の金融機關に對して日本銀行朝鮮銀行臺灣銀行から支拂資金を供給して預金債務の支拂を保証することとなつたから國民も政府を信頼すること、なつた一人一人が一錢でも多く貯金し、戦日本の原動力を培養したい」

【三九】戦災被害者や避難者に對する郵便貯金の非常拂戻が決定、十日附の官報で公布實施される、取扱は左の通り

(一)貯金通帳に「檢閲」の表示がある金額は無制限に即時拂戻をする

(二)「現在高證明」又は「檢閲」の表示のない金額でも一ヶ月三百圓を限り何處の郵便局でも即時拂戻をする

(三)貯金通帳をなくした人でも貯金原簿所管廳に電報で照會した上即時拂戻をする

☆財界彙報

總動員關係法令實施情況 【三〇】總動員法の全面的發動は決戦態勢下に於ける官民一致の要請であり政府はその全權委任法とも言ふべき總動員法の實施以來既に二十回に亘る總動員審議會を開催し、總數五十九件に亘る勅令案を可決、内五十一件の勅令はこれを實施に移し、

残る八件も引續き實施すべく準備中で總力戦態勢整備に萬全の措置を講じつゝあるが、なほ企業院に於ては審議會に諮問すべき十數件に達する



勅令案要綱を調整中であり、かくて事態の激化に伴つて名實ともに總動員法の全面的發動は國民各層の全領域に浸透せんとしてゐる、即ち十二月一日現在に於ける企畫院調査によれば總動員法關係勅令の發動情況は左の如くで勞務動員に於いて既に公布實施した勅令は十八、審議會を通じて公布準備中のもの四件となつてゐるのを始め、生擴關係に於いては前者六件、後者一件、物資動員は五件と一件電力關係はすべて實施のもののみで三件運輸交通關係も同様三件、貿易一、資金四)企業統制は實施、未實施各一件、價格關係六件と一件、その他四となつてゐる

一、既に發動せるもの(括弧内は公布期日)

△勞務關係  
 (第六條に基くもの)從業者移動防止令(一五・一一) 青少年雇入制限令(一五・二) 船員使用統制令(一五・二) 學校卒業者使用制限令(一三・八) 工場就業時間制限令(一四・三) 賃金統制令(一五・一〇) 賃金臨時措置令(一四・一〇) 船員給與統制令(一五・一〇)  
 (第五條に基くもの)國民勤勞報國協力令(一六・一一)  
 (第四條に基くもの)國民徵用令(一四・七) 船員徵用令(一五・一〇)  
 (第廿一條に基くもの)國民職業能力申告令(一四・一) 船員職業能力申告令(一四・一) 醫師關係者職業能力申告令(一三・八) 獸醫師等職業能力申告令(一四・二)  
 (第廿二條に基くもの)學校技能者養成令(一四・三) 工場專業場技能者養成令(一四・三) 船舶運航技能者養成令(一四・一一)

△生産力擴充關係  
 (第八條に基くもの) 農業水利臨時調整令(一五・八)  
 (第十三條に基くもの) 工場專業場管理令(一三・五) 工場專業場使用收用令(一四・一二) 土地工作物管理使用令(一四・一二) 臨時農地等管理令(一六・二)  
 (第十六條に基くもの) 總動員業務事務設備令(一四・七)  
 △物資の統制動員關係  
 (第八條に基くもの) 米穀搗精等制限令(一四・一一) 生活必需物資統制令(一六・三) 金屬回收令(一六・八) 製鐵用輸入原料配給等統制令(一五・七)  
 (第十條に基くもの) 總動員物資使用收用令(一四・一二)  
 △電力關係  
 (第八條に基くもの) 電力調整令(一四・一〇)  
 (第十八條に基くもの) 配電統制令(一六・八) 日本發送電株式會社と東北振興電力株式會社との合併に關する勅令(一六・九)  
 △運輸交通關係  
 (第八條に基くもの) 陸運統制令(一五・二) 海運統制令(一五・二)  
 (第十八條に基くもの) 港灣運送業統制令(一六・九)  
 △貿易關係  
 (第九條に基くもの) 貿易統制令(一六・五)  
 △資金關係  
 (第十一條に基くもの) 會社經理統制令(一五・一〇) 銀行等資金運用令(一五・一〇) 會社所有株式評價臨時措置令(一六・八)  
 (第十九條に基くもの) 株式價格統制令(一六・八)

△企業統制關係  
 (第十八條に基くもの) 重要産業團體令(一六・八)  
 (其他) 配電統制令(前掲) 陸運統制令(同上) 海運統制令(同上) 總動員業務統制令(同上)  
 △價格關係  
 (第十九條に基くもの) 價格等統制令(一四・一〇) 宅地建物等價格統制令(一五・一一) 臨時農地價格統制令(一六・一) 海運統制令(前掲) 軍需品工場專業場検査令(一四・七) 地代家賃統制令(一五・一〇) 小作料統制令(一四・一二) 賃金統制令(前掲) 會社經理統制令(同上) 株式價格統制令(同上)  
 △其他  
 (第三條に基くもの) 總動員業務指定令(一四・七)  
 (第廿條に基くもの) 新聞紙等掲載制限令(一六・一)  
 (第廿四條に基くもの) 總動員業務事業主計畫令(一四・七)  
 (第廿五條に基くもの) 總動員試驗研究令(一四・八)  
 二、發動準備中のもの  
 △勞務關係  
 勞務調整令(第六條に基くもの) 時局下軍需産業其他の重要産業部面における勞務者充足の確保を期する爲め勞務者移動の制限並に勞務配置の調整を更に強化する重要事業場勞務監理令(第六條) 重要産業に於ける勞力需給狀況に鑑み勞力を量的に確保するのみならず更に質的に量的の能率を發揮せしめる醫師關係者徵用令(第四條) 時局の緊迫に鑑み總動員業務遂行上醫療關係者の徵用を要する事態に備ふる醫師等徵用令(第四條) 國、地方公共團體、

産業團體等における家畜衛生に關する總動員業務從業者の配置を適正ならしめて畜産資源の擴充確保に遺憾なきを期する  
 △生産力擴充關係  
 農業生産統制令(第八條) 食糧その他重要農産物の生産確保の要緊切なるものあるに鑑み農業生産部門における基本的生産要素を最大限に活用する  
 △物資統制關係  
 物資統制令(第八條) 國民經濟力の運営を完くし國民生活の安定を確保せんがため物資の生産、配給、消費、貯藏及び保管等に關し有効なる措置を講じ得るの方途を設ける  
 △企業統制關係  
 馬事團體令(第十八條) 馬の國防上及び産業上の重要性が益々増加するに鑑み馬事に關する國の施設を擴充すると共に民間馬事團體の強力なる活動を促し事業の総合的な統制運営を圖り以て國策の遂行に協行せしめる  
 △價案關係  
 森林等價案統制令(第十九條) 森林及び原野につき思惑的賣買等の原因に因る價格の昂騰を抑制する等所要の統制を實施する  
 翼實會東亞經濟建設案上申

【三】 大政翼實會第三調査委員會(東亞共榮圏の政治、經濟、文化問題)ではかねて大東亞共榮圏の經濟建設につき調査研究の結果左の如き結論を得たので四日東郷委員長より政府へ上申した、要旨左の如し、東亞の經濟諸般の事情並に共榮圏建設に須要なる事項  
 (一) 共榮圏の範圍を第一次必須圏及順次圏と定め (二) 共榮圏内の資源開發及確保方策として ① 根本方針 ② 開發の順序 ③ 投資、經營並に技術的援助 ④ 開發及確保すべき重要資源 ⑤ 資源調査に就て具體案を樹立 (三) 東亞共榮圏に於て、政治經濟上急速準備必要ある食糧、衣料問題を抽出し其の増産、需給の調整等に關する具體案の考究 (四) 共榮圏内の資源を圍内工業原料として十分に利用し共榮圏内に向つて其の工業品の供給に遺憾なからしめ、且圍外に向つて有利に供給し共榮圏の地位を重からしむ、而して日本の工業力と共榮諸國の資源との有機的關係確立を考究し茲に日本の指導下に於ける ① 共榮圏内工業分布 ② 經營、技術働力の問題に付具體的對策樹立 (五) 共榮圏内の物資交流は圓滑且充足し更に圍外に向つて自主的に有無相通の關係を擴め、交通運輸(海、陸、空運及び通信) 並に通貨及び爲替清算制度に於て、日本を中心とする諸般の秩序を整ふべく其の具體案の考究並に努力の目標明示  
 以上具體案を實現せんが爲左の諸方針に付迅速適切な方途を講ずることと刻下喫緊の要務なりと認む  
 (一) 政治が經濟に先行する今日に於て共榮圏内諸國は其の國民の安居樂業を保障する善政を行ひ各國互に之を援助協力し資本の投下と技術の移植育成を效果あらしめ、指導者日本として諸國民信賴の依止するを要す (二) 日本の國民經濟政策は軍需上の見地よりする統制方策に止まることなく、共榮圏内諸國の繁榮に協力し得べき廣大なる見地より方策を樹立すること (三) 右に必要な體制は政府自體の組織機構に有機的綜合を行ひ、政策の樹立運用を一元的

に強力ならしむること(四)出先各種國家機關が頗る複雑にして統一を

△大藏次官告辭

東亞經濟懇談會は今大藏次官告辭の大目標である日滿華三國共存共榮互助連環の經濟機構確立に協力する機關として昭和十四年七月十日設立日滿華三國官民の忌憚無き意見の交換により三國經濟提携の實を擧ぐるに寄與して來たが現下の世界情勢を見るに海に變轉極まりなき状態であり我が國を完遂するためには何れも先づ國防國家體制の急速なる整備確立を圖らねばならぬ國防國家體制の整備確立には必要物資の自給體制の確立が必須の條件であつて、之が爲には日滿華三國共存共榮の經濟機構を確立することが何よりの急務である、日本政府としては本會を通じ民間側より經濟事情、意見等の聴取に努めて政策の樹立運用に資することを切望する

東亞經濟懇談會總會

【三三】東亞經濟懇談會定時會員總會は三日午前九時より帝國ホテルに開催、來賓として谷口大藏次官外閣係各省係官及び藤山愛一郎氏ほか會員約百五十名出席、國民儀禮のち郷會長代理として藤山氏より「日滿華三國の共同宣言が成立せられてより正に一ヶ年を経過し、其の記念式も盛大に舉行せられたが世界的情勢は獨り戰を契機として愈々深刻なる様相を呈し加ふるに英米を中心とする敵性國家は經濟封鎖手段等に依つて我等が大業完遂を阻害してゐる我等東亞民族は渾然一體其の鐵石の團結を以つて敢願の決意と準備を示してゐるもので、各位に於かれても本會の使命達成の上に一段と協力願ひたい」

第一 東亞經濟懇談會開催

【三四】東亞經濟懇談會第一日 三日前大會第一日は十二月四日午前九時から帝國ホテル

に於て日滿華蒙會員その他有力民間産業經濟人並に日滿華蒙各政府關係者約四百名が參集、盛大に舉行され

た、東郷外相、于靜遠滿洲國農林部大臣、國民政府代表陳羣氏等の祝辭

賀屋藏相、于靜遠、全國經濟委員會委員湯澄波、華北政務委員會常務委員、殷同民の講演があつて閉會を終了、午後一時半から三井物産常務取締役石田禮助氏を座長として園城內事務

資交流の圓滑化方策に關する懇談に移つた、大會第二日の五日は九時

から石炭統制會會長松本健次郎氏を座長とする東亞を通ずる主要礦物の開

發方策に關する懇談、農業報國聯盟理事長石黒忠篤氏を座長とする東亞

に於ける食糧の自給對策に關する懇談があり、午後は三菱重工業社長郷

古澤氏を座長とする東亞を通ずる工業の重點形成方策に關する懇談、農

博安藤廣太郎氏を座長とする東亞に於ける纖維原料の自給對策に關しそ

れぞれ隔意なき意見の交換を遂げられた大會三日の六日は午前九時から新

鐵相八田嘉明氏が司會者となり東亞共存共榮確立に關する經濟諸問題につ

いての懇談があつて閉會する

▲東郷實屋兩相演説【三四】東亞經濟懇談會第三回大會第一日に於ける東郷外相の祝辭並に賀屋藏相の講演

要旨左の如し

△東郷外相祝辭

東亞經濟懇談會が日、滿、華三國相互の協力を緊密にし、其の綜合的經濟力強化に資すべき機關として善隣友好の陸誼に貢獻せらるのみならず、東亞に存する資源の開發、生産力の擴充、貿易の促進等の各分野に亘り懇談協

議を進め新東亞經濟建設の具體的方策の樹立に力を盡され居るは欣快に堪ぬ、帝國の支那事變處理の方針は

畢竟東亞の天地に正義に立脚する新秩序を建設し、東亞恒久の平和と繁

榮を齎すべき礎石を築き、世界人類の福祉増進に寄與せんとするに在つ

て、帝國は此の根本方針に基き、事變完遂に眞摯な努力を傾注して居る

然るに帝國の此の公正なる意圖は英米其の他の理解する所とならず、帝

國の企圖する東亞新秩序の建設は著しく阻害されんとしつあり、殊に

最近に於ける事態は甚だ重大であつて今や東亞は未曾有の難局に直面し

て居る、此の重大なる危局下に於て帝國並に帝國と一體不可分の關係に

在る滿洲國及互助連環の關係に在る中華民國の有力なる財界指導者と凡

ゆる經濟部門の權威者が一堂に會同せられ、高度自給自足體制の確立を

懇談の目標として協議を行はるるは經濟發展に關する各地域相互協力

の據點として、益々其の機能發揮せられ、以て東亞經濟建設の大使命

達成に一層御努力御精進あらんことを希望すると共に本懇談會が所期の

目的に副ひ、益々御活動あらんことを祈る

△賀屋藏相講演

支那事變勃發以來四年有半、御稜威の下忠勇なる我が將兵の赫々たる武

勳は滿華兩盟邦の協力と相俟つて輝かしき戰果を收め、東亞新秩序建設

の基礎を確立しつゝあるが、而も之と相並んで日、滿、華、蒙を通ずる資

源の開發、生産力の擴充が凡ゆる困難を克服して推進せられて居るのみ

ならず相互間の物資の交流亦圓滑に行はれて居ることは、東亞共榮圈の

經濟力の極めて強靱なることを示すものとして寔に心強く存する次第で

ある、即ち、過般英米等が日滿華を對し資産凍結の擧に出て、殆んど經

濟斷交と異なる所なき態度を採るに至つたことは、此等諸國との間に未だ

相當密接なる經濟關係を有して居つた日滿華にとつて相當程度の影響を

及ぼしたことは否み難い事實ではあ

るが、斯くの如き英米等の措置は東亞諸國の共存關係に依る自治經濟圈

の確立への熱意に一層の拍車をかけこそすれ、毫末も前途に不安を感じ

しめぬことは日、滿、華、蒙の資源の開發、物資の交流に付些したる障

碍を與へて居らぬといふ事實が明白に物語つて居るものと信ずるのであ

の豊富なることに眞に驚く可きものがあり、其の經濟開發への協力こそ東亞共榮圏の中心的地位に在る我が日本に課せられたる重大なる責務であることを痛感するのである。現は過般第七十七回帝國議會に於て、私は東北に於ける石炭資源は二千億噸と稱せられ、日本全土に於ける石炭埋藏量の十倍に上ることを特に指摘致したが、今日東亞共榮圏が其の一環たる中華民國に期待致して居る主要物資は此の石炭を始め鐵礦石、鹽、棉花、礬土頁岩等々であつて、例へば日本が輸入を期待して居る此等物資だけでも相當巨額に達して居るのである、本年度對支輸入計畫額は昨年度実績に比し金額的に略々二倍、主要物資に付數量的に見れば石炭は二、三割増鐵礦石 棉花は約二倍に増加し、其の計畫は大體順調に實行されて居るのである、尙從來の実績は各物資共計畫を超える成績を擧げて居るのであつて、斯くの如きは東亞共榮圏の經濟力の基礎が如何に強大となつて參つたかを如實に物語るのである、固より斯くの如き中華民國の資源の開發に關しては日本は北支那開發株式會社及中支那振興株式會社等を通じて必要な資材、資金技術の計畫的なる供與を行ひ、他面鐵、道港灣等の整備に協力し又電氣通信等の施設に意を用ふる等經濟提携の實を擧げつゝあり今後とも能ふ限りの計畫を精密に致し一層の努力を續ける方針である、尙北支那開發株式會社及中支那振興株式會社が其の創立以來今日迄對支投資のため内地に於て調達した金額は約七億圓以上に達して居り、其の他の投資を合せることと事變以來我國が中華民國の開發の

ために投じた金額は十億圓を超えて居るのである、次に中華民國に於ける資源の開發、東亞共榮圏内の物資交流の圓滑化の根柢をなす通貨制度に付所信の一端を披瀝して置きたいと思ふ、中華民國は東亞共榮圏の最も有力な一體であり且つ東亞共榮圏の自給經濟體は高度の計畫性を以て運営せらるべきものである以上共榮圏内の通貨價値の基準は日本の圓に對して確定的な價値基準を保持し相互間に爲替相場の變動等あり得ざることが望ましいのである、此の意味に於て華北及蒙疆に於ては中國聯合準備銀行券及蒙疆銀行券を中心通貨とする現行政策を依然推進せらるるのを最も適當なりと認め日本よりの援助に就ても一層の努力を惜まざる方針である、華中に於ては是れ刻下の急迫せる國際情勢並に舊法崩落の現状等に顧み中央儲備銀行券をして何時にても舊法幣に代替するを得しむる爲に必要と認強化するものと絕對に必要であるともめらるゝのであつて、日本としても國民政府の新幣強化工作に能ふ限り協力致す方針である、以上の如く我國は過去四年有半に亘り一方に於て支那事變の完遂を期し軍事行動に萬遺憾なからしむると共に他方に於て日滿華蒙を運ずる生産力擴充の巨歩を進めて參つたのであるが此の間我が日本の經濟力は極めて順調な推移を示して居るのである、一國の經濟が健全なりや否やを判斷するに其の爲替相場の變動、金利水準、物價の三點に着眼するが適當である

と稱せられて居るが今日の我國は此の三點から見て悪性「インフレーション」の兆候無く健全性を確保して居ることを確信するのである、今や時局は益々重大化して參つた今日我々は單に日、滿、華、蒙の結束を固めるに満足せず更に進んで佛印、泰等滿華以外の東亞諸國との貿易を更に一層増大し以て資源供給の源泉を立を促進せねばならぬこと勿論である、併し乍ら今日我々に課せられた第一の仕事は日滿華蒙が其の國民の一人々々をして今日の國際情勢を克く理解せしめ日本を中心と致し各國民が共存共榮の盟を更に強固ならしめ興廢の運命を共にするの覺悟を新たにするに非ざれば到底東亞の聖業は完成せられず東亞諸國民の將來に於ける安居樂業は得て望むべからざるものなることを知らしめるに在るのである

▲貿易部會【三】東亞經濟懇談會 第一日の貿易部會は四日午後二時より帝國ホテルに開催三井物産常務石田禮助氏座長席に就き圓域物資交流の圓滑化方を題目とする懇談會に入り、先づ東商理事船田中氏先決條件として日滿華蒙に於ける生産増強と内地資本の大陸進出の必要を強調し集荷並に輸出入機構の整備強化、輸送力の擴充通關手續の簡易化並に關稅率の低減、圓域通貨對策の確立を要望したが、次いで同懇談會滿洲本部理事石橋廣治郎氏より「滿洲國財政の現状からして國稅の撤廢は困難であるからこれが手續を簡易化するとともに日滿兩國の輸出入統制機關が同一の機構になる様改廢せられ度い」と希望し又大商理事濱野恭平氏貿易統制會問題につき發言「貿易統制會を速かに設立、これを高度計畫貿易の一元の指導機關とし

て運用し、會長並に理事は必ず民間業者を以て當てられ度い又貿易は他産業に比し複雑であるから統制會組織を充實するため官民を以て組織する參與を設けられ度い」、續いて東亞必需品輸理事加藤勝太郎氏より大陸に於ける生産量の増強、出廻りの促進を圖るためには各地域の特殊性を活用し物資移動制限を緩和する必要ありと述べ、圓域内通貨の綜合的處理工作の確立を要望し、更に張家口日本商聯會長宗方丈夫氏より蒙疆貿易の現状について、朝鮮東亞貿易統制狀況について華北交通理事佐原憲次氏より圓域貿易と北支輸送の問題につき天々現地側の説明あり、日滿支の民間側より大東亞共榮圏の確立に資すべき圓域貿易の振興策につき忌憚なき積極的意見が披瀝された、最後に菱沼商工省貿易局長官より別項の如き本邦貿易の現状に關する講演あつて同三時五十分日程を終了、一旦休憩の後自由懇談を行ひ同五時五十分散會した

△菱沼貿易局長官演說【三】東亞經濟懇談會貿易部會席上に於ける菱沼商工省貿易局長官の講演要旨左の通り

△本邦貿易の現状 最近の英・米・蘭等による全面的經濟壓迫に對する自衛手段として本邦の貿易政策は必要物資を可及的に國內に留保し相手方に對しては本邦必要物資を供給する限度に於て輸出を許可する「求償貿易」を以て主要目標として居る、從つて之等諸國の資産凍結後に於ける對外市場はチリ、ペルー、アルゼンチン等の中南米の

一部並に泰、佛印の南方共榮圏に限定された、中南米市場も地理的關係と英・米最近の對佛印により一層困難となつて居る、對佛印貿易は南洋貿易調整會を通じて五月の日佛印通商協定によつて圓滿に遂行中であり泰との貿易も友好的に運んで居る右兩國よりの輸入品は米、ゴム、鉛、錫等の原料資源、輸出品は綿糸布、機械類、工業藥品、雜貨等であるが右市場が未開拓地であるため貿易額

の實績は今後に俟つ所が多い

△今後の共榮圏貿易 今後本邦の貿易は日米會談の歸趨如何に拘らず日滿支を中核とし泰、佛印を包含する東亞共榮圏を中心とし各地域の特徴に應ずる物資交流を基調とすべきである本邦の對滿支貿易は物資交流の圓を滑目的として毎年輸出入計畫を設定し、今日迄順當な促進を辿つて居る、物資交流の能率化のためには物資の種類、交流の時期の計畫化即ち輸出入機構の整備刷新に鋭意努力して居り未だ研究中で詳細は發表出来ぬが目下の所重要産業團體令による日本貿易會(假稱)

の下に東亞局を設置して關滿支貿易の最高一元的統制團體たらしむる方針である此の日本貿易會東亞局は既存の商品統制機關を下部機關とし其の専門的特徴を活用する積りである

滿、華兩國に於ても今後の貿易機構を本邦側のものと密接な連絡を保ち得るが如きものとし、以て日滿華一體の綜合貿易機構たらしめたい、日滿華間の貿易は既に貿易の觀念に適せず一經濟圈内の物資交流にまで飛躍して居るから之が發展のためには適地適業主義の下に滿支に於ては

資源の増產集荷の圓滑に一段の努力

を希望する

### 第一 ▲鐵工業部會【三】東亞經濟懇談會第三回大會第二日

日は五日午前九時より帝國ホテルに開催、直ちに鐵工業部會農業部會の二部會において懇談が開始されたが、鐵工業部會においては歴長に石炭統制會々長松本健次郎氏、幹事に同統制會理事茂野吉之助氏を推し、「東亞を通過する主要鐵物の開發方策」を懇談題目として、先づ商工省鐵政局局長津田廣氏より別項の如き發言あり、次いで三菱鐵業常務勝俣英氏より東亞の石炭問題につき

「東亞共榮圈内（印度、濠洲を除く）における石炭埋藏量は約三千萬噸に上り優に自給し得るが、之が供給の爲には技術、人的資源の合理的結合利用特に輸送力と石炭の價格政策に留意せねばならぬ」ことを指摘、更に石炭の一元統制を日本のみとせず、滿、華、蒙にも適應せしめ、之等の間に於ける調整機關設置の必要性を力説、次いで華北政務委員會實業總署簡任技正李岐山氏は北支鐵工業の實情について述べ、日鐵鐵業常務吉田健三郎氏は東洋における鐵礦資源について

「内地における鐵礦生産は増加困難であり移入量も（主として朝鮮）も大いなる期待を得ないが、圓城關係において資源豊富で可採鐵量は滿洲十八億九千萬噸、北支、蒙疆五千萬噸以上、中支長江流域六千萬噸長江下流一千五百萬噸、山東省方面四百萬噸、海南島一億乃至數億噸であり

將來性の大なることを指摘すると共に低品位鐵石及び合クローム粘土状

南洋鐵石の積極的利用を説き、更に朝鮮無煙炭會長人見次郎、企畫院第四部長周東英雄、滿洲鐵業開發理事長竹内徳次、滿洲鐵業協會、理事赤瀨川安彦、大同炭鐵理事武藤公平の諸氏よりそれぞれ發言があつたが右のうち周東企畫院第四部長が

「東亞における石炭埋藏量と雖も之が開發方針を誤つたならば無意義であり、從つて之が開發は大局の見地に立つて産業立地條件並に國土計畫と脱み合せ萬全の策を講ぜなければならぬ」ことを指摘したことは注目された、以上の發言を終つて自由懇談に入り

正午午前の部を終了  
【三】東亞經濟懇談會大會第二日の鐵工業部會午後のは午後一時半より帝國ホテルに開催、三菱重工業社長郷古潔氏座長に、同社業務部長長野田信夫氏幹事となり、「東亞を通過する工業の重點形成方策」を懇談題目として懇談に入り、まづ企畫院森川第十部長は日滿支經濟の綜合的建設計畫遂行の必要性を述べ鐵鋼統制會小日山理事長は鐵鋼業の重點形成方策の基本條件として第一に鐵鋼素

力、技術等の自主的確立、第二に東亞を通過する資源即ち石炭、鐵石の資源分布を據點とすること、第三に東亞全面の建設計畫の綜合的考慮第四の鐵鋼業の立地を決定する際

状態を調整するの要あることを指摘結論として原料關係からして共榮圈内において充分に鐵鋼業の自主的確立の可能な所以を述べると共に比島、マレーの鐵石も補助的製鐵原料として考慮を拂ふ必要あることを強調した、次に湊造船廠常務理事は

「船舶をしてその本來の機能を有効に發揮せしめるためには船舶と港灣並に水路とを有機的に結びつけることが肝要であり、大東亞諸國における港灣施設の整備並に大陸内河川水路の系統的整備が必要である」旨を述べると共に我が造船事業は鐵鋼業と同じく資源關係並に技術上恵まれて居り、東亞共榮圈内における輸送力確保に確信する旨を披露、日比滿洲電化理事長は共榮圈内資源のうち水力資源の豊富且つ重要な所を以て述べ基礎産業としての水力電氣並に關聯産業の開發の緊要性を力説、吉田日本アルミ専務はアルミニウムとマグネシウムに關し

（一）アルミニウムの主要原料たるボーキサイトの輸入杜絶のため滿洲北支に産する礬土頁岩に轉向するの要あること（二）アルミ工業に必要な電力は滿洲、北支に豊富低廉に供給され、從つて斯業の將來性は有望であること（三）マグネシウムの原料たるマグネサイトは滿洲北支に偉大なる鐵床を有し一方該地方には精練に必要な電力が豊富に存在す故、斯業の生産擴充を圖る必要あること（三）更にアルミ工業の原料たるピッチコークスについてはこれか確保のため製鐵關係者を交えて緊急に解決策を講ずること

を指摘、續いて關東洋紡副社長は東亞共榮圈内における鐵製製品の總需

要量これに對する設備能力を數字的に説明、現在においては設備過剩であるが將來共榮圈の確立された曉においては設備不足を告げることが豫想される旨を指摘、更に重點形成方策としては他工業とも充分配分合せて行ふべきであるとなし單なる現下の過剩設備を根據として大陸移駐を説く不合理性を駁論したことは注目された、更に谷川大連商工會議所副會頭は大連を中心とする關東州の工業立地條件と現況につき説明、久保田鴨綠江水電社長は

「日本以外の共榮圈内における水力電氣の使用は内地工業の所要資源材料の生産に重點を置き、且つ當該地の食糧確保を行ふ電力化學工業の振興を圖らなければならぬ、また共榮圈内の綜合的開發計畫は消費部門との密接なる關聯の下に高度國防の見地に立つて樹立しなければならぬ」旨を力説、最後に益家鐵電業副理事長より蒙疆地方における一般工業並に電氣工業の概況につき發言あり、終つて自由懇談を行ひ午後四時半閉會した

▲津田鐵產局長強調【三】五日の東亞經濟懇談會大會鐵工業部會において津田鐵產局長は東亞を通過する主要鐵物の開發方策につき左の如く政府の所信を披露、現下最も緊要なる非鐵金屬の生産確保のため鐵山統制會の運営に依り低品位鐵石の大量處理を圖るべき旨を強調した

△鐵、石炭、非鐵金屬、石油等を目標とする鐵業が一國の産業乃至國防の基礎的條件を成し、他に比類なき重要性を有することは申し上げる迄もない、日本に於ける斯業の實状は從來石炭を除き他は海外第三國殊に

英米に依存する程度が極めて大きかつたのである、從て昨年來國際情勢の變化に因り原鐵石、石油類の第三國より輸入が望み薄となるや、大東亞圈内に於ける其の自給自足態勢の確立が何よりも焦眉の問題とされて來たのである、昨年十一月政府は日滿支經濟建設要綱を策定發表し爾來其の構想の下に我々も斯の大東亞圈の確立、高度國防國家の建設に努力して來たのであつて、寧ろ考へれば第三國よりの輸入の杜絶は大東亞の當然往くべき途を推進して呉れた絶好の契機であつたとも見ることができると思ふのである

△從來商工省では非鐵金屬は金及非鐵金屬の二生據品目として其の増産に殆んど考へ得べきあらゆる措置を採つて來たのである、例へば毎年度主要鐵山毎に生産割當を行ひ其の責任生産量の達成に全力を盡すと共に之に要する資材其の他の生産手段を可及的圓滑に配給するやう努め、又他方採鐵獎勵金、選礦場製鐵場建設獎勵金、鐵山機械化獎勵金、金買上價格割増金等各種獎勵金の交付や産銅其の他の價格引上に依り鐵山の採算緩和を圖り、或は鐵石配給統制規則を活用して適鐵を適所に割當て、更に日本産金振興株式會社及帝國鐵業開發株式會社の兩特殊會社を設立して業界の中核體として活動せしめる等各般の施策を講じて來たのである、其の結果は各鐵種を適して毎年着々増産の實を擧げて來たのであるが當面の増産に急なる餘り採鐵不足を來したる結果各鐵山の鐵石品位が低下したる爲と、勞務者、資金等の調整難、機器の入手遲延と故障頻發等の爲、之等の綜合的影響に因る鐵山

の爲、之等の綜合的影響に因る鐵山

の採算難の爲に當初目論んだ程の劃期的増産は遺憾ながら達成できなかつたのである  
△然し乍ら非鐵金屬の生産確保は現下最も緊要であり、産金量の確保も物動計畫遂行上不可欠であるので、是非共増産の達成を圖らねばならぬ  
そこで差當り鑛山統制會の設立を急ぎ統制會の運営に依り今後に於ける増産方策の主流が何と云つても低品位鑛石の大量處理に在る關係上何等か之を可能ならしむる經營的及技術的改良並に採算的援助の具體方策を得たいと考へて居る

△此の點に關聯し更に考慮を要する點は從來海外よりの輸入に俟つて居た非鐵金屬原鑛石を何處から入手調達するかの問題である、一體日本は狭い乍らも珍らしい程あらゆる鑛種に恵まれて居るのであつて一定の低品位鑛石でも處理すると云ふ方針も一定可能ではないとも云へる、特に日本には治安、交通、住宅、電力等の諸點に於て滿華蒙の諸國の如き不利なる點がなく、從て仕上り原價も低品位の割には比較的低廉に濟む可能性がある、應急的に増産を圖るべき決戰態勢下の方策としては先づ第一に日本に於て所要原鑛石を調達する、と云ふことも考へ得るのであるが、日本の卓越したる製統加工の技術と其の能力の餘裕を活用して戰時の莫大な需要に應ずる爲には勿論滿華蒙を始め大東亞圈内諸國の開発可能な地下資源を悉く動員せねばならぬのである、滿華蒙には石炭、鐵以外の金屬資源についても相當の埋藏量を期待し得ると思ふのであるが、元來調査が未だ充分行届かぬ箇所が多

く、又非占領地區に賦存する爲に入れ難い所も尠くなく、更に其の孰れにも該當せぬとしても今後全く新規に開發に手を着ける關係上當面の間に合はぬものも多いのであつても其の開發は至難な場合が尠くないのであるが、他方既に其の開發生産の間に着いた鑛山も多い、斯る鑛山に對し資金、資材、技術、輸送手段等を供給する責任の一斑は日本に在る譯で、今後は一層日滿華蒙共々に相携へて當面の決戰態勢を愈々鞏固ならしめ未曾有の非常時局に處したと思ふ次第である

▲農業部會【三五】東亞經濟懇談會農業部會は五日午前九時より帝國ホテルに開催、先づ湯河食糧管理局長官代理として田中同第一部長が東亞共榮圈の食糧事情について説明、ついで農林省重政總務局長より食糧の戰時緊急對策について、食糧の緊急非常時對策として、食糧團の結成、小運送機關の整備を行ふ一方主要大都市における分散貯藏を完了してゐるので、空襲時における食糧不安は先づないものと確信してゐる、又空襲時においては平時に於ける配給量は絶対減らさぬ心算である  
と説明拓務省竹田殖産局長より外地の食糧生産事情につき  
「本年度における内外地食糧農産物の收穫よりみて之が圓滑なる交流を圖るならば食糧不安は絶対にない」旨の説明あり最後に民間各代表の意見開陳が行はれたがその主なるものは左の如くである  
△石塚代表(朝鮮米教倉庫社長)朝鮮において消費規正の強化、混食の勵行等により成るべく内地への

移出を行ふべく努力してゐるがこれに要する米穀買上資金が不足してゐるので圓滑を缺く憾なしとしない、この點に關し中央政府の援助を希望する、また内外地を通じて朝鮮が最も手取り早く食糧増産が可能であるこのため水利事業の整備が一番肝腎であるがこれに要する資材供給につき政府の善處を希望する  
△高倉代表(農産部農産司長)食糧基地としての滿洲國の使命に鑑み増産對策を著々實行しつゝあるがその目標を(一)反當收量の増加(二)開拓政策遂行(三)農産物相互間の價格調整においてゐるがこれがため

耗地擴張と農村指導力の強化に最も重點を置いて行くべきである、この點に關し各位の御援助を得たい、まの農産物價問題は今後も低物價政策を一貫するつもりであるが、綜合的増産計畫の達成を圖るため農産物相互間の價格調整は是非行はねばならない、第一期五ヶ年計畫の最終年度たる康德八年の成績は總生産力において二割の増加を示しその内譯は大豆二割三分、高粱、玉蜀黍各一割五分、米十割、小麥六割となつてゐる、第二期五ヶ年計畫において農産部門に最重要點が置かれてゐる、これが具體策は目下協議中であるが、耕地の擴張、開拓政策の徹底等により充分の成果を期待してゐる  
高倉氏の發言について國民政府湯經濟委員並に甯北京市商會董事よりそれれん、北中支における食糧事情の不圓滑なる實情を述べ日本並に滿洲國の援助を仰ぐと共に中華民國として

馮蒙疆代表(察南中央卸市場公司理事)蒙疆地方は氣候も寒冷で土質もアルカリ性であるが寒地農業の指導により年々百萬噸近くの生産量を増げつゝあり内三十萬噸程度を華北方面に輸出してゐる、これに更に諸種の改良を加へるならば將來大農産國となり得る可能性を持つてゐる、なほ輸入地が農産物價を不自然に低廉ならしめてゐるがこれが改善を考慮されたい  
旨を述べ引續き杉浦水産講習所長より食糧資源としての水産事情につき説明

「共榮圈内の蛋白質給源は第一に大水産國たる日本の水産生産の擴充に求めると共に日本技術の指導により大陸における内水面、並に海洋漁場の開拓を圖らねばならない」旨を力説、ついで岸農政局長より共榮圈内の畜産事情に關する説明あつて後鈴木大連商工會議所會頭より「滿洲國が食糧生産の基地となつてゐるが滿洲國の門戸たる關東州等に大連港の地位を運轉、貯藏、金融上の最大要地として益々重要視せられ度い」旨を述べた  
旨の要望があり、午後一時會議を終了した

【三五】東亞經濟懇談會農業部會は午後一時半再開、安藤廣太郎氏座長となり、先づ白石幸三郎氏(紡聯理事長)より時局下における纖維資源確保について、次で林龜喜氏(大倉洋行、北支代表)より東亞における棉花の自給自足について、鶴見左吉雄(東亞絹羊協會)より東西における羊毛資源について發言、更に石井英之助氏(農林省蠶糸局長)より日本蠶糸業の轉換策、志方益三氏(京

大教授)より東亞に於けるパルプ資源、石橋米一氏(滿洲纖維聯合會專務理事)より滿洲における一般纖維について、常福氏(蒙疆不動産有限公司理事)より蒙疆における纖維原料について、最後に奥平廣敏氏(滿洲麻袋理事)よりケナフについてそれぞれ東西における纖維原料の自給對策を中心として發言したが、主なる發言の要旨は左の如くである  
白石代表 共榮圈各國を通じて棉花の消費量は年一千二百八十萬ピクルであるが、これに對し供給量は三百廿萬ピクルとなつてを著しく需給のバランスを失してゐる、これが對策としては先づ共榮圈内生産量の八、九十%を占める北中支棉の生産擴充を最も急務とする一方共榮圈内棉花の生産、配給と、消費に亘る綜合的樹立政策の確立に當る一元的機關的樹立が必要である  
志方代表 原料關係からみた共榮圈内のパルプ資源は從來のパルプ資源に事變以來實用化され来たつたバガス、稻草、桑條、豆桿等を加へれば日滿を通ずる需給關係は少しも悲觀するに當らないが、中華民國を含めた場合は多少困難と思はれる、しかし日本十七年度におけるパルプ増産目標たる製紙用八十四萬噸、人絹用四十六萬噸の生産が實現すれば毫も不安はない、而して今後の増産對策としては、臺灣においてはバガス、中華民國並に滿洲國においては農産物纖維を中心に置くべきである、かくの如くパルプ資源の問題は應急對策として何等不安はないが、恒久的對策としては、從來輸入に仰いでゐたパルプ製造機械の國內自給を圖るべきである



石橋代表 滿洲國における纖維資源

は從來柞蠶、棉花であつたが近年稻、粟及び麻を中心とする増産計畫を樹立しつゝあるので近き將來特に麻は有力な纖維資源となるだらう、北中支における棉花の大増産と併行して纖維資源の品種別、生産計畫並に配給計畫を綜合一元的に樹立する機關を速かに設立すべきである

當代表 蒙疆の纖維資源は綿羊、山羊を中心とする獸毛にあるがこれが増産對策として輸出並に價格の高度統制、飼育方法の改善、凍死の防止、傳染病の豫防、技術者の養成等萬全の施策を講じつゝある、なほ從來實を目標としてゐた亞麻栽培改良に努力してゐるので近き將來共榮國確立に對し貢獻し得る事と思ふがこの點に關し關係方面の協力を待たい

▲東亞經濟懇談會を終る ▲三 日 前九時半より帝國ホテルに開催、藤山理事座長席に着き各地代表たる滿洲側古木駐日大使館參事官華中側顧國民政府實業部次長、華北側鄧懇談會華北本部長、蒙疆側寺崎側會會長、東亞經濟懇談會第三回大會最終日たる六日は午前

▲東亞經濟懇談會を終る ▲三 日 前九時半より帝國ホテルに開催、藤山理事座長席に着き各地代表たる滿洲側古木駐日大使館參事官華中側顧國民政府實業部次長、華北側鄧懇談會華北本部長、蒙疆側寺崎側會會長、東亞經濟懇談會第三回大會最終日たる六日は午前

▲東亞經濟懇談會を終る ▲三 日 前九時半より帝國ホテルに開催、藤山理事座長席に着き各地代表たる滿洲側古木駐日大使館參事官華中側顧國民政府實業部次長、華北側鄧懇談會華北本部長、蒙疆側寺崎側會會長、東亞經濟懇談會第三回大會最終日たる六日は午前

▲東亞經濟懇談會を終る ▲三 日 前九時半より帝國ホテルに開催、藤山理事座長席に着き各地代表たる滿洲側古木駐日大使館參事官華中側顧國民政府實業部次長、華北側鄧懇談會華北本部長、蒙疆側寺崎側會會長、東亞經濟懇談會第三回大會最終日たる六日は午前

▲東亞經濟懇談會を終る ▲三 日 前九時半より帝國ホテルに開催、藤山理事座長席に着き各地代表たる滿洲側古木駐日大使館參事官華中側顧國民政府實業部次長、華北側鄧懇談會華北本部長、蒙疆側寺崎側會會長、東亞經濟懇談會第三回大會最終日たる六日は午前

第三回大會を終了した

東亞の情勢愈々緊迫し亞細亞民族十億の運命將に定まらむとする秋東亞經濟懇談會は茲に第三回大會を開催し大東亞共榮國經濟力の結集の爲熱誠眞摯なる懇談を遂ぐ

東亞新秩序建設に對する敵性國家の妨害壓迫如何に熾烈化するも吾人は之を斷乎排撃して東亞永遠の興隆を圖らむとす、本會は爰に誓つて東亞綜合經濟力の發揚に心魂を傾けて東亞の歴史的使命遂行の責務を果さむことを期す

▲以上今次大會における具體的懇談の結論を纏めれば左の如くである、懇談の内容は極めて多方面に亘り現下喫緊の問題を組上にそれ論議されたのであるが從來の例からすれば之等は單なる懇談に止まるの觀を呈してゐたとも云へやうが、今日の情勢においてはどうしても之に具體的結實を與へなければならぬのであつて、この際民間側の協力は勿論のこと各國政府當局者の眞剣且つ速急なる善處が切に希望される

▲貿易 Ⅱ 區域内物資交流圓滑化方策 (一) 生産力の増強並に陸資資源の積極的開發 (二) 原地物資充實機構の整備 (三) 輸出入手續の簡易化並に貿易法規の改廢 (四) 通關手續の日滿華蒙にわたる統一 (五) 貿易統制會設立を中核とする貿易統制機構確立 (六) 輸送力の擴充強化

▲鑛業 Ⅱ 東亞主要鑛物の開發方策 (一) 滿洲に於ける非鐵金屬の積極的開發 (二) 日滿華を通ずるマダネサイト生産の一元的統制 (三) 大東亞共榮國内の綜合的鑛産資源開發遂成のため日滿蒙華間に資材、資金、

勞力、技術等の合理的配分を行ふ調整機關の設置 (四) 鑛産資源開發と産業立地計畫の間に密接なる關聯の保持 (五) 鑛産物價格統制の合理化 (六) 地下資源調査の統一の方策確立

▲工業 Ⅱ 東亞を通ずる工業の重點的形成方策 (一) 鐵鋼の自主的増産に努力し東亞全般の一元的國防に即應すること (二) 鐵鋼業と他産業就中化學、機械、自動車工業と密接なる聯繫を保持すること (三) ポーキサイトの輸入杜絶に對處するアルミ原料として北支の礬土頁岩の活用 (四) 平戰兩時に於ける軍民需要を保障すべき造船能力の確保 (五) 維織工業設備の大陸移駐により日華合作による纖維工業發展を期すこと

相、鈴木企畫院總裁、民間側郷古澤、藤山愛一郎氏ら百餘名出席、まづ首立し得ると信ずる、次に科學技術の異常に發達しつゝある現代に於いて科學技術に對する民族的追求は一日もゆるがせにすることを許さない、之が爲めには經濟が商業的な性格を自己革新しなければならぬことを經濟人は銘記して貰ひ度い、東亞は新しき世界經濟に對する原理を有たねばならぬ、またその原理を實現することとが世界に對する眞の貢獻であることを信ずるものである

▲大東亞共榮國經濟建設講演會 【三六】六日午後一時から軍人會館で開かれた大東亞共榮國建設講演會に於ける鈴木企畫院總裁、于滿洲國農務大臣及び陳群中國内政部長の講演要旨次の如し

▲鈴木總裁演說(要旨) 今や東亞は十九世紀世界秩序の拘束から脱却して東亞共榮の新たな秩序の建設に邁進してゐるがこの目的を達成する過程に於ては思想的阿片中毒に陥つてゐる東亞のある民族の指導者及び國民に對しては吾々はこれを覺醒せしむるために敢えて活人の劍を振ねばならぬ、東亞の民族に向つて思想的阿片を注入しつゝあるものこそ東亞の平和に對する眞正の敵性國である、今やこの敵性國がいつれの國を石炭、戰と共に農産物の積極的増産に置き、滿、支食糧補給源として吾滿洲國の使命を充分に果さんとを期してゐる、之が根本方策として先づ農村に對する指導力を強化浸透せしめ農業經營の改善を圖ると共に新規開拓による耕地面積の擴張を計畫的に實行し二十數百萬陌の尨大な可耕未墾地は開拓民と國內原住民をして計畫的に之を開拓し増産の一半を果たさんとしてゐる、日滿一體關係を永久に鞏固に保つる紐帯は開拓政策であり滿洲に於ける日滿共同國防力の充實及産業の振興は開拓政策に依り永久に確實に推進せら

▲陳群中國内政部長講演(要旨) 東

▲陳群中國内政部長講演(要旨) 東

▲陳群中國内政部長講演(要旨) 東

▲陳群中國内政部長講演(要旨) 東

▲陳群中國内政部長講演(要旨) 東



亟の經濟基礎は(一)東亞大衆の民生に必要な物資(二)戰時體制に於ける東亞の高度的國防上必須缺くべからざる物資の二つである、然らば第一の基礎は、衣食無く衣食を主とする資源の増殖獲得等の方法を講ずべく第二の基礎安定には第一項の上に更に國防上に必需なる重工業、鑛山業等の強化發達を圖ることである更に進んで之が増殖、獲得又は創設擴充等の方法論的問題を簡單に述べれば

(一)東亞全體的産業方面の改良、改善、獎勵、指導(二)工業設備の建設並能率増進(三)資源の有無融通(四)資源物資の統制(五)既成團體、會社、公司等の強化改善(六)通貨の便利(七)技術的資源の促進(發明に依る資源創造物質減原則の逆説)(八)通商條件互恵即ち物資獲得の一方便

等數多くあるこれに着眼しこれが計畫を樹て、不斷の撻まざる共同一致的物心兩面の提携が確實に行ひ得れば東亞の經濟基礎安定は近き將來にあり東亞共榮團建設の理想實現も必ずや到來するであらう

人 銀行 ▲興銀人事異動【三・一】興銀では一日付を以て左の人事異動を發表した(括弧内舊職)

歸 朝 ▲(資金部次長) 佐分利一武 ▲(臨時資金金融通部次長) 同(臨時資金金融通部次長) 西崎 正

臨時資金金融通部第一課長兼務 同(調査部次長) 土井 末夫

調査部庶務係長兼務 同(調査部庶務係長) 依願免職 依願免職

同(資金部預金課長) 岡田 浩治 ▲三菱銀行人事異動【三・三】三菱銀行では京都支店長鈴木益三氏の日本電池社に島津製作所監査役及び品川支店長山下毅一氏の日本氣化器製作所取締役への轉出に伴ふ人事異動を五日左の如く發表した(括弧内舊職)

休職(京都支店長) 鈴木 益三 休職(品川支店長) 山下 毅一 京都支店長(丸ビル支店長) 千金良宗三郎 丸ビル支店長(本店外國爲替部長) 兼倫敦支店長 山川捨二郎 本店外國爲替部長兼倫敦支店長 品川支店長(新宿支店長) 須賀 義一

新宿支店長(丸ビル支店副長) 井關 忠敏 東部在勤(小倉支店長) 菅井 龍馬 小倉支店長(熱田支店長) 福田得太郎 熱田支店長(名古屋支店副長) 久保田喜男 丸ビル支店副長(本店營業部副長) 土居 謙

▲安田銀行異動【三・六】安田銀行では六日左記人事異動を發表した(括弧内舊職) 依願解職(安治川支店) 添田 一貴

安治川支店長(大阪支店副長) 湯川 一夫 會社 ▲浦賀船渠新社長【三・二】浦賀船渠では一日臨時總會を開き、海軍中將堀悌吉氏を取締役に選任、更に取締役會互選の結果同氏は取締役社長に就任した、なほ前社長寺島健氏に對する慰勞金贈呈の件は取締役會に一任と決定

▲大阪特殊製鋼總會【三・三】大阪特殊製鋼では一日定例株主總會を開き當期利益金處分案(配當年九分据置を附議可決、取締役六名任期満了につき改選の結果は生悅住貞太郎加納博義、寺谷新一、三輪元治郎、袴宇市之助の五氏再選重任、今岡春雄氏新任と決定、また監査役西本利政氏辭任に補缺選舉の結果は西脇義雄氏が新任と決定した、なほ取締役互選により生悅、加納兩氏が代表取締役に就任した

▲日鐵社長下河邊昇格【三・三】日本鐵業社長伊藤文吉男の鐵山統制會々々既任内定に伴ひ、後任に關しては品川會長伊藤現社長の間において入選中であるが、副社長下河邊二人の昇格が確定的と見られてゐる ▲郵船異動【三・三】日本郵船では三

日左の如き人事異動を發表した カルカタ支店長 河島 利助 ニューヨーク支店長 渡邊康策 香港支店副長(マニラ在勤) 坂本 徳次

引上げ歸朝を命ず(各通) ポンペイ支店長 原田憲次郎

依願解職 小倉 鋼一 理事長室幹事を指名す 參與

▲日本車輛製造社長に岩垂氏【三・二】日本車輛製造會社では五日本社に重役會を開き當期利益金處分案(配當年一割据置)を査定、ついで取締役社長三瓶勇佐、副社長秋山正八兩氏の辭任を承認、後任社長には現常務支配人岩垂隆三氏、支配人には現副支配人伊藤徳代之助氏がそれぞれ昇格既任した、なほ副社長は當分置かぬこととなつた

▲産報首腦人事決定【三・六】小畑新理事長を迎へた大日本産業報國會ではさきに機構改革を斷行、從來の一室一課四局十二部制を廢し、新たに理事長室、總務局、業務局の一室二局制に改編、總務局に庶務、經理、組織、普及の四部、業務局に鍊成、技能、厚生の三部を置いて事務の綜合統一をはかり企業性を附與せしむることに重點を置いて運用活潑なる活動を期することとなつたが、これに伴ふ人事は小畑理事長の手許で人選を了し六日左の如く決定發表された

持水 義夫 長谷川 透 深川 正夫 三輪 壽壯 町田辰次郎 暉峻 義等 同 同 同 同

同 同 同 同

秋葉 保廣 南 岩男 砂野 仁 早川 勝 根上 耕一 堀部 定 鶴島 瑞夫 中林 貞男

長谷川 透 小畑 忠良 堀部 定 早川 勝 長谷川 透 根上 耕一 野津 謙 大崎 範一 石原 太藏 鞍橋 重義 愛澤 典良 南坊仁三郎 廣崎眞八郎 飯田 北理 廣原 隆治 坂井 隆三 鶴島 瑞夫 佐々木正制 高山 久藏 溜島 武雄

業務局長事務取扱を委嘱す 組織部副部長 總務局庶務部長を命ず 普及部長兼組織部長 總務局組織部長を命ず 總務局普及部長事務取扱を命ず 技能部長 業務局技能部長を命ず 保健部長 業務局厚生部長を命ず 庶務部長 勤勞管理協議會事務室主査を命ず 訓練部長 同 同 同

同 同 同 同

同 同 同 同

保健部副部長 小野 卓爾  
文化部副部長 志賀健次郎  
副參事 小田 正憲  
參事を命ず(各通)  
技能部副部長 麻野間清四郎  
技師を命ず

理事長室兼總務局庶務部勤務を命ず  
柴田敬次郎  
總務局經理部勤務を命ず  
南坊仁三郎  
佐々木正制  
廣崎眞八郎  
宮本 傳治  
廣川利三郎

總務局組織部勤務を命ず(各通)  
野口 義明  
溜島 武雄  
奥原 貞三  
田中真一郎  
橋本 重遠  
坂井 隆治  
飯田 北理  
鮫島 健男  
長田 清道  
郡司四三丸

業務局鑛成部勤務を命ず(各通)  
高山 久藏  
小田 正憲  
仲川勘兵衛  
麻野間清四郎  
武藤 博  
香川 元俊  
大久保豐作  
高畑 荷

技師 原 清吉  
同 龜藏  
同 深水 正策  
同 赤間 雅彦  
同 坂本 金吾

技師兼參事 駁橋 重義  
季光 沼田 三郎  
東野 金英  
永島 定一  
福井 芳雄  
柴田 正義  
鮫島 健男

技師兼參事 他(主として中小工業)企業合同其  
志賀健次郎  
成瀬 正勝  
小野 卓爾

### ☆ 經濟團體

#### 重産協常任常務委員會

【三一】重要産業統制團體協議會  
【三二】重要産業統制團體協議會  
【三三】重要産業統制團體協議會  
【三四】重要産業統制團體協議會  
【三五】重要産業統制團體協議會

#### 棉花栽培協議會懇談會

【三一】日本棉花栽培協會では目下  
【三二】日本棉花栽培協會では目下  
【三三】日本棉花栽培協會では目下  
【三四】日本棉花栽培協會では目下  
【三五】日本棉花栽培協會では目下

#### 海運國策研究會幹事會

【三一】海運國策研究會では一日神  
【三二】海運國策研究會では一日神  
【三三】海運國策研究會では一日神  
【三四】海運國策研究會では一日神  
【三五】海運國策研究會では一日神

### ☆ 運輸・通信

海運國策研究會幹事會  
海運國策研究會幹事會  
海運國策研究會幹事會  
海運國策研究會幹事會  
海運國策研究會幹事會

#### 海務院官制閣議決定

【三一】最近の緊迫せる國際情勢に  
【三二】最近の緊迫せる國際情勢に  
【三三】最近の緊迫せる國際情勢に  
【三四】最近の緊迫せる國際情勢に  
【三五】最近の緊迫せる國際情勢に

#### 明年度一般會計豫算概算決定

【三一】政府は九日の定例閣議に於  
【三二】政府は九日の定例閣議に於  
【三三】政府は九日の定例閣議に於  
【三四】政府は九日の定例閣議に於  
【三五】政府は九日の定例閣議に於

#### 郵船「嘉坡支店」など引揚げ

【三一】日本郵船では六日新嘉坡支  
【三二】日本郵船では六日新嘉坡支  
【三三】日本郵船では六日新嘉坡支  
【三四】日本郵船では六日新嘉坡支  
【三五】日本郵船では六日新嘉坡支

#### 海陸連絡中央會解散

【三一】海陸連絡中央會では五日丸  
【三二】海陸連絡中央會では五日丸  
【三三】海陸連絡中央會では五日丸  
【三四】海陸連絡中央會では五日丸  
【三五】海陸連絡中央會では五日丸

### 財 政

た結果  
「海運運送業統制令の施行により同  
會は一應使命を達成した會長も辭  
任したの同會はすでに存在の意義  
を失つたから解散すべし」  
との意見が有力化し解散することに  
決定、海運運送業中央團體並に港  
灣作業會社設立迄の暫定措置として  
新たに海陸連絡協議會を設置するこ  
とになった

明年度一般會計豫算概算決定  
【三一】政府は九日の定例閣議に於  
いて決戦に處すべき昭和十七年度一  
般會計歳入歳出豫算概算が決定した  
即ち閣議席上賀屋蔵相は新に米英兩  
國に對する振古未有の決戦が開始  
された以上、明年度一般會計は徹底  
せる決戦豫算の形態を確立し新規要  
求は悉く之を削除し眞に決戦遂行に  
直接必要不可欠の費目のみを重點的  
に計上して之を編成したる旨を強調  
説明、各閣僚異議なく之を承認し、  
歳入總額六十二億一千七百萬圓、歳  
出總額六十二億一千二百萬圓の明年  
度一般會計豫算概算を決定、閣議散  
會後政府より之を公表した、而して  
之を本年度一般會計當初豫算に比較  
すれば歳入において六億五千萬圓の  
減少となつてゐるが、右は財政の  
決戦體制確立の見地から臨時軍事費  
を豫算編成の中心とし事變關係の經  
費就中陸海軍兩省の經費中主要部分

に對し新に臨軍費中に計上したためであつて、その反面において一般會計における健全財政の確立の要求を充足せんとしたものである、かくて對英米開戦の劈頭において一般會計豫算の減少を斷行したことは將來の長期戦を覺悟してこれに對する國家財政の持久性を増強したことに重大意義が認められる、歳入歳出概算左の如し(單位千圓)

Table with columns: 歳入, 經常部, 臨時部, 普通歳入, 公債金, 計, 地方分與稅分與金, 特別會計歳入, 諸拂戻金, 國債費, 年金及恩給金, 國庫豫備金, 警察費連帶支辨費, 國民學校教員俸給分擔金, 軍事扶助費, 特別會計歳入, 稅交付金, 歳出, 經常部, 臨時部, 計

所管別 經常部 臨時部 計

Table with columns: 皇室, 外務, 内務, 大藏, 陸軍, 海軍, 司法, 文部, 農林, 商工, 逓信, 拓務, 厚生, 計

▲一般經費の削減一億二千餘萬圓 【二九】九日閣議決定を見た明年度一般會計歳出豫算概算額は六十二億一千二百萬圓であるが、この内他の經費はさしおいても豫算に計上せざるを得ない所謂特殊經費は四十五億三千三百萬圓でこれは前年度に比し十億四千四百萬圓の増加であるが、それ以外の増減の中心を加へ得る「一般經費」は十六億四千四百萬圓である、右一般經費は前年度に比し一億二千四百萬圓の減少を見て居り、明年度歳出豫算の査定に當りそれだけの節約を加へたこととなる、尙右特殊經費の内容は次の如くである(單位千圓)

少して六十二億一千二百萬圓となつた、長期戦體制確立に對する豫算面の一特色たるを失はなう、第二の特色は、從來陸海軍兩省豫算は出征部隊艦船の經費と直接的戦費のみを臨時軍事費とし其他のものは一般會計分として計上したのを、今日の決戦態勢下にあつたはこの經費の區分が事實上不可能となつたので、本省費及び極めて特殊の經費以外は悉く臨時軍事費に於いて賄ふこととし、そのため軍部兩省の一般合計が徹底的に減少して來たことである、即ち十六年度に於いて十三億八千七百萬圓であつた陸軍費は僅かに二千百萬圓となり海軍も十二億四千百萬圓から千三百萬圓となつてゐる、これは眞の意味に於ける戦時豫算の確立であり、臨時軍事費即經常費の觀が深い、第三の特色は歳入補填公債の激減である、十六年度に於ては當初豫算に於いて十八億八千萬圓であつたものが今同は千四百百萬圓となつてゐる、而も大藏省處管中より十五億四千萬圓はそつくり臨時軍事費に繰入れられ更に直接の増徴による収入は悉く臨時軍に入られることとなつてゐる、公債金は臨時歳入れば十六年度に於いて僅かに八億八千四百萬圓であつて十七年度は臨時軍事費即經常の建前から臨時軍費中心主義となつたことに特色がある、最後に來年度における租稅收入額は直接稅の増徴額を見込まなくとも四十七億七千七百萬圓に上り本年度に比し九億、千四百萬圓の増加となるのである、その内譯は稅制改革による分四億七千七百萬圓、自然増収による分四億三千七百萬圓でありこれが赤字公債激減の具體的基礎となるものであり長期戦健全財

政の建前が先づ最初の具現を見たものである ▲賀屋藏相談話 【三〇】賀屋藏相は九日の豫算閣議散會後、今次豫算の特質について左の如き談話を發表した

「今回の概算調整に際しては曩に閣議決定に係る豫算編成方針に基き更に日と共に緊迫化せる其の後の諸情勢を織込み慎重にして且嚴正なる態度を以て之に當つた、即ち物資資金等動員諸計畫との關係をも考慮し徹底的節約の勵行に努め國策遂行の爲眞に已むを得ざる經費のみを最少限度に計上することを目標とした、故に既定經費に付ては嚴密なる再檢討を行へ從來に比し多額の削減繰延等を行へ極力整理削減の實現に努めると共に新規經費に付ては義務的經費若は之に準ずるもの又は従前よりの施設に要する經費にして和戰何れの場合を考へても眞に必要なこと明瞭なるものに限り之を計上し其他の經費は原則として之を見合はすの措置を講じた、從つて遂に戦端開始となりたる今日に於ては今後新なる詮議を経た上戦時緊要なる施策の實施に關する經費にして其の必要性の絕對的なるものに付緊要已むを得ざる限度に於て追加豫算を編成すべき豫定である

▲豫算編成の特色 【三一】歳出總額六十二億一千二百萬圓の昭和十七年度一般會計概算は九日の閣議において決定した、十七年度豫算編成方針は近衛第二次内閣において七月八日決定し徹底せる戦時豫算の確立を期

ることゝしたので其の一般會計計上豫算額は前年度に比し激減を來して居る、最後に直接税の増稅等に付ては之に伴ふ増收額は擧げて之を臨時軍事費豫算の財源とすべきを見込ななきのみならず増稅案の内容等に付尙檢討を要する點があるのて之を之を追加豫算案に於て提案することゝして居る之を要するに昭和十七年度概算の調整に當つては時局に顧み従來に比し異例の方法を採つたのであるが各省當局の協力に依り圓滿裡に一般會計昭和十七年度概算の閣議決定を見るに至つたのは洵に欣幸とする所である

各省豫算概要

▲逓信省【三・九】九日の閣議に於て決定を見た逓信省昭和十七年度一般會計豫算總額は四億三千七百三十六萬五千圓、そのうち新規經費は四千八百三十七萬二千圓である、逓信省では戦時下豫算節減の閣議決定方針に基き、時局緊急の豫算を主として極度の重點的編成を行つた、従つて新規經費の主なるものは海運、電力航空等の時局緊急經費に限定されたこれ等は何れも前年度よりの繼續費の増額または豫備金支出の一般豫算振替等が主なるもので、海務院設置に伴ふ新規經費等は追加豫算に計上することゝなつた、逓信省新規經費の主なるもの左の如し(單位千圓)

- △臨時發電水力調査に要する經費四〇〇〇〇〇
- △臨時電力調整に要する經費二〇〇〇〇〇〇
- △電力管理強化實施に要する經費二〇〇〇〇〇〇
- △電氣試驗施設擴充に關する經費二〇〇〇〇〇
- △恩給の増加三九、四一五

▲農林省【三・九】九日の閣議に附議決定を見た明年度農林省所管一般會計豫算は經常費九千三百五十二萬一千圓、臨時費三億九千四百四十九萬七千九百九十九圓にして昨年度の一般豫算二億二千八百四十四萬八千圓に比し二億二千六百五十三萬一千圓と約倍増となつてゐる、今回の分には新規豫算は含まれず食糧増産其他の重要新規豫算は悉く追加豫算へ計上することとなつたが前年度に於て追加豫算に計上表記石當り五圓の米穀生産獎勵金は今回も前年度同様一般會計に一億八千五百萬圓の計上を見てゐるなほ明年度農林總豫算は一般及び追加豫算、豫備金を加へ總額五億九千萬圓に上る筈である、明年度一般豫算中主なる緊急施設費は主要次の如くである(單位千圓)

- △主要食糧増産に要する經費五七、七九〇
- △林産物増産費四、二一〇
- △水産物増産費三、四〇〇
- △食料品配給統制費一、三六三
- △米穀生産獎勵金(石當り五圓、三千七百萬石)一、八五〇
- △災害防止林業施設費二、〇〇〇
- △蠶桑業經營轉換に要する經費九一
- △農山漁村整備充實に要する經費二、五四五
- △商工業團體の指導に要する經費五九四

和十七年度拓務省所管一般會計概算決定額を發表したが總額は五千七百六十六萬一千圓で本年度に比し二千七百七十九萬七千圓減である、右の減少は既定經費に於て九百卅二萬四千圓の節減並に要求減をなし眞に已むを得ざる經費の外新規經費の計上を見合せた結果である、次に新規事項中主なるものは羊毛資源開發に要する經費六十萬四千圓、滿洲開拓民に關する經費二千二百二十九萬三千圓等である

▲大藏省【三・九】明年度大藏省豫算額は經常部、臨時部を合計して三十五億七千四百萬圓に上つてゐるが、その主なるものは左の如くである(單位千圓)

- △臨時軍事費繰入れ額一、五四〇
- △國庫預備金三、四〇〇
- △國債償還一、四七〇
- △國庫預備金三、四〇〇
- △大藏省翼贊會補助費一、二〇〇

▲拓務省【三・九】拓務省では九日昭

▲厚生省【三・九】昭和十七年度厚生省所管一般會計概算決定額は經常部一億六百五十二萬五千圓、臨時部八千九百七十一萬圓、合計一億八千九百廿三萬五千圓で、うち新規増加額の主なるものは左の如し(單位千圓)

- △國民體力法施行に要する經費三、二〇〇
- △明治神宮國民體育大會開會に要する經費二、三五〇
- △阿片費の増加四、四〇〇
- △結核豫防會補助に要する經費五、五〇〇
- △臨時労働對策に關する經費二、五二〇
- △職業行政機構の整備擴充に要する經費一〇、一二〇
- △技能者養成に要する經費一、九一〇
- △國民徴用に要する經費一、一七〇
- △勞務動員に要する經費一、七〇〇
- △轉廢業對策施設に要する經費四、七六四
- △國民健康保險に關する經費三、〇一四
- △軍事扶助費の増加五、八〇〇
- △傷殘軍人保護に要する經費一、九四〇

▲文部省【三・九】九日の閣議において正式決定を見た十七年度文部省豫算は經常部一億九千七百萬圓、臨時部六千八百萬圓、合計二億六千五百萬圓で新規要求のものはないが國民學校並に青年學校職員手當補助に要する經費として十六年度同様三千八百萬圓が計上されてゐるが特に注目される、なほ總額において前年度の二億六千六百萬圓に對し百餘萬圓の減少を示した

金融

市信組再編成要項決定  
【三・九】農業團體統合と金融新體制の具體化に伴ひ、非農業業者を中心とする市街地信用組合の動向は注目されてゐるが、全國市街地信用組合協會ではかねて役員會において研究中の市信組再編成の基本要項の試案が決定したので來る十六、七兩日開催の新體制準備委員會並に總會に附議正式決定の上、これが實現に邁進することゝなつた、右の基本要項は市信組再編成の根本方針を農業團體よりの分離と中小商工業金融機關としての獨立との二點に置き市街地信用組合法の制定總動員法に基き市信組統制會の設立並に事業中央組織として全國市街地信用組合聯合會の設立をなさんとするものである、基本要項試案(骨子)左の如し

第一、市街地信用組合の任務の消費の規正、生活の刷新を促すと共に浮動購買力の吸收を強力に推進し以て國民貯蓄の増強を期すること(資金

の計畫的統一的運用をなし、國債消化産業資金の供給等計畫經濟運営の確保を期すること⑦中小工商業金融を擔當し中小工商業の再編成を促進すると共に整備された企業と有機的の連繫をしてその發達を促すこと⑧庶民金融(生活金融)の不合理性を克服して國民生活の保持安定を圖ること

第二、單位組合(市町村)の組織及事業(一)市街地信用組合を設置し得る地域①市及主務大臣の認むる市街地に限り設立し得るものとすること②組合の設立数は主たる事務所の屬する行政區域内には一組合を以て原則とする(二)事業區域 行政區域に止めず經濟區域を認むること(三)組合員 市街地信用組合の組合員は左記の如くすること④區域内に居住する者⑤區域内の中小産業と⑥日本銀行と資金上の關係を緊密にし資金の調整を圓滑ならしむる機能を整備すること⑦金融政策の圓滑なる遂行を期すること⑧政府施設機關となること(二)事業 前記目的達成を期するため統制會指導の下に所屬組合の資金統制を實施するため必要なる一切の事業を行ふ(三)會

第三、中央統制指導組織(市街地信用組合統制會) (一)目的 國庫の資金動員計畫に參畫し其の圓滑なる遂行を期するため市街地信用組合を統制指導し以て全組合をして一體の機能の發揮を爲さしむること (二)設立關係 本會は國家總動員法第十八條に基き事業の統制を行ふ團體として設立するものとす(三)本會は市街地信用組合を代表し全國金融統制會に加入するものとす(四)事務 指定外國人より除外すること、右木材會社は本邦向け木材輸出

計畫の樹立並遂行⑨市街地信用組合の資金統制指導⑩市街地信用組合間の事業區域、金利其他事業上の統制指導、其他(四)會員 會員は市街地信用組合及全國市街地信用組合聯合會とし強制加入とすること(五)役員及其の權限 會長は主務大臣の任命とする(六)會長は指導者原理により市街地信用組合に關する事業の統制指導其他會務を總理すること(七)會長、副會長、理事長は主務大臣の承認を得たる場合を除き他の職業又は業務に従事することを得ざる(八)會費の賦課 會員に對する經費の賦課權を認むること

第四、事業中央組織(全國市街地信用組合聯合會) (一)目的 市街地信用組合の統制機構に基き組合資金の計畫的統一的運用をなし又組合の資金計畫の圓滑なる遂行を期すること(二)日本銀行と資金上の關係を緊密にし資金の調整を圓滑ならしむる機能を整備すること(三)金融政策の圓滑なる遂行を期すること(四)政府施設機關となること(二)事業 前記目的達成を期するため統制會指導の下に所屬組合の資金統制を實施するため必要なる一切の事業を行ふ(三)會

第五、市街地信用組合を以て組織し強制的加入とすること(四)出資 出資金は五千萬圓としてその半額を政府と、なつた、よつて大藏省では内務省と協議の結果、各府縣に貯蓄獎勵に従事する囑託約三百三十名、兼務者約一千名を設置し倍額貯蓄の實現に邁進することとし、右に關する經費として五日の閣議で第二豫備金から四十三萬七千圓を支出する事に決定した、尙右の經費の一部は貯蓄運動に協力する民間各種團體の中央、

を取扱ふものであつて出資者、經營者ともに本邦人であるところから除外を認められたものである

【三三】賀屋藏相は今同大藏、商工兩省の事務調整の實施により従來商工省の所管であつた商品券の發行に關する監督事務が大藏省に移管されることとなつたのを機會に百貨店を始めその他各商店の商品券の發行を廢止せしむることを考慮して、即ち藏相の意圖は購買力吸收を目的とする國民貯蓄獎勵強化が最重要視されてゐる現下の情勢よりして、浮動購買力の發現を助長するが如き商品券の發行は當然抑制すべきであつて、商品券の贈與を必要とする場合等には國債若くは貯蓄債券を以て充用すれば足りるとするにあり、右の見地からこの際商品券の發行を廢止せしめんとするものである

【三二】本年度の國民貯蓄増加目標は臨時議會終了後の十一月二十二日に改訂、百七十億圓に引上げた結果十二月以降四ヶ月間に約八十億の貯蓄を達成するためには各月平均二十億の貯蓄増加が絕對に必要であり、本年度前半期の平均十億の實績に比してその倍額の貯蓄が要求されることとなつた、よつて大藏省では内務省と協議の結果、各府縣に貯蓄獎勵に従事する囑託約三百三十名、兼務者約一千名を設置し倍額貯蓄の實現に邁進することとし、右に關する經費として五日の閣議で第二豫備金から四十三萬七千圓を支出する事に決定した、尙右の經費の一部は貯蓄運動に協力する民間各種團體の中央、

地方機關に對しても同一の目的から夫々補助される事となつてゐる

【三四】A B C D對日包圍陣突破の原動力を確保する貯蓄強調週間は愈々四日から全國的に行はれた、本年度の一般貯金目標額は大藏省並に企畫院では十八億と定めてゐるが貯金局ではこれに定額貯金を二億二千九百萬圓、積立貯金三千萬圓、計二十九億を買収△群馬 群馬大同銀行が富岡大間々、松井田 下仁田、上毛の五行を買収△福岡 筑豊、嘉穂及び三池の三貯蓄銀行合併して福岡貯蓄銀行(資本金一、六〇〇千圓)を新立

【三三】本年度の國民貯蓄増加目標は臨時議會終了後の十一月二十二日に改訂、百七十億圓に引上げた結果十二月以降四ヶ月間に約八十億の貯蓄を達成するためには各月平均二十億の貯蓄増加が絕對に必要であり、本年度前半期の平均十億の實績に比してその倍額の貯蓄が要求されることとなつた、よつて大藏省では内務省と協議の結果、各府縣に貯蓄獎勵に従事する囑託約三百三十名、兼務者約一千名を設置し倍額貯蓄の實現に邁進することとし、右に關する經費として五日の閣議で第二豫備金から四十三萬七千圓を支出する事に決定した、尙右の經費の一部は貯蓄運動に協力する民間各種團體の中央、

【三五】時局共同融資團では曩に三井、三菱、安田、住友、三和の五行託會社の加入を見、十一行五信託によつて再發足したが、同融資團はこれを機會に融資分野を擴大し、小規模會社に對しても積極的融資を行ふことになりその第一着手として横山工業に對し從來からの取引銀行たる野村、安田兩行に興銀を加へ近日中に三百萬圓を融資することに決定して、その他電熔鋼業ほか數社が融資對象として採り上げられてゐる尙同融資團では目下金屬回收機關並に帝國燃料等に對する大口融資について具體的融資方法を考究中であるが、去る八月結成以來融資決定を見ても、今後は既に二億圓見當に達した、今後の融資豫定分を加算すれば本年における融資總額は三億圓を突破するものと見られてゐる

【三六】大藏省では外國人關係取引取締規則に基き在ミナマナオ島ギン材株式會社を五日付告示を以て指定外國人より除外することとし、右木材會社は本邦向け木材輸出

【三五】時局共同融資團では曩に三井、三菱、安田、住友、三和の五行託會社の加入を見、十一行五信託によつて再發足したが、同融資團はこれを機會に融資分野を擴大し、小規模會社に對しても積極的融資を行ふことになりその第一着手として横山工業に對し從來からの取引銀行たる野村、安田兩行に興銀を加へ近日中に三百萬圓を融資することに決定して、その他電熔鋼業ほか數社が融資對象として採り上げられてゐる尙同融資團では目下金屬回收機關並に帝國燃料等に對する大口融資について具體的融資方法を考究中であるが、去る八月結成以來融資決定を見ても、今後は既に二億圓見當に達した、今後の融資豫定分を加算すれば本年における融資總額は三億圓を突破するものと見られてゐる

【三六】大藏省では外國人關係取引取締規則に基き在ミナマナオ島ギン材株式會社を五日付告示を以て指定外國人より除外することとし、右木材會社は本邦向け木材輸出

【三七】大藏省調査 本年十一月中の普通銀行其他の他、去る八月結成以來融資決定を見ても、今後は既に二億圓見當に達した、今後の融資豫定分を加算すれば本年における融資總額は三億圓を突破するものと見られてゐる

【三八】大藏省では外國人關係取引取締規則に基き在ミナマナオ島ギン材株式會社を五日付告示を以て指定外國人より除外することとし、右木材會社は本邦向け木材輸出

【三九】大藏省では外國人關係取引取締規則に基き在ミナマナオ島ギン材株式會社を五日付告示を以て指定外國人より除外することとし、右木材會社は本邦向け木材輸出

【四〇】大藏省では外國人關係取引取締規則に基き在ミナマナオ島ギン材株式會社を五日付告示を以て指定外國人より除外することとし、右木材會社は本邦向け木材輸出

準備委員長川北禎一氏が就任する  
勸銀を産業金融へ動員

【三三】大藏省では去る七十六議會  
において勸銀法の一部改正を行ひ、  
同行の貸付範圍を擴張同行をして或  
る程度中小商工金融に進出し得る途  
を拓いたが、今回更に同行をして一  
般産業金融をも行はしめ當面必要な  
生産力擴充資金の供給を擔當せし  
めることになり、これに伴ひ來る七  
十八議會に勸銀法改正に關する法律  
案を提出することに方針を内定目下  
事務當局においてこれが準備を進め  
てゐる、而して目下考慮されてゐる  
勸銀法改正の要點は大體次の如くて  
ある

(一) 信用貸付制度の創設 從來  
勸銀の貸付は擔保物件なくしてはこ  
れを行ひ得ない建前になつてゐるた  
め、社債の前貸を実施することは不  
可能であり、これがため時局共同融  
資團の一員として時局産業金融に積  
極的な参加が阻まれてゐたので、今  
同この點に關する規定を改正し信用  
貸付を実施し得ることとする (二)  
營團等に對する貸付の實施 勸銀法  
第十五條の規定によれば、勸銀は法  
人に對しては貸付をなし得ることに  
なつてゐるが、新たに設けられた住  
宅營團に對する貸付は同條の規定を  
以てしては不可能なので、この點を  
改正し、今後續いて出現を豫想され  
ることとする (三) 貸出額の引上げ  
從來勸銀の貸付額は擔保物件鑑定價  
格の三分の二を限度としてゐるが、  
現下の金融狀勢並に擔保物件價格の  
騰貴の狀況に鑑み鑑定價格に對する  
貸付額の限度を相當程度引上げしめ  
ることとする (四) その他 そのほ

か現行法規中現狀に即せぬ諸點を適  
宜改正する  
而してかゝる改正によつて勸銀とし  
ては年來の宿望たる産業金融に進出  
し得ることとなるが、これが資金は  
當分のうち同行の餘裕金を以て充て  
ることとし、將來必要な場合には  
勸業債券の發行によつて賄ふこと  
ならう

十二月中金移動

【三二】興銀調査、十二月  
中の證券關係資金移動豫想  
は左の如く拂込總額は納稅  
並に貯蓄、報國債券の拂込を主とし  
六億一千五百萬圓を示しこれに對し  
支拂總額は米券償還、國債利拂、株  
式配當等を主として十二億一千六百  
萬圓の巨額に達し差引六億百萬圓の  
支拂超過に當るが同月の支拂關係に  
於いては右のほか政府の一般支拂が  
活潑な進捗を見るものと豫想される  
ので今後年末にかけての金融は平穩  
なる推移を見込まれる (單位千圓)

貯蓄、報國債券拂込額 108,000  
銀行債拂込額 43,500  
會社債拂込額 59,833  
滿洲關係債拂込額 4,933  
支那關係債同 1,988  
株式同 7,008  
納稅額同 23,498  
計 六五,711

米券償還額 五八,000  
地方債同 10,800  
銀行債同 四,336  
會社債同 八,333  
種別 金額

△市街地信用組合  
種別 金額  
拂込濟出資金 前月比 前年同月比

滿洲關係債同 九〇〇  
國債利拂額 二六,011  
地方債同 四,933  
銀行債同 六,687  
會社債同 一五,406  
滿洲關係債同 八,933  
支那關係債同 二,135  
株式配當額 三三,711  
年支拂額 三五六二

尙主なる銘柄としては拂込に貯蓄債  
券六千五百萬圓、報國債券三千五百  
萬圓 (何れも廿一日) 特別報國債券  
五百萬圓 (十日)、割與三千八百餘  
萬圓、割引商工債券四百八十餘萬圓  
(何れも廿日)、住友金屬工業社債一  
千五百萬圓、昭和電工、淺野セメン  
ト、鑛業開發各社債各四百九十餘萬  
圓 (何れも一日)、大日本航空社債  
九十餘萬圓、東洋高壓、京城電氣各  
社債各九百九十餘萬圓 (何れも十五  
日)、滿洲化學社債四百九十餘萬圓  
(一日)、北支開發債二千九百八十餘  
萬圓 (四日)、株式に三菱重工業三  
千萬圓 (一日)、東亞海運一千三百  
五十萬圓 (廿五日) 等があり、一方  
支拂には米券二口五億一千八百餘萬  
圓 (一日)、國債利拂二億三千六百  
萬圓及び株式配當三億二千九百餘萬  
圓が主なるものである

【三三】大藏省調査 十月末現在全  
國市街地信用組合及び信用組合聯合  
會主要勘定左の如し (單位千圓、△  
印減)

貯入 八〇,一八七  
借入 二一,六九七  
貸出 三〇,四一六  
預金 一九,三三〇  
現金 六,九二二  
有價證券 三六,〇一〇  
內、國債 七,〇〇〇  
組合員數 (一三三)

△信用組合聯合會  
種別 金額  
拂込濟出資金 前月比 前年同月比

△枚數 前月比 前年同月比  
當座小切手 十一月比 前年同月比

【三五】日銀調査 十一月中におけ  
月に日本發送電の大増資があつたと  
する計畫資本總額は三十九社、二億七  
千八百萬圓で前月比二十六社、九億  
一千百萬圓の増減を示した、内譯を  
減、括弧内社數)

十一月中 前月比 前年同月比  
新設 (二) 二七,七〇〇 (△二〇) 五九,三〇〇 (△六六) 三三,〇〇〇  
増資 (四) 三二,八五三 (△三〇) 〇,〇〇〇 (△三三) 〇,〇〇〇  
社債 (四) 三三,五〇〇 (△二〇) 〇,〇〇〇 (△九) 〇,〇〇〇  
合計 (五九) 三六,四三三 (△三〇) 〇,〇〇〇 (△三五) 〇,〇〇〇

尙右のうち社債の主なる銘柄として  
は北支開發三千萬圓、南海鐵道、住  
友金屬工業各一千五百萬圓等がある  
十一月東京交換手形  
【二六】東京手形交換所調査 十一  
月中における同所交換手形種類別調  
査枚數 前月比 前年同月比

△枚數 前月比 前年同月比  
當座小切手 十一月比 前年同月比

△枚數 前月比 前年同月比  
當座小切手 十一月比 前年同月比

△枚數 前月比 前年同月比  
當座小切手 十一月比 前年同月比

△枚數 前月比 前年同月比  
當座小切手 十一月比 前年同月比



送金小切手 四六、〇七

約束手形 二七、六八

爲替手形 三〇、〇五

預金手形 二二、七

雜類 二〇、六二

合 計 一四六、六三

△金額

當座小切手 三、八七、〇五

送金小切手 八、四四

約束手形 一七、七

爲替手形 四、四二

預金手形 三、四四

雜類 三、三〇

合 計 五、一七、一八

十一月末現在高

前月比

前年同月比

【三二】興銀調査 十一月一億一千萬圓で前月比六口、一億二千七百萬圓の著増を示し起債計畫の順調な進行を示してゐるが市場公債の發行總額の三分の一以下に止まつてをり、公開市場の不振は免れず、詳細左の如し(單位千圓△印は減少)

Table with columns for categories (e.g., 總計, 地方債, 貯蓄及報國債券), values for 十一月, 前月比, and 前年同月比.

關係債に滿洲國債二千萬圓、滿洲重工業十一回三千五百萬圓、支那關係債に中支振興四回三萬圓等がある

十一月末現在高

【三六】大藏省發表本年十一月末現在に於ける國債額は内國債三百四十三億八千二百萬圓、外國債十二億二千五百萬圓合計三百五十六億四千萬圓

前月末に比すれば十一月中に於て内國債は三分半利國庫債券並に支那事變國庫債券各三億圓、その他を加

△昭和十六年十一月末國債額左の如し(大藏省)

名 稱

五分利公債

甲號五分利公債

第一回四分利公債

第二回四分利公債

四分利公債

四分半利國庫債券

三分半利國庫債券

三分利國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

支那事變特別國庫債券

外に 大藏省證券 米穀證券 蠶絲證券

【三一】大藏省は本年度國民貯蓄目標額を改訂、貯蓄の強化徹底に努めてゐるがこれに伴ひ、報國債券並に貯蓄債券の發行限度の擴張を考慮し報國債券については引上げることとし、これに關する臨時資金調整法改正案を來る通常議會に提出することに内定した、即ち臨時資金調整法に基いて昨年春より發行されてゐる報國債券の發行額は本年十一月末に於て三億一千七百萬圓に達し、なほ發行餘力は一億八千三百萬圓を剩してゐるが、國民貯蓄目標額の増大により今後一層その發行増加が豫定されるので發行限度の倍額擴張を斷行することに方針を内定したものである而して貯蓄債券については既に第十六議會に於て發行限度を五億圓より現行の十億圓に引上げ、その發行額は十一月末現在五億五千八百萬圓を示し發行餘力は現在なほ四億四千二百萬圓を剩してゐるが、來年度の貯蓄目標額は本年度の百七十億圓より更に増額を豫想されるので、前記報國債券の發行限度擴張と並行してその發行限度についても更に五億圓程度を擴張すべく目下考究が續けられてゐる

滿洲國公債發行

【三一】興銀は二日滿洲國第八次投資事業公債(第二)二千萬圓の募集條件を左の如く發表したが、内八百萬圓を市場公募する

△發行金額 第一回公債大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

大日本帝國

發行金額

第一回公債

運貨二千萬圓(公債總額一億圓の内第一回發行分)△利率 年四分△發行價額 額面百圓に付九十九圓七分五錢△償還の方法及期限 十五箇年但内三箇年据置後毎半年十萬圓以上を償還又は買入鎖却し期限迄に完済す△擔保 專賣益金を以て優先に擔保せらる△拂込期限 十二月廿四日△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表) 正金、朝鮮、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸各銀行及三井、三和、安田、住友、三和各信託會社△應募者最終利廻 四分二毛餘

**社債發行四件**

▲浦鐵【三】興銀は一日第八十四回浦鐵社債一千萬圓の發行條件を左の如く發表したが、金額市場公募である

▲社債總額 一千萬圓△利率 年四分三厘△發行價額 額面百圓に付百圓△償還の方法及期限 十三箇年据置其の後毎半年各利拂期日に十萬圓以上を償還又は買入鎖却し期限迄に完済のこと△拂込期限 十二月廿日△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表) 正金、朝鮮、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸各銀行及三井、三和、安田、住友、三和各信託會社

▲鴨綠江水力【三】興銀は二日朝鮮鴨綠江水電第一回社債上擔保附社債一千萬圓の發行條件を左の如く發表したが、うち半額を市場公募する

▲發行金額 い號社債一千萬圓(社債總額五千萬圓の内第一回發行分)△利率 年四分四厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓七分五錢△償還の方法及期限 昭和三十八年十二月廿日迄据置後毎半年

還又は買入鎖却し昭和三十八年十二月二十日迄に完済す△擔保 同社所有工場財團△拂込期限 興銀(代表) 第一、三井、住友、三和、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸各銀行及三井、三和、安田、住友、三和各信託會社

▲日發【三】興銀では三日政府保證日本發送電第十四回社債二千萬圓の募集條件を左の如く發表したが、うち公募は六百萬圓である

▲社債總額 二千萬圓△利率 年四分二厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓五分五錢△償還の方法及期限 昭和三十八年十二月廿日迄据置其後毎半年各利拂期日に三十萬圓以上を償還又は買入鎖却し昭和三十八年十二月十九日迄に殘額全部を完済す△元利金支拂保證 本社債の元利金支拂に付ては政府之を保證す△拂込期限 十二月二十二日△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表) 第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸、北海道拓殖各銀行及三井、三菱、安田、住友、三和各信託會社△應募者最終利廻 四分二厘六毛

▲朝鮮電力【三】興銀では五日朝鮮電力第一回社債上擔保付社債五百萬圓の發行條件を左の如く發表したが、うち公募は二百萬圓である

▲發行金額 い號社債五百萬圓(社債總額三千萬圓の内第一回發行分)△利率 年四分四厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓七分五錢△償還の方法及期限 昭和三十八年十二月二十日迄据置後毎半年十萬圓以上を償還又は買入鎖却し昭和三十八年十二月二十日迄に完済す△擔保 同社所有工場財團及鐵業財團△受託會社 興銀(代表) 第一、三井、住友、三和、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸、北海道拓殖各銀行及三井、三菱、安田、住友、三和各信託會社

還又は買入鎖却し昭和三十八年十二月二十日迄に完済す△擔保 同社所有工場財團及鐵業財團△受託會社 興銀(代表) 第一、三井、住友、三和、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸、北海道拓殖各銀行及三井、三菱、安田、住友、三和各信託會社

▲日發【三】興銀では三日政府保證日本發送電第十四回社債二千萬圓の募集條件を左の如く發表したが、うち公募は六百萬圓である

▲社債總額 二千萬圓△利率 年四分二厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓五分五錢△償還の方法及期限 昭和三十八年十二月十九日迄に殘額全部を完済す△元利金支拂保證 本社債の元利金支拂に付ては政府之を保證す△拂込期限 十二月二十二日△募集の委託を受けたる會社 興銀(代表) 第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸、北海道拓殖各銀行及三井、三菱、安田、住友、三和各信託會社

▲朝鮮電力【三】興銀では五日朝鮮電力第一回社債上擔保付社債五百萬圓の發行條件を左の如く發表したが、うち公募は二百萬圓である

▲發行金額 い號社債五百萬圓(社債總額三千萬圓の内第一回發行分)△利率 年四分四厘△發行價額 額面百圓に付九十九圓七分五錢△償還の方法及期限 昭和三十八年十二月二十日迄据置後毎半年十萬圓以上を償還又は買入鎖却し昭和三十八年十二月二十日迄に完済す△擔保 同社所有工場財團及鐵業財團△受託會社 興銀(代表) 第一、三井、住友、三和、安田、第百、住友、三和、野村、東海、神戸、北海道拓殖各銀行及三井、三菱、安田、住友、三和各信託會社

梨一萬七百六十六町△大分一萬百九十五町△奈良一萬八百五町

**生保協會の改組最後案成る**

【三三】生保協會では四日午後二時より丸の内生保會館に理事會を開催懸案の協會改組問題に關し過般商工省當局と清水事務理事との間に成立せる諒解に基き再檢討を加へた結果商工省當局の方針に即應せる左の如き定款改正案を作成したよつて清水事務理事は五日長谷川商工省監理局長を訪問、當局の承認を得た上年内臨時社員總會を開催、定款改正案を附議する豫定であるが、今回の最後案は(一)役員を外部より導入する途を拓いたこと(二)役員の就任に際し原則として商工大臣の承認を要することとしたこと等において先月廿日決定せる修正案を一步前進せしめたものである

(一)名稱 現在の「生命保險會社協會」を「生命保險協會」と改む、(二)構成 協會は全生保會社(但し朝鮮生命を除く)を以て構成する(三)役員 理事十名以内、監事三名以内及び顧問若干名を置く(四)會長 推挙する(五)會長たる理事及び事務理事以外の理事は社員たる會社の役員中より會長これを任命する(六)監事は社員たる會社の役員中より總會において選舉する(七)顧問は社員たる會社の代表者、關係官廳官吏及び學識經驗者の中より會長これを委嘱する(八)役員の就任は商工大臣の承認をうくること、但し任期滿了その他正當なる事由を以て退任し得る場合はこの限りにあらず(九)總會等の議決、理事會、社員總會、社員協議會

意を以てなす、但し會長必要ありと認むる時は多數により議決したる事項に付ても商工大臣の承認を得て適當と認むる裁定を爲すことを得(五)委員會、審査會の事業に關する専門的事項の審議機關として常任委員會をおく(六)保險の募集取締及び保險契約上の紛争の處理調停に關する審査局、事務局を設置し、局長には事務理事を充てる

**生保、契約增加目標を引上げ**

【三四】生保協會では四日の理事會において國民貯蓄目標の引上げに對し、生保會社の本年度契約増加高目標額七十五億圓を引上げることにより正式決定した

**空爆保險法、臨時議會に提出**

【三五】政府はさきに商工、大藏兩省間の事務調整を行ひ、從來商工省の所管に屬してゐた保險事業の監督に關する事務を大藏省に移管することとなつたが、右は保險事業を他の金融部門と綜合して統轄するためと空爆等の場合に於ける財政的措置を考慮した結果であるが、今次の對英米開戦により政府は愈々來るべき臨時議會に空爆保險實施に關する法律案並に豫算案を提出することに決定目下政府當局に提出が實施に必要な準備を進めてゐる、而してこれが實施の具體的措置としては現行の空爆に關する負責約款を削除し、保險料の割増しを行ふと共に、國家に於て全面的に再保險に應ずることにな

【三五】森林火災國營保險法に基き昭和二十年十月一日(北海道のみは昭和十四年四月一日)より實施した森林保險事業はその後極めて順調に發展、毎年度の復舊に多大の効果を擧げて居り、農林省調査による本年九月末日現在における保險契約保有高は全國契約總件數九萬八千五百十三件同契約面積二十七萬六千四百七十七町同保險金額二千八百八十一萬三千四百五十四圓で、年度半ばにして本年度未契約保有豫定面積二十五萬七千五百町歩を突破するの實績を示してゐる、しかしこの保險の對象は二十年以下的人工造林に限られて居り、それ以上の年齢の人工林と天然林は本制度外に置かれて居るため森林火災季節を控えて最近各地方より本保險範圍の擴充に關する要望が農林省に殺到して居るので、農林當局でも全國的に森林組合結成が促進されてゐる今日、その金融問題とも關聯して現行制度の擴充を考慮してゐる、尙農林省の調査による全國道府縣中契約面積一萬町歩以上の地方の九月末現在契約保有面積は左の通り

△愛媛一萬二千三百二十八町△靜岡一萬二千二百八十六町△宮崎一萬二千二百七十七町△三重一萬一千九百五十二町△北海道一萬一千二百七十五町△熊本一萬一千四百三十五町△山

【三五】生保協會では四日の理事會において國民貯蓄目標の引上げに對し、生保會社の本年度契約増加高目標額七十五億圓を引上げることにより正式決定した

**空爆保險法、臨時議會に提出**

【三五】政府はさきに商工、大藏兩省間の事務調整を行ひ、從來商工省の所管に屬してゐた保險事業の監督に關する事務を大藏省に移管することとなつたが、右は保險事業を他の金融部門と綜合して統轄するためと空爆等の場合に於ける財政的措置を考慮した結果であるが、今次の對英米開戦により政府は愈々來るべき臨時議會に空爆保險實施に關する法律案並に豫算案を提出することに決定目下政府當局に提出が實施に必要な準備を進めてゐる、而してこれが實施の具體的措置としては現行の空爆に關する負責約款を削除し、保險料の割増しを行ふと共に、國家に於て全面的に再保險に應ずることにな

【三五】生保協會では四日の理事會において國民貯蓄目標の引上げに對し、生保會社の本年度契約増加高目標額七十五億圓を引上げることにより正式決定した

**空爆保險法、臨時議會に提出**

【三五】政府はさきに商工、大藏兩省間の事務調整を行ひ、從來商工省の所管に屬してゐた保險事業の監督に關する事務を大藏省に移管することとなつたが、右は保險事業を他の金融部門と綜合して統轄するためと空爆等の場合に於ける財政的措置を考慮した結果であるが、今次の對英米開戦により政府は愈々來るべき臨時議會に空爆保險實施に關する法律案並に豫算案を提出することに決定目下政府當局に提出が實施に必要な準備を進めてゐる、而してこれが實施の具體的措置としては現行の空爆に關する負責約款を削除し、保險料の割増しを行ふと共に、國家に於て全面的に再保險に應ずることにな

生 産

☆ 産 業

藤原氏、設備園

総裁受諾

一般

【三二】産業設備園(實本金二億圓)の初代總裁任命に關してはその重要性に鑑み既報の如く直接東條首相より元商相藤原

銀次郎氏に對し總裁就任方を交渉してあつたが、藤原氏は一日午前十一時半商相官邸に岸商相を訪問正式受諾の回答をするとともに東條首相に對しこの旨傳達方を懇請して辭去した

▲藤原銀次郎氏談【三二】産業設備園總裁就任を受諾した元商相藤原銀次郎氏は一日夜左の如く語つた

「時局極めて重大な際ではあり首相商相からは非とも就任して欲しいとの御依頼を受けたので考骨乍ら最後の御奉公の決意をした、それで今日

要あるため特に總裁顧問を設けるととなり左記諸氏の就任受諾をみた

【三二】重産協並に中央物價協力會議共同主催の「産業設備園」に關する官民懇談會は一日正午より丸の内會館に開催、官總務より椎名商工

次官、美濃部總務局長、迫水企業院第一課長、山住大藏省會計課長、伊原會社社經理統制課長

等、民間側より平生重産協副會長、八田中央物價副會長ほか淺野、岩崎、石川、大友、岡部、河上、小日山、小平、郷古、伍堂の諸氏等約百

(三) 評價委員の構成並に活用方針等につき質問を行ひ之に對し官廳側より評價委員と密接なる關係を保持せしむること勿論であり、評價委員の構成については統制會の設置を見たるものについてはそれ等

【三三】東京商工會議所主催の「産業設備園」に關する官民懇談會は二日午後二時より東商會議室に開催

△民間側の質問 對象とする設備の範圍如何、又、一口に未働遊休といふも時局の要請により資材、努力の割當を受けず、業務縮少の結果、未働遊休の已むなきに至れるものありこれに對する取扱につき考慮されたい

如何なる設備を建設し又は買取るかといふことは勿論その根本方針は國家の産業再編成計畫に基くが具體的には各産業統制會が政府の指示に基き設備と協議して決定する

【三三】第七十七臨時議會に於いて可決された中小商工業再編成に伴ふ本年度分政府共助金四百五十四萬八千圓(うち農林省二百二十五萬四千圓)

對象の範圍、種類の決定は基本的には國家の産業再編成計畫に基くが、具體的には其業界代表指導機關たる統制會又は之に代るべき團體との協議によりて行ふ

【三六】去る臨時議會において昭和十六年度追加豫算として協賛を經た協議の上決定する

共助金割當に府縣委員會設置

【三七】第七十七臨時議會に於いて可決された中小商工業再編成に伴ふ本年度分政府共助金四百五十四萬八千圓(うち農林省二百二十五萬四千圓)

對象とする設備の範圍如何、又、一口に未働遊休といふも時局の要請により資材、努力の割當を受けず、業務縮少の結果、未働遊休の已むなきに至れるものありこれに對する取扱につき考慮されたい

【三六】去る臨時議會において昭和十六年度追加豫算として協賛を經た協議の上決定する

設備園副總裁に廣瀬元厚相

【三三】産業設備園の總裁は既報の如く元商相藤原銀次郎氏を起用するに決定し、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され

設備園副總裁に廣瀬元厚相

【三三】産業設備園の總裁は既報の如く元商相藤原銀次郎氏を起用するに決定し、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され

設備園副總裁に廣瀬元厚相

【三三】産業設備園の總裁は既報の如く元商相藤原銀次郎氏を起用するに決定し、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され

設備園副總裁に廣瀬元厚相

【三三】産業設備園の總裁は既報の如く元商相藤原銀次郎氏を起用するに決定し、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され

設備園副總裁に廣瀬元厚相

【三三】産業設備園の總裁は既報の如く元商相藤原銀次郎氏を起用するに決定し、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され、副總裁以下の人員選は同氏に一任され

商、工業組合等の轉廢業共助金に對する政府補助金總額四百二十二萬圓の交付方法については商工、農林兩省に協議中のところこの程成果を得るに協つたので六日兩省より各地方長官宛補助申請手續並に交付方法を通牒した、通牒要旨左の通り

【三・五】大阪府物價統制協力會議、大阪商工會議所共同主催の物價統制懇談會は石黒物價局長官を迎へて五日午後一時より大阪商工會議所に開催、府市當局者のほか安宅彌吉、阿部藤造、吉田初次郎氏ら財界人約三十名出席物價問題、配給機構問題、配給問題を中心に意見の交換を行つたが、席上石黒局長官は左の如く當局の方針を説明した

(一) 本補助金を交付される共助主體は、必要なる轉廢業共助金を支給すること困難なる商工業組合(聯合會を含む)商、工業小組その他の有限組合(申合せ組合は原則として認めず)で右諸組合より本補助金による共助金を受くる者は行政官廳の指導幹旋により本年十一月十六日以後において轉廢業をなす者にして未だ他の職業に就職し得ざるため又は就職するも収入減により生活困難なる状態にある者とする、但し十一月十六日以前において轉廢業により既に前記諸組合の構成員ならざるに至りたる者に対しても右條件に該當する者については本補助金による共助金を交付し得るものとする (二) 具體的交付方法としては商工、農林兩省は明年一月卅一日迄に各道府縣から申告して來た要補助者數に應じて二月初旬各道府縣に補助金割當額を夫々交付する、從つて商工組合等を通じ轉廢業者が共助金を實際受取るのは三月になる見込である (三) 本補助金による共助金は中小商工業の一ケ年の生計費を平均六百圓と見積りその半額を國庫より補助するものであるが道府縣及び組合等の負擔能力、轉廢業者の家族員數等により金額を増減することを得るものとし、また共助金の交付は一ケ年を限度とし差當り本年度においてはその四ヶ月分(補助金三百圓ならば百圓)を

【三・五】原價計算と償却との關係は大藏、商工兩省の管轄になつてゐるため不便があるが今後原價計算は物價局の所管に移して統一したい意向を有してゐる、また企業の能率増進經營合理化のため當局としては各業態別に一定の償却率を定める、採算上一部の劣悪業者に赤字を生ずるものがあつても致し方ないを考へてゐる (二) 公定價格の設定、改正の敏速化に關し商工省では出来る限り努力してゐる

【三・三】商工省調査 本年十月の全國貨銀指數(東京以下十三都市、昭和九年四月乃至翌年三月の一ケ年平均基準)は一六七・五にして前月比〇・八%、前年同月比一一・七%を夫々騰貴した、業種別に見ても騰貴したものは食料品工業の二・六%、低落したものは土木建築業〇・五%及び金屬工業〇・一%の二業種である、業種別貨銀指數左の通り (△印低落比較%)

Table with 2 columns: Industry (e.g., 機械器具工業, 窯業, 化學工業) and values for 前月比 (Previous Month) and 前年比 (Previous Year).

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

であるが、今回政府は企業整備を促進確保すると共に、不用不急方面への勢力移動を妨止すべき勞務動員の圓滑なる實施を期するため十一月附を以て國家總動員法第十六條並に第十六條三に基き勅令として企業許可令を公布、十三日から施行(外地は廿六日)することとなつた、即ち中小商工業における企業自體を如何に整備しようとも雨後の筍の如く新規の事業の開始が行はれては到底完全なる再編成を望み得ないものにして、今回大企業を包含した對期的な企業許可制を公布したもので建前は一應許可制度であるが、警察許可の如きものは全然異なり云はゞ今後經濟統制の必要から新に設備の新設、擴張又は改良、事業の開始等については原則的に一切禁止せんとするものである、差當り本令適用の業種は鑛業(石炭)一、工業關係二百三業種、商業關係二百廿八業種、交通業種、(陸上小運送)關係一となつてをり今後情勢に應じ更に本令に基き閣令指定により追加するものと見られる (一) 許可の主體 行政官廳と重要な産業團體に基き統制會との二本建設であるが、重要事業に就ては主務大臣、一般的事業に就ては地方長官の許可となる、今後統制會の内容が完備した曉には統制會自體の許可の權限を移譲する方針である (二) 許可の客體 一般營業者は勿論商組、工員、産組購買會等營利事業を目的とせざるものもこの法令の對象とする要するに事業は營利と否とに拘らず指定事業に關するものは一切相違なく人によつて事業を開始する場合は原則として許可を必要とし、例外

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

【三・五】工業組合中央會では五日午前十時より丸の内中央亭に於て金屬機械、食料品部聯合會を開催、伍堂會長、松井副會長、圓地常任幹事、野村幹事外、全國各地の工業組合及同聯合會の各代表者六十名出席、松井副會長の挨拶の後商工省徳永、高橋兩事務官より夫々「産業設備營團に就て」、「轉廢業者共助施設に就て」の講演あり、産業設備營團に就ては大體營團は公稱資本五十萬圓以上の會社を取扱の對象とし、國民更生金庫は個人經營のものと會社經營にして公稱資本五十萬圓以下のものを取扱ふこととなるが、産業設備營團の運営は産業の再編成と密接に關聯するものであり、この意味に於て、工業組合、同聯合會及び工業組合中央會の協力を期待することが大であり、今後の發展は此の關聯によつて一層促進される旨を述べ、協力を要請、その他、近く實施を見る共助施設補助金制度に就ても熱心に討議し午後一時散會した

示又は指導により企業整備等をなす

望した

本許可令の用途は、先づ第一に企業整備の促進及確保を圖る點にあり、次に餘剩労働力の活用を圖り専ら生産力擴充方面に之を誘導して戰時生産の遂行に支障なからしめんと考へてゐる、此際殊に注意を喚起したいことは、一般に本制度の制定に依り企業の権利化を促し、却つて政府の意圖する企業の整備計畫の遂行に支障を來たしはせぬかといふ點であるが、此點は政府としても本制度の運用に依り斯る傾向を未然に防止すると共に、別個の法制に依り既定方針通り企業の整理統合を促進すべく之が準備を進めてゐる

限に在らず、行政官廳又は指定統制會必要ありと認むるときは第一項の許可又は承認に條件を付する事を得り、第四條 指定事業を行ふ者其事業を他人に委託せんとするときは閣令の定むる所に依り行政官廳の許可又は指定統制會の承認を受くべし、第五條 相續人が被相續人の行ふ指定事業を承継したるときは相續人は第三條の許可又は承認を受けたるものと看做す但し主務大臣別段の定めを爲したるときは此の限に在らず、前項但書の場合に於ては相續人は主務大臣の定むる期間を限り第三條の規定に拘らず其承継したる事業を行ふことを得、前項に掲ぐる相續人前項の期間内に第二條の許可又は承認を申請したる場合に於てその申請に對する處分の法迄亦前項に同じ第一項の場合に於ては相續人は國家總動員法第三十一條の規定に基き閣令の定むる所に依りその旨を行政官廳に報告すべし

第九條 本令に依り許可又は承認を要すべき事項に付他の法令に依る行政官廳の許可、認可その他の處分ありたるときは本令に依る許可又は承認ありたるものと看做す、前項の他の法令は閣令を以て之を定む、第十條 行政官廳必要ありと認むるときは國家總動員法第三十一條の規定に基き指定事業を行ふ者又は當該官の事務所その他の場所に臨檢し業務の状況若しくは帳簿書類その他の物件を檢査せしむることを得、前項の規定に依り當該官吏をして臨檢檢査せしむる場合に於ては閣令の定むる所に依りその身分を示す證書を携帶せしむべし、第十一條 本令中主務大臣とあるは朝鮮、臺灣、樺太又は南洋群島に在りては各朝鮮總督、臺灣總督、樺太廳長官又は南洋廳長官とし閣令とあるは朝鮮又は臺灣に在りては總督府令、樺太又は南洋群島に在りては廳令とす、附則 昭和十六年十二月十三日より之を施行す但し朝鮮、臺灣、樺太、又は南洋群島に在りては昭和十六年十二月廿六日より之を施行す

企業許可令(全文)

第一條 國家總動員法(昭和十三年勅令第三百十七號)に於て依る場合を含む以下同し、第十六條の規定に基き事業に關する設備の新設、擴張又は改良の制限及國家總動員法第十六條の三の規定に基き事業の開始又は委託に關する命令は別に定むるものを除くの外本令の定むる所に依る

第二條 本令は國民經濟の總力發揮に資する爲企業の整備統制的基礎を確立することを目的とする

第三條 閣令を以て指定する事業(以下指定事業と稱す)を開始せんとする者は閣令の定むる所に依り行政官廳の許可又は重要産業團體令に依る統制會にして主務大臣の指定するもの(以下指定統制會と稱す)の承認を受くべし、前項の許可又は承認は工場、事業場、店舗其他の事業を行ふ場所(事業場)を行ふ場所一定せざる業態の事業につきは事業を行ふ區域を含む)毎に之を爲す但し主務大臣別段の定めを爲したるときは此

第七條 指定事業の承認ありたる際現にその事業を行ふ者又はその相續人は國家總動員法第三十一條の規定に基き閣令の定むる所に依りその事業を行ふ者を行行政官廳に報告すべし

企業許可を受ける業種

△設備の新設、擴張改良の許可に於ては生産力擴充のため緊要なる場合を除き原則として許可しない方針である、具體的に云へば行政官廳の指示又は指導により生産力擴充又經營の合理化を圖るため特に必要な場合、災害又は腐朽のため設備の復舊を必要とする場合にして當該事業の維持を適當とする場合但し復舊の範圍を越えなすこと、▲商工當局談【三〇】 企業許可令の公布施行に當り商工省では十日左の當局談を發表、一般業界においても政府の意向を充分參酌するやう要

第六條 指定事業に關する設備に關し主務大臣の指定するもの、新設、擴張又は改良を爲さんとする者は閣令の定むる所に依り行政官廳の許可又は指定統制會の承認を受くべし

- (一) 鑛業 石炭鑛業(試掘を除く)
(二) 工業 (1) 金屬工業 一輕金屬板製造業(商) 二輕金屬板製品製造業(地) 三輕金屬鑄物業(航空機製造事業法の適用あるものを除く)(商) 一非鐵金屬(輕金屬を除く)鑄物業(商) 二非鐵金屬ダイ鑄物業(航空機製造事業法の適用あるものを除く)(商) 一輕合金製造業(航空機製造事業法の適用あるものを除く)(地) 一五銅又は銅合金の板の製造業(商) 一六銅又は銅合金の管の製造業(商) 一七銅又は銅合金の線の製造業(商) 一八銅又は銅合金の棒の製造業(商) 一九銅又は銅又は銅合金の條の製造業(商) 二〇鉛板製造業(商) 二一鉛管製造業(商) 二二鉛線製造業(商) 二三鉛條製造業(商) 二四硬鉛バルブ製造業(商) 二五鉛再生業(鉛製業を行ふ者の行ふものを除く)(商) 二六亞鉛板製造業(商) 二七亞鉛末製造業(商) 二八亞鉛再生業(亞鉛製鍊業を行ふ者の行ふものを除く)(商) 二九ブクリキ屑電解業(商) 三〇錫洋再生業(錫製鍊業を行ふ者の行ふ錫再生業及びブクリキ屑電解業を除く)(商) 三一ハンダ製造業(商) 三二減摩合金製造業(商) 三三活版地金製造業(商) 三四活字製造業(商) 三五釘製造業(商) 三六蹄釘製造業(商) 三七針金製造業(商) 三八鐵線製造業(商) 三九熔接棒(被覆熔接棒を含む)製造業(商) 四〇鋼索製造業(商) 四一亞鉛鐵板製造業(商) 四二ブクリキ製造業(商) 四三王冠製鋼業(商) 四四シヤベル又はスコップの製造業(商) 四五ワルハシ又はハンマーの製造業(商) 四六鐵製サツシ製造業(商) 四七粉砕用ボール製造業(商) 四八硬鋼線製造業(商) 四九鉄線製造業(商)

〇錫洋再生業(錫製鍊業を行ふ者の行ふ錫再生業及びブクリキ屑電解業を除く)(商) 三一ハンダ製造業(商) 三二減摩合金製造業(商) 三三活版地金製造業(商) 三四活字製造業(商) 三五釘製造業(商) 三六蹄釘製造業(商) 三七針金製造業(商) 三八鐵線製造業(商) 三九熔接棒(被覆熔接棒を含む)製造業(商) 四〇鋼索製造業(商) 四一亞鉛鐵板製造業(商) 四二ブクリキ製造業(商) 四三王冠製鋼業(商) 四四シヤベル又はスコップの製造業(商) 四五ワルハシ又はハンマーの製造業(商) 四六鐵製サツシ製造業(商) 四七粉砕用ボール製造業(商) 四八硬鋼線製造業(商) 四九鉄線製造業(商)





一ス又はケキヤツプの小賣業(地)三  
 四砂糖(黒糖を含む)卸賣業(地)三五  
 砂糖(黒糖を含む)小賣業(地)三六水  
 砂糖卸賣業(地)三七菓子卸賣業(地)  
 三八菓子パン又は煎豆の小賣業(地)  
 三九水飴卸賣業(地)四〇佃煮卸賣業  
 (地)四一煮豆卸賣業(地)四二佃煮又  
 は煮豆の小賣業(地)四三雜穀卸賣業  
 (地)四四穀粉(小麥粉を除く)卸賣業  
 (地)四五雜穀又は穀粉(小麥粉を除  
 く)の小賣業(地)四六渣物卸賣業(地)  
 四七渣物小賣業(地)四八豆腐小賣業  
 (地)四九蒟蒻卸賣業(地)五〇蒟蒻小  
 賣業(地)五一乾物(鹽干魚介類を除  
 く)小賣業(地)五二湯葉卸賣業(地)  
 五三椎茸卸賣業(地)五四燻製詰食料  
 品(育兒用乳製品を除く)卸賣業(地)  
 五五燻製詰食料品(育兒用乳製品を  
 除く)小賣業(地)五六清涼飲料卸賣  
 業(地)五七嗜好飲料(コーヒ、コ  
 ロア、果汁、乳酸飲料等)小賣業(地)  
 五八茶卸賣業(地)六〇茶小賣業(地)  
 六一飲用牛乳(脱脂乳及びクリーム  
 を含む)小賣業(地)六二鳥肉卸賣業  
 (地)六三鳥肉小賣業(地)六四ハム、  
 ペーコン又はソーセージの卸賣業  
 (地)六五畜肉、ハム、ペーコン又は  
 ソーセージの小賣業(地)六六鳥卵卸賣  
 業(鶏卵配給統制規則第三條の指定  
 配給機關の行ふものを除く)(地)六  
 七鳥卵小賣業(地)六八バター人製バ  
 ター又はチーズの卸賣業(地)六九バ  
 ター、人造バター又はチーズの小賣  
 業(地)七〇水小賣業(地)  
 (3)住居用品類販賣業 七一薪炭卸  
 賣業(農)七二薪炭小賣業(地)七三煉  
 炭(豆炭を含む)販賣業(地)七四瓦販  
 賣業(地)七五土管販賣業(地)七六煉  
 瓦卸賣業(地)七七煉瓦卸賣業(地)煉  
 瓦小賣業(地)七八セメント卸賣業  
 (商)七九セメント小賣業(地)八〇セ  
 メント製品卸賣業(商)八一セメント  
 製品小賣業(商)八二タイル其の他の  
 建築用陶工品卸賣業(地)八三タイル  
 其の他の建築用陶工品小賣業(地)八  
 四家具用布地若しくは同製品又は室内装  
 飾布地若しくは同製品の小賣業(地)八  
 五陶磁器卸賣業(商)八六陶磁器小賣業  
 (地)八七板ガラス卸賣業(商)八八板  
 ガラス又はガラス製品の小賣業(地)  
 八九ガラス製品卸賣業(地)九〇金物  
 卸賣業(地)九一金物小賣業(地)九二  
 瓦斯用具卸賣業(地)九三瓦斯用器  
 具小賣業(地)九四漆器卸賣業(地)九  
 五漆器小賣業(地)九六荒物小賣業  
 (臺所用その他の家庭用雜品)小賣業  
 (地)九七耐火煉瓦又は耐火物(耐火  
 木材を含む)の販賣業(商)九八電気  
 器具(ラジオ受信機及その部分品を  
 除く)卸賣業(地)九九電氣器具(ラ  
 ジオ受信機及その部分品を除く)小  
 賣業(地)  
 (4)其他雜品販賣業 一〇〇薬工品販  
 賣業(地)一〇一農機具販賣業(地)一  
 〇二水産具販賣業(地)一〇三農業專  
 用藥劑販賣業(地)一〇四蠶業機械販  
 賣業(地)一〇五蹄釘販賣業(農)一〇  
 六飼料販賣業(地)一〇七油脂(シ  
 ョーセージの行ふものを除く)の製造し  
 たるものに限る)販賣業(地)一〇八  
 種苗販賣業(地)一〇九花卉販賣業  
 (地)一一〇植賣販賣業(地)一一一棕  
 根皮販賣業(地)一一二竹材販賣業  
 (地)一一三紙小賣業(地)一一四紙製  
 品小賣業(地)一一五文具卸賣業  
 (地)一一六文具具小賣業(地)一一七  
 印刷業(印肉又は印材の小賣業を含  
 む)(地)一一八玩具類卸賣業(地)一  
 一九玩具類小賣業(地)一二〇運動用  
 具小賣業(地)一二一試験用藥品販賣  
 業(地)一二二工業用藥品(鹽專賣法、  
 アルコール專賣法又は酒税法の適用  
 あるものを除く)販賣業(地)一二三  
 醫藥品卸賣業(地)又は警視總監(二)  
 四醫藥品小賣業(地)又は警視總監(一)  
 二五賣部部分品卸賣業(地)又は警視  
 總監(二)二六賣部部分品小賣業(地)又  
 は警視總監(二)二七醫科機械器具卸  
 賣業(地)又は警視總監(二)二八醫科機  
 械器具小賣業(地)又は警視總監(二)  
 九齒科用品卸賣業(地)又は警視  
 總監(二)一〇齒科用品小賣業(地)又は警視  
 總監(二)一一醫療衛生用品卸賣業  
 (地)又は警視總監(二)一二醫療衛生用  
 品小賣業(地)又は警視總監(一)三三合  
 成染料販賣業(地)一三四染料系中  
 間物販賣業(地)一三五カーバイト販  
 賣業(地)一三六塗料販賣業(地)一三  
 七化粧品又は齒磨の卸賣業(商)一三  
 八化粧品(浴用石鹼を含む)又は齒磨  
 の小賣業(地)一三九石灰炭販賣業(地)  
 但し年五百萬以上販賣するものは  
 商)一四〇コークス卸賣業(商)一四  
 一コークス小賣業(商)一四二半成コ  
 ークス卸賣業(商)一四三半成コーク  
 ス小賣業(地)一四四石油製品販賣業  
 (地)一四五貴金屬又は寶石類の小賣  
 業(地)一四六毛皮又は毛皮製品の卸  
 賣業(地)一四七毛皮又は毛皮製品  
 の小賣業(地)一四八靴類卸賣業(地)  
 一四九寫眞感光材料卸賣業(商)一五  
 〇寫眞感光材料小賣業(地)一五一時  
 計又は眼鏡(これ等の附屬品を含む)  
 卸賣業(地)一五二時計又は眼鏡  
 (これ等の附屬品を含む)の小賣業  
 (地)一五三珊瑚珠球又は鼈甲の小賣  
 業(地)一五四自動車(部分品及び車  
 體品を含む)卸賣業(地)一五五自轉  
 車(部分品及び附屬品を含む)小賣業  
 (地)一五六輕金屬の板管線棒又は  
 條の販賣業(商)一五七輕金屬粉販賣  
 業(地)一五八輕金屬箔販賣業(商)一  
 五九輕金屬屑輕金屬の再生塊を含む  
 販賣業(商)一六〇マグネシウム(地)  
 一六一銅、鉛、鋅又は  
 錫の地金の販賣業(商)一六二輕合金  
 地金販賣業(地)一六三螢石販賣業  
 (地)一六四水晶石販賣業(地)一六五  
 非化アルミニウム販賣業(地)一六六  
 黒鉛(又は黒鉛の販賣業)一六七電  
 氣炭(又は黒鉛の販賣業)一六八電  
 氣炭(又は黒鉛の販賣業)一六九電氣  
 炭(又は黒鉛の販賣業)一七〇炭素棒  
 販賣業(地)一七一炭素棒販賣業(地)  
 一七二アルミナ  
 又は水酸化アルミニウムの販賣業  
 (地)一七三鐵鋼販賣業(商)一七四釘  
 針金又は鐵線の販賣業(地)但し製造  
 業者より年一千以上を賣受くるも  
 のに付ては商)一七五熔接棒(被覆溶  
 接棒を含む)販賣業(地)一七六鋼索  
 販賣業(地)一七七亞鉛鐵板販賣業  
 (商)一七八亞鉛鐵板販賣業(商)一七  
 九電線(管附屬品を含む)小賣業(地)  
 一八〇シヤベル又は  
 ショップの販賣業(地)一八一ハ  
 ンマーの小賣業(地)一八二ハンマー  
 二鐵製サツシメ販賣業(地)一八三粉  
 碎用ボール販賣業(地)一八四硬鋼線  
 販賣業(地)一八五鋸螺釘販賣業(地)  
 一八六磁器器販賣業(地)一八七ガ  
 ラス製販賣業(地)一八八ドラム罐販賣  
 業(地)一八九食料品(罐詰用空罐を  
 含む)卸賣業(地)一九〇ビヤノ線販  
 賣業(地)一九一電氣抵抗線又は電氣  
 抵抗帯の販賣業(地)一九二磨練鋼磨  
 練鋼又は磨練鋼の販賣業(地)一九三  
 金屬モリブデン販賣業(地)一九四  
 金屬タンクステン販賣業(地)一九五  
 ニッケル販賣業(地)一九六コバルト  
 車、荷車輻又はリヤーカーに依る陸

上における物品運送業及此等の方法に依る物品運送の運送取扱業にして小運送業法第一條の適用あるもの以外のもの(但し小運送業者の營むものは鐵道局長)

指定事業より除く事業

企業許可令指定事業より除く事業左の如し

(一) 中央卸賣市場法第十條の規定に依り許可を受けた者が中央卸賣市場に於て卸賣の業務を爲す場合に於ける當該事業 (二) 左に掲ぐる者の行ふ事業 大正十五年勅令第九號第一條の免許を受けたる會社、日本製鐵國際電氣通信、帝國燃料興業、日本輸出農産物、日本石炭、帝國石油

洋灰統制會に設立命令

【二】商工省では二日付告示を以て重要産業團體令第八條第一項及び同令施行規則第一條第一項の規定に基きセメント製造及販賣に關する事業の統制會の設立命令を發し同時に重要産業團體令第七條の規定に依りセメント統制會の會員たる資格を有するセメント製造業者廿社及びセメント共販會社を指定、明年二月廿日迄に設立認可を申請すべき旨を命ずることとなつた、なほセメント統制會の設立委員及び會長銓衡委員は左の如く任命されるが第一回設立委員會は三日午前十一時より第一ホテルに開催の豫定である

洋灰統制會々長淺野氏

【三】重要産業團體令に基きセメント統制會の設立委員會は三日午前十一時より新橋第一ホテルに開催、商工省より山本化學局長、梶杜無機課長等並に淺野總一郎、淺田平藏、岩崎清七、大友幸助、狩野宗三、平生鈺三郎、渡邊剛三の各設立委員出席、山本化學局長より挨拶ののち淺野總一郎氏を設立委員長に推し左の試案を協議可決した

鑛山統制會々長伊藤男内諾

【三】重要産業團體令に基き鑛山統制會の會長銓衡委員は三日正午より丸ノ内常盤家に開催伊藤文吉男ほか銓衡委員十一氏(住友工業三浦社長、商工省より關係官出席、協議の結果、滿場一致を以て金鑛協會會長日本鑛業社長伊藤文吉男を推薦、同氏の内諾を得た、仍て来る十八日開催の創立總會を経て商工大臣より正式任命をみるることとなつた

鐵鋼業者の整理統合不可避

【二】時局の緊迫化に伴ひ鐵鋼原料及び鐵鋼製品の船舶輸送力が相當低減されつつあるので、これに關聯し

關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

△會長銓衡委員 大友幸助、岩崎清七、狩野宗三、淺野總一郎、淺田平藏

洋灰統制會々長淺野氏

【三】重要産業團體令に基きセメント統制會の設立委員會は三日午前十一時より新橋第一ホテルに開催、商工省より山本化學局長、梶杜無機課長等並に淺野總一郎、淺田平藏、岩崎清七、大友幸助、狩野宗三、平生鈺三郎、渡邊剛三の各設立委員出席、山本化學局長より挨拶ののち淺野總一郎氏を設立委員長に推し左の試案を協議可決した

鑛山統制會々長伊藤男内諾

【三】重要産業團體令に基き鑛山統制會の會長銓衡委員は三日正午より丸ノ内常盤家に開催伊藤文吉男ほか銓衡委員十一氏(住友工業三浦社長、商工省より關係官出席、協議の結果、滿場一致を以て金鑛協會會長日本鑛業社長伊藤文吉男を推薦、同氏の内諾を得た、仍て来る十八日開催の創立總會を経て商工大臣より正式任命をみるることとなつた

鐵鋼業者の整理統合不可避

【二】時局の緊迫化に伴ひ鐵鋼原料及び鐵鋼製品の船舶輸送力が相當低減されつつあるので、これに關聯し

關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

農林 關東地方新麥増反は困難

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

【三】本年度の農産食糧事情に鑑み本年度麥作の増反に關し中央地方を通じて其の必要を痛感されてゐるが日穀本地に於いて各地の情報に依ると關東地方に於いては甘藷の輸送難野菜の輸送輻輳馬

鐵鋼統制會では豫て本年度第四・四半期(一―三月)の生産對策につき商工省企畫院並に陸海軍當局と協議中であつたが、来る六日鐵鋼會館に臨時理事會を開催、特に商工省より酒井鐵鋼局長、立岡村製鐵課長、足立調整課長等關係官の出席を求め物動の數字を基礎として再檢討を行ふことになつた、而して右生産對策の具體的基礎數字については目下務局において鐵鋼石、石炭等諸般の事情を斟酌して作成中であり、右生産對策は原料及び製品の輸送力不足に伴ひ生産の合理化に重點が置かれるためこれに伴ひ製鐵業者の整理統合が不可避となり臨時理事會においても問題について具體的に討議されるものと見られるが、右整理統合の方針は左の如きものと見られる

農地制度改革同盟全國大會

【三】農地制度改革同盟では二、三の兩日赤坂三會堂に第三回全國大會を開催、中央本部並に地方代表者及び關係團體代表五百余名出席

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

農林省では同金庫で買上げた電動裝置を徵用、低廉な丸公で農村へ拂下げ、灌漑、排水、糶米、脱穀等を行はせるわけである

米穀生産獎勵金交付規則公布

【三】農林省では新米價對策に依り米穀生産者に對し管理米及小作米に付石當り五圓の生産獎勵金を交付することに決定、去る臨時議會に於て所要の經費一億八千五百萬圓の協賛を得たのでかねてその具體的交付方法につき大藏省との間に協議中であつたがこの程纏り五日付を以て米穀生産獎勵金交付規則を公布する十五日より施行することになつた、今回の交付規則の要旨は左の通りである

により現金収入が増大してゐるので、  
インフレ傾向を抑制する建前から振  
替貯金拂を採つたこと(二)振替貯  
金として支拂はれる奨励金も土地改  
良、肥料、農機具購入などの生産資  
金として使用される場合は市町村農  
會、部落團體等に於て具體的計畫を  
樹てその指導の下に使用することを  
認めたこと

▲米穀生産奨励金交付に關する食糧  
管理局長官談【三】從來の奨励金  
は多くは道府縣、産業團體等の助成  
事業に對する補助金として交付され  
たものであるが、今回の奨励金は米  
價引上に代る對策として決定せられ  
たる趣旨に鑑み政府買上米代金の支  
拂に準じ可及的簡易敏速な手續を以  
て交付すると共に通帳振替の方法に  
依ることを適當と考へ、新方法を採  
用することゝし、即ち生産者から  
産業組合又は農業倉庫に米穀管理事  
務取扱員の證明書を提出すれば縣聯  
合購販聯は之を取纏めて政府に奨励  
金交付を申請し約十日後に奨励金  
が生産者の貯金として振込まれるの  
である而して此の期間の短縮に付て  
は經由團體の事務は勿論米穀管理事  
務取扱員及農産物検査所長の證明手  
續の簡捷と云ふことが極めて肝要で  
ある、次に貯金となつた奨励金は主  
として生産資金として例へば土地改  
良、肥料、農機具の購入その他時局  
の要請たる生産増強に役立つ様な施  
設に使つて戴きたい、之が爲に市町  
村農會、部落團體等に於て具體的計  
畫を樹て其の指導の下に本奨励金の  
最も有意義な運用を政府の努力に  
と思ふ、生産者各位が政府の努力に  
信頼せられ一意専心食糧増産に挺身  
せられんことを衷心冀つて已まぬ次

第七條

△米穀生産奨励金交付規則

第一條 農林大臣は米穀の生産を確  
保する爲本則に依り奨励金を交付  
す

第二條 奨励金は毎年左に掲ぐる當  
該年度の米穀に付米穀生産者に之  
を交付す

(一) 自作者に在りては管理米とし  
て出荷したるもの(二) 小作者に  
在りては管理米として出荷したる  
もの及小作料として納付して納付し  
たるもの

第三條 奨励金の額は玄米又は精米  
に付ては一石當五圓とし粗に付て  
は十貫當九十錢とす

第四條 米穀生産者奨励金の交付を  
受けんとするときは第二條に掲ぐ  
る米穀に付米穀管理事務取扱員の  
確認を受けるべし

第五條 米穀管理事務取扱員前條の  
確認を爲したるときは當該米穀生  
産者に對し其の氏名及奨励金の交  
付を受けることを得べき米穀の數  
量を記載したる證明書を交付すべ  
し

第六條 米穀生産者奨励金の交付を  
受けんとするときは前條の規定に  
依り米穀管理事務取扱員より交付  
を受けたる證明書を當該生産者が  
販賣組合の組合員たる場合に在り  
ては其の所屬する販賣組合、組合  
員に非ざる場合に在りては其の奨  
励金の交付を受けることを得べき  
米穀を寄託したる農業倉庫業者又  
は其の所屬する農事實行組合に加  
入す

第七條 販賣組合又は農業倉庫業者  
は前條の規定に依り米穀生産者の  
提出したる證明書に依り奨励金の  
交付を受けることを得べき米穀の  
數量に付奨励金交付請求書を作成  
し之に米穀管理事務取扱員の證明  
を受け當該道府縣を區域とする販  
賣組合聯合會に之を送付すべし

第八條 販賣組合聯合會は前條の規  
定に依り販賣組合又は農業倉庫業  
者の送付したる奨励金交付請求書  
に依り當該道府縣に於ける奨励金  
の交付を受けることを得べき米穀  
の數量に付奨励金交付請求書を作  
成し之に農産物検査所長の證明を  
受け全國購販販賣組合聯合會に之  
を送付すべし

第九條 全國購販販賣組合聯合會は  
前條の規定に依り販賣組合聯合會  
の送付したる奨励金交付請求書に  
依り奨励金の交付を農林大臣に申  
請すべし

第十條 奨励金の交付を受けたる者  
奨励金交付の申請に關し不正の行  
爲ありたるときは農林大臣は交付  
したる奨励金の全部又は一部の還  
付を命ずることあるべし

「附則」本令は昭和十六年十二月十  
五日より之を施行す、本會は沖繩縣  
に之を施行す

△米穀生産奨励金交付要綱  
第一 規則第二條の當該年度の米穀  
とは一月以降十月末日迄の期間に  
於ては前年度米穀をも含むこと

第二號に依る臺帳を備へ當該市町村  
農會及産業組合と緊密に連絡する  
こと

第四 販賣組合又は農業倉庫業者は  
規則第七條の奨励金交付請求書  
(様式第三號)を規則第六條に依  
り證明書を受付けたる日より四日  
以内に道府縣販賣組合聯合會に到  
達する様書留速達を以て送付する  
こと尙規則第五條の證明書は證憑  
書類として二箇年間の之を保存す  
ること

第五 販賣組合又は農業倉庫業者は  
第七第二項に定むる場合を除く  
外規則第六條に依り證明書を受付  
けたる日の翌日より十日目に奨励  
金相當額を當該市町村信用組合の  
當該生産者又は其の所屬する農事  
實行組合の貯金に振込むものとす  
ること但し休日の日数は之を繰延  
ぶることを得ること

第六 道府縣販賣組合聯合會は規則  
第八條の奨励金交付請求書(様式  
第四號)を規則第七條に依り請求  
書を受付けたる日より四日以内に  
全國購販販賣組合聯合會に到達す  
る様書留速達を以て送付すること

第七 道府縣の請求書は證憑書類  
として二箇年間の之を保存すること  
として第七條の請求書は證憑書類  
として二箇年間の之を保存すること

第八 道府縣販賣組合聯合會は當該  
販賣組合又は農業倉庫業者が規則  
第六條に依り證明書を受付けたる  
日の翌日より九日目に奨励金相當  
額を當該道府縣信用組合聯合會の  
販賣組合又は農業倉庫業者の貯金  
に振込むものとすること但し休  
日の日数は之を繰延ぶることとし  
て第七條の請求書は證憑書類とし  
て二箇年間の之を保存すること

第九 規則第九條の申請書は様式第  
五號に依るものとし之に規則第八  
條の請求書を添附して提出するこ  
と

第十 全國購販販賣組合聯合會は當該販  
賣組合又は農業倉庫業者が規則第  
六條に依り證明書を受付けたる日  
の翌日より八日目に奨励金相當額  
を産業組合中央金庫の當該販賣組  
合聯合會の貯金に振込むものとす  
ること但し休日の日数は之を繰延  
ぶることを得ること

△迅速交付に系統組織を督勵【三】  
米穀生産奨励金の交付に關し農林省  
では別項の如き米穀生産奨励金交付  
規則を制定、五日公布十五日より施  
行することゝなつたが、産業組合で  
は右に呼籲し生産奨励金の迅速なる  
支拂をなすため左の要領により取扱  
ひを單位組合は生産者より奨励金  
交付申請を受付けた日より五日間以  
内に申請書を縣聯に送附し、縣聯は  
各組合の分を取纏め三日間以内に全  
購販聯に全購販聯は各道府縣分を集  
計して二日間以内に政府に申請して  
奨励金の交付を受け、所定の日數以  
内に生産者の貯金となす様系統組織  
を督勵する(二) 交付規則實施以前  
に管理米の指定を受けたるものは勿  
論、十二月十八日迄に申請を受け付  
け

式第一號に依ること  
米穀管理事務取扱員は概ね様式第

規則第五條の證明書は概ね様  
式第一號に依ること

米穀管理事務取扱員は概ね様式第

規則第五條の證明書は概ね様

式第一號に依ること

米穀管理事務取扱員は概ね様式第

する(三)獎勵金の使途については生産増強のため効果的に利用せしめ浮動購買力とならざる様指導する

(四)生産者の供出する端米はなるべく實行組合等にて取極め正後となし之に依り確認證明書を得る様指導する(五)信用事業兼營なき道府縣

は右の趣旨徹底を圖るため五日東京六日大阪、八日門司に於て管内支會聯合會の合同協議會を開催する外、道府縣に於ては支會、聯合會共同で管内數ヶ所に單位組合長協議會を開く筈である

米穀獎勵金明年度以降も交付

【三】政府は現下の食糧事情に即應格対策を決定、その一部は今臨時議會の協贊を経、總計一億八千五百萬圓(石當り五圓、三千七百萬石として)の米穀生産獎勵金を交付することとなり、この交付規則は既に五日公布されたが、農林省としては現在の國際情勢より推してかかる食糧事情は今後も當分の間繼續するものと認め、十七年以後の産米についても本年同様生産獎勵金を交付することとし、之に代る米價引上を行はないことに決定、明年度一般農林豫算として二億五千萬圓(石當り五圓、五千萬石)を計上大藏省と折衝中である、なほこれとともに政府買入價格石當り一圓の引上も本年度同様の方法により明年度以降も實施される

明年度主要食糧増産計畫

【三六】戦時に於ける國民生活安定の基調となるべき生活必需物資、就

中食糧の確保は現下緊急の問題として注視せられてゐるが、農業生産部門における労働力、肥料、農機具等生産資材の供給は明年度更に減少を豫想され食糧増産計畫の推移は各方面より多大の關心を以てみられてを農林省ではかゝる悪條件に對應すべき増産計畫の樹立に鋭意努力中であつたが、この程米麥、甘藷、馬鈴薯、蔬菜など重要食糧の昭和十七年度増産計畫を樹立近く省議を経て正式決定の上、年内には道府縣主任官會議を開催、當局の計畫を指示徹底せしめ明年早々農林計畫委員會を開催、これに諮ることになつた、しかして明年度における増産計畫については現下の食糧事情に鑑み昭和十四年を初年度とする主要食糧増産十ヶ年計畫の既定目標はあくまでこれを堅持する建前をとり米二千八百萬石、麥類(大麥、裸麥、小麥)二千八百萬石の増産を完遂せんとするものでこの目標を達成するためには近く公布をみる農業生産統制の運用と相俟つて生産農民の農業報國精神の發揚農業技術の普及、篤農家等農村指導者の總動員等に期待されるところが大きい、昭和十七年度重要食糧増産計畫の内容は左の如くである

△麥類 昭和十六年の増産目標二千八百萬石(大麥、裸麥、小麥の合計)を堅持すると共に昭和十六年秋の緊急食糧對策に基く桑園十萬町歩整理跡地作付による六百萬石増産計畫を昭和十七年増産目標に算入し、三千三百萬石程度の増産を目標とする

△甘藷 本年の實收推定量十一億二千九百九十五萬九千貫を基準として五割程度の増産を見込み目標として七、八億貫におき、その施設として八億圓に於ける桑園整理による麥類作付面積中の大部分七萬町歩内外に甘藷の作付を行ふ

△馬鈴薯 本年の實收推定量五億二千五百萬貫を基準として明年度は約七億貫程度の増産を目標とするそのためには馬鈴薯の主産地である北海道において薄荷、花卉等の作付轉換により約二萬町歩の増反をはかる

△蔬菜 六大都市、北九州工業地帯關門、廣島等の都市を中心として蔬菜の自給圏を設定、都市における蔬菜の自給率を百パーセントに高めんとするものでそのためには十二府縣における整理桑園において野菜の作付を行はせる

△電力管理の再強化に伴ふ日發第二次出資決定

【三四】電力管理の再強化に伴ふ日發の發送電設備第二次出資の分廿三會社の設備評價に關し、逓信省では四日午後二時より逓相官邸に第十回電力評價審査委員會を開催、本省側より寺島逓相以下關係官、委員側は伊藤文吉男他十名出席、寺島逓相の挨拶に引續き、田倉電氣廳第一部長より評價の内容に關し詳細に説明を行つたの各委員との間に質疑應答を重ねた結果原案通り可決、午後四時散會した、よつて逓信省では一兩日中に關係出資者に對して評價の決定通知を發する豫定であるが、今回の出資財産評價は四億五千餘萬圓で帳簿額三億九千二百餘萬圓に比し約一割四分の評價増となつてゐる、なほ第一次出資後の日發現在資本金は十四億三千四百六萬圓餘で今回の第二次出資分(借入金繼承に伴ふ減資分未算)を加ふれば十

會社

關西配電、評價額壓縮不可避

【三二】關西配電會社設立に伴ふ統合財産評價は評價基準要綱によりかねて設立事務所において算定中とのところ、このほど完了、三十日大阪俱樂部に開催の設立委員懇談會において提示されたが、その總額は七億五千萬圓に達する模様で、各社四月現在の帳簿價格四億八千萬圓に比し二億七千萬圓増、大阪逓信局調査にかゝる各社統合財産評價總額に比し

てもなほ七、八千萬圓の増嵩と見られこの數字を以てしては逓信省が従來屢々説明せる新會社の七分配當は殆ど不可能視されるため或る程度の壓縮は不可避と見られるに至つた、逓信省當局では各地配電會社評價額を眺み合せて近く當局査定の基礎數字を提示、この限度まで各地方配電會社の評價額の壓縮を求めると見られるが關西地區としては當局の見られるが關西地區としては當局の壓縮方針に反對意見を押し逓信當局に陳情のため三十日夜、木津谷(大阪市電、委員長代理)森(京都市電、公營代表)佐藤(阪急)平松(南海電鐵代表)田邊(市電)堀(宇治電供給業者代表)等の諸氏が東上した坂間委員長も二日夜東上の豫定である

【三五】關東配電會社設立委員會は東電外十社の出資資産の評價を行ふべく電氣廳認可の評價基準に基き調査中であつたが、この程完了を見たので六日電氣廳に提出、認可申請の手續きをとつた、右資産評價額は八億五千萬圓で、帳簿價格五億萬圓餘に比し六割強の評價増に當る、しかして右評價額については小増しを避けるため豫定配當率年七分と晩合せて壓縮を加へることとなつてをり、各地區では来る十日期限で壓縮率を算定、電氣廳に認可申請をなし電氣廳では右に基き壓縮率を決定するがこれに全國一本建とするか、各地區別に九本建とするかにつき目下慎重研究中で、これは配電評價に對し決定的意義を有するものとして成行を注目される

八億八千五百萬圓となる、各事業者の評價額は左の通り(單位千圓) △大日本電力五八、九〇〇 △北水力電氣二九、三〇〇 △札幌送電二、〇〇〇 △東北送電七、〇〇〇 △山形電氣八、六〇〇 △福島電燈二五、〇〇〇 △新潟電力二二、八〇〇 △中央電氣一五、〇〇〇 △東京電燈六、四〇〇 △富士電力一八、〇〇〇 △大井川電力一九、九〇〇 △北陸合同電氣一六、九〇〇 △長野電氣六、〇〇〇 △中央電力六一、〇〇〇 △矢作水力三一、七〇〇 △揖斐川電氣工業七、四〇〇 △東邦電力四八、五〇〇 △京都電燈七、五〇〇 △山陽配電二七、六〇〇 △四國水力電氣二二、一〇〇 △四國中央電力三、八〇〇 △九州水力電氣一六、四〇〇 △九州電氣一五、〇〇〇 △合計四五一、四〇〇

關東配電の評價決定

【三六】關東配電會社設立委員會は東電外十社の出資資産の評價を行ふべく電氣廳認可の評價基準に基き調査中であつたが、この程完了を見たので六日電氣廳に提出、認可申請の手續きをとつた、右資産評價額は八億五千萬圓で、帳簿價格五億萬圓餘に比し六割強の評價増に當る、しかして右評價額については小増しを避けるため豫定配當率年七分と晩合せて壓縮を加へることとなつてをり、各地區では来る十日期限で壓縮率を算定、電氣廳に認可申請をなし電氣廳では右に基き壓縮率を決定するがこれに全國一本建とするか、各地區別に九本建とするかにつき目下慎重研究中で、これは配電評價に對し決定的意義を有するものとして成行を注目される

日石の全鐵區、帝石が買収

【三六】石油鐵業の統合問題に關しては時局の要請に基きかねて商工省において具體策を検討中であつたが今同帝國石油(資本金一億圓四分の一拂込)は日本石油(資本金一億四千七百五十萬圓うち拂込一億一千八百七十五萬圓)の鐵區を全面的に繼承することに決定、六日商工省より正式發表された、日石油鐵區の讓渡條件は(一)日石油の鐵山部門における一切の人員並に物的施設の一切を擧げて帝石に引継ぐこと(二)日石油鐵區については速かに評價委員會を設立して右鐵區の評価を行ひ帝石に讓渡すること

の二點であるが帝石總裁については別項の如く日石社長長橋本圭三郎氏が就任し日石は精油鐵業會社として殘存する資金について帝石の日石油鐵區にこれを援助し増資その他の方法を適宜許容する方針であるが日石に對する支拂方法については帝石の株式によるか現金によるか未決定で今後の検討に俟つこととしてゐる、右により全國採油鐵區の約八割を占める日石油鐵區は全面的に帝石に吸収され

また従來日石、日本鐵業、中野鐵業も同様近く帝石に合併乃至買収されるはずでこゝに石油鐵業のうち採油業は全鐵區の九割以上を完全に統合今後は鐵區整理問題より飛躍して採油能力の昂揚第一主義に邁進し得る状態になつた

岸商相談【三六】帝國石油の日本石油鐵山部門の吸収に關し岸商相は六日左の如く語つた  
石油工業の統一合理化については同

工業の大宗たる帝國石油と日本石油間に種々の問題があつたため困難に逢着してゐるが、今回日本石油が明治初年以來の傳統を一擲してその鐵山部門を擧げて帝國石油に讓渡したことは非常な英斷である、これによつて採油業は人的並に物的に一元的に集中された譯であつて今後の國家的要請に基く石油鐵業部門の發展に寄與するところ甚大である

橋本日石社長帝石總裁に  
【三六】帝國石油總裁八田嘉明氏の鐵相就任に伴ふ後任問題に關し岸商相は石油工業の重要性に鑑み同問題を單なる人事問題に限定せず石油工業の統一合理化と並行して慎重考慮中であつたが六日日本石油社長橋本圭三郎氏を帝石總裁に就任せしめることに決定、一兩日中に正式任命す

も同日重役會を開き同氏の帝石總裁就任の件を附議決定した、なほ橋本氏の帝石總裁就任後においても日石社長はこれを兼務とする方針である

配給

☆物資・需給

大日本種苗協會を改組擴充

【三三】食糧増産の前提たる農産物種苗の品質向上と配給圓滑とについては農林省を中心とし關係業者と連絡をとり研究中のところ今回大日本種苗協會を改組擴充して従來の個人會員組織から道府縣種苗協會を構成單位とする新組織の結成を行ふこととなり、同協會では二日の總會及び三日の役員會の議を経て改組を行ひ新役員を決定した、よつて農林省で

は近く「農産種苗統制要綱」を道府縣宛通牒する筈である、なほ大日本種苗協會の新役員は會長砂田重政、副會長立川平、片野重脩、理事長大島英二の諸氏に決定した、農産種苗統制要綱次の如し  
(一)生産及び配給統制を行ふべき種苗の種類品種は農林省に於て差當り次のものを指定する  
大根、人蔘、蕪菁、牛蒡、葱頭、葱、甘藍、蒔蘿草、白菜、里芋、茄、蕃茄、胡瓜、南瓜、蠶豆、豌豆、菜豆、枝豆、黃麻、大麻、亞麻

(二)生産、配給統制は大日本種苗協會が當る(三)大日本種苗協會に中央種苗審議會を常置し種苗の生産配給統制、轉移入に關する事項を審議せしむ

【三三】商工省の纖維製品配給機構整備要綱に基き毛製品部門において

手編糸、毛布肩掛、毛織物、毛織物既成服の四中央配給會社を設立するに決定、二、三兩日それら各創立會を開くこととなつた、各配給會社の要項左の通り  
一、日本手編糸中央配給統制會社  
資本金三百萬圓、金額拂込、純毛糸人絹撥毛糸、スフ撥毛糸を綜合配給する、株主の構成は毛糸元賣組合、毛糸元卸組合、綿紡績、毛染晒工聯人絹糸元賣商聯、スフ糸商聯等組合員である

二、毛布肩掛中央配給統制會社 資本金五百萬圓、毛布及び肩掛を配給し、株主の構成は肩掛元卸商組、毛布元卸商組等組合員  
三、毛織物中央配給統制會社 資

金一千萬圓一般毛織物を配給し、株主構成は毛織物元賣商組が主體である  
四、毛織物既成服製造配給統制會社 資本金五百萬圓、既成服工聯及び既成服卸商組が主體となり、既成服の製造と配給を統制するものである

【三六】商工省通牒に基く纖維製品中央配給統制會社は過數來品種別に續々設立されつたが、製品中主要地位を占むる莫大小の中央配給統制會社もこの程設立準備を完了したので來る十日午後二時より築地總務所に創立總會を開催することとなつた、同社の資本金は五百萬圓(金額拂込)で株主は莫大小卸商組合員を以て構成するが、株式はまづ暫定的に發起人がこれを引受け追つて組合員に配分する筈である、定款の主たる内容左の如し

總商品指數	十一月	前月比	昭和十二年
(八〇品)	101.5	0.1	99.9
數物	186.6	保合	181.8
(七品)	121.2	0.0	121.2
食料品	104.2	0.5	104.0
纖維品	119.0	保合	119.0
(三三品)	119.0	保合	119.0
金屬品	119.0	保合	119.0
(六品)	119.0	保合	119.0
建築材料	119.0	保合	119.0
(六品)	119.0	保合	119.0
工業藥品	119.0	保合	119.0
(五品)	119.0	保合	119.0
肥料	119.0	保合	119.0
(四品)	119.0	保合	119.0
燃料	119.0	保合	119.0
(五品)	119.0	保合	119.0
其他	119.0	保合	119.0
(八品)	119.0	保合	119.0

(一)名稱 莫大小中央配給統制會社(二)目的 内地向(朝鮮、臺灣、南洋群島を含む)莫大小製品の一手購買及一手販賣並にこれに附帶する一切の業務を營みかつ關係事業に出資する(三)事務所 本店を東京、支店を東京、名古屋、大阪に置く(四)役員 社長一名、專務一名、取締役六名、監査役三名

十一月東京卸賣物價  
【三三】東商調査十一月の東京重要商品卸賣物價指數(昭和五年平均基準)は前年同月に比し六分九厘事變前の昭和十二年六月に比し三割五分九厘の夫々騰貴を示した、類別指數左の通り(△印低落、比較%)

十一月	前月比	昭和十二年
前年同月比	六月比	
101.5	0.1	99.9
186.6	保合	181.8
121.2	0.0	121.2
104.2	0.5	104.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0
119.0	保合	119.0

十一月東京卸賣物價  
【三三】東商調査十一月の東京重要商品卸賣物價指數(昭和五年平均基準)は前年同月に比し六分九厘事變前の昭和十二年六月に比し三割五分九厘の夫々騰貴を示した、類別指數左の通り(△印低落、比較%)

國內商品	一九二二	〇・一	三・七	四・二
(二〇〇品)				
國際商品	一九二二			
輸出商品	一三六・六	一・三	一七・五	天・六
(二二品)				
輸入商品	二二七・七	保合	二四・二	一七・九
(一一品)				

全國小賣物價騰貴(十一月)  
 【三】商工省調査十一月月中の全國小賣物價指數(東京以下卅都市、昭和四年十二月基準)は一六九・五と前月に比し〇・二年前年同期に比し四・二%を夫々騰貴、事變前の昭和十二年六月に比すれば六四・四%の騰貴に當る、商品別指數左の如し(△印低落比較%)

分類別	十一月指數	前月比	前年同月比	昭和十二年六月比
食料	一五・九	〇・一%	〇・四%	五九・五%
穀類	一八〇・一	△〇・二	△〇・九	四七〇
蔬菜果實類	一四七・三	△三・九	△三・九	六〇・四
畜產食料品	四二・七	二・三	三・八	六七・九
水產食料品	一六・四	〇・一	一三・五	一三・五
調味料及嗜好品	一三・五	一・八	一・三	一三・二
衣料品及身廻品	一三・九	〇・三	一〇・一	八三・八
燃料	一三九・九	〇・二	一・四	三三・四
建築材料	三三・五	〇・三	九・一	六〇・六
雜品	一七・七	〇・四	七・四	三二・四
總平均	一六・五	〇・一	四・二	六二・四

平均をとつたもので九・一八停止價格と較べると上等の麻物は一割高、ス・フ物は約一割安となつてゐる  
 △仕立蚊帳 四疊半用麻物廿九圓十錢から六十圓三十錢迄、ス・フ物十圓四十五錢から十二圓二十錢迄△天釣蚊帳 麻物垂六尺一寸、裾廻一丈九尺八寸から二丈二尺八寸迄三十圓廿五錢から四十五圓廿六錢迄△子供用寢臺蚊帳 麻物大幅廿九錢から八圓廿一錢迄、ス・フ物四圓四廿四錢

【三三】農林省では三日砂糖消費稅の増徴と原料甘蔗の値上りに伴ふ砂糖の改訂公價を告示し、即日實施するが、これによると  
 (一)増稅分一斤當り二錢を現行の丸公に加算したゞけで原則として原料甘蔗の値上りによる値段の引上げはせずしたが、家庭用と小口業務用砂糖は従来より一斤二錢の値上りを見るだけで、現在全國の八割まで家庭用として配給されてゐる「精白二號」の小賣値段は一斤當り二錢高の三十錢五厘になる(二)生産者、元賣業者および卸賣業者が扱ふ大口業務用は増稅分二錢のほかに特に錢を加算し、製糖業者の負擔を軽くする、従つて砂糖の値段は家庭用、小口業務用と大口業務用の二重價格制になるわけである(三)なほ砂糖の丸公は改正するがこれに伴ふ菓子糖の値段は値上げしない、但し箱、罐、壘、籠詰等二圓以上のもの及び一個二圓以上のお菓子は新稅により五割(従来は二割)課稅され、結局三割になる

無機化學品々價答申  
 【三四】價格形成中央委員會第十三回化學品部會は四日午後一時半より

商工省に開催、無機化學品九品種に於いてその最高販賣價格を決定、商工大臣に答申したが右を九・一八價格に比すれば左の如くである  
 △晒粉三分高△鹽酸五分不變△高度晒粉一割二分高△液體鹽素三割安△炭酸マグネシア不變△製炭酸マグネシア六、七分高△重質炭酸マグネシア二分高△硫酸マグネシア二割安△硫酸鐵三分高  
**炸蠶絲等最高價格指定**  
 【三五】商工省では今回價格等統制令第七條の規定による炸蠶糸及び炸蠶挽手の最高販賣價格(日本炸蠶製品種株式會社最高販賣價格)を決定六日より實施したが右はいづれも移動入品の價格で従來の價格に比し約二十錢安、郵船新舊日鑽の一割餘安が最も目立つた程度に過ぎず而も寄付後は何れも駈り商狀に轉じてゐる有様で兎に角最大の舊勢力に對する戰鬪開始も全く市場を壓迫する所とはならなかつた

【三六】對英米戰鬪開始を以つて敵性層の好機と解した株式市場は最近活況を演じたが前週末に比較すると主要諸株に於いて左の如く値上りを示した  
 前週末 八日 比較  
 新東 〇・九七 一・一〇 一・一三  
 新船 〇・九二 一・〇〇 一・〇五  
 新船 〇・八五 〇・九〇 〇・九五  
 新船 〇・七六 〇・八〇 〇・八五  
 新船 〇・七二 〇・七七 〇・八二  
 新船 〇・六九 〇・七四 〇・七九  
 新船 〇・六五 〇・七〇 〇・七五  
 新船 〇・六一 〇・六六 〇・七一  
 新船 〇・五七 〇・六二 〇・六七  
 新船 〇・五三 〇・五八 〇・六三  
 新船 〇・四九 〇・五四 〇・五九  
 新船 〇・四五 〇・五〇 〇・五五  
 新船 〇・四一 〇・四六 〇・五一  
 新船 〇・三七 〇・四二 〇・四七  
 新船 〇・三三 〇・三八 〇・四三  
 新船 〇・二九 〇・三四 〇・三九  
 新船 〇・二五 〇・三〇 〇・三五  
 新船 〇・二一 〇・二六 〇・三一  
 新船 〇・一七 〇・二二 〇・二七  
 新船 〇・一三 〇・一八 〇・二三  
 新船 〇・〇九 〇・一四 〇・一九  
 新船 〇・〇五 〇・一〇 〇・一五  
 新船 〇・〇一 〇・〇六 〇・一一

緊迫狀態を傳へられて市場の氣迷人氣を濃厚ならしめてゐた日本會談も遂に諒解に到達せず突如として對英米戰鬪開始が發表された、株式市場は最近の會談情勢に鑑み或る程度この結果を見透し乍ら尙且つ上伸歩調を辿つてゐた揚句として開戰の報も何等人氣を壓迫する處なく反つて一部には敵性層の好機として戰鬪歡迎の氣分さへ深ひ、新東の如きは百九圓九十錢と二十錢方引締めて寄付きあと一部は利喰ひに八圓迄まであつたが利喰ひ一巡と共に直に反撥、新高値を示現する有様で自信に充ちた場味を示してゐた、其の他では新鐘二圓三十錢安、郵船新舊日鑽の一割餘安が最も目立つた程度に過ぎず而も寄付後は何れも駈り商狀に轉じてゐる有様で兎に角最大の舊勢力に對する戰鬪開始も全く市場を壓迫する所とはならなかつた

**南方關係株好調**  
 【三六】泰國を中心とする南方の狀勢は現下國際問題の一焦點として注目されてゐるが最近の市場人氣は漸次安定感を加へ國際情勢の成行如何に拘らず賣妙味なしと見られて來た有様で南方關係株も一時の警戒人氣は全く解消した形で今朝は一齊に好調を呈し長期市場に於ける熱帶産業一圓高、スマ拓新八十錢高と共に實物市場に於いても日産農林一圓三十錢高、同新七十錢高以下何れも二、三十錢方の引締りを示した、對日包圍陣の強化が傳へられてゐるに拘らず一般に南方發展期待が濃厚化して來た様である

**對米英開戰と株價**  
 ▲開戰を入れて株式強調 【三六】歷第二次大戰と各國取引所の狼狽一九三九年獨逸のポラン



ド進撃に依つて火蓋を切られた第二  
次歐洲大戦は英佛を始め歐洲各國の  
株式取引所に甚大なる打撃を與へ何  
れも左の如く取引所閉鎖を餘儀なく  
された

△倫敦九月一日―六日 △丁抹九月  
一日―十一日 △ニューゴスラビヤ九  
月二日―七日 △オーストリア九月  
二日―四日 △芬蘭九月一日―四日  
十月十一日―十一月廿一日

以上の如く何れも閉鎖し巴里取引所  
の如きは開戦當時は閉鎖しなかつた  
がダンケルク戦前後より降伏に至る  
まで開場不能となつた有様であるこ  
れに對照して今朝の東京 大阪を始  
めとする各取引所一齊に平常通り開  
場し而かも株價の奔騰を演じた日本  
の底力こそ偉大と云ふべきであらう

**東株證據金引上**  
【三八】東株證據金引上は八日商議會  
に於て協議した結果東株大株の賣買  
並に委託證據金を左の如く引上げて  
十日より實施することとなつた

**東株證據金(長期)**  
改正率 現行率  
東株 二〇圓 一二圓  
同株 二〇圓 一二圓  
大株 一六圓 一〇圓  
同株 一六圓 一〇圓

**△委託證據金**  
東株 四〇圓 二四圓  
同株 四〇圓 二四圓  
大株 一六圓 一〇圓  
同株 一六圓 一〇圓

**東株證據金再引上【三〇】東株取  
引所では取引所株では波瀾含みに鑑**

み十日商議員會で長期の東株及び大  
株各新舊、短期の新東大新の委託證  
據金の再引上げを決定し明十一日よ  
り實施する事になつた

△長期 東株新舊四十八圓、大株新  
舊卅二圓 △短期 新東四十二圓、  
新大株廿八圓  
**株式續いて高し**

【三九】開戦第一日に早くも一億の  
熱誠を反映して爆發高を演じた株式  
市場は第二日更らに稀有の大戦果を  
入れて一段と買氣を加へ短期市場の  
寄付は新東が一圓九十錢高の百二十  
七圓九十錢と一歩新高値に躍進せる  
を始め大新三圓高、日糖新、日石二  
圓一―三十錢高、新帝人二圓高、滿  
業、東洋レヨン新一圓四、五十錢  
高等を始め諸株一齊に續進した、尙  
八日の商内は短期九十二萬九千四百  
七十株と記録的增加を示した

【三〇】開戦以來昂揚せる買人氣に  
近來稀有の活況を演じた株式市場も  
十日に至り漸く利喰人氣に轉じた振  
合で前場一齊に小緩み模様を呈した  
が連戦連捷の戦況に利喰以外の賣物  
もなく押買人氣は極めて濃厚なる  
ものあり後場に入るや又復上向歩調  
となつたが、最後に後半英極東艦隊主  
力の全滅を傳へて遂に白熱の活況を  
展開するに至つた、短期新東は百二  
十九圓臺の寄り附きから十圓方の續  
騰を演じて百三十九圓丁度の新高値  
を示現し復長期市場に於ても東株の  
新舊七圓高を筆頭に軒並一圓内外よ  
り三、五圓方買進まれた、引際に至

最高價格制定を入れて買氣一服の  
風情となり新東は三十四圓臺に引緩  
んだが大勢的には何等懸念材料とす  
べきものなき戰況の進展と共に一段  
の國威發揚は必然的であるから勿論  
新規に買込むことは考へられぬ

**八府縣食料品配給協  
議會**  
【二三】東京、神奈川、愛  
知、京都、大阪、兵庫、廣  
島、福岡八府縣食料品配給協議會  
は三日午前十時から大阪軍人會館で  
關係者百五十名出席して開催、生鮮  
食料品の配給等につき討議し、次の  
如く申合せた

△地方的に特に餘つてゐる配給物資  
は消費の中心地にこれを集中し荷  
受け機關並びに小賣機構の整備に  
就いては食料品配給機構整備要綱  
を百パーセント有効に活用する

△消費規正の徹底に既いては切符登  
録制を強化、町會、隣組との連絡  
を密にすると共に小賣商人が持つ  
お得意を登録する、△業者の統合  
は可及的速かに促進し、組合で整  
理案を立てた向きにだけ助成金を  
醸出する

△お正月用魚介は三日間の休日を見  
越して貯藏せねばならぬがこの場  
合價格等は冷凍魚としては取扱は  
ぬ

△鮮魚、青果は季節により二重價格  
がある場合その取引に既いては列  
符登録制を強化、町會、隣組との  
連絡を密にすると共に小賣商人が  
持つお得意を登録する

△業者の統合は可及的速かに促進し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】對英米開戦と共に帝都に於  
ける食糧市場は何れも萬金の對策を  
整へて居り開戦第一日の如きは全く  
平常と變化なく米穀に於いては東米  
商組に於いて既に結成した全國食糧  
國防團の活躍が愈々必要となつたの  
で猛演習を開始して待機姿勢を採  
つて居り又生鮮食糧品市場に於ては  
魚類青果共潤澤な入荷を示し分荷も  
平常通り進められて居り食糧品に關  
する限り帝都は極めて安泰である

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三二】石川縣では本年産米の品質  
低下による搗減りが甚だしいことと  
銘柄等級整理によつて米穀商の採算  
が低下した爲白米小賣價の改訂を陳  
情中であつたが北陸四縣の經濟部長  
會議で協議の結果今回改訂値が發表  
された之によると七分搗、胚芽米の  
別なく十四キロにつき四圓三十五錢  
一本で從來の白米十四キロ一四圓  
三十五錢、二等四圓二十五錢、三等  
四圓十五錢、四等四圓五錢、七分搗  
各等十錢下げに比し今回は一等米一  
本となつた譯である

**食糧品事情調**  
【三八】對英米開戦と共に帝都に於  
ける食糧市場は何れも萬金の對策を  
整へて居り開戦第一日の如きは全く  
平常と變化なく米穀に於いては東米  
商組に於いて既に結成した全國食糧  
國防團の活躍が愈々必要となつたの  
で猛演習を開始して待機姿勢を採  
つて居り又生鮮食糧品市場に於ては  
魚類青果共潤澤な入荷を示し分荷も  
平常通り進められて居り食糧品に關  
する限り帝都は極めて安泰である

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

【三八】皇軍の歴史的攻勢によつて  
國內は各地共緊張の裡にも安泰な地  
位に置かれてゐるが同萬一の場合に  
備へる爲に必要な地區に防空が下令  
せられるに至つた、之に對應して帝  
都の食糧關係業者は各對策を確定し  
て如何なる場合にも食糧品配給上の  
下安を無からしめんと決意してゐる  
△米穀 東京府食糧國防團に於ては

# 社會・文化・教育

## ☆學術・文化

### 文協の推薦圖書

【三二】日本出版文化協會の推薦圖書第二回分は次の廿二冊と決定一日發表した

△一般—結婚劇(穂積重遠) 米と食糧(永井成三郎) 美について(高村光太郎) 日本昆虫記(大町文衛)

△教養—日本綿業發達史(三瓶孝子) 戰時經濟と物資調整(椎名悦三郎) 茶と美(柳宗悅) 老殘遊記(劉鐵雲著岡崎俊夫譯) 蒙古漫筆(高津彦次)

△十五人の生物學者(篠遠喜人) 古式的笑(大久保泰) 近世歐羅巴植民史(大川周明) 法學通論(穂積重遠)

△專門—機械工短期養成研究(瀧家正) 日本近世文學史(重久篤太郎)

△五山文學史稿(北村澤吉) 新法律の解説(我妻榮)

△兒童—アカルイ子供たち(奈街三郎著、清原ひとし畫) コガモノタビ(奈街三郎譯著、藤澤龍雄畫)

△山のこ里のこ(與田準一著、瀧田要吉畫)

△兒童青少年—考古學入門(濱田青陵) 世界探検物語(豊島與志雄)

△國民演劇、映畫當選發表

【三三】演劇、映畫を通じて國民的自覺を昂め、國家意識の昂揚を圖るため情報局ではさきに全國から國民演劇、國民映畫の脚本募集を行ったが、二日その入選作十一點を發表した。應募作品は演劇百二十二篇、映畫二百九篇に上つたが長谷川伸、久保田萬太郎、中野實、長田秀雄氏等

の演劇審査委員、及び田坂具隆、内田岐三雄、八木保太郎、溝口健二、島津保次郎氏等の映畫審査委員が審査にあつた入選脚本名及び作者は左の通りである

△演劇の部 △情報局總裁賞  
「耕す人」 秋月桂太

△情報局賞「灯消えず」 松崎博臣、  
「松風記」 篠七郎

△映畫の部(總裁賞に該當するものなし) △情報局賞(賞金五百圓)  
「母子草」 小糸のぶ「靜かなり」 黒澤明「土生玄嶺」 森田龍男

△佳作賞「今津幼學所」 小野勝也、  
「天邊の新顔」 新藤兼人「警備隊の人」 田邊新一郎「國境の祭禮」 小松葉洲邦「樺」 藤戸三四

△日本宣傳文化協會發足

【三三】民間宣傳機關を統合して宣傳翼贊の實を擧げる社団法人日本宣傳文化協會の設立はかねて翼贊會、情報局で種々準備をすすめてゐたが、この程一切の準備を完了、二日午後一時から大政翼贊會本部第一會議室で東條翼贊會總裁谷情報局總裁はじめ全國各廣告主、宣傳機關有力代表約四百名が列席して發會式を舉行した。式は國民儀禮、設立經過報告に次いで役員の發表あり、評議員會會長中山太一氏、理事長大橋進一氏の挨拶があつて後民間宣傳界の總力を集約、國家宣傳の大旗の下に、滅私奉公挺身せんといふの宣言を發表谷情報局總裁、東條翼贊會總裁の祝辭があり、午後三時萬歳を奉唱して式を終つた

## 國際文化團體新體制期成同盟

【三三】「紙の彈丸」として對外交渉が臨戦下益々重要性を加へつゝ、あつて來た國際文化團體は對外交渉の新體制期成同盟準備會を開いて統合結成を急いでゐたが愛々三日午後十時半から神田キリスト教青年會館で國際親善協會、ビルマ協會、國際文化振興會など關係諸團體代表者約卅名の出席の下に統合發會式を開いた。式はビルマ協會、大崎書記長の挨拶に始まり、新團體の名稱を「國際文化團體新體制期成同盟」と決定、誓詞宣誓規定決議ののち實行委員長にキリスト教青年會總主事菅儀一氏以下五名の副委員長を決定、引續き午餐を共にして新しき出發の決意と協力を誓つて散會した

## 東洋文化研究所力強き發足

【三三】東亞共榮圈確立の推進力として東亞文化の綜合的研究機關である東洋文化研究所設立の問題は久しく難航を續けてゐたが、去月廿六日漸く官制の公布を見、初代所長に東大教授文博桑田芳蔵氏が發令され、近頃陣容を整へて本月末か遅くも來春早々力強く發足することになつた。この設立計畫は昭和十四年荒木文相と平賀東大總長との間に話があつたが、豫算の關係や齟齬問題で立消え最近急速に計畫が進み昭和十六年度豫算約十萬圓の承諾を得從來文科、経済科、農科などて單獨に研究されてゐた東亞諸問題に綜合研究のメスを振ふ機關の設立を見たわけ

## 第一回九州地方文化協議會

【三六】文化運動の統一的發展と地方文化團體の組織整備を圖るため大政翼贊會では來月廿、廿一日の二日福岡市で第一回九州地方文化協議會を開催する。協議員は翼贊會の福

## 科學動員協力委員會誕生

【三三】新技術の活用或は新資源の利用等に當つて從來、統制手續の不明や、主務官廳との連絡不十分等のため、專業活動の充分な遂行を阻害してゐる状態が少くないので、これを打開して、その圓滑な進捗を圖るため、科學動員協會で「科學動員協力委員會」設立の計畫が進められてゐるが、この程具體案がまとまつた。即ち同委員會は(一)專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化(二)專業者と科學技術者又は科學技術團體との連絡協同(三)科學技術の公開(四)科學技術關係法規の適正化(五)科學技術者の計畫的養成とその重點主義的配置等の事業を行つて、專業者、技術者、官廳間の圓滑、有無相通化を圖り、生産應充に資せんとするものであるが特に(一)の專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化のために、官廳に申請する場合や、統制團體に加入する際從來だどどこに手續をとしたり、か判明せぬ場合が多かつたので其手續先が一目瞭然となるやうな官民連絡のカードを作成して連絡幹旋の便を圖ることになつてゐる。同協力委員には官廳各關係者及び津田信吾、野口遼、大谷登、今井

## 研究所、航空研究所にも比肩すべきも

のである。東亞綜合研究の最高機關としてある同研究所のメンバーは桑田所長以下專任教授助教各三名、助手十二名でその他東大教授、助教授の兼務、學外權威者を網羅する。研究も大東亞共榮圈確立の指導精神思想對策といつた共通研究から、支那政治、經濟、社會、思想の歴史的展開支那を中心とする近世極東外交及びつた法政治論、東洋の言語及び言語政策、東亞中心の各國報道政策支那民衆と宣傳といつた問題をも織り交ぜた文學、哲學、歴史方面、東洋に於ける農村社會の特徴、資源の開発、歐米勢力の消長、大東亞經濟を研究する財政、經濟、商業方面などが渾然一體となつて進むもので、早くも綜合研究の成果は期待されてゐる。初代所長に就任した桑田東大教授は五日次のやうに抱負を語つた

「生るべくして生れなかつた東洋文化研究所がやつと店開き出来ることになり、私が所長として重任をお引受けすることとなりました。東洋文化といつても東亞固有の文化は勿論西洋文化に影響された部分も研究對象としますが、差當り近東、シベリヤをも含めた廣大なアジアの天地の中、支那、南洋方面に主力を注ぐことになりませう。將來部分的には科學方面の人々にも参加して貰ふつもりです」

## 第一回九州地方文化協議會

【三六】文化運動の統一的發展と地方文化團體の組織整備を圖るため大政翼贊會では來月廿、廿一日の二日福岡市で第一回九州地方文化協議會を開催する。協議員は翼贊會の福

## 科學動員協力委員會誕生

【三三】新技術の活用或は新資源の利用等に當つて從來、統制手續の不明や、主務官廳との連絡不十分等のため、專業活動の充分な遂行を阻害してゐる状態が少くないので、これを打開して、その圓滑な進捗を圖るため、科學動員協會で「科學動員協力委員會」設立の計畫が進められてゐるが、この程具體案がまとまつた。即ち同委員會は(一)專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化(二)專業者と科學技術者又は科學技術團體との連絡協同(三)科學技術の公開(四)科學技術關係法規の適正化(五)科學技術者の計畫的養成とその重點主義的配置等の事業を行つて、專業者、技術者、官廳間の圓滑、有無相通化を圖り、生産應充に資せんとするものであるが特に(一)の專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化のために、官廳に申請する場合や、統制團體に加入する際從來だどどこに手續をとしたり、か判明せぬ場合が多かつたので其手續先が一目瞭然となるやうな官民連絡のカードを作成して連絡幹旋の便を圖ることになつてゐる。同協力委員には官廳各關係者及び津田信吾、野口遼、大谷登、今井

## 研究所、航空研究所にも比肩すべきも

のである。東亞綜合研究の最高機關としてある同研究所のメンバーは桑田所長以下專任教授助教各三名、助手十二名でその他東大教授、助教授の兼務、學外權威者を網羅する。研究も大東亞共榮圈確立の指導精神思想對策といつた共通研究から、支那政治、經濟、社會、思想の歴史的展開支那を中心とする近世極東外交及びつた法政治論、東洋の言語及び言語政策、東亞中心の各國報道政策支那民衆と宣傳といつた問題をも織り交ぜた文學、哲學、歴史方面、東洋に於ける農村社會の特徴、資源の開発、歐米勢力の消長、大東亞經濟を研究する財政、經濟、商業方面などが渾然一體となつて進むもので、早くも綜合研究の成果は期待されてゐる。初代所長に就任した桑田東大教授は五日次のやうに抱負を語つた

「生るべくして生れなかつた東洋文化研究所がやつと店開き出来ることになり、私が所長として重任をお引受けすることとなりました。東洋文化といつても東亞固有の文化は勿論西洋文化に影響された部分も研究對象としますが、差當り近東、シベリヤをも含めた廣大なアジアの天地の中、支那、南洋方面に主力を注ぐことになりませう。將來部分的には科學方面の人々にも参加して貰ふつもりです」

## 第一回九州地方文化協議會

【三六】文化運動の統一的發展と地方文化團體の組織整備を圖るため大政翼贊會では來月廿、廿一日の二日福岡市で第一回九州地方文化協議會を開催する。協議員は翼贊會の福

## 科學動員協力委員會誕生

【三三】新技術の活用或は新資源の利用等に當つて從來、統制手續の不明や、主務官廳との連絡不十分等のため、專業活動の充分な遂行を阻害してゐる状態が少くないので、これを打開して、その圓滑な進捗を圖るため、科學動員協會で「科學動員協力委員會」設立の計畫が進められてゐるが、この程具體案がまとまつた。即ち同委員會は(一)專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化(二)專業者と科學技術者又は科學技術團體との連絡協同(三)科學技術の公開(四)科學技術關係法規の適正化(五)科學技術者の計畫的養成とその重點主義的配置等の事業を行つて、專業者、技術者、官廳間の圓滑、有無相通化を圖り、生産應充に資せんとするものであるが特に(一)の專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化のために、官廳に申請する場合や、統制團體に加入する際從來だどどこに手續をとしたり、か判明せぬ場合が多かつたので其手續先が一目瞭然となるやうな官民連絡のカードを作成して連絡幹旋の便を圖ることになつてゐる。同協力委員には官廳各關係者及び津田信吾、野口遼、大谷登、今井

## 研究所、航空研究所にも比肩すべきも

のである。東亞綜合研究の最高機關としてある同研究所のメンバーは桑田所長以下專任教授助教各三名、助手十二名でその他東大教授、助教授の兼務、學外權威者を網羅する。研究も大東亞共榮圈確立の指導精神思想對策といつた共通研究から、支那政治、經濟、社會、思想の歴史的展開支那を中心とする近世極東外交及びつた法政治論、東洋の言語及び言語政策、東亞中心の各國報道政策支那民衆と宣傳といつた問題をも織り交ぜた文學、哲學、歴史方面、東洋に於ける農村社會の特徴、資源の開発、歐米勢力の消長、大東亞經濟を研究する財政、經濟、商業方面などが渾然一體となつて進むもので、早くも綜合研究の成果は期待されてゐる。初代所長に就任した桑田東大教授は五日次のやうに抱負を語つた

「生るべくして生れなかつた東洋文化研究所がやつと店開き出来ることになり、私が所長として重任をお引受けすることとなりました。東洋文化といつても東亞固有の文化は勿論西洋文化に影響された部分も研究對象としますが、差當り近東、シベリヤをも含めた廣大なアジアの天地の中、支那、南洋方面に主力を注ぐことになりませう。將來部分的には科學方面の人々にも参加して貰ふつもりです」

## 第一回九州地方文化協議會

【三六】文化運動の統一的發展と地方文化團體の組織整備を圖るため大政翼贊會では來月廿、廿一日の二日福岡市で第一回九州地方文化協議會を開催する。協議員は翼贊會の福

## 科學動員協力委員會誕生

【三三】新技術の活用或は新資源の利用等に當つて從來、統制手續の不明や、主務官廳との連絡不十分等のため、專業活動の充分な遂行を阻害してゐる状態が少くないので、これを打開して、その圓滑な進捗を圖るため、科學動員協會で「科學動員協力委員會」設立の計畫が進められてゐるが、この程具體案がまとまつた。即ち同委員會は(一)專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化(二)專業者と科學技術者又は科學技術團體との連絡協同(三)科學技術の公開(四)科學技術關係法規の適正化(五)科學技術者の計畫的養成とその重點主義的配置等の事業を行つて、專業者、技術者、官廳間の圓滑、有無相通化を圖り、生産應充に資せんとするものであるが特に(一)の專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化のために、官廳に申請する場合や、統制團體に加入する際從來だどどこに手續をとしたり、か判明せぬ場合が多かつたので其手續先が一目瞭然となるやうな官民連絡のカードを作成して連絡幹旋の便を圖ることになつてゐる。同協力委員には官廳各關係者及び津田信吾、野口遼、大谷登、今井

## 研究所、航空研究所にも比肩すべきも

のである。東亞綜合研究の最高機關としてある同研究所のメンバーは桑田所長以下專任教授助教各三名、助手十二名でその他東大教授、助教授の兼務、學外權威者を網羅する。研究も大東亞共榮圈確立の指導精神思想對策といつた共通研究から、支那政治、經濟、社會、思想の歴史的展開支那を中心とする近世極東外交及びつた法政治論、東洋の言語及び言語政策、東亞中心の各國報道政策支那民衆と宣傳といつた問題をも織り交ぜた文學、哲學、歴史方面、東洋に於ける農村社會の特徴、資源の開発、歐米勢力の消長、大東亞經濟を研究する財政、經濟、商業方面などが渾然一體となつて進むもので、早くも綜合研究の成果は期待されてゐる。初代所長に就任した桑田東大教授は五日次のやうに抱負を語つた

「生るべくして生れなかつた東洋文化研究所がやつと店開き出来ることになり、私が所長として重任をお引受けすることとなりました。東洋文化といつても東亞固有の文化は勿論西洋文化に影響された部分も研究對象としますが、差當り近東、シベリヤをも含めた廣大なアジアの天地の中、支那、南洋方面に主力を注ぐことになりませう。將來部分的には科學方面の人々にも参加して貰ふつもりです」

## 第一回九州地方文化協議會

【三六】文化運動の統一的發展と地方文化團體の組織整備を圖るため大政翼贊會では來月廿、廿一日の二日福岡市で第一回九州地方文化協議會を開催する。協議員は翼贊會の福

## 科學動員協力委員會誕生

【三三】新技術の活用或は新資源の利用等に當つて從來、統制手續の不明や、主務官廳との連絡不十分等のため、專業活動の充分な遂行を阻害してゐる状態が少くないので、これを打開して、その圓滑な進捗を圖るため、科學動員協會で「科學動員協力委員會」設立の計畫が進められてゐるが、この程具體案がまとまつた。即ち同委員會は(一)專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化(二)專業者と科學技術者又は科學技術團體との連絡協同(三)科學技術の公開(四)科學技術關係法規の適正化(五)科學技術者の計畫的養成とその重點主義的配置等の事業を行つて、專業者、技術者、官廳間の圓滑、有無相通化を圖り、生産應充に資せんとするものであるが特に(一)の專業者と關係官廳及び統制團體との連絡の圓滑化のために、官廳に申請する場合や、統制團體に加入する際從來だどどこに手續をとしたり、か判明せぬ場合が多かつたので其手續先が一目瞭然となるやうな官民連絡のカードを作成して連絡幹旋の便を圖ることになつてゐる。同協力委員には官廳各關係者及び津田信吾、野口遼、大谷登、今井

五介、鈴木忠治、栗本勇之助、各氏等の實業界の有力者三百名を網羅する等、委員長には科學協會理事長吉田豊彦氏就任、事務所を同協會内に置き、近く三百の委員を本部に招いて、年々全國活動を開始するが、明年早々全國の中央協力會議を開催、引續き東北、關東、中部、關西、中國五地區別に地方協力會議を催す計畫を進められてゐる。

精神病の研究醫療機關を統合

【三五】厚生省豫防局の肝煎りて精神病學に携はるるあらゆる機關を打つて一丸とした財團法人組織の強力な新綜合團體(名稱未定)が近く結成される。現在神經系統の病氣に犯された氣の毒な人は警察署のリストに上つてゐる者だけで大體十萬、輕微な者を嚴密に調査すれば百五十萬位と概算されてゐる。この患者の直接治療と保護に當つてゐる全國の病院研究機關等は從來既設の精神衛生協會救濟會及び精神病院協會の三團體のいづれかに所屬し斯界に貢獻して來たが、右三團體を一つにして強力な綜合團體にしようといふ要望は昨年十一月頃から各方面に起り、去る十一月中旬厚生省會議室に會同した全國の精神病院長會議でもその聲が熾烈となつたので計畫は急進し前記三團體を發展的に解消しこれを統合した新綜合團體案がほぼ出來上り遅くも本年末までには實現の運びとなつた、これで精神病學界にも癩患者に對するに國立療養所、結核に對しては結核豫防會があるのと同じやうに長い間癩案だつた強力な新團體が生れるわけだが、これに依つて今までの個々に分れてゐ

た團體の研究或は事業を繼承し更に治療の萬念を期すと共に療養施設を増加整備し伸の毒な患者に温い保護の手をさし伸べようといふのである。資料科學研究所の力強く發足

【三六】東亞の資源に科學のメスを入れる資源科學研究所は文部省の手許で設置準備中のところ、この程青山高樹町に廳舎の完成を見、九日官制公布と共に力強い發足を、新設の資源科學研究所は文部大臣の管理の下に東亞の天地に散在する天然資源の分布、分類的性質、成因等に関する科學上の綜合的調査研究を行ふもので、初代所長には東大名譽教授柴田桂太博士を任命、文理大教授岡田彌一郎博士以下六名の所員もそれぞれ決定した、今後柴田所長の下に地理、地質、礦物、動物、植物、人類の五部を置き、總豫算六十一萬八千圓を以て全日本の自然科學界網羅する資源科學諸學會聯盟と緊密な聯絡をとり活潑な研究調査を開始するが差當り來年四月に亘り、山西省五大地區に資源探検隊を派遣し現地軍當局と連絡の下に基礎的學術調査を行ふ。

明治神宮に法樂芝能を奉納

【三六】明治神宮最初の法樂芝能の奉納が六日午後一時から内苑貴賓館(舊謁見所)御座所前の芝生で梅若六郎氏一門の人々により神祇院石井總務局長、伊藤指導課長はじめ陪觀者百五十名參列して嚴肅に行はれた明治神宮奉納能は能界各派の熱望する所であつたが、明治天皇御在世中天覽の光榮に浴した梅若流一門の手がこれが行はれたことは床しき縁であり、又貴賓館は明治大帝が御母若英照皇太后の御爲に御建造遊ばされ

た青山御所謁見所の建物を移轉したもので、曾て英照皇太后がしばしば御觀能遊ばされた關係深い建物である、芝能は奈良の春日神社境内の芝生を舞臺として演ぜられた法樂能のことで、夜演ぜられて篝火を焚くところから別名薪能とも云はれてゐた奉納能は修祓に始まり陪觀者一同禮拜の後最初は梅若六郎氏謹作曲、明治天皇の御製「成歌驛」昭憲皇太后御作「平壤」を梅若六郎氏が獨吟し、薫々たる魂の聲が寒氣をついて神苑の空氣を震はす、次は異式演出で弓矢立合の「翁」、最後は半能「小鍛冶」を梅若六郎氏の狐、梅若景英氏銘を與へ奉納能を終了した。

☆ 教 育

全學徒に奮起要望

【三八】文部省では學校教職員並に學徒の奮起を要望するため八日橋田文相から全國各地方長官、直轄學校長、公私立大學、高等並並高學校長に對して次の訓令を發した。

「本日米國並に英國に對して戰を宣せらる、辱けなくも大詔を換發して國民の嚮ふべき所を明示し給ふ、洵に恐懼感激に堪へず、惟ふに今次征戰は皇國の隆替、東亞の興廢の懸る所全國國民は愈々忠誠の精神を勵まし總力を擧げて奉公の柁を效して危局突破に邁進すべきの秋に國體の本義に徹して國本に培ふの要極めて切なり、殊に教育に従事するものは其の責務の極めて重大なるを思ひ思想を純堅にして率先躬行師表たるの實をあげて其の任をあげて其の任を竭すべく學徒たる者は光輝ある皇國の

歴史的使命、大東亞建設の雄渾なる意義に深く思ひを致し相共に克く身を鍊磨し學業を研鑽し負荷の任を全うするにむ屬ると共に質實剛健敏速果敢以て軍國の要請に應へその本分を恪守せんことを期すべし

高校も二年半に短縮

【三三】卒業期の繰り上げや在學年限の短縮等戰時即應の體制に切り替へられた大學に順應するため高等學校の新學年層が決定、三日文部省から臨時措置として各學校に通牒されたこれは昭和十七年度から實施されるもので高校の在學年限は二年半に短縮され差當り十七年度は第一、第二學年は從來通りだが第三學年生は半ケ年を繰上げて九月末卒業となる、これら大學の十月新學期に連絡せしめられて、又從來の三學期制を二學期制に改め在學年限短縮に伴つて各季の休暇は全體を通じて著しく短縮された、然し半ケ年の在學年限短縮にもかかわらず休暇を認められたのは多感な高校時代の思索、勉學に或ひは身心の鍊磨に時間を與へようとする當局の親心である、新學年層は次の通り

△學年 昭和十七年度以降第一、二學年はそれぞれ四月一日に始まり三月廿一日に終るが第三學年は四月一日に始まり同年九月廿一日に終る

△學期 二學期制として第一學期は四月一日から九月廿一日迄、第二學期は十月一日から翌年三月廿一日迄と

△授業開始 四月一日とするが、現在在の第一、第二學年にあつては三月十六日から同月末日迄、補講授業を行ひ春季休業後の餘日を無駄に過ぎ

せないことにする

△休業 (一) 冬季休業は十二月廿五日から一月五日迄(十二日間)

(二) 春季休業は二月廿四日から三月十五日迄(廿日間)となつてをり從來よりも大部繰上つてゐるが、これは高校入試の繰上げに伴ふ學校の事務都合によるものだ(三) 夏季休業は七月二十一日から八月十九日迄(三十日間)とし從來よりも相當大幅の短縮を見てゐるが、この間學生は自己の思索勉學に努めると共に隨時集團勤勞奉仕や實習に充て、又教授の研究、講義の準備等に充てることになつてゐる

夏休み短縮、日曜も授業

【三三】卒業期繰上げのため明年九月卒業する現在の專門學校第二學年在學生に對し文部省では夏休みの大幅短縮、授業時數の増加に加へて日曜も授業を行ひ繰上げによる授業不足を補ふこととなり八日各學校長宛通牒を發した、それによると冬休みは十二月廿六日以降一月七日迄、十六年度の授業終了は三月廿六日以後昭和十七年度の授業開始は三月一日とし夏休みは一週間乃至三週間とする、又第三學年分の授業を一月から九月の間に完結するため毎週高工、高農は四十五時以内、高商四十二時以内とし從來より一週六時間内外の授業増加を行ふ、更に毎月日曜の二日を授業日に充て、よいことになつてをり、第三學年の學科目の一部を第二學年に繰上げて一月から實施するよう努める

【三八】中等學校教員の採用に關し大學卒業と共に徵集され來春二月入

警の豫定の大學生部新卒生を始  
めこれ等教員志願者に對し中等學校  
側から種々採用忌避の風評がある際  
て文部省では八日通牒を以てこの際  
これ等の風評を斷乎一掃し、教壇か  
ら直ちに前線に赴く者も進んで採用  
奉國體制の線に副ふよう奉國地方長  
官、全國各學校長宛要望した

### ☆檢察・裁判

#### 製紙業者の闇に判決

【三二】今夏來東京製紙局では警  
視廳と連絡し日本製紙原料卸商業  
組合静岡事務所主任渡邊芳信(一九)  
を中心とする静岡方面の製紙會社製  
紙原料商らに絡む製紙原料の配給並  
價格違反の大掛りな闇取引を摘發天  
野檢察係りて取調中であつたが情狀  
輕きは略式で罰金を求り、惡質は公  
判に廻付爾來東京區裁判所へ部役用  
判事係りて審理中であつたがこの程  
左の通り判決言渡しがあつた(括弧  
内は求刑)

罰金六千圓(同六千圓)  
清水市大日本化學製板株式會社  
懲役三月(同三月)  
五年間執行猶豫罰金三千圓  
同會社取締役 柴田清作(五八)  
同 四月(同四月)罰金六千圓  
五年間執行猶豫罰金八千圓  
製紙原料問屋 影島秋太郎(三九)  
同 五月(同五月)  
五年間執行猶豫罰金二千圓  
製紙原料問屋 林 辰司(四一)  
同 三月(同三月)罰金五千圓  
罰金八千圓  
同 上 田中兵治(四五)

懲役四月(同六月)  
大日本製紙原料商業組合静岡事務  
所 主 任 渡邊芳信(一九)

#### 大海原氏殺人犯人控訴審で十年

【三三】昨年十一月廿一日朝、元京  
都府知事大海原重義氏長男の素行問  
題に絡らみ慰籍料を請求、その際大  
海原氏の態度に憤慨して同氏を慘殺  
し登代子夫人にも重傷を負はせた鎌  
倉市大町九七六刺織業木村榮一郎  
(四四)にかゝる殺人並に殺人未遂  
事件の控訴審は東京控訴院刑事三部  
稻田裁判長係りて審理中のところ三  
日午後一番通り懲役十年の判決言渡  
しがあつた、同事件に對し檢察側は  
無期懲役を主張、檢事控訴したのも  
である

#### 日發疑獄事件記事解禁

【三六】第七十六議會で問題となつ  
た日本發達電機株式會社に絡らみ疑獄  
事件は東京地方檢察局の中村(登)  
高橋兩檢事が警視廳捜査二課と連携  
昨年十月以來新聞記事掲載を禁止し  
捜査中であつたがこの程取調べ一段  
落を告げ同事件關係者は六日不起訴  
と決定したの同日午後五時發記事解  
禁となつた、この事件は日發電社が  
北海道、樺太方面に於ける炭礦買収  
に絡らみ關係要路の高官に賄賂して  
政治的取引をしたといふ嫌疑に係る  
もので、當時の同會社石炭調査係長  
大城二郎氏(五四)を背任で告訴し  
た事に端を發し爾來東京地方檢察局  
では事件を重大視し日發の幹部等を  
めぐつて一年有餘に亘り捜査を續け  
て來たが、當初嫌疑をかけられた大  
城氏の背任告訴は遂に問題とならな  
かつたばかりか疑惑の的となつた關  
係要路の高官に絡む瀆職關係も結局  
立消えとなり、同事件については犯  
罪を構成せずとして六日不起訴と決  
定、こゝに大團圓を告げるに至つた  
ものである、たゞ同事件の捜査中端  
もなく元樺太廳産産部鐵務課長川  
崎勝夫(四二)と小石川區竹町三  
一 鐵山業吉村素夫(三九)との贈收  
賄の醜事實が派生的に暴露され、こ  
れは本年一月四日兩名共瀆職罪で起  
訴、東京刑事地方裁判所の豫審に附  
され目下審理中である

#### 私利を追ふものは處斷

【三九】開戦下帝都治安の重責に任  
ずる留岡警視總監は九日正午左の如  
く府民に告ぐる談話を發表した  
「宣戰の大詔を拜して誠に恐惶感激  
に堪へない、帝都の治安確保に對し  
てはすでに些の遺漏なきや萬端の  
準備を整へられてゐる防空實施に際  
しては徒らに輕舉妄動するが如きこ  
となく沈着冷靜に各々その持場を守  
り當局の指示に従ひ秩序ある行動を  
とり、日頃の訓練の効果を發揮する  
ことを切望する、もし不用意の間に  
も民心を惑亂し流言を流布したは  
時局に乗じ私利を迫ひあるは外諒  
に乘ぜらるる等治安を紊り戰爭目的  
の遂行を阻害するときは即時斷乎た  
る措置を講ずる、當局においてはす  
でに周到なる計畫の下に機宜の措置  
を講ずるに當り、時態にも帝都を警  
重輕傷者數十名を出した模様である  
が目下詳細取調中

#### 家庭の悩みは生活相談所へ

【三一】昭和十六年あとも一ヶ月、  
走りゆく師走はめつつきり冷くなつて  
街頭を吹く風にも歳末の氣を濃く漂  
はせてゐるがこれに伴ふ巷間の犯罪  
も最近めつきりその數を増して來た  
にも四年の緩みはないか、警視廳でも  
歳末警戒に重點をおき、近く各署に  
も通達、嚴重な警戒陣を敷くが、本  
年は十二月になつてから早くも足立  
區千住に於ける「元訓導の養女絞殺  
未遂事件」府中の「母親と愛兒四人  
の無理心中」大森海岸の「母子三人  
投身心中」上野櫻木町の「辯護士妻  
子殺害事件」等家庭の苦惱を血で清  
算した事件や怨恨事件が頻發の傾向  
を示してゐる、また今年も統後生活  
に物資の適正な配給制度が敷かれる  
ことになり、品物の自由入手が困難  
となつてから、この焦燥は亂れた家  
庭、貧困な家庭に爆發しやすく、當  
庭、貧困な家庭の自重と隣組の隣保精  
神の昂揚を希望してゐるが、種々の  
悩みは各警察の生活相談所へ、どん  
どん持込んで解決をはかり、強く違ま  
たいと望んでゐる

#### ☆事故・遭難

省營バス河中に顛落  
【三二】二日午前七時半草津發省營  
バス(運轉手杉田某)が吾妻郡岩島  
村大字郷原地内堀の内橋に差しかか  
つた際突然故障のため二丈七尺の河  
中に顛落、乗客は満員であつたため  
重輕傷者數十名を出した模様である  
が目下詳細取調中

#### 信濃線列車事故

【三三】二日午後十一時廿九分戸倉  
驛發上り上野行六輛連結旅客列車、  
大發始發六〇四號が坂城驛西北  
方一キロ半横吹地先の急カーブに差  
しかかつた際突然大音響と共に機關

#### 不法な辯護士に判決

【三三】最近聞事件に關聯して檢舉  
されたものが不埒にもその罪責を免  
かれんとして脱法工作を企て巧みに  
業者を糾合し法廷における證言を自  
己に有利に導くために辯護士等と結  
托して法廷闘争をなすものがあるが  
その魁として關公判に關聯し、さき  
に摘發された辯護士高井忠夫氏(五  
六)にかゝる偽證教唆、淺草區毒町  
二ノ二鼻緒材料商十東商店員鈴木  
政吉(三〇)にかゝる偽證事件につ  
き東京區裁判所武富判事藤田檢事係  
りて審理中のところ三日高井、鈴木  
兩名に對し夫々懲役十ヶ月(執行猶  
豫二年)の判決言渡しがあつた、尙  
この程九・一八に連座したものの中  
で自己の犯罪隠蔽のために前科者の  
業者と連携し九・一八會なる會を組  
織して會員一口五百圓宛を出資し辯  
護士を使ひ公判廷において偽證人を  
雇つて大膽にも法網をくぐらんとし  
たのが發覺斷乎偽證で起訴したもの  
もあるが今後かゝる不埒者に對し  
は檢察當局では罪の大小を問はず嚴  
罰主義を以て臨む事となつた

#### 檢事局治安対策を協議

【三八】統後治安の大元締である大  
審院檢事局では八日早朝から松阪檢  
事廳長を中心として中野同次長秋山東京  
控訴院檢事長等檢察首腦部は總長室  
に參集國內治安対策に協議し直に東

#### 警視總監談話發表

【三九】開戦下帝都治安の重責に任  
ずる留岡警視總監は九日正午左の如  
く府民に告ぐる談話を發表した  
「宣戰の大詔を拜して誠に恐惶感激  
に堪へない、帝都の治安確保に對し  
てはすでに些の遺漏なきや萬端の  
準備を整へられてゐる防空實施に際  
しては徒らに輕舉妄動するが如きこ  
となく沈着冷靜に各々その持場を守  
り當局の指示に従ひ秩序ある行動を  
とり、日頃の訓練の効果を發揮する  
ことを切望する、もし不用意の間に  
も民心を惑亂し流言を流布したは  
時局に乗じ私利を迫ひあるは外諒  
に乘ぜらるる等治安を紊り戰爭目的  
の遂行を阻害するときは即時斷乎た  
る措置を講ずる、當局においてはす  
でに周到なる計畫の下に機宜の措置  
を講ずるに當り、時態にも帝都を警  
重輕傷者數十名を出した模様である  
が目下詳細取調中

#### 家庭の悩みは生活相談所へ

【三一】昭和十六年あとも一ヶ月、  
走りゆく師走はめつつきり冷くなつて  
街頭を吹く風にも歳末の氣を濃く漂  
はせてゐるがこれに伴ふ巷間の犯罪  
も最近めつきりその數を増して來た  
にも四年の緩みはないか、警視廳でも  
歳末警戒に重點をおき、近く各署に  
も通達、嚴重な警戒陣を敷くが、本  
年は十二月になつてから早くも足立  
區千住に於ける「元訓導の養女絞殺  
未遂事件」府中の「母親と愛兒四人  
の無理心中」大森海岸の「母子三人  
投身心中」上野櫻木町の「辯護士妻  
子殺害事件」等家庭の苦惱を血で清  
算した事件や怨恨事件が頻發の傾向  
を示してゐる、また今年も統後生活  
に物資の適正な配給制度が敷かれる  
ことになり、品物の自由入手が困難  
となつてから、この焦燥は亂れた家  
庭、貧困な家庭に爆發しやすく、當  
庭、貧困な家庭の自重と隣組の隣保精  
神の昂揚を希望してゐるが、種々の  
悩みは各警察の生活相談所へ、どん  
どん持込んで解決をはかり、強く違ま  
たいと望んでゐる

#### 省營バス河中に顛落

【三二】二日午前七時半草津發省營  
バス(運轉手杉田某)が吾妻郡岩島  
村大字郷原地内堀の内橋に差しかか  
つた際突然故障のため二丈七尺の河  
中に顛落、乗客は満員であつたため  
重輕傷者數十名を出した模様である  
が目下詳細取調中

#### 信濃線列車事故

【三三】二日午後十一時廿九分戸倉  
驛發上り上野行六輛連結旅客列車、  
大發始發六〇四號が坂城驛西北  
方一キロ半横吹地先の急カーブに差  
しかかつた際突然大音響と共に機關

車が脱線路橋の岸壁にぶつかり横倒しとなり二輛目の旅客兼手荷物車は線路と併行の國道を飛び越え千曲川に真逆様に顛落、三輛目の手荷物車は機關車に乗り上げて大破、あとの三輛も脱線した、現場には地元坂城警防團員が出動し遭難者の救出に努めてゐる、列車は各車とも満員であつたが、千曲川に顛落した客車の乗客は十五名でうち重傷員二名、輕傷五名を出したのみで乗務員も輕傷を負つたが死者は一名もなかつた、原因は長野運輸、保線兩事務係員及び屋代署員が取調中であるが脱線箇所は目下修理工事中で脱線した列車の直前に通過した三二九下り旅客列車も同地點でもこのうご動搖を感じた事實があり戸倉驛着と共に車掌から驛員に注意したことから修理工事が手落ちと見られてゐる

【三〇】九日午後七時廿分頃京王電車幡ヶ谷驛構内で満員の新宿行電車(運轉手松島幸七二三八)が停車中後方から來た府中發新宿行ボギー電車(運轉手宮本金次郎二〇)が追突、松島運轉手はじめ前車の乗客五名は二週間乃至三週間の負傷をした、原因は燈火管制のため信號機を見過つたものらしい

☆ 雜

火と燃える一億の決意

冷雨を衝いて戰捷祈願——太平洋に捷報相つぎ國民の意氣まきには冲天、打倒米英必ず一億の決意は火と燃えて早曉必勝ラジオ常會にスタートした開戦第三日の十日、帝都ではそぼ降る冷雨もものは早朝から郷軍卅萬は米英擊滅

大會市中大行進を行ひ靖國神社では午前十時戰勝祈願祭、後樂園では午後一時から都下各新聞通信社主催、「米英擊滅國民大會」が催されるなど全市は白熱する統後の熱誠にぬりつぶされた

△曉のラジオ常會 大政翼贊會の司會による緊急ラジオ常會は早朝六時半から七時まで全國一齊に開會されたが一億進軍を誓ふ常會だけあつて出席率は上々おつとめ前の旦那様や朝食の準備もそこそこエプロン姿の奥さん、さてはおぢいさん、お婆さんまでも周宇に必勝の信念をみなぎらしてラジオを囲む、先づ宮城遙拜、戰捷祈念、八並翼贊會宣傳部長の決議文朗讀の後後藤中央協力會議長の講話、館内事務省防衛局業務課長の防空に關する講演、村松勳員本部長が説く戰時生活五訓にじつと聞き入り、必勝の決意をかためた

京王電車追突

△郷軍の米英擊滅大會

△郷軍の米英擊滅大會 帝國在郷軍人會では十日午前全國各支部一齊に郷社に參拜し戰捷祈願を捧げ長期戦の完遂を期する郷軍の確固たる信念を中外に宣明したが、午前七時から代々木練兵場、神宮外苑相撲場、日比谷、芝、深川、錦糸、隅田、上野各公園の八ヶ所に降りしける冷雨を衝いて集合、國民儀禮、宣戰詔勅奉讀、戰捷祈願のち井上幾太郎會長、中野直衛副會長から夫々訓辭、講演あつて萬歳に三唱後八集團は歩武堂市内全域に力強い行進を開始、夫々所定のコースを四列縱隊で宮城前に行進、皇居を遙拜した後米英大使館前を通過して靖國神社前に到着、意氣高らかに皇軍萬歳

を三唱して午後三時頃解散した △後樂園の國民大會 「進め一億火の玉」のスローガンを掲げて氷雨煙る十日午後一時から小石川後樂園球場で帝都八大新聞通信社合同主催の「米英擊滅國民大會」が開催された、潮の如く會場に詰めかける會衆で廣い後樂園も忽ち一杯開會前庭にははきれるやうな昂奮を緊張が既空を壓して廣い場内にみな緊張り、定刻國民儀禮のち奥村情報局長挨拶、次いで大平陸軍報道部長及び平出海軍大佐から我が陸海軍部隊が開戦以來収めた赫々たる大戦果を報告、續いて徳富蘇峯氏が登壇「興亞の曉鐘」と題し日、英、米開戦の意義を説けば滿場「打倒米英」「一億驟起の秋來り」と叫んで熱狂する、續いて緒方朝日主筆、正力讀賣社長、三木報知社長相次いで壇上に登り國民總進軍の熱辯を振り田中中外社長の力強い宣言、福田都社長の決議、萬餘の群衆は薄暮迫る國民大會場を去りもやらず田中國民主幹古野同盟社長の發聲で、「聖壽萬歳」と「皇軍萬歳」を高らかに唱へ、海軍々樂隊演奏の「愛國行進曲」を合唱して散會した

△東京市各界代表の祈願祭 東京市主催の「戰捷祈願各界代表大會」は十日氷雨煙る靖國神社境内で行はれ府市選出の貴衆兩院議員、府會議員、區會議員、府、市區翼贊會支部役員、市職員、町會長、隣組長その他各種團體代表一萬五千餘名が、川西府知事宣戰の大詔捧讀、大久保市長、安藤翼贊會副總裁から全市民一致團結して帝都を死守する覺悟を強調した

敵國映畫やレコードを一掃

△東京市各界代表の祈願祭

敵國映畫やレコードを一掃——暴民英米打倒の火蓋は切られ一億國民舉つて時艱突破に邁進する秋、映畫、演劇、音樂等の各藝能文藝も八日敢然全面的決戦體制を整へ、先づ映畫界は全興行會社が直ちに英米映畫の不上映を決議し全國各支社へ指令し資産凍結されてこまも氣息奄々としてたアメリカ映畫も遂に銀幕から放逐された、一方毎週一回發行された日本ニュースは刻下の情勢を寸時も早く國民に速報するため封切日を定めず材料が入手次第を追つて發行すると共にプリントを一躍三倍に増量して超非常時配給方策を確立し、既に九日から第七九號特輯「奮起せよ國民、帝國米英に宣戰」を發行する手配を終つたまた音楽界では英米作曲の排撃は勿論各レコード會社も今後英米關係レコードの發賣を自發的に中止するのて今後ストコフスキ、ホルヴィトマソ、フオスター物等は一切抹殺される、このほか八日興行開始と共に場内マイクを通じて刻々のニュースを観客に送放した映畫館や劇場は今後引續いてこれを實施すると共に、休憩奏樂は一切軍國調に一變し一般大衆の戰意昂揚に拍車をかけることになつた

△時局防空必携を全國の家庭へ

△宗教團體の從來の活動をもつと活

△時局防空必携を全國の家庭へ 【三〇】國民防空手引の決定版として内務省はしめ關係各省が大本防空協會に委嘱して四百三十五萬部が発行を急いでゐた「時局防空必携」はこのほど漸く製本を終つた、五十日東京市から配本をはじめた、五十四四規規格B七型の小冊子で一部三錢東京市割當百五十萬部は隣組を通じて一世帯一冊漏れなく配布される、

なほ同日門司、下關、八幡、小倉、若松、戸畑の關門六都市の分は鐵道便で發送された、關西、中國、北海

道にも順次送られる 宗教審議會の設置を要望

△宗教懇談會を開く

△宗教懇談會を開く——昨年四月宗教團體法の實施以來文部省では各宗團當局と協力これが圓滑なる運用に努めてゐるが時局下宗教行政が益々重要を加へたので宗教界の各代表、宗教業者並に關係貴衆兩院議員を三日午後二時文相官邸に招待して宗教懇談會を開催、貴族院柳原義光、田所美治、衆議院安藤正純、推尾辨匠、松山常次郎の各議員下村壽一、帝大教授高橋順次郎、宇井伯壽、長井眞琴の各博士、日本基督教聯合會會長阿部義宗大日本佛教會會長木邊孝慈男の十一氏並に文部省側菊池次官、藤野學局長官、阿原宗教局長等關係官が出席、菊池次官の挨拶、阿原宗教局長の經過報告に次いで宗教行政の擴充強化に關し出席諸權威から數時間を亘つて種々意見の開陳があり晚餐を共にして午後七時過ぎ散會した、當日の主なる意見は次のやうである



が、神道教派のうちには二、三を除いては微弱でその沿革教義等に於ても殆ど似たやうなものが多いから、是非統合を圖る必要がある。△合同後の指導としては教師養成機關の合一を圖ることが今後の運営上是非必要だ、このため各派の宗教大學等の合同も考慮に入れる必要がある。

△時局下對支布教の強化も考へねばならぬが寺院の紛争等もこの際、是非絶滅を期すべきだ。△これら宗教行政をより一層圓滑に運用するため文部省に宗教審議會(假稱)を設置するやうにされた。これ等は宗教界の主要意見として注目されるべきもので文部省としても今後の運営上充分採り入れてゆくことを約してゐる。

第二國民の結核豫防対策決る

一 早期発見の集團治療所設置  
【三三】學生、生徒、兒童等第二國民の結核豫防対策案が四月午後二時から神田の結核豫防會館で開かれた結核豫防対策調査會で決定、一兩日中に當局に建議各委員が實踐化を急ぐことになつた。當日の出席者は潮惠之輔、金杉英五郎博士、大倉喜七郎、武井厚生次官、高野同豫防局長、佐々木結核研究所長、三木陸軍省醫務局長、田中海軍省醫務局長、坂口東大醫學部長等三十五委員で今回決定された対策案は先づ第一に學校における結核豫防の基本的條件として學生、生徒、兒童に對する結核の早期発見を目指す集團檢診方法を細目に亘つて決定し、従来の學校の身體檢査は結核の豫防には不十分だつたのに鑑みてツベルクリン反應、エツクス線、喀痰檢査等科學的檢査を

行ひ早期発見に努め、學校内にある健康相談所も個人々々の對象から學生生徒全體を對象にして一校の相談所を數校に亘つて利用せしめ現在不足してゐる相談所は文部、厚生兩省共同で早急に設置せしめる、更に結核發病の虞ある者は早期に療養所に收容出来るやう設備を増加し學生生徒に徹底した結核豫防教育を施す又學習時間と宿題、入學試験と試験準備、勤勞作業、運動競技等も個人の體格、能力等を參照して行はせ、夜間修學、學生生徒の下宿問題を解決更に教職員も結核撲滅を行ひ、學生、生徒、兒童の積極的鍛鍊を行はせる反面住宅、營養、體力等あらゆる角度から結核豫防の廣汎具體策を樹立したもので第二國民を力強く育くむものと各方面から期待されてゐる

日本幻燈協會誕生

【三三】寫眞機や映畫のフィルム拂底の折柄今度立派な幻燈用の「紙フィルム」が發明され映畫や寫眞に代つて戦時下の文化運動に貢獻しようとしてゐる、發明者は東京市濱町國民學校訓導佐藤俊雄、松見榮、松本俊一、の三氏で地理や歴史等の教授に使ふ幻燈の原板が従來はガラスに筆で彩色し非常な手間をとつたのを改良しようとして三年前から三氏協同で研究に没頭した結果昨年二月終りに紙フィルムとセロファンフィルムの試作に成功、去る十月遂にこれが大量生産に成功したこの紙フィルムは純良和紙に加工して透明にしたもの、セロファンフィルムはセロファン紙に加工して強度を與へたもの、共に耐火耐水の優良性を備へて居り複雑な色刷印刷も出來、生産費も従來の

ガラス厚板一圓に比して僅か四錢の低廉さ、將來は映畫用生フィルムの代用品にも改良されようとしてをり從つて文化方面に多大の反響を呼び起したのでこの程「日本幻燈文化協會」を創設、四日後五時から丸の内會館で教育界學藝界等の各權威を招待し盛大な披露式を行つた、同協會は今後兒童教育のみに止らず農村教化、大陸將兵の慰問、宣撫工作さへは東亞共榮圈諸國への宣傳など大童の活動を續ける

訃

▲村井貞之助氏【三四】前村井銀行頭取、帝國製糸社長村井貞之助氏は狭心症のため三日午後十時三十分瀧谷區八幡通り三ノ八の自宅で死去した、行年七十二  
▲上村清光氏【三五】山下鑛業株式會社取締役同社榊太南珍内鑛業所長上村清光氏は社用上京中五日午後五時十五分且黒區保ヶ丘二三七五の自宅で腦溢血のため急逝した、享年五十一歳  
▲小川梅三郎教授【三六】京大名譽教授小川梅三郎博士は五日午後九時廿分京都市左京區田中大堰町七ノ五の自宅で慢性氣管枝カタルのため逝去した、享年八十  
▲尾池義雄氏【三六】青島新報常務理事尾池義雄氏は腦溢血で癡町病院に入院中であつたが六日午後十時半逝去した、享年六十三  
▲中村京大名譽教授【三九】京大名譽教授中村新太郎氏は胃癌で療養中であつたが八日午後五時京都市町廣小路上ル自宅で逝去した、享年六十

スポーツ

體育綜合團體結成確定

【三九】體育綜合團體設立小委員會は九月六日午後六時から厚生省で開催、唐澤委員長から現在迄の經過報告後滿場一致起草委員案の規約を可決結成を確定し十五日午前十一時から神田一ツ橋如水會館で全委員總會を行ひ萬般の結成手續きを行ふこととなつた

神宮冬季スキー日程決る

【三九】第十二回明治神宮國民體育大會冬季大會スキー競技は明年二月六、七、八の三日間青森縣大鰐スキー場で行なわれるが主催厚生省では全日本スキー聯盟と協議の結果演練、種目及び競技日程を決定、一日發表した、之に依れば本年は出場人員を大制限して精銳主義とし更に女子新複合競技を除外したが、新に一般男子府縣對抗競技を加へ從來の工場鑛山府縣對抗競技を産業従業員府縣對抗競技と改めた外、男子中等繼走を廢止して之を斥候競走に代へ更に青年團府縣對抗の代りに青年學校府縣對抗傳令競走を加へる等決戦態勢下に適應せる冬季敢闘繪巻を繰り展げられることとなつた、特に執銃、帶劍、彈藥盒携帶の男子中等府縣對抗斥候競走の如きは大會に異形を加へるものとみられてゐる、尙大會最終日の八日には全國一齊スキー行軍を午前八時大鰐の中央會場からラヂオにより全國市町村に於て舉行する

東亞大會の期日種目決る

【三九】日滿華蒙古自治政府と新東京【三九】日滿華蒙古自治政府と他東亞諸盟邦の若人を糾合して明

秋新京に開く建國十週年慶祝東亞競技大會並に日滿交誼武道大會實施計畫は五日の第一回中央委員會でその大綱を左の如く決定明春より準備に着手する事となつた

(一)開催日 八月九日より三日間  
(二)東亞競技大會競技種目 陸上水上、籃球、排球、足球、ラグビー、硬軟庭球、體操、自轉車、野球、軟式野球、馬術(一)日滿交誼武道大會種目 劍道、柔道、弓道、角道、銃劍術(一)會場 新京南嶺運動場並びに新武殿

體育章檢定に水泳追加本極り

【三八】體力章檢定に水泳を追加する案については概ね厚生省に特別委員會を設置慎重審議中であつたが明年年度から實施することに決定した旨八日厚生省から發表された、即ち檢定六種目受驗合格者に更に水泳一種目を受驗せしめ合格者に從來の體力章に水泳を示す體力章を與へることになつた、檢定水泳の種目及標準は左の如くである

早大ラグビー制覇

【三七】關東大學ラグビーの覇權を決する早期戦は七日午後二時半から(六四頁に續く)

# 東

# 亞

## 旬間大觀

武力と經濟壓迫に依つて我邦を屈服せしめんと企てた英米諸國は、A B C D ラインの強化に狂奔し香港、星港、比島、蘭印、濠洲の増兵、英極東艦隊旗艦として新銳戰艦プリンス・オブ・ウェルスの派遣、米國太平洋艦隊の増強、蔣政權との軍事合作、泰、佛印に對する壓迫等誠に目に餘るものがあつたが、遂に日米交渉は破局を見せ、皇軍の電撃作戦は開戦第一日にして太平洋の制海權を掌握するに至つた。

此時に當り泰國はビブン首相の英斷に依つて敢然皇軍の進駐を認め、東亞共榮圏の一角として我邦と固く手を握るに至つたのは、泰國をして泰山の安きに置いたものである。

英米に依存して僅に其の餘命を保つて居た蔣政權は最早授蔣物資補給の望みを斷たれ、法幣は暴落し、既に經濟的にも命旦夕に迫つたものと云ふべきである。

### 日米英開戦と東亞各地

【三・八】對英米開戦に對する東亞各地の動向及び反響次の通り

△北京、天津 北支では八日敵國人に對する布告ならびに封鎖線内の居住民に對する避難勸告を發するとともに、敵國系權益財産の一部をわが實權下に把握し、必要と認める一部人員を抑留するなど主要の處置を講ずることとなつた。また華北當局では金融界動搖阻止の措置を講ずると共に天津海關メイズ總稅務司以下英米人官吏を全部罷免、岸本次長を總稅務司に昇格せしめた外開港炭礦、英米煙草トラスト、天津駁船等を全部我が方に接收した天津英租界に進駐したわが軍は何等の敵對行為を受くことなく天津附近の英米權益は八日午前八時四十分悉くわが實

權下に置かれるに至つた、更に華商に對してはかねて作成の黒表に従ひ經濟攪亂行為あるものは全部檢束、商品の押收を行ふ事となつた、尙華北に於ける食糧その他主要物資に對しては既に十二分のストックがあり相當期間不安なき状態である

△上海 八日午前七時半堀内公使、坂田陸軍、山本海軍兩幕僚及び林憲兵中佐は共同租界工務局長において市參事會議長工部局事務總長代理警視總監と會見、皇軍の租界進駐を通告かくて午前十一時我が陸軍部隊は北方の虹口方面及び西方滬西方面より海軍部隊はガーデン・ブリッヂ方面より夫々進駐、陸軍部隊C地區海軍部隊はB地區の警備に就いたが引續き皇軍部隊に依る敵性機關の接收及び差押へも平穩裡に進行し、一般市

民も極めて平靜である

△廣東 南支軍は八日拂曉廣東沙面租界に進駐、平和裡に接收を完了、同時に南支派遣陸軍最高指揮官より一般民衆は皇軍の意を解し安んじてその業に就くべき旨の布告が發せられたが、廣東を初め南支占領地區内では事態は極めて平靜である

△ハノイ 芳澤大使は八日朝長陸軍堀内海軍兩首席隨員と重要打合せを遂げ次いで長、堀内兩隨員は官邸にドクター總督を訪問した

△サイゴン 八日のサイゴン市内は極めて平靜で従前の月曜日と變りはない、この日早朝には市民に對する我駐屯軍の傳單が自動車で市内限なくばら撒かれて朝刊には交趾支那總督布告はトップに掲載され市民の冷靜を要請してゐる

## 新支那建設

### 代理大使、汪主席へ通告

南京【三八】在南京帝國大使館發表日高代理大使は八日午前八時十五分汪主席を公館に往訪し帝國政府は米英兩國と交戰状態に入る旨を通告し同九時辭去せり

### 米英領事に事務執行停止

南京【三八】南京總領事館發表日在南京吉竹總領事代理は本日米英領事をそれらへ往訪し兩國間は既に交戰状態となりたるをもつて南京防衛司令官の要請により軍事上の必要に基き昭和十六年十二月八日より領事としての事務の執行を停止すべき旨の通告文を手交せり

### 英米蘭引揚げ

廣東英米人近く引揚げ

廣東【三二】廣東沙面租界居住の英米人は去る十五日引揚げ準備を完了し引續き國際情勢の成行きを注視してゐるが、これが推移如何によつては近く引揚げを執行する模様である

なほ目下英國總領事館のA・P・ブラント總領事以下六名、米國總領事館のS・S・マイヤー六名、米國總領事館のその他民間英米人計四十名は目下この引揚げの模様はない

**強硬な引揚げ勸告**

上海【三三】過般の米國マリン引揚さに際し一部の米國居留民は在上海米國總領事館に對し即時引揚げ準備をなすやう強硬な勸告を行つた

### カリメア

上海【三三】過般の米國マリン引揚さに際し一部の米國居留民は在上海米國總領事館に對し即時引揚げ準備をなすやう強硬な勸告を行つた

### 北京米マリン引揚げ

北京【三七】北京駐屯の米國海兵隊司令官ウイリアム・アシャースト大佐以下百廿名は愈々總引揚げを行ふこととなり、その第一陣四十名は十日午後六時十八分、第二陣八十名は十二日午前五時いづれも前門驛發臨時列車で秦皇島に向ひ、同所て天津より引揚げた五十八名とともに上海經由マニラに向ふこととなつた

### 天津米マリン引揚げ

▲在天津米マリン引揚げ 天津【三三】天津アメリカ・マリン隊は愈々來る十日午前七時三十分天津發列車で秦皇島引揚げのこととなつた、今回の引揚げは下士官兵五十名で目下秦皇島に同航中のホル・ブラック號に乗船する豫定である

向マリン隊引揚げと同時に天津米總領事館のフレツシヤ・總領事以下在留民の一部も同船で引揚げる筈

### 天津英人に引揚再勸告

天津【三二】當地英國總領事館ではさきの在留英人引揚げが豫期に反し僅か八十七名に過ぎなかつたので一日、更に殘留五百餘名に對し至急引揚げる様重ねて勸告を行つた

### 英大艦上海引揚げ

上海【三三】上海英人約四百五十名は三日午後一時半安敵號で上海出帆香港經由シンガポールに向つた、今回の引揚者は大部分婦女子でこれは過般の英總領事館の強制引揚げ勸告に基づき去る十五日までに登録した千二百名の中から行はれたもので現在未登録者は約二百八十名ある

### 英商船上海から總引揚

上海【三三】英海軍省は二日在支英船舶全部に對し香港集結を命じたと傳へられ上海の動搖は極めて著しいものがあるが太古公司の所有船涼州岳州の兩船は二日突如英海軍省の徵用令を受けて南方に向け上海を出航した外北海、南寧の二汽船も徵用され、南寧は三日午前十一時北海號は同日午後三時夫々上海を出港した、兩船の目的地はシンガポールと見られる、また太古公司所有船のうち最近香港より上海に向け出港したものは四隻ありうち瓊州、貴陽の兩船は既に吳淞沖まで來てゐたがこれ等は上海に入港せず直ちに香港に向け返したものと見られまた上海に向け航行の途中にある成都、嘉慶號も直ちに香港に引返した模様である、一方怡和洋行の三隻も目下香港より上海に向けて航行中であるがそのうち附生貴生號は香港に引返し富生號は吳淞沖に到着したまゝ再び香港に向はふとしてゐる、更に太古、怡和の兩汽

船會社は三日午前九時突如切符の賣止めを行ひ既に切符を購入した船客に對しては暫時待機せられたしとの通告をなし注目に基づいて、斯くして英商船は開輪礦務局及びモラー所屬の數隻を除き舉げて上海を引揚げる形勢にある

▲華北向英船就航停止 天津【三・二】英海軍の在華英船船香港集結命令により英船の華北向け配船は七日天津入港の怡和洋行所屬月生號(二千噸)を最後とし、爾後配船を停止する旨本日某方面に入電があつた

▲敵性英華字紙姿を消す 上海【三・八】我が共同租界進駐と共に上海陸軍報道部では直ちに租界内の敵性放送機關を全部接收したが、これと同時に英米重慶籍の敵性英字紙華字紙に對し敵性放棄を勸告した此の結果米系チャイナプレス、英系ノース・チャイナ・デイリー・ニュース等は自發的に閉鎖し重慶側の正言報、神州日報、中美日報、申報、大晚報等は完全に租界から姿を消すに至つた、一方從來我が方の言論政策に協調的態度を採つて來た英字紙上海タイムズと比較的穩健中庸の立場を續けて來た新聞報は日本側の租界進駐の意義を諒解し協力的態度を示したので今後引續き發行を繼續せしめる事となつた

▲東亞文化協議會開く 北京【三・二】第五回東亞文化協議會は二日午前十時から北京大學文學院に於て開催前會長故湯爾和氏の後任に教育總署警備局作人氏をまた名譽會長として華北政務委員長王楫唐氏を推し正午閉會午後三時から文學、法經、學理、工學、醫學、農學の五部に分れて各學部會を開く

▲十月全支對香港貿易 上海【三・四】江海關發表統計によれば十月の全支對香港貿易は變態的な急増を示し、東亞情勢の緊迫を反映する英米並に重慶側の見越輸入が如何に旺盛を極めたかを物語ると共に香港が第三國貿易の中繼港として役割を果してゐることを示してゐる、即ち十月の香港輸出は一億八千三百四十七萬元と前月に比し四十七百七十七萬七千元(七九%)を激増したが一方香港からの輸入は六千七百八十九萬九千元で前月に比し五千五百五十七萬元(四五〇%)増と實に驚くべき急増振りを示してゐる、この旺盛を極めた香港からの物資供給がどの方面に向けられたかは非占領地區的雷州の輸入が十月は七千九百萬元と前月の十一倍に飛躍的增加を示したことを見れば明かである香港向輸出を主要項目について見れば前月に比し綿糸二二%増、綿布一五九%増、礦砂金屬製品一八二%増、化學製品二〇六%増となつてゐるが綿糸布の輸出激増は上海海關の輸出禁止を見越した英米並重慶側の思惑

的買付によるものである 一、輸出(單位千元)

動物及動物產品 十月 一、五五八 九月 二、〇七六  
藥材及香料 四、九七三 三、三九六  
油 四、九七三 一、四九三  
茶 一、八六四 一、三六六  
蔬 菜 一、〇一〇 九二六  
紙 二、九七三 一、三五五  
紡織纖維 二、五〇二 三、二四八  
綿糸、綿線、編織品 一、七九二 一、四三三  
其他紡織品 三、一七九 二、三三〇  
布 三、一七九 二、三三〇  
鑛砂金屬及其製品 三、〇〇五 九、六六〇  
化學製品 三、六九三 一、〇六六  
雜 貨 三、一八八 一、八八八

二、輸入(單位千金單位) 本年 九月  
十月 九月  
棉 布 類 一、四八二 一、三三三  
棉花、綿糸 三、六八一 一、五三三  
其他綿製品 一、〇六六 九二六  
雜金屬製品 三、三六六 五五五  
魚介、海產品 二、一九 六八  
藥材及香料 六、七三 二七五  
糖 三、八三 七九九  
化學產品及製藥 七、六七 二一七  
書籍、地圖及紙 四、六六 四九六  
雜 貨 一、〇〇六 一、三三  
毛及毛製品 二、二八 一〇

### 國民政府

#### 國府全幅協力に決定

南京【三・八】畑總司令官は八日午前七時卅分公館に汪主席の來訪を求め日米交渉の經過並に今次帝國の執れの措置及びこれに對する斷乎たる決意を傳へて國府の協力を要望汪主席は友邦日本に全副的協力をなす旨應答した、よつて汪主席は國民政府としての態度を正式に決定するため、同十一時中央政治委員、政府首腦部治安關係者を召集緊急合同會議を開き、國府の態度につき協議した結果、全員一致主席の措置を諒承、主席聲明を次の如く發表した

#### 汪主席清鄉工作觀察

南京【三・五】汪主席は清鄉委員會委員長として九月の第一回觀察に引續き常熟、蘇州、無錫、江陰を結ぶ第二期清鄉地區の工作情況を視察工作の成功に満足して五日午後四時飛行機で歸寧、次の如き談話を發表した「清鄉工作の目的は舊來の陋習を打破するとともに積極的に新たな基礎を建設するにある、連日余が觀察せるところによれば清鄉地區において既に「新國民運動勵行」の宣傳が開始され黨、政、軍、民各方面においてこれを切實に勵行しつつある清鄉地區は僅かに國民政府治下の一小部分に過ぎないが清鄉工作は一つの至高至大なる意義を有してゐる、この意義とは即ち和平反共建國の模範を樹立することに他ならない、現在僅々數ヶ月間に既にこの基礎は備はり、從つて中日共存の可能と和平反共の必要なることが愈々證明されてゐる、この清鄉精神が全國に普及する日こそ全面和平實現の秋であ

### オラダ

北京【三・四】國際情勢の緊迫に伴ひ在北京オランダ公使館は北支在住の同國人に對しジャバに引揚げる様勸告を發した、華北における在留民は約二百名で九割までは宣教師である

▲香港でも引揚勸告 上海【三・五】

▲敵性國外交官等職務執行否認 國府外交部聲明

南京【三・八】八日午前我が日高代理大使より汪主席を通じて米英兩國と

の間に戰爭狀態が発生したる旨の通告に接した南京政府は直ちに日本と交戦關係にある諸國の外交官領事等の中國内に入居する職務執行を否認するに決し、八日午後外交部聲明を以て次の如く公表した

文大可中將和平通電

南京【三二】さきに畢澤宇將軍と共に和平運動に参加し來り、暫編第廿一師々長に任命された文大可中將は一日全國同胞に宛て次の要旨の和平通電を發し、和平運動に挺身すべき決意を披瀝した

「そもそも今次事變は英米が東亞に於ける各民族を闘争せしむることによつて漁夫の利をせしめんがための陰謀であり、更にソ聯は全世界を赤化せしめんがために民衆を眩惑し抗戦を唆し來つた、重慶政權はこの二つの陰謀を陰謀となさず、全民族の生命をも犠牲に供し、その盲目なる抗戦は我民族を危亡の關頭に立たしむるに至つた、余は偉大なる救國主たる汪主席の信念に感激し和平運動のみが残された唯一の救國の方策であることを確認し遂に本年十月卒先和平運動に参加するに至つたものである、余は微力なるも至誠以て汪主席の和平救國の主張を絶対擁護し忠誠を盡して掃共に獻身せんとす」

軍政部政務次長任命

廣東【三二】廣州綏靖公署副主任兼陸軍第二十師長李譚一中將は二日軍政部政務次長兼軍事委員會辦公廳副主任に任命された

滬西地區國府に歸屬

上海【三九】上海特別市政府は九日共同租界工部局長との間に滬西越界路地區にける行政財政機關の回收に關する調印を了し十日よりこれを實施することとなつた、右は滬西地區における行政權が國民政府側にありとの見解に基き今年二月同地區内の行政、財政機關を上海特別市に接収したが工部局側の正式承認を得ず今日に至つたもので、今日、米、英開戦を契機として工部局が独自の立場よりして全面的に我方と協力するに至つた結果、右滬西地區における行政、財政機關の市政府への正式引渡を承認したもので、これにより同地區の稅收も全部市政府側に歸屬することとなつた

新舊法幣の等價離脱準備整ふ

上海【三三】國府財政部長兼中央儲備銀行總裁周佛海氏は三日舉行的中央信託公司創立總會出席のため昨二日來滬したが往訪の華人記者に對して新法幣の舊法幣に對する等價關係離脱については既に萬全の準備を整へてゐる旨次の如く語つた

「余は本年一月の中央儲備銀行創立に當り法幣は暫定的に舊法幣と等價關係に置くが舊法幣が將來低落することがあれば新法幣は一定の價值を安定せしめねばならぬと聲明してをり原則上新舊法幣の等價リンク離脱は既定の方針であるその實施如何は内外情勢を充分見計らつて早過ぎざる時期を擇ぶべくその準備一切は既に出來てゐる、時期來れば直ちに斷然實行する意向である」

儲備銀行貸出額も激増

上海【三六】中央儲備銀行の預金は資産凍結以來急速な増加を辿つて二億六千萬圓に達したが、この内譯は△定期預金五千萬元△當座預金(政府預金を含む)六千萬圓△各銀行の預金一億五千萬圓である、しかしして儲備銀行に預金口座を有するものは最近に増つて増加し特に儲備銀行の信用の至つて増大し懸念から支那側中小銀行の儲備銀行に對する取引申込みは激増、最近新に預金口座を設定した銀行は九行に上つてゐる、一方貸出の方も最近激増し貸出總額は五千五百萬元に達し資産凍結直前に比し約四千萬圓を増加してゐる、しかしして最近重慶側銀行の貸付は金回收から金融梗塞に陥つて華人商社側の借入申込みが殺到してゐるが儲備銀行としてはその役割の重點が國民政府側金融産業の育成にあること及び低當物件の價值變動が

最近特に激しいこと等の事情から目下のところこれ等の華人側資金借入の申込みに對しては貸出しを手控へる態度をとつてゐる

儲備銀行支配力増大 上海【三九】帝國陸海軍の上海租界平和進駐に伴ひ中央儲備銀行の役割は甚だ重大となつた、即ち從來租界經濟を事實支配して來た英米系及び重慶側各銀行はわが海軍陸隊の手に完全に接收され今後業務再開は望めぬこととなり、商業活動の復活に伴つて金融の分野における儲備銀行への依存は勢ひ増大せざるを得なくなるものとみられる、中央儲備銀行上海分行は八日他銀行の休業にも拘らず營業を繼續してゐるが租界内流通法幣のデフレ傾向は正の要求から新法幣の發行高膨脹に向ふ事は當然期待される、しかし儲備銀行としては上海と重慶との經濟的聯繫の完全切斷に伴つて租界流通通貨に獨自の價值維持をも行はねばならぬ立場にあり發行高には或程度の制限を加へることによつて現在六パーセント見當に達してゐる、新法幣の舊法幣に對するプレミアムの更に高める方が考慮され將來このプレミアムの自然に二割、三割と擴大すれば舊法幣の價值切斷工作も極めて容易とならうと解されてゐる

中國・交通兩行國府に協力か

上海【三二】重慶側發券銀行たる中央、中國、交通、中國農民の四行は皇軍の租界平和進駐にもない停業中であつたが右のうちに中國、交通兩行は從來の重慶色を完全に清算して新たに國民政府系銀行として國民政府の金融工作に協力することになるものとみられる、なほ純重慶側中央

中央信託公司開業

上海【三三】支那民族資本の和平地區への導入を圖り以て和平地區商工業の發達に資する目的を以つて、かねて設立準備が進められて來た中央信託公司は各般の準備完了したので十日午前十時より中央儲備銀行上海分行において創立總會を開催董事長に周佛海、副董事長に錢大槐、總經理に許建屏の各氏が就任した、中央信託公司の資本金は一千萬元金額拂込(金額儲備銀行出資)事務所は儲備銀行上海分行に設置され、その組織は儲蓄、保險、信託の三部に分れ右のうち儲蓄部は三日から營業を開始した、しかして儲蓄部の取扱預金は當座、定期、割増金の三種である

北支軍聲明發表

北京【三八】北支軍では八日午後五時左の如き聲明を發し在華北民衆の奮起を要望した

北支軍聲明發表

△日本帝國聲明(八日午後五時發表) 北支帝國は英米兩國と開戦す、大東亞轉換の危局到來し東亞民族與陸の巨歩を進めんとす、堂々今次の開戦は東亞の安定を確保し延いて世界平和に貢獻せんとする帝國不動の國是を認識せず凡ゆる手段を講じて我が事變の遂行を阻害せる英米を膺懲せんとするにあり、今や帝國は泰國一致多年教養せる陸海空の總力を傾注して英米軍に對して猛襲を敢行我が勝算の歴然たること又信じて疑はざるどころなり在華北皇軍は不動の態勢を堅持し、現占據地を確保し益

北支軍聲明發表

文大可將軍決意吐露 南京【三二】和平通電を發した文大可將軍は一日午後部下王孟天、燕塔際の兩氏

々治安の向上を計ると共に更に進んで迷夢今尙醒めざる重慶黨軍と屢次の仇敵たる共產匪に徹底的打撃を與へて之が剿滅を繼續し、以て南方に於ける新作戦に相呼應し事變の解決に成注せんとす。在華北民衆は一體の實を擧げ積極的に皇軍に協力し大東亞新秩序建設に貢獻せん事を要望す

北支の安寧秩序維持

北京【三八】日米英開戦と同時に北支軍では間髪を入れず疾風迅雷の處置を以て實力を發動、北京天津秦皇島の米マリーンの一齊武装解除を行ひ天津租界に進駐し更に英米兩國の經濟侵略の見本たる開港炭礦、英米トラスト、スタンダード石油會社等を接收、其他北京の燕京大學、ロツクフェラー病院、濟南濟魯大學等を保護管理した而して彼等が永年の中國搾取と敵性陰謀策動根源地としてゐたこれら諸施設を完全に封鎖したのである、しかもこの間一つの不祥な摩擦を生ぜずして八日午後に至つて全北支に於ける諸般の措置を完全に終了し北支の安寧秩序維持は不動磐石の體制に置かれた、加ふるに經濟的措置も遺憾なく講ぜられた

在支各地米英權益接收

北京【三八】北京に於ける英米系諸權益は左の通りであるが、日本の對米、英宣戰布告と同時に我が軍當局はこれを接收した  
△學校 (一)米系 燕京大學、協和醫學校以下男女中等學校十四校、男女小學校十六校 (二)英米系 貴得女學院外小學校三校 △宗教 ①米系 教會二十五、②英系 救世軍及び教會三 △病院 ①米系 協和醫院及びロツク・フェラー外三 ②英系 なし △

銀行商社 (一)米系 米國チャーター銀行、麥加利銀行、美孚煤油公司、費特洋行、テキサス洋行、アジア火油公司その他十五 (二)英系 匯豐銀行、順中運銷煙草股份有限公司、開港總局、辦事處、六國飯店、利通飯店、增茂洋行、仁記洋行を接收した、尙交民巷區域外居住英米人數は米系十四名その大半はキリスト教傳教師であり華北、蒙疆には英國人二千七名米國人千三十三名が居住してゐる

(濟南) 八日早朝日米英が交戦状態に入るや、〇部隊では濟南總領事館と協力、在濟米英兩國領事館に對し午前九時職務停止を通告し午後一時を期し米國系濟南大學並に管下の英米トラスト煙草工場、スタンダード石油會社支店その他兩國系商社に對し夫々合法的措置を講じた (開封) 河南省に於ける英米人權益は八日午前中に接收、在留米人六十七名、カナダ人四名我方で保護することとなつた

日英米開戦北に好影響

北京【三〇】日米英開戦とともに北支軍の敵國物件の實力把握措置は電撃的に遂行され阿片戰爭以來百年中國を搾取して來たつた米英勢力は完全に北支より拂拭されたが開戦後の北支情勢は前にも倍して民心の安心と明朗化が見られた、すなはち (一)執拗陰險な米英侵略勢力が開戦ともにかくも一瞬に全北支から絶滅させられた歴史的事實、更に開戦緒戦に於ける日本陸海軍の米英兩海軍主力の全滅など皇軍の壓倒的勝利にその偉大なる實力は中國全民衆に知識層の一部に存してゐた對英米依存心理を全く拂拭し友邦絕對信

頼の信念を急激に昂めてゐる (二)これら米英は支那事變以來常に執拗なる敵性を示し天津租界を根城に、あらゆる經濟擾亂と抗日匪の保護など敵性を發揮してゐたがこの占據區域内の敵匪は根源から絶滅し、物資缺乏に苦悶する共產軍並びに蔣軍に甚大なる打撃を與へて斷末麗に陥れる北支の治安は急速に明朗化を辿るものと見られる (三)一方我が方經濟施策の確となつてゐた天津租界その他經濟權益の把握により對英米依存經濟機構は完全に排除され北支の自給自足の態勢に一層拍車をかける結果となつた (四)更に華北政務當局はその政治經濟諸施策の實施も容易に行はれるため政治力の滲透は急速に行はれることとなる

かくて北支は東亞解放戦における兵站基地として不動の態勢を強化し物心兩面の友邦への支援は益々確固たるものとなつた

鈴木新民會最高顧問發令

北京【三一】前新民會副會長安藤紀三郎中將の發令を襲つて新たに新民會最高幹部として近へられた鈴木美通中將は同會最高顧問に決定、一日正式發令を見た、從つて從來二名の副會長は今後一名となるわけである  
▲鈴木顧問抱負を語る 北京【三二】新民會初代最高顧問に就任した鈴木美通中將は一日午後一時から記者團と初會見し左の如く顧問就任の辭を述べた  
「私は本日新民會全職員各位に對し第一に至誠一貫事に當ること、第二に責任觀念を強く持つこと、第三に和衷協力以つて新中國建設に努力すること、の三つをモットーに進まんことを希望する旨を述べた仕事を始

める前に先づ地方の實情を見聞し充分頭に入れてから會を如何に指導して行くかを決定する考へだが私の抱負、理想としては會の活動力を高度に發揮し北支を理想的に作り上げ然る後此の理想を中南支に迄及ぼし度いと云ふ極めて遠大なるものである」

東亞經濟懇談會支部を設置

北京【三二】東亞經濟懇談會は先般北京に於て開催された華北、蒙疆經濟懇談會に引續き東京に於て第三回懇談會を開催、日華經濟開發の具體策につき協議を行ふが、華北に於てはこれに次いで各地に於ける經濟合作を促進するため各地に日華官民の懇談を行ふことになつたなほ同會ではこれに先立ち天津、濟南、青島、太原の各地にそれぞれ支部を設置することになり既に準備に着手してゐるが設立は來春二月頃となる見込である

黄河の北流再開計畫

北京【三三】蔣軍の暴虐により黄河が南流せしめられて以來濟南を中心とする山東地方は地下水、灌漑用水の不足、舟運の杜絶を來し、農業上物資交流上不便少なからざるものがあるため、華北政務委員會當局に於ては豫てよりこれが對策を検討中であつたが、此の程我が内務省技監谷口三郎氏等一行が現地調査の結果、黄河の北流再開に關する具體策を得たが實施につき目下各方面に於て検討中である、華北當局としては出来るだけ黄河の減水期を利用して來年冬迄には工事を完成すべく計畫してゐるが同工事の總工費は五千萬圓程と見られてゐる

財政・經濟

華北當局、緊急對策實施

北京【三八】日米開戦と共に華北當局では既定の方針に基き八日午前八時半を期して敵國經濟機關に對して一齊に行動を開始しまつ天津海關メイズ總稅務司以下英米人官吏を全部罷免し岸本次長を總稅務司に昇格せしめたが開港炭礦、英米煙草トラスト、天津駁船等を全部我方に接收した、たゞし炭礦、工場等は英米人といへども我方の統制に服して協力する限りにおいては従來通り彼等によつて經營させるが服従せぬ場合は斷乎たる處置に出で我方によつて管理經營することとなつてゐる、また華商に對してはかつて作成のブラツク・リストに從ひ經濟攪亂行爲あるものを全部檢束、商品の押收を行ふそのほかのものに對しても必要物資は徵發することとなつた

英米金融機關の接收進歩

北京【三三】日米戰勃發に對し北支華人側財界は豫期せられたる事態の發生に極めて平靜で商品市場、金融市場とも靜觀の態度を示し、日本側との積極的協力の傾向を濃化してゐる、天津に於ける租界金融界の華北側に於ける把握は從來の金融統制の抜け穴がこれによつて塞がれたのであつたこのため華北金融界の一元的運営が一層促進せられることになる譯である、英米側商社としては香港の匯豐銀行、花旗、麥加利の各銀行並に貿易商があるがそれに就ても接收は當局の手により着々圓滑に進行しつゝある模様で、邦人系の金融機關は交

を續け、交民巷内にあるものも正金  
鮮銀とともに平常通りの營業を行つて  
る

### 十一月中濟南統稅局稅收

濟南【三五】濟南統稅局十一月中的  
稅收は總計五十八萬八千九百四十八  
圓で前月に比し十二萬五千五百圓の  
減收である、これは前月に比し捲菸  
稅が十二萬餘圓減收となつたことに  
よるものである(單位圓)

### △正項收入五八六、七七六

- ①公賣費一四、三四四②菸酒稅一  
五、二三五③普通印花稅四九、二  
二六④捲菸稅四六、九六〇⑤棉紗  
稅六七、四九二⑥麥粉稅五五、二  
一三⑦火柴稅一四八、五一六⑧水  
泥稅二、三三三⑨薰菸稅四、二四  
〇⑩火酒稅五四〇⑪鹽產稅一七二  
一四四⑫營利事業所得稅六、一七  
一八⑬新給報酬所得稅三六五⑭證券  
存款所得稅七〇⑮其他三、二九  
八、九四八

### 聯銀券の基礎をすく強化

北京【三九】日英米戰第一日の北京  
金融市場は至極平穩に推移し銀行預  
金、貸出とも殆んど變化はなかつた  
が一面棉花資金、米穀買付資金等の  
放出が一時中絶したため聯銀券増發  
は全くなく、右の新規放出に基く最  
近の増加傾向はかへつて阻止され、  
聯銀券の基礎は天津敵性市場の喪失  
ともなひますます強化を見てゐる

### 華北農學會第二次大會開催

北京【三五】大東亞共榮圏の一端た  
る華北の戦時下食糧自給策を検討す  
る華北農學會第二次大會は北京大學農  
學院に於て日華農事擔當者百二十餘  
名出席の下に四日開催、個人研究發  
表が多數に上つたので會場を二つに

分け一人約二十分間づつ華北食糧の  
自給體制策、食糧増産の技術的問題  
品質改良と食糧増産、食糧の需給苦  
係等について夫々専門の立場から苦  
心の研究を發表、今後の北支食糧増  
産自給策に眞摯な論議が聞はされ多  
大の成果を収めて散會した

### 保定邦人の食米自給

保定【三三】現地邦人食米の自給自  
足を期し保定西門外に精穀工場を建  
設中の株式會社大丸保定出張所では  
この程一切の設備を完了、一日竣工  
式を舉行した、同工場は敷地八百坪  
精穀工場、倉庫、事務所の三棟より  
成り扱摺機一臺、選穀機二臺及び精  
米機三臺が据付けられてゐる、同工  
場の竣工によつて保定を中心とする  
邦人食米は地場産の安新並に滿城米  
によつて自給自足が確立されること  
になつた

### 大日本麥酒地場清酒醸造に進出

青島【三四】大日本麥酒會社ではさ  
きに日華醸造會社を買収したので地  
場清酒醸造業への進出を企圖するも  
のとして業界より注目されてゐたが  
今回またまた報國醸造(資本金十萬  
圓)の買収を發表、積極的に進出の  
意圖を示すに至つた、而して當地に  
於ける清酒醸造業者はこの他に千福  
中井、船橋、青島醸造、金水等の各  
社あり内地酒の割當も相當あつて日  
本酒の在荷は過剩状態にあり販賣網  
の争奪が惹起されてゐる折柄大資本  
を擁する大日本麥酒の進出は業界に  
對して大きな波紋を投すべく成行が  
注目されてゐる

### 鹽の海州が棉花の適地

海州【三六】北支棉花總會では本年  
四月以來海州南城山麓一帶の廣汎な  
地域に皇軍部隊の協力を得て棉花試  
作を行ひつゝあつたが去る十一月二  
十日試作實績を取纏めた結果最高繰  
換算一畝當り四十三斤の好成绩を  
あげ海州が棉花栽培の最適地なるこ  
とが實證されるに至つた既に日本總  
花を始め八大商社が各在華資本を持  
ち寄つて明春より大々的に栽培を行  
ふ計畫を進め鹽の海州は又棉花の海  
州として中原に君臨する日も近く各  
方面より期待されてゐる

我方指導下に英米煙草操業再開  
北京【三九】英米の對日華資産凍結  
以來極端な操短を續けて來た英米煙  
草トラストは今回我軍に接收された  
がいよいよ當局の協力指導のもとに  
主腦者等は從來のまゝで正常な操業  
を再開することとなつた、當局の方  
針としてはトラスト製品は主として  
從來通り華人取扱業者に取扱はしめ  
價格の統一、配給の圓滑化等は専ら  
華北煙草配給中央組合に當らしめる

### 青島砂糖卸賣組合創立

青島【三四】青島に於ける砂糖の配  
給機構整備については日華營業者に  
對し當局より早急卸賣組合の結成を  
發願するところあり砂糖輸配組合が  
中心となつてこれが設立準備を進め  
てゐたがこの程原案を得たので二日  
青島砂糖卸賣組合の創立總會を開催  
した、會員は卸商側二十軒、華商四  
十軒、合計六十軒で鈴木洋行が理事  
長に就任した、これによつて從來輸  
配組合で行つてゐた配給が行つて  
た配給面は卸賣組合に引繼がれるこ  
となつた

### 十一月中濟南對中南支移出

濟南【三三】濟南移出入組合の陸路  
經由對中南支移出は逐日増加の一  
途を辿り十一月中における移入貨物  
許可額は合計四百八十七萬五千六十  
八圓にして前月に對比し十二萬二千

四百七十四圓の増加を示してゐる、  
而して十一月における濟南よりの移  
出品の大宗は菓の百三十五萬五千餘  
圓に次いで乾柿の六十萬一千餘圓で  
その他食物藥材、蔬菜、陶器、曹達  
灰等の土産品である、これに對し中  
南支よりの移入品は醫藥品の四十九  
萬四千餘圓を筆頭に綿製品、麻製品  
米、小麥、食料品、酒類その他であ  
る、十一月中の移出入額は左の如く  
九萬九千餘圓の移入超過を示してゐ  
る

### 朝鮮に玉蜀黍パルプを發註

上海【三五】製紙用原料パルプの第  
三國よりの輸入杜絶にともなひ、軍  
配組合では製紙同業組合の要請によ  
り滿洲、臺灣に對して木材及び豆穀  
パルプ、パルプ合計一萬五千トンの  
發註を行つたことは既報の如くであ  
るが、その後入荷状態は極めて良好  
に既に半數以上の入荷を見てをり、  
原料不足は完全に解消を見たわけで  
あるが、軍配組合では現下の緊迫せ  
る諸情勢に鑑み現地工業原料確保を  
期しこのほど更に朝鮮に對し玉蜀黍  
パルプ、一十二百トンの發註を行ふに  
至つた、而して船舶その他により來  
春二月頃までには全部入荷する見込  
である

### 華北纖維組合新郷出張所

石門【三五】過般來設立準備中であ  
つた華北纖維組合天津支部新郷出張  
所は去る二日創立總會を開催、同日  
より業務を開始した同出張所加入社  
は日商、華商各十四社で理事には三  
菱商事、三興公司、東洋棉花、岩田  
商事、伊藤萬の五社が選任された、

件數	金額(圓)
移出	二六七、七六
移入	二九、七三九



同出張所で決定される基準価格は新郷地場製品たる綿糸七品目である

十一月中旬北京卸賣物價指數

北京【三・四】中國聯合準備銀行調査十一月中旬の北京卸賣物價指數は五〇・〇、四七で前月に比し二・四・〇八%の増

總平均指數 五〇・〇 前旬比% 三・四 米麵 五〇・六 其他食物嗜好品 四六・四 布帛及其原料 三九・二 燃料 二九・七 建築材料 三九・七

十一月中旬天津卸賣物價指數

天津【三・五】天津特別市公署調査、十一月中旬における天津市卸賣並に小賣物價指數は左の如くで小賣物價指數は四四・九・六八と前旬に比し

△小賣物價指數 十一月 前旬比較 食物類 四四・九 服用類 四六・八 燃料類 四六・八 雜項類 四六・八 總指數 四六・八

△卸指數 四六・八 (十一月) 四六・八 (十一月) 四六・八 (十一月) 四六・八 (十一月)

食 物 六三・六 (十一月) 六三・六 (十一月) 六三・六 (十一月) 六三・六 (十一月)

小川北支開發理事辭職

北京【三・五】北支開發理事小川彌太郎氏はかねて辭意を表明してゐたが三日附をもつて正式解職の發令を見

下花園に發電設備新設 張定口【三・五】蒙疆電業では疆内産業の發展に對應して電力資源の供給

蒙古自治政府

中支情勢

財政・經濟

虹口地區警備問題協定成立 上海【三・五】上海共同租界蘇州河以北の邦人密集地帯における工部局警

チエニス銀行非常時辦法を決定 上海【三・二】太平洋情勢の緊迫化に伴ひ當地米系銀行は萬一の場合に備

上海一般民衆は平靜 上海【三・八】八日拂曉突如、曉の夢を破つて上海五百萬市民は電撃的な

安と恐怖におそはれたが夜が明け事態が判明するに従ひ一般民衆は支那

上海邦人銀行法幣銀金利率上げ 上海【三・三】上海邦人銀行及び華興商業銀行をもつて組織せる銀行水曜

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

上海邦人銀行臨時休業 上海【三・八】日英米開戦に伴ふ緊急對策を協議する爲上海の日本側銀行

藏省財務官室に參集し、今後の金融對策を協議したが思惑活動抑制の見地から九日も休業することに決定、十、十一兩日も休業を續行する模様である

上海各銀行預金引出制限實施

上海【三九】日英米開戦による非常事態に備へて當地各銀行は一齊に休業、九日も大部分の銀行は休業したまゝであつたが九日午後二時より工部局に外人銀行代表の參集を求め協議の結果九、十、十一の三日間に互り左の如き預金引出制限を實施して營業を再開することになつた、しかし九日は事實上休業を繼續してゐるので預金拂出しを行ふのは二日間に限られるわけである

(一)各銀行(邦人銀行を含む)の個人預金拂出請求に對し一人當り一日法幣五百元、また傭人の賃銀支拂用として一人當り一日法幣二十元までそれぞれ拂出しに應ずる(二)支拂銀行の場合は三日間を通じ一人當り五百元、傭人の賃銀支拂用として一人當り二十元の拂出しに應ずる(三)支拂時間は午前十時より午後一時までの三時間とすしかして右の支拂額は邦人銀行の場合は軍票預金の拂出しが含まれるが軍票の場合は法幣で規定された制限額を當日の法幣對軍票相場で換算することになつてをり換算レートは然幣百元に付三十元とみられてゐる、外國銀行のうちには今日我が軍の手に接收された英系の滙豐、麥加利、有利、米系のチエーズ、ナショナル、シチー等も含まれてをり之等銀行も十日より開業することになつてゐるが從來のスタツフの離散によつて充分に拂出しが行はれるや否やは疑問視されてゐる

綿布生産高(六三、〇三、五五、九八、〇三、正)十一月中上海工人生活費指數十一月中の上海工人生活費指數は總指數一一・七四・七〇と前月(七)比し更に一七・二八二ポイント(一七・七)の急上昇を示したこれは十一月初旬までの舊法幣崩落と工部局統制米が一一八元から一三〇元に引上げられたのが主因で、中旬以來物價統制で反落に轉じたものもあるがまだ工人生活に影響する物資が全面的には統制されてゐないため項目別指數についてみても雜項、被服類の昂騰が特に目立つてゐる、一方法幣購買力は八仙五と更に一仙四七かた減退し遂に事變前の十三分の一強となつた類別指數左の如し

虹口地區錢莊再開 上海【三九】邦人銀行及び共同租界内錢莊は今九日も依然閉鎖休業してゐるが租界内小錢莊の軍票對法幣圍相場は法幣一〇〇元につき軍票二四圓乃至二七圓を唱へ九日再開せる虹口地區錢莊の軍票對法幣相場は大體法幣一〇〇元につき二八圓八分五乃至三三圓四分一を唱へてをり各錢莊の相場は區々を呈してゐる、金塊現物市場は依然休業してをり實際の取引は行はれてゐないが市中氣配は二萬元乃至三萬元だといはれてゐる

十月上海の紡績生産狀況 上海【三九】華人側紡績調査所の發表による十月中の上海紡績生産狀況によると華人紡は綿製品輸出許可制の影響を蒙つて換短を行つた結果綿糸生産は減少したしかして邦糸は奥地向けに好良な賣行きを示してゐるがこれまで生産減少を示してゐる十月中の紡績生産狀況は左の通りである

Table with 2 columns: 十月, 九月. Rows include 工場數, 運轉機數, 同織機臺數, 原棉消費高, 綿糸生産高.

置しなほ北橋、浦東北區、川沙、三廠、大公館の五箇所に駐在員を置く(一)採種圃の設置(二)直營採種圃二萬八千畝を經營し陸地棉用適地これ種子の普及を圖り退化陸地棉はこれを更新すると共にアジア棉の優良種を普及す(三)精農家に獎勵品種の栽培を委託して適正なる指導監督を加へて以て優良種子の採取をなす(四)郷々は鎮を單位として特約地區を設定して特約採種圃となしこれに委託採種せしめ生産種子の一部を配布し適切なる指導を加へ獎勵品種の増殖を圖る

中支經濟界今後の動向 上海【三八】對英米戰の報に接した上海經濟界は流石に深刻な衝動を受け、ことに日米會談を樂觀視してゐるた多數華人に與へた打撃は大きい、然し我方經濟關係者は事態に備へて完全なる準備を進めてゐるので驚かざり寧ろ事變時經濟政策を貫徹すべき好環境に置かれたとなし上海港は物資交流の一大中心として再生するものと見てゐる、而して具體的に上海を中心とした今後の經濟界の動向は左の如く觀測されてゐる

華中棉產改進會事業計畫決定 上海【三九】華中棉產改進會は二日役員會を開き英米蘭の資産凍結により外棉入荷が絶望視される今日、共榮園の棉花出荷の完遂を期し昭和十七年度歲出入豫算三百九十五萬七千五百圓を計上すると共に左記新年度の事業計畫を可決した

(一)機構の整備擴充、本部並に既設の上海、南京、南昌、杭州、安慶各分會、嘉定、太倉、海門、廬山各辦事處のほかに新たに南通、如皋、東臺、鎮江、句容、板橋、蕪山、滁縣ととなる(二)上海を中心とする敵性法幣金融は軍票及び儲備券を中核として完全に再出發を餘儀なくされ、物資の確保と相俟つて強靱なる經濟の建直しに邁進することが可能とならう、四十億元と推定される上海附近三角地帯の法幣は更に信用を失墜せざるを得ず租界内敵性銀行は重慶政府銀行の機能停止によつて儲備銀行と協力することによつてのみ存在を維持することが出来やう(一)上海經濟界の懸念せる點は法幣安定資金の外貨供給と第三國物資の輸入停止であるが、この懸念は租界内にあるストックと中立奧地及び共榮圈内物資の供給によつてカバーされる租界内のストックについて見ると米の如きは今年の消費分を有し棉化また敵性外人商社の操業停止によつて充分となり石炭は各工業に對する調節と共榮園内の供給によつて満足出来よう(二)租界經濟は以上の如く凡ゆる部面に於て敵性を抛棄せざるを得ず機軸に於ては根本的な變化はなからうが運用は國府系及び我方に協力するものによつて行はれるであらう、租界當局の目下採用せる物資の統制はその儘採用され更に強化して租界用物資のストックを利用することにならう

英米依存の租界困難に陥る 上海【三九】漸く軌道に乗り出したかに見えた上海租界の物價統制は俄然船腹不足から暗礁に乗り上げるに至つた、即ち工部局が購入してゐる米を始めとして大半の價格統制物資は香港經由で輸入されてをり、而も上海、香港航路に就就してゐる船舶は大古怡和の英系會社の所有船のみであつたが、これ等英商船が上海に寄港しなくなつたことは、上海の物價統制に重大支障を與へるばかりで

なく英米物資に依存を續けてゐる上  
海租界經濟を益々困窮せしめること  
となつた、更に香港政廳は十二月一  
日より香港にある英船舶の上海向け  
出港を禁止したとの入電ありこのた  
め香港經由でガソリンを輸入してゐ  
た上海は今後この方面からのガソリ  
ン輸入が期待出来なくなり十二月分  
のガソリン割當は従來量の半分に減  
少せられるに至つたが現在の上海ガ  
ソリン・ストックでは本年一杯持ち  
こたへることは不可能である、加ふ  
るに三日から英領物資の極東向け輸  
出に許可制が布かれたため上海は工  
部局の價格統制物資のみならず他商  
品の輸入も殆んど望めずかゝる情勢  
に直面して工部局當局では狼狽して  
ゐるが急迫化する今日何等のなす術  
も見出し得ず情勢觀望の態度を採つ  
てゐる、而して工部局としては差當  
り現在の市中在庫物資に強力な統制  
を加へて危機を切抜けんとしてゐる  
ものゝ如く三日の市參事會に於ては  
米穀のみならず小麦粉に對しても  
租界外搬出を禁止し市中小麥粉の價  
格抑制に乗り出した

ガソリン割當更らに縮減

正當大口消費者に對して販賣を開始  
した

上海【三三】本年度十月以來實施さ  
れた上海に於けるガソリン割當制は  
その後蘭印方面よりの供給が杜絶し  
現在香港より各石油持船にて僅に少  
量のガソリン輸入を行つてゐるのみ  
これより太平洋情勢の緊迫により減  
少を免れない情勢にあるためスタ  
ンダード、テキサス、アジア、サン  
制當を更に縮減することになり二日  
四社連名で左の如く發表した

工部局の物價統制

上海【三九】皇軍の共同租界平和進  
駐後の工部局では可能な範圍内に  
おいて既定の最高小賣價格を嚴守せ  
しめるべく努めてゐるが皇軍進駐後  
租界内の一部民衆は日常必需品を買  
溜めする傾向をみせ、この機に乗じ  
て最高小賣價格を破る商店多數あり  
これが不正商人に對しては斷乎た  
置かれ望まれてゐるが、これに對す  
る工部局の意向としては最高價格を  
設定されてゐる商品は殆ど全部輸入  
品であるからこれ等商品の輸入が全  
くストップした今日買溜傾向は必然  
的のものとして租界治安維持上日  
本側當局との協力のもとに統制をま  
すす強化する方針で近く現地生産  
商品に對しては最高價格を設置し主  
要商品に對しては在庫品調査が完了  
し次第統制を實施することになる模  
様である、而して統制違反者に對す  
る罰則は嚴重に適用すべく市民の協  
力を希望してゐる

今後の邦人食料品對策を協議

上海【三九】中支那食料品輸配組合  
及び上海食料品商業組合は九日午  
後二時より日本俱樂部において代表  
者會議を開催、興亞院より島田調査  
官ほか關係官出席のうへ今後邦人  
食料品對策を協議したが興亞院側よ  
り食料品の重要性に鑑み價格の引上  
げや賣惜み等愚惑的行為を行はざる  
やう要請、組合側もこれを諒承して

工部局小麥粉販賣開始

上海【三三】共同租界工部局では去  
る十一月十七日工部局内に於て共同  
租界内所在の事務所、工場、慈善團  
體等の大口需要者に對し工部局米の  
販賣を行つて來たが最近に至り一ヶ  
月分の供給が一段落を告げたので十  
二月三日より九月まで販賣事務を停  
止しその間に事務整理を行ひ十日よ  
り再び販賣を再開することとなつた  
一方工部局は最近主要輸入商より約  
一萬袋の小麥粉を購入しこれを以て  
小麥粉價格統制の準備的手段とせん  
とし昨二日より一袋四〇元の價格で  
望してゐる

上海砂糖取引所またも休業

上海【三五】當地砂糖市場の定期取  
引機關たる聯營地は先般取引所内  
の紛争を防止する目的から人事の刷  
新を行ひ業務の完全なる遂行を期し  
てゐたがその後人事關係に於てなほ  
面白からぬ事態が発生し同取引所は  
四日より當分取引を停止するに至つ  
た

上海各市場一齊に休業

上海【三三】開戦の報に接した八日  
の上海各市場は果然大衝動を受け銀  
行は外人、華人いづれも休業した爲  
は着々實施の運びを見てゐたが現在  
中支に於て出廻期にある棉實に關し  
ては漢口地區一萬トン、上海地區一  
萬トン合計二萬トンを内地へ供給す  
べく興亞院及び日本油化、東亞植物

十月中对日穀肥輸出件數激減

上海【三三】増幸洋行調査十一月中  
の上海港對日穀肥類輸出件數は總計  
僅か二五、二五三件と前月に比し八  
萬一千件かたの大激減を示した、本  
月の仕向地は橫濱港のみで品目も棉  
實粕粉末一萬五千件、菜種粕三千七  
百五十三件、同粉末六千五百件と頗  
る寥々たるものである、これは船腹  
手當難が主因で奥地より上海への土  
產品出廻りは開歇的ながら相當ある  
ため對日輸出貨物の滯貨は累増し業  
者は配船の圓滑化を要望してゐる

十一月中上海對日穀肥輸出狀況

上海【三三】増幸洋行調査十一月中  
の上海港對日穀肥類輸出件數は合計  
七萬五千二百六十件で前月に比し三  
萬一千件(三〇%弱)の減額を示し  
た、これは船腹不足を反映したのも  
で、奥地よりの土產品は斷續的なが  
ら出廻つてゐるため上海港の滯貨は  
漸増傾向にある、これを仕向地別に  
見れば神戸が二萬六千九百四十一件  
横濱二萬五千二百五十三件、長崎二  
萬三千六百六十六件その他各港は皆無  
である品目別内譯は左の通り

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

油と現地の買付指定商間に於て第一  
期計畫の決定を見た模様で上海地區  
に於ては取敢えず五千トン(三井、  
日華、萬谷、橫山、吉田各一千ト  
ン)を供給する手管となつた

十一月中華中鐵道運賃續

上海【三六】十一月中の中華中鐵道貨  
物輸送高は總計四十六萬三千四百六  
十トン(前月に比し三萬一千四百六十六  
トンの減少を示した)  
これを線別に見れば海杭線の増加を  
除き各線とも減少してをり、特に江  
北兩線の減少が目立つてゐる、一方  
乘客數も百五十二萬二千二百八十人  
と前月に比し十八萬七千人(一〇・九%)  
かた減少し、この結果十一月中の總  
收入は五百四十四萬四千六百八圓と  
前月に比し十八萬七千圓の減収とな  
つてゐる各線別貨物輸送高左の通り  
(單位:トン)

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

中支航運統制組合創立

上海【三〇】中支の航運事業を新  
事態に應じた統制組織を再編成し重  
要物資の輸送に關し完壁を期すべく  
組織準備中であつた中支航運統制組  
合は諸該の準備完了し九日上海日本  
クラブに創立總會を開催、定款を承  
認し役員を左の通り決定した

海 南 線	一九〇五	一九五、三六
海 杭 線	三、七六	四、四八
蘇 嘉 線	九一	一、三〇
南 寧 線	三、一七	四、六九
江 南 小 計	二、四九	二、九〇
江 北 各 線		
津 浦 線	八、三三	一〇、四三
淮 南 線	九、一三	一〇、〇三
江 北 小 計	一、八八	二、〇六
總 計	四、三七	四、九六

上海【三三】開戦の報に接した八日 の上海各市場は果然大衝動を受け銀 行は外人、華人いづれも休業した爲 は着々實施の運びを見てゐたが現在 中支に於て出廻期にある棉實に關し ては漢口地區一萬トン、上海地區一 萬トン合計二萬トンを内地へ供給す べく興亞院及び日本油化、東亞植物	上海【三三】開戦の報に接した八日 の上海各市場は果然大衝動を受け銀 行は外人、華人いづれも休業した爲 は着々實施の運びを見てゐたが現在 中支に於て出廻期にある棉實に關し ては漢口地區一萬トン、上海地區一 萬トン合計二萬トンを内地へ供給す べく興亞院及び日本油化、東亞植物	上海【三三】開戦の報に接した八日 の上海各市場は果然大衝動を受け銀 行は外人、華人いづれも休業した爲 は着々實施の運びを見てゐたが現在 中支に於て出廻期にある棉實に關し ては漢口地區一萬トン、上海地區一 萬トン合計二萬トンを内地へ供給す べく興亞院及び日本油化、東亞植物
--	--	--

上海【三三】開戦の報に接した八日 の上海各市場は果然大衝動を受け銀 行は外人、華人いづれも休業した爲 は着々實施の運びを見てゐたが現在 中支に於て出廻期にある棉實に關し ては漢口地區一萬トン、上海地區一 萬トン合計二萬トンを内地へ供給す べく興亞院及び日本油化、東亞植物	上海【三三】開戦の報に接した八日 の上海各市場は果然大衝動を受け銀 行は外人、華人いづれも休業した爲 は着々實施の運びを見てゐたが現在 中支に於て出廻期にある棉實に關し ては漢口地區一萬トン、上海地區一 萬トン合計二萬トンを内地へ供給す べく興亞院及び日本油化、東亞植物	上海【三三】開戦の報に接した八日 の上海各市場は果然大衝動を受け銀 行は外人、華人いづれも休業した爲 は着々實施の運びを見てゐたが現在 中支に於て出廻期にある棉實に關し ては漢口地區一萬トン、上海地區一 萬トン合計二萬トンを内地へ供給す べく興亞院及び日本油化、東亞植物
--	--	--

吉

### 南支情勢

#### 香港華僑九百名廣東へ引揚げ

廣東【三六】香港在留の支那人九百名は八日午前十時廣東入港の佛山號で孤立の香港に見切りをつけ、樂土廣東に引揚げ皇軍の庇護下に入った

#### 中華機消息判明せず

廣東【三三】消息斷つた中華航空旅客機の捜査は遭難推定地一帯に亘つて徹宵續けられたが二日夜に至るも依然として何等の手がかりなく乗客十八名の安否は極度に氣遣はれ僅かに奇蹟を頼む以外全く絶望視されるに至つた

#### 廣東銀業交易所閉鎖

廣東【三六】日米英開戦の報を入れ當地銀業交易所は八日朝來閉鎖し當分の休業することとなつた、このため公定兩替相場は立たず今後は前週末六日の公定相場における軍票對法幣相場及毫幣相場(ノミナル)のみを基準とし兩替相場を統制して行くこととし香港弗は當地市場における商取引の對象として一切これを認めないこととなつた、軍票、法幣の一般取引に於ても必要己むを得ざるものに非ざる限りその取引に應じないこととした、香港弗は本日午前九時の對軍票百七十一圓程度で前週末引値百七十六圓に比し五圓程度の低落を示してゐるに過ぎないが先行不安とも大巾の崩落を演ずるものと見られてゐる

#### 十月下旬廣東市物價

廣東【三六】廣州市商會調査十月下旬法幣建卸賣物價を基礎として算出した指數は左表の如く二一七・五

(昨年十二月を一〇〇とす)で先月末に比し三・五%の騰貴を示してゐる

十五年十二月下旬	100.00
十六年 六月同	104.1
同 七月同	105.0
同 八月同	107.3
同 九月同	109.7
同 十月同	117.5

これを軍票建物價に對比すれば廣東小賣物價を基礎に算出した指數は一〇九・九(本年一月を一〇〇とす)で前月に比し約八%の騰貴である、かくの如く軍票建物價の割高なのは雜食料品燃料等の各部門の商品の騰貴の著しかったため右は資産凍結船腹難、上海より當地向け移入商談の困難その他時局の影響等に基くもが法幣下落の割合に著しい物價騰貴をみながつたのは棉紗類が前日に比し下落したことが主な材料となつてゐる、綿糸布を除いた他の一般商品はは大體一〇%程度の騰貴を示してをこの點法幣物價の騰貴率は法幣相場下落率とほぼ一致してゐる

△十月月中法幣建主要商品卸賣物價	△外米(百斤) 一〇五〇〇△落花生(百斤) 一八〇〇〇△鮑(百斤) 二七〇〇〇△鴨卵(百個) 一〇〇〇〇△石灰(百斤) 二六・一〇△麵粉(二袋) 五一・六〇△員柱(百斤) 一七七〇〇△生葱(百斤) 二八元五〇△木炭(百斤) 四〇・五〇△石油(一罐) 四八・〇〇△總糸(二〇〇手) 三三・三〇〇〇〇
------------------	--

#### 九月廈門對外貿易

廣東【三三】本年一月以降九ヶ月間の廈門對外貿易は總計三千二百二十五萬五千元で輸出は一千七百七十八萬三千元、輸入一千四百四十七萬二千元、出超三百三十一萬一千元になつてゐる、これを前二年同期の貿易額に比すれば左表の如く輸入に於ては一九四〇年の三割六分増、一九三九年の約二倍、輸出に於ては一九四〇年の約二倍半、一九三九年の八倍といふ著増ぶりである(單位千元)

本年九月の對外貿易は輸出三百三十一萬七千元、輸入二百二十二萬二千元、合計四百三十八萬九千元、出超二百三十四萬五千元で前月に比較すれば輸入に於ては三分の減少を見るが輸出に於ては九割七分の著増を示し最近の廈門に於ける農村の復興と工業生産の勃興とを物語つてゐる、一月以降九月迄の各月輸出入額を示せば左の如し(單位千元)
--

輸入	輸出
一月 三六六	一、五五三
二月 一、一五二	二、一六六
三月 一、七九一	七、四〇
四月 二、〇〇七	一、六四
五月 二、四四六	二、七四〇
六月 二、八八九	二、二八
七月 一、四七七	一、五五
八月 一、〇五	一、七〇
九月 一、〇三三	三、七〇
合計 二四、四七	一七、六三

重慶、九中全會開催を發表  
上海【三三】重慶國民黨の九中全會は蔣政權内部の政情不安から幾度かその開催を延期されて来たが四日の重慶發外電は九中全會は今日月中に開かれることとなつた旨三月廿日蔣政權當局より發表されたと傳へてゐる、内部不統一を押し切つて九中全會を開催せんとするのは抗戦力の低下と國共紛争を續ふと共に英米に對し重慶側は太平洋危機に備ふる用意あることを示さんとする底意に出でゐることとは明白であるが、九中全會が今月中に果して實際に開催されるかどうかは疑はしい

#### 重慶側周意狼狽

南京【三六】英米兩國に對するわが戰國開始の報に狼狽した蔣介石は八日緊急首腦部會議を招集對策を審議したが當地に達した情報によれば英米よりの援助が今や完全に遮断せられるの窮狀に立ち到つたため全く對策見透しもたざる状態と傳へられ此の日の重慶中央放電局も重慶側の態度方針には一言も露れずその狼狽振りや遺憾なく暴露してゐる

#### 蔣、米英ソ首腦へ親善手交

北京【三六】當地へ達した消息によれば蔣介石は八日午後三時半ガウス米大使、カー英大使、パーチキンソ聯大使と會見、それらルーゾヴエルト、チャーチル、スターリン宛の親書を手交した、親善の内容は重慶に對しては外交部長郭泰祺は同日新聞記者團との會見において「重慶政權は日獨伊に對し宣戰布告するに決した」と言明すると共に反樞軸國を糾合して日獨伊に對する鞏固なる反樞軸聯合戰線の結成の必要を提唱した蔣介石が特にスターリンに公文書を發したのソ聯を右樞軸聯合戰線の一員として對日戰に参加せしむべく從進せるものと解され注目されてゐる

#### 國共血の相剋やまず

上海【三三】本年初頭以來の國共相剋關係は最近に至るも何等緩和の色を見せず、去る十一月の重慶國民黨會には中共側は黨代表として董必武一名を名目的に送つたのみでありまた國民黨政會開催中、延安に於て開催された陝甘寧邊區共產政治委員會では國共合作の強化を誇示宣傳するが如き宣言決議を行つたが、右は政治的偽飾に過ぎず事實に於ては重慶軍と共產軍との武力衝突は依然として跡を絶たない、最近各所における衝突振りは左の通りである

(一)最近安徽省で廣西軍と新四軍第六旅が衝突し廣西軍は戦死二百八十、新四軍は死傷二百九十二を出し(二)去る十一月初め重慶側教導團第一隊が共產軍約二百名と江蘇省北部豐縣附近で遭遇、共產軍は死傷十名を出した(三)去る十一月十二日重慶側保安團第一大隊が共產軍獨立第三團と江蘇省淮陰北方で遭遇、交戦の結果保安團は死傷三名、共產軍は負傷十名を出した(四)本月初め重慶側保安隊第四營は共產軍第八路軍第廿六團と徐州北方で衝突、八路軍側の死傷は二十名、保安團側も負傷三名を出した

#### 米、西南防衛の指揮權要求

南京【三三】米國の對日包圍政策は益々露骨となり、殊にビルマ・ル

た」と言明すると共に反樞軸國を糾合して日獨伊に對する鞏固なる反樞軸聯合戰線の結成の必要を提唱した蔣介石が特にスターリンに公文書を發したのソ聯を右樞軸聯合戰線の一員として對日戰に参加せしむべく從進せるものと解され注目されてゐる

トの防衛を中心とする軍事援助は今  
や狂氣じみた挑動的な様相を呈する  
に至つた、即ち米國の重慶派遣使節  
マグルー代將は十一月十日重慶  
に於て何應欽、程潛、楊杰、商震等  
參加の下に蔣介石と會見し、十一月  
七日昆明にて實地檢討した西南防衛  
計畫を速かに實行に移すため、情勢  
急迫を理由にこれに必要な一切の指  
揮權を要求した、右は過敏成立した  
西南最高指揮部に米代表團を參加さ  
せてゐる程度より更に數歩進んで西  
南防衛の全權を掌握せんとしたも  
の外ならず、更に同日の會談に於て

(一)米國の軍事技術員派遣を繼續  
し西南各戰區に配備せしめること  
(二)米國軍事代表團がフイリツピ  
ンに於て教育した重慶側の訓練員を  
第五、第六軍に配屬すること(一)  
英米ソ軍事顧問團と重慶側軍事委員  
會との連絡協調に關する問題(一)  
シンガポール英軍當局は西康雲南省  
境にそれら軍事基地を増設するこ  
となどを協議してゐたが、米國最近  
の露骨極まる軍事援助は同會談の結  
果促進せられたものゝ如くて頗る注  
目されてゐる

香港法幣預金の引出辦法

上海【三】重慶一日發ロイテル電  
によれば重慶政府は米英の資産凍結  
により香港諸銀行に凍結されてゐる  
法幣引出辦法を一日發表した、しか  
して新辦法公布に鑑み財政部次長郭  
秉文は最近香港に出張し、これに基  
いて政府は財政部、四行聯合總處及  
び法幣安定資金委員會の各委員から  
なる新聯合辦事處を香港に設立する  
ことに決定した、新設される聯合辦  
事處は香港に凍結されてゐる法幣預  
金の引出しに關し重慶の外國爲替管

理委員會に代つて凍結資金引出しの  
申請を審査するもので更に將來にお  
いて一切の重慶側官公署、官業企業  
のみならず慈善團體にして香港に法  
幣預金を有せるものは同辦事處に對  
し各申請書とともに法幣預金銀行の  
引出し申請書と在高、引出預金額、引  
出預金の使途及び目的並びに關係證  
明文書を提出しなければならなくな  
る等、預金の引出申請は先づ財政  
委員會に提出され、更に新設の聯合  
辦事處に同附、審査されることにな  
つてゐる

重慶側四銀行の上海撤退

上海【三】重慶側中、交、農  
四行上海分行の撤退問題は今春來各  
方面の話題とされてゐたが太平洋情  
勢の緊迫化と米陸戰隊の引揚げ以來  
四行の上海引揚げ氣運はいよいよ激  
厚となるに至つてゐる、しかし目  
下のところ右四行のうち中央、中國  
及び農民三行は重要文書を既に英系  
香港上海及び華商上海商業儲蓄銀行  
に移し、對外的には同業貸付、預金  
業務を停止し商工業方面の取引は本  
月中に清算を行ふことに決定した明  
年度よりの新規業務も停止し從來よ  
りの預金者の大部分は既に中國通商  
浙江實業、浙江興業、四明、大匯  
及び本年新設の聚業銀行等に預金を  
移してゐる、この結果最近數ヶ月間  
におけるこれ等商業銀行の政府系銀  
行よりの預金吸収は相當多額に上つ  
てゐるといはれる、四行撤退の時期  
については有力銀行方面の觀測によ  
ると殘留アメリカ人の引揚げが行は  
れるのと時を同じうするものとなし  
てゐる

奥地に於ける重慶側金融網現状

上海【三】重慶政府は事變勃發と  
ともに後方奥地の金融網擴大に躍起  
となつてゐるが財政評論十月號によ  
ると事變勃發以來四年間に於ける西  
南、西北の銀行増設數は五四三行、  
うち政府系四行の分支行増設數一八  
〇行である、尤も重慶直轄縣數六  
七三中半分以上の三六六縣市には未  
だ銀行設立されず、計畫の不徹底を  
物語つてゐる、即ち左の如し

Table with columns: 戰前, 戰後増設, 現在總數. Rows: 陝西, 甘肅, 青海, 寧夏, 西康, 貴州, 雲南, 廣西, 重慶市, 重慶側(重慶を除く), 總計, △西南, △西北各省中, △中, △交, △農, △政.

重慶實業制實施  
上海【三七】重慶當局は赤字財政に  
よる經濟的破綻をつくるはながため  
かねて生活必需品の專賣制を新設す  
べく準備中であつたが、七日重慶來  
電によれば重慶當局はいよいよ明春  
一月一日を期し鹽、茶、マツチの專



日滿協力を聲明

新京【三八】滿洲國政府は八日午後  
一時臨時國務院會議を開き重要協議  
を遂げた後張國務總理は同一時半帝  
宮に參進皇帝陛下に謁見仰付られ委  
曲奏上した、尙同時に日滿協力に關  
する國務總理聲明が發表された協  
和會では九日金國的に國民大會及び  
市民大會を開催し國民の士氣を昂揚  
することとなつた

張國務總理決意聲明

新京【三八】張  
國務總理は八日午後五時左の如き談  
話を發表、滿洲國が日滿一億一心の  
大義に立ち日本と協力して東亞開放  
の一大聖戰に邁進すべき斷乎たる決  
意を闡明した

「本日午前十一時 天皇陛下下の英米  
に對する大詔を拜し、八紘一宇の大  
精神が今全東亞を沿く光被し吾々東  
亞諸民族興隆の秋が到來すべき事を  
眼のあたりに見て感激に耐へない今  
や北たると南たるとを問はず東亞諸  
民族大同團結して、四百年に亘り吾  
々に對する壓迫排取をなした英米兩  
國は東亞より驅逐しなければならぬ  
我が滿洲國が日滿一德一心の大義を  
實踐するのは今日この秋である、我  
が國に既に官民一體の體制確立され  
國民皆興亞の精神に燃えてゐる、殊  
に北方の護りは堅く何時如何なる事

が起つても微動だもしない状態にあ  
る、我國四千三百萬の國民は 天皇  
陛下の御統威のもとに皇軍が必ずや  
敵を撃滅し近く大東亞共榮圈を先遂  
することを確信し官民總力を擧げ物  
心兩面に於てこの聖戰に協力しこの  
聖戰貫徹に力を致す覺悟である」

滿洲國御前會議

新京【三九】滿洲國では八日午後九  
時半より帝宮東便殿において皇帝陛  
下御臨の下に張國務總理、武部長官  
在京各部大臣、咸參議府議長以下各  
重要大臣、歴史的御前會議を開催、  
根本方針を確定、同二十分散會した  
滿洲國皇帝陛下御親電

滿洲國皇帝陛下御親電

新京【三九】畏くも皇帝陛下に於  
せられては八日盟邦日本帝國の米英  
兩國に對する宣戰布告の詔書發せ  
られたるにつき 天皇陛下に對  
し奉り今次聖戰に於る輝しき戰捷を  
御祈念遊されると共に滿洲帝國が上  
下一致して盟邦の聖業完遂のため固  
き決意を以て協力すべき旨の御親電  
を發せられた由に洩れ承はる

滿洲國皇帝陛下詔書換發

新京【三九】皇帝陛下には盟邦日本  
の對米、英開戰に當り八日午後十一  
時長くも時局に關する詔書を換發せ  
られたが詔書は左の如くてある  
時局に關する詔書

奉

天承運大滿洲帝國皇帝昭カニ爾衆  
庶ニ詔シテ曰ク盟邦大日本帝國  
天皇陛下下ニ本日本日ヲ以テ戰ヲ米英  
兩國ニ宣シ給フ  
明詔煌煌燦燦ツテ天日ニ在リ朕日本  
天皇陛下ト精神一體ノ如ク爾衆庶  
亦其臣民ト成テ一德ノ心ヲ有テ

夙ニ不可分離ノ關係ヲ以テ固ク共  
同防衛ノ議ヲ結ブ死生存亡斷シテ  
分贖セヌ爾衆庶咸ニ宜シク克ク朕  
カ意ヲ體シ官民一心萬方一志盟人  
ヲ擧ケテ奉公ノ誠ヲ盡シ國力ヲ擧  
ケテ盟邦ノ戰ヲ援ケ以テ東亞安定  
ノ功ヲ輔ケ世界ノ和平ニ貢獻スベ  
シ此ヲ欽メ  
御名御璽  
康徳八年十二月八日  
國務總理大臣張景惠  
各大臣副署

滿洲國政府企劃處大改組

新京【三六】滿洲國政府は企劃處を  
改組して經濟參謀本部としての性格  
を確立すべく年内に實現の豫定で具  
體案の樹立を急いでゐるが、右案の  
方向は政策、企劃部門と事務系統部  
門の分離及び物資動員、爲替平衡資  
金、物價等の各局の新設による事務  
系統部門の擴張強化におきその具體  
的内容は左の如きものと見られる  
△參事官室の擴充、從來比較的少數  
の人員を擁してゐた事務室を強化し  
てこれを參事官室から分離せしめ、  
參事官室の機構は大體現在の陣容を  
そのまゝ當てるが業務の分擔につい  
ては各々參事官に比較的廣範圍の業  
務を兼任せしめ業務運営の圓滑化を  
計る

△事務室の擴充、從來の業務室を物  
資動員、爲替平衡資金、物價等大體  
四乃至五の局に分け、簡任乃至薦任  
官級の責任者を据ゑて各關係部局課  
との緊密な連絡の下に重要諸政策の  
事務の圓滑なる遂行を期しその責任  
者には總務長又は各部の司長乃至科  
長級を專任又は兼任させるか又は民  
間の有能なるエキスパートを起用す  
る方針と見られる

「滿洲建國十周年史」編纂

新京【三五】建國十周年記念事業と  
して滿洲國の世界史的意義を國民に  
徹底させると共に後世の史家への史  
料として「滿洲建國十周年史」の編  
纂は、先に建國大學作田副總裁を會  
長に編纂會を設け、銳意準備を進め  
た結果史料蒐集を明春三月中に終へ  
六月中には脱稿の運びとなつた、こ  
の十年史は大同元年三月一日建國宣  
言に筆を起し十周年の明春三月滿洲  
國各階層の成長を記録し、日文版、  
滿文版の各種いづれも創建篇、政治  
篇、經濟篇、文教篇に分れ、四六版  
千頁の豪華版で、明年十二月末迄に  
完成の豫定である

ソ聯兵又も不法越境  
新京【三二】ソ滿東部國境東寧南方  
約四十キロの五八勛子において二日  
午前十時皇軍國境警備隊はソ聯武裝  
兵五名が不法に越境侵入し來つた  
のを發見、直ちにこれと交戦し二名  
を射殺、他を國境線外に擊退した

ソ聯謀密部隊越境を撃退  
新京【三五】四日午後十時五分我が  
國境警備隊巡察兵が滿ソ東部國境第  
十八界標西南方二軒ソロタヤ河上流  
に於て同河々輪に添ひ滿領内に侵入  
せる謀略部隊(輕機一、小銃一〇、  
其他拳銃若干を以て裝備)十四名の  
攻撃を受け戦闘の結果その一名を射  
殺し他を擊退した遺棄屍體は滿服着  
用の武裝謀略員とその携帶品中には  
モーゼル拳銃一、背負袋防禦靴下、  
防塞帽、黒パン、黒長靴、懷中時計  
等があり黒パン、防禦帽、長靴は明  
かにソ聯製であり又着用せる防塞被  
服にはロシア文字の註記あり懷中時  
計の包裝紙にもロシア文字が記され  
てゐる點からみてこの事件がソ聯側

の非友誼的行為であることは明瞭で  
ある

財政・經濟

滿洲國明年豫算概要

新京【三三】滿洲國明年年度一般會計  
豫算の第一次査定に對する復活要求  
額は九千九百萬に上つてゐるが、こ  
うち復活を承認されるものは約一千  
萬圓で從つて第一次査定の七億三千  
萬圓と合せて明年年度一般會計豫算  
額七億四千萬圓に落着き特別會計豫  
算總額は本年度より減少して十七億  
以内に止まるものとみられる

滿洲國三千萬圓増稅

新京【三〇】滿洲國政府は明年年度  
豫算編成に當り歳入増加を確保する  
必要から直接稅を中心とし約三千萬  
圓の増稅を行ふこととし目下經濟部  
内に於て具體案の作成を急いでゐるが  
年内に關係法令を公布、明年一月よ  
り實施の豫定である

十一月中旬郵貯八十七萬餘圓増加

新京【三一】郵政貯金十一月中旬の  
預金は受入八百五十二萬三千餘圓、  
口數三十五萬七千餘口、新規人員二  
萬七千餘人、拂出に於ては金額七百  
六十五萬二千餘圓、口數七萬四千餘  
口、人員に於て百十三萬八千餘圓を  
し受入に於て百十三萬八千餘圓を  
に於て二百二十六萬一千圓をいづれ  
も増加、結局本旬増加は八十七萬餘  
圓となつた。各管區別の貯金増加狀  
況は左の如くである(單位千圓)

奉天	一、五九九	一、九四〇
新天	一、三三三	一、三〇一
哈爾濱	一、六五〇	一、三〇一
錦州	四、四〇〇	四、四七〇
牡丹江	二、四七四	一、九〇五

九月中の預金、貸付増加

新京【三六】滿洲金融機關の九月中  
の預金、貸付状況は預金五千七百九  
十五萬三千圓、貸付二千四百九十五  
萬八千圓で九月末累計は十九億三千  
八百八十三萬一千圓となり、前  
月末比貸出は五千七百九十五萬三千  
餘圓、貸付二千四百九十五萬八千圓  
増となつた

中央銀行 預金 貸付

中央銀行	四、九〇六	八、八〇七
興業銀行	七、三二六	一、三五一
中國系銀行	三、〇五七	三、三九〇
歐米系銀行	五、四〇〇	二、〇〇〇
商工金融合作社	五、五五六	八、九六六
興農合作社	六、八二二	一、四三三
郵政貯金	三、〇四二	—
無盡會社	四、〇〇五	八、〇〇五
その他	八、八二九	二、四一五
九月末累計	一、六六、三三三	二、九三、五五五

興農合作社預金目標を突破

新京【三二】興農合作社の貯預金の  
動向は農村金融狀勢上頗る注目され  
てゐたが昨年未六千七百餘萬圓を示  
した貯預金は本年一月七千二百餘萬  
圓となり漸増の一途を辿り九月末に  
は遂に九千八百三十九萬圓、前年比  
は遂に九千八百三十九萬圓、前年比  
四千五百萬圓増となり、本年度目標  
を遙かに凌駕、本年末には一億圓臺  
に乗せは確實視されるに至り頗る堅實  
なる足取りを示してゐる。七、八、九  
各月殘高は左の如し(單位千圓)

本年	八、八二二
前年比増	三、〇二二
軍參謀、二宮滿清總裁、宮林招懸處 長等が現地案を携へて上京、陸軍、	三、〇二二

日滿物動計畫を更改

新京【三九】日本の對米英大規模作  
戰の政行と共に滿洲國は政治、經濟  
各部門を擧げて日本の米英階級の聖  
戰に全面的に協力すべく既定計畫の  
變更を斷行することとなつたがこれ  
に伴ひ經濟諸政策の中心をなす日滿  
物動計畫も全面的更改を受けるもの  
と見られ、目下政府並に關係機關に  
於て早急なる緊急對策の樹立を進め  
てゐる、戰時産業の中心部門たる鐵  
石炭は目下のところ經濟的にはフル  
操業狀態にあるもの、日本側より供  
給増加方が要請され、ば増産を更に  
強行する一方、比較的不急産業の操  
短乃至は休止による資材の計畫的配  
給を更に強化しこれによる生産力増  
大も考慮され、非鐵金屬部門に於て  
は對日期待品目はこの際全面的に期  
待し得ざるものと豫測され國內生産  
の積極的増産と高率の配給による生  
かはなく、これに反し對日供給品目  
には豫定計畫以上の増加を期待され  
るものと見られる、また日本の對滿  
期待物資中最重點を占める農産物は  
本年度は作柄、集荷とも極めて良好  
であり輸送計畫畫(順調に進めば充  
分日本の要求に添ひ得るものとされ  
てゐる

滿洲開拓第二期計畫決定

【三二】二十ヶ年百萬戸入植を目標  
とする滿洲開拓政策は本年度をもつ  
て第一期五ヶ年計畫畫(十萬戸)を終  
り明年度より第二期(二十萬戸)計  
畫の實行に入るが、滿洲國側では今  
般小平滿洲國參議、稻垣興農部長  
山口拓殖委員會事務局長、黒川關東  
軍參謀、二宮滿清總裁、宮林招懸處  
長等が現地案を携へて上京、陸軍、

九月	六、三三〇
八月	六、七六六
七月	八、八二二
本年	八、八二二
前年比増	三、〇二二



農林、商工、拓務、厚生、文部各省 七千萬粒の配給を開始した  
 企畫院、對滿事務局等に提示折衝中 (一) 種衛生生産組合生産のもの千粒  
 であつたが、此程これら各省との間に つき六圓五十錢但し病毒六以内の  
 に完全な諒解が成立した。而して第一日 ものに對しては千粒につき一圓の助  
 後四時より八時迄拓務省會議室に於 成金を交付する(一)配給組合以外  
 て滿洲開拓第二期五ヶ年計畫要綱 のものは大體病毒八%前後を認め  
 案に關する拓務省と滿洲國側の最後 の、千粒につき六圓五十錢とす  
 の打合せを行つた結果完全に意見の

一致を見たので近く閣議に附議正式 決定されることとなつた、而して第  
 二期計畫は昭和十七年度より向ふ五 資源の前途は頗る明朗なるものと豫  
 ヶ年間に廿二萬戸(第一期十萬戸計 想されてゐたが十一月二十五日に於  
 畫の不足二萬戸を第二期で充足す ける棉花出廻りは遂に昨年度の實績  
 る)を入植せしめる管でこれが選出 を突破するに至つた、  
 に當つては勢力配分、人口配置、國 即ち現在一日の出荷量は百八十萬斤  
 土計畫、増産運動の諸點より検討の より二百萬斤前後を繼續してをり、  
 上都市農村を通じて計畫的に行はれ この分にて推移すれば本年度計畫量  
 ることになつてゐる、尙第二期計畫 をも遙かに上廻り驚異的記録を示す  
 完遂の暁は開拓民の主要穀物輸出餘 ではないかと滿洲國鐵道國策の前  
 力は全滿輸出餘力の二割二分に當り 途に大きな希望がかけられてゐる、  
 東亞共榮圏の食糧確保の上に重要な 而して新棉花年度(自本年九月至來  
 の役割をなすものと多大の期待を持 年八月)在滿紡四十八萬錠の手當原  
 たれてゐる

▲入植計畫變更必至 新京【三〇】 棉は過般の企畫院に於ける支那棉割  
 廿ヶ年百萬戸入植第二期計畫實施方 當會議によつて、北支棉十萬、中支  
 針はさきき稻垣農部次長以下が東 棉五萬、其他日本より五萬、合計二  
 上し日本側と打合せの結果廿二萬戸 十萬ビクル割當てられてをり、これ  
 の送出を基礎とする滿洲側原案を實 國內新棉の紡績用割當豫定二十五  
 施するに意見の一致をみたが日米開 萬ビクルを加へ總計四十五萬ビクル  
 戦にもない當然開拓政策も變改を 獲得することとなつてゐるが、前  
 見るべき情勢に立至つたため既定計 述の如き國內棉の出廻良好により更  
 畫のうち送出人員を中心とする豫算 に五萬ビクル見當が紡績用として追  
 その他の變更をみることは必至であ 加割當される模様であり、これによ  
 り情勢を見極めたるうへ改めて滿洲側 つて在滿紡は明年度も現在の五割操  
 原案を決定、日本側と協議する豫定 業維持を確實視されるに至つた

である  
 ▲洋麻も出廻り好調 新京【三三】 本年度棉花の出廻良好と共に、麻袋  
 本年度棉花の出廻良好と共に、麻袋 資源としての洋麻も亦出廻り頗る良  
 好であつて、十一月廿五日に至り遂 好であつて、十一月廿五日に至り遂  
 に昨年度の全產荷實績を突破し、本 年度計畫量を遙かに凌駕する事確實  
 於て協議中のところ左の如く決定約

となり、國際關係を反映して包裝材 料が相當窮乏化して居る折柄洋麻出  
 廻りの好成绩は各方面より注目され 過當輸出手数料の取替り申入れ  
 新京【三六】日本側の對滿輸出物資 對する輸出調整料徵收問題は過般  
 企畫院で開議された日滿支貿易協議 會でこれを徵收しないことに取極め  
 を見たが最近内地輸出業者間には對 滿輸出手数料の不當なる値上げ乃至  
 は新設を行ふもの續出し事實上調整 料の徵收と何等變らざる結果を來た  
 してをりこれがため輸入價格は昂騰 して現在輸入物資中には國內公定價格  
 の維持を困難とするもの漸次増加せ ざる事態に對應し經濟部では近く商工  
 省に對しかゝる輸出業者の不當なる 輸出手数料の引下げ乃至は新設の取  
 締りに關し申入れをなすことにも輸 出手料のマージンを就くも正式取  
 極めを行ふことの方針を決した

▲滿鐵持株開放一段落 奉天【三四】滿鐵では昭和十二年末  
 の滿業創立に伴ひ重工業關係株の讓 渡を始めとして社業と直接關係薄き  
 特殊の開放を行ひ資金繰りの一部に 充當して來たが本年度に於ては滿業  
 株の大半の開放、鮮滿殖産の解散に より約二千萬圓を獲得した、而して  
 殘餘の持株中主たるものは問題とな 大昭和製鋼株(額面四千五百萬圓)  
 が目下のところ金融關係よりも寧ろ 政治的解決を必要とするものであり  
 その他の持株は開放困難なものと、 假令開放しても資金繰りに對して影  
 響のない程の少額なもので滿鐵の持 株開放は本年度を以つて一段落を告  
 げるに至つた

▲滿鐵明年年度豫算膨脹 新京【三五】滿鐵明年年度豫算作成に  
 關する重役會は五日午前十時より開 かれ、大村總裁、佐々木、佐藤兩副總  
 裁以下各理事慎重審議を行つて午後 五時終了した、明年年度豫算は極力重  
 點主義を採用すると同時に資金放出 抑制を建前としてゐるが、時局的影  
 響に基く自然膨脹は免れず結局前年 度對比約四五千萬圓の増額を認める  
 こととなり、總豫算は約四億三、四 千萬圓となる見込みである

▲奉天【三六】新情勢に即應する滿鐵 社業運營強化の根本策として目下滿  
 鐵首腦部間に社内機構の具體的改革 案が考究されてゐる、即ち滿鐵本社  
 と鐵道總局との並立は業務處理上複 雑性を加へつゝあり之が刷新による  
 業務の活潑化を圖るためには大連本 社と鐵道總局の一元化が必至であり  
 同時に營業局、輸送局の統合等も舉 げられており大體明年年度を期して斷  
 行されるのではないかと見られてゐ る

▲本溪湖久利新炭礦會社設立 新京【三六】奉天省本溪湖山城縣に  
 ある久利煤礦公司では今後の積極的 開發を圖るため今回重要産業統制法  
 により炭礦株式會社(資本金五百萬 圓)を設立することとなり認可申請  
 中であつたが六日附け認可があつた ので近く發起人總會を開催、役員  
 組織等を議定することとなつた

▲大連油房操業開始 大連【三三】新設の大連到着は十一  
 月中二千車を超へ農産公社大連支社 ではこの程大連油房實業組合を通じ  
 操業中止中の大連油房に十一月分と して二百車を配給した、よつて諸準  
 備完了せる三大、天興福等は一日よ 操業を開始、其他の油房も諸準備  
 完了次第順次操業を開始するが更に 近く十二月分配給を受ける豫定であ  
 り、當分の間原料大豆は不足なしと の見透しをつけてゐる

▲州文具貿易會社設立 大連【三三】滿洲實業創立を控へ州  
 内業者は當局の指導を待機してゐる がこのうち文具關係業者は取扱品  
 の性質上小實績業者と雖も何等かの 形で新機構に加入せしむべきである  
 との建前から關東州文具株式會社

▲工業地開發に積極的指導 大連【三六】大連機臨海地區に金州  
 方面の工業地區化問題は工業立地關

關 東 州

(資本金十八萬圓二分の一拂込)設立を計畫中であつたが發起人一同協議の結果各業者宛株主として参加方を慫慂すると共に積極的に會社創立に邁進することとなつた

關、滿、華北海事懇談會開催

大連【三三】關東州、滿洲國、華北海事懇談會は四日海員會館に於て滿洲側阿部交通部長、北岡安東港務局長以下、華北側山口華北航業總公會副會長赤井航政處長、關東州側内海州廳警察部長他各課長その他關係者四十四名出席の下に開催先づ山口、赤井兩氏より華北航業總公會の沿革、關、滿、華北間海洋貿易の關係に就いて説明あり、次いで議事に入り關、滿、華北それぞれ提出の議案に就いて隔意なく懇談を遂げたなほ三日は各専門部會を開き船舶検査、航路統制等に關し懇談を行ふ

東亞諸國

浦 浦鹽航行禁止か

ニューヨーク【三三】UPの傍受した英國ラヂオによれば浦鹽はウラヂオストツク附近水域を航行禁止區域に指定した旨發表した

香 香港英兵に待期命令

香港【三三】香港當局は一日金駐屯軍將兵に對し兵營歸還を命令し、海軍將兵に對しては即時待機命令を發した、その他一切の警戒の措置は既に完了した模様である

香港警察官休暇停止

上海【三三】四日香港よりの消息によれば香港政廳の警察官の休暇は一

切停止され、個人的理由によつて現任在廳舎を離れてゐる者は直ちに所屬署に聯絡するやう訓令が發せられた

香港總動員禁令

ニューヨーク【三七】AP香港電によれば香港に於て總動員が發令された

香上銀行本店突如移轉

上海【三三】香港よりの消息によれば同地の香港上海銀行本店は香港總督の命令で近く某地に移轉する旨官報號外に發表された、なほ同行本店の移轉先は新嘉坡である

佛 人事往來

▲石井、鶴見兩氏ハノイ着  
▲ハノイ【三三】石井泰國大使館參事官は赴任の途一日ハノイに到着、また鶴見シンガポールの總領事は歸國の途同日ハノイに到着した

印 使館參事官赴任の途一日

▲栗山事務總長歸京 ハノイ【三三】栗山大使府事務總長は事務打合せのため二日朝ハノイ發空路歸國の途についた、三日午後東京着の豫定  
▲駐ハノイ米領事着任 ハノイ【三三】オリヴァー・クラブ駐ハノイ新任米領事は四日香港經由當地に來任直ちにリード前領事とともにドクター總督を訪問した、なほ前領事は五日澳門經由歸國した

佛印聯邦協議會開催

ハノイ【三五】去る七月、成立を見たる佛印に於ける唯一の土着民參政機關たる佛印聯邦協議會の第一回會議は三日ハノイ總督官邸に於て開會されたが同會議に列席したドクター總督は佛印の平和と發展のため各議員の協力を望む旨を述べた

共同防衛眞實發揮せん

ハノイ【三三】日米交渉が極めて緊迫したことは佛印朝野の關心をたかめ當地フランス語新聞は日米交渉をめぐるニュースを連日トツプに掲げてゐるが、一般の人氣は極めて冷靜で若し日米關係が重大化し太平洋に最悪事態が突發しても佛印内部には何の動搖なく寧ろ日佛印共同防衛協定は更に一段とその力を發揮するものと信ぜられてゐる、即ち一部には未だ日和見的態度を捨て切れぬものもあるが、全體的に見て日佛印共同防衛協定の精神を認識し事態の重大化に伴つて協定の眞價が發揮されるべきものとして、佛印官達も派遣軍首腦部も英米の謀略に慎重な注意を拂ひ、冷靜に事態に對處せんとする様である、而してわが現地軍及び特派大使府は極めて緊密に連絡し局面の推移に即應、萬般の措置に遺憾なきを期してゐるが、佛印の位置が所謂ラインの突角地形にあり、軍事上政治上に重要性を増大してゐるので今後情勢に對應し共同防衛協定は實質的に強化されるものと期待される

佛印の事態變化なし  
ハノイ【三五】佛政府當局は現下の佛印に對する、政策に關する佛本國側の意嚮は飽く迄日佛印共同防衛協定を根本とするものでこの政策は從來と何等變更を見てゐない旨左の如く言明した

佛印に關する政策は本年七月日、佛印間に締結せられた純粹な防衛的性格を有する日佛印共同防衛協定を基本とするものである、佛印の立場は現在迄に何等の變更も見なかつたし、現在迄協定締結當時と同一の立場を堅持し來つてゐる

佛印は協定に絶対信頼

ハノイ【三六】日米交渉の推移は當地に於て終始重大關心を以て見守られてゐるが、當地佛人、安南人は頗る平靜で一日より開かれた佛印勸工博覽會は超滿員の盛況で遠くラオスカンボヂア、安南等から出て來た觀光客が様々の珍らしい盛裝をして會場を埋めてゐる、フランス兵の間にも特に目立つた動きはなくカフエのテラスで警句を應酬してゐる、有様は平常と變らない、新聞も「グーイー」東京間に交された佛印に對する協定は飽く迄忠實に守る」と言ふ趣旨のグーイー電を掲載したのみで論評を避けてゐる、兎に角急迫する日米關係の緊張は未だに英米依存による舊體制維持を夢見てゐる一部佛人の幻想を粉碎し、日本と經濟的に又軍事的に協力することにより佛印の安全を圖らうとする現實派の力を強めることは疑ひなく、共同防衛の實質的強化が着々實現するものと期待實される

北印佛印に保護措置

ハノイ【三八】在佛印日本軍は十二月八日未明を期しハノイ及び各地方主要都市に於て佛印國民の生活及び治安維持に必要な重要施設のうち佛印軍隊に依り守備せられをらざるものに就き兵力を以て保護を實施各地とも事態は頗る平穩である旨大使府當局より發表された

佛印駐屯軍布告

サイゴン【三六】我が駐屯軍は八日朝サイゴン市民に對しフランス語及び安南語を以て左の如き布告を發した

(一) 日本帝國はイギリス及びアメリカ合衆國に對して攻撃を開始した(二) フランス及び印度支那は日本

の長き友である(一) 冷靜なれまた交趾支那當局は同日朝大要左の如き布告を發した「日本側から日本がイギリス及びアメリカに對し交戰状態に入った旨の通達があつた、住民は佛印總督の指揮下にあつて凡ゆる冷靜さを以て命令に従ふべし」

佛印華僑敵性を清算

サイゴン【三〇】サイゴン、シヨロンの華僑廿萬は、わが對英米開戦以來わが陸海空軍の壓倒的快勝に深く畏敬し、敵性を全く清算し對日協力態度を示すに至つた、内山公使は八、九兩日、華僑有力者約百名を招待したが全員洩れなく參集、南京政府の指導下に全面的に日本と協力することを誓ひ、今後は南京政府の和平反共建國旗を掲揚することを申し合せた

佛印、我が海軍に驚嘆

サイゴン【三〇】日本海軍に依る英戰艦レパルス號(三二、〇〇〇噸)プリンス・オブ・ウェルズ號(三五〇〇噸)二艦撃沈の輝く捷報は十日午後四時半(佛印時間)頃日本から海外放送に依りサイゴンに傳へられ晝食後の午睡から目醒めたばかりの佛人、安南人、華僑方面に一大センセーションを惹起した、佛人方面は最初は半信半疑の模様であつたが、詳細の判明と共に驚嘆の目を見はり殊に佛印海軍方面はシंगाポール救援のため進々英本國から馳せつけたプリンス・オブ・ウェルズ號が東洋水域に到着するや抜く手も見せず撃沈し去つた日本海軍の美事な手並みに驚嘆の聲を放つてゐる

安南人、華僑方面への反響は殊に物凄く英極東艦隊主力艦全滅の話題がサイゴン、シヨロンの街に氾濫し日

本軍のグワム島及び比島敵前上陸の成功のニュースと共に英米の實力が解つたといふ印象を與へてゐる

タイ機甲部隊國境に待機

タイ機甲部隊は刻々急迫を告げてゐるが卅日バンコック發のロイター電は對日包圍陣強化のためマレーにある暹洲兵五萬はすてにタイ國侵入の軍備を完了したと放送してタイ國朝野に一大衝撃を與へてゐる

同時にマレー方面からの情報によれば新たに増援のインド人部隊が續々ビルマに増強されつつあり又一方ビルマ公路に於ては金イギリス軍に外禁止命令が出されイギリス側は今や周到な戦備を整へるに至つたと報せられてゐる一方バンコック市内に於ては米公使館は卅日在留米人に對し引揚げ準備を整へるやうな正式命令を發します

形勢の重大化を思はせ、イギリス側は日本軍がタイ佛印國境よりタイに進入する危険をくり返し放送してタイ國人心の不安を激發し反日感情を挑發せんと努力してゐるが、今やこの態度を一變し自ら先手を打つてタイ國に侵入せんとする氣配を示すに至つたことは會つてイギリスがリビア、イラシラクに於て行つたと同様の手段と觀測され最も警戒されてゐる

即ちイギリスはドイツの手が前記諸國に迫つたことをくり返し宣傳しこれを口實に電光石火自らこれらの諸國を侵略したが今やタイ國はこれら諸國と同様の運命にさらされんとし、從來イギリス側の巧妙なデマ宣傳に乗せられたタイ國はその大部分の兵力殊に機甲部隊を佛印國境に集結してをり英軍機甲部隊にして

國境を突破せんが南タイ最重要地ハジヤイは一時間の後にイギリス軍の手に歸すべき危険があり、タイ國のゴムと錫生産額の全部を占める重要な部分たる南部タイは空前の危機に直面するに至つた、これに對しタイ政府當局者は國民に對し危機が目前に迫つたことをしばしば警告し、この際タイ人は決して平靜を失はず政府の命令に服すべきことを要求してゐる、そのため一般民心は案外平靜であり却つてシンガポールから英米支人がこの一週間に四百人も當地に避難して來たなどの事實がある、なほ現在マレーにあるイギリス軍は總數六萬乃至七萬でその大部分はインド兵であつてロイターの宣傳する暹洲兵五萬はタイ國を恫喝せんとするのためのデマであるがイギリス側が日米會談と併行してシンガポール・ビルマの兵力を加速度的に増強しつゝあることも事實で今後の情勢の變化は極めて警戒されてゐる

泰に中立放棄論擡頭

バンコック【三】日米會談の經過は刻々タイ國に對しても深刻なる影響を與へ同國がその方針として今日まで主張し來つた中立政策すら既に危殆に瀕するに至つた、ビソ首相は過般の演説において國民に對し戦火の危険が迫つたことを強く警告し舉國一致來るべき新事態に對し、冷靜に對處すべきことを力説したが、更に一方タイ政府では既報の如くビソ首相を國防軍最高司令官に任命したほか、陸、海、空の各司令官を正式任命し、また來年度國防費の追加増額を議會において可決するなど

諸々國家總動員態勢を整へつゝあることに對し英國側はタイ人の不安心を利用して巧妙なる宣傳攻勢を續けてをり明日にも日本軍がタイ國に進入するかの如き印象を與へることに躍起となつて去る九月以來諸々マレーの兵力を増強、タイ、マレー國境全線にわたり堅固なる近代防禦陣地を完成して英國自らタイ國を脅威しつゝある事實をこれによつて隠蔽せんと努力してゐる、この宣傳のためタイ國朝野を覆ふ戰爭氣配は日と共に濃化するに至り今月十四日から始まるタイの國家祝典たる憲法記念祭を僅か二週間の後に控へて例年ならばタイ全土は記念祭の前景氣になつてゐる時期であるにも拘らず本年は一般國民は甚だしくこの記念祭に冷淡で入場券前賣の如きその賣行は極端に悪いと云はれてゐる、而して最近一部有識者の間には現在タイの採りつつある政策が果してタイ國を戦火から救ひ且つ千年の安きに

おとすべき最善の方向であるか、否か疑問であるとの論が擡頭し來つた即ち、タイ國は從來自國の獨立と中立政策とは不可分のものなりとの見地に立つて中立政策維持に汲々として來たのであるが近代戰に於て自ら守るべき實力を保有せざる中立が如何に侮いものであるかは最近イラン、イラクの實例によつてまざまざと見せつけられたところではこれ等の諸國の如く中立を維持せんとして却つて暴風の渦中に投げ込まれるその獨立をすら脅威されるよりは寧ろこの際中立政策を放棄することに於て獨立を維持し民族の繁榮を策する新たな道を發見すべきであるとの機運が濃化しかる積極論に關聯して閣内

に對し英國側はタイ人の不安心に對して巧妙なる宣傳攻勢を續けてをり明日にも日本軍がタイ國に進入するかの如き印象を與へることに躍起となつて去る九月以來諸々マレーの兵力を増強、タイ、マレー國境全線にわたり堅固なる近代防禦陣地を完成して英國自らタイ國を脅威しつゝある事實をこれによつて隠蔽せんと努力してゐる、この宣傳のためタイ國朝野を覆ふ戰爭氣配は日と共に濃化するに至り今月十四日から始まるタイの國家祝典たる憲法記念祭を僅か二週間の後に控へて例年ならばタイ全土は記念祭の前景氣になつてゐる時期であるにも拘らず本年は一般國民は甚だしくこの記念祭に冷淡で入場券前賣の如きその賣行は極端に悪いと云はれてゐる、而して最近一部有識者の間には現在タイの採りつつある政策が果してタイ國を戦火から救ひ且つ千年の安きに

と云はれる

坪上大使、ビソ首相と會談

朝内山總領事、淺田前總領事その他關係官と大使官邸に於て協議を行つた後、午前十時五十分ビソ首相を訪問約四十分間に亘つて會談を遂げたが大使は記者團との會見で左の如く語つた

「今日のビソ首相との會見は諸君を何も驚かすやうな問題は含まれてゐない、單に日泰間の經濟問題について協議したほか、現在の國際情勢について情報交換を行つたのみである、尙その際ビソ首相は日泰關係につき泰國が日本に對し不利な感情をもつてゐるかの如き惡質なデマが横行してゐるのは遺憾とする旨を語り、會談は終始友好的雰囲気の中に行はれた」

泰政府の預金引出に警告

バンコック【三】泰國政府は一日夜ラジョ放送で時局に對する國民の覺醒を要求し一部富豪は銀行預金を外國銀行に移してゐるが斯かる非國民的の行爲は許されぬ、國民は一層勤勞に努めこれによつて得た金を政府銀行に貯蓄すべきであると警告した

石井駐泰參事官着任

バンコック【三】新任駐泰大使館參事官石井康氏は二日午後四時半空路着任した

岡本總領事バンコック發

バンコック【三】岡本新任シンガポール總領事は三日午後四時發列車でバンコック發シンガポールに向つた

支英船舶の香港集結を命じ各方面に衝擊を與へてゐる折柄當地消息筋では三日英官邊が英船舶のバンコック入港を禁止した旨を傳へてゐる

太古汽船寄港停止

太古汽船寄港停止

泰國國民は冷靜

バンコック【三】極東危機の切迫と共に泰國をめぐる國際情勢は日に共に險惡さを加へてゐるが、殊に英國側は今や全力をあげてビルマ及びマレーの戰備強化に狂奔しつゝあり泰國に對する英國側の脅威は益々重加するに至つた、即ちシンガポールでは去る三十日全英國兵に對して待期命令を發すると同時にマレー總督の名において義勇軍の大募集を開始し一方ビルマでは去る一日から燈火管制を施行したほか續々増援部隊が印度方面より到着その一部は既に泰・ビルマ國境に向つて進發し命令一度び下れば何時にても直ちに泰國に侵入する態勢を示してゐる、更に英本國より急遽派遣された英新銳主力艦アリン・オブ・ウェールズ號を旗艦とする有力なる艦隊は二日シンガポール軍港に入港して海上から泰を脅威せんと企圖しつゝある、これ等軍事的攻勢と相呼應し英國側は更に猛然たる宣傳攻勢を開始し、デマ放送で泰國の民心を攪亂すると共にあらゆる機會を捉へてA B C D陣營の戦力の強大なることを説き日本南進を阻止し得ると豪語して泰國を自國陣營に導き入れるべく必至の努力を拂つてゐるこれに對し泰國側に現在のとこるまだ平靜を持して

をり、日常生活には何等の變化も見られぬが、泰國民が平等なる態度を持續してゐる理由は次の諸點によるものと見られる(一)泰國民はビブ首相を飽く迄信頼し政府がこの非常時に對處して適當なる政策により泰國を戦火から救ふだらうと信じてゐる(二)一般泰人は日本が直接泰國を敵とするものではなく、太平洋に如何なる事態が発生しやうとも日本は最後まで泰國の獨立を擁護してくるだらうと確信してゐる(三)英國の宣傳が餘りに欺瞞にみち且つ執拗なため泰人は英國の宣傳に食傷氣味で泰要人間でも英國のデマの悪辣さには極度に憤慨してゐる

▲泰の義勇兵二百萬 パンコック  
【三〇】泰國をめぐる情勢は日一日と緊迫を告げ、ビブ首相は過般來數次に亘つて既定方針たる中立堅持を叫んでゐるが、一方萬一に備へて義勇兵の募集、訓練にも大重で既に三日までに二百萬以上の義勇兵がイワチヨン隊員の指導下に猛訓練を受けてつゝあると傳へられ、市民の防空訓練とともに泰の臨戦體制は急速に整備されつゝある

▲泰國臨戦措置強化  
【三一】日毎に増大する極東危機の中に立つ泰國は從來採り來つた中立政策が必ずしも泰國を戦火から救ふものでないことを認識するに至り、今や國を擧げて戦備體制を急いでゐる、即ち去る四日には防空演習を舉行して國民の臨戦訓練を計つたが、更に泰國議會は(一)舉國一致體制強化に必要な手段(二)スバイ防止(三)外國と友好關係を保持する措置(四)泰國が戦争に巻き込まれた場合戦争遂行に必要な手

段(一)國民食糧確保に必要な手段(二)國內の秩序並に安寧確保上必要な手段のための廣汎なる法律を通過して政府の權限を強化した、これと同時に泰政府の代辯者は四日夜ラヂオを通じて國民に呼びかけ、萬一泰國が侵略を受けた際には國民は次の如くあらゆる手段を以つて國土を防衛せよと布告した  
(一)全部の井戸を破壊または汚濁して使用不可能ならしめよ(二)敵國の軍隊通過を出來るだけ防害せよ(三)橋梁、通信機關等を破壊敵に利用せしむるな(四)敵に對し嘘の情報を提供せよ(五)一人の敵人と雖もこれを殺し。更に追跡を免れるためその屍體は隠匿せよ

▲在泰英人に總引揚を勧告  
【三二】パンコック【三三】パンコック英公使館は三日附を以つて泰國在留英國民に對し總引揚の勧告を發して泰首相令息の陸士入學に反對  
ワシントン【三五】タイ國との友好關係を育成したいとのハル國務長官のお聲掛りでウエスト・ポインント(ニューヨーク州)の陸軍士官學校に特別入學を許さるることとなつてゐたビブ・サン・タイ國首相の令息アテナンタ・キツ・サングカ君(二二)は五日の下院本會議で共和黨議員から突然横槍が出て入學の途を閉ざされさうな形勢となり口きかない華府雀の話題となつてゐる、キツ・サングカ君の陸士入學許可案はハル國務長官の書翰に基いて提出され、去る二日下院陸軍委員會を通過し下院本會議でも問題なく可決されると思はれてゐたところ五日の本會議にメイヤ議員が同法案を提出してその趣旨を説明するや共和黨のホフマン議員が

起つて「この青年が陸軍士官學校で何等かの重要な軍事上の機密を知つて歸國後にそれを人に話すことが絶対にない」と保障し得るか」と詰問し、ミチエナ、フリツチの兩共和黨議員もそれに呼應して反對意見を開陳したので、レーバン議長はメイ議員に對し同法案の一時撤回を命じたものでタイ國を懐柔せんとする米國の御氣嫌取り政策も米人自身の反對によつて失敗の運命に曝されるに至り、却つてタイ國の面子を損ずる結果となるのではないかと噂されてゐる

外國の侵略には敢然戰ふ  
—ビブ首相決意を語る—  
パンコック【三六】ビブ首相は五日パンコック・クルニク記者の會見においても泰國の中立態度を宣言するとともに一旦緩急ある場合は戦争をも辭せぬと次の如く述べた「タイ國は外國の侵略を蒙つた場合には最後まで闘ふであらう、タイ國は英國と不可侵條約を締結して居り日本とは友好親條約を結んでゐるもしこれ等條約にして一片の反古でない限りタイ國は外部からの侵略から絕對安全と思惟される更にこれ等の諸國とその行為に於て、聲明に於てタイの中立尊重を表明してゐる、タイ國は如何なる國をもその敵と考へてゐないか、戦争に對する準備をして置くことは大切である、若し戦争を避けることを得ず、戦争を餘儀なくされるに至ればタイは最後まで戦はなければならぬ、タイ國が現在外國と軍事的秘密協定を結んでゐるもの流説があるが、我々は敵といふものは全然持つて居らず、持つてゐるものは友好國だけであるから何等軍事的秘密協定などを結ぶ必要はない、釋尊も云はれてゐる如く「よい心を持つものに悪い結果はな

い」よつて余は茲に重ねてタイ國は他の如何なる國とも秘密協定などを締結してゐないことを力説するものである」  
英の宣傳自ら罅穴を掘る  
パンコック【三七】極東危機の増大と共に泰國の對日接近を離間せんと狂奔する英國はデマニュースを捏造し或は威嚇の宣傳を行ひ連日新聞、ラヂオを通じて泰國の反日感情煽動に躍起となつてゐるが、最近に至りその惡質極まる宣傳に對し最早一般民衆は信用しなくなり沸然として反英感情が捲き起され英國は自ら罅穴を掘るの醜態を曝してゐる即ち去る三十日のロイター、パンコック電は五萬の濠洲兵が泰國侵入の準備を完了したと泰國を威嚇、一方に於いては既に日本軍に對する事實無根のニューリスを捏造、戦争の悪夢に怯えてゐる泰國民衆に不安心理を激せしめ巧みに反日空氣醸成の効果を見つたが却つて逆効果を來し、政府部内の要人も英國側のこれら惡質宣傳は泰國の嚴正中立をことさらに紊かすものとして極度に憤慨してゐるとまた先月末頃市内で日本人が飲食店の噂が飛んだがこれに對し政府代辯者と見られるラヂオ解説者は一日夜の噂を否定し「日本人が圓札を使つてゐると言ふ噂があるが政府當局が調べたところ全く事實無根であることが判明した、若し使つてゐるとすればこれは凡らく某國が日本人と似てゐる國民を使つて泰人の反日感情を刺戟せんとしたものであらう」

が今や英國の信用は急激に失墜、反英感情が燎原の火の如く各處に擴がるに至つた、これに狼狽した英國は反英感情緩和の對策に腐心し數日前英國公使クロズビーは泰國政府に對し、一夜のラヂオ解説は反英感情を刺戟するものであると抗議した事實があり、泰日の親日傾向誘發を極度に警戒してゐる  
▲泰政府移轉準備  
パンコック【三九】濠洲兵五萬をマレー泰國境に集結、侵入の準備成れりと英國側が放送したことは泰國政府に深刻な影響を與へ、チャペン内相は六日の當地記者團との會見に於いて「非常事態に備へ政府はパンコックから某所に移るべく目下首都引揚げを準備中である」旨の重大發表を行つた、なほ鐵道省では六日全從業員に對し「非常時に備へよ」との命令を發した

▲在盤谷邦人婦女避難  
パンコック【三八】帝國大使館は七日後十一時邦人婦女の避難命令を發したので婦女子三百八十名は直に三井棧橋に集合乗船、八日早曉撤退を完了した  
▲協定成立して逆戻り パンコック【三九】昨七日深更萬一の事態に備へパンコック在住の邦人婦女子三百八十名はメナム河上の船に避難してゐたが、平和進駐の協定成立の結果八日夕刻下船各家庭に引揚げた  
▲ビブ首相盤谷歸還  
パンコック【三八】ビブ首相は東部國境を視察中であつたが、八日緊急報告に接し急遽飛行機でパンコックへ歸還した  
▲泰外相の友好宣明  
パンコック【三八】ナイ・ディレッツ

ク泰国外相は八日坪上大使に對し「泰國政府は在留日本人に對し凡ゆる保護を講ずると共に、泰國と日本との友好を増進するやう凡ゆる努力を拂ふ」旨言明した

我が軍英米國人を保護

バンコック【三〇】バンコック在住の英米國人は六日それれ、自國公使館内に避難してゐるがわが軍は三國公使館前に立哨警戒中である一方在留英國人は九日午後五時三十分より英國クラブに集合避難問題を協議中であるがラングーン行を希望してゐる模様である

曼谷に燈火管制

バンコック【三〇】泰政府は非常時に鑑み八日夜よりバンコック市並にドンブリに燈火管制を實施した

英米第五列空動

バンコック【三〇】我軍は泰國政府の諒解に基いて去る八日以來領土内を通過英軍を覆滅すべく進出中であるが豫てより英國側勢力の相當根強かつた泰國內には所謂英米の第五部隊多數が残留してをり、彼等はいまや躍起となつて日本軍の行動を妨げ更に一般泰人に反日感情を起さしめんとして暗躍しつゝある、即ち彼等は頻りに日本軍の泰國通過のために泰國が英空軍の爆撃を受けるべきことを宣傳し人心を攪亂せんと努力してゐる、而してこの傾向は從來英國側から多量の金がばら撒かれてゐた泰國新聞界においても顯著であり甚だ警戒されてゐる

泰特別議會召集

バンコック【三〇】泰國政府は現在の緊急事態に鑑み十日特別議會を召集した

馬

全マレーに「非常事態」

シンガポール【三〇】マレー總督は一日非常事態を全マレー聯邦に擴張する旨公表した

馬來防備強化

シンガポール【三〇】トーマス・マレー總督は一日朝非常事態を全マレー聯邦に擴張すると同時に、益マレーの義勇兵に召集令を發布したが、ペナン島及びセララン州の地方防衛隊も召集を受け、州内の防備脆弱なる箇所に配備されたといはれる

星港豫備兵等召集

シンガポール【三〇】シンガポール當局は一日付を以て同地に非常事態の存在を宣言すると共に海軍豫備兵、義勇兵、空軍將兵に對し召集令を發した

英極東艦隊司令官更迭

シンガポール【三〇】シンガポール當局はレイトン提督の後任としてトマス・フイリツプス少將が英極東艦隊司令官に任命された旨一日發表した、フイリツプ少將は一九三九年以來海軍參謀次長の要職にあつたものである

ダフ・クーパー、豪、新西蘭の戰意強調

シンガポール【三〇】英國極東探題ダフ・クーパー氏は一日シンガポールに於て新聞記者團に對し濠洲、ニュージランド訪問の印象を次のやうに述べた

星港東方水域に機雷敷設

シンガポール【三〇】米海軍省は二日シンガポール東方水域に機雷が敷設された旨左の如く公表した

英極東艦隊編成

シンガポール【三〇】シンガポール政廳は二日英海軍は新たに極東艦隊を編成これを以て曾つての支那艦隊をも包含せしめ英本國艦隊及び英地中海艦隊と同様の地位を賦與した旨發表した、なほこの艦隊は英支那艦隊並に東印度艦隊に替つて極東方面防備に當るべきものであり事實上濠洲並にニュージランド艦隊もこれに編入せられるものと解せられる

物々しい星港の動員風景

シンガポール【三〇】一日緊急状態の布告と同時に發令された全マレーの豫備兵、義勇兵の動員は發令後二時間を出でずして開始され先づ海峽植民地、義勇兵、海軍義勇兵、空軍義勇兵から始まつて豫備兵及び四日迄に完了する豫定である、動員令は英人のみならず歐亞混血兒、華僑をも包含し頗る大規模なもので官廳商社等でもほんの事務遂行に必要な最少限の人員しか残されてゐない、

岡本總領事着任

シンガポール【三〇】岡本新任シンガポール總領事は五日夜着任した

暹羅機雷隊星港着

シンガポール【三〇】英極東軍當局はマレー英空軍増強のためブリスタル・ピニフォート双發爆撃機の編

隊が六日シンドニーよりシンガポールに到着した旨公表した

シンガポール【三〇】マレー政府當局は今後英國人以外のものは特別の許可なくしてマレー出國を禁止する旨六日發表した、従つてタイ國船で日本に引揚げる豫定になつてゐた菅沼東日特派員及び何手同盟特派員を含む邦人約二十名はシンガポールに残留する外はないと見られるに至つた

星港の陸海空軍休暇取消

シンガポール【三〇】トーマス英領マレー總督は六日休暇中の陸海空軍全員に對し歸還命令をなし即時所屬部隊又は所屬艦に歸るやう命じた、これによりシンガポールの陸戰準備は事實上完了した譯であるが當局では右措置は事態の急激な變化を意味するものではないと語つてゐる

ケラタン王英に支配權讓渡

上海【三〇】アパス、シンガポール九日發電によれば目下日英兩軍が交戦中の北部マレー・ケラタン州のケラタン王は同地方の支配權を英官憲に引渡した

在シンガポール邦人逮捕

上海【三〇】ロンドン九日發電によればシンガポール英當局は同地在住邦人約一千名を逮捕監禁したと傳へてゐる

暹羅公路に米空軍正規兵

サンフランシスコ【三〇】マニラ電によれば暹羅公路警備に當つてゐる米陸海軍正規飛行士は約百名であるがこれ等の米國士官および兵士は支那從軍のため何時でも米國軍籍を離脱することゝ出来しかも米國軍の官等および





ト・ウイリアム・マツキンレー(リサル州)に、またミンダナホ・ヴィサヤ地軍司令部はセブ(セブ島)にそれ、設けられた

比島に非常警戒令

マニラ【三二】比島米極東軍司令部は極東事態緊迫に鑑み一日比島各地區司令官に對し非常警戒令を發したと言はれる、右につき二日のマニラ・ブレティン紙は米極東軍司令部と密接な關係にある當局筋の言として次の點を擧げてゐる

(一)米極東軍司令部は各地區司令官に對し夫々必要な警戒の措置を執るやう命令した(一)非常警戒命令を受けた部隊中にはマニラ灣の入口に在るコレヒドール島の砲兵隊、マニラ南郊のニコルズフィールド飛行場の空軍並びにマニラ北方七十軒のパンパンガ洲のクラーク飛行場の飛行隊が含まれてゐる(一)尤も一般的出動待機命令と言ふやうなものは發せられてゐない

上海陸軍隊マニラ着

マニラ【三二】上海から引揚げられた海軍陸戰隊第二大隊の輸送船ブレジデント・マヂソン號一日夕刻マニラ灣に入港したが同夜は沖合に假泊した

マニラ駐屯軍に編入

マニラ【三三】上海引揚の米陸戰隊三百六十名を乗せた便船は一日夜マニラ港外に到着、乗員は二日上陸を開始した、右は米第十六海軍區に編入されることとなつた

引揚げ第二船マニラ着

マニラ【三四】米國揚子江艦隊司令官長官ワイルアム・グラストフォード少將は上海より引揚げの米國海兵團を引率、砲艦ルソン號(五六〇トン)及びオア

フ號(四五〇トン)とともに三日マニラに入港した、同少將は上海租界の事情につき事態は満足すべき状況にあり、重大變化が起るやうなことはあるまいとの意味を述べた

比島大統領の演説問題

マニラ【三五】ケソン大統領が過日比島大學で行つた演説が果然ワシントン政界の問題となりUPワシントン電は下院議員クロフォード氏(共和黨)の如きは、比島に軍政府が建設されても驚くに足りない」と極論したと傳へた、問題のケソン大統領の演説なるものは「比島の戰時國防計畫の遂行が遅延してゐるは現比島政府に對する批評家に其責あり」と米國系紙「マニラ・デイリー」が「シヴィル・リパブリカス・ユニオン」を狙上に乗せ之等が本年五月比島國會通過の大統領非常時権限法の實施を妨げると攻撃したものである、この演説は暗に國防準備遅延の責任を米國に歸したものとて各方面で問題化した

ケソン大統領は比島國會に對し五月の國會に於けるケソン大統領の演説の寫しを提出を求めると至つた、そこでケソン大統領も米國に對する忠誠の念は變らない旨の演説を行ひ更にクロフォード議員の非難に對し之を反駁する爲目下公開状を起草中であり完成次第在米比島務官エリザベス氏を通じて提示の上、マニラとワシントンで同時に公表の管で殊にケソン大統領が問題の演説中で「ルーズヴェルト大統領が彼に「非常時権限を行使するのを許さなされた」と電請したと暴露したことは問題に益々重大性を加へるものとしてその成行は注目される

比島、航空監視員設置

マニラ【三三】比島非常時管理會議は五日マニラ及び各地方に二十四時間勤務の飛行機監視員を設置することになつた戦時に於けるこれ等監視員の任務は敵機の襲來を監視し、見付け次第これを非常時管理會議本部に報告することであつて、この報告に基き本部は警報を發するのである

而してこれ等監視員は郵便、電信従業員、巡警隊員その他と共に即時非常時管理會議通信連絡部長の指揮の下に活動出来るやうになつてゐる、一方防本部は既に終日の活動を開始し、十二月十四日から二十日迄マニラ及びその附近各都市に對し時間を示さずして一時間に亘る抜打の燈火管制を行ふ旨發表した、なほ非常時管理會議は連夜にわたる終夜燈火管理を行ふ代り非常事態勃發に備へ民衆を空襲に對し訓練するため、かく抜打の燈火管制を行ふことになつたものである

ダヴァオ防備薄弱

マニラ【三六】ダヴァオの防備強化につき陸軍當局の援助を求めためマニラに來たダヴァオ州知事ロマアルド・キンゴ氏は五日夜ダヴァオの防備状態につき次の如く聲明した「ダヴァオには防備施設がなく、若し外部から攻撃を受けた場合全く無力の状態であるダヴァオは義勇隊以外には非常時管理會議に屬する機關もなく、且つ連絡機關も極めて乏しく無電局の如きも僅かにマリタマチ、ダヴァオ、バガンガの四箇所にあるに過ぎず、而もこれ等の無電局と連絡するにはダヴァオから小蒸汽船でマリタまで八時間、マチまで

二十七時間バガンガへは三日もかかる有様である、従つて地方官廳も軍部當局も外國軍侵入の情報入手する前に敵は逸早くそのうちのどれかを足場にしてしまふ惧れは多分にある」と

比島臨戰體制

マニラ【三六】國際情勢の緊迫化に依り比島政府は各般に亘り臨戰體制の準備を進めてゐるが目下バギオに靜養中のケソン大統領は六日緊急閣議を召集非常時管理會議員をも交へてマニラ並に危險地區の學校を即時閉鎖する計畫について討議すると共に政府の社交の會合を今後一切停止更に官吏の昇進停止、不急機關の機能休止をも決定し健全な財政状態維持の爲め不必要な物品はこれを購求せぬ様命令した

マニラ市民に引揚勸告

マニラ【三七】比島政府は六日夜重要任務に従事するマニラ市民に於て田舎に家を有するものは出来るだけ速かに歸省すべしとの勸告を發した、今回の措置は自發的引揚げ勸告であるが政府は恐らく近く政府監督下に指定區域への強制撤退を命ずるものと見られる

比島陸軍に重大宣言發せられん

マニラ【三七】マツカーサー米極東軍司令部は七日マニラより空路バギオに到着同地で開催される比島緊急會議に出席比島が直面する重大情勢に關しケソン大統領と重要協議を遂げる豫定である而して右開議後の二十四時間以内に比島陸軍に對し重大宣言が發せられる模様である

十月中のタイ米輸出高

バンコック【三二】タイ國商務省發表によれば去る十月中の同國米輸出額は四十七萬一千八百三十九ピクルで九月に比し五萬八千七百十四ピクルの増加を示した

邦人商社泰然と取引繼續

バンコック【三三】バンコックの邦人商社は現在内地の支店出張所だけでも六十餘り、當地の個人經營社およびホテル住ひの出張員も加へれば夥しに數に上るが、いづれも東亞共榮圈經濟前進基地にあることを自覺し懸命の努力を續けてゐる、然し最近取引は確かに困難になつて來た、即ち各種のデマに脅へるインド商、華僑およびタイ人はいづれも極端に買控への態度をとり、インド商八軒は最近遂に閉鎖、また華僑のマレービナン、南支方面への送金は依然繼續、タイ人もまた預金を引出し田舎中へ引籠る者が續出する有様と、この中であつて邦人商社は平素と些かも變らぬ商取引を續けてをり、支拂ひの如きも一日も遅延せずに行ひ、やゝもすれも動搖せんとするタイ國經濟界をリードしてゐる

タイ國タンクスレン採掘料引上げ

バンコック【三四】タイ國に於けるタンクスレン採掘料引上法案は議會通過シタンクゴポリにおけるタンクスレン相場が二十パーセントと定められ二日より實施された

泰國政府貸貨用に銀、銅買付

バンコック【三四】タイ國大藏省は鑛貨製造用として銀六十五トン、銅三十五トンの買付を行ふこととなつた、入札は來る廿九日の豫定である

X X X

# 歐

# 米

## 旬 間 大 觀

太平洋の平和維持の爲隱忍八ヶ月の久しきに亘つた日米會談も、飽迄東亞を隸屬的地位に置かんとする英米の野望に依つて遂に決裂となつた、米國は此時あるを豫想して八十億の追加軍事豫算を可決したが、極秘作戦計畫漏洩問題起り、現國防勢力の劣勢を暴露する醜態を演じた、貧弱國と侮つた我邦の恐るべき反撥力は果然、米軍の劣勢を證據立て、朝野恐怖英米市場は開戦と共に暴落又暴落恐慌状態を呈するに至つた。

英國の勞、洪、羅三國に對する最後通牒はその拒絶にあつて宣戰布告となり、英國は國民總力動員計畫を立て最後に備へて居る。

獨佛會談の結果は未だ瞭かにされないが、佛蘭西の英米に向つて起つ日の近い事を暗示させて居る。

# ト イ ツ

## 樂聖モツアルト記念祭

ウイーン【三・四】歐洲古典音樂の最高峰たるモツアルトの逝去百五十年を記念して獨政府主催の下に十一月廿八日から十二月五日まで約一週間に亘つて彼の第二の故郷でありその音樂生活の殊んど大部分を造つたウイーンに於てドイツ音樂界の一流を集めて盛大なモツアルト祭が舉行された、十一月廿八日コンツェルトホールに於て大音樂堂でドンファン序曲の演奏につゞき彼の作曲の殆んど全部が演奏され聴くものをして戦時下の重苦しさから宮廷音樂華かな昔の幽境にかへす、その他數多くのモツアルト藝術に關する講演や展覽會が開

かれてゐる、モツアルトの命日に當る十二月五日には追悼式の後現ドイツ音樂界の大神所たるフルトヴェングラト氏指揮の下にモツアルト最後

の宗教音樂であるリキエムが演奏される、この記念祭には全歐洲の音樂批評家音樂愛好家がウイーンに集り期せずしてこゝに新秩序の全歐洲音樂會議が開かれることになつてゐる

歐洲經濟週開展望

ベルリン【三・四】ベルリン會談を契機にドイツは政治、經濟文化の各般に亘つて歐大陸新秩序建設にいいよ上積極的な努力を拂ふこととなつたその方針は具體的なものとなつて逐次現はれてゐるが經濟に直接關係した動きを擧げると一日にはハンガリー藏相、二日にはルーマニア労働相がそれぞれドイツ關係當局の招待に

よつてベルリンに到着相當の日數滞在し視察と打合せを行つてゐる又十一月下旬にはウイーンでもブルガリア工業協會常設委員會が開かれ兩國相互の工業分野の調節、ブルガリア工業の組織化、兩國間の物資交換等に關して協議した

ドイツの歐大陸新秩序建設に重大な關係を持つ獨佛關係の調整もウエイガン將軍の退陣と一日のゲーリング、ベタン會見等て漸次進展してゐることが窺はれる、同時に今日まで比較的嚴正な中立を維持して來てゐる、スエデン、スイス或はポルトガルなどがどの様に歐洲經濟新秩序建設に協力するかが漸次重大な關心事となつて來たが、これら諸國が結局否應なしに歐大陸經濟新秩序の方向に向ふことは問題のない所である、戰爭の進展と共に中立維持に基く他の大陸、特に米洲との經濟關係持續に

よつて受けるこれら諸國の利益は著しく狭められ、その結果物資の輸出入をどうして來てゐる、同時にスエデン、スイスなどの鐵鋼業、機械精密工業其他は原料、燃料、製品の販賣などにおいて事實上ドイツの軍需に全く依存する有様であり今後この傾向は一段と促進されるものと見られてゐる、例へばスイスの如き、歐大陸外からの生活必需品輸入と國內製品の輸出にあらゆる努力を拂つてゐるにも拘らず、歐大陸外との經濟關係は益々困難になつて來てゐる、食糧及び原料の輸入減少は軍事支出の膨脹を齎し、そのため製品輸出價格に著しい騰貴を招いて輸出力を減殺してゐる、又南米諸國ではスイス向け輸出の減退を理由にス

イス品の輸入に種々の防遏策を講ずる有様である、さらに國際爲替市場が極めて狭くなつたのと米ドルそのものが先行不安の爲にスイス・フランの一部で實勢以上に暴騰評價されてゐる事も輸出を妨げる一因になつてゐる、一兩日來スイス經濟界に於いてスイス・フランの切上げ説が公然として跡を絶たぬのにもかゝる事情を反映するものである、それは戦時中の水準にスイス・フランを引戻し輸入品の價格引下げと數量増加を計り止しようといふのである、切上げ説起る他の一因は國立銀行が約二ヶ月前から引續き外貨準備を金に換へてゐる事實である、最近三ヶ月に同行の金保有高は三億二千四百万フランを増加し一方外貨準備は三億三千四百万米ドルの先行不安を見越しての対策であり同時に將來の國際通貨機構でもなほ金利用價值が残存することを考慮した措置だとしてゐるが、一般殊に輸出關係産業方面では金保有の増加フランの引上げ、物價引下げ等の關聯を主張してゐる、しかし單に通貨價值を引上げて生活必需品の原料がどしどし入つて來て一方製品の捌きがなつては實際の效果は期待されない、従つて結局のところ歐大陸經濟新秩序建設の進展に相應した體制を採らねばならずスエデンの經濟もまた全く同様の狀況に置かれてゐる

時特別据置貯蓄事業界に關しては經營設備据置の制度が實施されたがさらにこれを補充するものとして新たに「商品買入費据置制度」に關する法令が公布された、經營設備据置制度が事業界の資本財投資をおさへるの對し、商品買入費据置制度は事業界の手持商品補充に對する投資を抑制、凍結することを目的としてゐる、實施の要領はよく似たもの

で、商工業者が手持商品の補充買入を戰爭終了後まで繰延べ、收益中からこれに相當する、額を大藏省に寄託する、凍結された資金は戦時中は無利子戰後に初めて放出を開始同時に利子がつき、これに對し所得收益兩稅免除の特典が與へられる、たゞ戰後における凍結資金の解放利用は幾分相違してゐる、凍結された經營設備費は事業經營者の生産財に對する投資の額、時期に應じて逐次解放され、これに對し凍結された商品資金は戰爭終了後四年間に分割解放され事業經營者により商品買入資金勘定として積立てられ、五年目から八年間に亘つて實際の商品補充買入に支出出来るものと定められてゐる生産財に對する投資がまとまつて一時的に行はれるのに反し商品買入は長期に亘り行はれること、戦後は何よりも先に生産設備の補充新設がはかられねばならぬことを考慮したものである、大藏省に寄託される商品買入費の最高額は原則として一九三八年度資產表の商品手持額(完製半製品原料および補助原料)の二十パーセントとなつてゐる

## ドイツ經濟週開展望

ベルリン【三・四】ドイツでは購買力吸収を目的とする戦時購買力統制令によつて給料生活者層に關しては戦

過剰資金凍結策は従来の公債、特に短期公債の吸収が漸次局限される傾向にあること、事業家の國庫證券手向が甚だしく膨脹する結果は、戦時産業資金の需要増加と共に、これを一時に寛放たれる際の危険を出来るだけ大防止しようとの意圖を持つてゐる、即ち經營設備費、商品買入費の凍結制度は戦時および戦時における産業界の投資を出来るだけ統制し易い状態におくると同時に、國庫證券の發行増大に伴ふ危険を防止する新しい過剰資金吸収乃至は短期國庫收入増加策として注目される

# イタリア

## ガイダ王、米の態度難詰

ローマ【三】ジョルナレ・デイタリヤ紙主筆ガイダ氏は一日付同紙において次の如き論評を行つてゐる「日本と兩アングロサクソン帝國との衝突は日本の英米による對蔣援助の發展を阻止せんとする一點によつて發生した、米國は既に久しく米國人の米國なるモンロー主義を廢止して米國の世界なる標語に代へた、かくて米國は歐洲及びアジアをも自國の支配の下に置かんとするに至つた日本は一方にその軍事的發展とその生存權に基きアジア大陸の政治的經濟的再建設をなし、他方日本の大東亞なる原則による各國との協力といふ斷乎たる而も慎重な政策をとつて來た、而して來栖大使を派遣して最後の好意を示すと共に東條首相は本は問題の平和的解決の意圖があるが事態の遷延に堪へ得ないことを述べてゐる、日本に對し基本原則を固執してゐる、ハル國務長官の對日文書は日米關係を決定せんとするものである、我々は日本がこれを承認するとは思はれない、東條首相はラジオ放送で東亞におけるアングロサクソンの干渉を排撃してゐるし、日米會談の最中にA B C D會議が行はれるは不變であることを示してゐるから兩國關係今後の推移は注目される」

伊【太平洋現合ひ戦争】豫想  
ローマ【三】日米交渉については當地政界では最初より異常な關心をもつてその展開を注目、各紙も連日極東の危機を大見出し掲げてゐるがハル國務長官の文書が日本の立場につき極めて理解を缺くものと解されてゐることや一日の來稿、ハル會見後ハル長官がスターク海軍作戦部長と會見し、日米關係最悪化の場合の措置につき協議を遂げた事實等よりみて、日米關係は日本が最後まで太平洋の平和を維持すべくあらゆる努力を試みたにも拘らず、米國の世界制覇の野心のため最後の段階に近付きつつあることは疑なしとされてゐる、消息通筋では萬一極東の情勢が悪化しても米國は專ら日本經濟封鎖を強化し、各屬領、英領、蘭印、重慶等所謂A B C D陣營の軍備強化を圖るだらうと觀測してゐる、而して若し太平洋に最悪の事態が發生しても、米國及びその配下のA B C D陣營はその對日包圍を一層強化することなく、一舉に對日攻勢に出ることはなく、日米間を危機に導くのは兩國の意思よりも寧ろ歐洲戦局の發展にありとみる向が多い、即ち日米關係は米國に關する限り、米國の對獨政策と關聯せしめて考へねばなら

らず、米國が好んで對日戦火を開くとは考へられぬと言ふのであるが、孰れにせよ極東未曾有の危機が到來してゐることは事實で獨伊は今や遠い極東のみの問題としてではなく三國同盟によつて直接結ばれた自己自身の問題としてその發展を重視してゐる

## 伊帝空襲被害地へ行幸

ローマ【三】去月廿六日以来シチリアの英空軍による空襲被害状況を視察中であつたイタリア皇帝エマヌエーレ三世は六日ローマに歸還された旨當局より左の如く發表された「十一月廿六日突然シチリア訪問の途につかせられ爾來同地の主要都市村落の英空軍空襲被害状況を御視察中であつたエマヌエーレ三世には六日ローマへ歸還遊ばされた、陛下には各地の一般病院、陸海軍病院、空襲を受けた建築物その他工場等を御視察になつたが到るところでファシスト黨員、兵士多數の一般民衆の熱狂的歓迎を受けられ空襲下になほ燒きぬシチリア住民の強靱の精神力に感激遊ばされた、陸海軍病院では親しく兵士を御激勵遊ばされ、又サンジョオバンニといふ僻村を御訪問の際には實に英空軍の空襲直後同地に到着されたが、陛下には今回のシチリア御訪問で精神的に政治的に意義深い幾多の物語を見聞され、戦時下いよいよ意氣軒昂たるイタリア國民に満足遊ばされた」

が、會談の内容は未だ明かでないが兩者はアラビア將來の問題に關し隔意なき意見の交換を遂げたと解される

## チアノ、ダラン會談

ローマ【三】チアノ伊外相は十日トリノでダラン副首相と重要會見した右はダランが空相とペタン主席の會見に引續き行はれたものでフランスの對獨伊協力強化に關する詳細は不明である

## 亡命波大統領訪問

モスクワ【三】義に亡命ポーランドに到着したシヨルスキー亡命ポーランド大統領は二日空路モスクワに到着した、飛行場にはモロトフ外務人民委員其の他が出迎へたが、同大統領今回のモスクワ訪問の目的はスターリン議長と會談を遂げるためとみられてゐる

## ス首相と會見

モスクワ【三】二日モスクワに到着した亡命ポーランド大統領シヨルスキー將軍は三日夕刻クレームリン宮にスターリン首相を訪問約二時間に亘り會談を行つた尚會談にはソ聯側からモロトフ外相ポーランド側からはコトフ大使アンデルス總司令官が参加した

## ソ波友好援助條約締結

モスクワ【三】ソ聯政府はシヨルスキー波大統領の來訪を機にポーランド亡命政府との間に友好相互援助條約を締結し、スターリン議長並びにシヨルスキー大統領は兩國政府を代表して四日モスクワにおいて共同宣言調印を了した

ソ聯單獨講和説を否定  
モスクワ【三】共産黨機關アラウダ紙は十日ソ聯の單獨講和説を否定し次の如く報じてゐる  
「ソ聯はまだ獨軍に占領されてゐない領土を保持することを條件としてドイツとの單獨講和を行ふやうなことは絶対にないドイツとの和平は英米兩國と協同して行ふべきものである」  
戦時下赤都風景  
カイビシエフ【三】獨軍の猛進によつて今や危機に瀕する赤都の様相を知らんと記者(久我同盟特派員)は昨夜モスクワとの電話連絡を試み、帝國大使館の留守を托されてゐるソ聯人との通話に成功した、左はその通話によつて齎された戦時下赤都の風景である  
最近の赤都は例年雪掻きに出動する労働者が大部分前線に出拂つて了つたので街路は一面薄雪に蔽はれ、モスクワ河も全く氷結して今や嚴冬期の風景を呈してゐる、尤も市民は赤都の危機を知りつゝも案外平靜で全市戒嚴令下に規律を保つてをり、クレムリン宮や赤い廣場も通常と變らぬ状態で交通量は減少したものの地下鐵、市電、バス等は全部運轉を續けてゐる、市内各處の廣場や空地では赤軍兵士が労働者軍を訓練してゐるのが見られるが、労働者達はいづれもその日の仕事から教練に駆けつてゐるらしく労働服の儘で鐵砲を擔つてゐるのが眼にも、赤都全市は戦時色に彩られ個人生活は全く對獨戦の嵐の犠牲となつてゐるが、市民は勿論不平など口にはせず戦争遂行に協力してゐる

## 極東線に女機關士

ハル濱【三・五】硝煙けぶる彈雨下のモスクワ、遷都後のクイヴィシエフに滞在して去る十一月二十一日同地を出發、歸國の途に在る大毎、東日特派員前芝確三氏は五日午後二時二十五分着列車で寄哈したが、生々しい獨ソ兩軍攻防戦の實相を次の如く語つた

「クイヴィシエフからスベルドロフスクまでソ聯の軍用機に便乗、スベルドロフスクから汽車で歸つたが、クイヴィシエフに殺到する避難民の群れは大變なもので遷都前三十萬ばかりの人口が現在凡そ五十萬餘に増加したため食料、熱料等あらゆる物資が不足してゐる、卵一個が三ルーブルもした燃料が無いので風呂屋の前には大官をはじめ市民が列をつつてゐる、モスクワを引揚げられたのは九月十六日だが、引揚げ前のモスクワはドイツ空軍の猛爆で騒然たるものがあつた、ドイツ爆撃機は果敢を極めクレムリン宮にも爆弾が落ち、ソ聯側では第五列の暗躍に神経を尖らしゲー・ペー・ウは物凄く監視を續け流言蜚語を飛ばす者は即座に銃殺するといふ徹底ぶりだ、戦闘は文字通り激烈を極めるながら地獄圖繪凄惨眼を覆はしめるものがある、クイヴィシエフでは私達が来る迄は燈火管制をやつてゐなかつたやうであるが、その後ドイツ爆撃機の空襲を受けてからは完全な燈火管制が布かれた、極東鐵道では多數の女機關手が働いてゐるのを見たが、女も全部動員されてゐるやうだ、既にボルガ河が凍結してクイヴィシエフはいよいよ酷寒期に入りが、殘留の日本人は建川大使をはじめ大使館員、新聞記者二十六名、何れも元氣でお國

戦火のソ聯脱出記

ハル濱【三・六】本年九月傳書使としてモスクワに使ひした田中強、瀧谷森一兩氏は重責を果して十一月三日クイヴィシエフ出發、シベリア鐵道經由六日午後六時五十分(四時間延着)國際列車でハル濱に着戦雲渦巻くソ聯の生々しい姿を左のごとく語つた

「ソ聯住民たちは戦争をどこ吹く風といはねばかりにくく落付きに落付いてゐる、現に自分らがモスクワを撤退する前日の十月十四日に市中を一巡したのが、子供は路上で輪投げなどして遊んでゐた、軍用列車で赤軍將兵が戦場へ出發するときも民衆は歡呼の聲で送ることなく、將兵たちもまた黙々として出てゆくたゞ戦争は政府と赤軍だけでやつてをり國民はあまり知らぬやうに見えて奇異に感じた、これは恐らくスラヴ特有の民族性かもしれない、また國民は戦争について詳しくしことを知らぬ最近目に見えて不足してきたやうだ、自分たちがクイヴィシエフに撤退するときもモスクワからやつとバリエンとバスターだけを持つて来ただけだ、しかも列車には食堂車が連結されてゐないので四日間食はず飲まずぶつ置く様指令を受けてゐる點から見て近く重大發表が行はれるものと見られる

並んでをり、しかも列がもつとも進まない、クイヴィシエフにゐる大使以下一同も食料、煙草が不足を告げ悲痛な聲をあげてゐる、服装も赤軍幹部や政府高官連中は立派なものを着てゐるが民衆の中には未だ合服で通してゐる者もある」

フランス

獨佛首腦會談

獨佛首腦會談  
ゲイシー【三・一】ウエーガ  
ン將軍の下野を機とし獨佛關係を全面的に軌道に乗せるべく兩國首腦部官の會談が行はれるのではないかと見られてゐたがゲイシー政府はペタン首席及びダララ副首相が一日朝、ゲイシー空相と獨佛協同強化を協議した

【三・二】ゲイシー空相は一日ペタン主席とサン・フロランタン(パリ東南百三十軒)で會見した、會談は長時間に亘つたが、獨佛兩國の共通利害問題を調整、兩國提携の強化につき協議を遂げたものと思はれる

獨佛關係の困難を打開  
パリ【三・三】ペタン主席とゲイシー空相との會見は獨佛關係に一

も深甚の注意が拂はれてゐるが恐らく獨佛休戦條約に由来する種々な困難を緩和し、兩國が歐洲再建に對する共通の目的で相互諒解の基礎を發見するだらうと見られる、尙ほ右につきペタン主席最高顧問ブノア・メシャン氏は一日パリに於て次の如く言明した

「會談は極めて友好裡に進められ獨佛關係は更に一層の緊密の度を加へるに至るべく、特にフランスの歐洲再建に對する熱意は極めて熾烈なものである」

獨佛會談は新秩序工作の繼續  
ベルリン【三・二】一日午後のゲイシー獨佛双方とも「獨佛兩國に關係ある諸問題に就き話し合ひが行はれた」と發表してゐる以外一切口を緘してゐるが、當地消息通は今次會談は曩のベルリン會議にも次ぐべき歐洲新秩序工作の具體的表現として次の如く重要視してゐる

「獨佛戰の進捗並びにベルリン會議を契機として歐洲新秩序建設工作が愈々具體化しドイツの歐洲に於ける覇權確立が必然的であるとの見透しを立てフランス側でも協調關係を益々強化する事に決したもので結局休戦條約に代る平和條約類似の新協定が成立し、フランスは或る程度まで獨立國としての自由を回復し新秩序運動の一端に加はる事になるものと見られる、而して過般行はれたベルリン會議は歐洲の獨立國家だけを召集して新秩序の組織を作つたものであるが今度これを占領關係にある諸國に展開することになつたものでありその意味でこの會談はベルリン會議により華々しく開始された新秩序運動の繼續であるとするべきものである」

會談事項具體化せん  
ゲイシー【三・三】過日のペタン、ゲイシーの一大讓歩の代償として獨佛關係に新段階を對するものと見られてゐるがペタン主席は四日午後オプアーン海軍軍令部長を招き何等か重要協議を遂げ、更に翌日デュニウ内相、ペラン労働相とも協議を行つた、かかる動きにつき消息通筋ではさきの獨佛會談に於ける決定事項の具體化近しと見て五日のダララ副總理のパリよりの歸任と共にその後

佛政府も事態重視  
ゲイシー【三・三】ゲイシー政府も極東情勢の推移に深甚の注意を拂ひ殊に英軍のタイ國境集中説、英領マレ1全域に於ける非常事態宣言等は事態愈々重大を思はせるものとして佛印は苦慮の様子だが、佛當局は一日記者團との一問答に於て次の態度を明かにした

問 萬一太平洋に衝突が起つた場合フランスの態度如何  
答 フランス政府は一切の侵略に對するに凡ゆる方法を以つて佛印を防衛するに決してゐる、この點についてはフランスの政策には何等の變化はない  
問 他國がタイ國攻撃のために佛印を利用する場合フランスは如何なる態度を執るか  
答、タイ國のビアン首相は去る十一月廿七日他國軍もタイ國に對し敵意を持つてゐないと言明したのに全く同感である

問 事業最高潮に達した場合のフランスの態度如何  
答 フランス政府は現実的政策に基き事態の再検討を行ふであらう

反獨テロを戒む

パリ【三六】パリ警視總監パール提督は五日市民に對する布告を發表、二日のドイツ軍醫キルハート大尉暗殺未遂事件に鑑み、反獨テロのフランス國民に災禍を齎すことを指摘して自戒を求めた

イギリス

英首相の資源鵜飼員を計畫

ロンドン【三三】チャーチル首相は二日の下院に人的資源徵用令を提案

を兵役に徵用し得る権限を要求し且つ事情によつては六十歳の男子をも召集することあるべき旨附言した、なほ右法案は男子のみならず二十歳から三十歳迄の未婚の女子の徵用をも規定してゐるが戰場及び生命に危険ある任務には自ら志願した婦人のみを當てることとなるであらうと言明した、而して徵募範圍擴大提案理由として左の如く説明した

必要あること  
チャーチル首相は國防上の人的總動員體制の必要を強調して左の如く演説した

「ヒトラーは何時か對ソ戦の敗北を自認し之を埋合せるために死力を竭して英國へ來襲するかも知れないから我々は全國民の人的資源を擧げて國防體制確保が必要である英國は聯合國の援助により間もなく樞軸側に優越する武力を有すこととならうかくて軍隊裝備問題は既にその危機を脱せんとしてゐるが一九四二年に於ける重大問題は恐らく國防上の人的資源確保の問題であらう」

▲人的資源徵用案内容

ロンドン【三三】英國政府は先週「國民の總力發動」に關する動議を下院に提出したが二日チャーチル首相は下院に於いて長時間に亘つて右動議提出の理由ならびに政府案の概要に就き説明を行つた、チャーチル首相は先づ「英國は開戰當初充分の準備を有する敵に對し貧弱な力を以て戦はねばならなかつたがその段階は既に終了した、軍需品の生産力擴充に關する重要諸問題は既に本年中に解決され若しくは解決の緒についたが、一九四二年に我々が直面しなければならぬのは人力問題である」と述べ國民の總力發動の必要を強調した

チャーチル首相が説明した政府案の骨子は左の通り

△男子の部 (一) 従來職業別だつた兵役免除を個人別に改め來年一月から毎月免除年齢を一年宛引き上げ (二) 兵役義務年齢を十八歳半から五十一歳までとする、但し四十一歳以上の者は非戦闘配備に就かせ若し者を戦闘員に繰り入れる、兵役義務最高年齢を現行の四十一歳から五十一歳に引き上げることにより約二十歳半に引き下げる見込みである、チャーチル首相は將來兵役義務年齢を更に十歳引き上げる必要が生ずるか

も知れないが現在のところその必要はないと述べた (一) 特定地域に於ては護國團の訓練を強制的とする (二) 女子の部 (一) 二十歳から三十歳迄の未婚婦人約百六十二萬を強制的に WATS (女子補助國防團) WAF (女子補助空軍團) WREN (女子海軍奉仕團) などの補助軍隊に入させる (一) 既婚婦人は子供の有無に拘はらず兵役から除外されるが係累のない既婚婦人は居住地以外の地域の工場で働くや要求される場合がある

△少年少女の部 (一) 十六歳から十八歳までの少年少女は登録される (二) これらの少年の一部を護國團、海岸防備隊又は高射砲隊の火藥運搬手に採用する 尙右の政府案についてはベヴィン労働相から更に詳細説明があり討議が續行される筈であるが二週間以内に法律となつて發令される豫定である

國民總力動員案下院通過

ロンドン【三五】英下院は四日三百二十六票對十票を以て政府提出の國民總力動員案を可決した、尙本案討議に當り労働黨は修正案を提出財産の徵用並に交通、鑛業、軍需生産業等の國營を要求したが否決された

對佛商取引商社を黒表

ロンドン【三五】英經濟戰爭省は三日聲明を發し南米諸國の商社中獨軍占領下のフランス若くは非占領フランスと通商關係を有するもの又は通商關係を再開せんとするものは英政府に於て獨伊兩國と通商關係を有するものと見做し今後何等の警告を與へることなく黒表に包含せらるべきことを明白にした

近東軍第九軍團を新設  
エルサレム【三四】英陸軍はシヤパレスチン方面を管區とする近東軍管下第九軍團を新設するに決定、四日軍團長としてサー・ヘンリー・ウィルソン大將を任命した

ロンドン株式暴落

ロンドン【三九】當地に達した報道に依れば日本の對英米開戰の報はロンドン株式市場を愕然たらしめ八日の市況は大動搖裡に軟調を呈したがこの落潮は九日に至るも熄まず殊に開戰早々の日本軍の大戦果は市場の人氣を一層暗澹たるものにして諸株は少量の賣物にも鋭敏に急落する有様であつた、特に石油株、煙草株、インド關係株は買物皆無に暴落したもつとも引際には人氣や、落着き、インド及びビルマ會社株、錫株、ゴム株等は前日に比し小巾の低落に喰止められた、これは最近の株薄に基き仕手關係によるものに過ぎない

☆對外關係

英前途を悲觀

ロンドン【三二】英國朝野は今や極東狀勢の動きに全視線を集中してゐるが三十日東條首相放送演説並に皇軍が瀧網公路の爆撃を再開したとの報を受けて何れも交渉の前途を極めて悲觀的に觀測してゐる、既に英米側ではマレー、比島方面駐屯軍に待機命令を下したと傳へられるが、それでも

昨週はじめ頃にはロンドンでは妥結の語合が出来そうに思はれてゐたが胡適大使を通じてルーズヴェルト大統領に手交された蔣介石の窮訴により米國側の態度が急に硬化したものと見られてゐる

英國尚ほ萬一を期待

ロンドン【三三】ワシントン會談の成行につき當地に於ては悲觀的空氣が強く太平洋の危機は極度に逼迫してゐるといふのが消息筋の觀測である、太平洋に關して何らかの語合が出来たらうとの説は先週中ごろまで行はれてゐたがその後の情勢でこの語合は今は消失したものと見られる、情勢急轉の原因については蔣介石がルーズヴェルト米大統領、チャーチル英首相に泣訴したこと等の事情が擧げられてゐるが何れにせよルーズヴェルト大統領が、急遽ワシントンに歸還したり英政府がマレー聯邦、香港等極東の全般にわたり軍事的警戒手段を講じたのは單に東條首相の演説に一驚しただけではなく何等かの理由に基いてゐると断定する他はない、センセーショナルな各種報道はその後全くのデマと判明したにも拘はらず一日英國各紙は大きくこれを掲載し日本公債は三ポイント方暴落しロンドン各紙もタイムス紙を始めとして社説欄で太平洋の危機を指摘した、各紙の論調は要するに滿洲事變以後に於ける日本政府の積極政策を非難し日本政府を宥和することは出来ぬといふに盡きるが、マンチエスター・ガーディアン紙が二日の社説で公正且つ信頼出来る太平洋問題の解決は各國の等しく歓迎するところと述べその他各紙とも依然として危機回避の希望を捨て、はる

對東

必要あること  
チャーチル首相は國防上の人的總動員體制の必要を強調して左の如く演説した

「ヒトラーは何時か對ソ戦の敗北を自認し之を埋合せるために死力を竭して英國へ來襲するかも知れないから我々は全國民の人的資源を擧げて國防體制確保が必要である英國は聯合國の援助により間もなく樞軸側に優越する武力を有すこととならうかくて軍隊裝備問題は既にその危機を脱せんとしてゐるが一九四二年に於ける重大問題は恐らく國防上の人的資源確保の問題であらう」

も知れないが現在のところその必要はないと述べた (一) 特定地域に於ては護國團の訓練を強制的とする (二) 女子の部 (一) 二十歳から三十歳迄の未婚婦人約百六十二萬を強制的に WATS (女子補助國防團) WAF (女子補助空軍團) WREN (女子海軍奉仕團) などの補助軍隊に入させる (一) 既婚婦人は子供の有無に拘はらず兵役から除外されるが係累のない既婚婦人は居住地以外の地域の工場で働くや要求される場合がある

近東軍第九軍團を新設  
エルサレム【三四】英陸軍はシヤパレスチン方面を管區とする近東軍管下第九軍團を新設するに決定、四日軍團長としてサー・ヘンリー・ウィルソン大將を任命した

昨週はじめ頃にはロンドンでは妥結の語合が出来そうに思はれてゐたが胡適大使を通じてルーズヴェルト大統領に手交された蔣介石の窮訴により米國側の態度が急に硬化したものと見られてゐる

ない、勿論英國政府が歐洲戰爭を控へて戰略上戰線擴大を好まないことはいふまでもなく、イギリス・スタンダード紙の如き米國政府が参戦しても太平洋戰爭に基く英國軍の負擔は俄かに軽減出来るわけはないと慎重な議論を吐きヘラルド紙も窮極に於いて日本軍が破滅に陥るだらうといふ呑気な考へ方を戒めてあるマンチエスター・ガーザン紙は太平洋の情勢を絶望視することは早計と斷じてゐる、何れにせよ歐洲戰爭で精一杯だから英國は極東で戰爭が出来まいと斷ずるのは大變な見當違ひである、二日になつてワシントン會談繼續に關する東京電報その他を入れた日本公債は四ポイント方反撥したが英國政府に於ては十一月廿八日以来ワシントンに於ては無論各自領政廳とも緊密に連絡し最惡の事態に對處する一切の措置を講じプリンス・オブ・ウェールズ號を旗艦とする極東艦隊の司令長官任命を發表した位で日本政府の出力を注視してゐるだけである、五百餘の在留邦人は東京からの情報としては同盟電報とロンドン・タイムズ特電以外無く全く暗中摸索の有様だが情勢が極度に逼り出してゐることは充分承知してをり、伏見丸の出帆當時から萬一の場合に處する覺悟は出来るから別段慌てず帝國政府が輿廢の岐路に善處することを祈念しながら最後まで夫々の職域に奉公の誠を盡す決心である

英國艦隊に對日囑咐  
ロンドン【三二】二日のロンドン各紙は極東の情勢に關し次の如く何れも悲觀的論評を加へてゐる  
デイリー・テレグラフ紙「週末中に極東の嵐を孕んだ雲圍氣は又もや人

目に立つほどの悪化した、而して諸國は恰も最惡の事態が今にも始まらうとするかの如く凡ゆる豫備的措置をとつてゐる、シンガポール、マレー、聯邦、香港では非常時状態が宣言され軍隊は待機する様命令されたし相當の英本國軍並に印度軍の増援部隊がラングーンに上陸した、更に英極東艦隊司令長官にサー・トーマス・フィリップス大將が任命された、最近まで英國は太平洋水域に於ては巡洋艦以上の大型軍艦を有してゐなかつたのだが今回大將級の人物が同地に派遣されたことはチャーチル首相の言明した重大なる海軍力の強化が行はれることを示すものであるとしてこの事は同方面の海軍力の平衡を根本的に變更するものである、ワシントンに於ける所謂平和會談は相變らず行はれてゐる、東京からの報道は會談は「最後の瞬間まで」繼續されるだらうと傳へてゐるが若し最後の瞬間が来た場合にはどういふことにならうかについては何等ふれてゐない、ワシントン會談の進行中ブツト英帝國、蘭印、米國は外交的、軍事的措置につき完全なる聯繫をとつて來た

軸國家の完全なる團結を強調した、東條首相は去る廿九日極東より英米の干渉を免除し、日本の「善隣政策」を強調してゐる  
△デイリー・メール紙「極東の平和は今や極めて細かい糸にやつと繋ぎとめられてゐる、一日夜のワシントン電も依然たる日本の態度不變を傳へた、米國は鐵壁の陣を見せつけて、シンガポールは英國の極東に於ける足場であるが、これが脅威されれば致命的であり斷乎として無視し得ぬ

英國も米國もこの事をよく知つてゐる、米國政府は吾々が圖つてゐるのを傍觀してゐるつもりは毛頭ないことを明言してゐる、ワシントンでは最早事態を樂觀する根據は少いと率直に聲明してゐる戰爭は恐らく我々自身にとつても多少の不利はあるかも知れぬが太平洋に於ては米國の有力な艦隊が日本の南米貿易を斷ち切らんと用意してをり、又英國の有力艦隊が蘭印の石油及びゴムの供給路を閉塞するためシンガポールに待機してゐる、更にマレーには英陸軍部隊空軍部隊が配置されてゐる、我々の見るところでは危機は必然的に長引きわが海軍は更に努力させられわが資源商船人力は益々涸渇するであらうが、既に確保された米國の助力に依り我々はこの困難に耐へ少くともこの脅威を最後的に除くことにより結局我々の負荷を軽減し得るであらう

極東向け商品に輸出制  
ロンドン【三二】英政府は三日以後極東に向け積まれる英商品に對しては總べて輸出許可制を實施する旨二日發表した

極東艦隊派遣は苦痛  
ロンドン【三五】昨年ビルマ公路の三ヶ月閉鎖に同意した當時の英國は獨軍がいつ英本土上陸を決行するかも知れない重大危機に直面し全然極東を顧る暇なく米國の態度も判然せず且つ三國同盟成立前何となくして日本を味方に引き入れたものと苦勞したものとと見られるが今日に同意したものと見られるが今日に於ては英國はいくぶん立ち直り當時と比較して國際的環境も英國にとつて必ずしも不利ではないと見てゐる向が多

い、最近英國で大規模な陸軍の演習が行はれたが参加戰車約五千臺と云はれ各國の觀戰武官もダンケルクの敗戦以後殆ど武器のなかつた英國の軍備の再建ぶりを見たのであつた、更に英國に自信をつけてゐるのは獨ソ戰爭の推移で赤軍は最初の豫想に反しスラヴ人特有の鈍重振りを發揮して今なほ頑強に抗戦を續け南部戦線に於ては反擊に成功した所もあり英國の新聞は盛んに之を書き立ててゐる、獨軍不振の原因はモスクワ略に主力を注ぎ南部戦線の兵力が不足した爲と見られるが何れにしてもこれは赤軍が未だ相當の抗戦力を保有してゐることを物語つてゐる、英國が極東の防備を増強し極東艦隊を派遣するに至つたのは以上の如き自信を反映してゐるに他ならない、極東艦隊の編成は極秘に附されてゐるがノックス米海軍長官の言によればプリンス・オブ・ウェールズ號の他主力艦一隻が加はつてゐると云はれ艦隊の均勢を考慮すれば大體航空母艦一隻、巡洋艦四五隻、驅逐艦二十隻位が参加してゐると見られる、現在英國海軍は本國艦隊と大西洋の通商路防衛を擔當するジブラルタルを根據地とする西地中海艦隊アレクサンに分れてゐるが本國艦隊はドイツの上陸作戦に備へ、西地中海艦隊はフランス海軍を抑へる爲動かし事は出来ないから極東艦隊は大部分東地中海艦隊から編入されたものと見られ、今同戦のロビヤ作戦に於て海上の協同作戦が前回程大規模でないのはこの事實を裏書してゐると云へやう極東には以上の他濠洲の巡洋艦及び驅逐艦各四隻、蘭印の驅逐艦三、四隻、潜水艦十五隻が参加すると思はれるがフランスの動向が未知數でありイタリアが依然有力な艦隊を持つてゐる現状に於て英國が海軍力を極東に割くことは確かに苦痛であり若し極東に戦火が擴大すれば英國海軍は一層の重壓を受け作戦上實に容易ならぬこととなるのは明らかであり従つて英國としては當然日米會談の成功を切望してゐる譯であるが會談は萬事米國に委せて居りこれが成功を見ずして最惡の事態に直面するに至れば之に應ずるのみといふ肚を決めてゐることは間違ひない

三國に時限付通牒  
ロンドン【三五】英政府當局は五日フィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國に對し時限付通牒を發した旨次の如く發表した  
「英國は六日午前零時までの時限を附してフィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國に對し上記三國と英國との關係安定に關し英國としての最後の努力を示した通牒を發した、この通牒は米國政府を仲介として送達されたものであるが若し時限までに回答が與へられぬ場合には英國と上記三國との間に新なる事態が生ずるであらう」

三國に對し戰時狀態通告  
ロンドン【三六】英國政府は六日、フィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國政府に對し戰時狀態開始に關する通告を發した、右通告は米國政府を仲介として發達せられたものであるが戰時狀態開始の正確な時期は通告到達の時を待つて公表される筈である

三國に宣戰  
ロンドン【三六】英國政府は六日、フィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國政府に對し戰時狀態開始に關する通告を發した、右通告は米國政府を仲介として發達せられたものであるが戰時狀態開始の正確な時期は通告到達の時を待つて公表される筈である

三國に宣戰  
ロンドン【三六】英國政府は六日、フィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國政府に對し戰時狀態開始に關する通告を發した、右通告は米國政府を仲介として發達せられたものであるが戰時狀態開始の正確な時期は通告到達の時を待つて公表される筈である

三國に宣戰  
ロンドン【三六】英國政府は六日、フィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國政府に對し戰時狀態開始に關する通告を發した、右通告は米國政府を仲介として發達せられたものであるが戰時狀態開始の正確な時期は通告到達の時を待つて公表される筈である

三國に宣戰  
ロンドン【三六】英國政府は六日、フィンランド、ハンガリー、ルーマニア三國政府に對し戰時狀態開始に關する通告を發した、右通告は米國政府を仲介として發達せられたものであるが戰時狀態開始の正確な時期は通告到達の時を待つて公表される筈である



# 北歐諸國

ロンドン【三六】英政府當局は囊にフィンランド、ルーマニア、ハンガリー三國に對して提出した最後通牒を三國が拒絶したため六日午前零時以後三國との間に戰爭狀態の存在してゐる旨六日宣言した

## 對英、イラク秘密軍事協定締結か

ベルリン【三三】DNB通信社のアンカラ情報是一日バグダッド外交界の消息として、英イラク兩國間の秘密軍事協定締結交渉は最近妥結し既にヌリ・サイド、イラク首相とコーンウォーリス駐イラク英大使との間に調印を了したと報じてゐる、傳へられる協定骨子左の通り

(一) シャット・エル・アラブ河口のペルシヤ灣に臨むバスラ及びフアオの兩港を海軍基地として無期限で英國に提供する (二) イラク政府は兩港に對する行政權を保持するが、警察權は英國に引渡し、又英國は向ふ廿五年の間兩港駐屯軍を常置する權利を留保する

## ベルギー國王再婚

ブリュッセル【三六】ベルギー大司教は七日目下ブラッセルのラツケン城に居住してゐるベルギー國王レオポルド三世が再婚した旨管下各教會で次の如く發表してゐる

ベルギー皇帝レオポルド三世は九月十一日ブリュッセルに於て前東フランドル知事の息女と結婚した、然しこの再婚に依り生れた王子はベルギーの王位に就く權利を有しない、なほ、前皇后アストリッド・ソフィル・イスタチア妃はスウェーデン王家の息女で一九三五年八月スイスで自動車事故で薨去された

## ドンランイフ

芬、羅、洪に英宣戰か  
ニューヨーク【三二】UP ロンドン電が消息筋の情報として傳へるところによると英國はフィンランド、ルーマニア、ハンガリー各國に對し宣戰布告を行ふことに決した模様で、恐らく今週末までに實行されることゝならう、而してフィンランドが英との宣戰布告を防止する唯一の途は一九三九年のソ芬戰爭當時成立したソ芬國境を越へて行はれつゝある戰鬪を中止すべしとなす英國の提案を容れることにあるとされてゐる、尙マインスキー駐英ソ聯大使は去る九月ソ聯が提出した英國の對三國宣戰布告要求に對する回答を待望しつつある旨先週イデン外相に傳達したといはれる

## 芬、洪、羅三國英の通牒拒否

ベルリン【三五】英國がフィンランド、ハンガリー、ルーマニアに對し五日夜半を期限に最後通牒を發したのに對し右三國は期限の到來を待たず、五日午前それ〴〵外交機關を通じて英國政府に回答を發した、回答内容はまだ發表されなないが、英が三國に對し斯かる外交措置に出ることは當然豫想されてゐたところであり、三國とも過般のベルリン防共會議の際、此の問題に關し獨側と充分意見の交換を遂げたものと信ぜられてゐる、英國に對した飽くまでドイツと協力して新秩序樹立に邁進するとの強硬態度を表明したものと見られる、トルコに對する武器貸與法の適用と前後して英國が今回の擧に出たこと

はドイツの新秩序建設工作に對する英米の妨害活動が再び積極化した證左として注目されるが獨當局も戰爭長期化の場合に備へるベルリン會議の成果を具體化し、英米の策動を封ずるため愈々近日中にバルカン諸國に對し強力な外交活動を展開する意向と傳へられる

## 芬大統領、對米決意表明

ヘルシンキ【三六】フィンランド政府は英國の最後通牒を一蹴、英國と戰爭狀態に入つたがリチチ芬大統領は六日の獨立記念日演説に於て芬軍が赤軍九ヶ隊を包圍し、ムルマンスク鐵道の最重要停車場たるカルフメキを占領したと發表すると同時に英米、ソ聯の諸國を癩病患者になぞらへて戰爭に對する斷乎たる注意を披瀝した

## 西歐諸國

### トルコ領海外航行禁止

アンカラ【三四】トルコ政府は黒海航行船舶の擧沈等頻發に鑑み自國船舶の領海外航行を禁止するに決定、四日オクメン商相、エンゲルン交通相の名を以てその旨發令した、これにより爾後トルコ領海を除き三百噸を越へる船舶はトルコ領海外の黒海水域一帯の航行は禁止される

### 同教民族も日米會談を重視

イスタンブール【三三】日米會談の成否は歐洲戰及び近東の事態に影響する所重大であり、トルコも、イラク、シリア、エジプト等同教民族も獨自の立場よりこれに異常の關心を示して居り各國主要新聞は連日會談の模様を大々的に報道すると同時に社説

を掲げてゐる、しかしイラク、シリアが軍事情勢が許せば現に米陸海軍が保有する兵器から更に五億弗に相當するものを外國に讓渡し得る權限を大統領に賦與したが、今日迄に承認を受けた武器貸與計畫に對する豫算は既に百卅億弗以上上つてゐるから右豫算が成立した場合は、貸與法に基く資金制當額は百五十億弗餘に上ることとなる

## 罷業防止案下院通過

ワシントン【三三】米下院は三日罷業防止法案を可決直に上院に送付した、骨子次の通り  
(一) 罷業は秘密投票により労働者過半数の承認を得た場合の外、それを禁止する (二) 罷業を發令した時より罷業開始に至る間に六十日間の「感情冷却期間」を置く (三) 暴力使用、ボイコット、シンパ罷業等を禁止する (四) 組合、非組合を問はず國防産業關係工場は國家緊急事態中は從業を繼續する (五) 組合は政府に登録するを要す (六) 新法違反の労働者又は組合に對しては労働社會立法上の保護便益を附與せず

## 大統領新聞會見

ワシントン【三五】五日のホワイトハウス新聞會見では質問は依然日米問題に集中されたが、ルーズヴェルト大統領はけふの日米會談に出席中のハル長官にまだ會はぬからとて多くを語らなかつた、而して他の諸問題については左の如く述べた

## 米、鐵道爭議解決

ワシントン【三三】貨銀値上問題を中心として抗爭を續けて來た米國の鐵道爭議は労働組合側及び雇傭主側代表が大統領直屬の調査局の解決條件を受諾解決の運びになつた、右解決案は二日大統領に報告される

## アメリカ

### 武器貸與法資金百五十億弗

ワシントン【三三】下院豫算委員會は新國防追加豫算可決に當り武器貸與豫算十五億六千六百萬弗を可決し、答 それにつたては何も知らない、

統れにしても同大使は未だ本國政府への報告を完了してゐない

☆ 國 防

八十億弗追加軍事豫算

ワシントン【三三】米下院豫算委員會は三日陸海軍武器貸與法關係行政費、國防關係住宅、公路並に動力施設建設費等を含む八十億弗(邦貨換算約三百三十億圓)の追加軍事豫算案を可決した

△追加軍事豫算内容 ワシントン【三三】米下院豫算委員會は八日八十億弗を突破する追加軍事豫算案を可決したが同豫算案成立の曉には一九四〇年六月以來政府の國防關係現金支出契約權限は實に六百八十億弗の巨額に達し米國防費資金の外英國及びソ聯援助の戦車、火炮の大増産に充當すべき武器貸與資金等一切の費用に充てられる、新國防追加豫算内譯左の通り(單位百萬弗)

- 一、陸軍省豫算 五、一二七
- 一、海軍省豫算 一、一二九
- 一、武器貸與豫算 一、五五六
- 一、パナマ運河第三關門建設費 一、〇四
- 一、國防公路建設費 一、二九
- 一、飛行場新設費 一、〇〇
- 一、國防關係住宅建設費 一、〇〇
- 一、軍需工業用動力施設費並に治水工事費 八、七
- 一、軍事保護費 三、五
- 一、官吏(約廿萬)増俸費を含む非常國防費 三、七

計 八、二六四

△陸軍豫算内譯(單位百萬弗)

- 一、五十萬の比島陸軍を戰時態勢に維持する費用 二、六九
- 一、陸軍兵力増強費、これは現有兵力百八十四萬に兵二十七萬七千、將校三萬四千を追加し平時兵力量を二百十萬以上に増強するもの

△海軍省豫算内譯

- 一、航空機二千二十臺建造費 金額不明
- 一、米商船千隻の武装に要する砲架、彈藥費 一、二〇
- 一、哨戒、機雷敷設用艦艇四百隻の取得又は建造に要する費用 二、八〇

△緊急國防兵器生産費(戦車、戦車砲、高射砲等輻軸諸國が豊富に保有する兵器)

- 米陸海軍用(以下何れも單位百萬ドル)
- 貸與法に基く他國向け 一二七二
- 合計 三、八二二

以上の外、海、陸兩省の豫算割當次の通りである

に處する米國國防の充實並に反輻軸國援助の建前を明らかにし新兵器の急造新鋭航空機の製造、商船一千隻武装等國防計畫の全面にわたつてゐる特に比島陸軍を戰時態勢に維持する案等極東の事態に備へた跡も歴然たるものがある、新豫算中特に注目する兵器に匹敵するため銘打つた緊急國防兵器生産費で、その額も新豫算案八十億弗の款項中第一位の約三十九億に達すその内譯次の通りである

- 一、飛行場増設費、軍用機の使用に供し得べき一般飛行場を三百ヶ所より五百八十六ヶ所に増加する
- 一、金兵員増俸費 六一
- 一、各種車輛購入費、即ち對戰車砲は重量貨車自動車並に二千臺のパンナム多輪車甲車を含む十萬一千輛の多輪車輛購入費に五ヶ年の日子を要する
- 一、戰車及び火炮生産工廠施設擴充費 三、八八

△緊急國防兵器生産費(戦車、戦車砲、高射砲等輻軸諸國が豊富に保有する兵器)

△緊急國防兵器生産費(戦車、戦車砲、高射砲等輻軸諸國が豊富に保有する兵器)

△緊急國防兵器生産費(戦車、戦車砲、高射砲等輻軸諸國が豊富に保有する兵器)

四部隊を八十四部隊に増強する

豫算額發表されず

陸軍基地建設並に敷地買収費

陸軍飛行場十一ヶ所、中四ヶ所は英領以外の地點

飛行場増設費、軍用機の使用に供し得べき一般飛行場を三百ヶ所より五百八十六ヶ所に増加する

各種車輛購入費、即ち對戰車砲は重量貨車自動車並に二千臺のパンナム多輪車甲車を含む十萬一千輛の多輪車輛購入費に五ヶ年の日子を要する

合 計 六七、九九〇

陸海軍高官證言内容

ワシントン【三三】下院豫算委員會は同委員會に於ける陸海軍高官が次の如き諸證言を行つた旨三日發表した

△某海軍高官證言 最近開催せられた下院豫算委員會の席上某海軍高官はその證言に於て米國海軍が現在長期の準備を進めてゐる事實を聲明してゐる、即ち沿岸防備基地の整備を急速に進める一方多數の商船も續々航空母艦に改装中である、而して五十三萬三千名に上る海軍士官の半數は寒帯地方に於ける作戰に必要な特種の衣服の配給を受けてゐる

△タワーズ航空局長證言 海軍航空機製造は長期計畫の一部を成すものがあるがその計畫は一萬五千臺を目標とするもので右計畫完遂迄には更に五ヶ年の日子を要する

△ロビンソン艦船局長證言 米海軍が現在所有してゐる驅逐艦は合計百七十一隻であるが、右の中には特別任務のため艦隊から除外されてゐるものは含まれてゐない、而して驅逐艦の月産額は九隻であり右に使用できるべき機關の生産は月額十八基である、マキシーナル參謀總長證言 余は比島陸軍の維持費として二億六千九百萬ドルの豫算計上を從德するものである、比島陸軍の動員解除を行ふこととなれば現下極東の「燃えさし」に微風を送りこれに點火する「事」を意味するものである、故に比島陸軍が十二月一杯その活動を可能ならしめるため海軍當局はルーズヴェルト大統領の特別資金中から千五百萬ドルを借用したのである、而して比島陸軍の維持に關し追加豫算計上を

し得ない場合には同陸軍の現勢力を削減するか乃至これの動員を全面的に解除する必要があるとされて來るわけである、その様な事となれば現下の緊迫した極東情勢は恐るべき悪影響を齎すこととなるべく現在の「燃えさし」に微風を送りこれに點火する「結果」とならう

又ソマン・デヴィス米赤十字社長は同社の今後の活動につき左の如く述べた

「赤十字社は今後その救済活動を英國、重慶、ソ聯並に近東に集中する筈である」

米下院國防追加豫算可決

ワシントン【三五】米下院本會議は去る三日豫算委員會の承認を得た八億國防追加豫算案を五日三百九票對十五票を以て可決直ちに上院に送付した

米國の極秘作戦計畫洩漏 ワシントン【三四】シカゴトリビューン紙は四日マキシーナル參謀總長及びスターク作戰部長の署名による陸海軍共同委員會の報告書なるものを報道、その結果、米國の對日、對獨作戰の全貌、並に米國の對力の現勢が暴露されたが平素當局の誇示し來る兩洋作戰或は歐洲遠征作戰は少くとも即時實施の可能性が著しく疑問視されるに至つた右報告はルーズヴェルト大統領の指令に基き同大統領に對する極秘報告と銘打たれたものでシカゴ・トリビューン紙とこれと契約を有する各地諸新聞に一齊に掲載され非常なセンセーションを惹起してゐる、この材料は相當信用すべき筋より出たもので、ホワイトハウスでも流石に否定も肯定もしてゐないが政府筋では相當狼狽を示して

新軍事豫算案の解剖

ワシントン【三五】米國下院豫算委員會可決の追加軍事豫算は今次大戰

あるトリビュン紙の報道要旨次の通り

(一) ドイツは米國が参戦しなければ敗れることはないがドイツに止めを刺すためには五百萬に達する遠征軍を必要とする、而もこの遠征軍の準備は一九四三年六月前に完了することはない (二) 米國の計畫は總兵力を一千萬以上とする (三) 米國は一九四三年六月に次第に活潑に参戦の形を以、即ち對獨包围の軍事基地の建設 (四) 目下米國の使用に供するために英本土や近東方面に於て作つてゐる空軍基地から對獨空襲を開始すること (五) 出来ればアフリカ近東方面に遠征軍を派遣すること (六) ソ聯は一九四二年六月頃になると軍事的に無能になるが米國は假令英國やソ聯が敗退しても將來の敵たる日本に對抗しなければならぬ (七) 對日作戦としてはソ聯の援助を受けてシベリアに強力な防備を施す (八) マーレ半島の防衛 (九) 封鎖作戦による經濟的攻勢 (一〇) 空襲による日本軍事力の減殺 (一一) 重慶軍による日本占領軍に對する反撃 (一二) 海軍關係では、東部大西洋、中部及び西部太平洋に於ける有力な攻撃を行ひ得るやうな艦隊及び諸施設を建設する

▲陸海軍共同報告書 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙は四日、現大戰に對應する米陸海軍の共同報告書なるものを素破抜いたが右報告書は大統領の要請に基くもので、大統領は本年九月七日附を以て陸海軍首腦に對し報告書作成につき協力方を求めたと報告してゐる、之に對しマーシャル參謀總長及びスターク作戦部長は九月十一日附に以て大統領に最終報告を行つたものでその要旨として次の通り報じてゐる

「ドイツ及びその衛星諸國は、現在これと交戦してゐる歐洲諸國によつては破られないこれら歐洲の敵國打倒のために米國が参戦し、その一部武力を動かして大西洋東部歐洲及びアフリカに於て攻勢に出る必要がある

△英に對する空軍援助 有効な空襲作戦を行ふには六千八百六十機の爆撃機を英國に送ることが必要だが現在英國には僅か六百九十の基地が現に過ぎず、しかも爆撃機三千八百四十二臺、追撃機千六百九十臺しか收容し得ないから、なほ百十七の基地を必要とする

△米國の必要兵力 米國は全兵力一千万五千名を要しその内譯左の通りである

① 海軍百十萬名 (内海軍航空隊兵力十五萬名) ② 陸戰隊六百七十四萬六千名 ③ 陸軍二百五萬名 ④ 陸軍航空兵力十四萬九千名 ⑤ 陸軍は野戰軍團より編成、歩兵、機甲、落下傘、山岳騎兵の二百五十一師團を含む

△西半球外に於ける米國の戰爭目的 (一) 英帝國の崩壊防止 (二) 日本領土の進出の防止 (三) 政治安定の爲めの歐洲、アジアに亘る國力均等の建設 (四) 米國の保全維持 (五) 自由經濟と自由建設に同意すべき政權の設立

△作戰關係 (一) 米國の第一主要目標はドイツを軍事的に完全に破ることとあり和平締結に際してはドイツに自己の國力回復の機會の採るべき事 (二) 米國の近き將來をみるべく、戰略は現在行はれつゝある對獨軍事行動に物質的援助を與へ、一方に於て日本の進出を阻止しつゝ、次第に本格的参戦の途を辿ること (三) 對獨陸上反擊開始に先立ち英米海空軍は次の諸條件を實現する事 (四) 樞軸側艦隊を海岸特に歐洲大陸に接する大西洋から驅逐する事 (五) 空軍の絶對的對獨優位を確立する事 (六) ドイツの經濟、工業力を無力に歸せしめる事 (七) 分散作戦及び物資特に燃料の缺乏によりドイツの空軍及び地上部隊の戰鬥力を減殺する事 (八) 宣傳、困窮、破壊等の工作により樞軸國國民の士氣を沮喪せしめる事

▲米軍當局狼狽 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙の露露記事に對し米軍當局は「さういふ計畫もあつたが古い計畫だ、殊に獨ソ戦後は事態が變つて來てゐる」と述べてゐるが當局はこの素破抜記事に狼狽しどうしてかゝる模様である

▲米の現國防力劣勢を暴露 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が素破抜いた陸海軍共同委員會の報告なるものに對する解釋は孤立主義の立場を背景にしてゐるとして政府筋では反感を抱いてゐるとみられる

△西半球外に於ける米國の戰爭目的 (一) 英帝國の崩壊防止 (二) 日本領土の進出の防止 (三) 政治安定の爲めの歐洲、アジアに亘る國力均等の建設 (四) 米國の保全維持 (五) 自由經濟と自由建設に同意すべき政權の設立

△作戰關係 (一) 米國の第一主要目標はドイツを軍事的に完全に破ることとあり和平締結に際してはドイツに自己の國力回復の機會の採るべき事 (二) 米國の近き將來をみるべく、戰略は現在行はれつゝある對獨軍事行動に物質的援助を與へ、一方に於て日本の進出を阻止しつゝ、次第に本格的参戦の途を辿ること (三) 對獨陸上反擊開始に先立ち英米海空軍は次の諸條件を實現する事 (四) 樞軸側艦隊を海岸特に歐洲大陸に接する大西洋から驅逐する事 (五) 空軍の絶對的對獨優位を確立する事 (六) ドイツの經濟、工業力を無力に歸せしめる事 (七) 分散作戦及び物資特に燃料の缺乏によりドイツの空軍及び地上部隊の戰鬥力を減殺する事 (八) 宣傳、困窮、破壊等の工作により樞軸國國民の士氣を沮喪せしめる事

▲米の現國防力劣勢を暴露 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が素破抜いた陸海軍共同委員會の報告なるものに對する解釋は孤立主義の立場を背景にしてゐるとして政府筋では反感を抱いてゐるとみられる

△西半球外に於ける米國の戰爭目的 (一) 英帝國の崩壊防止 (二) 日本領土の進出の防止 (三) 政治安定の爲めの歐洲、アジアに亘る國力均等の建設 (四) 米國の保全維持 (五) 自由經濟と自由建設に同意すべき政權の設立

△作戰關係 (一) 米國の第一主要目標はドイツを軍事的に完全に破ることとあり和平締結に際してはドイツに自己の國力回復の機會の採るべき事 (二) 米國の近き將來をみるべく、戰略は現在行はれつゝある對獨軍事行動に物質的援助を與へ、一方に於て日本の進出を阻止しつゝ、次第に本格的参戦の途を辿ること (三) 對獨陸上反擊開始に先立ち英米海空軍は次の諸條件を實現する事 (四) 樞軸側艦隊を海岸特に歐洲大陸に接する大西洋から驅逐する事 (五) 空軍の絶對的對獨優位を確立する事 (六) ドイツの經濟、工業力を無力に歸せしめる事 (七) 分散作戦及び物資特に燃料の缺乏によりドイツの空軍及び地上部隊の戰鬥力を減殺する事 (八) 宣傳、困窮、破壊等の工作により樞軸國國民の士氣を沮喪せしめる事

▲米の現國防力劣勢を暴露 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が素破抜いた陸海軍共同委員會の報告なるものに對する解釋は孤立主義の立場を背景にしてゐるとして政府筋では反感を抱いてゐるとみられる

△西半球外に於ける米國の戰爭目的 (一) 英帝國の崩壊防止 (二) 日本領土の進出の防止 (三) 政治安定の爲めの歐洲、アジアに亘る國力均等の建設 (四) 米國の保全維持 (五) 自由經濟と自由建設に同意すべき政權の設立

△作戰關係 (一) 米國の第一主要目標はドイツを軍事的に完全に破ることとあり和平締結に際してはドイツに自己の國力回復の機會の採るべき事 (二) 米國の近き將來をみるべく、戰略は現在行はれつゝある對獨軍事行動に物質的援助を與へ、一方に於て日本の進出を阻止しつゝ、次第に本格的参戦の途を辿ること (三) 對獨陸上反擊開始に先立ち英米海空軍は次の諸條件を實現する事 (四) 樞軸側艦隊を海岸特に歐洲大陸に接する大西洋から驅逐する事 (五) 空軍の絶對的對獨優位を確立する事 (六) ドイツの經濟、工業力を無力に歸せしめる事 (七) 分散作戦及び物資特に燃料の缺乏によりドイツの空軍及び地上部隊の戰鬥力を減殺する事 (八) 宣傳、困窮、破壊等の工作により樞軸國國民の士氣を沮喪せしめる事

▲米の現國防力劣勢を暴露 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が素破抜いた陸海軍共同委員會の報告なるものに對する解釋は孤立主義の立場を背景にしてゐるとして政府筋では反感を抱いてゐるとみられる

△西半球外に於ける米國の戰爭目的 (一) 英帝國の崩壊防止 (二) 日本領土の進出の防止 (三) 政治安定の爲めの歐洲、アジアに亘る國力均等の建設 (四) 米國の保全維持 (五) 自由經濟と自由建設に同意すべき政權の設立

▲米政府、真相を調査せん ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙の露露記事は各方面に多大の衝動を與へてゐるがアトリー大統領は四日の新聞記者團との會見に於て左の如く言明した

「シカゴ・トリビュン紙の記事に關しては政府はその出所を調査する事となつてゐる右問題について余は末だルーズヴェルト大統領と相談してゐないし従つてこれを肯定も否定も出来ない立場にある、作戰計畫と言ふものは陸軍省、海軍省には必ずあるものであるその理由は陸海軍當局としては平時に於ても一朝有事の場合に備へ凡ゆる可能な作戰計畫を檢討しこれを立案する責務を有するから、現在米國に於いては無制限非常時宣言が行はれてをりその事態に對應する計畫を缺いてゐるとすれば兩者は無能の責を負はねばならぬ」

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

▲米紙事記露々の反響 ワシントン 【三】 シカゴ・トリビュン紙が四日素つ破抜いた米陸海軍共同報告書は當局筋を極度に狼狽させてゐるが、トリビュン紙と同時にこの記事を掲載した同社特約の當地タイムズ・ヘラルド紙は五日朝刊早版で「我が社の記事政府筋始め

と思はれるが、何よりも悪いのはこの暴露記事によつて米國の現在當面する危険に對する認識をかくも缺如し又政府に對する忠誠と愛國心にかくも乏しい一群の人々が我々の間に存在する事實が明るみに出されたことだ

陸

太平洋に航空基地建設

ワシントン【三】確聞するところによると米政府は英國及びド・ゴール派と協力しハワイ、濠洲間に數ヶ所の軍事基地建設計畫を進めて居り現在選定されてゐる地點はクリスマス島(英)パルミラ島(英)ニュー・カレドニア島(佛)フィジー島(英)及びサモア島である、このうちパルミラ島の空軍基第は事實上完成し、またフィジー島、クリスマス島、サモア島の空軍基地も目下進行中である、ニュー・カレドニア島では米國は武器貸與法に基き援助を行つてゐる、而して海軍省は如何なる船舶と雖もクリスマス島附近水域に入ることを許可せざる旨の警告を發した、一方陸軍省航空部長H・H・アール少將は一日、北太平洋に於ける米空軍の状況につき次の如く言明した

米陸軍、最大重爆採用

ロサンゼルス【三五】米陸軍當局はダグラス飛行機会社の製作した世界最大の四發超重爆撃機B一九型を正式に陸軍用として採用するに決定會社側では來月早々から正式に同機を陸軍に引渡す旨發表した

航空、對戰車要員訓練計畫

ワシントン【三五】ステュムソン陸軍長官は五日米國陸軍の航空將校一萬名の訓練並びに對戰車大隊新設計畫につき左の如く發表した

米國陸軍は今後一年以内に爆撃士並に操縦士一萬名を訓練する方針である、この目的のため陸軍省では近く訓練要員採用の資格制限を緩和し二十歳より二十七歳迄の中學卒業者を航空隊の地上勤務將校として採用して四十五週間の訓練の後陸軍の極秘爆撃照準器の操作並びに長距離爆撃機の換銃士として使用する等である、陸軍は又目下對戰車大隊五十二を創設中で更に二個の立體戰部隊を完全なる機械化部隊に裝備し機械化された歩兵部隊数を合計四とする豫定である

海軍次官補太平洋危

海軍次官補太平洋危

機強調

ワシントン【三五】ラルフ・バード海軍次官補は二日ノーフォーク商業聯盟に於て演説し太平洋の危機は増大してゐる旨次の如く言明した

「太平洋は地球の東半球の全地域に亘り危機に包まれんとしてゐる凡ての人は斯る危機の決して起らざることを希望してゐる、しかし米國海軍は長い間斯る危機發生の可能性に直面してきた、米海軍は決して日本の實力を過少評價してゐない、米海軍は太平洋に於て遺憾なる不祥事が起るとすればそれは小規模なものであるといふ事實を理解し且つこれに對して出来るやう充分の準備をなしてきて、これが米海軍の國防計畫が最大スビードを以て行はれてゐる主要原因である、しかしこの事實は未だ充分に強調されてゐないかも知れない、大西洋について言へば英艦隊は不敵の海軍ではなして絶えず損傷を受けてゐる、米國は常に自國の資源を以て自國を防衛することが出来なければならぬといふ苦い教訓を得た、米國は今後再び一夜にして兩洋艦隊を作るといふ現在の如き大事業に行き當ることはないであらう、米國は過去に於てはその海軍力を太平洋に集中することにより安全感を得てゐたのであるが現下の事態はそれの信念は誤謬であつたことを明らかにした

米建艦進捗狀況

ワシントン【三五】米海軍省は二日十一月中の新艦進水は一日一隻以上の割合に達してゐると公表した右公表の概要左の如し

- (一) 戰闘艦インディアナ號(三五〇〇トン) 輕巡クリヴランド號(一、〇〇〇トン) 及驅逐艦四隻
- (二) 潛水艦一隻を含む三隻の軍艦が進水した
- (三) 巡洋艦一隻、驅逐艦九隻、潛水艦三隻を含む軍艦五十二隻の龍骨据付けを完了した
- (四) 驅逐艦一隻、潛水艦一隻を含む軍艦五隻が就役した

計

△總噸數(噸) 一、三五七、三五五、二、〇八六、八〇三、四〇〇、九六五

△總噸數(噸)

「米國海軍は今同豫備海軍兵員の最低勤務年限を四ヶ年から二ヶ年に短縮するに決定した、新制度は豫備兵員が召集に際し二年、三年或は四年の勤務期間を自由に選擇することを許すものであるが、戰爭或は國家非常時に際しては豫備兵員はその事態の繼續中勤務せねばならぬことになつてゐる、新制度は豫備士官には適用されない、尙現在召集を受けて勤務中の豫備兵は五萬五千三百九十八名である」

米海軍、芬船を抑留

ワシントン【三六】英政府は六日ワシントン、ハンガリー、ルーマニア三國と戰爭状態にある旨發表したが、これに呼應する如く米海軍省は同日沿岸警備隊に對し米國にある總計六隻のフィンランド商船を保護抑留するやう發令した

☆對外國關係

英自治領と諒解成立か

ワシントン電は米國、濠洲、日、ニュー・カレドニア、フィジー、パルミラ島、クリスマス島、サモア島、ニュージーランド、ニュージーランド、ニュージーランド三國間に對し、空軍基地並に給油施設を供與する件につき諒解が成立したと次の如く報じてゐる

「米國、濠洲、ニュージーランド三國間には、濠洲とニュージーランドが米國に對して、空軍基地並に給油施設を供與し、その代償として米國は將來起るべき非常事態に對抗するたため兩自治領國と協議するとの保障を與へる件につき諒解が成立してゐる模様である、この諒解についてはまだ當局は肯定も否定もしてゐないが最近の諸事件は明らかにこの諒解の存在を示唆してゐる、カナダ、濠洲、ニュージーランド三自治領は日米交渉の經過を自國の死活的問題として注意深く見守り、且つこれに關しては詳細に知つてゐる、これについて

は先週中殆んど毎日ケイシー漆公使  
ロング加參事官は國務省を訪問し、  
一方瀋洲、カナダ、ニュージール  
ドの三英自治領使臣がワシントンに  
ある三國の陸海情報部長と密接な連  
絡をとつてゐたことを想起すれば足  
りる

對 聯

リ大使、米ソ相互  
助條約案携行説  
マニラ【三】リトヴィノフ  
駐米・ソ聯大使は廿日夕カ  
グイテ飛行場に到着、直ちに米海軍  
差廻しのランチでマニラに行きケ  
ン大統領の招宴に臨んだが大大使は  
米ソ相互助條約案を携行してゐる  
との新聞報道は否定も肯定もしな  
かつた、なほ一日晝は英國總領事、夜  
はセイヤー米高等参務官のそれら  
リツパニ機で渡米の豫定

對 聯

▲リ大使マニラ出發 マニラ【三】  
廿日マニラに到着したリトヴィノフ  
新駐米大使は二日朝クリツパニ機で  
グアムへ出發した、尙一日夜マニラ  
に於ける米比高官連の歓迎會にケ  
ン大統領は病氣の故を以て出席しな  
かつた

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

十、十一の二ヶ月間に米國がソ聯  
に對して引渡した軍需資材の實際量  
は過級のモスクワ三國會談で米國が  
約束した高よりも遙かに不足してゐ  
る、右は次の如き理由に起因する  
(一) 輸送船腹の不足、例へば約束  
の物資を輸送するに要する船舶の半  
數以上は目下載裝中である (二) ソ  
聯に約束したゞの軍需品を浮かせ  
る軍が仲々承知しない (三) アルハ  
ンゲリスク港の積卸、人架及び積換  
施設に關する正確な情報が缺乏して  
ゐる (四) ソ聯に對し約した軍需資  
材の引渡しは米州諸國及び重慶向け  
その他の先約と極東情勢安定のため  
め、他方面に振り換へられ勝なこと  
右の如き諸條件により次の如き事態  
が発生してゐる (一) 右の如き状態  
を急速に是正し、埋合せぬ限りモス  
クワのソ聯政府及びワシントンにあ  
るソ聯軍需品購入使節の間に不安の  
念を醸成してゐる (二) 米ソ兩國は  
英國に對しソ聯に更に多量の軍需品  
を割けと壓力を加へてゐる (三) 約  
束の資材を適切な時期に引渡し得ぬ  
のではないかと、軍事専門家の危  
惧が再び力を得て來た

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

足せしむることとした  
而して米政府のかかる措置公表は左  
の二點に於て重大意義があるとの観  
測が行はれてゐる  
(一) 北阿に於ける英國と樞軸國と  
の戦局が最高潮に達し歐洲の戦局發  
展がトルコをして近東油田地帯への  
重要通路たらしむること (二) 近東  
に於て樞軸軍隊に對峙してゐる英軍  
初め他の諸國の軍隊の需要如何を確  
むるため大統領がもと駐佛大使ウ  
イリアム・ブリット氏を特使として  
近東地方に派遣したこと

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

アイウリボ  
ワシントン【三】米政府  
はボリヴィアと武器貸與協  
定を締結した旨六日發表し  
た右内容は明かにされな  
つたが、確聞するに米國はボリ  
アに對し總額約千五百萬弗を貸與  
することとならう

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

ボリヴィアに武器貸與  
ワシントン【三】米政府  
はボリヴィアと武器貸與協  
定を締結した旨六日發表し  
た右内容は明かにされな  
つたが、確聞するに米國はボリ  
アに對し總額約千五百萬弗を貸與  
することとならう

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

對 聯

▲リ大使桑港着 サンフランシスコ  
【三】リトヴィノフ、ソ聯駐米大  
使は六日午後クリツパニ機でサンフ  
ランシスコ・トレジュニア・アイラン  
ド飛行場に到着、同午後四時ワシ  
ントンに向け出發した

三百四十三隻が建造され、他に兩洋艦隊のために三百四十四隻の艦艇が目下建造乃至改造中である(一)日本の海軍力については正確には知らぬし、また推測することは望ましくないが海軍長官としては一應の所見を持つてゐる(二)大西洋の輸送状態は良好で英米兩國の好結果は哨戒により船舶の損失は激減した

英艦艦星港着と米紙暴論

ニューヨーク【三三】三日のニューヨーク諸紙は英艦艦のシンガポール回航を大々的に報道し歓迎の筆致を以て之を盛んに書立ててゐるが、かかる行動が極東殊にタイ方面の事態を緊迫せしめることには全く觸れず、専ら日本に關する誹謗の言辭を並べて左の如く報じてゐる

險の道を選ばんとする現在直ちに極東の戦争を迎へて立つ準備をしなればならない、何故ならばこの方途こそが事態を最少の犠牲で救ふ唯一の道だからである、而してこの用意は決して米國がシンガポールやビルマやオランダのために闘ふことを意味しない米國國軍は戦争を取へて辭さぬがその目的の一つは自らの安全保障であり又文明世界の維持といふことである

日米交渉

日米第六次會談

野村、來栖兩大使は豫定の如く一日午前十時十五分(日本時間二日午前零時十五分)國務省にハル長官を訪問前後一時間五分にわたり會談を遂げた、右第六次公式會談の的確な内容は未だ窺知し得ないが日米交渉に關するその後の狀況が討議された模様である

突を避まる希望がまだ有ると思ふか」との質問が出たのに對し、野村大使は次の通り答へた「余は常に紛争回避の希望を持つてゐる、事態匡救のためには賢明な政治的處理(ス・テーツマンシップ)がなければならぬと信する余の義務も責任もその方面にあるのだ」

大統領ハル長官協議

野村、來栖兩大使との會談後、ウォーグズエルト大統領をホワイト・ハウスに迎へて正午から一時間餘懇談したハル長官は二十九日から三十日にかけてハリファツクス英大使と公式非公式に少くとも三回會談を重ねてゐるが、その内容につき電話報告で盡し得なかつたところを大統領に詳細報告し一日の日米第六次會談經過と睨み合せて對策を擬議したものと解される、日米第六次公式會談内容については何等窺知し得ぬが、恐らく日米兩國間の其の後の情勢その他米國側の意圖につき不明と見られる點を訊しこれを檢討するたかにすることにこれ等の諸點を明らかにすることによつて折衝繼續方途を見出し、向ハル國務長官は一日中更にハリファツクス大使と會見、日米會談の結果につき協議するものと思はれる

英大使、米首腦を訪問  
ワシントン【三三】ハリファツクス英大使は一日午後ワグズエルト國務次官を訪問、次いでルーズヴェルト大統領と會見して日米第六次會談を中心として極東情勢に關し意見を交換した、一般に一日の日米會談ではハル長官の通牒に對する日本側の態度が表明されるものと觀測してゐたが、一兩日米の最悪の事態を豫想した米國側の見方を稍々變へるに至つた

紐育タイムズ日米問題を論ず

ニューヨーク【三三】ニューヨーク・タイムズ紙一日のワシントン電として東條首相の演説を日本が米國の提出した條件に對するに一つの態度を表明したと看做すべきものと論じ米國は萬一の場合戦ふ決意ありと大要次の如く報じてゐる

このために戦ふ意思はないと考へたのと全く軌を一にするものである、なるほど米國民は若干の問題については意見を異にしてゐるかもしれないが、しかし米國は鞏固な國防體制を樹立するといふ一點には完全に一致してゐるのである、そしてこの國防體制はゴムと錫に依存するものであり且つ、これらのものはタイ國から容易に攻撃される範圍にある諸地域を通らば米國に齎し得ないものである

ウエルズ、兩大使會見

野村、來栖兩大使はウエルズ國務次官の要請により二日午前二十時二十分(日本時間三日午前零時二十分)國務省を訪問、同次官と三十五分にわたつて會談を遂げた

▲國務省當局聲明  
ワシントン【三三】國務省當局はウエルズ次官、野村、來栖兩大使會談終了後次の通り語つた

「ウエルズ次官は大統領の命により野村、來栖兩大使の來訪を求め、大統領に報告するため日本政府に對し或る種の照會を發した

▲兩大使は聞き役  
ワシントン【三三】ウエルズ次官との會談を終へた野村、來栖兩大使は記者團に取圍まれながら巧みに要點をはずして次の如く述べた

「會談の内容については何も申し上げる譯にはない、我々はたゞウエルズ次官の話を傾聴したに過ぎないのだ」

▲戦争回避につき兩大使談  
ワシントン【三三】野村、來栖兩大使はウエルズ次官との會見のため二日午前十時二十分國務省に入り待ち



構へた記者團の質問に答へ飽く迄交  
渉に最善を盡す旨眞摯な態度で應酬  
し先づ野村大使は如く述べた  
「日本政府はハル國務長官の通牒し  
つきあらゆる角度から慎重に熟慮し  
てゐる日本の態度は出来れば戦争を  
避けることにある、戦争は決して何  
事をも解決しないし、何人も戦争を  
望むものはない」  
次いで記者團から來栖大使に對し  
「努力して會談を成功に導き得る希  
望があると思ふか」との質問が得た  
の對し、大使は「勿論余はさう易  
々と答へない」と答へた

大統領ウエルズ次官に重要指示

ワシントン【三二】我が兩大使のウ  
エルズ次官訪問は特にルーズヴェ  
ルト大統領の要求に基くものでル  
ズ大統領が感對祭の休を突如として止めてウ  
オームズプリングスより歸還した稀  
有の事柄でも想像通りルズ大統領は  
日米會談の推進上日本側より何等か  
の重要な言明を求めざるを必要  
としてゐることが窺はれる、消息筋  
もかくの如く大統領自ら問題の處理  
に乗り出したことは會談の成否に極  
めて重要な關聯をもつものとし二日  
次の見解を表明した

速かに回答を期待

ワシントン【三二】ルーズヴェ  
ルト大統領の二日新聞記者團會見は對日  
問題が殆んど全部を占めたが大統領  
はこの四月日米會談開始以來太平洋  
の平和確保につき双方努力した経緯

につき述べ、次いで六月日佛共同防  
衛協定に基く日本軍の佛印進駐につ  
き自己の見解を表明した、次いで話  
題を轉じ大統領は二日ウエルズ次官  
を通じて日本政府に發した照會は最  
近の諸情勢につき日本政府の説明を  
求めることも今後の意圖につき質し  
たものであるとし「速かに回答を期  
待する旨」述べた、ルーズヴェルト  
大統領が會談進行上の障礙を日本の  
責に歸して交渉成否の責任轉嫁を策  
したものと否かは未だ判明しない

白聖齋で極東状態検討

ワシントン【三二】野村、來栖、ウ  
エルズ會見後ウエルズ次官は二日正  
午ホワイトハウスに赴きスチュムソ  
ン陸軍長官、ノックス海軍長官も參集  
しルーズヴェルト大統領を中心に政  
府首脳部會議が行はれた、右會議は  
一時間十五分にわたるその内容につ  
いては完全な沈黙が守られてゐるが  
對日策協議と信ぜられてゐる、尙ほ  
ハル長官は風邪のため國務省、ホワ  
イト・ハウス何れも顔を出さなかつ  
たが一兩日靜養するものかどうかそ  
の點も判然としない

ウエルズ次官質問を受け流す

ワシントン【三二】ウエルズ次官、  
我が兩大使會談これに續くルーズヴ  
ルト大統領及び陸海外相首腦會議  
のため二日の國務省新聞記者會見は  
午後二時より始められたが、ハル長  
官病氣のためウエルズ次官が應答に  
當つた、先づ野村、來栖兩大使との  
會見殊に日本政府に爲した照會の内  
容につき活潑な質問が出たが、ウ  
エルズ次官は國務省當局の發表以外  
何事も洩らさぬと云ふ慎重振りであ  
つた、又右の照會で日本政府よりの  
回答に期限を附したかの質問が出た

が、これに對しても推測の端緒をす  
ら與へなかつた、その他記者團との  
一問一答次の通り  
問 日本政府に對する照會は急速に  
回答が期待されるやうなものか  
答 日本政府が何等かの回答を爲す  
ものと考へる、しかし日本兩大使と  
更に會見するかにについてはまだ豫定  
がない  
問 會談は一體何れだけ續くのか  
答 さう言ふことで豫言の危険は冒  
したくない  
以上の外、極東に於ける事態につき  
新たな情報に接したかとの意味の質  
問が出たが、ウエルズ次官は「今日  
は何も來ない」と答へた、更にロン  
ドンで發表のワシントン情報によれ  
ば極東に新事態勃發の場合、英國政  
府は對抗行動に出る旨米國政府に通  
告したと言はれ、これについても質  
問が出たが、尙次官はかかる報道は  
關知しないと述べた、又ホワイト・  
ハウスに於ける首腦部會議の内容に  
ついてはウエルズ次官は言明を避け  
た

米上院外交委員長對日暴言

ワシントン【三二】上院外交委  
員長は二日當市で次の如き對日威嚇  
の演説を行つた  
「若し日本が戦争を欲して居りそし  
て日米はどうしても戦はねばならぬ  
としたら日本は、米國が直ぐに日本  
を撃つことが出来ることゝの海軍を  
太平洋に於て有してゐることを發見  
するであらう、余は日本の首相に對  
して我々は權利を有して居り權利のた  
めに戦ふことを敢て恐れるものでな  
い旨を告げたい余が知つてゐる上院  
の空氣から見て米國は世界の如何な

る國によつても恫喝されることを許  
さぬだらう」  
日米間隔と米紙論調  
【三二】米國著名の  
評論家デヴィッド・ローレンス氏は二  
日のホルチモアサン紙上で、日米交  
渉には未だ一樓の希望があると論じ  
たが他方評論家レーモンド・クラフ  
パー氏は責任を日本に轉嫁するが如  
き米人一流の所説をニューヨーク・  
ワシントン【三二】ルーズヴェ  
ルト大統領が二日ウエルズ次官を通じて  
最近の諸情勢に關して帝國政府に或  
る種の重要照會を發し、且つその直  
後新聞記者團會見に於て從來の秘密  
主義嚴守の立場を一擲して相當暴露  
的態度に出て以來米政府當局の言動  
はとかく平地に波瀾を起す議を免れ  
ない、病氣で二日姿を見せなかつた  
ハル長官も三日の國務省新聞記者會  
見に現はれ從來の國務省新聞記者會  
沈黙を破つて會談の経緯、帝國政府  
に對する文書等に觸れ日米關係に關  
する限り初めて詳細なる發表を行つ  
た、ハル長官がこの發表で當時發し  
た所謂基本原則論を蒸し返しこれを  
金科玉條として日本及びドイツの行  
動極東に於ける諸情勢を批判せんと  
した態度は會談推進の上米國政府  
がいかにこの誠意を有するかに疑は  
せるものである、ハル長官言明の要  
旨は次の通りである

(一) 日米會談は今春より開始され  
たものであつて交渉の基礎に到達し  
得るやう努力された(一)その後問  
題の各部分につき非公式に討議が續  
行されたが今のところ何等進展の跡  
が見られな(一)會談中討議の根  
本的問題となつたは基本原則と其  
の後の諸情勢が兩立するか否かと  
ふことであつた、米國政府は右は平  
和的處理の根本原則を含むものと思  
推する(一)數ヶ月間の討議の後し

かも他の諸國政府の行動及び言明より事態紛糾を加へたの鑑み今日まで討議した部面を文書として日本代表に手交しこれに依り米國がよつて立つ根本原則を提示したのは當然の事と思ふ(一)對日文書は會談中提起された根本問題を闡明し他諸國政府の行動乃至言明より起つた紛糾を終熄せしめることを目的とするものである、米國政府は他の太平洋關係諸國に對して最初より會談の性質について當時通報してゐる

▲ハル長官の聲明重視 ニューヨーク【三】ハル長官の對日文書、ルーズヴェルト大統領の對日照會で米國側としては數日來の緊張も若干中だるみの態だつたが、ハル長官が三日突如型破りの相當強硬な言明を行つたことは上海、マニラ方面よりの極東情勢に關する種々な報道と併せて日米問題に再び一般關心の焦點となつた、ハル長官の言明に對してはワシントン官邊では今さら説明を加へるまでもなく明白だとして一切批評を避けてゐるがワシントンからは外交消息筋の見解としてハル長官の言明は日米外交調整の可能性に對し悲觀的見解の表明として重大視されてゐる旨報されてゐる、斯る見解は夕刊諸紙の報道振りにも良く反映され悲觀的の調子が濃くなつて來たことが目立つてゐる

對日照會問題で質問 ワシントン【三】ハル長官は三日の新聞記者團會見に於て別項の如く日米會談に關する詳細なる聲明を行つたが、次いでルーズヴェルト大統領の對日照會事項を中心に記者との間に一問一答あり、先づ「會談續行のためには極東に於ける諸情勢につ

き何等か修正を要するか」との意味の質問に對しては明答を避け問題に深入りはしなかつた、更に質問は一轉して太平洋防備問題に移り次の如き一問一答が行はれた  
問 シンガポール水域に於ける英國及びオランダの海軍力につき米國政府は通知を受けたか  
答 その點、海軍に照會したわけではないが通報はあつたものと思ふ  
問 日本の放送によれば米國は印度洋の英領コロンゴス、マルデイヴ、ニコーバ三島を租借したと言ふが如何  
答 これは事實ではないことを確信する、かゝる報道が流布されたときからその虚報であることを承知してゐた

極東戰爭の實は米にあり

ハリスト氏の時評  
サンフランシスコ【三】米國新聞界の長老ハリスト氏は三日當地エキザミナー紙の時評に於て要旨次の如く日米問題を論じてゐる  
「ワシントンでは東洋が戰爭になるかならぬかは日本に懸つてゐると言つてゐるがこれは眞實でない、米國の政策如何によるのである、支那は内亂を繰返し無秩序甚しい、そこを日本は滿洲と手を握り共産主義の脅威を除いた、これは謬りであるかも知れぬが米國もかつてニュー・メキシコ、アリゾナ、カリフォルニア、ネヴァダの諸州を同様にして手に入れた、ハル國務長官は極東に於ける米國の權益擁護を主張してゐるが、事實は滿洲國が成立してから治安は確立せられ前よりも追かに米國の良い顧客となつた、支那事變の發生以來米國は「負け犬に對する同情」で支那を擁護して來た、吾人は日本の

政策を承認することは出来ないがきればと認めてそのために米國が日本と戦はねばならぬといふことではない日本が米國に戦ひを挑んでゐると見るのは誤りである、米政府は極東權益擁護を主張してゐるが世界で第三番目の上顧客の日本との貿易を斷絶したのは米政府ではないか、日本は米國に何らさし出がましいことをせず脅威を與へてゐない、反對に米國が日本を脅威してゐるので、東洋の戰爭に米國が参加するとすればその責任は米國にあり日本にはない、米國が日、支兩國と通商を平常にし支那と日本のことは兩國に委せておけば明日にも平和は來る」

米大統領對策凝議

ワシントン【三】ルーズヴェルト大統領は四日午後ハル國務長官を招致、日米問題を中心に協議した外、ウォーレス、レイバソン上下兩院議長、下院民主黨院内總務マコーマツク氏、其他ヒル、ブルーム、ジョージ等議會領袖を集めて前後一時間半にわたり凝議した、大統領が以上議會首腦を招致したのは極東方面の事態に備へて議會との密接な協力を意識したものと見られるが消息筋は右につき大要次の觀測を下してゐる  
(一) 大統領は日米會談成否の重大時機に當り議會領袖を集めて日米交渉の推移についても一應の説明を與へた(二) 同時に萬一の場合に處して米國國防の擴充強化に邁進する必要あり、大統領は議會の協力を求めたと思はれる  
マコーマツク議員も以上協議内容の一部を確認、ホワイト・ハウス退出に當り次の如く語つた  
「本日の會談は極東情勢を全的に檢討し、米國の領土防衛並に我が死活に對する根本利益の擁護と睨み合せで協議したものである」

兩大使回答を齎す

ワシントン【三】野村、來栖兩大使は五日午前十一時(日本時間六日午前一時)國務省にハル長官を訪問ルーズヴェルト大統領よりの照會に對する帝國政府の回答を齎して二十分以内に互り會談した、かく短時間に齎す今次會談は専ら回答手交以外に出ぬものと解される、國務省當局も右會談後簡単に次の通り發表したに止る  
「日本兩大使はルーズヴェルト大統領の照會に對する回答を齎した、回答は何れ檢討されるであらうがこれに關する批判は一切ホワイト・ハウスに俟つることになつてゐる」  
一方ハル長官は帝國政府の回答接受と共に正午の記者團定例会見を取り止めて専心これを檢討した後午後一時大統領と午餐を共にし乍ら問題の對策につき凝議した、ハル長官は是のままホワイト・ハウスに留り午後二時よりの定例閣議に列席したが、閣議も亦本問題を中心としたものと思はれる

ハル長官を白筆館公表

ワシントン【三】ホワイト・ハウスは五日の日米會談で野村、來栖大使からハル國務長官へ帝國政府の對米回答があつた旨五日午後公表した但し發表に際しては何等の説明をも附加しなかつた  
▲兩大使多く語らず ワシントン【三】野村、來栖兩大使のハル長官訪問は丁度大統領と記者團會見が終つて間もない時刻であり、且つ今回の會談はルーズヴェルト大統領の照會に對する帝國政府の回答如何に關するもので會談の推移に重大影響があるとの觀測からホワイト・ハウスの會見を齎まして押しかけた記者團は國務省記者團と合し、ハル長官の部屋の前には五十數名の記者が待ち構へた、野村、來栖兩大使が午前十一時國務省に現はれるや早速質問の矢が振り向けられたが、兩大使は「會談は續行されたことと思ふ、今日は大統領の照會に對する回答を齎した」とのみ語り直ちにハル長官の部屋に姿を消した、この日は朝から久し振りの雨降りて殊に日米會談の行はれてゐる間は恐ろしい土砂降りで會談と大雨と結びつけて記者仲間には色々な諧謔が飛んだ、かくて兩大使は午前十一時廿五分會談を終へて出て來たが記者團の質問に對しては多く答へず帝國政府の回答について一切口を緘して語らなかつた、大統領の照會が極東に於ける諸情勢に關係あるところから記者團側より最近の右に關する報道は誇張がありはせぬかと質問したがこれに對し來栖大使は「そうだ余もそう思ふ」と答へた、その他來栖大使との一問一答の通り

問 次回會見はどうか  
答 ハル長官との今後の會見については別に豫定はない  
問 日本の回答は會談續行の基礎を提供したものとと思ふか  
答 余は知らない  
帝國政府の回答發表  
ワシントン【三】米大統領領秘書スチーヴン・アーリー氏は五日午後五時十分米政府の照會に對する帝國政府の回答を新聞記者團に發表した、右ホワイト・ハウスの發表には次の

註を附してゐるが、回答そのものについでは何らの註釋もつけられてない  
「大統領は本日午前日本大使よりハル長官に手交された文書全文をハル長官より受理した」

米責任轉嫁の工作愈々顯著

ワシントン【三三】日米會談は去る八月末、近衛メッセジの手交によつて開かれた太平洋問題處理の方策検討の後を受けて、去月十六日ワシントンに乗込んだ來栖大使が野村大使を補つて折衝、事態の急速解決に最善の努力を傾注して來たが相次ぐ米國側の暴露戰術に鑑み果して米國政府に於て太平洋平和確保の誠意があるかどうか甚だ疑問視されるに至つた、日米會談は來栖大使到着の翌十七日の第一次公式會談を最初として非公式會談二次、公式會談前後八つ、その間極めて困難な事情を藏しつつ帝國政府の隱忍自重方針を體する野村來栖兩大使の樽俎折衝により今日まで最悪の事態を喰ひ止めて來たがこの間米國政府は一面交渉一面牽制の策をとり所謂ABC D反樞軸諸國の言論を動員して對日強硬政策を放送するとともに最近は會談終結に備へて責任轉嫁の工作に汲々たる事情が歴然と看取される、第四次會談に於けるハル長官の對日文書手交、ウエルズ次官の對日照會等内容を相次いで明にし、最後に右照會に對する帝國政府の回答を従來の外交慣例を破つて發表したことは米國政府のかゝる態度を實證するに十分であり、ワシントンの於ても一般に右ホワイイト・ハントンの發表を以つてと對する悲觀材料を加へたものと

談に對する悲觀材料を加へたものと對する悲觀材料を加へたものと

談經過を綜合すれば次の通り

- △十一月十七日(第一次公式會談) 兩大使、ハル長官と會見、日米會談を開始
- △十一月十八日(第二次公式會談) 兩大使、ハル長官會見一般の問題討議
- △十一月十九日(第一回非公式會談) 兩大使、ハル長官會見
- △十一月二十日(第三次公式會談) 兩大使、ハル長官會談(續行)
- △十一月二十二日(第二回非公式會談) 兩大使、ハル長官會見、ABC D會議
- △十一月二十六日(第四次公式會談) 兩大使にハル長官より米國側の主張を文書にして手交舊來の基本原則堅持
- △十一月二十七日(第五次公式會談) 兩大使とルーズヴェルト大統領及ハル長官會見、右文書の趣意敷衍説明
- △十二月一日(六次公式會談) ルーズヴェルト大統領ウオームスプリングスより歸還しハル長官と協議
- △十二月二日(七次公式會談) 大統領の旨を發する照會を發す
- △十二月五日(八次公式會談) 大統領の照會を受けた旨を發表

六日の記者團會見において記者團側からルーズヴェルト大統領の照會に對する日本側の回答につき質問が出たのに對し回答はルーズヴェルト大統領が受取つてゐるから大統領に直接聞いてくれと一切言及するを避け大要左の如き一問一答を行つた

極東の緊迫せる事態は日本側の回答によつて幾分緩和されるかどうか、それに關する余の意見は以前と餘り變つてゐない  
こゝでハル長官は巧みに話題を米國とフィンランド、ルーマニア、ハンガリー三國との國交關係に轉じ「英國の對フィンランド、ルーマニア、ハンガリーの三國に對する戰爭狀態存在の宣言は米國外交代表の手を経て傳達されたがそれは英國が現在この三國に自國の外交代表を持たないためである」と述べた

華府沈黙を守る  
ワシントン【三六】ルーズヴェルト大統領の問合せに對する回答手交以來事態は表面平靜化してゐるが双方の立場を幾分と接近せしめたといふ現れも見ず六日は過ぎた恐らく七日日米交渉に關聯して之と言ふ動きもなく過ぎるであらう、此の間廿六日のハル長官の文書に對する日本側の回答が何れ到着し更に會談の機会があらうかと見られてゐるがそれが何時になるかと判明せず日米交渉の本筋は停頓狀態を續けてゐる感がある六日のハル長官と記者團との會見に於ては日米關係に對する數個の質問が出たがハル長官は殆んど沈黙を守

つた「日本の回答に依て緊張狀態が緩和されたと思はないか」との間に對しても之迄と變つた感じを持たぬと言ふ返事をなしたに止つた米國の態度は之を煎詰れば何れとも言質を與へない状態にあると言へるであらう

兩大使回答手交  
ワシントン【三七】野村、來栖兩大使は七日午後二時七分(日本時間午前四時七分)國務省を訪問ハル長官に日本側回答を手交した

財政・經濟

米國經濟週開展望  
ニューヨーク【三六】今週の米國財界は國內的には鐵道罷業の解決が好感されたが、日米交渉を中心とする國際情勢の動きに關心を集中し、證券市場においてもこれを反映して鐵道罷業解決が報せられた日に昂騰を示したただけで、概して不振に推移したなほ納稅期の接近とともに納稅關係の賣物が繼續して市場を壓迫してゐる、外國債は市況區々ながら、日本債は漸次恢復した

我回答にハル長官不滿  
ワシントン【三三】ハル國務長官は七日國務省を訪問せる野村・來栖兩大使に對し左の如く告げた  
「余の對日書翰に對する日本からの回答は不滿である」

米洲經濟週開展望  
ニューヨーク【三四】米國よりの輸入減退によつて一般消費物資の缺乏に悩む中南米の巨救策として米國政府はかつて優先的割當制を考究中であつたが、その第一歩として今回最も注意を惹いた、即ち國防資材優先割當局は本月十五日より向ふ一二年の對中南米輸出として錫總計二十一萬八千トンにイママークする旨發表した、右は經濟國防委員會の立案になるもので同會はかつて錫のみならず十數種類の商品に關し中南米の需給狀態を調査してゐたよつて今後他の商品についても同様の割當制が導入されるものと期待されてゐるなほリマよりの報道によればペルー議會は懸案の輸入關稅二割引上げ案を通過した、これは該入補填に充てるためのものであるといはれる

ワシントン【三三】米財務省は過般十二月第一週に十二億ドルの新規募債を行ふ旨發表して緊迫せる國際情勢と關聯して注目されてゐる、モゲンソン財務長官は一日新聞記者會見において右起債が或は行はれないかもしれないと言明した、なほ現在の日米關係の成行如何が右起債の成否を決定するのではないかと

に對し、モーゲンソー財務長官は「十二月第一週に起債を行ふとの過般の發表は別に海外情勢の新規發展を豫測したもては、また募債計畫が現在の日米關係の動向に影響を與へることは考へない」と言明、それ以上の説明を避けた

▲新起債十五億ドル ワシントン ▲米國財務省は三日豫て噂されてゐた十五億ドルの新規募債計畫を發表、明四日より實施することとなつた、なほこの内十億ドルは長期債、五億ドルは中期債によることとなつてゐる

英米蘭印共同對日通商封鎖

ニユーヨーク【三二】二日のジャーナル・オブ・コマース紙ワシントン電は日本が今後さらに積極的行動に出た場合、米國は樞軸と戦ひつゝ、他の諸國と共に日本に對する完全なる貿易封鎖の措置を講ずる用意ありと左の如く報じてゐる

「日米貿易は資産凍結によつて事實上杜絶に近いが、それでも毎月數百萬ドルの日本品が米國に輸入せられてゐる、しかも資産凍結令の運用に於いて、反樞軸國すべてが米國程嚴重であるとも信ぜられない、官憲筋の情報によれば日本が今後さらに積極的行動に出た場合米國としてとるべき措置は恐らく英、米、蘭印共同の對日貿易禁止であらう、ソ聯もこれに對しては道義的支持を與へるだらうが、少くともソ聯が最初からこれに加はるとはみられない、かゝる措置がとられた場合米國海軍は英、蘭印海軍と協力し、大西洋から戦艦を砲撃せしめ、日本周囲の海上交通路警戒の任に當ることとならう、なほかゝる措置は先づ大統領の行政命令が發動し、續いて國務、財務、海軍の各省がそれぞれ實行細目を規定する命令を發しこれにもとづいて實施されるであらう」

砂糖販賣割當制延長案 ワシントン【三二】米下院は一日日本末を以て満期となるべき現行砂糖販賣割當法を更に三ヶ年間延長し、同時に現産補償金を増額すべき案を可決これを上院に回附した、右案によれば國內砂糖の割當は増額されるが、フイリツピン糖及びキューバ糖の割當は僅かながら減額されることとなつてゐる、なほ同案に對してはルーズヴェルト大統領は反對の意見であるといはれる

國際錫統制五ヶ年延長

ニユーヨーク【三二】UP通信マニラ放送によれば國際錫統制委員會は一日コンミニニケをもつてボリグアイア、ペルー、チリ、蘭印、ニゲリア、マレー聯邦の諸國が委員會の提案せる錫統制期限の五ヶ年延長案および明年度の輸出割當量を受諾せしめ、たゞタイ國は未だ五ヶ年延長案を承認せず、また明年度の輸出割當量にも反對意向を表明してゐるが、委員會ではタイ國が反對を續ける場合はタイ國を除外して統制を續行する意向だといはれる

太平洋の海上保險料引上

ニユーヨーク【三二】アメリカ海保組合は情勢の緊迫にかんがみ本日から太平洋橫斷航路に對する積荷保險料率を一パーセントから一・七五パーセントに大巾引上げに決した旨發表した、同時にアメリカ航路に對しては米國船は二パーセントから一・七五パーセントに、外國船は三パーセントから二パーセントに引下げら

米國商品市場大混亂

ブエノスアイレス【三二】相次ぐ敗報の不安裡に開戦第二日を迎へた九日(六)のニユーヨーク諸商品市場は輸送路の混亂による物資拂底懸念か胡椒、クヒール等の定期取引は混亂甚しく一時的ながら取引中止をみた程である、一方シカゴ取引所においても騰勢頗る急で小麦、大豆は前日の引値を最高價格と定めて辛うじて混亂を防止した有様であつた、その他商品にあつては棉花相場騰勢顯著で砂糖市場は區々の値動きを示した

中南米諸國

大太平洋の危局と中南米の動向 メキシコ市【三二】太平洋の危機は愈々最後の段階に達し萬一最悪の事態の發生した場合中南米各國の動向は最も重視されることであるが、今回は前大戦當時と異り米國の中南米に對する政治的經濟的把握は遙かに強く且つ對日關係なる要素は前大戦では見られなかつたところで大勢において中南米諸國が早晩米國側と與みすることは免れ難く、たゞ各國の事情に應じその間に追隨の時期および程度の差が存するのみとみられる、而して右相違の生ずる理由としては經濟的および軍事的の二要素が指摘されうるであらう、即ち△第一は各國經濟事情の對米依存程度に歸因するもので比較的自給自足しうるものは對米追隨の時期が比較的遅くその程度も稀薄であらうが、對米依存量の大きなものはその時期程度が急速且つ緊密とならう△第二の要素としては米國の對日作戰上における各國の戰略的重要性に一般に太平洋に面する各國は米國の強壓下に持たされることは必至である、以上の二條件を基礎として今中南米各國の動向を推察するに大體左の如き四種類の範疇に分類することが可能である△第一經濟的にも軍事的にも對米依存性の最も強固にして米國と殆んどその行動を一致するもの例へばパナマ、キューバおよびメキシコ△第二、主として經濟的に對米依存し比較的容易に對米追隨するものグア

力 ナ ダ

加も樞軸國三國に宣戰 オタワ【三二】キング・カナダ首相は六日カナダもフィンランド、ハンガリー、ルーマニアの三國に對し六日夜半を期し宣戰を布告した旨發表

中南米諸國

テマラ、ホンヂユラス、ニカラグワサルバドル及びブラジルなど△第三主として軍事的理由より前者と同様對米協力するもの、コスタリカ、エクアドル、チリ、ペルー等△第四最も中立性の強いもの、アルゼンチン、ボリビア、コロンビア、ペネズエラ等

而してこれら諸國の對米協力が參戰にまで至るや否やの具體的基準は形式的にはハヴァナ宣言に求められるであらうが同宣言のいはゆる「米州の一國が他國より攻撃される場合あり殊にハワイ、グアム、比島などが攻撃された場合をも含むかどうかはデリケートな問題で中南米側としてはこれら極東の米領を出來れば除外したい意向をもつてゐるとしても結局は米國の解釋に追隨する他はなからざらう、從つて米國及び米領諸國が先づ攻撃を受けたとの口實を與へれば各國は容易に米國と共に同一行動を採り得る可能性が多いとみられる、しかし他方ハヴァナ宣言の名目立たなくとも第一群に屬するパナマ、キューバなどは米國の壓力に對して容易に即時參戰する事明瞭でありメキシコもまた最善の場合で國交斷絶、恐らくは開戦後二ヶ月以内に參戰するに至るであらうことは殆ど疑問の餘地がないとみられてゐる

近き米洲會議開催か サンチャゴ【三二】五日チリ外務高官筋から得た不確認情報に依ればアメリカ諸國は近くペルーの首府リマ乃至はアルゼンチンの首府ブエノスアイレスに會合し國際新情勢につき討議することとなつたといはれる

比較的容易に對米追隨するものグア

### 三浦公使以下龍田丸を歸國

メキシコ市【三・五】郵船龍田丸は来る十九日マンサニョに寄港することになった。三浦駐墨公使、佐藤書記官をはじめ三井、三菱、加藤商事その他各商社代表は同船で歸國することに決定した。

### ブラジル米教官團を招聘

リオデジャネイロ【三・三】ブラジル政府は米政府との間に陸軍及び航空教官招聘契約を了し、その結果ブラジルは現在の海軍教官團の外、陸、空を加へ三教官團を米國から迎へることとなつた。

### 伯政府、伊系航空社に運歴

ブエノスアイレス【三・三】今日まで歐洲、南米間唯一の連絡空路であつたイタリアのラチ航空社は二日附ブラジル政府から大西洋ベルナンブコ、リオデジャネイロ間の空路取消を命ぜられた。従来からも米國は同空路を目的にして同會社がリオデジャネイロ、ブエノスアイレス間の空路設置に多大の努力を拂ふのに對し邪魔してゐたが先般汎米航空社が大西岸に飛行場を設置することを許可されそれが米空軍の根據地になるに及んで益々これを問題とし更に對獨封鎖に拘られドイツと南米との貿易が依然同空路のため持續されてゐることはドイツの宣傳にもなる恐れがあるので致に米國がブラジルに強要して今回の措置を探らしめたものと考へられる。ドイツ系會社は三日社告を以つてラチ線は取敢へずベルナンブコに於てコンドル線と連絡するから歐米大陸の連絡

は從來通りと發表したが今後米國は同會社に油の問題を以つて迫ることは火をみるより明らかであり、兩大陸唯一の連絡線の運命も今や風前の灯である。

### 交戰國人の銀行引取監視

リオデジャネイロ【三・三】ブラジル政府は米洲以外の交戰國の法人及び自然人の銀行取引に對し、銀行監督局の事前許可を要する旨九日布告した。

### 新駐日亞國大使龍田丸で來任

ロサンゼルス【三・三】日本行便船を待つたため米國に滞在申だつた新駐日亞國ゼンチン大使アルベルト・M・カンヂオチ氏はロサンゼルス出帆の龍田丸で赴任することに決定した。

### 亞國の互米氣運濃厚

ブエノスアイレス【三・三】米洲大統領會議及び外相會議開催についてアルゼンチン官邊では一切音明を避けてゐるがグンデイアン・チリ外相が「米洲共同防衛及び戰爭を米大陸に及ぼさざる様にするためには今日程斯る會議の必要なこととはない」と言つてゐるのを見てもチリ政府が主動者であることは確實で、五日夜ガラルド・アルゼンチン駐劄チリ大使は長時間に亘りジニアスアルゼンチン外相と會談した。然し舞臺裏に米國のあることは云ふまでもなく凡ゆる機會に米國の羈絆を脱せんとするアルゼンチンを引き歩めんとするアルゼンチンを引き歩めんとするのつびきならぬ言辭を取らんとするのではないかとさへ云はれだつてゐる。一方アルゼンチン國內各州では流血の選舉が行はれつつあり、

現政府は英米系のアクシオン・アルヘンチナ派の全國的集會に大彈壓を加へてこれを禁止し嵐の如き非立憲呼ばはりの中に敢然起つて近くは同黨を解散する肚を決めたといはれ、現政府は英米が包圍政策で壓迫を加つれば加へるほどの反抗心は燃えつつある。

### 英、伊藤忠を黒表に附加

ブエノスアイレス【三・三】ブエノスアイレスの英國大使館は去る廿九日伊藤忠商事をブラツクリストに加へたことを發表した中南米を通じて邦人會社が英國のブラツクリストに加へられたのは最初のことである。この結果伊藤忠との間にコロンビア向け積荷を豫約せるジョンソン商會は二日契約破棄を申入れて來た。

## 編輯後記

☆本號から新に編輯後記を設けることにした。

の談話室として利用して行きたい。☆一報また一報、凡そ日本人として皇軍の赫々たる武功に血を湧かさぬものはあるまい。今や世界の目と耳はラジオと新聞に集中してゐる。刻々のニュースは大東亞戰爭を戦ひ抜く國民の總意の原動力となり、總力戰の針路は、一定の時間的距離から眺めたニュースから導き出される。

☆我國唯一のニュース専門誌たる本誌こそ、世界史の轉換を印する生きた歴史そのものである。この千歳一遇の好機に生きる幸を喜ぶと共にこの光榮ある體験を後世に傳へることはまた我々の義務であらう。極めて地味な仕事であつても「旬報」の負ふ役割は益々重である。従來と雖もこの使命を充分に果たすために努力して來たのであるが、今回更に編輯の陣容を新しく編成し内容の正確と充實を期することにした。

☆この點次號に於て更に説明するが敢えず本號から戰況に關し分類を改めたことをお断りしたい。即ち、初に「世界戰況」の欄を置き大東亞戰爭と歐洲戰況を之に收めた。支那事變は素より之に含まれる。國外は「東亞」「歐米」の二つとし、戰況を除く各國の情勢をそれ／＼配置した。今次の對英米決戦に對應したものである。

昭和十六年十二月十八日印刷本  
昭和十六年十二月二十日發行  
**同盟旬報**  
(毎月三回發行)  
〔定 價〕  
内 一部 四十錢(送料二錢)  
半年分前金 七圓(送料共)  
一年分同 十四圓(送料共)  
外海 半年分前金 九圓(送料共)  
一年分同 大圓(送料共)

編輯發行 杉田才一  
東京市京橋區淺草三丁目十二番地一  
印刷所 株式會社大倉印刷所  
東京市東區板橋西七丁目一番地  
發行所 法人同盟通信社  
東京市神田區淡路町二ノ九  
配給元 日本出版配給株式會社

同盟通信社發行刊物に關する御用はすべて左記宛に御願ひします。  
東京市麹町區日比谷公園 市政會館内  
振替貯金口座 東京三五八〇〇番  
法人同盟通信社出版部  
同盟旬報編輯用 銀座(57) 六〇七九  
同盟旬報編輯用 銀座(57) 六〇七八  
同盟旬報編輯用 銀座(57) 一九八  
營業用 銀座(57) 〇三九六

電話用專  
同盟旬報編輯用 銀座(57) 六〇七九  
同盟旬報編輯用 銀座(57) 六〇七八  
同盟旬報編輯用 銀座(57) 一九八  
營業用 銀座(57) 〇三九六

# 報週濟經際國

號日三十月二十

號日十二月二十

☆「同盟」の世界通信網に基く潑刺たる國際情報！  
 ☆「同盟旬報」姉妹週刊誌（大正九年一月創刊）

## 大東亞戰爭への進軍譜

新秩序建設外交一年—支那事變と新興支那—政治經濟の決戰體制

## 太平洋圏の素描

米海軍基地ハワイ—日米決戰と比島の運命—佛領インド支那の近狀—新秩序に邁進する泰—マレービルマの經濟價值—米軍專基地關領インド—戰爭に捲ける濠洲—新西關の政治經濟  
 明年度一般會計豫算の概要

## 米國極東政策の解剖

## 歐洲戰局現段階の展望

長期化の見透し—米國の援英—援蘇—獨逸の抗戰能力—英國の耐戰餘力—蘇聯と國防資源  
 英國の石油危機—支那奥地の旅  
 農業團體の再編成進展

毎週土曜日發行 B5判 約八〇頁  
 一部三〇錢（送一錢）一年一四圓五〇錢（送共）

## 昭和十七年

☆轉換世界史の活記録!!  
 ☆決戰日本の國勢標識!!

對英米決戰の火蓋は切られた。今こそ一億熱火となつて總進軍の秋皇國の蔭替は實に我綜合國力の發揮如何にかゝる。この時に當り世界維新の陣頭に巨歩を進むる祖國日本の總力を科學的に把握するの要益々大である。本書はこの要求に答ふべく「同盟」の世界大通信網と完備せる調査機構を總動員して成る一大綜合年鑑である。動亂世界の姿を生々と記録し、我國勢をあらゆる角度から許す限りの計數を驅使し、綜合的に窺はしめるものとしては他に比類すべきものがない。新らしき歴史を創造する基礎資料たると共に家庭必備の日常辭典としても敢へて學校圖書館會社事務所は勿論全國民の必備を薦む。

# 同盟時局新鑑

社團 同人  
 同人通信社編纂  
A5判上製 八〇〇頁  
 定價二、〇〇〇 送、三三

社信通盟同 社團 同人  
 會政市・谷比日・町總・京東  
 番〇〇八五三東京 替振



昭和二十六年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

法人同盟通信社  
東京市京橋區銀座西七丁目一番地  
電話代金部電話三三二二番  
廣告部電話三三八〇番



# 體力の増強と

# 栄養の補給に

## アミノ酸とビタミンB

ホリタミンは牛乳蛋白を消化したアミノ酸にビタミンBを加えたものですから胃腸の弱つた人にも適するは勿論、更に積極的に食欲をすゝめ、食物の消化吸収をよくします。

しかもアミノ酸は不可欠の栄養源ですから、のむだけ栄養をたかめ、一方また獨特の体細胞賦活作用によつて抵抗力を強くし、健康を増進します。

栄養不良、産前産後、食慾不振、精力減退、虚弱小兒等の人に好適す

☆甘美味の液劑 一五瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦

# 体力強化

# ホリタミン

町修道市阪大 店商衛兵長田武 元賣販手一  
通上堀市阪大 社會式株學化養榮田武 元賣發造製